第 49 回 (2020 年度)
九州臨床検査精度管理研究会
報　　告

九州臨床検査精度管理研究会

九州臨床検査精度管理研究会

会　長	康 東天	九州大学大学院医学研究院臨床検査医学分野 教授
理　事	髙橋 尚彦	大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座 教授
	岡山 昭彦	宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野 教授
	松井 啓隆	熊本大学大学院生命科学研究部　臨床病態解析学分野 教授
	松永 彰	福岡大学医学部臨床検査医学講座 教授
	末岡 榮三朗	佐賀大学医学部臨床検査医学講座 教授
	橋口 照人	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科血管代謝病態解析学 教授
	中島 収	久留米大学病院 臨床検査部 部長・教授
	竹内 正明	産業医科大学病院 臨床検査・輸血部 部長・診療教授
	栁原 克紀	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野 教授
	前田 士郎	琉球大学大学院医学研究科先進ゲノム検査医学講座 教授
	西浦 明彦	一般社団法人 福岡県臨床衛生検査技師会 会長

研究会各部門委員会名簿

生化学部門

委 員 長	康 東天	九州大学		
解析委員	堀田 多恵子	九州大学病院	吉田 真紀	飯塚病院
	渡邉 久美子	〃	緒方 良一	宮崎大学医学部附属病院
	酒本 美由紀	〃	山内 恵	琉球大学病院
	川満 紀子	〃	濱野 貴磨	長門記念病院
	池田 勝義	熊本保健科学大学	新開 幸夫	佐賀県医療センター好生館
	山内 露子	熊本大学病院	臼井 哲也	長崎大学病院
	比嘉 幸枝	産業医科大学病院	菖蒲 巧	JCHO 諫早総合病院
	井上 賢二	久留米大学病院	藤波 清香	福岡大学病院
	生田 幹博	福岡大学筑紫病院	木下 美佐栄	福岡大学病院

血清部門

委 員 長	橋口 照人	鹿児島大学		
解析委員	楢原 真二	熊本保健科学大学	江頭 弘一	久留米大学病院
	髙手 恵美	鹿児島大学病院	坂本 徳隆	福岡市民病院

微生物部門

委 員 長	栁原 克紀	長崎大学		
解析委員	松田 淳一	長崎大学病院	川上 洋子	産業医科大学病院
	松尾 龍志	NHO 佐賀病院	徳重 智絵美	福岡大学病院
	山本 景一	熊本大学病院		

第 49 回　九州臨床検査精度管理研究会

○ 緒言 3
○ 精度管理調査の概要 4
○ 調査項目一覧表 5
○ 各項目別解析
（免疫血清項目別解析）
イムノアッセイ 8
ＨＢｓ抗原、ＨＣＶ抗体、梅毒検査 42
輸血関連検査（不規則抗体） 50
（生化学項目別解析）
目標値の設定について 75
グルコース（Ｇｌｕ） 90
クレアチニン（Ｃｒ） 100
尿酸（ＵＡ） 108
尿素窒素（ＵＮ） 115
総ビリルビン（ＴＢ） 123
直接ビリルビン（ＤＢ） 131
無機リン（ＩＰ） 137
血清鉄（Ｆｅ） 143
カルシウム（Ｃａ） 149
マグネシウム（Ｍｇ） 157
ナトリウム（Ｎａ） 162
カリウム（Ｋ） 168
クロール（Ｃｌ） 174
総蛋白（ＴＰ） 180
アルブミン（Ａｌｂ） 187
総コレステロール（ＴＣ） 194
ＨＤＬ－コレステロール（ＨＤＬ－Ｃ） 201
ＬＤＬ－コレステロール（ＬＤＬ－Ｃ） 209
中性脂肪（ＴＧ） 216
アルカリ性フォスファターゼ（ＡＬＰ） 223
γ-グルタミルトランスフェラーゼ（γ-ＧＴ） 229
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ（ＡＳＴ） 235
アラニンアミノトランスフェラーゼ（ＡＬＴ） 242
クレアチンキナーゼ（ＣＫ） 249
アミラーゼ（ＡＭＹ） 255
乳酸脱水素酵素（ＬＤ） 263
コリンエステラーゼ（ＣｈＥ） 270
蛋白分画 276
ＣＲＰ 283
Ｃ３ 290
Ｃ４ 294
ＩｇＧ 298
ＩｇＡ 302
ＩｇＭ 306
リウマトイド因子（ＲＦ） 310

ＨｂＡ１ｃ 315
ＰＴ、ＡＰＴＴ、Ｆｉｂ 322
尿検査 345
血球数算定 359
（生化学　項目別統計表）
総括統計表（基本統計量）見方 415
コード表（生化学） 416
項目別総括統計表 423
（微生物項目別解析）
試料 25 432
試料 26 436
試料 27 440
試料 28 445
微生物部門施設報告一覧 452
（生理検査項目別解析）
生理機能検査部門フォトサーベイ 466

2020年度九州臨床検査精度管理研究会報告書の刊行にあたって

九州臨床検査精度管理研究会
会長　康　東天

会長　康　東天

2020年度の精度管理の報告の解析結果をまとめた成果報告書を上梓することができました。今年度は精度管理の解析にあたって、これまで解析に使っていたソフトウェアを時代に合わせるべく試みたリニューアルに問題が生じ、昨年に引き続き、解析委員の皆様に多くの不便と困難おかけしましたが、何とか無事に終了することが出来ました。新型コロナ感染により本来業務が多忙を極めた悪条件の中で、本精度管理に参加していただいたすべての施設の関係者および解析に多くの時間と労力と注がれたすべての解析委員の方々にお礼を申し上げます。更にこの解析結果を踏まえた報告会は、初めてオンデマンドで配信する予定にしています。これも今の状況下ではやむを得ない事とは言え、参加施設の皆様と同じ会場に一堂に集まり、一体感を持って報告会が開催できないのは大変残念です。しかし、今後の運営の在り方に多くの示唆を与えてくれる側面もあるだろうと前向きに考えたいとも思っています。例年と変わらぬ数多くの参加をお待ちしております。

精度管理参加施設の評価法に関しても、毎年解析委員会メンバーによる熱心な討議が行われ、評価方式の変更を行っています。こうした工夫により個々の施設評価もより適正に行えるようにしている外部精度管理は日本において九州臨床精度管理研究会のみです。このような取り組みは本外部精度管理が「研究会」であるからこそ出来ることであると考えています。単に評価法の変更だけでなく、様々な角度から精度の向上について討論も重ねています。今後も解析委員や施設の意見を踏まえて新しい取り組みに努めていく所存です。

臨床検査精度管理への関心と必要性はますます高まっています。現在九州臨床検査精度管理研究会は活動そのものの在り方も模索しています。参加施設数の増加や解析項目の拡大等を図り、さらなる九州の臨床検査の精度向上に寄与していきたいと思っています。解析委員、参加施設の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

令和3年 2 月 8 日

第 49 回　精度管理調査の概要

I.　年間計画

2020 年	4 月～7 月	生化学部門プール血清収集
	5 月～6 月	各部門打合せ
	6 月	参加募集開始
	8 月中旬	試料作成
	9 月 1 日	試料配布
	2 日～11 日	試料測定（参加施設）
	9 月 13 日	回答締め切り
	9 月～	回答データ処理
	10 月～	データ解析
	12 月	生化学部門　解析委員会
2021 年	1 月	参加証明書郵送
	2 月～	解析報告公開 （当研究会 Web サイトにて）

II. 参加状況

県別	参加施設数
福岡	217
佐賀県	6
長崎県	10
熊本県	4
大分県	5
宮崎県	2
鹿児島県	5
沖縄県	3
メーカー	21
計	273

施設別	参加施設数
大学病院	18
官公立病院	37
私立病院	155
医師会立検査センター	9
私立検査センター	33
メーカー	21
計	273

Ⅲ.　試料の作製

項　目	試料数
生化学検査	2
ＣＲＰ／免疫グロブリン／ＲＦ	3
蛋白分画	1
血算	1
ＨｂＡ１ｃ	2
尿	2
凝固	2
梅毒	2
ＨＢｓ抗原/ＨＣＶ抗体	2
輸血／凝集判定	2
イムノアッセイ	2
微生物	3
計	24

試料 1、3　：生化学検査用
　１．九州ロットＬ（福岡県臨床検査技師会提供）
　３．九州ロットＨ（福岡県臨床検査技師会提供）

試料 5, 8　：ＨｂＡ１ｃ検査用

試料 6　：蛋白分画検査用

試料 9, 10　：尿検査用

試料 12, 13, 14：
ＣＲＰ／免疫グロブリン／ＲＦ検査用

試料 15, 16　：イムノアッセイ検査用

試料 21, 22　：輸血/凝集判定検査用

試料 26, 27, 28　：微生物検査用

試料 31, 32　：凝固検査用

試料 34　：血球数算定用

試料 41, 42　：梅毒検査用（ヒトプール血清）

試料 43, 44　：ＨＢｓ抗原/ＨＣＶ抗体検査用

◎　調査項目一覧表　（1）

調査項目		試料番号										
		1	3	5	6	8	9	10	12	13	14	34
		凍結液状	凍結液状	全血	液状	全血	凍結液状	凍結液状	液状	液状	液状	全血
1	Glu	○	○									
2	TC	○	○									
3	HDL-C	○	○									
4	LDL-C	○	○									
5	TG	○	○									
6	Cr	○	○									
7	UA	○	○									
8	UN	○	○									
9	TB	○	○									
10	DB	○	○									
11	IP	○	○									
12	Fe	○	○									
13	Ca	○	○									
14	Na	○	○									
15	K	○	○									
16	Cl	○	○									
17	Mg	○	○									
18	ALP	○	○									
19	γ-GT	○	○									
20	AST	○	○									
21	ALT	○	○									
22	CK	○	○									
23	AMY	○	○									
24	LD	○	○									
25	ChE	○	○									
26	TP	○	○									
27	Alb	○	○									
28	蛋白分画	○			○							
29	血算					○						○
30	尿						○	○				
31	HbA1c			○		○						
32	CRP								○	○	○	
33	IgG								○	○	○	
34	IgA								○	○	○	
35	IgM								○	○	○	
36	C3								○	○	○	
37	C4								○	○	○	
38	RF								○	○	○	

◎　調査項目一覧表　（2）

調査項目		試料番号													
		15	16	21	22	26	27	28	31	32	41	42	43	44	51
		凍結液状	凍結液状	血液	血液	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	液状	液状	凍結乾燥	凍結乾燥	全血
40	HBs												○	○	
41	HCV												○	○	
42	梅毒TP										○	○			
43	CEA	○	○												
44	AFP	○	○												
45	CA19-9	○	○												
46	CA125	○	○												
47	PSA	○	○												
48	TSH	○	○												
49	freeT3	○	○												
50	freeT4	○	○												
51	インスリン	○	○												
52	β2-M	○	○												
53	IgE	○	○												
54	フェリチン	○	○												
55	輸血			○	○										△
56	微生物　分離同定					○	○								
57	微生物　感受性							○							
58	PT								○	○					
59	APTT								○	○					
60	Fib								○	○					
61	心電図														

［免疫血清項目］

項　目　別　解　析

イムノアッセイ

福岡市民病院　坂本　徳隆

本年度の調査も

腫瘍マーカー5 項目

CEA

AFP

CA19-9

PSA

CA125

甲状腺関連 3 項目

TSH

FreeT3

FreeT4

ホルモン他として

インスリン

β 2-マイクログロブリン

IgE

フェリチンの 4 項目を調査対象とした。

本年度は、評価区分での SDI を項目別の一覧表に記載した。

各論における双値図は、メーカー報告値を含む描画とした。

解析は、報告された測定方法

蛍光酵素免疫法

ラテックス比濁法

化学発光免疫法

化学発光酵素免疫法

電気化学発光免疫法

酵素誘導化学発光免疫法の分類及び分析機器、メーカー名、試薬名等を参考に分類し行った。一部未記入、不一致で解析できない組み合わせもあった。

例年通り、各メーカーに参加いただき、メーカー報告値を目標値とした。

今年度も、目標値±10%以内を“評価 A”、±20%以内を“評価 B” 、±30%以内を“評価 C” 、±30%超過を“評価 D”とした。メーカーの報告値が無い分類に関しては、評価が出来ないため“評価－”とした。

また、本年度はシステム処理の関係で、項目毎のバイアスは、評価区分単位で目標値からの偏りとして実数で記載している。

1. 参加施設数

下表のとおり、12 項目で 107 施設、941 項目の報告があった。

表 1　参加施設数推移

年度＼項目	CEA	AFP	CA19-9	PSA	CA125	TSH	FT3	FT4	インスリン	βMG	IgE フェリチン
2010	85	83	81	77		82	74	82	50	35	37	64
2011	105	103	99	99		101	87	100	67	40	39	78
2012	97	95	91	90	44	93	78	92	58	35	34	70
2013	94	91	90	90	45	92	78	92	55	35	31	72
2014	93	90	90	88	45	92	76	92	56	31	35	75
2015	91	88	88	85	44	92	75	92	51	31	37	79
2016	96	93	95	93	47	99	79	98	52	31	36	82
2017	94	91	94	91	50	97	78	96	54	35	41	82
2018	95	92	93	93	48	99	75	100	56	29	37	85
2019	100	96	97	97	48	106	77	106	55	33	36	90
2020	96	90	92	93	47	100	71	100	54	31	34	87

表 2　県別参加施設数　（前年比）

	報告数
福岡県	71(−1)
佐賀県	4(0)
長崎県	5(0)
熊本県	3(+1)
大分県	4(−1)
宮崎県	2(−1)
鹿児島県	3(−2)
沖縄県	2(+1)
メーカー	13(0)
計	107(−3)

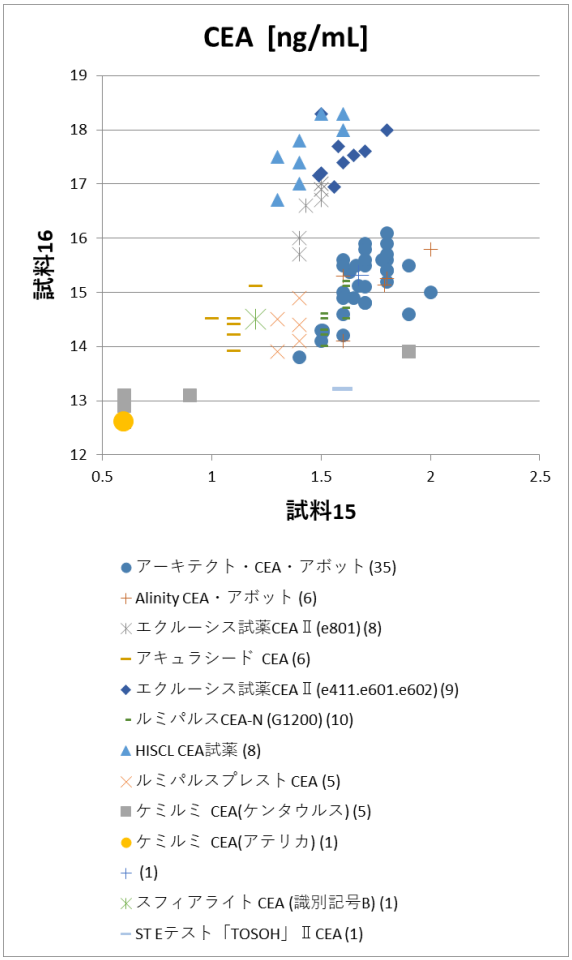
2. 使用されている方法

表 3 のとおり、FEIA は 17 件 1.9%、LAIA は 83 件 9.3%、CLIA は 382 件 42.7%、CLEIA は 239 件 26.7%、ECLIA は 173 件 19.4%であった。施設からの報告に未記入や誤記入と思われる入力が有ったため、この表では総数が 894 となっている。

表 3　採用方法（メーカー報告値含む）

方法		メーカー・試薬	数　率
FEIA	17	東ソー	15 (1.7%)
	1.9%	ｲﾑﾉｷｬｯﾌﾟ	2 (0.2%)
LAIA	83	栄研	7 (0.8%)
	9.3%	関東化学	1 (0.1%)
		極東	3 (0.3%)
		デンカ生研	28 (3.1%)
		LSI	4 (0.4%)
		和光	19 (2.1%)
		ニットーボー	14 (1.6%)
		BML	1 (0.1%)
		シマ研究所	1 (0.1%)
		不明	5 (0.6%)
CLIA	382	アーキテクト	316 (35.3%)
	42.7%	ケンタウルス	40 (4.5%)
		不明	26 (2.9%)
CLEIA	239	シスメックス	59 (6.6%)
	26.7%	イムライズ	2 (0.2%)
		ルミパルス	113 (12.6%)
		スフィアライト	18 (2.0%)
		アキュラシード	46 (5.1%)
		AIA	1 (0.1%)
ECLIA	173	エクルーシス	173 (19.4%)
	19.4%		
計	894		

3 CEA

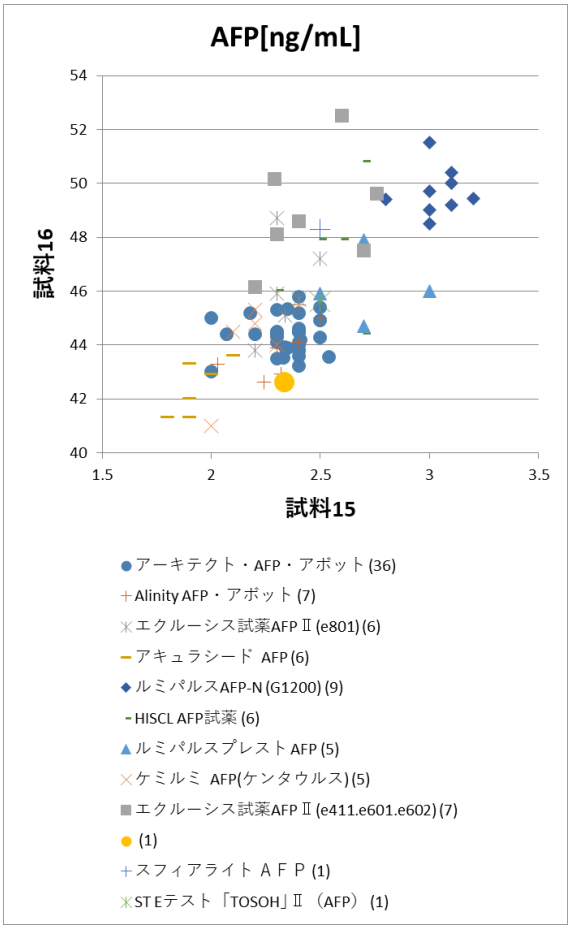


97 施設の回答を得た。

CEA		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity CEA・アボット	6.2%	6	1.76	2	1.6	0.17	9.5%	15.22	15.8	14.1	0.61	4.0%
HISCL CEA試薬	8.2%	8	1.44	1.6	1.3	0.12	8.3%	17.63	18.3	16.7	0.58	3.3%
ST Eテスト「TOSOH」 Ⅱ CEA	1.0%	1	1.60					13.20				
アーキテクト・CEA・アボット	36.1%	35	1.70	2.08	1.4	0.14	8.5%	15.16	16.1	13.8	0.60	4.0%
アキュラシード CEA	6.2%	6	1.10	1.2	1	0.06	5.7%	14.43	15.1	13.9	0.40	2.8%
エクルーシス試薬CEA Ⅱ (e411, e601, e602)	9.3%	9	1.60	1.8	1.49	0.10	6.5%	17.54	18.3	16.94	0.43	2.4%
エクルーシス試薬CEA Ⅱ (e801)	8.2%	8	1.47	1.5	1.4	0.05	3.2%	16.60	17	15.7	0.49	3.0%
ケミルミ CEA(アテリカ)	1.0%	1	0.60					12.60				
ケミルミ CEA(ケンタウルス)	5.2%	5	0.92	1.9	0.6	0.56	61.2%	13.12	13.9	12.6	0.48	3.7%
スフィアライト CEA (識別記号B)	1.0%	1	1.20					14.50				
スフィアライト CEA 試薬カセット (B)	1.0%	1	1.20					14.50				
ルミパルスCEA-N (G1200)	10.3%	10	1.54	1.6	1.5	0.05	3.4%	14.54	15.2	14	0.38	2.6%
ルミパルスプレスト CEA	5.2%	5	1.36	1.4	1.3	0.05	4.0%	14.36	14.9	13.9	0.38	2.7%
不明	1.0%	1	1.67					15.31				
総施設	100.0%	97	1.52	2.08	0.6	0.29	19.1%	15.39	18.3	12.6	1.36	8.8%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

4 AFP

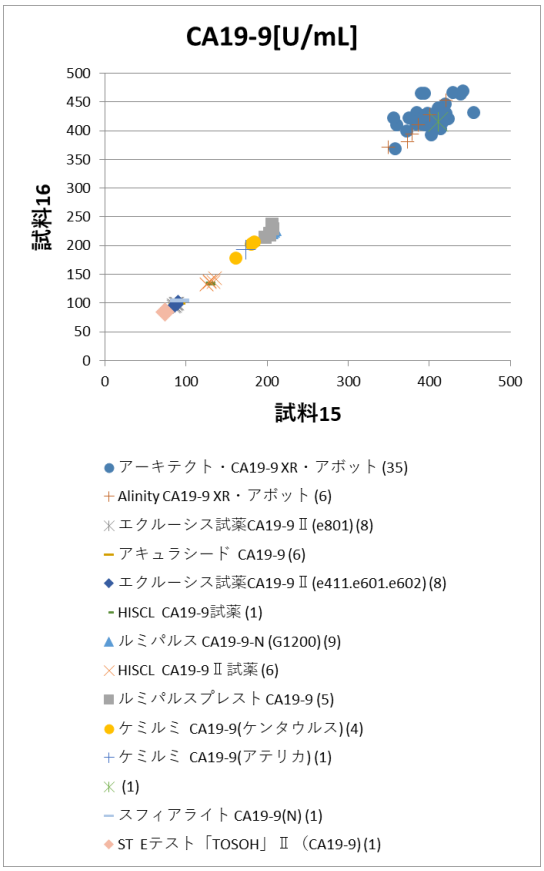


91 施設の回答を得た。

AFP		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity AFP・アボット	7.7%	7	2.31	2.5	2.03	0.15	6.5%	43.90	45.5	42.61	1.06	2.4%
HISCL AFP試薬	6.6%	6	2.52	2.7	2.3	0.18	7.3%	47.48	50.8	44.4	2.16	4.5%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)	1.1%	1	2.50					45.60				
アーキテクト・AFP・アボット	39.6%	36	2.34	2.54	2	0.13	5.4%	44.27	45.8	43	0.69	1.6%
アキュラシード AFP	6.6%	6	1.93	2.1	1.8	0.10	5.3%	42.40	43.6	41.3	1.01	2.4%
エクルーシス試薬AFP Ⅱ (e411, e601, e602)	7.7%	7	2.46	2.76	2.2	0.22	9.0%	48.94	52.5	46.15	2.05	4.2%
エクルーシス試薬AFP Ⅱ (e801)	6.6%	6	2.34	2.5	2.2	0.10	4.4%	46.07	48.7	43.8	1.70	3.7%
ケミルミ AFP(ケンタウルス)	5.5%	5	2.16	2.3	2	0.11	5.3%	43.92	45.3	41	1.70	3.9%
スフィアライト ＡＦＰ	1.1%	1	2.50					48.30				
スフィアライト ＡＦＰ 試薬カセット	1.1%	1	2.50					48.30				
ルミパルスAFP-N (G1200)	9.9%	9	3.03	3.2	2.8	0.11	3.7%	49.68	51.5	48.5	0.88	1.8%
ルミパルスプレスト AFP	5.5%	5	2.72	3	2.5	0.18	6.6%	46.42	47.9	44.7	1.32	2.8%
不明	1.1%	1	2.34					42.58				
総施設	100.0%	91	2.42	3.2	1.8	0.29	12.0%	45.53	52.5	41	2.48	5.4%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

5 CA19-9

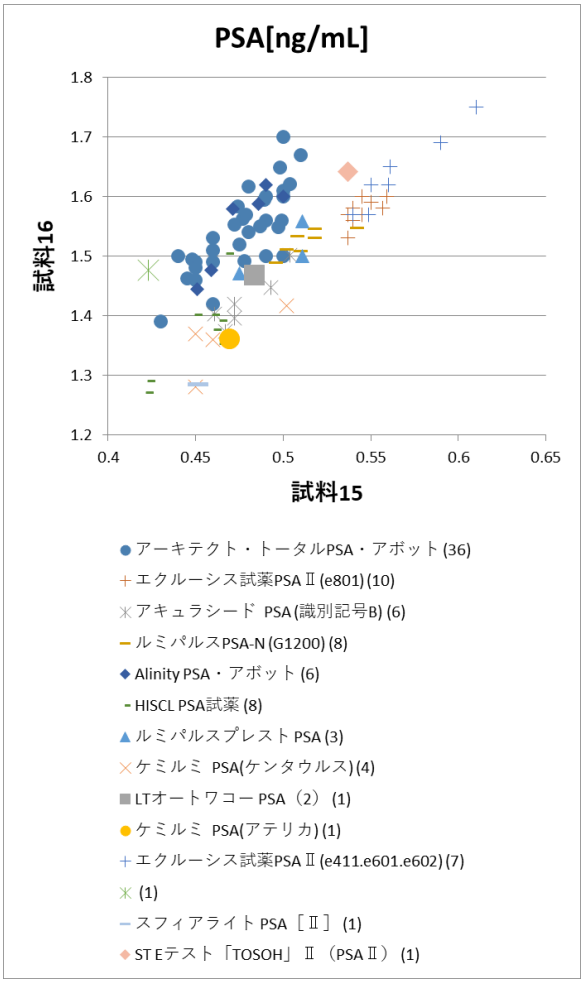


93 施設から回答を得た。例年どおり試薬間差が大きな項目である。

CA19-9		試料15						試料16					
	U/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity CA19-9 XR・アボット	6.5%	6	384.67	420.7	349	24.50	6.4%	406.18	452.98	371	30.84	7.6%
HISCL CA19-9Ⅱ試薬	6.5%	6	129.67	135.8	125	4.24	3.3%	136.53	143.5	132.4	4.01	2.9%
HISCL CA19-9試薬	1.1%	1	125.00					133.00				
ST Eテスト「TOSOH」 Ⅱ (CA19-9)	1.1%	1	74.10					84.90				
アーキテクト・CA19-9 XR・アボット	37.6%	35	399.32	455	356	23.93	6.0%	423.53	469.4	368	23.73	5.6%
アキュラシード CA19-9	6.5%	6	88.67	90.8	86.3	1.83	2.1%	98.37	101.7	94.6	2.53	2.6%
エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e411.e601.e602)	8.6%	8	87.49	90	83.3	2.26	2.6%	98.27	103	92.6	3.50	3.6%
エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)	8.6%	8	86.59	89.4	84.3	1.79	2.1%	97.11	99.8	93.3	2.17	2.2%
ケミルミ CA19-9(アテリカ)	1.1%	1	173.60					192.50				
ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)	4.3%	4	176.80	184.5	161.5	10.38	5.9%	197.58	206.7	178.5	12.87	6.5%
スフィアライト CA19-9(N)	1.1%	1	93.40					103.60				
スフィアライト CA19－9（N）試薬カセット	1.1%	1	93.40					103.60				
ルミパルス CA19-9-N (G1200)	9.7%	9	202.51	209.7	198	4.30	2.1%	223.19	227.5	220.3	2.29	1.0%
ルミパルスプレスト CA19-9	5.4%	5	203.18	207	197	3.90	1.9%	224.10	237	215	8.86	4.0%
不明	1.1%	1	411.06					414.87				
総施設	100.0%	93	252.72	455	74.1	138.30	54.7%	270.81	469.4	84.9	143.95	53.2%

項目全体では系統誤差が大きい項目であるが、同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

6 PSA

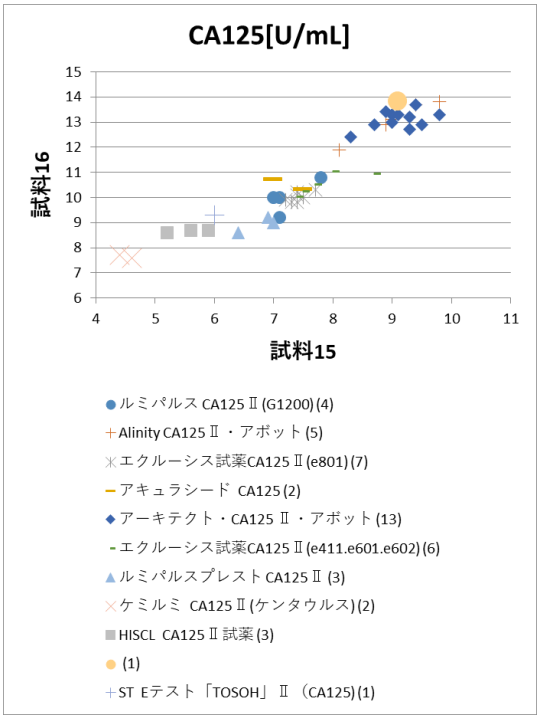


95 施設から回答を得た。

PSA		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity PSA・アボット	6.3%	6	0.48	0.5	0.451	0.02	4.0%	1.55	1.62	1.444	0.07	4.7%
HISCL PSA試薬	8.4%	8	0.45	0.468	0.422	0.02	4.1%	1.37	1.503	1.27	0.07	5.3%
LTオートワコー PSA (2)	1.1%	1	0.48					1.47				
ST Eテスト「TOSOH」 Ⅱ (PSAⅡ)	1.1%	1	0.54					1.64				
アーキテクト・トータルPSA・アボット	37.9%	36	0.48	0.51	0.43	0.02	4.7%	1.54	1.7	1.36	0.08	5.1%
アキュラシード PSA (識別記号B)	6.3%	6	0.48	0.504	0.461	0.02	3.5%	1.42	1.502	1.373	0.05	3.2%
エクルーシス試薬 PSAⅡ v2	1.1%	1	0.53					1.54				
エクルーシス試薬PSAⅡ(e411.e601.e602)	7.4%	7	0.57	0.61	0.54	0.03	4.4%	1.64	1.75	1.57	0.06	4.0%
エクルーシス試薬PSAⅡ(e801)	10.5%	10	0.55	0.559	0.537	0.01	1.4%	1.58	1.6	1.53	0.02	1.3%
ケミルミ PSA(アテリカ)	1.1%	1	0.47					1.36				
ケミルミ PSA(ケンタウルス)	4.2%	4	0.47	0.502	0.45	0.02	5.3%	1.36	1.417	1.28	0.06	4.2%
スフィアライト PSA［Ⅱ］	1.1%	1	0.45					1.28				
スフィアライト PSA［Ⅱ］試薬カセット	1.1%	1	0.45					1.28				
ルミパルスPSA-N (G1200)	8.4%	8	0.51	0.542	0.485	0.02	3.3%	1.51	1.546	1.455	0.03	2.1%
ルミパルスプレスト PSA	3.2%	3	0.50	0.511	0.475	0.02	4.2%	1.51	1.559	1.471	0.04	3.0%
不明	1.1%	1	0.42					1.48				
総施設	100.0%	96	0.49	0.61	0.422	0.04	7.9%	1.51	1.75	1.27	0.10	6.7%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

7 CA125

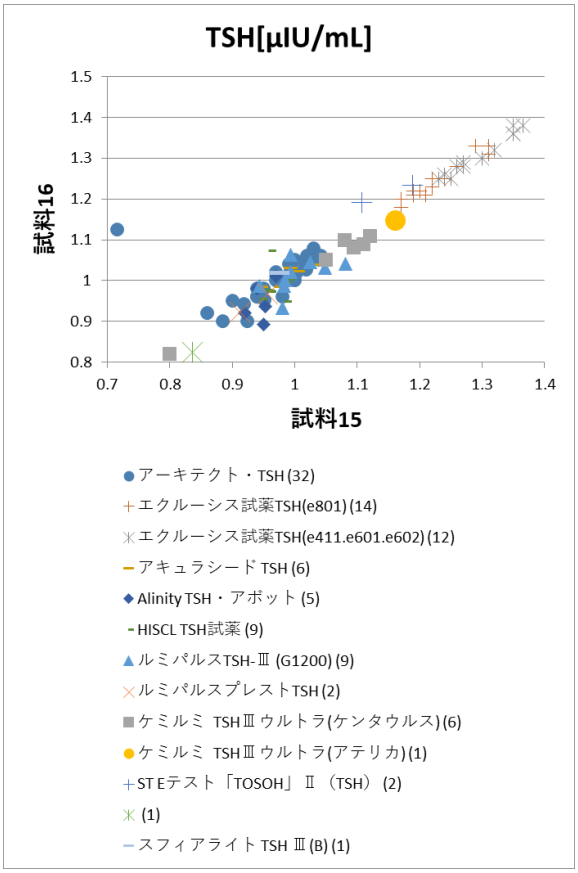


47 施設から回答を得た。

CA125	U/mL	試料15 n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	試料16 平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity CA125Ⅱ・アボット	10.6%	5	9.04	9.8	8.1	0.63	7.0%	13.08	13.8	11.9	0.76	5.8%
HISCL CA125Ⅱ試薬	6.4%	3	5.57	5.9	5.2	0.35	6.3%	8.67	8.7	8.6	0.06	0.7%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (CA125)	2.1%	1	6.00					9.30				
アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット	27.7%	13	9.15	9.8	8.3	0.39	4.2%	13.08	13.7	12.4	0.37	2.8%
アキュラシード CA125	4.3%	2	7.25	7.5	7	0.35	4.9%	10.50	10.7	10.3	0.28	2.7%
エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e411.e601.e602)	12.8%	6	7.83	8.7	7.4	0.47	6.0%	10.52	11	10	0.39	3.7%
エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)	14.9%	7	7.41	7.7	7.2	0.16	2.1%	10.01	10.3	9.8	0.20	1.9%
ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)	4.3%	2	4.50	4.6	4.4	0.14	3.1%	7.65	7.7	7.6	0.07	0.9%
ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)	8.5%	4	7.25	7.8	7	0.37	5.1%	10.00	10.8	9.2	0.65	6.5%
ルミパルスプレスト CA125Ⅱ	6.4%	3	6.77	7	6.4	0.32	4.8%	8.93	9.2	8.6	0.31	3.4%
不明	2.1%	1	9.10					13.80				
総施設	100.0%	47	7.82	9.8	4.4	1.36	17.4%	11.08	13.8	7.6	1.86	16.8%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

8 TSH



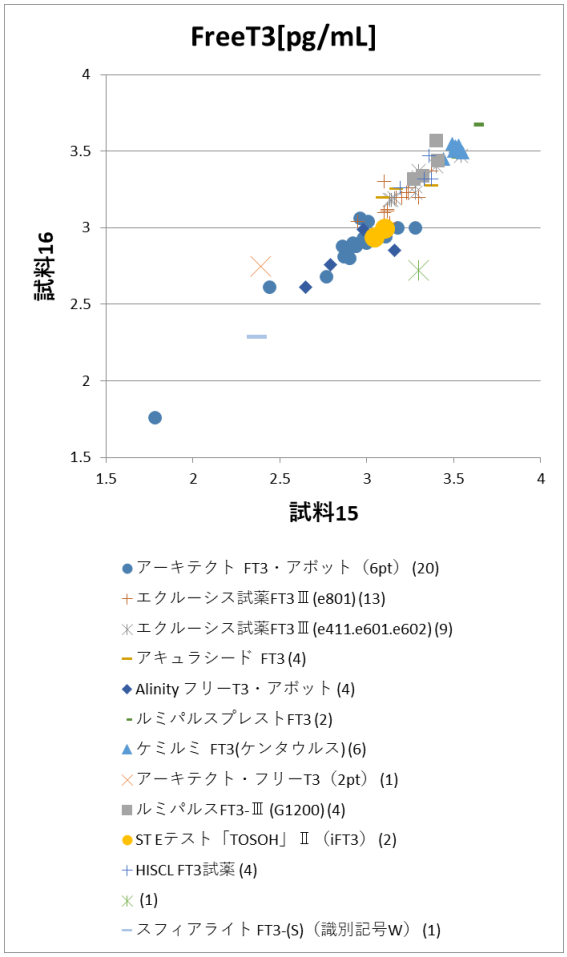
101 施設から回答を得た。

TSH	u IU/mL	試料15 n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	試料16 平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity TSH・アボット	5.0%	5	0.95	0.97	0.92	0.02	1.9%	0.95	1.01	0.892	0.05	5.0%
HISCL TSH試薬	8.9%	9	0.97	0.99	0.945	0.02	1.7%	0.98	1.07	0.946	0.04	3.7%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (TSH)	2.0%	2	1.15	1.188	1.107	0.06	5.0%	1.21	1.234	1.191	0.03	2.5%
アーキテクト・TSH	31.7%	32	0.97	1.042	0.716	0.07	6.8%	1.01	1.126	0.9005	0.05	5.3%
アキュラシード TSH	5.9%	6	0.99	1.033	0.946	0.03	2.9%	1.01	1.037	0.983	0.02	2.3%
エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	11.9%	12	1.30	1.365	1.23	0.05	3.8%	1.31	1.38	1.25	0.05	3.8%
エクルーシス試薬TSH(e801)	13.9%	14	1.23	1.31	1.17	0.05	4.0%	1.25	1.33	1.18	0.05	3.9%
ケミルミ TSHⅢウルトラ(アテリカ)	1.0%	1	1.16					1.15				
ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)	5.9%	6	1.04	1.12	0.8	0.12	11.6%	1.04	1.11	0.82	0.11	10.6%
スフィアライト TSH Ⅲ(B)	1.0%	1	0.98					1.02				
スフィアライト TSH3 (B)	1.0%	1	0.98					1.02				
ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)	8.9%	9	1.00	1.081	0.944	0.04	4.1%	1.01	1.062	0.933	0.04	3.9%
ルミパルスプレストTSH	2.0%	2	0.93	0.957	0.912	0.03	3.4%	0.94	0.966	0.922	0.03	3.3%
不明	1.0%	1	0.84					0.82				
総施設	100.0%	101	1.06	1.365	0.716	0.14	13.1%	1.08	1.38	0.82	0.14	12.6%

試料 15 でアーキテクトの 1 施設が低めの報告があった、この 1 施設を除くと同一試薬内の分布は良好な結果となった。昨年使用されていたケミルミ TSHⅡでの参加施設が無くなった。

今後、ハーモナイゼーションの対応状況や効果などについても見ていきたい。

9 Free T3

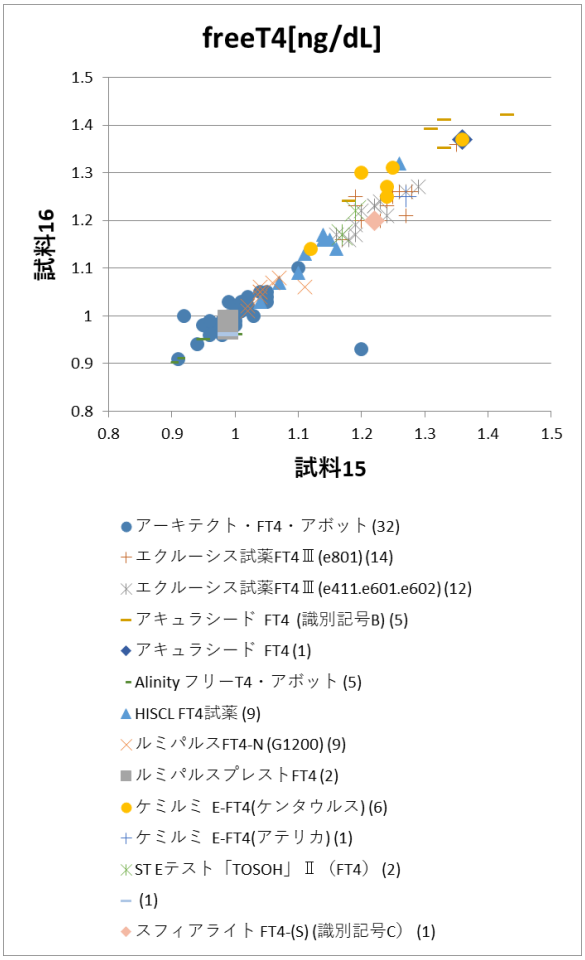


72 施設から回答を得た。

FT3		試料15						試料16					
	pg/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity フリーT3・アボット	5.6%	4	2.90	3.16	2.65	0.22	7.7%	2.80	2.99	2.61	0.16	5.7%
HISCL FT3試薬	5.6%	4	3.31	3.37	3.19	0.08	2.5%	3.34	3.47	3.26	0.09	2.7%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（iFT3）	2.8%	2	3.08	3.11	3.05	0.04	1.4%	2.96	2.99	2.93	0.04	1.4%
アーキテクト FT3・アボット（6pt）	27.8%	20	2.88	3.28	1.78	0.31	10.8%	2.84	3.06	1.76	0.28	9.8%
アーキテクト・フリーT3（2pt）	1.4%	1	2.39					2.75				
アキュラシード FT3	5.6%	4	3.24	3.37	3.09	0.13	4.0%	3.27	3.36	3.19	0.07	2.2%
エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)	12.5%	9	3.28	3.54	3.13	0.13	4.0%	3.29	3.47	3.18	0.11	3.2%
エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)	18.1%	13	3.17	3.37	2.95	0.11	3.4%	3.18	3.37	3.03	0.10	3.1%
ケミルミ FT3(ケンタウルス)	8.3%	6	3.50	3.55	3.44	0.04	1.1%	3.51	3.55	3.45	0.04	1.1%
スフィアライト FT3ー（S）試薬カセット（W）	1.4%	1	2.37					2.28				
スフィアライト FT3-(S)（識別記号W）	1.4%	1	2.37					2.28				
ルミパルスFT3-Ⅲ(G1200)	5.6%	4	3.35	3.41	3.27	0.07	2.0%	3.42	3.57	3.32	0.11	3.3%
ルミパルスプレストFT3	2.8%	2	3.56	3.62	3.49	0.09	2.4%	3.57	3.67	3.46	0.15	4.2%
不明	1.4%	1	3.30					2.72				
総施設	100.0%	72	3.12	3.62	1.78	0.32	10.3%	3.10	3.67	1.76	0.33	10.7%

アーキテクトの 1 施設が低めの報告があった、この 1 施設を除くと同一グループでの分布は良好な結果となった。

10 Free T4

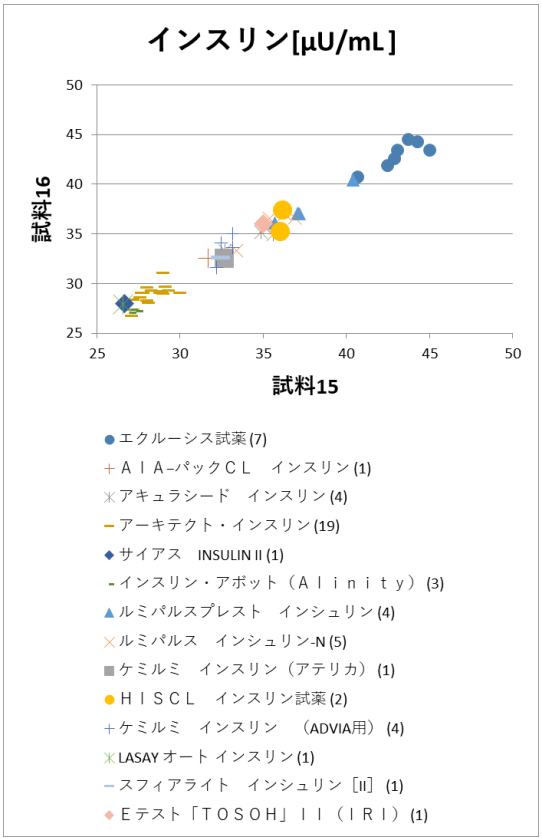


101 施設から報告を得た。

FT4		試料15						試料16					
	ng/dL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity フリーT4・アボット	5.0%	5	0.94	1	0.9	0.04	4.2%	0.93	0.96	0.9	0.03	2.9%
HISCL FT4試薬	8.9%	9	1.13	1.26	1.04	0.06	5.5%	1.14	1.32	1.03	0.08	7.2%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（FT4）	2.0%	2	1.18	1.19	1.17	0.01	1.2%	1.20	1.22	1.17	0.04	3.0%
アーキテクト・FT4・アボット	31.7%	32	1.00	1.2	0.91	0.05	5.4%	1.00	1.1	0.91	0.04	3.9%
アキュラシード FT4	1.0%	1	1.36					1.37				
アキュラシード FT4（識別記号B）	5.0%	5	1.32	1.43	1.18	0.09	6.8%	1.36	1.42	1.24	0.07	5.4%
エクルーシス試薬FT4Ⅲ(e411.e601.e602)	11.9%	12	1.21	1.29	1.16	0.04	3.3%	1.21	1.27	1.16	0.04	3.1%
エクルーシス試薬FT4Ⅲ(e801)	13.9%	14	1.24	1.35	1.17	0.05	3.7%	1.24	1.36	1.16	0.05	3.7%
ケミルミ E-FT4(アテリカ)	1.0%	1	1.27					1.25				
ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)	5.9%	6	1.24	1.36	1.12	0.08	6.3%	1.27	1.37	1.14	0.08	6.1%
スフィアライト FT4-(S)（識別記号C）	1.0%	1	1.22					1.20				
スフィアライト FT4ー（S）試薬カセット（C）	1.0%	1	1.22					1.20				
ルミパルスFT4-N（G1200）	8.9%	9	1.05	1.11	1.02	0.03	2.7%	1.05	1.08	1.01	0.02	2.2%
ルミパルスプレストFT4	2.0%	2	0.99	0.99	0.99	0.00	0.0%	0.98	0.99	0.97	0.01	1.4%
不明	1.0%	1	0.99					0.96				
総施設	100.0%	101	1.12	1.43	0.9	0.13	11.4%	1.12	1.42	0.9	0.13	11.9%

試料 15 でアーキテクトの 1 施設が高めの報告があった、この 1 施設を除くと同一試薬内の分布は良好な結果となった。

11 インスリン

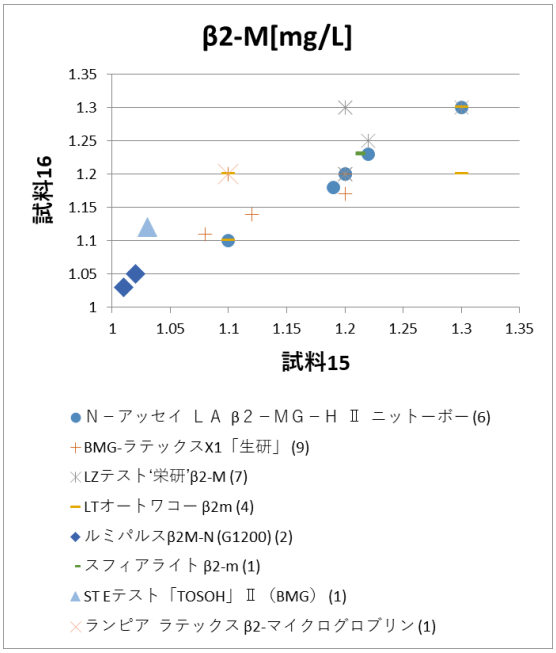


55 施設から報告を得た。系統誤差的な分布を示しているものが多いので、方法間差の是正が可能な印象を受ける分布と思われる。

インスリン		試料15						試料16					
	μU/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
ＡＩＡ-パックＣＬ　インスリン	1.8%	1	31.70					32.50					
Ｅテスト「ＴＯＳＯＨ」ＩＩ（ＩＲＩ）	1.8%	1	35.00					36.00					
ＨＩＳＣＬ　インスリン試薬	3.6%	2	36.15	36.2	36.1	0.07	0.2%	36.25	37.3	35.2	1.48	4.1%
LASAY オート インスリン	1.8%	1	26.60					27.90					
アーキテクト・インスリン	34.5%	19	28.35	30	27.1	0.82	2.9%	28.81	31	26.7	0.91	3.1%
アキュラシード　インスリン	7.3%	4	33.98	35.6	32.7	1.50	4.4%	34.03	35.2	32.7	1.21	3.6%
インスリン・アボット（Ａｌｉｎｉｔｙ）	5.5%	3	27.17	27.4	27	0.21	0.8%	27.13	27.3	27	0.15	0.6%
エクルーシス試薬	12.7%	7	43.18	45.02	40.7	1.39	3.2%	42.97	44.5	40.7	1.35	3.1%
ケミルミ　インスリン　（ADVIA用）	7.3%	4	32.78	33.2	32.2	0.51	1.5%	33.58	35	31.6	1.44	4.3%
ケミルミ　インスリン（アテリカ）	1.8%	1	32.73					32.46					
サイアス　INSULIN II	1.8%	1	26.70					28.00					
スフィアライト　インシュリン［II］	1.8%	1	32.50					32.50					
スフィアライト　インシュリン（Ⅱ）試薬カセット	1.8%	1	32.50					32.50					
ルミパルス　インシュリン-N	9.1%	5	35.42	36.9	33.4	1.34	3.8%	35.81	37	33.3	1.49	4.2%
ルミパルスプレスト　インシュリン	7.3%	4	37.60	40.4	35.7	1.99	5.3%	37.65	40.4	36.1	1.89	5.0%
総施設	100.0%	55	32.85	45.02	26.6	5.29	16.1%	33.16	44.5	26.7	5.10	15.4%

両試料の濃度差が十分とは思えないが、同一グループでの分布は良好な結果となった。

12 β2-MG

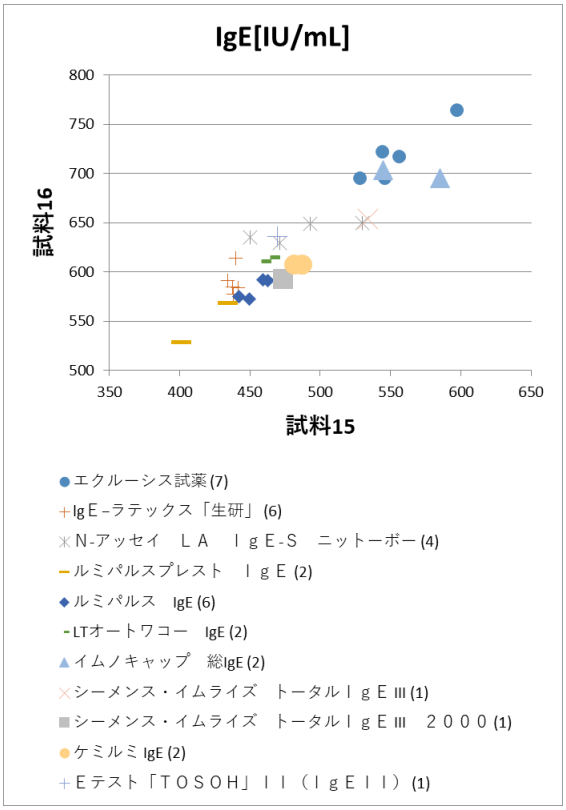


イムノアッセイでは最も少ないが 32 施設の報告を得た。

β2-MG		試料15						試料16					
	mg/L	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
BMG-ラテックスX1「生研」	28.1%	9	1.14	1.2	1.08	0.05	4.4%	1.17	1.2	1.11	0.03	2.9%
LT オートワコー β2m	3.1%	1	1.10					1.10				
LTオートワコー β2m	12.5%	4	1.20	1.3	1.1	0.12	9.6%	1.20	1.3	1.1	0.08	6.8%
LZテスト '栄研' β2-M	21.9%	7	1.22	1.3	1.2	0.04	3.1%	1.25	1.3	1.2	0.05	4.0%
Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー	18.8%	6	1.20	1.3	1.1	0.06	5.3%	1.20	1.3	1.1	0.07	5.4%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（BMG）	3.1%	1	1.03					1.12				
スフィアライト β2-m	3.1%	1	1.21					1.23				
ランピア ラテックス β2-マイクログロブリン	3.1%	1	1.10					1.20				
ルミパルスβ2M-N (G1200)	6.3%	2	1.02	1.02	1.01	0.01	0.7%	1.04	1.05	1.03	0.01	1.4%
総施設	100.0%	32	1.17	1.3	1.01	0.08	6.9%	1.19	1.3	1.03	0.07	5.9%

同一グループでの分布は良好な結果となった。

13IgE

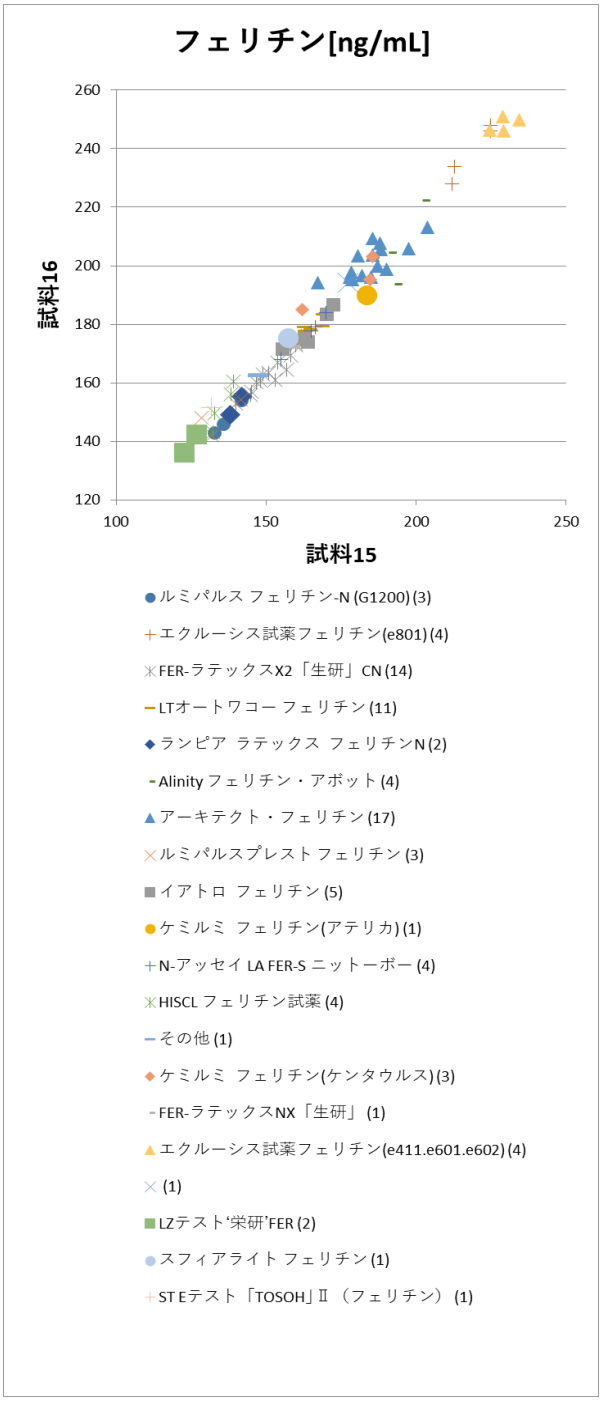


34 から報告を得た。例年通り幅広い分布となっている。

IgE		試料15						試料16				
	IU/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Ｅテスト「ＴＯＳＯＨ」ＩＩ（ＩｇＥＩＩ）	2.9%	1	469.70					635.50				
IgE-ラテックス「生研」	17.6%	6	440.40	451	434	5.80	1.3%	595.52	622	577.1	18.18	3.1%
LTオートワコー　IgE	5.9%	2	462.00	465	459	4.24	0.9%	612.00	614	610	2.83	0.5%
N-アッセイ　ＬＡ　ＩｇＥ-Ｓ　ニットーボー	11.8%	4	486.00	530	450	34.19	7.0%	640.75	650	629	10.40	1.6%
イムノキャップ　総IgE	5.9%	2	565.00	585	545	28.28	5.0%	699.00	703	695	5.66	0.8%
エクルーシス試薬	20.6%	7	556.96	597	528	22.64	4.1%	721.80	764	694.9	24.58	3.4%
ケミルミ IgE	5.9%	2	485.00	488	482	4.24	0.9%	607.00	607	607	0.00	0.0%
シーメンス・イムライズ　トータルＩｇＥ III	2.9%	1	534.00					654.00				
シーメンス・イムライズ　トータルＩｇＥ III　２０００	2.9%	1	474.00					592.00				
ルミパルス　IgE	17.6%	6	452.56	470.31	431.4	14.41	3.2%	581.97	592.05	569.5	10.70	1.8%
ルミパルスプレスト　ＩｇＥ	5.9%	2	418.50	435	402	23.33	5.6%	548.00	568	528	28.28	5.2%
総施設	100.0%	34	486.45	597	402	51.95	10.7%	632.18	764	528	58.78	9.3%

イムノキャップは、例年通りメーカーの参加がなかったため目標値未設定で評価できていない。

14 フェリチン



88 施設の報告を得た。

フェリチン		試料15						試料16				
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity フェリチン・アボット	4.5%	4	193.15	202.6	185.44	7.11	3.7%	205.51	221.97	193.28	11.98	5.8%
FER-ラテックスNX「生研」	1.1%	1	158.40					172.10				
FER-ラテックスX2「生研」CN	15.9%	14	152.21	164	140	6.97	4.6%	164.11	176	153	6.93	4.2%
HISCL フェリチン試薬	3.4%	3	134.70	139.1	132.2	3.82	2.8%	151.13	160.4	143.3	8.64	5.7%
LTオートワコー フェリチン	12.5%	11	163.28	169	159	3.25	2.0%	176.80	183	172.5	2.99	1.7%
LTオートワコーフェリチン	1.1%	1	159.00					173.00				
LZテスト '栄研' FER	2.3%	2	125.00	127	123	2.83	2.3%	139.00	142	136	4.24	3.1%
N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	4.5%	4	164.18	170	155	6.44	3.9%	177.20	184	168	6.70	3.8%
STEテスト「TOSOH」Ⅱ（フェリチン）	1.1%	1	131.80					151.60				
アーキテクト・フェリチン	19.3%	17	185.35	204	167.4	8.20	4.4%	201.28	213	194.1	5.56	2.8%
イアトロ フェリチン	5.7%	5	165.02	172.4	155.5	6.65	4.0%	178.08	186.6	171.4	6.55	3.7%
エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)	4.5%	4	229.33	234.5	224.6	4.05	1.8%	248.30	251	246	2.48	1.0%
エクルーシス試薬フェリチン(e801)	4.5%	4	218.75	225	212	7.23	3.3%	239.00	248	228	9.59	4.0%
ケミルミ フェリチン(アテリカ)	1.1%	1	184.00					189.50				
ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	4.5%	4	178.68	185.5	162	11.20	6.3%	195.30	203	185	7.59	3.9%
スフィアライト フェリチン	1.1%	1	157.70					175.10				
その他	2.3%	2	142.95	147.6	138.3	6.58	4.6%	159.15	162.3	156	4.45	2.8%
ランピア ラテックス フェリチンN	2.3%	2	139.90	141.8	138	2.69	1.9%	152.10	155.2	149	4.38	2.9%
ルミパルス フェリチン-N (G1200)	3.4%	3	136.97	142	133	4.59	3.4%	147.63	153.9	143	5.63	3.8%
ルミパルスプレスト フェリチン	3.4%	3	134.03	141.7	128.4	6.88	5.1%	148.07	154.3	142	6.15	4.2%
不明	1.1%	1	177.40					194.20				
総施設	100.0%	88	168.64	234.5	123	25.92	15.4%	183.09	251	136	27.37	14.9%

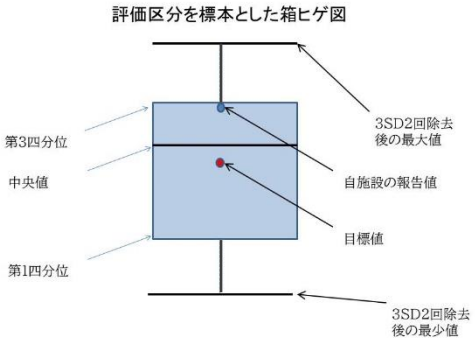
測定試薬が多様なため、報告値の分布も幅広くなっているが、同一グループでの分布は良好な結果となった。
生化学の汎用機を用いた LAIA 法も多い項目である。

15 おわりに

例年通りメーカー報告値を目標値とする評価を行った。また、同一の評価区分で SDI を一覧表に記載した。

誤記入や未入力を防ぐような仕組みが必要だと思う。

付）施設別報告書の箱ひげ図の説明



CEA[ng/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	C評価	1.65	-0.43	-1.4839947	A評価	14.90	-1.03	-0.7575885					アーキテクト・CEA・アボット
1004	化学発光免疫測定法	A評価	1.79	-0.01	-0.0345115	A評価	15.13	-0.13	-0.095618		5		5	Alinity CEA・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	-	1.4			-	16.0				3.2			エクルーシス試薬CEA II (e801)
1010	化学発光免疫測定法	B評価	1.67	-0.41	-1.4149717	A評価	15.12	-0.81	-0.5957735	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.0	-0.1	-0.345115	A評価	14.5	0.1	0.07355228		5.0		5.0	アキュラシード CEA
1013	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.2	0.1	0.34511505	A評価	15.1	0.7	0.51486597	0	5	0	5	アキュラシード CEA
1015	化学発光免疫測定法	C評価	1.6	-0.48	-1.6565522	A評価	15.6	-0.33	-0.2427225		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1018	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.8	0.15	0.51767257	A評価	18.0	0.47	0.34569572	0.0	5.0	0.0	5.0	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
1023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.1	0.0	0	A評価	13.9	-0.5	-0.3677614	0.0	5.0	0.0	5.0	アキュラシード CEA
1024	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.5	0.0	0	A評価	14.5	-0.1	-0.0735523	0	5			ルミパルスCEA-N (G1200)
1031	化学発光免疫測定法	B評価	1.6	-0.2	-0.6902301	A評価	15.3	0.04	0.02942091	0	5.0			Alinity CEA・アボット
1034	化学発光免疫測定法	C評価	1.51	-0.57	-1.9671558	B評価	14.27	-1.66	-1.2209679	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1035	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.4	-0.53	-0.3898271		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	-	1.58			-	17.7			0.0	5.0	0.0	5.0	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
1040	電気化学発光免疫測定法	-	1.5			-	17.0			0.0	5.0	0.0	5.0	エクルーシス試薬CEA II (e801)
1050	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.4	0.1	0.34511505	A評価	17.0	-0.5	-0.3677614	0.0	5.0	0.0	5.0	HISCL CEA試薬
1054	化学発光免疫測定法	B評価	2.0	0.2	0.6902301	A評価	15.8	0.54	0.39718232		5.0		5.0	Alinity CEA・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.5	0.0	0	A評価	14.2	-0.4	-0.2942091		5.0		5.0	ルミパルスCEA-N (G1200)
1072	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	14.8	-1.13	-0.8311408	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1073	化学発光免疫測定法	C評価	1.5	-0.58	-2.0016673	B評価	14.1	-1.83	-1.3460067	0	5.0	0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.4	0.1	0.34511505	A評価	17.8	0.3	0.22065684	0.0	5.0	0.0	5.0	HISCL CEA試薬
1094	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.6	-0.33	-0.2427225		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1102	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	15.9	-0.03	-0.0220657		5.0			アーキテクト・CEA・アボット
1120	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.2	-0.73	-0.5369317	0.0	5.0			アーキテクト・CEA・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	-	1.5			-	16.7				3.5		3.5	エクルーシス試薬CEA II (e801)
1301	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	16.1	0.17	0.12503888		5			アーキテクト・CEA・アボット
1302	化学発光酵素免疫測定法	-	1.4			-	14.1				5.0		5.0	ルミパルスプレスト CEA
1305	化学発光免疫測定法	D評価	1.9	1.3	4.48649565	A評価	13.9	1.0	0.73552281		5.0		5.0	ケミルミ CEA(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	C評価	1.63	-0.45	-1.5530177	A評価	15.38	-0.55	-0.4045375	0	5.00	0	5.00	アーキテクト・CEA・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	-	1.3			-	14.5			0.0	5.0	0.0	5.0	ルミパルスプレスト CEA
1315	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	15.8	-0.13	-0.095618					アーキテクト・CEA・アボット
1316	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.7	-0.23	-0.1691702	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1325	化学発光免疫測定法	C評価	1.6	-0.48	-1.6565522	A評価	15.0	-0.93	-0.6840362		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1329	化学発光免疫測定法	C評価	1.66	-0.42	-1.4494832	A評価	15.50	-0.43	-0.3162748	0	5	0	5	アーキテクト・CEA・アボット
1331	化学発光免疫測定法	B評価	1.78	-0.30	-1.0353451	A評価	15.60	-0.33	-0.2427225	0.00	5.00	0.00	5.00	アーキテクト・CEA・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	-	1.43			-	16.6			0	3.4	0	3.4	エクルーシス試薬CEA II (e801)
1348	化学発光免疫測定法	C評価	1.6	-0.48	-1.6565522	A評価	15.5	-0.43	-0.3162748	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1352	化学発光免疫測定法	C評価	1.6	-0.48	-1.6565522	A評価	14.6	-1.33	-0.9782453	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.6	0.1	0.34511505	A評価	15.1	0.5	0.36776141	0	5	0	5	ルミパルスCEA-N (G1200)
1358	化学発光免疫測定法	C評価	1.51	-0.57	-1.9671558	B評価	14.3	-1.63	-1.1989022		5.00		5.00	アーキテクト・CEA・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.1	0.0	0	A評価	14.2	-0.2	-0.1471046		5.0		5.0	アキュラシード CEA
1368	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.4	-0.53	-0.3898271	0	5	0	5	アーキテクト・CEA・アボット
1382	化学発光免疫測定法	D評価	1.4	-0.68	-2.3467823	B評価	13.8	-2.13	-1.5666636	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1390	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	15.1	-0.83	-0.6104839		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1401	化学発光免疫測定法	A評価	0.6	0.0	0	A評価	12.6	-0.3	-0.2206568	0.0	0.50	0.0	0.50	ケミルミ CEA(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.1	0.0	0	A評価	14.5	0.1	0.07355228		5		5	アキュラシード CEA
1403	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	14.8	-1.13	-0.8311408		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1404	化学発光免疫測定法	A評価	2.0	-0.08	-0.276092	A評価	15.0	-0.93	-0.6840362		5		5	アーキテクト・CEA・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.6	-0.05	-0.1725575	A評価	17.4	-0.13	-0.095618	0	3.4	0	3.4	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
1502	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.9	-0.03	-0.0220657		5.00		5.00	アーキテクト・CEA・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	-	1.5			-	16.9				5.0			エクルーシス試薬CEA II (e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	-	1.5			-	16.9				4.7		4.7	エクルーシス試薬CEA II (e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.5	0.0	0	A評価	14.3	-0.3	-0.2206568	0.0	5.0	0.0	5.0	ルミパルスCEA-N (G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.5	-0.15	-0.5176726	A評価	18.3	0.77	0.56635257		5.0		5.0	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
1512	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.5	0.0	0	A評価	14.3	-0.3	-0.2206568	0	5	0	5	ルミパルスCEA-N (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.6	0.1	0.34511505	A評価	14.5	-0.1	-0.0735523		5.0		5.0	ルミパルスCEA-N (G1200)
1519	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.6	0.1	0.34511505	A評価	15.2	0.6	0.44131369		5.0			ルミパルスCEA-N (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	B評価	1.6	-0.2	-0.6902301	A評価	14.1	-1.16	-0.8532065	0.00	5.00	0.00	5.00	Alinity CEA・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	1.9	-0.18	-0.6212071	A評価	14.6	-1.33	-0.9782453		5.0			アーキテクト・CEA・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.3	0.0	0	A評価	16.7	-0.8	-0.5884183		5		5	HISCL CEA試薬
1563	化学発光酵素免疫測定法	C評価	1.6	0.3	1.03534515	A評価	18.0	0.5	0.36776141	0.0	5.0	0.0	5.0	HISCL CEA試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.4	0.1	0.34511505	A評価	17.4	-0.1	-0.0735523		5.0		5.0	HISCL CEA試薬
1901	化学発光免疫測定法	-	1.4			-	14.4			0.0	5.0	0.0	5.0	ルミパルスプレスト CEA
1902	化学発光免疫測定法	A評価	1.9	-0.18	-0.6212071	A評価	15.5	-0.43	-0.3162748	0	5.0	0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
1903	化学発光免疫測定法	-	1.3			-	13.9			0	5			ルミパルスプレスト CEA
1911	化学発光免疫測定法	A評価	0.6	0.0	0	A評価	13.1	0.2	0.14710456	0.0	5.0	0.0	5.0	ケミルミ CEA(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	A評価	<1.8			A評価	15.7	0.44	0.32363004	0.0	5.0	0.0	5.0	Alinity CEA・アボット
2006	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	15.5	-0.43	-0.3162748		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.5	-0.15	-0.5176726	A評価	17.2	-0.33	-0.2427225	0	5	0	5	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
3022	電気化学発光免疫測定法	-	1.4			-	15.7			0.0	5.0	0.0	5.0	エクルーシス試薬CEA II (e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.56	-0.09	-0.3106035	A評価	16.94	-0.59	-0.4339585		5.00		5.00	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.6	0.1	0.34511505	A評価	14.7	0.1	0.07355228	0	5.0	0	5.0	ルミパルスCEA-N (G1200)
3056	化学発光免疫測定法	C評価	1.6	-0.48	-1.6565522	A評価	14.9	-1.03	-0.7575885	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
3907	化学発光免疫測定法	A評価	0.6	0.0	0	A評価	12.6	-0.3	-0.2206568		5		5	ケミルミ CEA(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.49	-0.16	-0.5521841	A評価	17.16	-0.37	-0.2721434		3.4		3.4	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
4038	化学発光酵素免疫測定法	C評価	1.6	0.3	1.03534515	A評価	18.3	0.8	0.58841825					HISCL CEA試薬
4042		-	1.67			-	15.31							
5005	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.5	0.0	0	A評価	14.0	-0.6	-0.4413137		5		5	ルミパルスCEA-N (G1200)
5006	化学発光免疫測定法	C評価	1.6	-0.48	-1.6565522	B評価	14.2	-1.73	-1.2724545		5.0		5.0	アーキテクト・CEA・アボット
5010	化学発光免疫測定法	B評価	1.7	-0.38	-1.3114372	A評価	15.6	-0.33	-0.2427225	0.5	5.0	0.5	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
6008	化学発光免疫測定法	C評価	1.5	-0.58	-2.0016673	B評価	14.3	-1.63	-1.1989022		5.0			アーキテクト・CEA・アボット
6015	化学発光免疫測定法	D評価	0.9	0.3	1.03534515	A評価	13.1	0.2	0.14710456	0.0	0.49			ケミルミ CEA(ケンタウルス)
7002	電気化学発光免疫測定法	-	1.5			-	17.0				5.68		5.68	エクルーシス試薬CEA II (e801)
7007	化学発光免疫測定法	B評価	1.5	0.2	0.6902301	A評価	18.3	0.8	0.58841825		5.0		5.0	HISCL CEA試薬
7011	化学発光免疫測定法	B評価	1.8	-0.28	-0.9663221	A評価	15.8	-0.13	-0.095618	0.0	5.0	0.0	5.0	アーキテクト・CEA・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	-	1.4			-	14.9			0	4			ルミパルスプレスト CEA
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.7	0.05	0.17255752	A評価	17.6	0.07	0.0514866	0.0	5.0	0.0	5.0	エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.1	0.0		A評価	14.4	0.0	0		5		5	アキュラシード CEA
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.2	0.0		A評価	14.5	0.0	0		5		5	スフィアライト CEA (識別記号B)
9027	化学発光免疫測定法	A評価	2.08	0.00		A評価	15.93	0.00	0					アーキテクト・CEA・アボット
9028	化学発光免疫測定法	A評価	1.80	0.00		A評価	15.26	0.00	0					Alinity CEA・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	1.6	0.0		A評価	13.2	0.0	0		5.8		5.8	ST Eテスト「TOSOH」II CEA
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.5	0.0		A評価	14.6	0.0	0					ルミパルスCEA-N (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.65	0.00		A評価	17.53	0.00	0		4.05			エクルーシス試薬CEA II (e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.3	0.0		A評価	17.5	0.0	0					HISCL CEA試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	0.6	0.0		A評価	12.9	0.0	0	0.0	5.0	0.0	5.0	ケミルミ CEA(ケンタウルス)
	n		96	91	#VALUE!		96							
	平均		1.52354167	1.57098901			15.4023958							
	SD		0.28975844	0.2100479			1.35957714							
	CV(%)		19.0187411	13.3704248			8.82704971							
	最大		2.08	2.08			18.3							
	最小		0.6	1			12.6							

AFP[ng/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	A評価	2.34	-0.08	-0.2749214	A評価	43.92	0.05	0.02020709					アーキテクト・AFP・アボット
1004	化学発光免疫測定法	B評価	2.32	0.29	0.99658995	A評価	42.92	-0.38	-0.1535739		8.8		8.8	Alinity AFP・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	-	2.5			-	47.2				6.2			エクルーシス試薬AFP II (e801)
1010	化学発光免疫測定法	A評価	2.50	0.08	0.27492137	A評価	44.29	0.42	0.16973953	0.0	10.0	0.0	10.0	アーキテクト・AFP・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.9	0.0	0	A評価	41.3	-2.0	-0.8082835		10.0		10.0	アキュラシード AFP
1013	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.9	0.0	0	A評価	42.0	-1.3	-0.5253843	0	10	0	10	アキュラシード AFP
1015	化学発光免疫測定法	B評価	2	-0.42	-1.4433372	A評価	43	-0.87	-0.3516033		19		19	アーキテクト・AFP・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.0	0.1	0.34365171	A評価	42.9	-0.4	-0.1616567		10.0		10.0	アキュラシード AFP
1024	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.0	0.2	0.68730342	A評価	48.5	-0.9	-0.3637276	0	10			ルミパルスAFP-N (G1200)
1031	化学発光免疫測定法	B評価	2.3	0.27	0.92785961	A評価	43.9	0.6	0.24248504	0.0	13.4			Alinity AFP・アボット
1034	化学発光免疫測定法	A評価	2.33	-0.09	-0.3092865	A評価	43.52	-0.35	-0.1414496	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
1035	化学発光酵素免疫測定法	B評価	2.3	-0.3	-1.0309551	A評価	46.0	-1.9	-0.7678693		10		10	HISCL AFP試薬
1038	化学発光免疫測定法	B評価	2.07	-0.35	-1.202781	A評価	44.4	0.53	0.21419512	0.0	10.0	0.0	10.0	アーキテクト・AFP・アボット
1040	化学発光免疫測定法	B評価	2	-0.42	-1.4433372	A評価	45	1.13	0.45668016	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1054	化学発光免疫測定法	C評価	2.5	0.47	1.61516303	A評価	45.0	1.7	0.68704096		13.4		13.4	Alinity AFP・アボット
1072	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	45.8	1.93	0.77999356	0.0	9.9	0.0	9.9	アーキテクト・AFP・アボット
1073	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	43.8	-0.07	-0.0282899	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1094	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	44.1	0.23	0.0929526	1	10	1	10	アーキテクト・AFP・アボット
1102	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	44.1	0.23	0.0929526	0.4	10			アーキテクト・AFP・アボット
1120	化学発光免疫測定法	A評価	2.35	-0.07	-0.2405562	A評価	43.89	0.02	0.00808283	0.0	10.0			アーキテクト・AFP・アボット
1300	化学発光免疫測定法	B評価	2.4	0.37	1.27151132	A評価	45.5	2.2	0.88911182		8.8		8.8	Alinity AFP・アボット
1301	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	44.3	0.43	0.17378095		10			アーキテクト・AFP・アボット
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.7	-0.1	-0.3436517	A評価	47.6	-1.8	-0.7274551		10.0		10.0	ルミパルスプレスト AFP
1305	化学発光免疫測定法	A評価	2	-0.2	-0.6873034	A評価	41	-3.8	-1.5357386		10		10	ケミルミ AFP(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	A評価	2.54	0.12	0.41238205	A評価	43.55	-0.32	-0.1293254	0	10.00	0	10.00	アーキテクト・AFP・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	B評価	2.5	-0.3	-1.0309551	A評価	45.9	-3.5	-1.4144961	0.0	10.0	0.0	10.0	ルミパルスプレスト AFP
1315	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	45.3	1.43	0.57792269					アーキテクト・AFP・アボット
1316	化学発光免疫測定法	A評価	2.5	0.08	0.27492137	A評価	44.9	1.03	0.41626599	0.0	13.4	0.0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1325	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	44.5	0.63	0.2546093		10.0		10.0	アーキテクト・AFP・アボット
1329	化学発光免疫測定法	A評価	2.40	-0.02	-0.0687303	A評価	43.22	-0.65	-0.2626921	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
1331	化学発光免疫測定法	A評価	2.35	-0.07	-0.2405562	A評価	45.35	1.48	0.59812977	0.00	10.00	0.00	10.00	アーキテクト・AFP・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	-	2.34			-	45.1			0	7.0	0	7.0	エクルーシス試薬AFP II (e801)
1348	化学発光免疫測定法	A評価	2.2	-0.22	-0.7560338	A評価	44.4	0.53	0.21419512	0	13	0	13	アーキテクト・AFP・アボット
1352	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	45.2	1.33	0.53750851	0.0	13.4	0.0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	B評価	3.2	0.4	1.37460683	A評価	49.45	0.05	0.02020709	0	10	0	10	ルミパルスAFP-N (G1200)
1358	化学発光免疫測定法	A評価	2.18	-0.24	-0.8247641	A評価	45.2	1.33	0.53750851		10.0		10.0	アーキテクト・AFP・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	B評価	2.1	0.2	0.68730342	A評価	43.6	0.3	0.12124252		10		10	アキュラシード AFP
1368	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	44.5	0.63	0.2546093	0	13.4	0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1382	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	44.5	0.63	0.2546093	0.0	13.4	0.0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1390	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	43.5	-0.37	-0.1495324		13.4		13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1402	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.8	-0.1	-0.3436517	A評価	41.3	-2.0	-0.8082835		10		10	アキュラシード AFP
1403	化学発光免疫測定法	A評価	<2.5			A評価	43.2	-0.67	-0.270775		13.3		13.3	アーキテクト・AFP・アボット
1404	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	44.5	0.63	0.2546093		10.0		10.0	アーキテクト・AFP・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	2.4	0.11	0.37801688	A評価	48.6	-1.55	-0.6264197	0	7.0	0	7.0	エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
1502	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	44.4	0.53	0.21419512	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	-	2.3			-	45.9				7.0			エクルーシス試薬AFP II (e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	-	2.3			-	48.7				7		7	エクルーシス試薬AFP II (e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.0	0.2	0.68730342	A評価	51.5	2.1	0.84869765	0.0	10.0	0.0	10.0	ルミパルスAFP-N (G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	B評価	2.6	0.31	1.0653203	A評価	52.5	2.35	0.94973309		7.0		7.0	エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
1512	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.0	0.2	0.68730342	A評価	49.0	-0.4	-0.1616567	0	10	0	10	ルミパルスAFP-N (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	B評価	3.1	0.3	1.03095513	A評価	49.2	-0.2	-0.0808283		10.0		10.0	ルミパルスAFP-N (G1200)
1519	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.0	0.2	0.68730342	A評価	49.7	0.3	0.12124252		10.0			ルミパルスAFP-N (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	B評価	2.24	0.21	0.72166859	A評価	42.61	-0.69	-0.2788578	0	15	0	15	Alinity AFP・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	43.8	-0.07	-0.0282899		20.0			アーキテクト・AFP・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	B評価	2.3	-0.3	-1.0309551	A評価	47.9	0.0	0		10		10	HISCL AFP試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.5	-0.1	-0.3436517	A評価	47.9	0.0	0		10		10	HISCL AFP試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.7	-0.1	-0.3436517	A評価	47.9	-1.5	-0.6062126	0.0	10.0	0.0	10.0	ルミパルスプレスト AFP
1902	化学発光免疫測定法	A評価	2.5	0.08	0.27492137	A評価	45.4	1.53	0.61833686	0	10.0	0	10.0	アーキテクト・AFP・アボット
1903	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.7	-0.1	-0.3436517	A評価	44.7	-4.7	-1.8994662	0	10			ルミパルスプレスト AFP
1911	化学発光免疫測定法	A評価	2.2	0.0	0	A評価	45.3	0.5	0.20207087	0.0	10.0	0.0	10.0	ケミルミ AFP(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	B評価	2.4	0.37	1.27151132	A評価	44.1	0.8	0.32331339	0.0	10.0	0.0	10.0	Alinity AFP・アボット
2006	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	-0.12	-0.4123821	A評価	44.5	0.63	0.2546093		10.0		10.0	アーキテクト・AFP・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	2.3	0.01	0.03436517	A評価	48.1	-2.05	-0.8284906	0	7	0	7	エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
3022	電気化学発光免疫測定法	-	2.2			-	43.8			0.0	7.0	0.0	7.0	エクルーシス試薬AFP II (e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	2.20	-0.09	-0.3092865	A評価	46.15	-4.00	-1.616567		7.0		7.0	エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	B評価	3.1	0.3	1.03095513	A評価	50.0	0.6	0.24248504	0	7.0	0	7.0	ルミパルスAFP-N (G1200)
3056	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	44.0	0.13	0.05253843	0.0	10.0	0.0	10.0	アーキテクト・AFP・アボット
3907	化学発光免疫測定法	A評価	2.1	-0.1	-0.3436517	A評価	44.5	-0.3	-0.1212425		8		8	ケミルミ AFP(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	C評価	2.76	0.47	1.61516303	A評価	49.61	-0.54	-0.2182365		7.0		7.0	エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.7	0.1	0.34365171	A評価	50.8	2.9	1.17201104					HISCL AFP試薬
4042		-	2.34			-	42.58							
5005	化学発光酵素免疫測定法	B評価	3.1	0.3	1.03095513	A評価	50.4	1.0	0.40414174		10		10	ルミパルスAFP-N (G1200)
5006	化学発光免疫測定法	A評価	2.41	-0.01	-0.0343652	A評価	44.2	0.33	0.13336677		13.4		13.4	アーキテクト・AFP・アボット
5010	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	44.6	0.73	0.29502347	2.0	10.0	2.0	10.0	アーキテクト・AFP・アボット
6008	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	43.6	-0.27	-0.1091183	0.89	8.78			アーキテクト・AFP・アボット
6015	化学発光免疫測定法	A評価	2.3	0.1	0.34365171	A評価	44.0	-0.8	-0.3233134	0.0	9.9			ケミルミ AFP(ケンタウルス)
7002	電気化学発光免疫測定法	-	2.4			-	45.7				7.0		7.0	エクルーシス試薬AFP II (e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.7	0.1	0.34365171	A評価	44.4	-3.5	-1.4144961		10		10	HISCL AFP試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	2.4	-0.02	-0.0687303	A評価	43.5	-0.37	-0.1495324	0.0	13.4	0.0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.0	0.2	0.68730342	A評価	46.0	-3.4	-1.3740819	0	9			ルミパルスプレスト AFP
8022	電気化学発光免疫測定法	B評価	2.7	0.41	1.40897201	A評価	47.5	-2.65	-1.0709756	0	10	0	10	エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.9	0.0	0	A評価	43.3	0.0	0		10		10	アキュラシード AFP
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.5	0.0	0	A評価	48.3	0.0	0		10		10	スフィアライト ＡＦＰ
9027	化学発光免疫測定法	A評価	2.42	0.00	0	A評価	43.87	0.00	0					アーキテクト・AFP・アボット
9028	化学発光免疫測定法	A評価	2.03	0.00	0	A評価	43.30	0.00	0					Alinity AFP・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	2.5	0.0	0	A評価	45.6	0.0	0		9.5		9.5	ST Eテスト「TOSOH」II (AFP)
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.8	0.0	0	A評価	49.4	0.0	0					ルミパルスAFP-N (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	2.29	0.00	0	A評価	50.15	0.00	0		7			エクルーシス試薬AFP II (e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.6	0.0	0	A評価	47.9	0.0	0					HISCL AFP試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	2.2	0.0	0	A評価	44.8	0.0	0	0.0	10.0	0.0	10.0	ケミルミ AFP(ケンタウルス)
	n		90				90							
	平均		2.419				45.4975556							
	SD		0.2909923				2.47437942							
	CV(%)		12.0294459				5.4384887							
	最大		3.2				52.5							
	最小		1.8				41							

CA19-9[U/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	B評価	359.82	-65.91	-0.4774604	A評価	410.65	-18.29	-0.1273097					アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1004	化学発光免疫測定法	A評価	386.01	-34.69	-0.2512988	A評価	410.71	-42.27	-0.2942252		37		37	Alinity CA19-9 XR・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	A評価	89.4	0.16	0.00115906	A評価	99.8	-2.6	-0.0180976		37			エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
1010	化学発光免疫測定法	A評価	398.4	-27.33	-0.197982	A評価	423.6	-5.34	-0.0371697	0.0	37.0	0.0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	88.7	2.4	0.0173859	A評価	101.7	5.3	0.03689126		37.0		37.0	アキュラシード CA19-9
1013	化学発光酵素免疫測定法	A評価	90.2	3.9	0.02825209	A評価	99.2	2.8	0.01948972	0	37	0	37	アキュラシード CA19-9
1015	化学発光免疫測定法	B評価	375	-50.73	-0.3674945	A評価	422	-6.94	-0.0483067		37.0		37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	86.7	0.4	0.00289765	A評価	94.6	-1.8	-0.0125291		37.0		37.0	アキュラシード CA19-9
1031	化学発光免疫測定法	B評価	378.6	-42.1	-0.3049777	B評価	394.3	-58.68	-0.4084489	0	37.0			Alinity CA19-9 XR・アボット
1034	化学発光免疫測定法	A評価	402.43	-23.30	-0.1687882	A評価	392.20	-36.74	-0.255733	0.0	37	0.0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1035	化学発光免疫測定法	A評価	390	-35.73	-0.2588326	A評価	465	36.06	0.2509981		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	-	83.3			-	92.6			0.0	37.0	0.0	37.0	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
1040	電気化学発光免疫測定法	A評価	87	-2.24	-0.0162268	A評価	98	-4.4	-0.0306267	0	37	0	37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
1050	化学発光酵素免疫測定法	A評価	125	-0.6	-0.0043465	A評価	133	0	0	0.0	37.0	0.0	37.0	HISCL CA19-9試薬
1054	化学発光免疫測定法	B評価	373	-47.7	-0.3455448	B評価	380	-72.98	-0.5079857		37		37	Alinity CA19-9 XR・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	A評価	198.0	-7.5	-0.054331	A評価	220.3	-2.2	-0.0153134		37.0		37.0	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
1072	化学発光免疫測定法	B評価	383	-42.73	-0.3095415	A評価	411	-17.94	-0.1248734	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1073	化学発光免疫測定法	A評価	394.6	-31.13	-0.2255097	A評価	410.9	-18.04	-0.1255695	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	A評価	133.3	7.7	0.05577978	A評価	136.2	3.2	0.02227397	0.0	37.0	0.0	37.0	HISCL CA19-9 II 試薬
1094	化学発光免疫測定法	B評価	358	-67.73	-0.4906447	B評価	368	-60.94	-0.4241799		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1102	化学発光免疫測定法	B評価	372	-53.73	-0.3892269	A評価	400	-28.94	-0.2014402	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1120	化学発光免疫測定法	A評価	423.26	-2.47	-0.017893	A評価	420.68	-8.26	-0.0574947	0.0	37.0			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	A評価	86.7	-2.54	-0.0184001	A評価	95.7	-6.7	-0.0466361		37		37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
1301	化学発光免疫測定法	A評価	405	-20.73	-0.1501707	A評価	410	-18.94	-0.1318341		37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	202.9	-2.6	-0.0188347	A評価	218.5	-4.0	-0.0278425		37.0		37.0	ルミパルスプレスト CA19-9
1305	化学発光免疫測定法	B評価	161.5	-19.7	-0.1427093	B評価	178.5	-24.6	-0.1712312		37		37	ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	A評価	386.20	-39.53	-0.2863603	A評価	416.95	-11.99	-0.0834578	2.00	37.00	2.00	37.00	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	206.0	0.5	0.00362206	A評価	237.0	14.5	0.10092893	0.0	37.0	0.0	37.0	ルミパルスプレスト CA19-9
1315	化学発光免疫測定法	A評価	438.3	12.57	0.09105867	A評価	464.2	35.26	0.24543132					アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1316	化学発光免疫測定法	A評価	402.5	-23.23	-0.1682811	A評価	425.6	-3.34	-0.0232485	0.0	37.0	0.0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1325	化学発光免疫測定法	A評価	390.0	-35.73	-0.2588326	A評価	411.2	-17.74	-0.1234813		37.0		37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1329	化学発光免疫測定法	A評価	398.09	-27.64	-0.2002277	A評価	430.83	1.89	0.01315556	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1331	化学発光免疫測定法	A評価	389.84	-35.89	-0.2599917	A評価	425.76	-3.18	-0.0221348	0.00	37.00	0.00	37.00	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	88.0	-1.24	-0.0089827	A評価	98.9	-3.5	-0.0243622	0	37	0	37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
1348	化学発光免疫測定法	A評価	384.8	-40.93	-0.2965021	A評価	431.1	2.16	0.01503493	0.0	37.0	0.0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1352	化学発光免疫測定法	A評価	385.6	-40.13	-0.2907068	A評価	417.3	-11.64	-0.0810216	0.0	37.0	0.0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	A評価	198.3	-7.2	-0.0521577	A評価	222.4	-0.1	-0.0006961	0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
1358	化学発光免疫測定法	A評価	455	29.27	0.21203559	A評価	431	2.06	0.01433887		37.0		37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	A評価	89.3	3.0	0.02173238	A評価	99.8	3.4	0.02366609		37		37	アキュラシード CA19-9
1368	化学発光免疫測定法	B評価	356	-69.73	-0.505133	A評価	422	-6.94	-0.0483067	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1382	化学発光免疫測定法	A評価	393.6	-32.13	-0.2327538	A評価	464.6	35.66	0.24821556	0.0	32.0	0.0	32.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1390	化学発光免疫測定法	A評価	413.7	-12.03	-0.0871468	A評価	403.8	-25.14	-0.1749899		37.0		37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1401	化学発光免疫測定法	A評価	173.6	-7.6	-0.0550554	A評価	192.5	-10.6	-0.0737825	0.0	37.0	0.0	37.0	ケミルミ CA19-9(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	A評価	90.8	4.5	0.03259857	A評価	98.5	2.1	0.01461729		37		37	アキュラシード CA19-9
1403	化学発光免疫測定法	A評価	416.4	-9.33	-0.0675877	A評価	415.6	-13.34	-0.0928546		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1404	化学発光免疫測定法	A評価	395	-30.73	-0.222612	A評価	410	-18.94	-0.1318341		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	88.5	-0.74	-0.0053607	A評価	99.4	-3.0	-0.0208818	0	37	0	37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
1502	化学発光免疫測定法	A評価	419.3	-6.43	-0.0465797	A評価	446.1	17.16	0.11944417		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	87.6	-1.64	-0.0118804	A評価	98.9	-3.5	-0.0243622		37			エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	A評価	84.6	-4.64	-0.0336127	A評価	96.5	-5.9	-0.0410676		37		37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	198.9	-6.6	-0.0478112	A評価	220.5	-2.0	-0.0139212	0.0	37.0	0.0	37.0	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	A評価	87.1	-2.14	-0.0155024	A評価	98.8	-3.6	-0.0250582		37		37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
1512	化学発光酵素免疫測定法	A評価	201.8	-3.7	-0.0268033	A評価	223.8	1.3	0.0090488	0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	A評価	209.7	4.2	0.03042533	A評価	227.5	5.0	0.03480308		37.0		37.0	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
1519	化学発光酵素免疫測定法	A評価	199.3	-6.2	-0.0449136	A評価	223.6	1.1	0.00765668		37.0			ルミパルス CA19-9-N (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	B評価	349	-71.7	-0.5194039	B評価	371	-81.98	-0.5706313	0	37	0	37	Alinity CA19-9 XR・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	407.4	-18.33	-0.1327848	A評価	420.8	-8.14	-0.0566594		37.0			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	A評価	125.0	-0.6	-0.0043465	A評価	132.4	-0.6	-0.0041764		37		37	HISCL CA19-9 II 試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	129.3	3.7	0.02680327	A評価	136.1	3.1	0.02157791		37		37	HISCL CA19-9 II 試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	A評価	203	-2.5	-0.0181103	A評価	221	-1.5	-0.0104409	0	37	0	37	ルミパルスプレスト CA19-9
1902	化学発光免疫測定法	A評価	429.3	3.57	0.02586153	A評価	465.8	36.86	0.2565683	0	37.0	0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1903	化学発光酵素免疫測定法	A評価	197	-8.5	-0.0615751	A評価	215	-7.5	-0.0522046	0	37			ルミパルスプレスト CA19-9
1911	化学発光免疫測定法	A評価	184.5	3.3	0.02390562	A評価	206.7	3.6	0.02505822	0.0	37.0	0.0	37.0	ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	A評価	400.7	-20.0	-0.1448825	A評価	428.1	-24.88	-0.1731801	0.0	37.0	0.0	37.0	Alinity CA19-9 XR・アボット
2006	化学発光免疫測定法	A評価	411.4	-14.33	-0.1038083	A評価	439.5	10.56	0.0735041		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	90	0.76	0.00550554	A評価	103	0.6	0.00417637	0	37	0	37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	84.3	-4.94	-0.035786	A評価	93.3	-9.1	-0.0633416	0.0	37.0	0.0	37.0	エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	85.75	-3.49	-0.025282	A評価	96.65	-5.75	-0.0400235		37.0		37.0	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	207.4	1.9	0.01376384	A評価	225.6	3.1	0.02157791	0	37.0	0	37.0	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
3056	化学発光免疫測定法	A評価	441.5	15.77	0.11423988	A評価	469.4	40.46	0.28162652	0.0	37.0	0.0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
3907	化学発光免疫測定法	A評価	180	-1.2	-0.008693	A評価	202	-1.1	-0.0076567		37		37	ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	A評価	89.41	0.17	0.0012315	A評価	98.21	-4.19	-0.029165		37		37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	129	3.4	0.02463003	A評価	138	5	0.03480308					HISCL CA19-9 II 試薬
4042		-	411.06			-	414.87							
5005	化学発光酵素免疫測定法	A評価	203.7	-1.8	-0.0130394	A評価	222.5	0.0	0		37		37	ルミパルス CA19-9-N (G1200)
5006	化学発光免疫測定法	A評価	404.7	-21.03	-0.152344	A評価	428.3	-0.64	-0.0044548		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
5010	化学発光免疫測定法	A評価	390.3	-35.43	-0.2566594	A評価	420.8	-8.14	-0.0566594	2	37	2	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
6008	化学発光免疫測定法	A評価	420.1	-5.63	-0.0407844	A評価	430.8	1.86	0.01294675		37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	85.1	-4.14	-0.0299907	A評価	95.8	-6.6	-0.0459401		37.0		37.0	エクルーシス試薬CA19-9 II (e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	135.8	10.2	0.07389009	A評価	143.5	10.5	0.07308647		37		37	HISCL CA19-9 II 試薬
7011	化学発光免疫測定法	B評価	360	-65.73	-0.4761564	B評価	369	-59.94	-0.4172193	0.0	37.0	0.0	37.0	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	A評価	207	1.5	0.01086619	A評価	229	6.5	0.045244	0	37			ルミパルスプレスト CA19-9
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	86.6	-2.64	-0.0191245	A評価	95.1	-7.3	-0.0508125	0	37	0	37	エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	86.3	0.0	0	A評価	96.4	0.0	0		37		37	アキュラシード CA19-9
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	93.4	0.0	0	A評価	103.6	0.0	0		37		37	スフィアライト CA19-9(N)
9027	化学発光免疫測定法	A評価	425.73	0.00	0	A評価	428.94	0.00	0					アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
9028	化学発光免疫測定法	A評価	420.70	0.00	0	A評価	452.98	0.00	0					Alinity CA19-9 XR・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	74.1	0.0	0	A評価	84.9	0.0	0		37		37	ST Eテスト「TOSOH」II (CA19-9)
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	205.5	0.0	0	A評価	222.5	0.0	0					ルミパルス CA19-9-N (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	89.24	0.00	0	A評価	102.4	0.0	0		37			エクルーシス試薬CA19-9 II (e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	125.6	0.0	0	A評価	133.0	0.0	0					HISCL CA19-9 II 試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	181.2	0.0	0	A評価	203.1	0.0	0	0.0	37.0	0.0	37.0	ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
	n		92				92							
	平均		254.453696				272.623152							
	SD		138.042864				143.665447							
	CV(%)		54.2506815				52.6974493							
	最大		455				469.4							
	最小		74.1				84.9							

PSA[ng/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	A評価	0.474	0.037	0.95259775	B評価	1.584	0.151	1.51136002					アーキテクト・トータルPSA・アボット
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.55	-0.011	-0.2832047	A評価	1.59	-0.06	-0.6005404		4.00			エクルーシス試薬PSA II (e801)
1006	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.557	-0.004	-0.1029835	A評価	1.580	-0.070	-0.7006305		4.00			エクルーシス試薬PSA II (e801)
1010	化学発光免疫測定法	A評価	0.48	0.043	1.10707306	A評価	1.54	0.107	1.07096373	0.0	4.0	0.0	4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.472	-0.032	-0.8238683	A評価	1.420	-0.082	-0.8207386		4.00		4.00	アキュラシード PSA (識別記号B)
1013	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.493	-0.011	-0.2832047	A評価	1.447	-0.055	-0.5504954	0	4	0	4	アキュラシード PSA (識別記号B)
1015	化学発光免疫測定法	B評価	0.489	0.052	1.33878603	B評価	1.594	0.161	1.61145009		4.00		4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.472	-0.032	-0.8238683	A評価	1.396	-0.106	-1.0609547		4.00		4.00	アキュラシード PSA (識別記号B)
1024	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.496	-0.014	-0.3604424	A評価	1.488	-0.019	-0.1901711	0	4			ルミパルスPSA-N (G1200)
1031	化学発光免疫測定法	A評価	0.486	0.015	0.38618828	A評価	1.588	0.009	0.09008106	0	4.0			Alinity PSA・アボット
1034	化学発光免疫測定法	A評価	0.477	0.040	1.02983541	A評価	1.562	0.129	1.29116187	0.0	4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1038	化学発光免疫測定法	A評価	0.46	0.023	0.59215536	A評価	1.53	0.097	0.97087366	0.0	4.0	0.0	4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1040	化学発光免疫測定法	A評価	0.445	0.008	0.20596708	A評価	1.462	0.029	0.2902612	0.00	2.00	0.00	2.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1050	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.46	-0.001	-0.0257459	A評価	1.40	0.025	0.25022517	0.0	4.0			HISCL PSA試薬
1054	化学発光免疫測定法	A評価	0.5	0.029	0.74663067	A評価	1.6	0.021	0.21018914		4.0			Alinity PSA・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.485	-0.025	-0.6436471	A評価	1.455	-0.052	-0.5204684		4.0		4.0	ルミパルスPSA-N (G1200)
1072	化学発光免疫測定法	B評価	0.5	0.063	1.62199076	B評価	1.7	0.267	2.67240481	0.0	4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1073	化学発光免疫測定法	B評価	0.5	0.063	1.62199076	A評価	1.5	0.067	0.67060345	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.464	0.003	0.07723766	A評価	1.391	0.016	0.16014411	0.0	4.0			HISCL PSA試薬
1094	化学発光免疫測定法	B評価	0.498	0.061	1.57049899	B評価	1.648	0.215	2.15193646		4.0		4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1120	化学発光免疫測定法	B評価	0.499	0.062	1.59624488	A評価	1.560	0.127	1.27114386	0.0	4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.545	-0.016	-0.4119342	A評価	1.570	-0.080	-0.8007205		4.0		4.0	エクルーシス試薬PSA II (e801)
1301	化学発光免疫測定法	A評価	0.478	0.041	1.05558129	A評価	1.491	0.058	0.58052239		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.511	0.001	0.02574589	A評価	1.559	0.052	0.52046835		4.00		4.00	ルミパルスプレスト PSA
1305	化学発光免疫測定法	A評価	0.502	0.042	1.08132718	A評価	1.417	0.057	0.57051339		37		37	ケミルミ PSA(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	A評価	0.472	0.035	0.90110598	A評価	1.553	0.120	1.20108081	0	4.00	0	4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.475	-0.035	-0.901106	A評価	1.471	-0.036	-0.3603242	0.00	4.00			ルミパルスプレスト PSA
1315	化学発光免疫測定法	B評価	0.49	0.053	1.36453191	B評価	1.60	0.167	1.67150413					アーキテクト・トータルPSA・アボット
1316	化学発光免疫測定法	B評価	0.50	0.063	1.62199076	B評価	1.61	0.177	1.7715942	0.00	4.00	0.00	4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1325	化学発光免疫測定法	A評価	0.480	0.043	1.10707306	B評価	1.616	0.183	1.83164824		4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1329	化学発光免疫測定法	B評価	0.497	0.060	1.54475311	A評価	1.548	0.115	1.15103578	0	4.0	0	4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1330	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	0.484			-	1.467			0	4	0	4	LTオートワコー PSA（2）
1331	化学発光免疫測定法	B評価	0.504	0.067	1.7249743	B評価	1.621	0.188	1.88169327	0.00	4.00	0.00	4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.537	-0.024	-0.6179012	A評価	1.57	-0.08	-0.8007205	0	4.0	0	4.0	エクルーシス試薬PSA II (e801)
1348	化学発光免疫測定法	A評価	0.46	0.023	0.59215536	A評価	1.51	0.077	0.77069352	0.0	4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1352	化学発光免疫測定法	A評価	0.43	-0.007	-0.1802212	A評価	1.39	-0.043	-0.4303873	0.0	4.0	0.0	4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1358	化学発光免疫測定法	A評価	0.44	0.003	0.07723766	A評価	1.5	0.067	0.67060345		4.00		4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1359	化学発光免疫測定法	B評価	0.49	0.053	1.36453191	A評価	1.56	0.127	1.27114386		4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.467	-0.037	-0.9525978	A評価	1.373	-0.129	-1.2911619		4.0			アキュラシード PSA (識別記号B)
1368	化学発光免疫測定法	A評価	0.46	0.023	0.59215536	A評価	1.49	0.057	0.57051339	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1382	化学発光免疫測定法	A評価	0.475	0.038	0.97834364	A評価	1.519	0.086	0.86077458	0.00	4.00	0.00	4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1390	化学発光免疫測定法	B評価	0.51	0.073	1.87944962	B評価	1.67	0.237	2.37213461		4.00			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1401	化学発光免疫測定法	A評価	0.47	0.01	0.25745885	A評価	1.36	0.00	0	0.0	4.0			ケミルミ PSA(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.461	-0.043	-1.1070731	A評価	1.403	-0.099	-0.9908917		4		4	アキュラシード PSA (識別記号B)
1403	化学発光免疫測定法	A評価	0.45	0.013	0.33469651	A評価	1.49	0.057	0.57051339		4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1404	化学発光免疫測定法	B評価	0.49	0.053	1.36453191	A評価	1.5	0.067	0.67060345		4.0		4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.61	0.049	1.26154837	A評価	1.75	0.10	1.00090068	0	4	0	4	エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
1502	化学発光免疫測定法	A評価	0.46	0.023	0.59215536	A評価	1.42	-0.013	-0.1301171		4.0		4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.559	-0.002	-0.0514918	A評価	1.6	-0.05	-0.5004503		4			エクルーシス試薬PSA II (e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.545	-0.016	-0.4119342	A評価	1.600	-0.050	-0.5004503		4.0		4.0	エクルーシス試薬PSA II (e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.502	-0.008	-0.2059671	A評価	1.510	0.003	0.03002702	0.0	4.0	0.0	4.0	ルミパルスPSA-N (G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.55	-0.011	-0.2832047	A評価	1.62	-0.03	-0.3002702		4.0		4.0	エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
1512	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.518	0.008	0.20596708	A評価	1.529	0.022	0.22019815	0	4.00			ルミパルスPSA-N (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.542	0.032	0.82386832	A評価	1.546	0.039	0.39035126		4.00		4.00	ルミパルスPSA-N (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	A評価	0.451	-0.020	-0.5149177	A評価	1.444	-0.135	-1.3512159	0.00	4.00			Alinity PSA・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	0.45	0.013	0.33469651	A評価	1.46	0.027	0.27024318		4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.423	-0.038	-0.9783436	A評価	1.289	-0.086	-0.8607746		4			HISCL PSA試薬
1542	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.508	-0.002	-0.0514918	A評価	1.532	0.025	0.25022517		4.00			ルミパルスPSA-N (G1200)
1563	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.464	0.003	0.07723766	A評価	1.352	-0.023	-0.2302072	0.00	4.00	0.00	4.00	HISCL PSA試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.45	-0.011	-0.2832047	A評価	1.40	0.025	0.25022517		4.0		4.0	HISCL PSA試薬
1901	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.55	-0.011	-0.2832047	A評価	1.59	-0.06	-0.6005404	0.00	4.00	0.00	4.00	エクルーシス試薬PSA II (e801)
1902	化学発光免疫測定法	A評価	0.448	0.011	0.28320474	A評価	1.495	0.062	0.62055842	0	4.00			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1903	化学発光免疫測定法	A評価	0.511	0.001	0.02574589	A評価	1.500	-0.007	-0.070063	0	4			ルミパルスプレスト PSA
1911	化学発光免疫測定法	A評価	0.459	-0.012	-0.3089506	A評価	1.477	-0.102	-1.0209187	0.01	4.00	0.01	4.00	Alinity PSA・アボット
2002	化学発光免疫測定法	A評価	0.49	0.019	0.48917182	A評価	1.62	0.041	0.41036928	0.00	4.00	0.00	4.00	Alinity PSA・アボット
2006	化学発光免疫測定法	A評価	0.45	0.013	0.33469651	A評価	1.48	0.047	0.47042332		4.00			アーキテクト・トータルPSA・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.56	-0.001	-0.0257459	A評価	1.62	-0.03	-0.3002702	0	3.53			エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.537	-0.024	-0.6179012	A評価	1.530	-0.120	-1.2010808	0.00	3.53	0.00	3.53	エクルーシス試薬PSA II (e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.549	-0.012	-0.3089506	A評価	1.570	-0.080	-0.8007205		4.00		4.00	エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.518	0.008	0.20596708	A評価	1.545	0.038	0.38034226	0	4.00	0	4.00	ルミパルスPSA-N (G1200)
3056	化学発光免疫測定法	B評価	0.5	0.063	1.62199076	B評価	1.6	0.167	1.67150413	0	4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
3907	化学発光免疫測定法	A評価	0.45	-0.01	-0.2574589	A評価	1.37	0.01	0.10009007		4		4	ケミルミ PSA(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.54	-0.021	-0.5406636	A評価	1.57	-0.08	-0.8007205		4.00		4.00	エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.468	0.007	0.1802212	A評価	1.503	0.128	1.28115287					HISCL PSA試薬
4042		-	0.423			-	1.476							
5006	化学発光免疫測定法	B評価	0.487	0.050	1.28729426	A評価	1.550	0.117	1.17105379		4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
5010	化学発光免疫測定法	A評価	0.479	0.042	1.08132718	A評価	1.569	0.136	1.36122492	0.01	4.00	0.01	4.00	アーキテクト・トータルPSA・アボット
6008	化学発光免疫測定法	A評価	0.47	0.033	0.84961421	A評価	1.36	-0.073	-0.7306575		4.0			アーキテクト・トータルPSA・アボット
6015	化学発光免疫測定法	A評価	0.45	-0.01	-0.2574589	A評価	1.28	-0.08	-0.8007205	0.0	3.9			ケミルミ PSA(ケンタウルス)
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.54	-0.021	-0.5406636	A評価	1.56	-0.09	-0.9008106		4.0		4.0	エクルーシス試薬PSA II (e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.422	-0.039	-1.0040895	A評価	1.270	-0.105	-1.0509457		4.0		4.0	HISCL PSA試薬
7011	化学発光免疫測定法	B評価	0.51	0.073	1.87944962	B評価	1.66	0.227	2.27204454	0.0	4.0	0.0	4.0	アーキテクト・トータルPSA・アボット
8004	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.54	-0.021	-0.5406636	A評価	1.58	-0.07	-0.7006305	0.00	3.53			エクルーシス試薬PSA II (e801)
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.59	0.029	0.74663067	A評価	1.69	0.04	0.40036027	0.0	4.0	0.0	4.0	エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.504	0.000	0	A評価	1.502	0.000	0		4		4	アキュラシード PSA (識別記号B)
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.452	0.000	0	A評価	1.284	0.000	0		4		4	スフィアライト PSA［II］
9027	化学発光免疫測定法	A評価	0.437	0.000	0	A評価	1.433	0.000	0					アーキテクト・トータルPSA・アボット
9028	化学発光免疫測定法	A評価	0.471	0.000	0	A評価	1.579	0.000	0					Alinity PSA・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	0.537	0.000	0	A評価	1.641	0.000	0		4.0		4.0	ST Eテスト「TOSOH」II （PSA II）
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.510	0.000	0	A評価	1.507	0.000	0					ルミパルスPSA-N (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	0.561	0.000	0	A評価	1.65	0.00	0		4			エクルーシス試薬PSA II (e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.461	0.000	0	A評価	1.375	0.000	0					HISCL PSA試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	0.46	0.00	0	A評価	1.36	0.00	0	0.0	4.0	0.0	4.0	ケミルミ PSA(ケンタウルス)
	n		93	92			93							
	平均		0.4914086	0.4901957			1.51334409							
	SD		0.03884116	0.0369998			0.09991001							
	CV(%)		7.90404525	7.54913848	1:平均,2:SD,3:ｎ,4:切った		6.60193635							
	最大		0.61	0.59			1.75							
	最小		0.422	0.422			1.27							

CA125[U/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7.1	0.0	0	A評価	10.0	0.8	0.43044418					ルミパルス CA125 II (G1200)
1004	化学発光免疫測定法	A評価	9.4	-0.4	-0.29439	A評価	13.7	-0.1	-0.0538055		35		35	Alinity CA125 II ・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.5	-0.2	-0.147195	A評価	10.0	-0.5	-0.2690276		35			エクルーシス試薬CA125 II (e801)
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7.0	-0.5	-0.3679875	A評価	10.7	0.4	0.21522209		35		35	アキュラシード CA125
1015	化学発光免疫測定法	A評価	9	-0.2	-0.147195	A評価	13	0.4	0.21522209		35		35	アーキテクト・CA125 II ・アボット
1031	化学発光免疫測定法	B評価	8.1	-1.7	-1.2511574	B評価	11.9	-1.9	-1.0223049				35.0	Alinity CA125 II ・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	-	7.7			-	10.5			0.0	35.0	0.0	35.0	エクルーシス試薬CA125 II (e411,e601,e602)
1094	化学発光免疫測定法	A評価	9.0	-0.2	-0.147195	A評価	13.3	0.7	0.37663866		35		35	アーキテクト・CA125 II ・アボット
1120	化学発光免疫測定法	A評価	9.1	-0.1	-0.0735975	A評価	13.3	0.7	0.37663866	0.0	35.0			アーキテクト・CA125 II ・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.4	-0.3	-0.2207925	A評価	9.8	-0.7	-0.3766387		35		35	エクルーシス試薬CA125 II (e801)
1301	化学発光免疫測定法	A評価	9.5	0.3	0.22079249	A評価	12.9	0.3	0.16141657		35			アーキテクト・CA125 II ・アボット
1315	化学発光免疫測定法	A評価	9.3	0.1	0.0735975	A評価	13.2	0.6	0.32283314					アーキテクト・CA125 II ・アボット
1325	化学発光免疫測定法	A評価	9.4	0.2	0.14719499	A評価	13.7	1.1	0.59186075		35.0		35.0	アーキテクト・CA125 II ・アボット
1329	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7.8	0.7	0.51518248	B評価	10.8	1.6	0.86088836	0	28	0	28	ルミパルス CA125 II (G1200)
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.7	0.0	0	A評価	10.3	-0.2	-0.107611	0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125 II (e801)
1404	化学発光免疫測定法	A評価	8.9	-0.3	-0.2207925	A評価	13.4	0.8	0.43044418	0.6	35	0.6	35	アーキテクト・CA125 II ・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.5	-0.2	-0.147195	A評価	10.2	-0.3	-0.1614166	0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125 II (e411,e601,e602)
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.4	-0.3	-0.2207925	A評価	10.1	-0.4	-0.2152221		35			エクルーシス試薬CA125 II (e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.4	-0.3	-0.2207925	A評価	10.2	-0.3	-0.1614166		35		35	エクルーシス試薬CA125 II (e801)
1529	化学発光免疫測定法	A評価	8.9	-0.9	-0.6623775	A評価	12.9	-0.9	-0.4842497	0	35	0	35	Alinity CA125 II ・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	8.7	-0.5	-0.3679875	A評価	12.9	0.3	0.16141657		35.0			アーキテクト・CA125 II ・アボット
1901	化学発光酵素免疫測定法	A評価	6.9	-0.2	-0.147195	A評価	9.2	0.0	0	0	35	0	35	ルミパルスプレスト CA125 II
1902	化学発光免疫測定法	A評価	9.3	0.1	0.0735975	A評価	12.7	0.1	0.05380552			0	35.0	アーキテクト・CA125 II ・アボット
1903	化学発光酵素免疫測定法	A評価	6.4	-0.7	-0.5151825	A評価	8.6	-0.6	-0.3228331	0	35			ルミパルスプレスト CA125 II
2002	化学発光免疫測定法	A評価	9.0	-0.8	-0.58878	A評価	13.1	-0.7	-0.3766387	0.0	35.0	0.0	35.0	Alinity CA125 II ・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	8	0.3	0.22079249	A評価	11	0.5	0.26902761	0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125 II (e411,e601,e602)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.2	-0.5	-0.3679875	A評価	9.9	-0.6	-0.3228331	0.0	35.0	0.0	35.0	エクルーシス試薬CA125 II (e801)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7.0	-0.1	-0.0735975	A評価	10.0	0.8	0.43044418	0	35.0	0	35.0	ルミパルス CA125 II (G1200)
3907	化学発光免疫測定法	A評価	4.6	0.2	0.14719499	A評価	7.6	-0.1	-0.0538055		35		35	ケミルミ CA125 II (ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	B評価	8.7	1.0	0.73597497	A評価	10.9	0.4	0.21522209		35.0		35.0	エクルーシス試薬CA125 II (e411,e601,e602)
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	5.6	-0.3	-0.2207925	A評価	8.7	0.0	0					HISCL CA125 II 試薬
4042		-	9.1			-	13.8							
5006	化学発光免疫測定法	A評価	8.3	-0.9	-0.6623775	A評価	12.4	-0.2	-0.107611		35.0		35.0	アーキテクト・CA125 II ・アボット
6008	化学発光免疫測定法	A評価	9.8	0.6	0.44158498	A評価	13.3	0.7	0.37663866		35.0			アーキテクト・CA125 II ・アボット
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.3	-0.4	-0.29439	A評価	9.8	-0.7	-0.3766387		35.0		35.0	エクルーシス試薬CA125 II (e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	B評価	5.2	-0.7	-0.5151825	A評価	8.6	-0.1	-0.0538055		35		35	HISCL CA125 II 試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	9.5	0.3	0.22079249	A評価	13.3	0.7	0.37663866	0.0	35.0	0.0	35.0	アーキテクト・CA125 II ・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7	-0.1	-0.0735975	A評価	9	-0.2	-0.107611	0	34			ルミパルスプレスト CA125 II
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.4	-0.3	-0.2207925	A評価	10.0	-0.5	-0.2690276	0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125 II (e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7.5	0.0	0	A評価	10.3	0.0	0		35		35	アキュラシード CA125
9027	化学発光免疫測定法	A評価	9.2	0.0	0	A評価	12.6	0.0	0					アーキテクト・CA125 II ・アボット
9028	化学発光免疫測定法	A評価	9.8	0.0	0	A評価	13.8	0.0	0					Alinity CA125 II ・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	6.0	0.0	0	A評価	9.3	0.0	0		35		35	ST Eテスト「TOSOH」II (CA125)
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	7.1	0.0	0	A評価	9.2	0.0	0					ルミパルス CA125 II (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	7.7	0.0	0	A評価	10.5	0.0	0		35			エクルーシス試薬CA125 II (e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	5.9	0.0	0	A評価	8.7	0.0	0					HISCL CA125 II 試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	4.4	0.0	0	A評価	7.7	0.0	0	0.0	35.0	0.0	35.0	ケミルミ CA125 II (ケンタウルス)

n	47			47			
平均	7.82340426			11.0808511			
SD	1.35874187			1.85854528			
CV(%)	17.3676551			16.7725861			
最大	9.8			13.8			
最小	4.4			7.6			

TSH[μIU/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	A評価	0.9243	-0.0933	-0.6704093	A評価	0.9005	-0.0881	-0.649376					アーキテクト・TSH
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.190	-0.040	-0.2874209	A評価	1.210	-0.040	-0.2948358	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
1006	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.17	-0.06	-0.4311314	A評価	1.18	-0.07	-0.5159627	0.27	4.20			エクルーシス試薬TSH(e801)
1010	電気化学発光免疫測定法	-	1.26			-	1.28			0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.946	-0.087	-0.6251405	A評価	0.983	-0.054	-0.3980284	0.50	4.80	0.50	4.80	アキュラシード TSH
1013	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.000	-0.033	-0.2371223	A評価	1.021	-0.016	-0.1179343	0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
1015	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	-0.0176	-0.1264652	A評価	1.05	0.0614	0.45257303	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.005	-0.028	-0.2011947	A評価	1.021	-0.016	-0.1179343	0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
1031	化学発光免疫測定法	A評価	0.97	0.0168	0.12071679	A評価	1.01	0.0731	0.53881251	0.35	4.94			Alinity TSH・アボット
1034	化学発光免疫測定法	A評価	0.9694	-0.0482	-0.3463422	A評価	1.0009	0.0123	0.09066202	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1035	化学発光免疫測定法	A評価	1.03	0.0124	0.08910049	A評価	1.08	0.0914	0.67369991	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1038	電気化学発光免疫測定法	-	1.27			-	1.29			0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1040	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.17	-0.06	-0.4311314	A評価	1.20	-0.05	-0.3685448	0.27	4.20	0.27	4.20	エクルーシス試薬TSH(e801)
1050	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.96	0.006	0.04311314	A評価	1.07	0.096	0.70760603	0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
1054	化学発光免疫測定法	A評価	0.94	-0.0132	-0.0948489	A評価	0.98	0.0431	0.31768563	0.35	4.94	0.35	4.94	Alinity TSH・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.981	0.037	0.26586437	A評価	0.933	-0.054	-0.3980284	0.5	4.3	0.5	4.3	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1072	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.25	0.02	0.14371047	A評価	1.25	0.00	0	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1073	化学発光免疫測定法	A評価	1.003	-0.0146	-0.1049086	A評価	1.019	0.0304	0.22407524	0.49	4.67	0.49	4.67	アーキテクト・TSH
1090	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.959	0.005	0.03592762	A評価	0.970	-0.004	-0.0294836	0.50	5.00	0.50	5.00	HISCL TSH試薬
1094	電気化学発光免疫測定法	-	1.270			-	1.280			0.5	5.0	0.5	5.0	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1102	化学発光免疫測定法	A評価	1.02	0.0024	0.01724526	A評価	1.05	0.0614	0.45257303	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1120	化学発光免疫測定法	A評価	0.9191	-0.0985	-0.7077741	A評価	0.9437	-0.0449	-0.3309532	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1127	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.32	0.09	0.64669711	A評価	1.32	0.07	0.51596273	0.50	5.00			エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1300	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.19	-0.04	-0.2874209	A評価	1.22	-0.03	-0.2211269	0.61	4.23	0.61	4.23	エクルーシス試薬TSH(e801)
1301	化学発光免疫測定法	A評価	0.94	-0.0776	-0.5575966	A評価	0.96	-0.0286	-0.2108076	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.957	0.013	0.09341181	A評価	0.966	-0.021	-0.1547888	0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスプレストTSH
1305	化学発光免疫測定法	A評価	1.05	-0.06	-0.4311314	A評価	1.05	-0.04	-0.2948358	0.55	4.78	0.55	4.78	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	A評価	1.0177	0.0001	0.00071855	A評価	1.0383	0.0497	0.36633354	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.912	-0.032	-0.2299368	A評価	0.922	-0.065	-0.4791083	0.50	4.30	0.50	4.30	ルミパルスプレストTSH
1315	化学発光免疫測定法	A評価	0.99	-0.0276	-0.1983204	A評価	1.01	0.0214	0.15773718					アーキテクト・TSH
1316	化学発光免疫測定法	A評価	1.03	0.0124	0.08910049	A評価	1.07	0.0814	0.59999095	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1325	化学発光免疫測定法	A評価	1.02	0.0024	0.01724526	A評価	1.06	0.0714	0.52628199	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1329	化学発光免疫測定法	A評価	0.9523	-0.0653	-0.4692147	A評価	0.9537	-0.0349	-0.2572443	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1330	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.979	-0.054	-0.3880183	A評価	0.983	-0.054	-0.3980284	0.4	3.7	0.4	3.7	アキュラシード TSH
1331	化学発光免疫測定法	A評価	0.9909	-0.0267	-0.1918535	A評価	1.0400	0.0514	0.37886406	0.00	4.94	0.00	4.94	アーキテクト・TSH
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.22	-0.01	-0.0718552	A評価	1.25	0.00	0	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
1348	化学発光免疫測定法	B評価	0.90	-0.1176	-0.8450176	A評価	0.95	-0.0386	-0.2845166	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1352	化学発光免疫測定法	A評価	1.019	0.0014	0.01005973	A評価	1.026	0.0374	0.27567152	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1355	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	-0.0176	-0.1264652	A評価	1.02	0.0314	0.23144614	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1356	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.025	0.081	0.5820274	A評価	1.045	0.058	0.42751198	0.46	3.73	0.46	3.73	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1358	化学発光免疫測定法	A評価	0.992	-0.0256	-0.1839494	A評価	1.018	0.0294	0.21670435	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1359	化学発光免疫測定法	A評価	1.04	0.0224	0.16095573	A評価	1.05	0.0614	0.45257303	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1368	化学発光免疫測定法	A評価	0.94	-0.0776	-0.5575966	A評価	0.98	-0.0086	-0.0633897	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1382	化学発光免疫測定法	A評価	0.94	-0.0776	-0.5575966	A評価	0.96	-0.0286	-0.2108076	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1390	化学発光免疫測定法	A評価	1.0	-0.0176	-0.1264652	A評価	1.0	0.0114	0.08402822	0.4	4.0	0.4	4.0	アーキテクト・TSH
1401	化学発光免疫測定法	A評価	1.163	0.053	0.38083274	A評価	1.145	0.055	0.40539929	0.34	3.88	0.34	3.88	ケミルミ TSHⅢウルトラ(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.994	-0.039	-0.2802354	A評価	1.028	-0.009	-0.0663381	0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
1403	化学発光免疫測定法	A評価	0.98	-0.0376	-0.2701757	A評価	0.96	-0.0286	-0.2108076	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1404	化学発光免疫測定法	A評価	0.95	-0.0676	-0.4857414	A評価	0.98	-0.0086	-0.0633897	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.01	0.07185523	A評価	1.26	0.01	0.07370896	0.5	5.00	0.5	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1502	化学発光免疫測定法	A評価	1.042	0.0244	0.17532677	A評価	1.061	0.0724	0.53365288	0.4	4.9	0.4	4.9	アーキテクト・TSH
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.22	-0.01	-0.0718552	A評価	1.23	-0.02	-0.1474179	0.5	5.0			エクルーシス試薬TSH(e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.20	-0.03	-0.2155657	A評価	1.22	-0.03	-0.2211269	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.994	0.050	0.35927617	A評価	1.020	0.033	0.24323957	0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.3	0.07	0.50298664	A評価	1.3	0.05	0.36854481	0.5	5.0	0.5	5.0	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1512	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.985	0.041	0.29460646	A評価	1.001	0.014	0.10319255	0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	B評価	1.081	0.137	0.98441672	A評価	1.040	0.053	0.3906575	0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1519	化学発光酵素免疫測定法	B評価	1.049	0.105	0.75447997	A評価	1.031	0.044	0.32431943	0.50	4.30			ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	A評価	0.950	-0.0032	-0.0229937	A評価	0.892	-0.0449	-0.3309532	0.35	4.94	0.35	4.94	Alinity TSH・アボット
1532	化学発光免疫測定法	B評価	0.885	-0.1326	-0.9528004	A評価	0.901	-0.0876	-0.6456905	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1541	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.978	0.024	0.17245256	A評価	0.983	0.009	0.06633807	0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
1542	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.983	0.039	0.28023542	A評価	0.986	-0.001	-0.0073709	0.50	4.30	0.50	4.30	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
1563	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.945	-0.009	-0.0646697	A評価	0.953	-0.021	-0.1547888	0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.99	0.036	0.25867885	A評価	1.00	0.026	0.1916433	0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
1901	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.01	0.07185523	A評価	1.25	0.00	0	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
1902	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.35	0.12	0.86226282	A評価	1.36	0.11	0.81079858	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
1903	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.31	0.08	0.57484188	A評価	1.31	0.06	0.44225377	0.5	5			エクルーシス試薬TSH(e801)
1911	化学発光免疫測定法	A評価	1.095	-0.015	-0.1077829	A評価	1.082	-0.008	-0.0589672	0.44	3.78	0.44	3.78	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	A評価	0.92	-0.0332	-0.2385594	A評価	0.92	-0.0169	-0.1245681	0.35	4.94	0.35	4.94	Alinity TSH・アボット
2006	化学発光免疫測定法	A評価	1.12	0.01	0.07185523	A評価	1.11	0.02	0.14741792	0.55	4.78	0.55	4.78	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.35	0.12	0.86226282	B評価	1.38	0.13	0.95821651	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
2012	蛍光酵素免疫測定法	A評価	1.107	-0.081	-0.5820274	A評価	1.191	-0.043	-0.3169485	0.38	4.31	0.38	4.31	STEテスト「TOSOH」Ⅱ (TSH)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.190	-0.040	-0.2874209	A評価	1.210	-0.040	-0.2948358	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.350	0.120	0.86226282	A評価	1.360	0.110	0.81079858	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.984	0.030	0.2155657	A評価	0.992	0.018	0.13267613	0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
3056	化学発光免疫測定法	A評価	1.02	0.0024	0.01724526	A評価	1.04	0.0514	0.37886406	0.49	4.67	0.49	4.67	アーキテクト・TSH
3907	化学発光免疫測定法	A評価	1.08	-0.03	-0.2155657	A評価	1.10	0.01	0.07370896	0.61	4.23	0.61	4.23	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
4002	化学発光免疫測定法	B評価	0.86	-0.1576	-1.1324385	A評価	0.92	-0.0686	-0.5056435	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.958	0.004	0.02874209	A評価	0.973	-0.001	-0.0073709					HISCL TSH試薬
4042		-	0.836			-	0.824							
5003	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.29	0.06	0.43113141	A評価	1.33	0.08	0.5896717	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
5005	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.993	0.049	0.35209065	A評価	1.062	0.075	0.55281721	0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
5006	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.21	-0.02	-0.1437105	A評価	1.21	-0.04	-0.2948358	0.50	5.00	0.50	5.00	エクルーシス試薬TSH(e801)
5010	化学発光免疫測定法	C評価	0.716	-0.3016	-2.1671539	B評価	1.126	0.1374	1.01276114	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
6008	化学発光免疫測定法	A評価	0.97	-0.0476	-0.3420309	A評価	1.02	0.0314	0.23144614	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
6015	化学発光免疫測定法	C評価	0.80	-0.31	-2.2275123	C評価	0.82	-0.27	-1.990142	0.34	3.88			ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.31	0.08	0.57484188	A評価	1.33	0.08	0.5896717	0.5	5.0	0.5	5.0	エクルーシス試薬TSH(e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.985	0.031	0.22275123	A評価	0.946	-0.028	-0.2063851	0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	0.96	-0.0576	-0.4138862	A評価	1.02	0.0314	0.23144614	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
8004	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.26	0.03	0.2155657	A評価	1.28	0.03	0.22112689	0.3	4.2	0.3	4.2	エクルーシス試薬TSH(e801)
8022	電気化学発光免疫測定法	B評価	1.365	0.135	0.97004567	B評価	1.380	0.130	0.95821651	0.27	4.2	0.27	4.2	エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.033	0.000	0	A評価	1.037	0.000	0	0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.977	0.000	0	A評価	1.016	0.000	0	0.5	4.8	0.5	4.8	スフィアライト TSH Ⅲ(B)
9027	化学発光免疫測定法	A評価	1.0176	0.0000	0	A評価	0.9886	0.0000	0					アーキテクト・TSH
9028	化学発光免疫測定法	A評価	0.9532	0.0000	0	A評価	0.9369	0.0000	0					Alinity TSH・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	1.188	0.000	0	A評価	1.234	0.000	0	0.38	4.31	0.38	4.31	STEテスト「TOSOH」Ⅱ (TSH)
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.944	0.000	#VALUE!	A評価	0.987	0.000	0					ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.23	0.00	0	A評価	1.25	0.00	0	0.61	4.23			エクルーシス試薬TSH(e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.954	0.000	0	A評価	0.974	0.000	0					HISCL TSH試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	1.11	0.00	0	A評価	1.09	0.00	0	0.61	4.23	0.61	4.23	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
	n		100				100							
	平均		1.055965				1.076646							
	SD		0.13916871				0.13566871							
	CV(%)		13.1792915				12.6010511							
	最大		1.365	0_			1.38							
	最小		0.716	1:平均,2:SD,3:n,4:切った標本, 5:MAX			0.82							

freeT3[pg/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	A評価	2.98	0.21	0.67554813	A評価	2.93	-0.03	-0.0940391					アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.12	-0.16	-0.5147033	A評価	3.12	-0.11	-0.3448102	2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e801)
1006	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.13	-0.15	-0.4825344	A評価	3.03	-0.20	-0.6269276	2.20	4.40			エクルーシス試薬FT3III (e801)
1010	電気化学発光免疫測定法	-	3.28			-	3.27			2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
1012	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.32	0.23	0.73988605	A評価	3.36	0.17	0.53288848	2.51	4.16	2.51	4.16	アキュラシード FT3
1013	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.37	0.28	0.90073084	A評価	3.27	0.08	0.25077105	2.51	4.16	2.51	4.16	アキュラシード FT3
1015	化学発光免疫測定法	B評価	3.09	0.32	1.02940668	A評価	2.98	0.02	0.06269276	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1038	電気化学発光免疫測定法	-	3.54			-	3.47			2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
1054	化学発光免疫測定法	A評価	2.79	-0.19	-0.6112102	A評価	2.76	-0.23	-0.7209668	1.88	3.18	1.88	3.18	Alinity フリーT3・アボット
1072	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.13	-0.15	-0.4825344	A評価	3.18	-0.05	-0.1567319	2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
1094	電気化学発光免疫測定法	-	3.16			-	3.19			2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
1102	化学発光免疫測定法	A評価	3.01	0.24	0.77205501	A評価	2.92	-0.04	-0.1253855	1.71	3.71			アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1120	化学発光免疫測定法	A評価	2.89	0.12	0.3860275	A評価	2.83	-0.13	-0.407503	1.88	3.18			アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1300	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.24	-0.04	-0.1286758	A評価	3.26	0.03	0.09403914	2.47	4.34	2.47	4.34	エクルーシス試薬FT3III (e801)
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.49	0.09	0.28952063	A評価	3.46	-0.11	-0.3448102	2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスプレストFT3
1305	化学発光免疫測定法	A評価	3.44	-0.07	-0.2251827	A評価	3.45	-0.08	-0.250771	2.13	4.07	2.13	4.07	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	A評価	2.94	0.17	0.5468723	A評価	2.88	-0.08	-0.250771	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.62	0.22	0.70771709	A評価	3.67	0.10	0.31346381	2.30	4.10	2.30	4.10	ルミパルスプレストFT3
1315	化学発光免疫測定法	A評価	2.90	0.13	0.41819646	A評価	2.80	-0.16	-0.5015421					アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1316	化学発光免疫測定法	B評価	3.28	0.51	1.64061689	A評価	3.00	0.04	0.12538552	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1329	化学発光免疫測定法	A評価	2.86	0.09	0.28952063	A評価	2.88	-0.08	-0.250771	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1331	化学発光免疫測定法	B評価	2.39	-0.38	-1.2224204	A評価	2.75	-0.21	-0.658274	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト・フリーT3 (2pt)
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.12	-0.16	-0.5147033	A評価	3.11	-0.12	-0.3761566	2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e801)
1348	化学発光免疫測定法	A評価	2.87	0.10	0.32168959	A評価	2.81	-0.15	-0.4701957	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1368	化学発光免疫測定法	D評価	1.78	-0.99	-3.1847269	D評価	1.76	-1.20	-3.7615657	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1390	化学発光免疫測定法	A評価	2.77	0.00	0	A評価	2.68	-0.28	-0.8776987	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1402	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.17	0.08	0.25735167	A評価	3.25	0.06	0.18807829	2.51	4.16	2.51	4.16	アキュラシード FT3
1403	化学発光免疫測定法	A評価	2.92	0.15	0.48253438	A評価	2.90	-0.06	-0.1880783	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1404	化学発光免疫測定法	A評価	3.0	0.23	0.73988605	A評価	2.9	-0.06	-0.1880783	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.1	-0.18	-0.5790413	A評価	3.1	-0.13	-0.407503	2.3	4.0			エクルーシス試薬FT3III (e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.17	-0.11	-0.3538585	A評価	3.20	-0.03	-0.0940391	2.30	4.30	2.30	4.30	エクルーシス試薬FT3III (e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.27	-0.13	-0.4181965	A評価	3.32	-0.25	-0.7836595	2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスFT3-III (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.32	-0.08	-0.2573517	A評価	3.34	-0.23	-0.7209668	2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスFT3-III (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	A評価	3.16	0.18	0.57904126	A評価	2.85	-0.14	-0.4388493	1.71	3.71	1.71	3.71	Alinity フリーT3・アボット
1532	化学発光免疫測定法	B評価	2.44	-0.33	-1.0615756	B評価	2.61	-0.35	-1.0971233	1.88	3.18			アーキテクト FT3・アボット (6pt)
1901	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.24	-0.04	-0.1286758	A評価	3.23	0.00	0	2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e801)
1902	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.30	0.02	0.06433792	A評価	3.33	0.10	0.31346381	2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
1903	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.37	0.09	0.28952063	A評価	3.37	0.14	0.43884933	2.3	4.3			エクルーシス試薬FT3III (e801)
1911	化学発光免疫測定法	A評価	3.5	-0.01	-0.032169	A評価	3.5	-0.03	-0.0940391	2.1	4.1	2.1	4.1	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	B評価	2.65	-0.33	-1.0615756	B評価	2.61	-0.38	-1.1911625	1.88	3.18	1.88	3.18	Alinity フリーT3・アボット
2006	化学発光免疫測定法	A評価	3.49	-0.02	-0.0643379	A評価	3.55	0.02	0.06269276	2.13	4.07	2.13	4.07	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.4	0.12	0.3860275	A評価	3.4	0.17	0.53288848	2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
2012	蛍光酵素免疫測定法	A評価	3.05	-0.06	-0.1930138	A評価	2.93	-0.06	-0.1880783	2.17	3.34	2.17	3.34	ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.23	-0.05	-0.1608448	A評価	3.23	0.00	0	2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.30	0.02	0.06433792	A評価	3.37	0.14	0.43884933	2.30	4.00	2.30	4.00	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.19	-0.14	-0.4503654	A評価	3.26	-0.06	-0.1880783	2.24	3.94	2.24	3.94	HISCL FT3試薬
3056	化学発光免疫測定法	B評価	3.11	0.34	1.09374459	A評価	2.94	-0.02	-0.0626928	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
3907	化学発光免疫測定法	A評価	3.53	0.02	0.06433792	A評価	3.54	0.01	0.03134638	2.1	4.1	2.1	4.1	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
4002	化学発光免疫測定法	A評価	2.96	0.19	0.61121021	A評価	3.06	0.10	0.31346381	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.37	0.04	0.12867583	A評価	3.32	0.00	0					HISCL FT3試薬
4042		-	3.30			-	2.72							
5003	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.1	-0.18	-0.5790413	A評価	3.3	0.07	0.21942467	2.2	4.3	2.2	4.3	エクルーシス試薬FT3III (e801)
5005	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.41	0.01	0.03216896	A評価	3.44	-0.13	-0.407503	2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスFT3-III (G1200)
5006	電気化学発光免疫測定法	B評価	2.95	-0.33	-1.0615756	A評価	3.04	-0.19	-0.5955812	2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e801)
5010	化学発光免疫測定法	B評価	3.18	0.41	1.3189273	A評価	3.00	0.04	0.12538552	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
6008	化学発光免疫測定法	A評価	3.01	0.24	0.77205501	A評価	3.04	0.08	0.25077105	1.88	3.18			アーキテクト FT3・アボット (6pt)
6015	化学発光免疫測定法	A評価	3.55	0.04	0.12867583	A評価	3.49	-0.04	-0.1253855	2.13	4.07			ケミルミ FT3(ケンタウルス)
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.2	-0.08	-0.2573517	A評価	3.2	-0.03	-0.0940391	2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.36	0.03	0.09650688	A評価	3.47	0.15	0.47019572	2.24	3.94	2.24	3.94	HISCL FT3試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	2.92	0.15	0.48253438	A評価	2.98	0.02	0.06269276	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット (6pt)
8004	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.3	0.02	0.06433792	A評価	3.2	-0.03	-0.0940391	2.3	4.0	2.3	4.0	エクルーシス試薬FT3III (e801)
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.14	-0.14	-0.4503654	A評価	3.18	-0.05	-0.1567319	2.6	5.1	2.6	5.1	エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.09	0.00	0	A評価	3.19	0.00	0	2.51	4.16	2.51	4.16	アキュラシード FT3
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	2.37	0.00	0	A評価	2.28	0.00	0	2.39	3.86	2.39	3.86	スフィアライト FT3-(S) (識別記号W)
9027	化学発光免疫測定法	A評価	2.77	0.00	0	A評価	2.96	0.00	0					アーキテクト FT3・アボット (6pt)
9028	化学発光免疫測定法	A評価	2.98	0.00	0	A評価	2.99	0.00	0					Alinity フリーT3・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	3.11	0.00	0	A評価	2.99	0.00	0	2.17	3.34	2.17	3.34	ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.40	0.00	0	A評価	3.57	0.00	0					ルミパルスFT3-III (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	3.28	0.00	0	A評価	3.23	0.00	0	2.3	4.0			エクルーシス試薬FT3III (e411.e601.e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	3.33	0.00	0	A評価	3.32	0.00	0					HISCL FT3試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	3.51	0.00	0	A評価	3.53	0.00	0	2.13	4.07	2.13	4.07	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
	n		71	70			71	69						
	平均		3.12690141	3.14614286			3.11338028	3.14507246						
	SD		0.31085868	0.26714428			0.31901609	0.25806191						
	CV(%)		9.94142888	8.49116814			10.2466151	8.20527715						
	最大		3.62	3.62			3.67	3.67						
	最小		1.78	2.37			1.76	2.61						

freeT4[ng/dL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光免疫測定法	A評価	1.05	0.05	0.39204783	A評価	1.05	0.03	0.22408396					アーキテクト・FT4・アボット
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.17	-0.02	-0.1568191	A評価	1.16	-0.03	-0.224084	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e801)
1006	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.19	0.00	0	A評価	1.25	0.06	0.44816791	1.00	1.80			エクルーシス試薬FT4III(e801)
1010	電気化学発光免疫測定法	-	1.16			-	1.17			1.00	1.80	1.00	1.80	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1012	化学発光酵素免疫測定法	B評価	1.33	0.15	1.1761435	A評価	1.35	0.11	0.82164117	0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード FT4 (識別記号B)
1013	化学発光酵素免疫測定法	B評価	1.33	0.15	1.1761435	B評価	1.41	0.17	1.26980908	0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード FT4 (識別記号B)
1015	化学発光免疫測定法	A評価	1.01	0.01	0.07840957	A評価	1.01	-0.01	-0.0746947	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	-	1.36			-	1.37			0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード FT4
1031	化学発光免疫測定法	A評価	0.94	0.03	0.2352287	A評価	0.95	0.04	0.29877861	0.70	1.48			Alinity フリーT4・アボット
1034	化学発光免疫測定法	A評価	0.99	-0.01	-0.0784096	A評価	1.00	-0.02	-0.1493893	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1035	化学発光免疫測定法	A評価	1.05	0.05	0.39204783	A評価	1.04	0.02	0.1493893	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	-	1.17			-	1.17			0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1040	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.25	0.06	0.4704574	A評価	1.26	0.07	0.52286256	1.00	1.80	1.00	1.80	エクルーシス試薬FT4III(e801)
1050	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.16	0.02	0.15681913	A評価	1.14	-0.02	-0.1493893	0.25	6.00	0.25	6.00	HISCL FT4試薬
1054	化学発光免疫測定法	A評価	0.90	-0.01	-0.0784096	A評価	0.90	-0.01	-0.0746947	0.70	1.48	0.70	1.48	Alinity フリーT4・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.04	0.02	0.15681913	A評価	1.05	0.04	0.29877861	0.70	1.70	0.70	1.70	ルミパルスFT4-N (G1200)
1072	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.23	0.04	0.31363827	A評価	1.24	0.05	0.37347326	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1073	化学発光免疫測定法	A評価	1.02	0.02	0.15681913	A評価	1.02	0.00	0	0.71	1.85	0.71	1.85	アーキテクト・FT4・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.15	0.01	0.07840957	A評価	1.16	0.00	0	0.90	1.70	0.90	1.70	HISCL FT4試薬
1094	電気化学発光免疫測定法	-	1.20			-	1.22			0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1102	化学発光免疫測定法	A評価	0.96	-0.04	-0.3136383	A評価	0.97	-0.05	-0.3734733	0.70	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1120	化学発光免疫測定法	A評価	0.97	-0.03	-0.2352287	A評価	0.98	-0.04	-0.2987786	0.70	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1127	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.22	0.03	0.2352287	A評価	1.23	0.04	0.29877861	0.90	1.70			エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1300	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.27	0.08	0.62727654	A評価	1.26	0.07	0.52286256	0.97	1.79	0.97	1.79	エクルーシス試薬FT4III(e801)
1301	化学発光免疫測定法	A評価	0.96	-0.04	-0.3136383	A評価	0.96	-0.06	-0.4481679	0.70	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.99	-0.03	-0.2352287	A評価	0.99	-0.02	-0.1493893	0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスプレストFT4
1305	化学発光免疫測定法	A評価	1.36	0.12	0.9409148	A評価	1.37	0.10	0.74694652	0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	A評価	0.98	-0.02	-0.1568191	A評価	0.99	-0.03	-0.224084	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	0.99	-0.03	-0.2352287	A評価	0.97	-0.04	-0.2987786	0.70	1.70	0.70	1.70	ルミパルスプレストFT4
1315	化学発光免疫測定法	B評価	1.20	0.20	1.56819134	A評価	0.93	-0.09	-0.6722519					アーキテクト・FT4・アボット
1316	化学発光免疫測定法	A評価	0.99	-0.01	-0.0784096	A評価	1.03	0.01	0.07469465	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1325	化学発光免疫測定法	A評価	0.98	-0.02	-0.1568191	A評価	0.96	-0.06	-0.4481679	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1329	化学発光免疫測定法	A評価	0.95	-0.05	-0.3920478	A評価	0.98	-0.04	-0.2987786	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1330	化学発光酵素免疫測定法	C評価	1.43	0.25	1.96023917	B評価	1.42	0.18	1.34450373	0.8	1.7	0.8	1.7	アキュラシード FT4 (識別記号B)
1331	化学発光免疫測定法	A評価	1.02	0.02	0.15681913	A評価	1.04	0.02	0.1493893	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.19	0.00	0	A評価	1.23	0.04	0.29877861	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e801)
1348	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	0.00	0	A評価	1.02	0.00	0	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1352	化学発光免疫測定法	A評価	1.05	0.05	0.39204783	A評価	1.03	0.01	0.07469465	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1355	化学発光免疫測定法	A評価	0.96	-0.04	-0.3136383	A評価	0.99	-0.03	-0.224084	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.06	0.04	0.31363827	A評価	1.07	0.06	0.44816791	0.88	1.50	0.88	1.50	ルミパルスFT4-N (G1200)
1358	化学発光免疫測定法	A評価	0.92	-0.08	-0.6272765	A評価	1.0	-0.02	-0.1493893	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1359	化学発光免疫測定法	A評価	1.1	0.1	0.78409567	A評価	1.1	0.08	0.59755722	0.7	1.5	0.7	1.5	アーキテクト・FT4・アボット
1368	化学発光免疫測定法	A評価	0.99	-0.01	-0.0784096	A評価	0.97	-0.05	-0.3734733	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1382	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	0.00	0	A評価	0.98	-0.04	-0.2987786	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1390	化学発光免疫測定法	A評価	1.0	0.0	0	A評価	1.0	-0.02	-0.1493893	0.8	1.9	0.8	1.9	アーキテクト・FT4・アボット
1401	化学発光免疫測定法	A評価	1.27	0.03	0.2352287	A評価	1.25	-0.02	-0.1493893	0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	B評価	1.31	0.13	1.01932437	B評価	1.39	0.15	1.12041978	0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード FT4 (識別記号B)
1403	化学発光免疫測定法	A評価	1.03	0.03	0.2352287	A評価	1.00	-0.02	-0.1493893	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1404	化学発光免疫測定法	A評価	1.0	0.0	0	A評価	1.0	-0.02	-0.1493893	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.19	0.00	0	A評価	1.17	-0.02	-0.1493893	0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1502	化学発光免疫測定法	A評価	0.91	-0.09	-0.7056861	B評価	0.91	-0.11	-0.8216412	0.7	1.5	0.7	1.5	アーキテクト・FT4・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.26	0.07	0.54886697	A評価	1.26	0.07	0.52286256	0.93	1.70			エクルーシス試薬FT4III(e801)
1506	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.05	0.39204783	A評価	1.25	0.06	0.44816791	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e801)
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.11	0.09	0.7056861	A評価	1.06	0.05	0.37347326	0.71	1.52	0.71	1.52	ルミパルスFT4-N (G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.29	0.10	0.78409567	A評価	1.27	0.08	0.59755722	0.93	1.70	0.93	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1512	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.04	0.02	0.15681913	A評価	1.04	0.03	0.22408396	0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.04	0.02	0.15681913	A評価	1.05	0.04	0.29877861	0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
1519	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.07	0.05	0.39204783	A評価	1.08	0.07	0.52286256	0.70	1.70			ルミパルスFT4-N (G1200)
1529	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	0.09	0.7056861	A評価	0.96	0.05	0.37347326	0.70	1.48	0.70	1.48	Alinity フリーT4・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	0.00	0	A評価	0.99	-0.03	-0.224084	0.70	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.04	-0.10	-0.7840957	B評価	1.03	-0.13	-0.9710305	0.77	1.59	0.77	1.59	HISCL FT4試薬
1542	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.02	0.00	0	A評価	1.02	0.01	0.07469465	0.70	1.70	0.70	1.70	ルミパルスFT4-N (G1200)
1563	化学発光酵素免疫測定法	B評価	1.26	0.12	0.9409148	B評価	1.32	0.16	1.19511443	0.77	1.59	0.77	1.59	HISCL FT4試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.07	-0.07	-0.548867	A評価	1.07	-0.09	-0.6722519	0.77	1.59	0.77	1.59	HISCL FT4試薬
1901	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.23	0.04	0.31363827	A評価	1.20	0.01	0.07469465	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e801)
1902	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.27	0.08	0.62727654	A評価	1.26	0.07	0.52286256	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
1903	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.25	0.06	0.4704574	A評価	1.25	0.06	0.44816791	0.9	1.7			エクルーシス試薬FT4III(e801)
1911	化学発光免疫測定法	A評価	1.2	-0.04	-0.3136383	A評価	1.3	0.03	0.22408396	1.0	1.7	1.0	1.7	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	A評価	0.95	0.04	0.31363827	A評価	0.95	0.04	0.29877861	0.70	1.48	0.70	1.48	Alinity フリーT4・アボット
2006	化学発光免疫測定法	A評価	1.25	0.01	0.07840957	A評価	1.31	0.04	0.29877861	0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.18	-0.01	-0.0784096	A評価	1.16	-0.03	-0.224084	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
2012	蛍光酵素免疫測定法	A評価	1.19	0.02	0.15681913	A評価	1.22	0.05	0.37347326	0.82	1.63	0.82	1.63	ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.27	0.08	0.62727654	A評価	1.21	0.02	0.1493893	0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4III(e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.05	0.39204783	A評価	1.21	0.02	0.1493893	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.11	-0.03	-0.2352287	A評価	1.13	-0.03	-0.224084	0.77	1.59	0.77	1.59	HISCL FT4試薬
3056	化学発光免疫測定法	A評価	1.04	0.04	0.31363827	A評価	1.05	0.03	0.22408396	0.71	1.85	0.71	1.85	アーキテクト・FT4・アボット
3907	化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.00	0	A評価	1.25	-0.02	-0.1493893	0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
4002	化学発光免疫測定法	A評価	0.94	-0.06	-0.4704574	A評価	0.94	-0.08	-0.5975572	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.1	-0.04	-0.3136383	A評価	1.09	-0.07	-0.5228626					HISCL FT4試薬
4042		-	0.99			-	0.96							
5003	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.2	0.01	0.07840957	A評価	1.2	0.01	0.07469465	0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4III(e801)
5005	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.04	0.02	0.15681913	A評価	1.06	0.05	0.37347326	0.79	1.65	0.79	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
5006	電気化学発光免疫測定法	B評価	1.35	0.16	1.25455307	B評価	1.36	0.17	1.26980908	0.90	1.70	0.90	1.70	エクルーシス試薬FT4III(e801)
5010	化学発光免疫測定法	A評価	1.01	0.01	0.07840957	A評価	1.01	-0.01	-0.0746947	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
6008	化学発光免疫測定法	A評価	1.01	0.01	0.07840957	A評価	1.03	0.01	0.07469465	0.70	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
6015	化学発光免疫測定法	A評価	1.12	-0.12	-0.9409148	B評価	1.14	-0.13	-0.9710305	0.95	1.74			ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.05	0.39204783	A評価	1.23	0.04	0.29877861	0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4III(e801)
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.14	0.00	0	A評価	1.17	0.01	0.07469465	0.77	1.59	0.77	1.59	HISCL FT4試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	1.04	0.04	0.31363827	A評価	1.05	0.03	0.22408396	0.70	1.48	0.70	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
8004	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.28	0.09	0.7056861	A評価	1.26	0.07	0.52286256	1.1	1.8	1.1	1.8	エクルーシス試薬FT4III(e801)
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.22	0.03	0.2352287	A評価	1.23	0.04	0.29877861	1.0	1.8	1.0	1.8	エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.18	0.00	0	A評価	1.24	0.00	0	0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード FT4 (識別記号B)
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.22	0.00	0	A評価	1.20	0.00	0	0.87	1.72	0.87	1.72	スフィアライト FT4-(S) (識別記号C)
9027	化学発光免疫測定法	A評価	1.00	0.00	0	A評価	1.02	0.00	0					アーキテクト・FT4・アボット
9028	化学発光免疫測定法	A評価	0.91	0.00	0	A評価	0.91	0.00	0					Alinity フリーT4・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	1.17	0.00	0	A評価	1.17	0.00	0	0.82	1.63	0.82	1.63	ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.02	0.00	#VALUE!	A評価	1.01	0.00	0					ルミパルスFT4-N (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	1.19	0.00	0	A評価	1.19	0.00	0	0.9	1.7			エクルーシス試薬FT4III(e411,e601,e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.14	0.00	0	A評価	1.16	0.00	0					HISCL FT4試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	1.24	0.00	0	A評価	1.27	0.00	0	0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)

n		100				100			
平均		1.1156				1.1191			
SD		0.12753546				0.13387839			
CV(%)		11.4320059				11.9630411			
最大		1.43	0_			1.42			
最小		0.9	1:平均,2:SD,3: n ,4:切った標本、5:MAX			0.9			

インスリン[μU/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	42.5	-1.23	-0.2302644	A評価	41.9	-2.6	-0.5052055		14		14	エクルーシス試薬
1006	化学化学発光酵素免疫測定法	-	31.7			-	32.5			2.1	19.0			ＡＩＡ－パックＣＬ　インスリン
1012	化学発光酵素免疫測定法	-	35.6			-	34.9			1.0	11.0	1.0	11.0	アキュラシード　インスリン
1035	化学発光免疫測定法	A評価	29	-0.2	-0.0374414	A評価	31	2.4	0.46634358	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1038	ラテックス免疫比濁法	-	26.7			-	28			5	10	5	10	サイアス　INSULIN II
1054	化学発光免疫測定法	-	27			-	27			5	10	5	10	インスリン・アボット（Ａｌｉｎｉｔｙ）
1094	化学発光免疫測定法	A評価	28.3	-0.9	-0.1684861	A評価	29.2	0.6	0.1165859	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
1102	化学発光免疫測定法	A評価	30	0.8	0.14976547	A評価	29	0.4	0.07772393	2.2	12.4			アーキテクト・インスリン
1120	化学発光免疫測定法	A評価	28.0	-1.2	-0.2246482	A評価	28.2	-0.4	-0.0777239	5.0	10.0			アーキテクト・インスリン
1301	化学発光免疫測定法	A評価	28.9	-0.3	-0.056162	A評価	29.1	0.5	0.09715491	5	10			アーキテクト・インスリン
1302	化学発光酵素免疫測定法	-	40.4			-	40.4			1.84	12.20	1.84	12.20	ルミパルスプレスト　インシュリン
1315	化学発光免疫測定法	A評価	29.1	-0.1	-0.0187207	A評価	29.6	1.0	0.19430983					アーキテクト・インスリン
1329	化学発光酵素免疫測定法	A評価	35.1	-1.8	-0.3369723	A評価	35.6	-1.0	-0.1943098	1.9	13.7	1.9	13.7	ルミパルス　インシュリン-N
1330	化学発光酵素免疫測定法	-	32.7			-	32.7			1	11	1	11	アキュラシード　インスリン
1352	化学発光免疫測定法	A評価	28.8	-0.4	-0.0748827	A評価	29.0	0.4	0.07772393	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
1356	化学発光酵素免疫測定法	A評価	35.4	-1.5	-0.2808102	A評価	36.55	-0.05	-0.0097155	5	10	5	10	ルミパルス　インシュリン-N
1368	化学発光免疫測定法	A評価	27.6	-1.6	-0.2995309	A評価	28.5	-0.1	-0.019431	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1382	化学発光免疫測定法	A評価	27.2	-2.0	-0.3744137	A評価	27.3	-1.3	-0.2526028	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
1401	化学発光免疫測定法	A評価	32.73	0.23	0.04305757	A評価	32.46	-1.64	-0.3186681	2.19	9.89	2.19	9.89	ケミルミ　インスリン（アテリカ）
1402	化学発光酵素免疫測定法	-	32.7			-	33.3			1	11	1	11	アキュラシード　インスリン
1403	化学発光免疫測定法	A評価	27.1	-2.1	-0.3931343	A評価	26.7	-1.9	-0.3691887	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
1404	化学発光免疫測定法	A評価	28	-1.2	-0.2246482	A評価	29.5	0.9	0.17487884	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
1505	電気化学発光免疫測定法	A評価	44.3	0.57	0.10670789	A評価	44.3	-0.2	-0.038862	1.1	17.0			エクルーシス試薬
1579	化学発光酵素免疫測定法	A評価	36.2	0.1	0.01872068	A評価	37.3	2.1	0.40805063	5.0	15.0	5.0	15.0	ＨＩＳＣＬ　インスリン試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	-	37.2			-	37.0			2.0	15.0	2.0	15.0	ルミパルスプレスト　インシュリン
1902	化学発光免疫測定法	A評価	32.2	-0.3	-0.056162	A評価	31.6	-2.5	-0.4857746	2.2	12.4	2.2	12.4	ケミルミ　インスリン　(ADVIA用)
1903	化学発光酵素免疫測定法	-	37.1			-	37.1			1.84	12.2			ルミパルスプレスト　インシュリン
1911	化学発光免疫測定法	A評価	33.2	0.7	0.13104478	A評価	33.6	-0.5	-0.0971549	2.2	12.4	2.2	12.4	ケミルミ　インスリン　(ADVIA用)
2002	化学発光免疫測定法	-	27.1			-	27.3			5.0	10.0	5.0	10.0	インスリン・アボット（Ａｌｉｎｉｔｙ）
2006	化学発光免疫測定法	A評価	27.7	-1.5	-0.2808102	A評価	29.0	0.4	0.07772393	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	43.1	-0.63	-0.1179403	A評価	43.4	-1.1	-0.2137408	0	18.7	0	18.7	エクルーシス試薬
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	40.7	-3.03	-0.5672367	A評価	40.7	-3.8	-0.7383773	0.0	18.7	0.0	18.7	エクルーシス試薬
3048	化学発光免疫測定法	A評価	29.3	0.1	0.01872068	A評価	29.2	0.6	0.1165859	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	36.3	-0.6	-0.1123241	A評価	37.0	0.4	0.07772393	1.84	12.2	1.84	12.2	ルミパルス　インシュリン-N
3056	化学発光免疫測定法	A評価	27.2	-2.0	-0.3744137	A評価	28.3	-0.3	-0.0582929	2.0	13.7	2.0	13.7	アーキテクト・インスリン
3907	化学発光免疫測定法	A評価	33.2	0.7	0.13104478	A評価	35.0	0.9	0.17487884	2.19	9.89	2.19	9.89	ケミルミ　インスリン　(ADVIA用)
4002	電気化学発光免疫測定法	A評価	45.02	1.29	0.24149681	A評価	43.41	-1.09	-0.2117977		18.7		18.7	エクルーシス試薬
5006	化学発光免疫測定法	A評価	27.8	-1.4	-0.2620896	A評価	29	0.4	0.07772393	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
5010	化学発光免疫測定法	A評価	28.1	-1.1	-0.2059275	A評価	28.0	-0.6	-0.1165859	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
6008	化学発光免疫測定法	A評価	29.0	-0.2	-0.0374414	A評価	28.9	0.3	0.05829295	5.0	10.0			アーキテクト・インスリン
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	42.9	-0.83	-0.1553817	A評価	42.6	-1.9	-0.3691887		18.7		18.7	エクルーシス試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	28.3	-0.9	-0.1684861	A評価	29.2	0.6	0.1165859	5.0	10.0	5.0	10.0	アーキテクト・インスリン
8004	化学発光酵素免疫測定法	-	35.7			-	36.1			1.1	9.0			ルミパルスプレスト　インシュリン
8022	化学発光酵素免疫測定法	A評価	33.4	-3.5	-0.6552239	A評価	33.3	-3.3	-0.6412224	1.9	13.7	1.9	13.7	ルミパルス　インシュリン-N
9012	ラテックス凝集免疫比濁法	A評価	26.6	0.0	0	A評価	27.9	0.0	0	5	20			LASAY オート インスリン
9023	化学発光酵素免疫測定法	-	34.9			-	35.2			1	11	1	11	アキュラシード　インスリン
9025	化学発光酵素免疫測定法	A評価	32.5	0.0	0	A評価	32.5	0.0	0	1	11	1	11	スフィアライト　インシュリン [II]
9027	化学発光免疫測定法	A評価	29.2	0.0	0	A評価	28.6	0.0	0					アーキテクト・インスリン
9028	化学発光免疫測定法	-	27.4			-	27.1							インスリン・アボット（Ａｌｉｎｉｔｙ）
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	35.0	0.0	0	A評価	36.0	0.0	0	1.1	17.0	1.1	17.0	Ｅテスト「ＴＯＳＯＨ」ＩＩ（ＩＲＩ）
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	36.9	0.0	0	A評価	36.6	0.0	0					ルミパルス　インシュリン-N
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	43.73	0.00	0	A評価	44.5	0.0	0		18.7			エクルーシス試薬
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	36.1	0.0	0	A評価	35.2	0.0	0					ＨＩＳＣＬ　インスリン試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	32.5	0.0	0	A評価	34.1	0.0	0	2.19	9.89	2.19	9.89	ケミルミ　インスリン　(ADVIA用)
	n		54				54							
	平均		32.8588889				33.1744444							
	SD		5.34168536				5.14642014							
	CV(%)		16.2564394				15.5132067							
	最大		45.02				44.5							
	最小		26.6				26.7							

β2-M[mg/L]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1004	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.2	0.01	0.1241498	A評価	1.2	0.02	0.28595912	0.1	80.0	0.1	80.0	N-アッセイ LA β2-MG-H II ニットーボー
1006	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.2	0.01	0.1241498	A評価	1.2	0.02	0.28595912	0.8	1.7			N-アッセイ LA β2-MG-H II ニットーボー
1010	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.08	-0.09	-1.1173482	A評価	1.11	-0.07	-1.0008569	0.9	1.9	0.9	1.9	BMG-ラテックスX1「生研」
1094	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	1.3			-	1.3			0.0	2.0	0.0	2.0	LZテスト'栄研'β2-M
1300	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.2	0.03	0.3724494	A評価	1.2	0.02	0.28595912		2.0		2.0	BMG-ラテックスX1「生研」
1329	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.3	0.11	1.36564778	B評価	1.3	0.12	1.71575473	0.5	2.0	0.5	2.0	N-アッセイ LA β2-MG-H II ニットーボー
1352	ラテックス比濁法（汎用機器）	B評価	1.3	0.2	2.48299597	A評価	1.2	0.1	1.42979561	0.0	2.0	0.0	2.0	LTオートワコー β2m
1368	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.1	0.0	0	A評価	1.2	0.1	1.42979561	0.8	1.8	0.8	1.8	LTオートワコー β2m
1505	ラテックス比濁法（汎用機器）	B評価	1.3	0.2	2.48299597	B評価	1.3	0.2	2.85959122		2.0			LTオートワコー β2m
1901	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	1.2			-	1.2			0.9	1.9	0.9	1.9	LZテスト'栄研'β2-M
1902	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	1.2			-	1.3			0.9	2.0	0.9	2.0	LZテスト'栄研'β2-M
1903	その他	-	1.2			-	1.2			1	1.9			LZテスト'栄研'β2-M
2006	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	1.2			-	1.3			1.0	1.9	1.0	1.9	LZテスト'栄研'β2-M
2008	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.1	-0.07	-0.8690486	A評価	1.2	0.02	0.28595912	0	2.0	0	2.0	BMG-ラテックスX1「生研」
3022	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.20	0.03	0.3724494	A評価	1.17	-0.01	-0.1429796	0.0	2.0	0.0	2.0	BMG-ラテックスX1「生研」
3048	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.1	-0.09	-1.1173482	A評価	1.1	-0.08	-1.1438365		2.0		2.0	N-アッセイ LA β2-MG-H II ニットーボー
3055	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.2	0.03	0.3724494	A評価	1.2	0.02	0.28595912	0	2.0	0	2.0	BMG-ラテックスX1「生研」
3056	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	1.2			-	1.2			0.9	1.9	0.9	1.9	LZテスト'栄研'β2-M
4002	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.1	-0.07	-0.8690486	A評価	1.2	0.02	0.28595912	0.85	1.65			BMG-ラテックスX1「生研」
7002	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	1.22			-	1.25			0.9	2.0	0.9	2.0	LZテスト'栄研'β2-M
7011	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.12	-0.05	-0.620749	A評価	1.14	-0.04	-0.5719182	0.8	1.8	0.8	1.8	BMG-ラテックスX1「生研」
8004	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.22	0.03	0.3724494	A評価	1.23	0.05	0.7148978	0	2			N-アッセイ LA β2-MG-H II ニットーボー
8022	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.01	-0.01	-0.1241498	A評価	1.03	-0.02	-0.2859591	0.78	1.72	0.78	1.72	ルミパルスβ2M-N (G1200)
9012	ラテックス比濁法（専用機器）	A評価	1.17	0.00	0	A評価	1.18	0.00	0		2.0			BMG-ラテックスX1「生研」
9014	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.19	0.00	0	A評価	1.18	0.00	0					N-アッセイ LA β2-MG-H II ニットーボー
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	1.21	0.00	0	A評価	1.23	0.00	0	0.8	2.4	0.8	2.4	スフィアライト β2-m
9025	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.1	0.0	0	A評価	1.1	0.0	0					LTオートワコー β2m
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	1.03	0.00	0	A評価	1.12	0.00	0	0.85	1.62	0.85	1.62	ST Eテスト「TOSOH」II（BMG）
9033	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	1.1	0.0	0	A評価	1.2	0.0	0					ランビア ラテックス β2-マイクログロブリン
9037		A評価	1.02	0.00	0	A評価	1.05	0.00	0					ルミパルスβ2M-N (G1200)
9043	ラテックス比濁法（専用機器）	A評価	1.11	-0.06	-0.7448988	A評価	1.14	-0.04	-0.5719182		2			BMG-ラテックスX1「生研」
	n		31				31							
	平均		1.16709677				1.19129032							
	SD		0.08054786				0.06994007							
	CV(%)		6.90155753				5.87095061							
	最大		1.3				1.3							
	最小		1.01				1.03							

IgE[IU/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	528	-24.7	-0.4754816	A評価	695	-23.7	-0.4032168		232		232	エクルーシス試薬
1006	ラテックス免疫比濁法	A評価	434	-17	-0.3272545	A評価	591	-31	-0.5274144		240			IgE－ラテックス「生研」
1094	電気化学発光免疫測定法	A評価	597	44.3	0.85278683	A評価	764	45.3	0.77070561		232		232	エクルーシス試薬
1102	ラテックス免疫比濁法	A評価	493	22	0.42350588	A評価	649	20	0.34026738		170			N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	435	3.6	0.06930096	A評価	568	-1.5	-0.0255201	0	250	0	250	ルミパルスプレスト IgE
1315	電気化学発光免疫測定法	A評価	546.0	-6.7	-0.1289768	A評価	694.9	-23.8	-0.4049182					エクルーシス試薬
1329	化学発光酵素免疫測定法	A評価	470.31	38.91	0.7490279	A評価	591.77	22.27	0.37888772	3.65	311.63	3.65	311.63	ルミパルス IgE
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	544	-8.7	-0.1674773	A評価	722	3.3	0.05614412	0	100	0	100	エクルーシス試薬
1368	ラテックス免疫比濁法	A評価	459	-6	-0.1155016	A評価	610	-4	-0.0680535	0	300	0	300	LTオートワコー IgE
1404	ラテックス免疫比濁法	B評価	530	59	1.13576576	A評価	650	21	0.35728075	0	358	0	358	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー
1505	化学発光酵素免疫測定法	-	402			-	528			3	319			ルミパルスプレスト IgE
1901	蛍光酵素免疫測定法	-	585			-	695			0	170	0	170	イムノキャップ 総IgE
1902	蛍光酵素免疫測定法	-	545			-	703			0	170	0	170	イムノキャップ 総IgE
1903	化学発光酵素免疫測定法	-	534			-	654			0	170			シーメンス・イムライズ トータルIgE III
2002	ラテックス免疫比濁法	A評価	440.2	-10.8	-0.2079029	A評価	614.1	-7.9	-0.1344056	0	170	0	170	IgE－ラテックス「生研」
2006	化学発光酵素免疫測定法	-	474			-	592				170		170	シーメンス・イムライズ トータルIgE III 2000
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	556	3.3	0.06352588	A評価	717	-1.7	-0.0289227	0	100	0	100	エクルーシス試薬
3022	ラテックス免疫比濁法	A評価	438.3	-12.7	-0.2444784	A評価	577.1	-44.9	-0.7639003	0	358	0	358	IgE－ラテックス「生研」
3055	化学発光酵素免疫測定法	A評価	459.27	27.87	0.53650495	A評価	592.05	22.55	0.38365147	0	232	0	232	ルミパルス IgE
3056	ラテックス免疫比濁法	A評価	437.4	-13.6	-0.2618036	A評価	585.0	-37.0	-0.6294946	0.0	250.0	0.0	250.0	IgE－ラテックス「生研」
3907	化学発光免疫測定法	A評価	488	6	0.1155016	A評価	607	0	0		174		174	ケミルミ IgE
4002	ラテックス免疫比濁法	A評価	441.5	-9.5	-0.1828775	A評価	583.9	-38.1	-0.6482094		400			IgE－ラテックス「生研」
6008	化学発光酵素免疫測定法	A評価	449.4	18.0	0.34650481	A評価	572.5	3.0	0.05104011	3.7	311.6	3.7	311.6	ルミパルス IgE
7002	電気化学発光免疫測定法	A評価	575	22.3	0.42928096	A評価	741	22.3	0.37939812		232		232	エクルーシス試薬
7011	化学発光酵素免疫測定法	A評価	442	10.6	0.20405283	A評価	575	5.5	0.09357353	0	269	0	269	ルミパルス IgE
8004	ラテックス免疫比濁法	A評価	450	-21	-0.4042556	A評価	635	6	0.10208021	0	359			N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー
8022	化学発光酵素免疫測定法	A評価	463	31.6	0.60830844	A評価	591	21.5	0.36578743	0	500	0	500	ルミパルス IgE
9012	ラテックス免疫比濁法	A評価	451	0	0	A評価	622	0	0		358			IgE－ラテックス「生研」
9014	ラテックス免疫比濁法	A評価	471	0	0	A評価	629	0	0					N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー
9023	ラテックス免疫比濁法	A評価	465	0	0	A評価	614	0	0					LTオートワコー IgE
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	469.7	0.0	0	A評価	635.5	0.0	0		295.0		295.0	Eテスト「TOSOH」II（IgEII）
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	431.40	0.00	0	A評価	569.5	0.0	0					ルミパルス IgE
9043	電気化学発光免疫測定法	A評価	552.7	0.0	0	A評価	718.7	0.0	0		232			エクルーシス試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	482	0	0	A評価	607	0	0	0	174	0	174	ケミルミ IgE
	n		34				34							
	平均		486.446471				632.177059							
	SD		51.947331				58.7773069							
	CV(%)		10.6789409				9.297602							
	最大		597				764							
	最小		402				528							

フェリチン[ng/mL]

施設 No	測定原理	試料15				試料16				基準範囲				試薬名等
		評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	評価	測定値	評価区分 バイアス	評価区分 SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1002	化学発光酵素免疫測定法	A評価	133.0	-9.0	-0.3454585	A評価	143.0	-10.9	-0.3963176					ルミパルス フェリチン-N (G1200)
1004	電気化学発光免疫測定法	A評価	225	0.4	0.01535371	A評価	248	1.6	0.05817506	39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン(e801)
1006	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	156.9	2.9	0.11131441	A評価	164.5	-2.5	-0.0908985	39.9	465.0	6.2	138.0	FER-ラテックスX2「生研」CN
1010	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	158.2	4.2	0.16121398	A評価	169.4	2.4	0.08726259	22.5	233	7.9	75.3	FER-ラテックスX2「生研」CN
1013	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	162.8	3.8	0.14586027	A評価	177.4	4.4	0.15998141	15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1015	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	138	-3.8	-0.1458603	A評価	149	-6.2	-0.2254284	17	321	4	96	ランピア ラテックス フェリチンN
1018	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	149	-5	-0.1919214	A評価	163	-4	-0.1454376	50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
1031	化学発光免疫測定法	A評価	202.60	17.16	0.65867426	A評価	221.97	19.29	0.70137305	21.81	274.66	4.63	204.00	Alinity フェリチン・アボット
1034	化学発光免疫測定法	A評価	181.94	-1.55	-0.0594956	A評価	196.73	-0.47	-0.0170889	21.8	274.7	4.6	204.0	アーキテクト・フェリチン
1035	化学発光免疫測定法	B評価	204	20.51	0.7872616	A評価	213	15.8	0.57447871	16	325	16	325	アーキテクト・フェリチン
1038	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	140	-14	-0.5373799	A評価	153	-14	-0.5090318	50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
1040	電気化学発光免疫測定法	A評価	225	0.4	0.01535371	A評価	246	-0.4	-0.0145438	30	400	15	150	エクルーシス試薬フェリチン(e801)
1054	化学発光免疫測定法	A評価	193.16	7.72	0.29632665	A評価	193.28	-9.40	-0.3417785	21.81	274.66	4.63	204.00	Alinity フェリチン・アボット
1072	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	151.0	-3.0	-0.1151528	A評価	163.3	-3.7	-0.1345298	50.0	200.0	12.0	60.0	FER-ラテックスX2「生研」CN
1073	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	163	4	0.15353712	A評価	175	2	0.07271882	15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1094	化学発光免疫測定法	A評価	187.91	4.42	0.16965852	A評価	207.66	10.46	0.38031945	21.81	274.66	4.63	204.00	アーキテクト・フェリチン
1102	化学発光免疫測定法	A評価	178	-5.49	-0.2107297	A評価	196	-1.2	-0.0436313	22	275			アーキテクト・フェリチン
1120	化学発光免疫測定法	A評価	178.34	-5.15	-0.197679	A評価	197.65	0.45	0.01636174	21.81	274.66	4.63	204.00	アーキテクト・フェリチン
1300	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	169	10	0.38384281	A評価	179	6	0.21815647	15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1301	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	160.8	1.8	0.06909171	A評価	172.5	-0.5	-0.0181797	15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1302	化学発光酵素免疫測定法	A評価	141.7	-0.3	-0.0115153	A評価	154.3	0.4	0.01454376	39.4	340	3.6	114.0	ルミパルスプレスト フェリチン
1313	化学発光酵素免疫測定法	A評価	128.4	-13.6	-0.5220262	A評価	147.9	-6.0	-0.2181565	39.4	340.0	3.6	114.0	ルミパルスプレスト フェリチン
1315	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	163	7.5	0.28788211	A評価	175	3.6	0.13089388					イアトロ フェリチン
1316	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	153	-1	-0.0383843	A評価	161	-6	-0.2181565	30	200	4	97	FER-ラテックスX2「生研」CN
1325	化学発光免疫測定法	A評価	185.5	2.01	0.0771524	A評価	209.4	12.2	0.44358482	22.0	275.0	5.0	204.0	アーキテクト・フェリチン
1329	ラテックス比濁法（汎用機器）	B評価	172.4	16.9	0.64869435	A評価	186.6	15.2	0.55266306	30	310	5	120	イアトロ フェリチン
1330	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	164.8	5.8	0.22262883	A評価	178.0	5.0	0.18179706	5	282	5	282	LTオートワコー フェリチン
1343	電気化学発光免疫測定法	A評価	213	-11.6	-0.4452577	A評価	234	-12.4	-0.4508567	39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン(e801)
1348	化学発光免疫測定法	A評価	185.7	2.21	0.08482926	A評価	203.6	6.4	0.23270024	22	275	22	275	アーキテクト・フェリチン
1352	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	163	4	0.15353712	A評価	177	4	0.14543765	15	160	15	160	LTオートワコー フェリチン
1355	化学発光免疫測定法	A評価	167.4	-16.09	-0.6176031	A評価	194.1	-3.1	-0.1127142	21.8	275	4.6	204	アーキテクト・フェリチン
1358	化学発光免疫測定法	A評価	185	1.51	0.05796026	A評価	196	-1.2	-0.0436313	22.0	275.0	4.6	204.0	アーキテクト・フェリチン
1359	化学発光免疫測定法	A評価	197.5	14.01	0.53776378	A評価	205.7	8.5	0.309055	20	250	5	120	アーキテクト・フェリチン
1368	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	169	10	0.38384281	A評価	183	10	0.36359412	18.7	323	6.9	282.5	LTオートワコー フェリチン
1382	化学発光免疫測定法	A評価	188.3	4.81	0.18462839	A評価	205.5	8.3	0.30178312	22.0	275.0	5.0	204.0	アーキテクト・フェリチン
1390	化学発光免疫測定法	A評価	180.7	-2.79	-0.1070921	A評価	203.3	6.1	0.22179241	21.8	274.7	4.6	204.0	アーキテクト・フェリチン
1401	化学発光免疫測定法	A評価	184.0	1.6	0.06141485	A評価	189.5	-8.5	-0.309055	12.9	301.3	5.6	177.6	ケミルミ フェリチン(アテリカ)
1402	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	170.2	14.7	0.56424893	A評価	183.4	12.0	0.43631294	30	310	3	120	イアトロ フェリチン
1404	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	164	10	0.38384281	A評価	176	9	0.32723471	21.8	274.7	4.6	204.0	FER-ラテックスX2「生研」CN
1411	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	162	3	0.11515284	A評価	175	2	0.07271882	48	165	11	123	LTオートワコー フェリチン
1502	化学発光免疫測定法	A評価	187.15	3.66	0.14048647	A評価	199.92	2.72	0.0988976	21.8	274.7	4.6	204.0	アーキテクト・フェリチン
1505	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	162.7	3.7	0.14202184	A評価	178.9	5.9	0.21452053	15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1509	化学発光酵素免疫測定法	A評価	135.9	-6.1	-0.2341441	A評価	146.0	-7.9	-0.2872394	39.4	340	3.6	114	ルミパルス フェリチン-N (G1200)
1511	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	164	8.5	0.32626639	A評価	174	2.6	0.09453447	31	325	5	179	イアトロ フェリチン
1512	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	166.5	11.5	0.44141923	A評価	179.1	11.1	0.40358947	31	325	5	179	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
1529	化学発光免疫測定法	A評価	191.4	5.96	0.22877031	A評価	204.1	1.42	0.05163036	21.0	282.0	5.0	157.0	Alinity フェリチン・アボット
1532	化学発光免疫測定法	A評価	178.7	-4.79	-0.1838607	A評価	195.2	-2.0	-0.0727188	30	323	4	142	アーキテクト・フェリチン
1541	化学発光酵素免疫測定法	A評価	138.3	5.5	0.21111355	A評価	156.0	6.3	0.22906429	16	239	2.3	150	HISCL フェリチン試薬
1579	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	160	1	0.03838428	A評価	176	3	0.10907824	15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1902	その他	-	147.6			-	162.3			21	282	5	157	その他
1903	化学発光酵素免疫測定法	A評価	132	-10	-0.3838428	A評価	142	-11.9	-0.432677	39.4	340			ルミパルスプレスト フェリチン
1911	化学発光免疫測定法	A評価	185.5	3.1	0.11899127	A評価	203	5	0.18179706	14.5	332.0	5.3	180.0	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
2002	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	158.4	4.4	0.16889084	A評価	172.1	5.1	0.185433	50.0	200.0	12.0	60.0	FER-ラテックスNX「生研」
2006	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	160	6	0.23030569	A評価	173	6	0.21815647	22	275	5	204	FER-ラテックスX2「生研」CN
2008	電気化学発光免疫測定法	A評価	229	4.4	0.16889084	A評価	251	4.6	0.16725329	40	465	6	138	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)
3022	電気化学発光免疫測定法	A評価	212	-12.6	-0.4836419	A評価	228	-18.4	-0.6690132	7.72	429	7.72	429	エクルーシス試薬フェリチン(e801)
3048	電気化学発光免疫測定法	A評価	229.20	4.60	0.17656769	A評価	246.00	-0.40	-0.0145438	39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)
3055	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	144.9	-9.1	-0.349297	A評価	155.9	-11.1	-0.4035895	50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
3056	化学発光免疫測定法	A評価	190.3	6.81	0.26139695	A評価	198.8	1.6	0.05817506	23.0	250.0	3.4	120.0	アーキテクト・フェリチン
3907	化学発光免疫測定法	A評価	184.8	2.4	0.09212227	A評価	195.2	-2.8	-0.1018064	12.9	301.3	5.0	177.6	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
4002	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	145.1	-8.9	-0.3416201	A評価	156.9	-10.1	-0.3672301	0	245	3	132	FER-ラテックスX2「生研」CN
4038	化学発光酵素免疫測定法	A評価	132.2	-0.6	-0.0230306	A評価	143.3	-6.4	-0.2327002					HISCL フェリチン試薬
4042		-	177.4			-	194.2							
5003	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	146.8	-7.2	-0.2763668	A評価	160.3	-6.7	-0.2436081	39.4	340	3.6	114	FER-ラテックスX2「生研」CN
5005	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	165.2	10.2	0.39151967	A評価	177.7	9.7	0.35268629	31	325	5	179	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
5006	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	148.2	-5.8	-0.2226288	A評価	160.8	-6.2	-0.2254284	50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
5010	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	127			-	142			13	277	5	152	LZテスト'栄研'FER
6008	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	159.9	5.9	0.22646726	A評価	173.5	6.5	0.23633618	50.0	200.0	12.0	60.0	FER-ラテックスX2「生研」CN
6015	化学発光免疫測定法	B評価	162	-20.4	-0.7830393	A評価	185	-13	-0.4726724	12.9	301.3	5.0	177.6	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
7002	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	123			-	136			13	277	5	152	LZテスト'栄研'FER
7007	化学発光酵素免疫測定法	A評価	139.1	6.3	0.24182097	A評価	160.4	10.7	0.38904571	16	239	2.3	150	HISCL フェリチン試薬
7011	化学発光免疫測定法	A評価	191	7.51	0.28826595	A評価	202	4.8	0.17452518	22	275	5	204	アーキテクト・フェリチン
8004	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	170	15	0.57576421	A評価	184	16	0.58175059	50	200	12	60	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
8022	電気化学発光免疫測定法	A評価	234.5	9.9	0.38000438	A評価	249.8	3.4	0.123622	30	400	15	150	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)
9009	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	155.5	0.0	0	A評価	171.4	0.0	0	31	325	5	179	イアトロ フェリチン
9012	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	154	0	0	A評価	167	0	0	14.4	303.7	4.1	120.2	FER-ラテックスX2「生研」CN
9014	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	155	0	0	A評価	168	0	0					N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
9023	化学発光酵素免疫測定法	A評価	157.7	0.0	0	A評価	175.1	0.0	0	15	250	5	80	スフィアライト フェリチン
9025	ラテックス比濁法（汎用機器）	A評価	159	0	0	A評価	173	0	0					LTオートワコー フェリチン
9027	化学発光免疫測定法	A評価	183.49	0.00	0	A評価	197.20	0.00	0					アーキテクト・フェリチン
9028	化学発光免疫測定法	A評価	185.44	0.00	0	A評価	202.68	0.00	0					Alinity フェリチン・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	A評価	131.8	0.0	0	A評価	151.6	0.0	0	25.0	280.0		73.3	ST Eテスト「TOSOH」II（フェリチン）
9033	ラテックス比濁法（汎用機器）	-	141.8			-	155.2							ランピア ラテックス フェリチンN
9037	化学発光酵素免疫測定法	A評価	142.0	0.0	0	A評価	153.9	0.0	0					ルミパルス フェリチン-N (G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	-	224.6			-	246.4			39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)
9049	化学発光酵素免疫測定法	A評価	132.8	0.0	0	A評価	149.7	0.0	0					HISCL フェリチン試薬
9050	化学発光免疫測定法	A評価	182.4	0.0	0	A評価	198.0	0.0	0	12.9	301.3	5.0	177.6	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
	n		87				87							
	平均		168.753218				183.21023							
	SD		26.0523312				27.5031952							
	CV(%)		15.4381241				15.0118229							
	最大		234.5				251							
	最小		123				136							

項目名	機器	試薬	試料	目標値
TSH	Alinity i システム	Alinity TSH・アボット	試料15	0.9532
TSH	Alinity i システム	Alinity TSH・アボット	試料16	0.9369
TSH	HISCL-2000i	HISCL TSH試薬	試料15	0.954
TSH	HISCL-2000i	HISCL TSH試薬	試料16	0.974
TSH	HISCL-5000	HISCL TSH試薬	試料15	0.954
TSH	HISCL-5000	HISCL TSH試薬	試料16	0.974
TSH	HISCL-800	HISCL TSH試薬	試料15	0.954
TSH	HISCL-800	HISCL TSH試薬	試料16	0.974
TSH	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料15	1.188
TSH	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料16	1.234
TSH	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料15	1.188
TSH	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料16	1.234
TSH	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料15	1.188
TSH	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料16	1.234
TSH	AIA-600 II	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料15	1.188
TSH	AIA-600 II	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料16	1.234
TSH	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料15	1.188
TSH	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」II (TSH)	試料16	1.234
TSH	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	アーキテクト・TSH	試料15	1.0176
TSH	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	アーキテクト・TSH	試料16	0.9886
TSH	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	アーキテクト・TSH	試料15	1.0176
TSH	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	アーキテクト・TSH	試料16	0.9886
TSH	Accuraseed	アキュラシード TSH	試料15	1.033
TSH	Accuraseed	アキュラシード TSH	試料16	1.037
TSH	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	試料15	1.23
TSH	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	試料16	1.25
TSH	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	試料15	1.23
TSH	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	試料16	1.25
TSH	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	試料15	1.23
TSH	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬TSH(e411.e601.e602)	試料16	1.25
TSH	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料15	1.23
TSH	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料16	1.25
TSH	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料15	1.23
TSH	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料16	1.25
TSH	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料15	1.23
TSH	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料16	1.25
TSH	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料15	1.23
TSH	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬TSH(e801)	試料16	1.25
TSH	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ TSHIIIウルトラ(アテリカ)	試料15	1.11
TSH	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ TSHIIIウルトラ(アテリカ)	試料16	1.09
TSH	Atellica NEPH630	ケミルミ TSHIIIウルトラ(アテリカ)	試料15	1.11
TSH	Atellica NEPH630	ケミルミ TSHIIIウルトラ(アテリカ)	試料16	1.09
TSH	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	試料15	1.11
TSH	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	試料16	1.09
TSH	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	試料15	1.11
TSH	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	試料16	1.09
TSH	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	試料15	1.11
TSH	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	試料16	1.09
TSH	SphereLight Wako	スフィアライト TSH III(B)	試料15	0.977
TSH	SphereLight Wako	スフィアライト TSH III(B)	試料16	1.016
TSH	ルミパルス G1200	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料15	0.944
TSH	ルミパルス G1200	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料16	0.987
TSH	ルミパルス G600 II	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料15	0.944
TSH	ルミパルス G600 II	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料16	0.987
TSH	ルミパルス L2400	ルミパルスプレストTSH	試料15	0.944
TSH	ルミパルス L2400	ルミパルスプレストTSH	試料16	0.987
TSH	ルミパルス S	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料15	0.944
TSH	ルミパルス S	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料16	0.987
TSH	ルミパルスf	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料15	0.944
TSH	ルミパルスf	ルミパルスTSH-III (G1200)	試料16	0.987
TSH	ルミパルス Presto II	ルミパルスプレストTSH	試料15	0.944
TSH	ルミパルス Presto II	ルミパルスプレストTSH	試料16	0.987

メーカー報告値による設定目標値一覧

項目名	機器	試薬	試料	目標値
FT3	Alinity i システム	**Alinity フリーT3・アボット**	試料15	2.98
FT3	Alinity i システム	**Alinity フリーT3・アボット**	試料16	2.99
FT3	HISCL-2000i	**HISCL FT3試薬**	試料15	3.33
FT3	HISCL-2000i	**HISCL FT3試薬**	試料16	3.32
FT3	HISCL-5000	**HISCL FT3試薬**	試料15	3.33
FT3	HISCL-5000	**HISCL FT3試薬**	試料16	3.32
FT3	HISCL-800	**HISCL FT3試薬**	試料15	3.33
FT3	HISCL-800	**HISCL FT3試薬**	試料16	3.32
FT3	AIA-1800	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料15	3.11
FT3	AIA-1800	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料16	2.99
FT3	AIA-2000	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料15	3.11
FT3	AIA-2000	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料16	2.99
FT3	AIA-360	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料15	3.11
FT3	AIA-360	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料16	2.99
FT3	AIA-600Ⅱ	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料15	3.11
FT3	AIA-600Ⅱ	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料16	2.99
FT3	AIA-900	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料15	3.11
FT3	AIA-900	**ST Eテスト「TOSOH」II (iFT3)**	試料16	2.99
FT3	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト FT3・アボット(6pt)**	試料15	2.77
FT3	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト FT3・アボット(6pt)**	試料16	2.96
FT3	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト FT3・アボット(6pt)**	試料15	2.77
FT3	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト FT3・アボット(6pt)**	試料16	2.96
FT3	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・フリーT3(2pt)**	試料15	2.77
FT3	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・フリーT3(2pt)**	試料16	2.96
FT3	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・フリーT3(2pt)**	試料15	2.77
FT3	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・フリーT3(2pt)**	試料16	2.96
FT3	Accuraseed	**アキュラシード FT3**	試料15	3.09
FT3	Accuraseed	**アキュラシード FT3**	試料16	3.19
FT3	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)**	試料15	3.28
FT3	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)**	試料16	3.23
FT3	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)**	試料15	3.28
FT3	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)**	試料16	3.23
FT3	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)**	試料15	3.28
FT3	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e411.e601.e602)**	試料16	3.23
FT3	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料15	3.28
FT3	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料16	3.23
FT3	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料15	3.28
FT3	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料16	3.23
FT3	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料15	3.28
FT3	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料16	3.23
FT3	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料15	3.28
FT3	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT3Ⅲ(e801)**	試料16	3.23
FT3	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ FT3(ケンタウルス)**	試料15	3.51
FT3	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ FT3(ケンタウルス)**	試料16	3.53
FT3	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ FT3(ケンタウルス)**	試料15	3.51
FT3	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ FT3(ケンタウルス)**	試料16	3.53
FT3	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ FT3(ケンタウルス)**	試料15	3.51
FT3	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ FT3(ケンタウルス)**	試料16	3.53
FT3	SphereLight Wako	**スフィアライト FT3-(S)(識別記号W)**	試料15	2.37
FT3	SphereLight Wako	**スフィアライト FT3-(S)(識別記号W)**	試料16	2.28
FT3	ルミパルス G1200	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料15	3.4
FT3	ルミパルス G1200	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料16	3.57
FT3	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料15	3.4
FT3	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料16	3.57
FT3	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレストFT3**	試料15	3.4
FT3	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレストFT3**	試料16	3.57
FT3	ルミパルス S	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料15	3.4
FT3	ルミパルス S	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料16	3.57
FT3	ルミパルスf	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料15	3.4
FT3	ルミパルスf	**ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)**	試料16	3.57
FT3	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレストFT3**	試料15	3.4
FT3	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレストFT3**	試料16	3.57

項目名	機器	試薬	試料	目標値
FT4	Alinity i システム	**Alinity フリーT4・アボット**	試料15	0.91
FT4	Alinity i システム	**Alinity フリーT4・アボット**	試料16	0.91
FT4	HISCL-2000i	**HISCL FT4試薬**	試料15	1.14
FT4	HISCL-2000i	**HISCL FT4試薬**	試料16	1.16
FT4	HISCL-5000	**HISCL FT4試薬**	試料15	1.14
FT4	HISCL-5000	**HISCL FT4試薬**	試料16	1.16
FT4	HISCL-800	**HISCL FT4試薬**	試料15	1.14
FT4	HISCL-800	**HISCL FT4試薬**	試料16	1.16
FT4	AIA-1800	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料15	1.17
FT4	AIA-1800	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料16	1.17
FT4	AIA-2000	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料15	1.17
FT4	AIA-2000	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料16	1.17
FT4	AIA-360	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料15	1.17
FT4	AIA-360	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料16	1.17
FT4	AIA-600 II	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料15	1.17
FT4	AIA-600 II	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料16	1.17
FT4	AIA-900	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料15	1.17
FT4	AIA-900	**ST Eテスト「TOSOH」II (FT4)**	試料16	1.17
FT4	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・FT4・アボット**	試料15	1
FT4	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・FT4・アボット**	試料16	1.02
FT4	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・FT4・アボット**	試料15	1
FT4	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・FT4・アボット**	試料16	1.02
FT4	Accuraseed	**アキュラシード FT4 (識別記号B)**	試料15	1.18
FT4	Accuraseed	**アキュラシード FT4 (識別記号B)**	試料16	1.24
FT4	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬FT4III(e411.e601.e602)**	試料15	1.19
FT4	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬FT4III(e411.e601.e602)**	試料16	1.19
FT4	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬FT4III(e411.e601.e602)**	試料15	1.19
FT4	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬FT4III(e411.e601.e602)**	試料16	1.19
FT4	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT4III(e411.e601.e602)**	試料15	1.19
FT4	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT4III(e411.e601.e602)**	試料16	1.19
FT4	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料15	1.19
FT4	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料16	1.19
FT4	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料15	1.19
FT4	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料16	1.19
FT4	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料15	1.19
FT4	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料16	1.19
FT4	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料15	1.19
FT4	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬FT4III(e801)**	試料16	1.19
FT4	Atellica IM1300, Atellica IM1600	**ケミルミ E-FT4(アテリカ)**	試料15	1.24
FT4	Atellica IM1300, Atellica IM1600	**ケミルミ E-FT4(アテリカ)**	試料16	1.27
FT4	Atellica NEPH630	**ケミルミ E-FT4(アテリカ)**	試料15	1.24
FT4	Atellica NEPH630	**ケミルミ E-FT4(アテリカ)**	試料16	1.27
FT4	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)**	試料15	1.24
FT4	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)**	試料16	1.27
FT4	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)**	試料15	1.24
FT4	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)**	試料16	1.27
FT4	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)**	試料15	1.24
FT4	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)**	試料16	1.27
FT4	SphereLight Wako	**スフィアライト FT4-(S) (識別記号C)**	試料15	1.22
FT4	SphereLight Wako	**スフィアライト FT4-(S) (識別記号C)**	試料16	1.2
FT4	ルミパルス G1200	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料15	1.02
FT4	ルミパルス G1200	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料16	1.01
FT4	ルミパルス G600 II	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料15	1.02
FT4	ルミパルス G600 II	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料16	1.01
FT4	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレストFT4**	試料15	1.02
FT4	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレストFT4**	試料16	1.01
FT4	ルミパルス S	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料15	1.02
FT4	ルミパルス S	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料16	1.01
FT4	ルミパルスf	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料15	1.02
FT4	ルミパルスf	**ルミパルスFT4-N (G1200)**	試料16	1.01
FT4	ルミパルス Presto II	**ルミパルスプレストFT4**	試料15	1.02
FT4	ルミパルス Presto II	**ルミパルスプレストFT4**	試料16	1.01

項目名	機器	試薬	試料	目標値
インスリン	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LASAY オート インスリン	試料15	26.6
インスリン	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LASAY オート インスリン	試料16	27.9
インスリン	LABOSPECT 008	サイアス INSULIN Ⅱ	試料15	-
インスリン	LABOSPECT 008	サイアス INSULIN Ⅱ	試料16	-
インスリン	AIA-CL1200	AIAパックCL インスリン	試料15	-
インスリン	AIA-CL1200	AIAパックCL インスリン	試料16	-
インスリン	AIA-CL2400	AIAパックCL インスリン	試料15	-
インスリン	AIA-CL2400	AIAパックCL インスリン	試料16	-
インスリン	HISCL-2000i	HISCL インスリン試薬	試料15	36.1
インスリン	HISCL-2000i	HISCL インスリン試薬	試料16	35.2
インスリン	HISCL-5000	HISCL インスリン試薬	試料15	36.1
インスリン	HISCL-5000	HISCL インスリン試薬	試料16	35.2
インスリン	HISCL-800	HISCL インスリン試薬	試料15	36.1
インスリン	HISCL-800	HISCL インスリン試薬	試料16	35.2
インスリン	AIA-1800	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料15	35
インスリン	AIA-1800	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料16	36
インスリン	AIA-2000	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料15	35
インスリン	AIA-2000	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料16	36
インスリン	AIA-360	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料15	35
インスリン	AIA-360	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料16	36
インスリン	AIA-600Ⅱ	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料15	35
インスリン	AIA-600Ⅱ	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料16	36
インスリン	AIA-900	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料15	35
インスリン	AIA-900	Eテスト「TOSOH」Ⅱ(IRI)	試料16	36
インスリン	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	アーキテクト・インスリン	試料15	29.2
インスリン	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	アーキテクト・インスリン	試料16	28.6
インスリン	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	アキュラシード インスリン	試料15	34.9
インスリン	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	アキュラシード インスリン	試料16	35.2
インスリン	Accuraseed	インスリン・アボット(Alinity)	試料15	27.4
インスリン	Accuraseed	インスリン・アボット(Alinity)	試料16	27.1
インスリン	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬	試料15	43.73
インスリン	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬	試料16	44.5
インスリン	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬	試料15	43.73
インスリン	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬	試料16	44.5
インスリン	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬	試料15	43.73
インスリン	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬	試料16	44.5
インスリン	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬	試料15	43.73
インスリン	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬	試料16	44.5
インスリン	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬	試料15	43.73
インスリン	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬	試料16	44.5
インスリン	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬	試料15	43.73
インスリン	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬	試料16	44.5
インスリン	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ インスリン(アテリカ)	試料15	32.5
インスリン	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ インスリン(アテリカ)	試料16	34.1
インスリン	Atellica NEPH630	ケミルミ インスリン(アテリカ)	試料15	32.5
インスリン	Atellica NEPH630	ケミルミ インスリン(アテリカ)	試料16	34.1
インスリン	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ インスリン (ADVIA用)	試料15	32.5
インスリン	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ インスリン (ADVIA用)	試料16	34.1
インスリン	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ インスリン (ADVIA用)	試料15	32.5
インスリン	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ インスリン (ADVIA用)	試料16	34.1
インスリン	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ インスリン (ADVIA用)	試料15	32.5
インスリン	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ インスリン (ADVIA用)	試料16	34.1
インスリン	SphereLight Wako	スフィアライト インシュリン[II]	試料15	32.5
インスリン	SphereLight Wako	スフィアライト インシュリン[II]	試料16	32.5
インスリン	ルミパルス G1200	ルミパルス インシュリン-N	試料15	36.9
インスリン	ルミパルス G1200	ルミパルス インシュリン-N	試料16	36.6
インスリン	ルミパルス G600Ⅱ	ルミパルス インシュリン-N	試料15	36.9
インスリン	ルミパルス G600Ⅱ	ルミパルス インシュリン-N	試料16	36.6
インスリン	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト インシュリン	試料15	-
インスリン	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト インシュリン	試料16	-
インスリン	ルミパルス S	ルミパルス インシュリン-N	試料15	36.9
インスリン	ルミパルス S	ルミパルス インシュリン-N	試料16	36.6
インスリン	ルミパルスf	ルミパルス インシュリン-N	試料15	36.9
インスリン	ルミパルスf	ルミパルス インシュリン-N	試料16	36.6
インスリン	ルミパルス PrestoⅡ	ルミパルスプレスト インシュリン	試料15	-
インスリン	ルミパルス PrestoⅡ	ルミパルスプレスト インシュリン	試料16	-

項目名	機器	試薬	試料	目標値
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	TBA-FX8	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	TBA-FX8	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	LABOSPECT 008 α	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	LABOSPECT 008 α	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	LABOSPECT 008	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	LABOSPECT 008	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	BMG-ラテックスX1「生研」	試料15	1.17
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	BMG-ラテックスX1「生研」	試料16	1.18
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	TBA-FX8	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	TBA-FX8	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	LABOSPECT 008 α	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	LABOSPECT 008 α	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	LABOSPECT 008	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	LABOSPECT 008	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	LTオートワコー β2m	試料15	1.1
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	LTオートワコー β2m	試料16	1.1
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	TBA-FX8	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	TBA-FX8	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	LABOSPECT 008 α	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	LABOSPECT 008 α	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	LABOSPECT 008	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	LABOSPECT 008	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	LZテスト'栄研' β2-M	試料15	-
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	LZテスト'栄研' β2-M	試料16	-
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	TBA-FX8	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	TBA-FX8	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	コバス 8000 c502, 6000 c501	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	LABOSPECT 008 α	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	LABOSPECT 008 α	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	LABOSPECT 008	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	LABOSPECT 008	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料15	1.19
β2-M	JCA-ZSシリーズ(050)	Nーアッセイ LA β2ーMGーH Ⅱ ニットーボー	試料16	1.18
β2-M	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料15	1.03
β2-M	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料16	1.12
β2-M	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料15	1.03
β2-M	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料16	1.12
β2-M	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料15	1.03
β2-M	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料16	1.12
β2-M	AIA-600Ⅱ	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料15	1.03
β2-M	AIA-600Ⅱ	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料16	1.12
β2-M	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料15	1.03
β2-M	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(BMG)	試料16	1.12
β2-M	SphereLight Wako	スフィアライト β2-m	試料15	1.21
β2-M	SphereLight Wako	スフィアライト β2-m	試料16	1.23
β2-M	ビオリス 24i プレミアム	ランピア ラテックス β2-マイクログロブリン	試料15	1.1
β2-M	ビオリス 24i プレミアム	ランピア ラテックス β2-マイクログロブリン	試料16	1.2
β2-M	ルミパルス G1200	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料15	1.02
β2-M	ルミパルス G1200	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料16	1.05
β2-M	ルミパルス G600Ⅱ	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料15	1.02
β2-M	ルミパルス G600Ⅱ	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料16	1.05
β2-M	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト IgE	試料15	431.4
β2-M	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト IgE	試料16	569.5
β2-M	ルミパルス S	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料15	1.02
β2-M	ルミパルス S	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料16	1.05
β2-M	ルミパルスf	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料15	1.02
β2-M	ルミパルスf	ルミパルス β2M-N (G1200)	試料16	1.05

項目名	機器	試薬	試料	目標値
IgE	AIA-1800	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料15	469.7
IgE	AIA-1800	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料16	635.5
IgE	AIA-2000	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料15	469.7
IgE	AIA-2000	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料16	635.5
IgE	AIA-360	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料15	469.7
IgE	AIA-360	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料16	635.5
IgE	AIA-600Ⅱ	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料15	469.7
IgE	AIA-600Ⅱ	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料16	635.5
IgE	AIA-900	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料15	469.7
IgE	AIA-900	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)	試料16	635.5
IgE	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	IgE-ラテックス「生研」	試料15	451
IgE	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	IgE-ラテックス「生研」	試料16	622
IgE	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	IgE-ラテックス「生研」	試料15	451
IgE	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	IgE-ラテックス「生研」	試料16	622
IgE	LABOSPECT 008	IgE-ラテックス「生研」	試料15	451
IgE	LABOSPECT 008	IgE-ラテックス「生研」	試料16	622
IgE	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	IgE-ラテックス「生研」	試料15	451
IgE	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	IgE-ラテックス「生研」	試料16	622
IgE	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	IgE-ラテックス「生研」	試料15	451
IgE	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	IgE-ラテックス「生研」	試料16	622
IgE	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	LTオートワコー IgE	試料15	465
IgE	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	LTオートワコー IgE	試料16	614
IgE	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LTオートワコー IgE	試料15	465
IgE	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LTオートワコー IgE	試料16	614
IgE	LABOSPECT 008	LTオートワコー IgE	試料15	465
IgE	LABOSPECT 008	LTオートワコー IgE	試料16	614
IgE	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LTオートワコー IgE	試料15	465
IgE	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	LTオートワコー IgE	試料16	614
IgE	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	LTオートワコー IgE	試料15	465
IgE	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	LTオートワコー IgE	試料16	614
IgE	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料15	471
IgE	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料16	629
IgE	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料15	471
IgE	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料16	629
IgE	LABOSPECT 008	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料15	471
IgE	LABOSPECT 008	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料16	629
IgE	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料15	471
IgE	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料16	629
IgE	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料15	471
IgE	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	N-アッセイ LA IgE-S ニットーボー	試料16	629
IgE	ファディア 1000VLS	イムノキャップ 総IgE	試料15	-
IgE	ファディア 1000VLS	イムノキャップ 総IgE	試料16	-
IgE	ファディア 5000	イムノキャップ 総IgE	試料15	-
IgE	ファディア 5000	イムノキャップ 総IgE	試料16	-
IgE	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬	試料15	552.7
IgE	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬	試料16	718.7
IgE	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬	試料15	552.7
IgE	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬	試料16	718.7
IgE	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬	試料15	552.7
IgE	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬	試料16	718.7
IgE	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬	試料15	552.7
IgE	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬	試料16	718.7
IgE	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬	試料15	552.7
IgE	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬	試料16	718.7
IgE	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬	試料15	552.7
IgE	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬	試料16	718.7
IgE	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ IgE	試料15	482
IgE	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ IgE	試料16	607
IgE	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ IgE	試料15	482
IgE	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ IgE	試料16	607
IgE	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ IgE	試料15	482
IgE	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ IgE	試料16	607
IgE	DPC・イムライズアナライザー イムライズ 2000, イムライト 2000XPi	シーメンス・イムライズ トータルIgE III	試料15	-
IgE	DPC・イムライズアナライザー イムライズ 2000, イムライト 2000XPi	シーメンス・イムライズ トータルIgE III	試料16	-
IgE	イムライズ 1000	シーメンス・イムライズ トータルIgE III 2000	試料15	-
IgE	イムライズ 1000	シーメンス・イムライズ トータルIgE III 2000	試料16	-
IgE	ルミパルス G1200	ルミパルス IgE	試料15	431.4
IgE	ルミパルス G1200	ルミパルス IgE	試料16	569.5
IgE	ルミパルス PrestoⅡ	ルミパルスプレスト IgE	試料15	431.4
IgE	ルミパルス PrestoⅡ	ルミパルスプレスト IgE	試料16	569.5

項目名	機器	試薬	試料	目標値
フェリチン	Alinity i システム	Alinity フェリチン・アボット	試料15	185.44
フェリチン	Alinity i システム	Alinity フェリチン・アボット	試料16	202.68
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	LABOSPECT 006	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	LABOSPECT 006	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	LABOSPECT 008	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	LABOSPECT 008	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	LABOSPECT 008 α	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	LABOSPECT 008 α	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	TBA-FX8	FER-ラテックスNX「生研」	試料15	154
フェリチン	TBA-FX8	FER-ラテックスNX「生研」	試料16	167
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	LABOSPECT 006	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	LABOSPECT 006	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	LABOSPECT 008	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	LABOSPECT 008	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	LABOSPECT 008 α	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	LABOSPECT 008 α	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	TBA-FX8	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料15	154
フェリチン	TBA-FX8	FER-ラテックスX2「生研」CN	試料16	167
フェリチン	HISCL-2000i	HISCL フェリチン試薬	試料15	132.8
フェリチン	HISCL-2000i	HISCL フェリチン試薬	試料16	149.7
フェリチン	HISCL-5000	HISCL フェリチン試薬	試料15	132.8
フェリチン	HISCL-5000	HISCL フェリチン試薬	試料16	149.7
フェリチン	HISCL-800	HISCL フェリチン試薬	試料15	132.8
フェリチン	HISCL-800	HISCL フェリチン試薬	試料16	149.7
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	LABOSPECT 006	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	LABOSPECT 006	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	LABOSPECT 008	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	LABOSPECT 008	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	LABOSPECT 008 α	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	LABOSPECT 008 α	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	TBA-FX8	LTオートワコー フェリチン	試料15	159
フェリチン	TBA-FX8	LTオートワコー フェリチン	試料16	173
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	LABOSPECT 006	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	LABOSPECT 006	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	LABOSPECT 008	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	LABOSPECT 008	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	LABOSPECT 008 α	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	LABOSPECT 008 α	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	TBA-FX8	LZテスト'栄研'FER	試料15	-
フェリチン	TBA-FX8	LZテスト'栄研'FER	試料16	-
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	LABOSPECT 006	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	LABOSPECT 006	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	LABOSPECT 008	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	LABOSPECT 008	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	LABOSPECT 008 α	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	LABOSPECT 008 α	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	TBA-120FR、40FR Accute、25FR、Accute RX 400FR	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	TBA-200FR、200FR NEO、TBA-2000FR、TBA-1500FR	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	TBA-FX8	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料15	155
フェリチン	TBA-FX8	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	試料16	168
フェリチン	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料15	131.8
フェリチン	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料16	151.6
フェリチン	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料15	131.8
フェリチン	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料16	151.6
フェリチン	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料15	131.8
フェリチン	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料16	151.6
フェリチン	AIA-600 II	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料15	131.8
フェリチン	AIA-600 II	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料16	151.6
フェリチン	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料15	131.8
フェリチン	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン)	試料16	151.6
フェリチン	ARCHITECTアナライザーi1000SR、i2000、i2000SR	アーキテクト・フェリチン	試料15	183.49
フェリチン	ARCHITECTアナライザーi1000SR、i2000、i2000SR	アーキテクト・フェリチン	試料16	197.2
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	アーキテクト・フェリチン	試料15	183.49
フェリチン	TBA-c16000、c8000、c4000、Architect c8000、TBA-nxシリーズ	アーキテクト・フェリチン	試料16	197.2
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	イアトロ フェリチン	試料15	155.5
フェリチン	7140、7150、7170、7170S、7180	イアトロ フェリチン	試料16	171.4
フェリチン	CHM-4100、4120	イアトロ フェリチン	試料15	155.5
フェリチン	CHM-4100、4120	イアトロ フェリチン	試料16	171.4

項目名	機器	試薬	試料	目標値
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	イアトロ フェリチン	試料15	155.5
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	イアトロ フェリチン	試料16	171.4
フェリチン	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)	試料15	224.6
フェリチン	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)	試料16	246.4
フェリチン	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)	試料15	224.6
フェリチン	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)	試料16	246.4
フェリチン	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料15	224.6
フェリチン	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料16	246.4
フェリチン	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料15	224.6
フェリチン	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料16	246.4
フェリチン	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料15	224.6
フェリチン	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料16	246.4
フェリチン	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料15	224.6
フェリチン	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬フェリチン(e801)	試料16	246.4
フェリチン	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ フェリチン(アテリカ)	試料15	182.4
フェリチン	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ フェリチン(アテリカ)	試料16	198
フェリチン	Atellica NEPH630	ケミルミ フェリチン(アテリカ)	試料15	182.4
フェリチン	Atellica NEPH630	ケミルミ フェリチン(アテリカ)	試料16	198
フェリチン	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	試料15	182.4
フェリチン	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	試料16	198
フェリチン	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	試料15	182.4
フェリチン	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	試料16	198
フェリチン	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	試料15	182.4
フェリチン	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	試料16	198
フェリチン	SphereLight Wako	スフィアライト フェリチン	試料15	157.7
フェリチン	SphereLight Wako	スフィアライト フェリチン	試料16	175.1
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	その他	試料15	-
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	その他	試料16	-
フェリチン	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	7140, 7150, 7170, 7170S, 7180	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	JCA-BMシリーズ(8, 12, 1250, 1650, 2250, 6010, 6050, 6070, 8020, 8030, 8040, 8060, 9010, 9020, 9030	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	JCA-ZSシリーズ(050)	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	LABOSPECT 006	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	LABOSPECT 006	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	LABOSPECT 008	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	LABOSPECT 008	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	LABOSPECT 008 α	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	LABOSPECT 008 α	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	TBA-120FR, 40FR Accute, 25FR, Accute RX 400FR	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	TBA-200FR, 200FR NEO, TBA-2000FR, TBA-1500FR	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	TBA-200FR, 200FR NEO, TBA-2000FR, TBA-1500FR	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	TBA-FX8	ランピア ラテックス フェリチンN	試料15	141.8
フェリチン	TBA-FX8	ランピア ラテックス フェリチンN	試料16	155.2
フェリチン	ルミパルス G1200	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料15	142
フェリチン	ルミパルス G1200	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料16	153.9
フェリチン	ルミパルス G600Ⅱ	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料15	142
フェリチン	ルミパルス G600Ⅱ	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料16	153.9
フェリチン	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト フェリチン	試料15	142
フェリチン	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト フェリチン	試料16	153.9
フェリチン	ルミパルス S	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料15	142
フェリチン	ルミパルス S	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料16	153.9
フェリチン	ルミパルスf	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料15	142
フェリチン	ルミパルスf	ルミパルス フェリチンN (G1200)	試料16	153.9
フェリチン	ルミパルス PrestoⅡ	ルミパルスプレスト フェリチン	試料15	142
フェリチン	ルミパルス PrestoⅡ	ルミパルスプレスト フェリチン	試料16	153.9

項目名	機器	試薬	試料	目標値
CEA	Alinity i システム	**Alinity CEA・アボット**	試料15	1.8
CEA	Alinity i システム	**Alinity CEA・アボット**	試料16	15.26
CEA	HISCL-2000i	**HISCL CEA試薬**	試料15	1.3
CEA	HISCL-2000i	**HISCL CEA試薬**	試料16	17.5
CEA	HISCL-5000	**HISCL CEA試薬**	試料15	1.3
CEA	HISCL-5000	**HISCL CEA試薬**	試料16	17.5
CEA	HISCL-800	**HISCL CEA試薬**	試料15	1.3
CEA	HISCL-800	**HISCL CEA試薬**	試料16	17.5
CEA	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料15	1.6
CEA	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料16	13.2
CEA	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料15	1.6
CEA	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料16	13.2
CEA	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料15	1.6
CEA	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料16	13.2
CEA	AIA-600 II	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料15	1.6
CEA	AIA-600 II	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料16	13.2
CEA	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料15	1.6
CEA	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」II CEA**	試料16	13.2
CEA	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・CEA・アボット**	試料15	2.08
CEA	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・CEA・アボット**	試料16	15.93
CEA	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・CEA・アボット**	試料15	2.08
CEA	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・CEA・アボット**	試料16	15.93
CEA	Accuraseed	**アキュラシード CEA**	試料15	1.1
CEA	Accuraseed	**アキュラシード CEA**	試料16	14.4
CEA	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬CEA II (e411.e601.e602)**	試料15	1.65
CEA	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬CEA II (e411.e601.e602)**	試料16	17.53
CEA	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬CEA II (e411.e601.e602)**	試料15	1.65
CEA	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬CEA II (e411.e601.e602)**	試料16	17.53
CEA	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料15	–
CEA	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料16	–
CEA	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料15	–
CEA	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料16	–
CEA	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料15	–
CEA	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料16	–
CEA	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料15	–
CEA	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬CEA II (e801)**	試料16	–
CEA	Atellica IM1300, Atellica IM1600	**ケミルミ CEA(アテリカ)**	試料15	0.6
CEA	Atellica IM1300, Atellica IM1600	**ケミルミ CEA(アテリカ)**	試料16	12.9
CEA	Atellica NEPH630	**ケミルミ CEA(アテリカ)**	試料15	0.6
CEA	Atellica NEPH630	**ケミルミ CEA(アテリカ)**	試料16	12.9
CEA	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ CEA(ケンタウルス)**	試料15	0.6
CEA	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ CEA(ケンタウルス)**	試料16	12.9
CEA	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ CEA(ケンタウルス)**	試料15	0.6
CEA	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ CEA(ケンタウルス)**	試料16	12.9
CEA	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ CEA(ケンタウルス)**	試料15	0.6
CEA	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ CEA(ケンタウルス)**	試料16	12.9
CEA	SphereLight Wako	**スフィアライト CEA (識別記号B)**	試料15	1.2
CEA	SphereLight Wako	**スフィアライト CEA (識別記号B)**	試料16	14.5
CEA	ルミパルス G1200	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料15	1.5
CEA	ルミパルス G1200	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料16	14.6
CEA	ルミパルス G600 II	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料15	1.5
CEA	ルミパルス G600 II	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料16	14.6
CEA	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト CEA**	試料15	–
CEA	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト CEA**	試料16	–
CEA	ルミパルス S	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料15	1.5
CEA	ルミパルス S	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料16	14.6
CEA	ルミパルスf	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料15	1.5
CEA	ルミパルスf	**ルミパルスCEA-N (G1200)**	試料16	14.6
CEA	ルミパルス Presto II	**ルミパルスプレスト CEA**	試料15	–
CEA	ルミパルス Presto II	**ルミパルスプレスト CEA**	試料16	–

項目名	機器	試薬	試料	目標値
AFP	Alinity i システム	**Alinity AFP・アボット**	試料15	2.03
AFP	Alinity i システム	**Alinity AFP・アボット**	試料16	43.3
AFP	HISCL-2000i	**HISCL AFP試薬**	試料15	2.6
AFP	HISCL-2000i	**HISCL AFP試薬**	試料16	47.9
AFP	HISCL-5000	**HISCL AFP試薬**	試料15	2.6
AFP	HISCL-5000	**HISCL AFP試薬**	試料16	47.9
AFP	HISCL-800	**HISCL AFP試薬**	試料15	2.6
AFP	HISCL-800	**HISCL AFP試薬**	試料16	47.9
AFP	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料15	2.5
AFP	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料16	45.6
AFP	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料15	2.5
AFP	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料16	45.6
AFP	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料15	2.5
AFP	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料16	45.6
AFP	AIA-600Ⅱ	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料15	2.5
AFP	AIA-600Ⅱ	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料16	45.6
AFP	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料15	2.5
AFP	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)**	試料16	45.6
AFP	ARCHITECTアナライザーi1000SR，i2000，i2000SR	**アーキテクト・AFP・アボット**	試料15	2.42
AFP	ARCHITECTアナライザーi1000SR，i2000，i2000SR	**アーキテクト・AFP・アボット**	試料16	43.87
AFP	TBA-c16000，c8000，c4000，Architect c8000，TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・AFP・アボット**	試料15	2.42
AFP	TBA-c16000，c8000，c4000，Architect c8000，TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・AFP・アボット**	試料16	43.87
AFP	Accuraseed	**アキュラシード AFP**	試料15	1.9
AFP	Accuraseed	**アキュラシード AFP**	試料16	43.3
AFP	コバス e411，コバス e411plus	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e411.e601.e602)**	試料15	2.29
AFP	コバス e411，コバス e411plus	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e411.e601.e602)**	試料16	50.15
AFP	モジュラアナリティックスEモジュール，コバス 6000 e601，コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e411.e601.e602)**	試料15	2.29
AFP	モジュラアナリティックスEモジュール，コバス 6000 e601，コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e411.e601.e602)**	試料16	50.15
AFP	コバス 8000 c502，6000 c501	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料15	–
AFP	コバス 8000 c502，6000 c501	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料16	–
AFP	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料15	–
AFP	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料16	–
AFP	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料15	–
AFP	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料16	–
AFP	コバス8000 e801，コバス pro e801	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料15	–
AFP	コバス8000 e801，コバス pro e801	**エクルーシス試薬AFPⅡ(e801)**	試料16	–
AFP	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ AFP(ケンタウルス)**	試料15	2.2
AFP	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ AFP(ケンタウルス)**	試料16	44.8
AFP	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ AFP(ケンタウルス)**	試料15	2.2
AFP	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ AFP(ケンタウルス)**	試料16	44.8
AFP	ケミルミ ADVIA Centaur，ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ AFP(ケンタウルス)**	試料15	2.2
AFP	ケミルミ ADVIA Centaur，ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ AFP(ケンタウルス)**	試料16	44.8
AFP	SphereLight Wako	**スフィアライト AFP**	試料15	2.5
AFP	SphereLight Wako	**スフィアライト AFP**	試料16	48.3
AFP	ルミパルス G1200	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料15	2.8
AFP	ルミパルス G1200	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料16	49.4
AFP	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料15	2.8
AFP	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料16	49.4
AFP	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト AFP**	試料15	2.8
AFP	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト AFP**	試料16	49.4
AFP	ルミパルス S	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料15	2.8
AFP	ルミパルス S	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料16	49.4
AFP	ルミパルスf	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料15	2.8
AFP	ルミパルスf	**ルミパルスAFP-N (G1200)**	試料16	49.4
AFP	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレスト AFP**	試料15	2.8
AFP	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレスト AFP**	試料16	49.4

項目名	機器	試薬	試料	目標値
CA19-9	Alinity i システム	**Alinity CA19-9 XR・アボット**	試料15	420.7
CA19-9	Alinity i システム	**Alinity CA19-9 XR・アボット**	試料16	452.98
CA19-9	HISCL-2000i	**HISCL CA19-9Ⅱ試薬**	試料15	125.6
CA19-9	HISCL-2000i	**HISCL CA19-9Ⅱ試薬**	試料16	133
CA19-9	HISCL-5000	**HISCL CA19-9Ⅱ試薬**	試料15	125.6
CA19-9	HISCL-5000	**HISCL CA19-9Ⅱ試薬**	試料16	133
CA19-9	HISCL-800	**HISCL CA19-9Ⅱ試薬**	試料15	125.6
CA19-9	HISCL-800	**HISCL CA19-9Ⅱ試薬**	試料16	133
CA19-9	HISCL-2000i	**HISCL CA19-9試薬**	試料15	125.6
CA19-9	HISCL-2000i	**HISCL CA19-9試薬**	試料16	133
CA19-9	HISCL-5000	**HISCL CA19-9試薬**	試料15	125.6
CA19-9	HISCL-5000	**HISCL CA19-9試薬**	試料16	133
CA19-9	HISCL-800	**HISCL CA19-9試薬**	試料15	125.6
CA19-9	HISCL-800	**HISCL CA19-9試薬**	試料16	133
CA19-9	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料15	74.1
CA19-9	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料16	84.9
CA19-9	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料15	74.1
CA19-9	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料16	84.9
CA19-9	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料15	74.1
CA19-9	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料16	84.9
CA19-9	AIA-600Ⅱ	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料15	74.1
CA19-9	AIA-600Ⅱ	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料16	84.9
CA19-9	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料15	74.1
CA19-9	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)**	試料16	84.9
CA19-9	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・CA19-9 XR・アボット**	試料15	425.73
CA19-9	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・CA19-9 XR・アボット**	試料16	428.94
CA19-9	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・CA19-9 XR・アボット**	試料15	425.73
CA19-9	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・CA19-9 XR・アボット**	試料16	428.94
CA19-9	Accuraseed	**アキュラシード CA19-9**	試料15	86.3
CA19-9	Accuraseed	**アキュラシード CA19-9**	試料16	96.4
CA19-9	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料15	89.24
CA19-9	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料16	102.4
CA19-9	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料15	89.24
CA19-9	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料16	102.4
CA19-9	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料15	89.24
CA19-9	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料16	102.4
CA19-9	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料15	89.24
CA19-9	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料16	102.4
CA19-9	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料15	89.24
CA19-9	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料16	102.4
CA19-9	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料15	89.24
CA19-9	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬CA19-9Ⅱ(e801)**	試料16	102.4
CA19-9	Atellica IM1300, Atellica IM1600	**ケミルミ CA19-9(アテリカ)**	試料15	181.2
CA19-9	Atellica IM1300, Atellica IM1600	**ケミルミ CA19-9(アテリカ)**	試料16	203.1
CA19-9	Atellica NEPH630	**ケミルミ CA19-9(アテリカ)**	試料15	181.2
CA19-9	Atellica NEPH630	**ケミルミ CA19-9(アテリカ)**	試料16	203.1
CA19-9	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)**	試料15	181.2
CA19-9	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)**	試料16	203.1
CA19-9	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)**	試料15	181.2
CA19-9	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)**	試料16	203.1
CA19-9	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)**	試料15	181.2
CA19-9	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)**	試料16	203.1
CA19-9	SphereLight Wako	**スフィアライト CA19-9(N)**	試料15	93.4
CA19-9	SphereLight Wako	**スフィアライト CA19-9(N)**	試料16	103.6
CA19-9	ルミパルス G1200	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料15	205.5
CA19-9	ルミパルス G1200	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料16	222.5
CA19-9	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料15	205.5
CA19-9	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料16	222.5
CA19-9	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト CA19-9**	試料15	205.5
CA19-9	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト CA19-9**	試料16	222.5
CA19-9	ルミパルス S	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料15	205.5
CA19-9	ルミパルス S	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料16	222.5
CA19-9	ルミパルスf	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料15	205.5
CA19-9	ルミパルスf	**ルミパルス CA19-9-N (G1200)**	試料16	222.5
CA19-9	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレスト CA19-9**	試料15	205.5
CA19-9	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレスト CA19-9**	試料16	222.5

項目名	機器	試薬	試料	目標値
PSA	Accuraseed	LTオートワコー PSA(2)	試料15	-
PSA	Accuraseed	LTオートワコー PSA(2)	試料16	-
PSA	Alinity i システム	Alinity PSA・アボット	試料15	0.471
PSA	Alinity i システム	Alinity PSA・アボット	試料16	1.579
PSA	HISCL-2000i	HISCL PSA試薬	試料15	0.461
PSA	HISCL-2000i	HISCL PSA試薬	試料16	1.375
PSA	HISCL-5000	HISCL PSA試薬	試料15	0.461
PSA	HISCL-5000	HISCL PSA試薬	試料16	1.375
PSA	HISCL-800	HISCL PSA試薬	試料15	0.461
PSA	HISCL-800	HISCL PSA試薬	試料16	1.375
PSA	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料15	0.537
PSA	AIA-1800	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料16	1.641
PSA	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料15	0.537
PSA	AIA-2000	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料16	1.641
PSA	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料15	0.537
PSA	AIA-360	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料16	1.641
PSA	AIA-600 II	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料15	0.537
PSA	AIA-600 II	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料16	1.641
PSA	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料15	0.537
PSA	AIA-900	ST Eテスト「TOSOH」II (PSA II)	試料16	1.641
PSA	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	アーキテクト・トータルPSA・アボット	試料15	0.437
PSA	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	アーキテクト・トータルPSA・アボット	試料16	1.433
PSA	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	アーキテクト・トータルPSA・アボット	試料15	0.437
PSA	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	アーキテクト・トータルPSA・アボット	試料16	1.433
PSA	Accuraseed	アキュラシード PSA (識別記号B)	試料15	0.504
PSA	Accuraseed	アキュラシード PSA (識別記号B)	試料16	1.502
PSA		エクルーシス試薬 PSA II v2	試料15	0.53
PSA		エクルーシス試薬 PSA II v2	試料16	1.54
PSA	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬PSA II (e411.e601.e602)	試料15	0.561
PSA	コバス e411, コバス e411plus	エクルーシス試薬PSA II (e411.e601.e602)	試料16	1.65
PSA	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬PSA II (e411.e601.e602)	試料15	0.561
PSA	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	エクルーシス試薬PSA II (e411.e601.e602)	試料16	1.65
PSA	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料15	0.561
PSA	コバス 8000 c502, 6000 c501	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料16	1.65
PSA	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料15	0.561
PSA	コバス 8000 c702	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料16	1.65
PSA	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料15	0.561
PSA	コバス 8000用 電解質測定ユニット	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料16	1.65
PSA	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料15	0.561
PSA	コバス8000 e801, コバス pro e801	エクルーシス試薬PSA II (e801)	試料16	1.65
PSA	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ PSA(アテリカ)	試料15	0.46
PSA	Atellica IM1300, Atellica IM1600	ケミルミ PSA(アテリカ)	試料16	1.36
PSA	Atellica NEPH630	ケミルミ PSA(アテリカ)	試料15	0.46
PSA	Atellica NEPH630	ケミルミ PSA(アテリカ)	試料16	1.36
PSA	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ PSA(ケンタウルス)	試料15	0.46
PSA	ケミルミ ADVIA Centaur XP	ケミルミ PSA(ケンタウルス)	試料16	1.36
PSA	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ PSA(ケンタウルス)	試料15	0.46
PSA	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	ケミルミ PSA(ケンタウルス)	試料16	1.36
PSA	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ PSA(ケンタウルス)	試料15	0.46
PSA	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	ケミルミ PSA(ケンタウルス)	試料16	1.36
PSA	SphereLight Wako	スフィアライト PSA[II]	試料15	0.452
PSA	SphereLight Wako	スフィアライト PSA[II]	試料16	1.284
PSA	ルミパルス G1200	ルミパルスPSA-N (G1200)	試料15	0.51
PSA	ルミパルス G1200	ルミパルスPSA-N (G1200)	試料16	1.507
PSA	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト PSA	試料15	0.51
PSA	ルミパルス L2400	ルミパルスプレスト PSA	試料16	1.507
PSA	ルミパルス Presto II	ルミパルスプレスト PSA	試料15	0.51
PSA	ルミパルス Presto II	ルミパルスプレスト PSA	試料16	1.507

項目名	機器	試薬	試料	目標値
CA125	Alinity i システム	**Alinity CA125Ⅱ・アボット**	試料15	9.8
CA125	Alinity i システム	**Alinity CA125Ⅱ・アボット**	試料16	13.8
CA125	HISCL-2000i	**HISCL CA125Ⅱ試薬**	試料15	5.9
CA125	HISCL-2000i	**HISCL CA125Ⅱ試薬**	試料16	8.7
CA125	HISCL-5000	**HISCL CA125Ⅱ試薬**	試料15	5.9
CA125	HISCL-5000	**HISCL CA125Ⅱ試薬**	試料16	8.7
CA125	HISCL-800	**HISCL CA125Ⅱ試薬**	試料15	5.9
CA125	HISCL-800	**HISCL CA125Ⅱ試薬**	試料16	8.7
CA125	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料15	6
CA125	AIA-1800	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料16	9.3
CA125	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料15	6
CA125	AIA-2000	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料16	9.3
CA125	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料15	6
CA125	AIA-360	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料16	9.3
CA125	AIA-600Ⅱ	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料15	6
CA125	AIA-600Ⅱ	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料16	9.3
CA125	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料15	6
CA125	AIA-900	**ST Bテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)**	試料16	9.3
CA125	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット**	試料15	9.2
CA125	ARCHITECTアナライザーi1000SR, i2000, i2000SR	**アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット**	試料16	12.6
CA125	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット**	試料15	9.2
CA125	TBA-c16000, c8000, c4000, Architect c8000, TBA-nxシリーズ	**アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット**	試料16	12.6
CA125	Accuraseed	**アキュラシード CA125**	試料15	7.5
CA125	Accuraseed	**アキュラシード CA125**	試料16	10.3
CA125	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料15	7.7
CA125	コバス e411, コバス e411plus	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料16	10.5
CA125	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料15	7.7
CA125	モジュラアナリティックスEモジュール, コバス 6000 e601, コバス 8000 e602	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e411.e601.e602)**	試料16	10.5
CA125	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料15	7.7
CA125	コバス 8000 c502, 6000 c501	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料16	10.5
CA125	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料15	7.7
CA125	コバス 8000 c702	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料16	10.5
CA125	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料15	7.7
CA125	コバス 8000用 電解質測定ユニット	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料16	10.5
CA125	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料15	7.7
CA125	コバス8000 e801, コバス pro e801	**エクルーシス試薬CA125Ⅱ(e801)**	試料16	10.5
CA125	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)**	試料15	4.4
CA125	ケミルミ ADVIA Centaur XP	**ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)**	試料16	7.7
CA125	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)**	試料15	4.4
CA125	ケミルミ ADVIA Centaur XPT	**ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)**	試料16	7.7
CA125	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)**	試料15	4.4
CA125	ケミルミ ADVIA Centaur, ケミルミ ADVIA Centaur CP	**ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)**	試料16	7.7
CA125	SphereLight Wako	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料15	7.1
CA125	SphereLight Wako	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料16	9.2
CA125	ルミパルス G1200	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料15	7.1
CA125	ルミパルス G1200	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料16	9.2
CA125	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料15	7.1
CA125	ルミパルス G600Ⅱ	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料16	9.2
CA125	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト CA125Ⅱ**	試料15	7.1
CA125	ルミパルス L2400	**ルミパルスプレスト CA125Ⅱ**	試料16	9.2
CA125	ルミパルス S	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料15	7.1
CA125	ルミパルス S	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料16	9.2
CA125	ルミパルスf	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料15	7.1
CA125	ルミパルスf	**ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)**	試料16	9.2
CA125	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレスト CA125Ⅱ**	試料15	7.1
CA125	ルミパルス PrestoⅡ	**ルミパルスプレスト CA125Ⅱ**	試料16	9.2

HBs 抗原・HCV 抗体・梅毒 TP 抗体検査

鹿児島大学病院　検査部　髙手　恵美
熊本保健科学大学　保健科学部　楢原　真二

Ⅰ．参加状況

2020 年度の HBs 抗原・HCV 抗体・梅毒 TP 抗体検査について、集計・解析結果を報告する。

参加施設数は、HBs 抗原：144 施設、HCV 抗体：138 施設、梅毒 TP 抗体：124 施設であった。

Ⅱ．サーベイ試料について

試料 43 は、HBs 抗原陰性、HBs 抗体陰性、HBc 抗体陰性の血清をベースとし、リコンビナント HBs 抗原を約 3.1 ng/mL となるよう添加し作製した。HCV 抗体は陰性とした。

試料 44 は、試料 43 を 10 倍希釈し、HBs 抗原を 0.31 ng/mL となるよう調整した血清をベースとし、HBs 抗原陰性、HBs 抗体陰性、HCV 抗体陽性を添加し作製した。

試料 41 は、梅毒 TP 抗体陰性のヒト血清を、試料 42 は、梅毒 TP 抗体陽性のヒト血清を試料とした。

Ⅲ．評価基準について

HBs 抗原・HCV 抗体・梅毒 TP 抗体検査の定性結果について以下のとおり評価した。

定量結果については評価していない。

項目	試料番号	A 評価 正解	B 評価 許容範囲	C 評価 非許容範囲	D 評価 不正解	E 評価 評価不能
HBs 抗原	試料 43	陽性	－	－	陰性、 判定保留	－
	試料 44	陽性	－	－	陰性	※1
HCV 抗体	試料 43	陰性	－	－	陽性	－
	試料 44	陽性	－	－	陰性	－
梅毒 TP 抗体	試料 41	陰性	－	－	陽性	－
	試料 42	陽性	－	－	陰性	－

定性判定について無回答の施設は、いずれも「D 評価」とした。

※１の E 評価は、以下の内容を評価基準とした。

HBs 抗原 試料 44：イムノクロマト法(「ダイナスクリーン HBsAg 2Plus」を除く)および逆受身粒子凝集法にて陰性と回答した施設

Ⅳ．測定方法および結果

1．HBs 抗原

用手法での測定を行っている施設は 25 施設(17.4 %)、自動分析装置での測定を行っている施設は 117 施設(81.3 %)、不明が 2 施設(1.4 %)であった。(表 1)。

表1 HBs抗原 参加施設の用手法・自動化法の推移

	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)
用手法	28	18.4	31	20.4	28	18.9	26	18.3	25	17.4
自動化法	124	81.6	119	78.3	120	81.1	116	81.7	117	81.3
不明	0	0.0	2	1.3	—	—	—	—	2	1.4
合 計	152	—	152	—	148	—	142	—	144	—

用手法では、イムノクロマト法による測定を行っている施設が 24 施設(16.7 %)、逆受身粒子凝集法による測定を行っている施設が 1 施設(0.7 %)であった。

自動分析装置による測定を原理別に分類すると、化学発光免疫測定法が 65 施設(45.1 %)、化学発光酵素免疫測定法が 47 施設(32.6 %)、蛍光酵素免疫測定法が 3 施設(2.1 %)、電気化学発光免疫測定法が 2 施設(1.4 %)であった。(表 2)

表2 HBs抗原 原理別定性結果

測定原理	採 用 施設数	比率(%)	試料 43				試料 44			
			陰 性	陽 性	判定保留	無回答	陰 性	陽 性	判定保留	無回答
イムノクロマト法	24	16.7		23	1		21	3		
逆受身粒子凝集法	1	0.7		1			1			
化学発光酵素免疫測定法	47	32.6		47				47		
化学発光免疫測定法	65	45.1	1	63		1	3	61		1
蛍光酵素免疫測定法	3	2.1		3				3		
電気化学発光免疫測定法	2	1.4		2				2		
不明	2	1.4	1	1			2			
合 計	144	—	2	140	1	1	27	116	0	1

試料 43 の判定結果は、陰性が 2 施設、陽性が 140 施設、判定保留が 1 施設、無回答が 1 施設であった。化学発光免疫測定法で陰性と回答した施設は HBs 抗原と HCV 抗体の判定結果を逆に報告していると思われる結果であった。結果入力の際は十分に注意をして頂きたい。

試料 44 の判定結果は陰性が 27 施設、陽性が 116 施設、無回答が 1 施設であった。化学発光免疫測定法で陰性と回答した 3 施設は、いずれも定量結果とそれより導かれる判定結果に乖離がみられたため誤入力だと思われる。判定結果回答の際には十分に確認して頂きたい。

2 試料とも陽性試料であるが、試料 44 は力価を低く設定した。このため、イムノクロマト法の「エスプライン HBsAg」、「クイックチェイサーHBsAg」、および逆受身粒子凝集法の「クイックビーズ HBs 抗原」では陰性の判定結果となった。これらの試薬をご使用の施設については、判定結果に対する評価を E 評価(評価不能)とし、施設別評価結果にコメントを付けているので確認していただきたい。また、自施設で使用している試薬の特性を十分に認識し検査を行っていただきたい。イムノクロマト法のうち「ダイナスクリーン HBsAg２Plus」はその他イムノクロマト法と比較し感度が良くなっており、自動化法と同等の結果が得られていた。

表 3 に試薬別定性結果を、表 4 に試薬別定量結果を示すので参考にして頂きたい。

表3 HBs抗原 試薬別定性結果

試薬名	採用施設数	試料 43				試料 44			
		陰性	陽性	判定保留	無回答	陰性	陽性	判定保留	無回答
エスプライン HBsAg	15		15			15			
クイックチェイサー HBsAg	6		5	1		6			
ダイナスクリーンHBsAg 2 Plus	3		3				3		
クイックビーズ HBs抗原	1		1			1			
HISCL HBsAg試薬	16		16				16		
アキュラシード HBs抗原	5		5				5		
スティシアCLEIA HBs抗原	1		1				1		
スフィアライトHBs抗原	1		1				1		
ビトロス HBs抗原ES	1		1				1		
ルミパルスⅡHBsAg（S G600Ⅱ）	2		2				2		
ルミパルスHBsAg-HQ（G1200）	13		13				13		
ルミパルスHBsAg-HQ（S G600Ⅱ）	1		1				1		
ルミパルスプレスト HBsAg-HQ	7		7				7		
Alinity HBsAg QT・アボット	11		11				11		
アーキテクト・HBsAgQT・アボット	48	1	46		1	3	44		1
ケミルミ HBs抗原Ⅱ（アテリカ）	1		1				1		
ケミルミ HBs抗原Ⅱ（ケンタウルス）	4		4				4		
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（HBsAg）	3		3				3		
エクルーシス試薬 HBsAgⅡ	2		2				2		
不明	3	1	2			2	1		
合計	144	2	140	1	1	27	116	0	1

表4 HBs抗原 試薬別定量結果

試薬名	参加施設数	ｶｯﾄｵﾌ値	単位	試料 43			試料 44		
				最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
HISCL HBsAg試薬	16	0.03	IU/mL	3.43	3.75	3.53	0.26	0.3	0.28
アキュラシード HBs抗原	5	0.05	IU/mL	5.92	6.78	6.29	0.49	0.57	0.53
スティシアCLEIA HBs抗原	1	1	C.O.I	71.55	71.55	71.55	6.15	6.15	6.15
スフィアライトHBs抗原	1	0.18	IU/mL	7.9	7.9	7.9	0.83	0.83	0.83
ビトロス HBs抗原ES	1	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—
ルミパルスⅡHBsAg（S G600Ⅱ）	2	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—
ルミパルスHBsAg-HQ（G1200）	13	0.005	IU/mL	2.46	2.69	2.60	0.05	0.21	0.19
ルミパルスHBsAg-HQ（S G600Ⅱ）	1	0.005	IU/mL	2.54	2.54	2.54	0.21	0.21	0.21
ルミパルスプレスト HBsAg-HQ	7	0.005	IU/mL	2.42	2.7	2.55	0.2	0.22	0.21
Alinity HBsAg QT・アボット	11	0.05	IU/mL	2.92	3.55	3.26	0.24	0.31	0.27
アーキテクト・HBsAgQT・アボット	48	0.05	IU/mL	3.03	4.06	3.53	0.24	0.37	0.29
ケミルミ HBs抗原Ⅱ（アテリカ）	1	1	Index	97.34	97.34	97.34	6.78	6.78	6.78
ケミルミ HBs抗原Ⅱ（ケンタウルス）	4	1	Index	100.4	110.5	105.17	7	8	7.56
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（HBsAg）	3	0.05	IU/mL	2	2.34	2.19	0.16	0.19	0.18
エクルーシス試薬 HBsAgⅡ	2	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—

2. HCV 抗体

用手法での測定を行っている施設は 18 施設(13.0 %)、自動分析装置での測定を行っている施設は 117 施設(84.8 %)、不明が 3 施設(2.2 %)であった。(表 5)

表5 HCV抗体 参加施設の用手法・自動化法の推移

	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)
用手法	26	17.6	28	19.0	25	17.1	22	15.9	18	13.0
自動化法	121	81.8	116	79.0	121	82.9	116	84.1	117	84.8
不明	1	0.7	3	2.0	—	—	—	—	3	2.2
合 計	148	—	147	—	146	—	138	—	138	—

用手法は、イムノクロマト法による測定のみであり、上記に示した施設数と同じである。

自動分析装置による測定を原理別に分類すると、化学発光免疫測定法が 64 施設(46.4 %)、化学発光酵素免疫測定法が 48 施設(34.8 %)、蛍光酵素免疫測定法が 2 施設(1.4 %)、電気化学発光免疫測定法が 2 施設(1.4 %)、ラテックス比濁法(専用機器)が 1 施設(0.7 %)であった。(表 6)

表6 HCV抗体 原理別定性結果

測定原理	採 用 施設数	比率(%)	試料 43				試料 44			
			陰 性	陽 性	判定保留	無回答	陰 性	陽 性	判定保留	無回答
イムノクロマト法	18	13.0	18					18		
化学発光酵素免疫測定法	48	34.8	48					48		
化学発光免疫測定法	64	46.4	62	1		1		63		1
蛍光酵素免疫測定法	2	1.4	2					2		
電気化学発光免疫測定法	2	1.4	2					2		
ラテックス比濁法(専用機器)	1	0.7	1					1		
不明	3	2.2	3				1	2		
合 計	138	—	136	1	0	1	1	136	0	1

判定結果において、ほぼ全ての施設で試料 43 は陰性、試料 44 は陽性の結果が得られた。試料 43 について、化学発光免疫測定法で陰性と回答した施設は HBs 抗原と HCV 抗体の判定結果を逆に報告していると思われる結果であった。結果入力の際は十分に注意をして頂きたい。

表 7 に試薬別定性結果を、表 8 に試薬別定量結果を示すので参考にして頂きたい。

表7 HCV抗体 試薬別定性結果

試薬名	採用施設数	試料 43				試料 44			
		陰性	陽性	判定保留	無回答	陰性	陽性	判定保留	無回答
オーソ・クイックチェイサーHCVAb	18	18					18		
HISCL HCVAb試薬	8	8					8		
HISCL HCVAbⅡ試薬	8	8					8		
アキュラシード HCV	2	2					2		
アキュラシード HCV[Ⅱ]	3	3					3		
スフィアライトHCV抗体	1	1					1		
ビトロスHCV抗体	1	1					1		
ルミパルス HCV(G1200)	3	3					3		
ルミパルス HCV(S G600Ⅱ)	1	1					1		
ルミパルスⅡオーソHCV(G1200)	12	12					12		
ルミパルスⅡオーソHCV(S G600Ⅱ)	2	2					2		
ルミパルスプレスト HCV	3	3					3		
ルミパルスプレストオーソHCV	4	4					4		
Alinity HCV・アボット	11	11					11		
アーキテクト・HCV・アボット	47	45	1		1		46		1
ケミルミ HCV抗体(アテリカ)	1	1					1		
ケミルミ HCV抗体(ケンタウルス)	4	4					4		
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(HCVAb)	2	2					2		
エクルーシス試薬Anti-HCVⅡ	2	2					2		
オーソ・HCV Ab LPIAテストⅢ	1	1					1		
不明	4	4				1	3		
合計	138	136	1	0	1	1	136	0	1

表8 HCV抗体 試薬別定量結果

試薬名	参加施設数	カットオフ値	単位	試料 43			試料 44		
				最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
HISCL HCVAb試薬	8	1	C.O.I	0	0	0.00	1.6	12.2	10.10
HISCL HCVAbⅡ試薬	8	1	C.O.I	0	0	0.00	1.4	1.7	1.51
アキュラシード HCV	2	1	C.O.I	0.01	0.01	0.010	15.19	15.82	15.51
アキュラシード HCV[Ⅱ]	3	1	C.O.I	0.01	0.01	0.01	13.65	15.27	14.66
スフィアライトHCV抗体	1	1	C.O.I	0.04	0.04	0.04	3.47	3.47	3.47
ビトロスHCV抗体	1	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—
ルミパルス HCV(G1200)	3	1	C.O.I	0.1	0.1	0.1	7.9	8.8	8.4
ルミパルス HCV(S G600Ⅱ)	1	1	C.O.I	0.1	0.1	0.1	8.2	8.2	8.20
ルミパルスⅡオーソHCV(G1200)	12	1	C.O.I	0.1	0.1	0.10	8.4	9.3	8.87
ルミパルスⅡオーソHCV(S G600Ⅱ)	2	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—
ルミパルスプレスト HCV	3	1	C.O.I	0.1	0.2	0.13	6.8	7.2	7.07
ルミパルスプレストオーソHCV	4	1	C.O.I	0.1	0.2	0.15	6.6	10.6	8.85
Alinity HCV・アボット	11	1	S/CO	0.07	0.08	0.07	8.21	9.07	8.69
アーキテクト・HCV・アボット	47	1	S/CO	0.05	0.1	0.07	7.23	9.78	8.55
ケミルミ HCV抗体(アテリカ)	1	1	Index	0.07	0.07	0.07	11	11	11.00
ケミルミ HCV抗体(ケンタウルス)	4	1	Index	0.02	0.07	0.03	11	11	11.00
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(HCVAb)	2	1	Index	—	—	—	—	—	—
エクルーシス試薬Anti-HCVⅡ	2	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—
オーソ・HCV Ab LPIAテストⅢ	1	1	C.O.I	0.1	0.1	0.10	18.8	18.8	18.80

3. 梅毒 TP 抗体

用手法での測定を行っている施設は、16 施設(12.4 %)、自動分析装置での測定を行っている施設は 109 施設(84.5 %)、不明が 4 施設(3.1 %)であった。(表 9)

表9 梅毒TP抗体 参加施設の用手法・自動化法の推移

	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)
用手法	23	16.7	25	17.9	18	13.7	18	14.2	16	12.4
自動化法	113	81.9	108	77.1	113	86.3	108	85.0	109	84.5
不明	2	1.4	7	5.0	—	—	1	0.8	4	3.1
合 計	138	—	140	—	131	—	127	—	129	—

用手法ではイムノクロマト法が 15 施設(11.6 %)、逆受身粒子凝集法が 1 施設(0.8 %)であった。自動分析装置による測定を原理別に分類すると、ラテックス比濁法(汎用機器)が 65 施設(50.4 %)と最も多く、化学発光酵素免疫測定法は 20 施設(15.5 %)、化学発光免疫測定法は 19 施設(14.7 %)であった。(表 10)

表10 梅毒TP抗体 原理別定性結果

測定原理	採 用 施設数	比率(%)	試料 41				試料 42			
			陰 性	陽 性	判定保留	無回答	陰 性	陽 性	判定保留	無回答
イムノクロマト法	15	11.6	15					15		
逆受身粒子凝集法	1	0.8	1					1		
ラテックス比濁法(専用機器)	1	0.8	1					1		
ラテックス比濁法(汎用機器)	65	50.4	65					65		
化学発光酵素免疫測定法	20	15.5	20					20		
化学発光免疫測定法	19	14.7	18			1		18		1
蛍光酵素免疫測定法	2	1.6	2					2		
電気化学発光免疫測定法	2	1.6	2					2		
不明	4	3.1	4					4		
合 計	129	—	128	0	0	1	0	128	0	1

判定結果において、回答のあった全ての施設で試料 41 は陽性、試料 42 は陰性の結果が得られた。

表 11 に試薬別定性結果を、表 12 に試薬別定量結果を示すので参考にして頂きたい。

表11 梅毒TP抗体 試薬別定性結果

試薬名	採用施設数	試料 41				試料 42			
		陰性	陽性	判定保留	無回答	陰性	陽性	判定保留	無回答
エスプラインTP	12	12					12		
クイックチェイサーTPAb	1	1					1		
ダイナスクリーンTPAb	2	2					2		
セロディア-TP	1	1					1		
LPIA・TPテスト	1	1					1		
LASAYオートTPAb	5	5					5		
RDS用メディエースTPLA	1	1					1		
アキュラスオートTP抗体(梅毒)-A	29	29					29		
イムノティクルス オート3 TP	6	6					6		
メディエースTPLA	19	19					19		
ラピディアオートTP	5	5					5		
HISCL TPAb試薬	8	8					8		
スフィアライト TP	1	1					1		
ビトロス TP抗体	1	1					1		
ルミパルスⅡTP-N (G1200)	8	8					8		
ルミパルスⅡTP-N (S G600Ⅱ)	1	1					1		
ルミパルスプレスト TP	1	1					1		
Alinity TPAb・アボット	4	4					4		
アーキテクト・TPAb・アボット	12	12					12		
ケミルミ TP抗体(梅毒)(ケンタウルス	3	2			1		2		1
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(TPAb)	2	2					2		
エクルーシス試薬 Anti-TP	2	2					2		
不明	4	4					4		
合計	129	128	0	0	1	0	128	0	1

表12 梅毒TP抗体 試薬別定量結果

試薬名	参加施設数	ｶｯﾄｵﾌ値	単位	試料 41			試料 42		
				最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
LPIA・TPテスト	1	20	mU/mL	10	10	10	266.04	266.04	266.04
LASAYオートTPAb	5	10	U/mL	0	1	0.3	240.1	298	278.92
RDS用メディエースTPLA	1	10	T.U.	0	0	0.00	107.5	107.5	107.50
アキュラスオートTP抗体(梅毒)-A	29	1	C.O.I	0	0.6	0.05	15.1	19.4	16.93
イムノティクルス オート3 TP	6	10	U	0	1	0.23	120	134.7	126.30
メディエースTPLA	19	10	T.U.	0	1.8	0.11	90.7	134.7	112.36
ラピディアオートTP	5	5	U/mL	0	0.1	0.02	252	267	259.22
HISCL TPAb試薬	8	1	C.O.I	0	0	0	12.9	26.2	17.02
スフィアライト TP	1	0.7	C.O.I	0.55	0.55	0.55	24.1	24.1	24.1
ビトロス TP抗体	1	1.2	C.O.I	—	—	—	—	—	—
ルミパルスⅡTP-N (G1200)	8	1	C.O.I	0.1	0.1	0.1	21.2	26.55	23.29
ルミパルスⅡTP-N (S G600Ⅱ)	1	1	C.O.I	—	—	—	—	—	—
ルミパルスプレスト TP	1	1	S/CO	0.1	0.1	0.1	26.4	26.4	26.4
Alinity TPAb・アボット	4	1	S/CO	0.05	0.08	0.06	12.13	13.22	12.8
アーキテクト・TPAb・アボット	12	1	S/CO	0.05	0.1	0.07	13.73	16.19	14.8
ケミルミ TP抗体(梅毒)(ケンタウルス	3	1	Index	0.1	0.1	0.1	45	45	45
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(TPAb)	2	1	Index	—	—	—	—	—	—
エクルーシス試薬 Anti-TP	2	1	C.O.I	0.07	0.07	0.1	33.4	33.4	33.4

Ⅴ．まとめ

HCV 抗体、梅毒 TP 抗体検査については用手法・自動化法ともに概ね良好な結果が得られた。HBs 抗原は、試料 44 が陰性・陽性の判定が分かれる結果となったが、同じ試薬でのデータは収束している。試薬によって検出感度が異なるためと考えられる。自施設で使用している試薬の特性(最小検出感度やカットオフ値など)を認識の上検査を行っていくことが必要だと考える。

結果報告について、定量値のみ報告し、定性判定結果の報告がない施設が数施設あった。また、測定原理、測定試薬の報告がない施設も数施設あった。現在、結果報告に対する評価は定性判定について行っている。このため、定性判定結果無回答の施設は「D 評価」とした。定量値に対する評価は今後の課題であるが、定量値評価には測定試薬情報が必要となるため、測定原理、測定試薬等の報告も確実に行って頂きたい。

輸血関連検査

久留米大学病院 臨床検査部　江頭弘一

【目的】
めざせ100%　－正しい血液型判定と不規則抗体の検出と輸血可能血液の選択－

【配付試料】
21-A：患者血清。
21-B：患者3%アルセバー浮遊血球。
22-A・22-B・22-C：在庫供血セグメントチューブ血液（RBC-LR2単位製剤想定）。

【検査内容】
試料21で血液型検査と不規則抗体検査を実施して下さい。
またRBC-LR2単位製剤（試料22-A、22-B、22-C）とクロスマッチを実施して下さい。

【試料作成】
21-A：抗Sを含有したA型血漿（FFP-LR240　4バッグ分を等量混合）を分注し、配布。
21-B：A型ss赤血球濃厚液-LR「日赤」（以下RBC-LRと略す）より調整分注。
22-A：A型FFPとA型Ss RBC-LRを合成後、セグメントチューブとして作成。
22-B：A型FFPとA型ss RBC-LRの合成後、セグメントチューブとして作成。
22-C：A型FFPとA型Ss RBC-LRの合成後、セグメントチューブとして作成。

使用した抗S含有FFPならびに因子指定RBC-LR血液は、日本赤十字社九州ブロック血液センターからの譲渡血である。

【参加・報告施設数】
報告方法は今回も異なる2方法までの報告を可能とし、Web入力による「ドロップダウンリスト」からの選択による回答とした。

ドロップダウンリスト	
ＡＢＯ試薬	・モノクローナル抗体　・ヒト由来抗体　・動物免疫由来抗体　・不参加
抗D試薬	・ポリクローナル抗体　・モノクローナル抗体　・ポリ＋モノブレンド ・不参加
Ｒｈコントロール	・実施（専用試薬）　・実施（自家製）　・未実施
酵素試薬	・ブロメリン　・パパイン　・フィシン　・未実施
反応増強剤	・重合ウシアルブミン　・ポリエチレングリコール（ＰＥＧ） ・低イオン強度溶液（ＬＩＳＳ）　・ウシアルブミン　・未使用
参加	・参加　・不参加
方法	・試験管　・カラム凝集　・マイクロプレート　・スライド　・ペーパー ・不参加
カラム法操作	・自動　・半自動　・用手法
最終判定反応層	・ 生食水法（室温）　・ 酵素法　・間接抗グロブリン法　・不参加
クームス試薬	・ 多特異性　・抗ＩｇＧ　・抗補体性　・未実施
ＡＢＯ判定	・A型　・B型　・O型　・ＡＢ型 ・A亜型　・B亜型　・ＡＢ亜型　・判定保留　・不参加

ＲｈＤ判定		・D陰性　・D陽性　・D亜型　・判定保留　・不参加
不規則抗体	判　定	・陰性　・陽性　・不参加
	同　定	・不参加　・抗D　・抗C　・抗E　・抗ｃ　・抗ｅ　・抗Ｆｙ^{a} ・抗Ｆｙ^{b}　・抗Ｊｋ^{a}　・抗Ｊｋ^{b}　・抗K　・抗k　・抗Ｌｅ^{a}　・抗Ｌｅ^{b} ・抗P_1　・抗M　・抗N　・抗S　・抗ｓ　・抗Ｘｇ^{a}　・抗Ｄｉ^{a} ・抗D+E　・抗D+Ｆｙ^{b}　・抗D+M　・抗E+ｃ　・抗E+Ｆｙ^{b} ・抗Ｌｅ^{a}+Ｌｅ^{b}　・抗E+M　・抗E+Ｄｉ^{a}
反　応　強　度		・０　・w+　・1+　・ 2+　・3+　・4+　・溶血　・未実施
交差適合試験判定		・適合（輸血可能）　・不適合（輸血不可能）　・不参加

【結果入力方法】
今年度も昨年度同様、Web を利用した入力方法を採用した。

【参加施設】
参加施設 170 施設（昨年：175 施設）、報告数 201（2 法報告：31 施設（昨年：32 施設））であった。
昨年より、参加施設数は 12 施設減少したが、新たに 7 施設増え、最終的に昨年より参加施設数は 5 施設減少した。2 法報告数は、昨年の 32 施設から 31 施設と 1 施設減少した。

【基本的調査報告結果】
測定は 9 月 2 日～10 日の間に行われており、台風の影響もあり、試料到着遅延の懸念もあったが、試料発送後 3～5 日で 84.8%の施設が測定を実施していた。
ただし、3 施設は測定日が未記入であったため、測定日が不明であった。

測定方法別集計を、図 1 に示す。

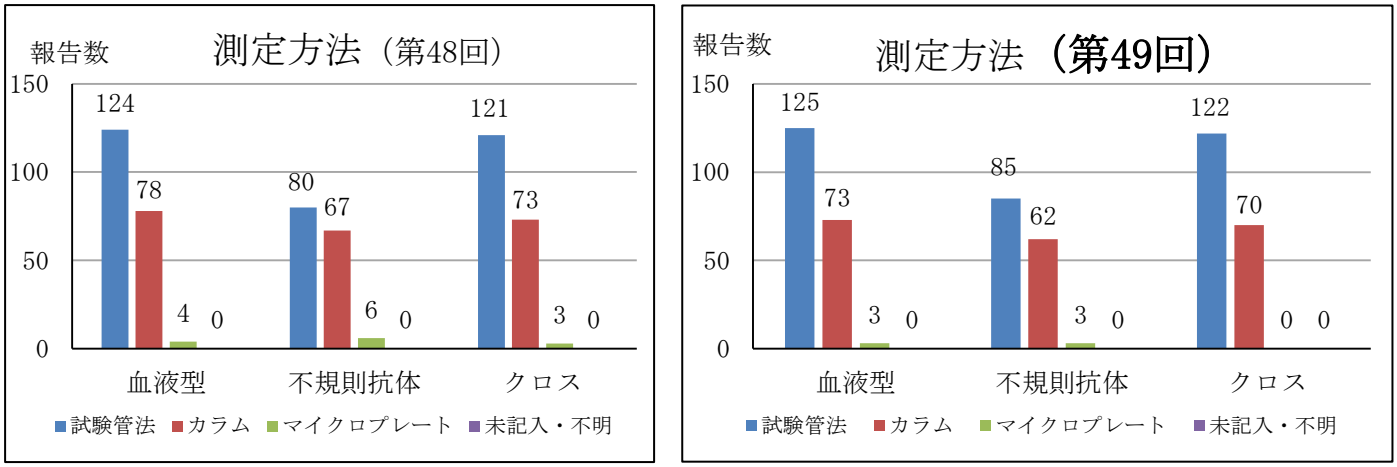


図 1.　測定方法別集計（前回 第 48 回と今回 第 49 回）

≪血液型検査≫
「ABO 試薬」（図 2）
＊試験管法で 125 報告の内訳＊　ヒト由来抗血清：1（0.8%）、モノクローナル抗血清：122（97.6%）
動免：2（1.6%）
＊試験管法以外での 77 報告の内訳＊　ヒト由来抗血清：1（1.3%）、モノクローナル抗血清：75（98.7%）
＊合計 201 報告＊　ヒト由来抗血清：2（1.0%）、モノクローナル抗血清：197（98.0%）、動免：2（1.0%）

昨年とほぼ同様の結果であった。ただし、試験管法とカラム凝集法でそれぞれ1施設がヒト由来血清と回答しており、今一度、添付文書の確認をお願いしたい。

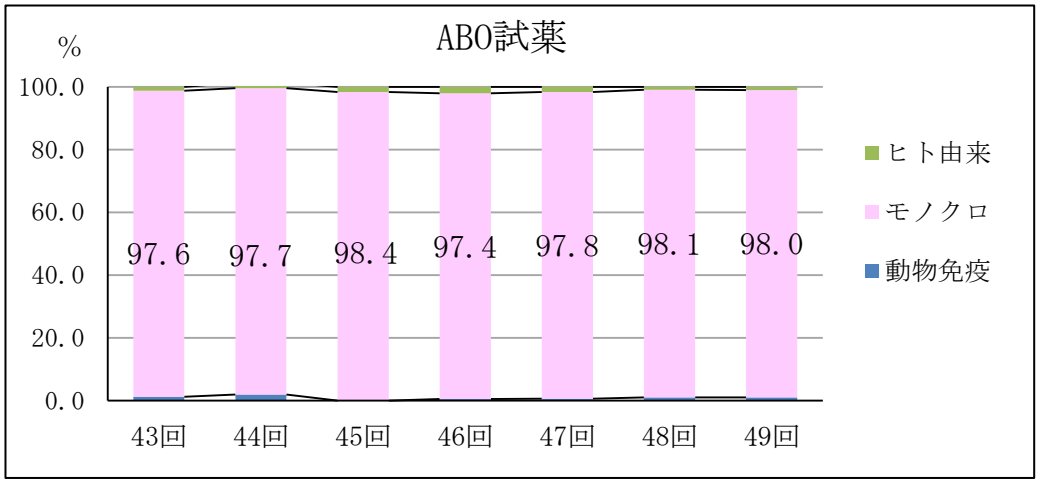


図2. ABO試薬

「RhD試薬」（図3）

＊試験管法での125報告の内訳＊ ポリクローナル抗体：13（10.4%）、モノクローナル抗体：40（32.0%）、ポリクローナル・モノクローナルブレンド抗体：72（57.6%）

＊試験管法以外での76報告の内訳＊ ポリクローナル抗体：0（0.0%）モノクローナル抗体：71（93.4%）、ポリクローナル・モノクローナルブレンド抗体：5（6.6%）

＊合計201報告＊ ポリクローナル抗体：13（6.5%）、モノクローナル抗体：111（55.2%）、ポリクローナル・モノクローナルブレンド抗体：77（38.3%）

昨年とほぼ同様の結果であった。

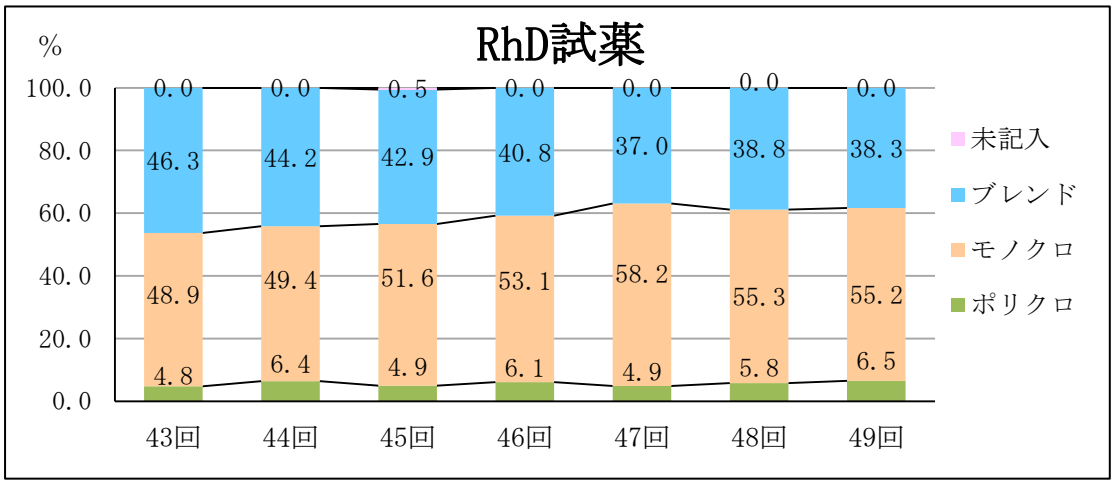


図3. RhD試薬

「Rhコントロール試薬」（図4）

＊試験管法での125報告の内訳＊ 未実施：10（8.0%）、自家製7（5.6%）、専用：107（85.6%）、未回答：1（0.8%）

＊試験管法以外での76報告の内訳＊ 未実施：2（2.6%）、専用：72（94.7%）、自家製：2（2.6%）

＊合計201報告＊ 未実施：12（6.0%）、自家製：9（4.5%）、専用：179（89.1%）、未回答：1（0.5%）

平成24年（2014年）、日本輸血・細胞治療学会より、赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドラインの改訂が行われ、「Rhコントロール（陰性対照試薬）は使用する抗D試薬の添付文書で指定されたものを用いる。」「抗D試薬と同時にRhコントロールを用いて検査を実施する」と明記された。（現 改訂2版、平成28年（2016

年））この事を踏まえ、Rh コントロール（陰性対照試薬）未実施あるいは結果未記入状態で RhD の判定を行った施設は、B 判定以下とした（10 施設、13 報告）。Rh コントロール試薬の使用と、正確な結果入力をお願いしたい。
また、上記ガイドラインに則り、自家製の施設も早期に専用試薬に変更されることが望ましい。
Rh コントロール未実施等の施設は、昨年 14 施設であったが、今年は 10 施設と減少傾向にあった。
第 45 回（2016 年）から、Rh コントロール試薬の未実施あるいは、未記入施設は B 判定以下とする基準にしている。

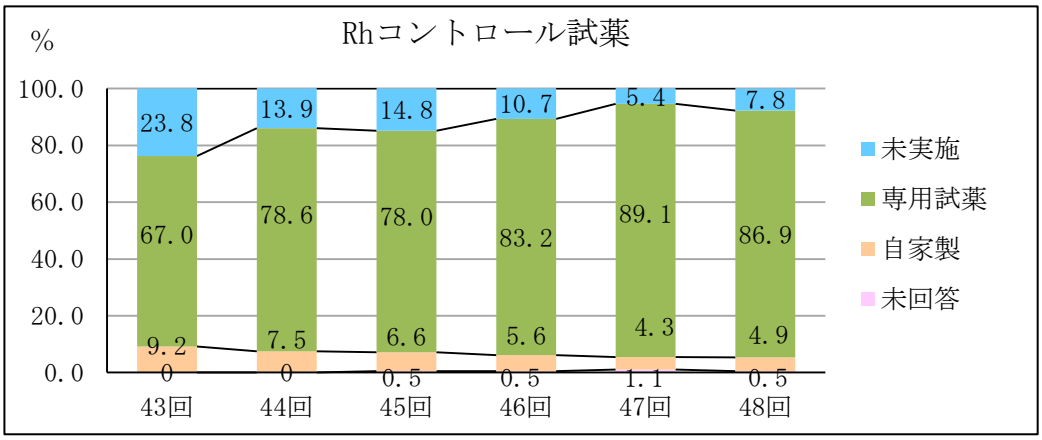


図 4. Rh コントロール試薬

≪不規則抗体検査≫

「酵素試薬」（図 5）

＊試験管法での 85 報告の内訳＊ ブロメリン：24（28.2%）、フィシン：1（1.2%）、未実施：56（65.9%）、未記入：4（4.7%）

＊試験管法以外での 65 報告の内訳＊ ブロメリン:10（15.4%）、フィシン:13（20.0%）、パパイン:16（24.6%）、未実施：26（40.0%）、未記入：0（0.0%）

＊合計 150 報告＊ ブロメリン：34（22.7%）、フィシン：14（9.3%）、パパイン：16（10.7%）、未実施：82（54.7%）、未記入：4（2.7%）

全体的には酵素法未実施が増加傾向にあった。

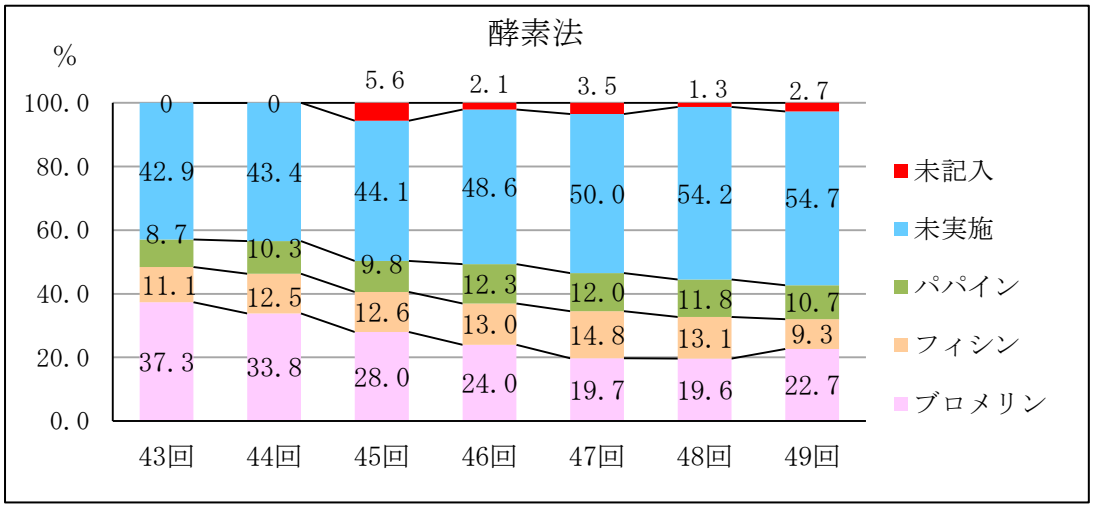


図 5. 酵素試薬

「反応増強剤」（図 6）

＊試験管法での 85 報告の内訳＊　重合ウシアルブミン:2（2.4%）、ポリエチレングリコール（以下 PEG と略す）：79（92.9%）、低イオン強度溶液（以下 LISS と略す）：3（3.5%）、未使用：1（1.2%）

＊試験管法以外での 65 報告の内訳＊　重合ウシアルブミン：0（0.0%）、PEG:1（1.5%）、LISS：61（93.8%）、未使用：3（4.6%）

カラム凝集法において反応増強剤が未使用と回答した施設が 3 施設あったが、カラム凝集法で使用する試薬等、説明書を熟読して検査を進めるべきである。

＊合計 150 報告＊　重合ウシアルブミン：2（1.3%）、PEG:80（53.3%）、LISS：64（42.7%）、未使用：4（2.7%）

昨年とほぼ同様の結果であったが、若干 PEG の使用が増加している。

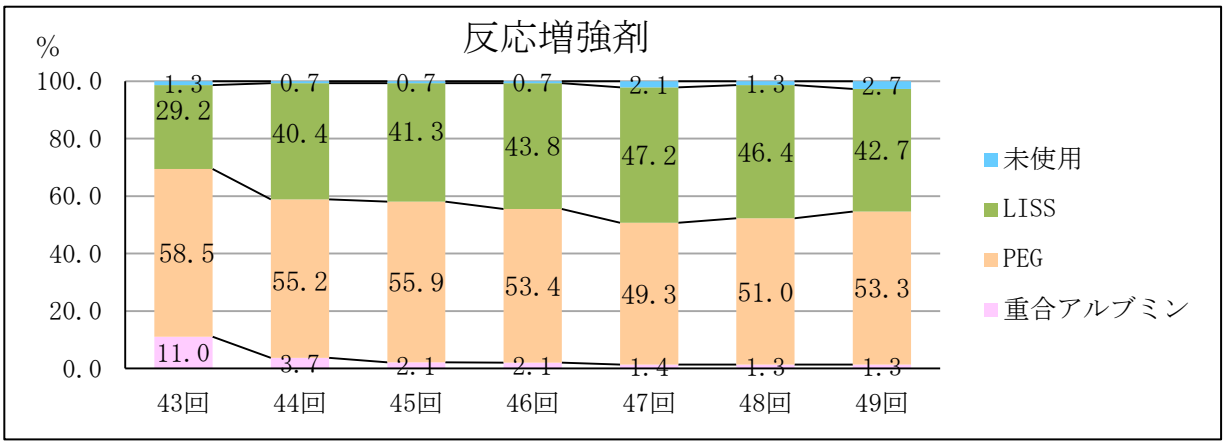


図 6.　反応増強剤

「抗グロブリン試薬」（図 7）

＊試験管法での 85 報告の内訳＊　多特異抗体：11（12.9%）、抗 IgG：73（85.9%）、未実施：1（1.2%）

＊試験管法以外での 65 報告の内訳＊　多特異抗体：28（43.1%）、抗 IgG：35（53.8%）、未実施：2（3.1%）

＊合計 150 報告＊　多特異抗体：39（26.0%）、抗 IgG：108（72.0%）、未実施：3（2.0%）

抗 IgG 試薬が増加傾向にある。カラム凝集法において抗グロブリン試薬が未実施と回答した施設が 2 施設あったが、カラム凝集法で使用する試薬等、説明書を熟読して検査を進めるべきである。

また、方法別 反応増強剤別 抗グロブリン試薬の使用状況を図 8 に示す。

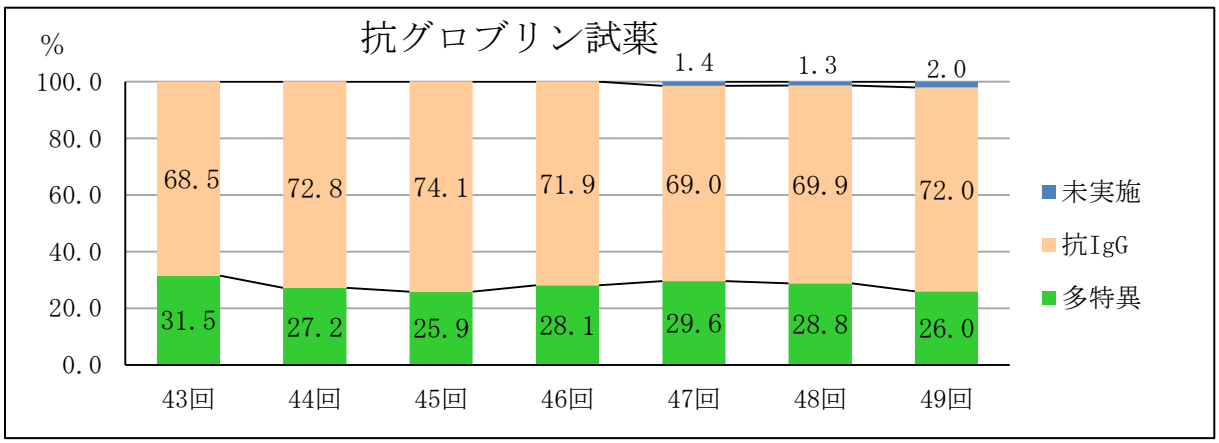


図 7.　抗グロブリン試薬

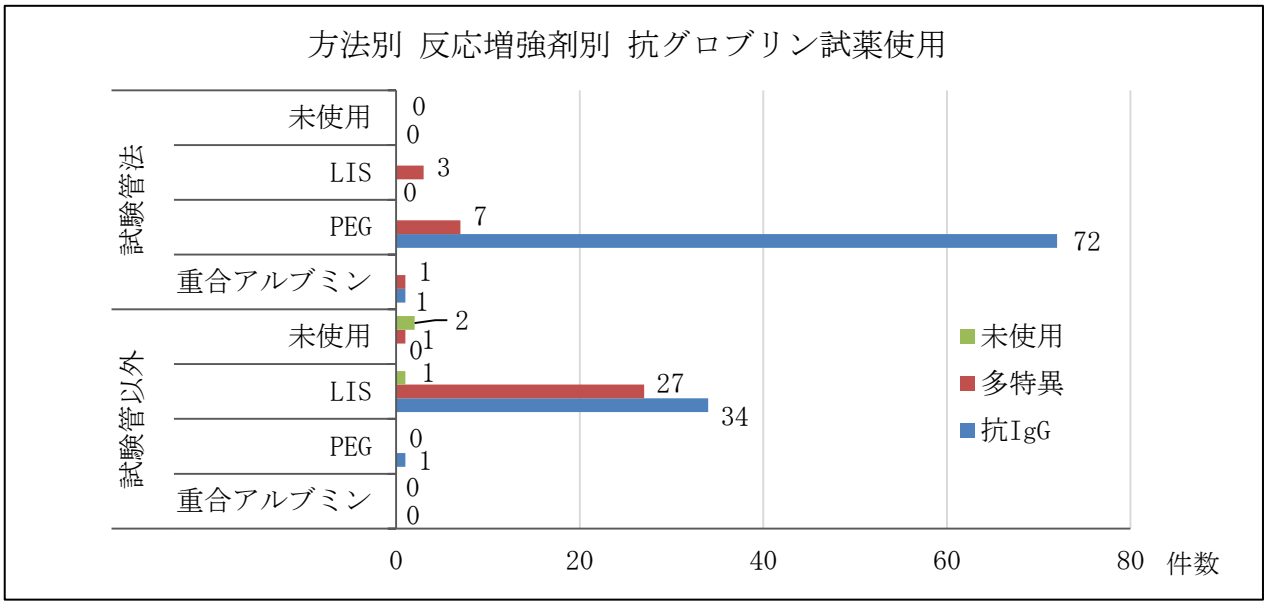


図 8. 方法別 反応増強剤別 抗グロブリン試薬の使用状況

≪交差適合試験≫

「酵素試薬」（図 9）

＊試験管法での 122 報告の内訳＊ ブロメリン：18（14.8%）、未実施：96（78.7%）、未記入：8（6.6%）

＊試験管法以外での 70 報告の内訳＊ ブロメリン：10（14.3%）、パパイン：4（5.7%）、フィシン：0（0.0%）、未実施：55（78.6%）、未記入：1（1.4%）

＊合計 192 報告＊ ブロメリン：28（14.6%）、パパイン：4（2.1%）、フィシン：0（0.0%）、未実施：151（78.6%）、未記入：9（4.7%）

未実施が年々増加傾向にある。未記入報告が 9 施設あり、正確な結果入力をお願いしたい。

「反応増強剤」（図 10）

＊試験管法での 122 報告の内訳＊ 重合ウシアルブミン：4（3.3%）、PEG：112（91.8%）、LISS：6（4.9%）、未記入：0（0.0%）

＊試験管法以外での 70 報告の内訳＊ PEG：0（0.0%）、LISS：63（90.0%）、未使用：6（8.6%）、未記入：1（1.4%）

＊合計 192 報告＊ 重合ウシアルブミン：4（2.1%）、PEG：112（58.3%）、LISS：69（35.9%）、未使用：6（3.1%）、未記入：1（0.5%）

昨年とほぼ同様の結果であった。カラム凝集法において反応増強剤が未使用と回答した施設が 6 施設あったが、カラム凝集法で使用する試薬等、説明書を熟読して検査を進めるべきである。

「抗グロブリン試薬」（図 11）

＊試験管法での 122 報告の内訳＊ 多特異抗体：19（15.6%）、抗 IgG：103（84.4%）、未記入：0（0.0%）、未実施：0（0.0%）

＊試験管法以外での 70 報告の内訳＊ 多特異抗体：36（51.4%）、抗 IgG：30（42.9%）、未記入：1（1.4%）、未実施：3（4.3%）

＊合計 192 報告＊ 多特異抗体：55（28.6%）、抗 IgG：133（69.3%）、未実施：3（1.6%）、未記入：1（0.5%）

昨年とほぼ同様の結果であった。未実施・未記入が計 5 報告あったので、正確な結果入力をお願いしたい。

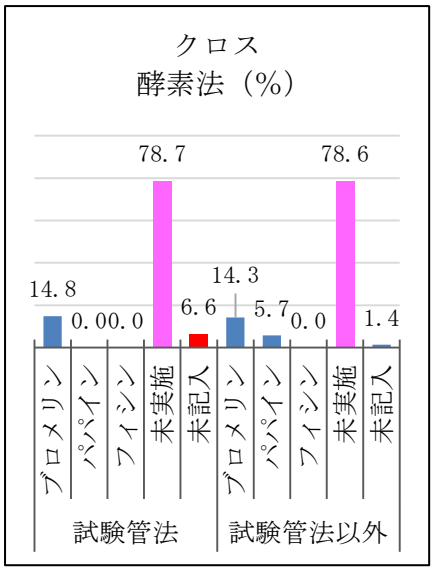


図 9. クロス酵素法試薬

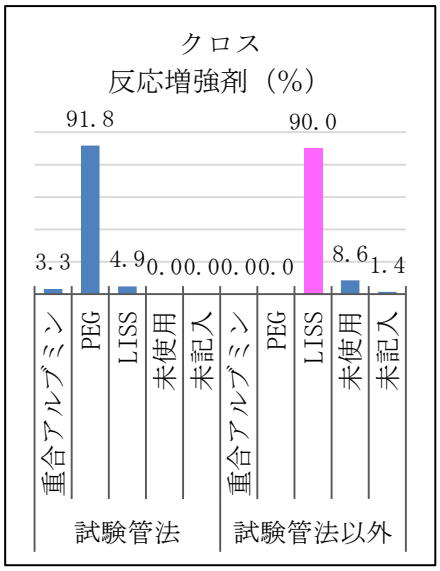


図 10. クロス反応増強剤

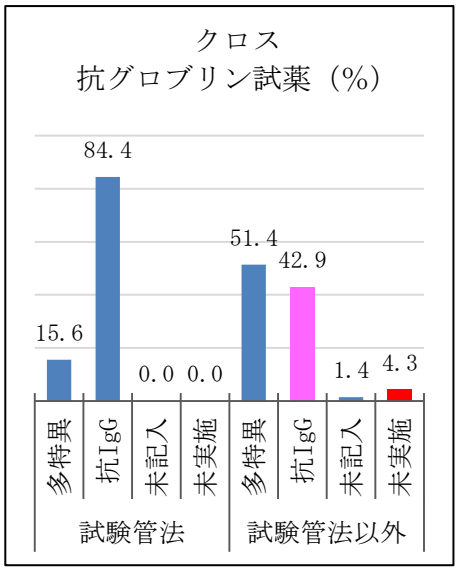


図 11. クロス抗ブロブリン試薬

【測定・反応結果】

「ABO 血液型判定」

今回は A 型 RhD 陽性を試料とした。ABO 血液型報告は、A 型（正解）が 201 回答中 199（99.0%）であった。
2 施設が不正解であった。（ウラ検査未実施：2 施設）
測定方法は、試験管法：125（62.2%）、カラム凝集法：73（36.3%）、マイクロプレート法：3（1.5%）、
未記入・不明、スライド法、ペーパー法はなかった。

≪判定強度≫

オモテ検査

＊抗 A 試薬との反応＊　4+：200（99.5%）、1+：1（0.5%）

＊抗 B 試薬との反応＊　0：201（100.0%）

ウラ検査

＊A_1赤血球との反応＊　0：199（99.0%）、未実施：2（1.0%）

＊B 赤血球との反応＊　4+：160（79.6%）、3+：39（19.4%）、未実施：2（1.0%）

今回、A 型の試料であり、オモテ検査の抗 A 試薬ならびに抗 B 試薬との反応は 100%一致していた。
しかし、抗 A 試薬との反応が「1+」と 1 施設が回答していた（施設 No. 1419）。単なる入力間違えなのか、本当に試薬の反応なのか、確認をお願いしたい。
ウラ検査において、A_1赤血球との反応が 0、B 赤血球との反応が、3+～4+に収束していた。
しかし、ウラ検査未実施が 2 施設（施設 No. 1123、1006）あり、血液型検査の原則は、オモテ検査とウラ検査の結果が一致している場合に血液型を判定できると赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドラインが示していることから、D 判定とした。施設 No. 1006 は、時間外のみウラ検査未実施であったが、上記理由より、同様に D 判定とした。

「RhD 判定」

報告施設数、報告方法は ABO 血液型と同様。RhD 陽性は 201 回答中 200（99.5%）であった。
抗 D 試薬との反応が「4+」であったにも関わらず、RhD 判定を陰性とした 1 施設（施設 No. 1347）は、D 判定とした。

≪反応強度≫

＊抗 D 試薬との反応＊　4+：186（92.5%）、3+：14（7.0%）、2+：1（0.5%）

抗 D 試薬との反応は、ほとんどの施設が 3+～4+に収束していた。

＊Rh コントロール（陰性対照試薬）との反応＊　陰性：189（94.0%）、未実施：11（5.5%）、未記入：1（0.5%）

平成 24 年（2014 年）、日本輸血・細胞治療学会より、赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドラインの改訂が行われ、「Rh コントロール（陰性対照試薬）は使用する抗 D 試薬の添付文書で指定されたものを用いる。」「抗 D 試薬と同時に Rh コントロールを用いて検査を実施する」（現 改訂 2 版、平成 28 年（2016 年））と明記された。これらの事を踏まえ、Rh コントロール未実施あるいは結果未記入状態で RhD の判定を行った施設は、B 判定以下とした（10 施設）（施設 No. 1029、1074、1097、1122、1123、1337、1347、1371、1419、1529）。第 45 回（2016 年）から、Rh コントロール試薬の未実施あるいは、未記入施設は B 判定以下とする基準にしている。

昨年より 3 施設減少しているので、ガイドラインに沿った検査を行えるよう、今後の更なる努力に期待したい。

「不規則抗体検査」

今回は、参加報告数 150 回答中、陽性：147（98.0%）、陰性：3（2.0%）と回答した。

参加報告数 150 回答中、試験管法：85（56.7%）、カラム凝集法：62（41.3%）、マイクロプレート法：3（2.0%）であった。

≪反応強度≫（図 12）

＊試験管法での 85 報告の内訳＊　4+：48（56.5）、3+：29（34.1%）、2+：7（8.2%）、1+：1（1.2%）

＊試験管法以外での 65 報告の内訳＊　4+：4（6.2%）、3+：40（61.5%）、2+：19（29.2）、0：2（3.1%）

＊合計 150 報告＊　4+：52（34.7%）、3+：69（46.0%）、2+：26（17.3%）、1+：1（0.7%）、0：2（1.3%）

反応強度は、ほとんどが 3+～4+に収束していた。3 報告が陰性であり、1 回答は、不規則抗体反応「4+」であるにもかかわらず、「陰性」（施設 No. 2002）、2 回答は同一施設の時間内外の報告で、カラム凝集法で測定され、「0」であった（施設 No. 1352）。不規則抗体結果間違えも、D 判定とした。

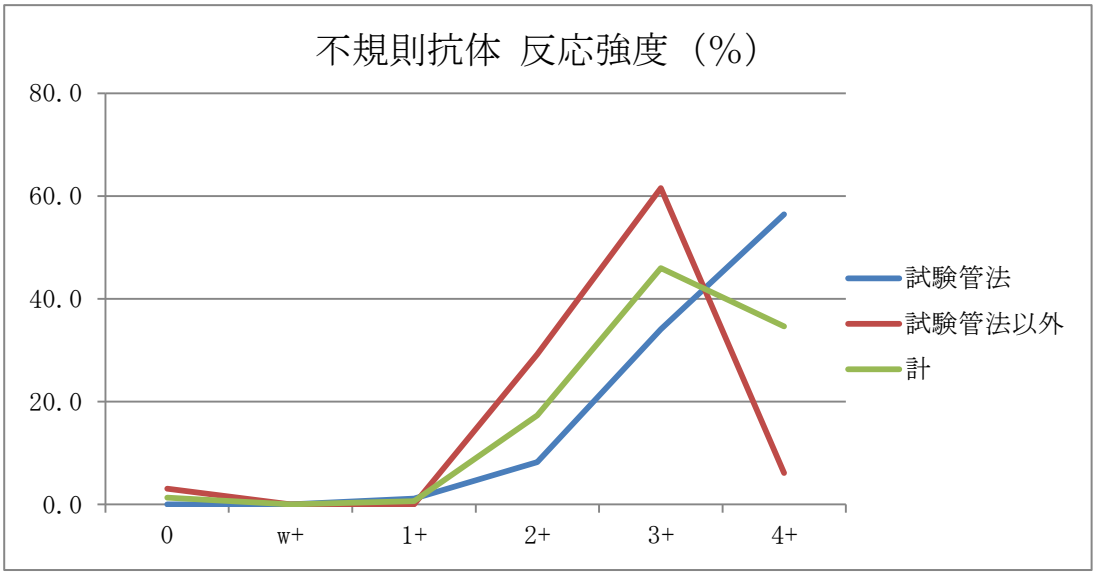


図 12.　不規則抗体　反応強度

≪抗体同定≫

同定を実施したのは、91（試験管法：44（48.4%）、試験管法以外：47（51.6%））回答であった。
91 回中、85 回答（93.4%）が抗 S と回答（正解）した。
不正解報告：6（6.6%）（抗 E：3、抗 E+Di^{a}：2、未記入：1）
不規則抗体名未記入は B 判定以下（施設 No.1073）、不規則抗体名間違いは C 判定以下（施設 No.1077、1563、4038）とした。（施設 No.1563、4038 は 2 法報告とも不規則抗体名間違い）
抗体の同定検査が行えても、抗原表から可能性の高い不規則抗体を絞り込むことができなければ、輸血の実施が大幅に遅れる事になる。間違えた施設は、もう一度抗原表の確認をお願いしたい。

「交差適合試験」（表 1）

試料 22-A～C の報告数 192、試験管法：122（63.5%）カラム凝集法：71（36.8%）、
マイクロプレート法：0（0%）であった。

表 1. 各供血血液に対する判定報告

サンプル		22-A	22-B	22-C
血液型		A 型 RhD 陽性 S s	A 型 RhD 陽性 s s	A 型 RhD 陽性 S s
期待値		不適合	適合	不適合
回答	適合	2（1.0%）	192（100.0%）	0（0.0%）
	不適合	190（99.0%）	0（0.0%）	192（100.0%）

総回答数 193 で、22-A、B、C ともに全正解は 190 回答で 99.0%、不正解は、2 施設であった（施設 No.1408、1911）（試験管法 2 施設）。いずれも、昨年は問題なかった施設である。
交差適合試験は、輸血検査の最後の砦であるので、不正解施設は、手順や技術、正確な結果入力といった基本をもう一度見直して頂きたい。

≪反応強度≫

22-A、22-B、22-C のそれぞれの反応強度を、表 2 に示す。黄色で示している部分は、最多報告を表している。
また、不適合を示した試料 22-A、22-C の反応強度のグラフを、図 13、図 14 に示す。

表 2. 方法別反応強度

	凝集強度	試験管法		試験管法以外		合計	
		報告数	割合(%)	報告数	割合(%)	報告数	割合(%)
22-A (不適合) Ss ヘテロ	0	2	1.6	0	0.0	2	1.0
	w+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	1+	3	2.5	2	2.9	5	2.6
	2+	15	12.3	33	47.1	48	25.0
	3+	56	45.9	34	48.6	90	46.9
	4+	46	37.7	1	1.4	47	24.5
	溶血	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	122	100.0	70	100.0	192	100.0
22-B (適合) ss ホモ	0	122	100.0	70	100.0	192	100.0
	w+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	1+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	4+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	溶血	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	122	100.0	70	100	192	100.0
22-C (適合) Ss ヘテロ	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	w+	2	1.6	0	0.0	2	1.0
	1+	4	3.3	1	1.4	5	2.6
	2+	14	11.5	33	47.1	47	24.5
	3+	56	45.9	35	50.0	91	47.4
	4+	46	37.7	1	1.4	47	24.5
	溶血	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	122	100.0	70	100.0	192	100

黄色は、最も報告数が多いものを指す。

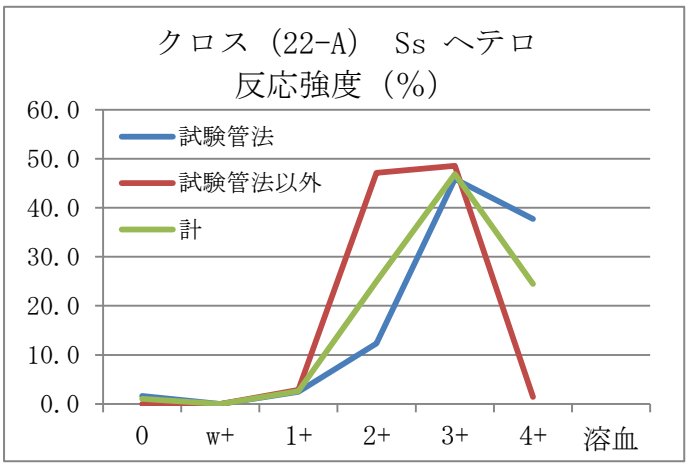


図 13. クロス 22-A 反応強度

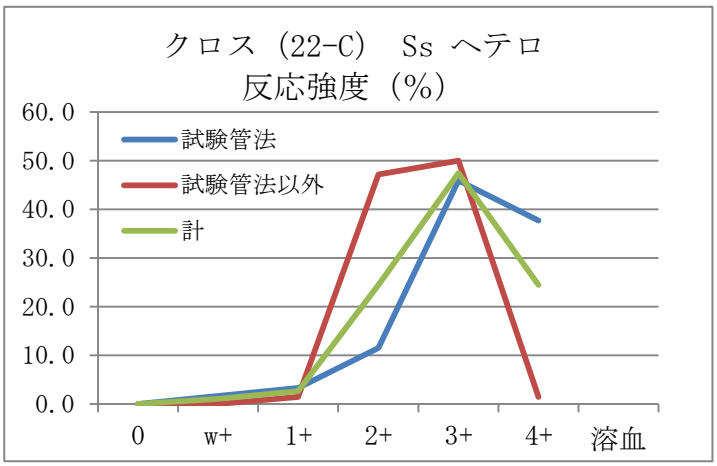


図 14. クロス 22-C 反応強度

【まとめ】

ABO 血液型報告は、202 回答中 200（99.0%）が A 型と回答し、正解であった。昨年が 99.0%なので正解率はほぼ変わらなかった。特にウラ検査を実施せず、オモテ検査のみで血液型判定することは医療安全上危険であり、赤血球型検査ガイドラインや、「輸血療法の実施に関する指針」（厚生労働省）にも血液型の判定は、オモテ検査とウラ検査を実施しなければならず、その両方が一致している場合に血液型を確定することができると記載されているため、改善をお願いしたい。また、ABO 血液型が不正解だった施設は、検体の受け取り手順、確実な検査結果の記載と入力、検査手順の見直し、検査技術の向上などに努めて頂きたい。更に、オモテ検査で「1+」と回答した施設も、もう一度回答内容や試薬の状況を確認して頂きたい。

RhD 報告は、201 回答中 200（99.5%）が RhD 陽性と回答し、正解であった。昨年と正解率はほぼ同じだが、反応態度は期待値通りだが、RhD 陰性と判定した施設が 1 施設あった。

Rh コントロールを実施していない、あるいは未記入等で 10 施設は B 判定以下とした。年々、Rh コントロール未実施施設は減少傾向ではあるが、今後も継続してガイドラインにも謳われている通りに実施することが望まれる。

不規則抗体検査報告は、150 回答中 147（98.0%）が陽性と回答し、正解であった。

抗体同定検査報告は、91 回答中 85（93.4%）が抗 S と回答し、正解であった。

不規則抗体検査、抗体同定検査については、昨年は両方とも 100%であったが、今回は正解率が下がった。不正解であった施設は入力方法や抗原表の見方など、もう一度確認をお願いしたい。

交差適合試験報告は、192 回答で、22-A、B、C ともに全正解は 190 回答（99.0%）であり、昨年に比べ、正解率はほぼ横ばいであった。交差適合試験は、輸血前の最後の砦であり、不適合血輸血による輸血事故を招く恐れがある。不正解だった 2 施設は、検査手順の見直し、検査技術の向上などに努めて頂きたい。

特に、今回の交差適合試験は、22-A、22-C ともにヘテロ接合血球（Ｓｓ）であり、凝集が 2+～4+以外の施設は、もう一度輸血検査の手技あるいは機器の精度管理状況を確認して頂きたい。

今回は、ABO、Rh、不規則抗体、交差適合試験いずれも 100%に近い正解率であり、各施設の努力が伺える。

しかし、輸血の分野は常に 100%を目指さないと輸血事故に直結する。

昨年より、Web 入力を採用して、回答が収束したが、未選択も散見された。未選択や未記入の場合、実際に検査を実施しているのか、実施していないのかの判断に苦慮するので、今後未選択や未記入がある場合、評価が下がることも有り得る。

今一度、入力した報告書を精査して正確な結果入力をお願いしたい。報告書も大事な臨床への情報提供と同じものと考えるので、今後は参加施設全てが輸血検査も 100%、完全な形での報告書の作成も 100%を目指して努力して頂きたいと考える。検体の受入れや検査、結果入力において複数人でのダブルチェックの導入も積極的に行って頂き、安全で安心な輸血医療に寄与して頂きたい。

最後に、精度管理の試料、結果記入用紙は、患者検体や患者報告書と同様に扱って頂きたいと切に願う。

また、精度管理の実施と並行して、アンケート調査へのご協力を頂き大変感謝致します。

【第49回　輸血部門 想定結果一覧】

<table>
<tr><td rowspan="4">試料21</td><td colspan="5">ABO血液型</td><td colspan="3">Rh血液型</td></tr>
<tr><td colspan="2">オモテ検査</td><td colspan="2">ウラ検査</td><td rowspan="2">判定</td><td rowspan="2">抗D</td><td rowspan="2">Rhコントロール</td><td rowspan="2">判定</td></tr>
<tr><td>抗A</td><td>抗B</td><td>A_1赤血球</td><td>B赤血球</td></tr>
<tr><td>4+</td><td>0</td><td>0</td><td>2+～4+</td><td>A型</td><td>3+～4+</td><td>0</td><td>D陽性</td></tr>
<tr><td colspan="4">不規則抗体</td><td colspan="4">交差適合試験</td></tr>
<tr><td colspan="2">反応強度</td><td>判定</td><td>抗体</td><td rowspan="2">供血血液</td><td>22-A</td><td>22-B</td><td>22-C</td></tr>
<tr><td colspan="2">2+～4+</td><td>陽性</td><td>抗S</td><td>不適合</td><td>適合</td><td>不適合</td></tr>
</table>

【評価】

（　）内は、昨年の結果を示す。

評価			施設数	%
A評価	正解	誤回答はなく、今回の輸血では過誤を起こさない	151 (155)	88.8 (88.6)
B評価	正解	誤回答はなく、今回の輸血では過誤を起こさないが結果が不十分	8 (12)	4.7 (6.9)
C評価	許容回答	誤回答はあったが、今回の輸血では過誤を起こさない	4 (1)	2.4 (0.6)
D評価	輸血過誤	血液型間違いや、交差適合試験判定ミスで輸血過誤を引き起こす	7 (7)	4.1 (4.0)

(B評価は、Rhコントロール（陰性対照試薬）未実施、結果に未記入がある、結果記入に不備がある　(Rhコントロールは専用試薬だが、結果が未実施など))

(C評価は、未記入項目が2項目以上ある、不規則抗体名間違いなど)

輸血関連検査　報告一覧

施設番号に※がついている施設は、２法報告施設の２報告目を示す。

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
1002	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1004	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1006	0907	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1010	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1012	0907	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1013	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1015	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1018	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1021	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1023	0902	カラム凝集	ヒト由来抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1024	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1029	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1031	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1033	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1034	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1035	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1038	0909	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1039	0910	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1040	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1044	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1046	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1049	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1050	0905	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1051	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1054	0907	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1056	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1057	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	未実施	D陽性
1058	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1059	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1060	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1062	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1072	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1073	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1074	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1077	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1079	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1084	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1088	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1090	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1091	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1094	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1097	未記入	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1102	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1108	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1120	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1121	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1122	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1123	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	未実施	未実施	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	未実施	未実施	D陽性
1128	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1129	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1130	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1136	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1300	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1301	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1302	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1305	0907	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1308	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1310	0904	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
1313	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1315	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1316	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1325	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1329	0907	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1330	0904	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1331	0905	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1334	0905	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1336	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1337	0908	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1339	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1343	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1344	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1346	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1347	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1348	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1349	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1352	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1355	0910	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1356	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1357	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1358	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1359	0902	試験管	動物免疫由来抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1368	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1370	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1371	未記入	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1382	0909	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1390	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1391	0903	試験管	動物免疫由来抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1393	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1401	0908	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1402	未記入	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1403	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1404	0907	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1405	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1408	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1410	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1411	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1415	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1419	0909	試験管	モノクローナル抗体	1+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未記入	未記入	D陽性
1502	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1505	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1506	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1509	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1511	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1512	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1513	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1514	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1518	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1519	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1520	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1523	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1525	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1528	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1529	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1530	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1531	0905	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1532	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1540	0907	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1541	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1542	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1543	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1546	0909	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1557	0909	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1558	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1563	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1564	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1565	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
1579	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1581	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1901	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1902	0905	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1903	0903	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1909	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1911	0905	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1917	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1920	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1923	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1928	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1930	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1931	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1934	0904	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1936	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(自家製)	D陽性
2002	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
2006	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
2008	0904	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
2011	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3022	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3048	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3055	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3056	0903	試験管	ヒト由来抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3907	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
3909	0908	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3910	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3911	0904	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
4002	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
4038	0903	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
4042	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5005	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5006	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5010	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
6008	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
6015	0907	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7002	0904	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7007	0902	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7011	0903	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7902	0902	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
8004	0908	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
8022	0908	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
8901	0908	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
9023	0908	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
9040	0908	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1004		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1006		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	未実施	未実施	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1012		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1034		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1054		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1072		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1129		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1300		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1316		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1329		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
※1343		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1347		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陰性
※1348		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1352		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1358		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
※1371		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
※1402		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1404		マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1520		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	2+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1523		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1528		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1529		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
※1530		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1531		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(自家製)	D陽性
※1543		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1563		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※2008		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※3022		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※3907		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※4038		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※7007		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1002	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1004	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1006	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	フィシン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1010	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1012	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1013	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1015	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1018	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1021	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1023	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	パパイン	未使用	多特異性
1024								
1029	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1031	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1033								
1034	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1035	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1038	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1039	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1040	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1044								
1046	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1049								
1050	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	未使用	未実施
1051	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1054	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	ブロメリン	未使用	未実施
1056								
1057								
1058	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1059	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1060								
1062	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1072	カラム凝集	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1073	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	未記入	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1074	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1077	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗E	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1079								
1084	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1088	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1090	試験管	間接抗グロブリン法	1+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1091								
1094	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1097								
1102	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1108								
1120	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1121	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1122	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1123								
1128	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1129								
1130	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1136	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1300	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1301	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1302	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1305	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1308	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1310	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1313	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1315	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1316	マイクロプレート	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1325	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1329	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1330	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1331	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1334								
1336								
1337	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1339	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1343	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1344	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1346	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1347	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1348								
1349	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1352	カラム凝集	間接抗グロブリン法	0	陰性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1355	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1356	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1357	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1358	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1359								
1368	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1370	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1371								
1382								
1390	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1391								
1393								
1401	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1402	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1403	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1404	マイクロプレート	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1405								
1408								
1410								
1411	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1415								
1419								
1502	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1505	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1506	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1509	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1511	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1512	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1513	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1514	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1518	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1519	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1520	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1523								
1525								
1528	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1529	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1530								
1531	カラム凝集	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1532	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1540	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1541	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1542	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1543								
1546	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	未実施	重合ウシアルブミン	抗IgG
1557								
1558	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1563	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗E	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1564	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1565	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1579	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	多特異性
1581	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1901	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1902	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1903	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1909	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1911	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1917								
1920	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1923								
1928								
1930								
1931								
1934								
1936	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
2002	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陰性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
2006	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
2008	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
2011								
3022	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
3048	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
3055	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
3056	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
3907	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
3909								
3910								
3911								
4002	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S		ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
4038	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗E+Dia	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
4042	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
5005	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
5006	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
5010	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
6008	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
6015	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
7002	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
7007	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S		ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
7011	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S		ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
7902								
8004	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
8022	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
8901								
9023	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
9040	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1004	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1006	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1012	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1034								
※1054	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	不参加	ブロメリン	未使用	未実施
※1072	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1129								
※1300								
※1316	試験管	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1329	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1343	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1347	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1348								
※1352	カラム凝集	間接抗グロブリン法	0	陰性	不参加	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1358	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
※1371								
※1402	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1404	マイクロプレート	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1520	試験管	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1523								
※1528	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1529	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1530								
※1531	カラム凝集	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1543								
※1563	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗E	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※2008	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※3022	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	抗S	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※3907	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※4038	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗E+Dia	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※7007	試験管	間接抗グロブリン法	4+	陽性	抗S		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1002	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1004	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1006	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1010	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1012	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1013	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1015	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1018	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1021	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1023	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	パパイン	未使用	多特異性
1024											
1029	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1031	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1033											
1034	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1035	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1038	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1039	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1040	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1044	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1046	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1049	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1050	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1051	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1054	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	未使用	未実施
1056											
1057	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1058	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1059	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1060											
1062	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1072	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1073	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1074	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1077	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1079	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	重合ウシアルブミン	多特異性
1084	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1088	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1090	試験管	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	1+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1091	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	1+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1094	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1097	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1102	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1108	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1120	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1121	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1122	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1123	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1128	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1129	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1130	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1136	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1300	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1301	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1302	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1305	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1308	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	未使用	未実施
1310	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1313	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1315	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1316	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1325	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1329	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1330	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1331	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1334	カラム凝集	酵素法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)		未記入	未記入
1336	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1337	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1339	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1343	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1344	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1346	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1347	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1348	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1349	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1352	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1355	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1356	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1357	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1358	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1359	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1368	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1370	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1371	試験管	酵素法	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	w+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1382	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1390	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1391	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1393	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1401	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1402	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1403	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1404	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1405	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1408	試験管	間接抗グロブリン法	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	1+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1410	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1411	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1415	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1419	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1502	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1505	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1506	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1509	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1511	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1512	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1513	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1514	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1518	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1519	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1520	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1523											
1525	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1528	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1529	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1530	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1531	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1532	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1540	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1541	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1542	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1543	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1546	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	重合ウシアルブミン	多特異性
1557	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1558	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1563	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1564	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1565	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1579	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1581	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1901	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1902	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1903	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1909	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1911	試験管	間接抗グロブリン法	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	1+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1917	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	1+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1920	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1923											
1928											
1930	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1931	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1934	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1936	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2002	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2006	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2008	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2011	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
3022	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3048	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
3055	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3056	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3907	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3909	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
3910	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	未使用	多特異性
3911	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
4002	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
4038	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
4042	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
5005	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
5006	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
5010	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
6008	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
6015	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
7002	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
7007	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
7011	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
7902	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	未使用	多特異性
8004	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
8022	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
8901	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
9023	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
9040	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1004											
※1006	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1012	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1034	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1054	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	未使用	未実施
※1072	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1129	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1300	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1316	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1329	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1343	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1347	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1348	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1352	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1358	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
※1371	試験管	酵素法	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	w+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1402	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1404	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1520	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1523											
※1528	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1529	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	2+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1530	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1531	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1543	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1563	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※2008	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※3022	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※3907	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※4038	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	4+	不適合(輸血不可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※7007	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	3+	不適合(輸血不可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号に※がついている施設は、2 法報告施設の 2 報告目を示す。

［生化学項目］

項　目　別　解　析

目標値の設定について

【目標値設定の主旨】

九州精度管理調査の試料には、正確さを考慮した目標値を設定している。
この目標値の設定は、九州精度管理調査に参加する各施設の臨床検査値の”正確さ”を評価することを目的としている。九州精度管理調査参加各施設は、自施設の報告値を目標値と比較して、検査データの標準化をさらに進めていただきたい。

【九州地区目標値設定ワーキンググループ】

目標値の設定は、九州地区目標値設定ワーキンググループの下記施設にて実施した。
九州大学病院、産業医科大学病院、久留米大学病院、飯塚病院、福岡大学病院、
福岡赤十字病院、聖マリア病院、福岡大学筑紫病院、佐賀大学医学部附属病院、
長崎大学病院、熊本大学病院、大分大学医学部附属病院、大分県立病院、
宮崎大学医学部附属病院、鹿児島大学病院、琉球大学病院

【目標値設定の手順】

目標値の設定は、図 1 のフローチャートに従って実施した。
測定値（生データ）の桁数は認証標準物質等の標準品の桁数に合わせ、標準品がない項目（TP、TB 等）については臨床報告値より一ケタ下の位までの設定にした。

精密さのチェック：ワーキンググループ各施設が日常検査に用いている試薬は、各施設における日間再現精度の変動係数（CV%）を求め、生理的変動をもとに算出した施設内の許容誤差限界（CV_A%）と比較した。なお日間再現精度が基準を満たさない場合は、試料測定日に併行精度（CV%）を求め、CV_A%と比較した。また、ワーキンググループ各施設が日常的に用いていない試薬の場合にはランダマイズ 2 回測定を行い、その標準偏差（SD）を生理的変動幅（$1/2SD_W$）と比較した。ランダマイズ 2 回測定が実施できない場合は併行精度（CV%）を求め、CV_A%と比較した。
（除外基準）日間再現精度において複数濃度中 2 濃度以上で CV%＞CV_A%かつ併行精度において複数濃度中 2 濃度以上で CV%＞CV_A%の場合、また日常的に用いていない試薬の場合には、ランダマイズ 2 回測定で SD 値＞1/2 SD_W、あるいは併行精度において複数濃度中 2 濃度以上で CV%＞CV_A%の場合、その施設のその項目データは全て除外した。

正確さのチェック：C3、C4、HbA1c、ALP-IFCC、LD-IFCC は標準物質を 5 重測定し、測定平均値と認証値の隔たり（（認証値－測定平均値）／認証値）を B_A%で評価した。その他の項目は MacRM を 5 重測定し、参照値との Bias（測定平均値 - 参照値）を真度評価の許容範囲で評価した。
（除外基準）標準品の認証値が 1 濃度のみの場合は、その 1 濃度が外れたときにはその

施設のその項目データを全て除外した。複数濃度の場合は、2 濃度以上が外れたときにその施設のその項目データを全て除外した。但し、B_A%が最小報告値よりも小さい項目の場合（Na、K、Cl、Alb、Cr、Ca、Mg 等）には、最小報告値の 2 倍を除外基準とした。また、標準品未測定の場合、その施設の該当項目データを全て除外した。

精度管理試料測定：各試料は 2 バイアルをそれぞれ 3 重測定、計 6 重測定し、計 6 重測定の測定値から求めた CV%を CV_A%で評価した。
（除外基準）各試料の 6 重測定 CV%＞CV_A%の場合、その試料データを除外した。

測定値の検定：除外されなかった各施設の測定平均値より精度管理試料の CV%を求め、CV_A%で評価した。CV%＞CV_A%の場合、各測定平均値は昇順に並べ替えて両端値を Dixon 検定し、外れ値は棄却した。

目標値：上記手順にて除外されなかった測定値の平均値を目標値とした。

目標範囲：目標範囲は、A）ワーキンググループ各施設の施設間 2SD、B）目標値±B_A%、C）各項目の最小報告値、のうち最も大きいものとした。また、HbA1c は生理的変動幅についての報告などから目標値±0.2%とした。

正確さの評価に用いた標準品を表 1 、許容誤差限界を表 2、CV_A 及び B_A の運用を表 3、各施設の使用機器及び使用試薬などの測定条件を表 4 に、最終的に求められた目標値と目標範囲を表 5 に示す。

図 1. 目標値設定のためのフローチャート

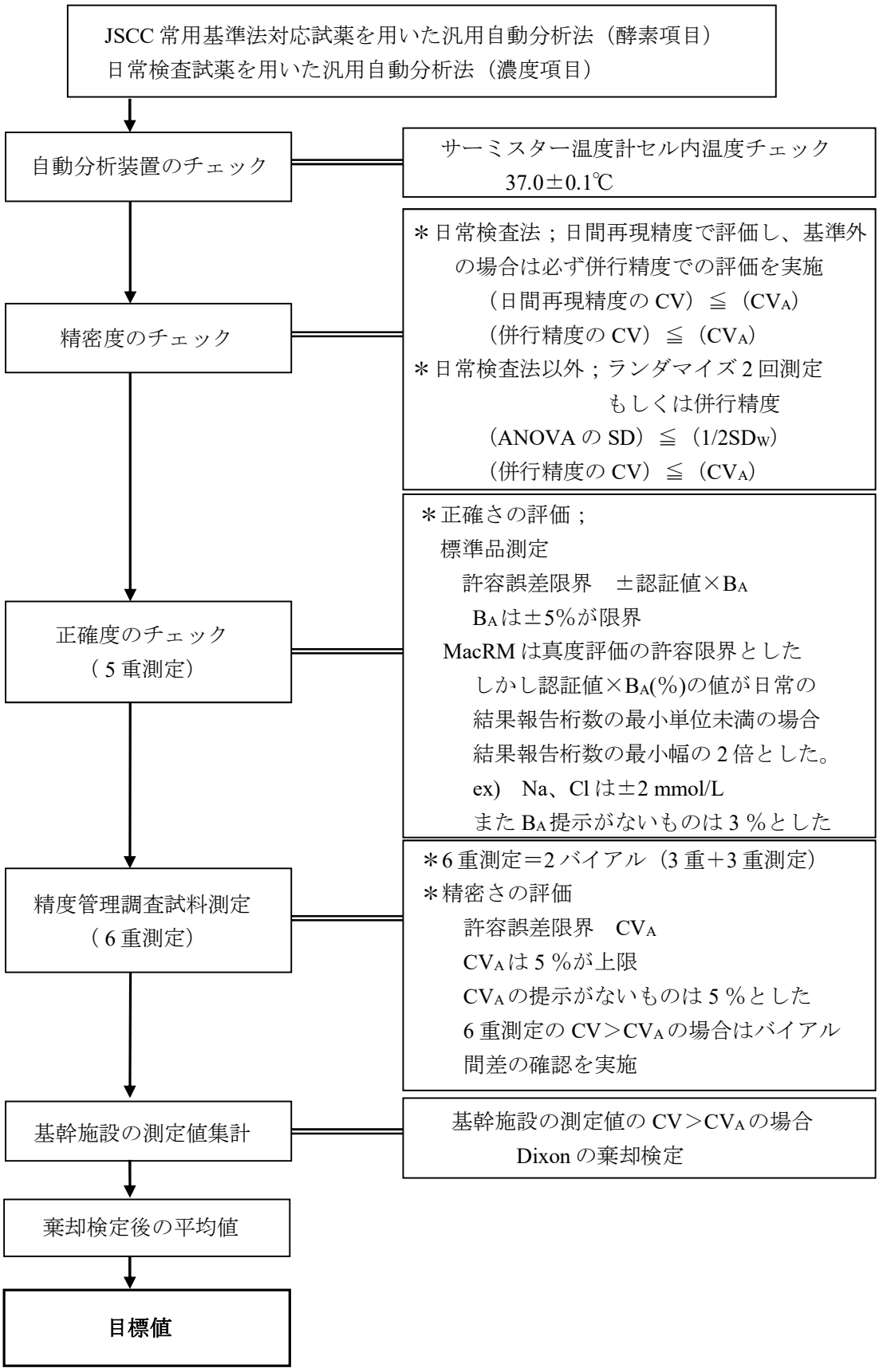


表 1　正確さの評価に用いた標準品

標準品	項目
多項目実用参照物質：JCCLS MacRM	GLU、UN、Cr、UA、 TC、HDL-C、LDL-C、TG Ca、Mg、Na、K、Cl、Fe、IP、IgG、IgA、IgM、CRP、AST、ALT、ALP-JSCC、LD-JSCC、γGT、CK、AMY、ChE
IFCC 血漿蛋白国際標準品	C3、C4
HbA_{1C}測定用実試料一次標準物質	HbA_{1C}
常用参照標準物質：JSCC 常用酵素	ALP-IFCC、LD-IFCC

表 2　許容誤差限界

項目	CV_A(%)	B_A(%)
Glu	2.9	2.3
UN	7.1	6.0
Cr	2.7	4.8
UA	4.4	6.5
TB	11.7	12.1
DB	14.8	13.1
Ca	1.3	1.0
IP	4.6	3.5
Fe	16.9	11.3
Na	0.4	0.3
K	2.6	1.9
Cl	0.7	0.5

項目	CV_A(%)	B_A(%)
TP	1.5	1.2
Alb	1.6	1.3
TC	3.4	4.5
HDL-C	4.2	6.0
LDL-C	4.6	6.9
TG	14.8	15.4
CRP	28.6	27.7
IgG	2.3	4.2
IgA	2.0	9.9
IgM	2.8	11.1
C3	3.8	4.3
C4	5.6	6.6

項目	CV_A(%)	B_A(%)
AST	7.6	7.1
ALT	11.1	12.4
LD	3.4	3.9
ALP	3.9	6.5
CK	11.1	11.3
γ-GT	8.2	12.8
AMY	4.2	6.8
CHE	2.6	4.7
LAP	2.4	5.6
PL	3.4	3.9
TTT	11.6	15.2
ZTT	3.9	8.4

（日本臨床化学会クオリティマネジメント専門委員会：生理的変動に基づいた測定の許容誤差限界）

表 3　CV_A、B_Aの運用

	精密さの評価	正確さの評価
対象項目	併行精度 日内再現精度 日間再現精度	標準物質(真度管理物質)および参照物質の精確さ 外部精度管理調査の評価
評価指標	変動係数	かたより：測定値(平均値)－目標値
許容誤差限界	CV_A CV_A>5%の場合、5%が上限	±目標値×B_A BA>5% BA<－5%の場合、±5%が上限 （MacRM は真度評価の許容限界）
留意点	低濃度（活性）域の試料を評価する場合は 5%ではなく CV_A（表 2 の値）とすることもある。	B_A が小さい項目の場合（Na、K、Cl、Alb、Cr、Ca、Mg）には、最小報告値およびその 2 倍を許容誤差限界とする。

	項目	TP	Alb	IgG	IgA	IgM	C3	C4
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオートⅡ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	総蛋白・アルブミン標準血清	総蛋白・アルブミン標準血清	マルチV-SH2ラボスペクト	マルチV-SH2ラボスペクト	マルチV-SH2ラボスペクト	マルチV-SH2ラボスペクト	マルチV-SH2ラボスペクト
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Cobas8000e502	Cobas8000e502	Cobas8000e502	Cobas8000e502	Cobas8000e502
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**
	試薬メーカー名	積水メディカル	積水メディカル	**デンカ生研**	**デンカ生研**	**デンカ生研**	**デンカ生研**	**デンカ生研**
	試薬キット名	クオリジェント	クオリジェントN	**IgG TIA NX「生研」**	**IgA TIA NX「生研」**	**IgM TIA NX「生研」**	**C3 TIA NX「生研」**	**C4 TIA NX「生研」**
	標準物質	セロノルム・マルチキャリブレータ	セロノルム・マルチキャリブレータ	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130					
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法					
	試薬メーカー名	関東化学	オリエンタル					
	試薬キット名	シカリキット	シカリキット P					
	標準物質	TP・ALB標準血清	TP・ALB標準血清					
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ-BCP(2)	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N
	標準物質	TP・ALB・Ca(酵素)キャリブレータ	TP・ALB・Ca(酵素)キャリブレータ	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	Cobas c501	Cobas c501	Cobas c501	Cobas c501	Cobas c501
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	積水メディカル	カイノス	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研
	試薬キット名	オートセラ TP	ピュアオートS	TIA NX	TIA NX	TIA NX	TIA NX	TIA NX
	標準物質	セロノルム・マルチキャリブレーター	セロノルム・マルチキャリブレーター	マルチ標準液	マルチ標準液	マルチ標準液	マルチ標準液	マルチ標準液
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットボー	ニットボー	ニットボー	ニットボー	ニットボー
	試薬キット名	アクアオート	アクアオート	Nアッセイ TIA-SH	Nアッセイ TIA-SH	Nアッセイ TIA-SH	Nアッセイ TIA-SH	Nアッセイ TIA-SH
	標準物質	マルチ9	マルチ9	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	LSIメディエンス
	試薬キット名	アクアオートⅡ	アクアオート	イアトロ	イアトロ	イアトロ	イアトロ	イアトロ
	標準物質	総蛋白・アルブミン標準血清	総蛋白・アルブミン標準血清	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	デンカ生研	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ-BCP(2)	IgGTIANX	IgATIANX	IgMTIANX	C3TIANX	C4TIANX
	標準物質	血清マルチキャリブレーター	TP/ALBキャリブレーター	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c502	コバス8000c502
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研
	試薬キット名	アキュラスオート	アキュラスオートⅡ	IgG-TIANX	IgA-TIANX	IgM-TIANX	C3-TIANX	C4-TIANX
	標準物質	自動分析用キャリブレーターⅡ	自動分析用キャリブレーターⅡ	マルチ標準品NX	マルチ標準品NX	マルチ標準品NX	マルチ標準品NX	マルチ標準品NX
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオート	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA
	標準物質	総蛋白・アルブミン標準血清	総蛋白・アルブミン標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオートⅡ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	総蛋白・アルブミン標準血清	総蛋白・アルブミン標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオートⅡ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	総蛋白・アルブミン標準血清	総蛋白・アルブミン標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2
長崎大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオートⅡ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	マルチ9	マルチ9	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ-BCP(2)	TIA NX	TIA X1	TIA X1	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	TP/ALBキャリブレーター	TP/ALBキャリブレーター	マルチ標準液(H)	マルチ標準液(H)	マルチ標準液(H)	マルチV-SH2	マルチV-SH2
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオートカイノス TP-Ⅱ	アクアオートカイノス ALB試薬	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	血清キャリブレーター「マルチ9」	血清キャリブレーター「マルチ9」	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	Lタイプ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH
	標準物質	TP/ALBキャリブレーター	総蛋白・アルブミン標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2

	項目	CRP	RF	TB	TB(W)	DB	UN	Cre
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	富士フィルム和光純薬	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	セロテック	シノテスト
	試薬キット名	ラテックスX2	イアトロⅡ	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	「セロテック」SL	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ
	標準物質	CRPX2標準液NX	RFｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀ	BIL標準品	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	「セロテック」ｷｬﾘﾌﾞM	CRE標準液
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Cobas8000e502	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ラテックス比濁法	**ラテックス凝集法**	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・LED:回避法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	**デンカ生研**	LSIメディエンス	富士フィルム和光純薬	ニプロ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ
	試薬キット名	ラテックスX2	RF-ラテックスX1「生研」	イアトロLQⅡ	E-HAテスト	イアトロLQ(A)	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ
	標準物質	CRPX2標準液NX	RF標準液 RD	BIL標準品	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	セロノルム・マルチキャリブレータ	セロノルム・マルチキャリブレータ
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130		BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	関東化学	ニットーボー	ニプロ		ニプロ	日立化成	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	サイアス V	N-アッセイLA-K	アキュラスオート		アキュラスオート	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL	Lﾀｲﾌﾟ・M
	標準物質	V用標準血清(A)	RF標準血清「LA」	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ標準品		ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ標準品	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準液	血清マルチキャリブレーター
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	LSIメディエンス	富士フィルム和光純薬	ニプロ	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	LTオート・HSⅡ	LTオート	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	Lﾀｲﾌﾟ・V	Lﾀｲﾌﾟ・M
	標準物質	LT・CRP-HSｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰｾｯﾄ HO	専用ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ラテックス比濁法	免疫比濁法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	栄研化学	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	富士フィルム和光純薬	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	ラテックスX2 NX	LZﾃｽﾄ'栄研'RF	イアトロLQ T-BILⅡ	E-HAテスト	イアトロLQ D-BIL(A)	Lﾀｲﾌﾟ 2	Lﾀｲﾌﾟ・M
	標準物質	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準'栄研'	BIL標準品	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ B	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ A
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	栄研化学	シノテスト	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	LTオート・HSⅡ	LZ-RF	アキュラスオート	E-HAテスト	アキュラスオート	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄUN	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ
	標準物質	LT・CRP-HSｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰｾｯﾄ HO	LZ-RF標準	BIL標準血清	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準血清	多項目標準血清	多項目標準血清
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008		Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	ニットーボー	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ		ニプロ	日立化成	日立化成
	試薬キット名	LTオートワコー	N-アッセイ LA RF-K	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL
	標準物質	CRP LT-HS・HO	RF標準血清LA	BIL標準品		BIL標準品	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α		Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	栄研化学	アルフレッサ		アルフレッサ	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	LTオート・HSⅡ	LZﾃｽﾄ	ﾈｽｺｰﾄVL		ﾈｽｺｰﾄVL	Lﾀｲﾌﾟ・V	Lﾀｲﾌﾟ・M
	標準物質	LT・CRP-HSｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰｾｯﾄ HO	LZ-RF標準	ﾈｽｺｰﾄBIL標準		ﾈｽｺｰﾄBIL標準	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター
佐賀大学病院	測定機器名	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c502	ｺﾊﾞｽ8000c702		ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	ﾃﾞﾝｶ生研	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ		LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	LTオート・HSⅡ	RF-ラテックスX1	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ
	標準物質	LT・CRP-HSｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｾｯﾄ (H) RD	RF標準品X1	BIL標準品		BIL標準品	自動分析用ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰⅡ	自動分析用ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰⅡ
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020		BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	ニットーボー	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ		ニプロ	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	ラテックスX2	N-アッセイLA RF-K	イアトロLQ		イアトロLQ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ
	標準物質	CRPX2標準液NX	RF標準血清	BIL標準品		BIL標準品	多項目標準血清	多項目標準血清
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070		BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	ニットーボー	栄研化学	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ		ニプロ	カイノス	カイノス
	試薬キット名	N-アッセイ LA CRP-U	LZﾃｽﾄ	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	ｱｸｱｵｰﾄ-Ⅱ	ｱｸｱｵｰﾄ-Ⅲ
	標準物質	LA CRP標準液<A-Type>	LZ-RF標準	BIL標準品		BIL標準品	マルチ9	マルチ9
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM2250	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	栄研化学	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	富士フィルム和光純薬	ニプロ	カイノス	カイノス
	試薬キット名	ラテックスX2 NX	LZﾃｽﾄ	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	ｱｸｱｵｰﾄ-Ⅱ	ｱｸｱｵｰﾄ-Ⅲplus
	標準物質	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準	BIL標準品	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	血清マルチキャリブレーター「カイノス」	血清マルチキャリブレーター「カイノス」
長崎大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020		BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法		バナジン酸法	バナジン酸法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	栄研化学		富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	ラテックスX2 NX	LZﾃｽﾄ		E-HAテスト	E-HAテスト	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ UN	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ
	標準物質	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準		ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	多項目標準血清	多項目標準血清
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO		TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	ラテックス比濁法	免疫比濁法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	ニットーボー	アルフレッサ		アルフレッサ	ニットーボー	東洋紡
	試薬キット名	ラテックスX2 NX	N-アッセイTIA	ﾈｽｺｰﾄVL		ﾈｽｺｰﾄVE	N-アッセイ-L D	ﾀﾞｲﾔｶﾗｰ・ﾘｷｯﾄ'S
	標準物質	CRPX2標準液NX	N-アッセイTIA用標準液	ﾈｽｺｰﾄBIL標準		ﾈｽｺｰﾄBIL標準	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ B	ﾀﾞｲﾔｶﾗｰ・ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰL
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	ニットーボー	ニットーボー	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	富士フィルム和光純薬	ニプロ	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	N-アッセイLA CRP-S ニットーボーD タイプ	N-アッセイLA-K	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ
	標準物質	N-アッセイLA CRP-S 用CRP 標準[LA]<D-Type>	RF標準血清「LA」	BIL標準品	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	BIL標準品	多項目標準血清	多項目標準血清
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070		BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法
	試薬メーカー名	デンカ生研	栄研化学	アルフレッサ		アルフレッサ	シスメックス	極東製薬
	試薬キット名	ラテックスX2 NX	LZﾃｽﾄ	ﾈｽｺｰﾄVL		ﾈｽｺｰﾄVL	L「コクサイ」	ﾗﾝﾋﾟｱﾘｷｯﾄ' S
	標準物質	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準	ﾈｽｺｰﾄBIL標準		ﾈｽｺｰﾄBIL標準	BUN標準液	M-ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ

	項目	UA	Glu	HbA1c	Na	K	Cl	Mg
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	HLC-723G9	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	シノテスト	富士フィルム和光純薬	東ソー	日立ハイテク	日立ハイテク	日立ハイテク	セロテック
	試薬キット名	クイックオートネオ Ⅱ	Lタイプ 2	HLC-723試薬				「セロテック」L
	標準物質	UA標準液	マルチキャリブレーター B	HbA1cキャリブレータセット(J)				「セロテック」キャリブS
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	HCL723 G11	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	積水メディカル	積水メディカル	東ソー	日立ハイテク	日立ハイテク	日立ハイテク	カイノス
	試薬キット名	クオリジェント	クオリジェント	G11				アクアオートⅡ
	標準物質	血清マルチキャリブレーター「カイノス」	アナセラムGLU標準液	HbA1cキャリブレータセットJ				血清マルチキャリブレーター「カイノス」
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	HA-8180V	BM9130	BM9130	BM9130	
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	関東化学	アークレイ	日本電子	日本電子	日本電子	
	試薬キット名	Lタイプ・M	シカリキッド J	アダムス試薬				
	標準物質	マルチキャリブレーター B	グルコース標準液	ADAMSキャリブレータ				
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	GA-1172	HA-8182	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	アークレイ	アークレイ	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	ニプロ
	試薬キット名	Lタイプ・M	アダムスGA試薬	アダムス試薬				Lタイプ
	標準物質	血清マルチキャリブレーター	グルコース標準液	ADAMSキャリブレータ				血清マルチキャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	HLC-723G11	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	栄研化学	東ソー	日本電子	日本電子	日本電子	ニプロ
	試薬キット名	Lタイプ・M	エクディアXL Ⅱ	HLC-723試薬				Lタイプ
	標準物質	マルチキャリブレーター B	GLUキャリブレータXL	HbA1cキャリブレータセット(J)				マルチキャリブレーター A
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	GA-1172	HA-8190V	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	シノテスト	アークレイ	アークレイ	キヤノン	キヤノン	キヤノン	カイノス
	試薬キット名	クイックオートネオ	グルコース用緩衝液Ⅱ					アクアオート
	標準物質	多項目標準血清	グルコース用内部標準液(STD-Hi)	キャリブレーター90				マルチ9
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	HLC-723G8	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	日立化成	関東化学	東ソー	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	LSIメディエンス
	試薬キット名	データミナーL	シカリキッド J	HLC-723試薬				イアトロLQ レートⅡ
	標準物質	データミナー標準血清	グルコース標準液	HbA1cキャリブレータセット(J)				生化学マルチキャリブレーター
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	HA-8181	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	アークレイ	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	ニプロ
	試薬キット名	Lタイプ・M	LタイプワコーGLU2	アダムス試薬				Lタイプ
	標準物質	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	ADAMSキャリブレータ				血清マルチキャリブレーター
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c502	コバス8000 ISE	コバス8000 ISE	コバス8000 ISE	コバス8000c502
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	免疫比濁法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	ロシュ	積水メディカル	積水メディカル	積水メディカル	LSIメディエンス
	試薬キット名	クイックオートネオ Ⅱ	クイックオートネオ HK	コバスⅢ				イアトロLQ レートⅡ
	標準物質	自動分析用キャリブレーターⅡ	自動分析用キャリブレーターⅡ	C.f.a.s. HbA1c				生化学マルチキャリブレーター
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	HA-8181	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	アークレイ	日本電子	日本電子	日本電子	日立化成
	試薬キット名	クイックオートネオ Ⅱ	クイックオートネオ	アダムス試薬				データミナーL
	標準物質	多項目標準血清	多項目標準血清	ADAMSキャリブレータ				データミナー標準血清多項目測定用
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	HLC-723G8	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	アークレイ	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス
	試薬キット名	アクアオートⅡ	アクアオート	ADAMS A1c溶離液				アクアオートⅡ
	標準物質	マルチ9	マルチ9	キャリブレーター90				マルチ9
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	GA08Ⅲ	HLC-723G11	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	カイノス	エイアンドティー	東ソー	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	セロテック
	試薬キット名	アクアオートⅡ	GA試薬	HLC-723試薬				「セロテック」L
	標準物質	血清マルチキャリブレーター「カイノス」	グルコース標準液	HbA1cキャリブレータセット(J)				「セロテック」キャリブST
長崎大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	HCL-723 G11	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	東ソー	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス
	試薬キット名	クイックオートネオ Ⅱ	クイックオートネオ HK	HLC-723試薬				アクアオート カイノス Ⅱ
	標準物質	多項目標準血清	多項目標準血清	HbA1cキャリブレータセット(J)				マルチ9
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	HLC-723G8	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	東洋紡	富士フィルム和光純薬	東ソー	東芝メディカル	東芝メディカル	東芝メディカル	LSIメディエンス
	試薬キット名	ウリカラー・リキッドS	Lタイプ 2	HLC-723試薬				イアトロLQ レートⅡ
	標準物質	ダイヤカラー・キャリブレーターL	マルチキャリブレーター B	HbA1cキャリブレータセット(J)				マルチキャリブレーター A
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	GA09Ⅱ	HA-8190V	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	シノテスト	エイアンドティー	アークレイ	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス
	試薬キット名	クイックオートネオ Ⅱ	GA試薬	ADAMS専用試薬				アクアオート カイノス Mg-Ⅱ試薬
	標準物質	多項目標準血清	グルコース標準液	キャリブレーター 90				血清キャリブレーター「マルチ9」
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	HLC-723G9	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法
	試薬メーカー名	日立化成	シノテスト	東ソー	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス
	試薬キット名	データミナーL	クイックオートネオ HK	HLC-723試薬				アクアオートⅡ
	標準物質	データミナー標準液	GLU標準液	HbA1cキャリブレータセット(J)				Mg標準液

	項目	Ca	Fe	IP	TC	TG	HDLC(K)	HDLC(S)
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	東洋紡	セロテック	セロテック	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオート	クイックオートネオ	ダイヤカラー・リキッドS	「セロテック」L	「セロテック」L	メタボリード	クオリジェント
	標準物質	Ca標準液	Fe標準液	無機リン標準液	「セロテック」リピッドL	「セロテック」リピッドL	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター
福岡大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	積水メディカル	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオートII	クイックオートネオ	Lタイプ	クオリジェント	クオリジェント	メタボリード	クオリジェント
	標準物質	CaII用標準液	Fe標準液	マルチキャリブレータA	クオリジェントNキャリブレーター	クオリジェントNキャリブレーター	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	アルセナゾIII法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	ニプロ	シノテスト	日立化成	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	エスパ	クイックオートネオ	デタミナーL II	Lタイプ・M	Lタイプ・M	メタボリード	コレステストN
	標準物質	ニプロ・マルチキャリブレーター	Fe/UIBC標準血清(J)	デタミナー標準液	マルチキャリブレーター リピッド	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
久留米大学病院	測定機器名	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α
	測定方法	酵素法	バソフェナントロリン法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ・N	Lタイプ	Lタイプ・M	Lタイプ・M	メタボリード	クオリジェント
	標準物質	TP・ALB・Ca(酵素)キャリブレータ	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	コレステロール酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	日立化成	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオート	クイックオートネオ	デタミナーL II	デタミナーL II	デタミナーL II	メタボリード	コレステストN
	標準物質	Ca標準液	Aalto EC	デタミナー標準液	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	シノテスト	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオートCa2	クイックオートネオ	アキュラスオート	デタミナーL	デタミナーL	メタボリード	コレステストN
	標準物質	多項目標準血清	Fe標準液	多項目標準血清	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
福岡赤十字病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	クロロホスホナゾ法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	シノテスト	日立化成	積水メディカル	積水メディカル	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	イアトロ	クイックオートネオ	デタミナーL II	コレステスト	コレステスト	メタボリード	クオリジェント
	標準物質	生化学マルチキャリブレーター	Fe標準液	デタミナー標準血清	クオリジェントNキャリブレーター	クオリジェントNキャリブレーター	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター
聖マリア病院	測定機器名	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	積水メディカル	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオート	クイックオートネオ	Lタイプ	クオリジェント	クオリジェント	メタボリード	クオリジェント
	標準物質	Ca標準液	Fe標準液	血清マルチキャリブレーター	クオリジェントNキャリブレーター	クオリジェントNキャリブレーター	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702	コバス8000c502	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	シノテスト	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオート	クイックオートネオ	アキュラスオート	Lタイプ・M	Lタイプ・M	メタボリード	コレステストN
	標準物質	自動分析用キャリブレーターII	Fe標準液「ロシュ」	自動分析用キャリブレーターII	マルチキャリブレーター リピッドRD	マルチキャリブレーター リピッドRD	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	日立化成	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アキュラスオート	クイックオートネオ	デタミナーL	デタミナーL	デタミナーL	メタボリード	コレステストN
	標準物質	CaII用標準液	Fe/UIBC標準血清	デタミナー標準血清多項目測定用	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	アルセナゾIII法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	カイノス	シノテスト	カイノス	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アクアオート	クイックオートネオ	アクアオートKII	デタミナーL II	デタミナーL II	メタボリード	コレステストN
	標準物質	マルチ9	Aalto EC	マルチ9	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM2250
	測定方法	アルセナゾIII法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	セロテック	シノテスト	セロテック	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	「セロテック」AL	クイックオートネオ	「セロテック」AS	デタミナーL II	デタミナーL II	メタボリード	コレステストN
	標準物質	「セロテック」キャリブST	Aalto EC	「セロテック」キャリブST	デタミナー標準血清	デタミナー標準血清	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
長崎大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	
	測定方法	アルセナゾIII	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	
	試薬メーカー名	カイノス	シノテスト	日立化成	日立化成	日立化成	日立化成	
	試薬キット名	アクアオート カイノス	クイックオートネオ	デタミナーL II	デタミナーL II	デタミナーL II	メタボリード	
	標準物質	マルチ9	Fe標準液	デタミナー標準液	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	メタボリード標準血清	
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	東洋紡	シノテスト	日立化成	セロテック	セロテック	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	ダイヤカラー・リキッド	クイックオートネオ	デタミナーL II	「セロテック」CL	「セロテック」L	メタボリード	コレステストN
	標準物質	ダイヤカラー・キャリブレーターL	Fe標準液	デタミナー標準液	「セロテック」リピッドL	「セロテック」リピッドL	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	カイノス	シノテスト	カイノス	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	アクアオート カイノス Ca試薬	クイックオートネオ	アクアオート カイノス IP-KII試薬	デタミナーL II	デタミナーL II	メタボリード	コレステストN
	標準物質	血清キャリブレーター「マルチ9」	Aalto EC	血清キャリブレーター「マルチ9」	メタボリード 標準血清 HDL・LDL測定用	メタボリード 標準血清 HDL・LDL測定用	メタボリード 標準血清 HDL・LDL測定用	コレステストNキャリブレーター
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)
	試薬メーカー名	東洋紡	カイノス	日立化成	日立化成	日立化成	日立化成	積水メディカル
	試薬キット名	ダイヤカラー・リキッド	アクアオート	デタミナーL	デタミナーL II	デタミナーL II	メタボリード	コレステストN
	標準物質	カルシウム標準液	Fe標準液	デタミナー標準液	デタミナー標準血清	デタミナー標準血清	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター

	項目	HDLC(W)	LDLC(K)	LDLC(S)	LDLC(W)	AST	ALT	CK
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	クオリジェント	Lタイプ・M	Lタイプ・J2	Lタイプ・J2	シグナスオート
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	Aalto EC
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	積水メディカル	積水メディカル
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	クオリジェント	Lタイプ・M	クオリジェント L	クオリジェント L	クオリジェント L
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレータープラス「ダイイチ」	酵素キャリブレータープラス「ダイイチ」	酵素キャリブレータープラス
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	関東化学	関東化学	関東化学
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	シカリキッド	シカリキッド	シカフィット
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	トレースキャリブPLUS	トレースキャリブPLUS	トレースキャリブPLUS
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	クオリジェント	Lタイプ・M	Lタイプ・J2	Lタイプ・J2	シグナスオート
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	Aalto EC
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	関東化学
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	Lタイプ・J2	Lタイプ・J2	シカリキッド
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	トレースキャリブPLUS
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	クイックオートネオ	クイックオートネオ	シグナスオート
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	Aalto EC α	Aalto EC α	Aalto EC α
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	関東化学	関東化学	関東化学
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	クオリジェント	Lタイプ・M	シカリキッド	シカリキッド	シカリキッド
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	トレースキャリブPLUS	トレースキャリブPLUS	トレースキャリブPLUS
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シスメックス
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	クオリジェント	Lタイプ・M	Lタイプ・J2	Lタイプ・J2	エルシステム
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	クオリジェントNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	Lタイプ・J2	Lタイプ・J2	Lタイプ
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッドRD	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッドRD	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	Lタイプワコー	Lタイプワコー	Lタイプワコー
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	クイックオートネオ JS	クイックオートネオ JS	シグナスオート
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC
熊本大学病院	測定機器名	BM2250	BM6070	BM2250	BM2250	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	N-アッセイ L	N-アッセイ L	N-アッセイ-L
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレータープラス
長崎大学病院	測定機器名		BM8020			BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法		直接法			JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名		日立化成			富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名		メタボリード			Lタイプ・J2	Lタイプ・J2	Lタイプ
	標準物質		メタボリード標準血清			酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	LSIメディエンス
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	クイックオートネオ JS	クイックオートネオ JS	イアトロLQ レートJ Ⅱ
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	Aalto EC	Aalto EC	酵素キャリブレータープラス
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	LSIメディエンス	LSIメディエンス	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	イアトロLQ (J) Ⅱ	イアトロLQ (J) Ⅱ	シグナスオート
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード 標準血清 HDL・LDL測定用	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	酵素キャリブレーター「ヤトロン」	酵素キャリブレーター「ヤトロン」	Aalto EC
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	日立化成	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・M(3)	メタボリード	コレステスト	Lタイプ・M	クイックオートネオ JS	クイックオートネオ JS	シグナスオート
	標準物質	マルチキャリブレーター リピッド	メタボリード標準血清	コレステストNキャリブレーター	マルチキャリブレーター リピッド	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC

	項目	ALP(JSCC)	ALP(IFCC)	GGT	LD(JSCC)	LD(IFCC)	Amy	ChE
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	関東化学	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・J2	Lタイプ・IFCC	シカリキッド J	Lタイプ・J2	Lタイプ・IF	アキュラスオートIF	クイックオートネオ E
	標準物質	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	トレースキャリブPLUS	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	Aalto EC	Aalto EC
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	シノテスト
	試薬キット名	クオリジェント	Lタイプ・IFCC	クオリジェント	クオリジェント	Lタイプ・IF	クオリジェント G7	クイックオートネオ E
	標準物質	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	Aalto EC
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(G3-C)	JSCC(BnTC)
	試薬メーカー名	関東化学	富士フィルム和光純薬	関東化学	関東化学	富士フィルム和光純薬	関東化学	関東化学
	試薬キット名	シカリキッド	Lタイプ・IFCC	シカフィット	シカフィット	Lタイプ・IF	シカリキッド	シカフィット
	標準物質	トレースキャリブPLUS	酵素キャリブレーター	トレースキャリブPLUS	トレースキャリブPLUS	酵素キャリブレーター	トレースキャリブPLUS	トレースキャリブPLUS
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Bn-G5-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	Lタイプ・J2	Lタイプ・IFCC	Lタイプ・J	Lタイプ・J	Lタイプ・IF	Lタイプ	Lタイプ・J
	標準物質	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(DMBT)
	試薬メーカー名	シノテスト	富士フィルム和光純薬	栄研化学	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	クイックオートネオ JSⅡ	Lタイプ・IFCC	エクディアXL Ⅱ	Lタイプ・J	Lタイプ・IF	アキュラスオートIF	クイックオート ネオ Ch-E
	標準物質	Aalto EC	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	Aalto EC
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-pNP-G7)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・J2	シグナスオート	クイックオートネオ	Lタイプ・J2	シグナスオート	アキュラスオート IF	クイックオートネオ
	標準物質	酵素キャリブレーター	Aalto EC α	Aalto EC α	酵素キャリブレーター	Aalto EC α	Aalto EC α	Aalto EC α
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	シノテスト
	試薬キット名	イアトロLQ レートⅡ	Lタイプ・IFCC	γ-GT L・J	クイックオートネオ JS	Lタイプ・IF	ピュアオートS G7	クイックオートネオ E
	標準物質	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	Aalto EC	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	Aalto EC
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(DMBT)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シスメックス
	試薬キット名	Lタイプ・J2	Lタイプ・IFCC	クイックオートネオ JS	Lタイプ・J	Lタイプ・IF	Lタイプワコー IF	L「コクサイ」
	標準物質	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	Aalto EC	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	富士フィルム和光純薬
	試薬キット名	Lタイプ・J2	Lタイプ・IFCC	Lタイプ・J	Lタイプ・J	Lタイプ・IF	アキュラスオートIF	Lタイプ・J
	標準物質	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	AaltoECキャリブレーター	酵素キャリブレーター
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(G7-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	デンカ生研	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	「生研」-JS	Lタイプワコー	Lタイプワコー	Lタイプ・J2	Lタイプワコー	アキュラスオート	クイックオートネオ
	標準物質	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター	Alto EC	Alto EC
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	富士フィルム和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lタイプ・J2	シグナスオート	クイックオートネオ JS	Lタイプ・J2	シグナスオート	アキュラスオートIF	クイックオートネオ E
	標準物質	酵素キャリブレーター	Aalto EC α	Aalto EC	酵素キャリブレーター	Aalto EC α	Aalto EC	Aalto EC
熊本大学病院	測定機器名	BM6070		BM6070	BM6070		BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法		JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法		JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	栄研化学		栄研化学	栄研化学		セロテック	シノテスト
	試薬キット名	エクディアXL Ⅱ-J		エクディアXL Ⅱ	エクディアXL Ⅱ		「セロテック」EL	クイックオートネオ E
	標準物質	Aalto EC		酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレータープラス		「セロテック」キャリブEC	Aalto EC
長崎大学病院	測定機器名		BM8020	BM8020		BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法		IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法		IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名		富士フィルム和光純薬	富士フィルム和光純薬		富士フィルム和光純薬	シノテスト	セロテック
	試薬キット名		Lタイプ IFCC	Lタイプ・J		Lタイプ IF	アキュラスオートIF	「セロテック」CL
	標準物質		酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター		酵素キャリブレーター	Aalto EC	「セロテック」標準S
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(G7-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	シスメックス	富士フィルム和光純薬	積水メディカル	シノテスト	富士フィルム和光純薬	セロテック	日立化成
	試薬キット名	L「コクサイ」	Lタイプ・IFCC	ピュアオートS	クイックオートネオ JS	Lタイプ・IF	「セロテック」EL	デタミナーL
	標準物質	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	Aalto EC	酵素キャリブレーター	「セロテック」キャリブEC	酵素キャリブレータープラス
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	富士フィルム和光純薬	栄研化学	LSIメディエンス	富士フィルム和光純薬	シノテスト	栄研化学
	試薬キット名	イアトロ	Lタイプ・IFCC	エクディアXL-GTP	イアトロLQ レートⅡ	Lタイプ・IF	アキュラスオートIF	エクディアXL-CHE
	標準物質	酵素キャリブレーター「ヤトロン」	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター「ヤトロン」	酵素キャリブレーター「ヤトロン」	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレーター「ヤトロン」	酵素キャリブレーター「ヤトロン」
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	Labospect008	BM6070	BM6070	Labospect008	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	IFCC対応法	JSCC(Gal-G5-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	極東製薬	積水メディカル	富士フィルム和光純薬	シスメックス	シノテスト
	試薬キット名	ピュアオートS	Lタイプ・IFCC	ランピアリキッド R	ピュアオートS	Lタイプ・IF	L「コクサイ」	クイックオートネオ E
	標準物質	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	Aalto EC	酵素キャリブレータープラス	酵素キャリブレーター	酵素キャリブレータープラス	Aalto EC

表5-1 2020年度 目標値及び目標域

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
Glu	195.5	190 ～ 201	75.1	72 ～ 78
TC	148.3	141 ～ 155	214.0	204 ～ 224
HDL-C (K)	45.0	42 ～ 48	63.1	59 ～ 67
HDL-C (S)	48.5	46 ～ 51	69.7	66 ～ 74
HDL-C (W)	43.1	40 ～ 46	60.3	57 ～ 64
HDL-C (ALL)	45.5	40 ～ 51	64.4	57 ～ 74
LDL-C (K)	81.5	77 ～ 86	117.5	111 ～ 124
LDL-C (S)	85.0	80 ～ 90	123.9	117 ～ 131
LDL-C (W)	89.1	84 ～ 94	128.7	122 ～ 136
LDL-C (ALL)	85.2	77 ～ 94	123.4	111 ～ 136
TG	86.6	82 ～ 91	125.2	118 ～ 132
Cr	3.87	3.6 ～ 4.1	0.78	0.6 ～ 0.9
UA	3.87	3.6 ～ 4.1	8.25	7.8 ～ 8.7
UN	48.4	45 ～ 51	13.7	12 ～ 15
TB	3.97	3.7 ～ 4.2	0.96	0.8 ～ 1.1
TB (バナジン酸)	3.75	3.5 ～ 4.0	0.83	0.7 ～ 1.0
DB	1.31	1.1 ～ 1.6	0.33	0.2 ～ 0.5
IP	3.43	3.3 ～ 3.6	6.58	6.3 ～ 6.9
FE	84.5	79 ～ 90	140.8	133 ～ 148
Ca	7.03	6.8 ～ 7.2	9.35	9.1 ～ 9.6
Na	134.2	133 ～ 136	147.6	146 ～ 149
K	3.76	3.6 ～ 3.9	5.69	5.5 ～ 5.8
Cl	96.7	95 ～ 98	109.5	108 ～ 111
Mg	2.55	2.4 ～ 2.7	4.69	4.4 ～ 5.0
ALP(JSCC)	400.1	380 ～ 421	240.6	228 ～ 253
ALP(IFCC)	138.2	131 ～ 146	79.4	75 ～ 84
γ GT	150.9	143 ～ 159	41.1	39 ～ 44
AST(GOT)	145.8	138 ～ 154	26.0	23 ～ 29
ALT(GPT)	148.4	140 ～ 156	23.5	22 ～ 25
CK	455.6	432 ～ 479	170.4	161 ～ 179
AMY	261.8	248 ～ 275	90.7	86 ～ 96
LD(JSCC)	382.8	367 ～ 398	204.4	196 ～ 213
LD(IFCC)	387.0	371 ～ 403	200.0	192 ～ 208
ChE	260.9	248 ～ 274	372.6	355 ～ 391
TP	5.59	5.4 ～ 5.7	7.89	7.7 ～ 8.1
Alb	3.46	3.3 ～ 3.6	4.92	4.7 ～ 5.1

表5-2 2020年度 目標値及び目標域

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP	1.03	0.9 ～ 1.2	3.23	3.0 ～ 3.5	5.40	5.0 ～ 5.8
IgG	1283.0	1229 ～ 1337	885.8	848 ～ 924	472.9	419 ～ 527
IgA	260.2	247 ～ 274	187.2	177 ～ 197	115.8	109 ～ 122
IgM	95.7	90 ～ 101	68.3	63 ～ 73	41.6	38 ～ 45
C3	133.5	127 ～ 140	93.4	89 ～ 98	53.3	49 ～ 57
C4	29.4	27 ～ 31	20.8	19 ～ 22	12.0	11 ～ 13

	試料5		試料8	
	目標値	目標域	目標値	目標域
HbA1c	9.18	8.9 ～ 9.4	5.21	5.0 ～ 5.5

アークレイSD　2020年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
Glu	193	179 ～ 207	80	74 ～ 86
TC	143	132 ～ 154	206	191 ～ 221
HDL-C	40	37 ～ 43	61	56 ～ 66
TG	90	83 ～ 97	131	121 ～ 141
Cr	3.9	3.7 ～ 4.1	0.8	0.6 ～ 1.0
UA	3.6	3.3 ～ 3.9	8.0	7.4 ～ 8.6
UN	49	45 ～ 53	14	13 ～ 15
TB	3.9	3.6 ～ 4.2	1.1	0.9 ～ 1.3
IP	3.7	3.4 ～ 4.0	6.7	6.2 ～ 7.2
Ca	7.5	6.9 ～ 8.1	9.4	8.7 ～ 10.1
Na	134	127 ～ 141	149	141 ～ 157
K	3.9	3.7 ～ 4.1	5.7	5.5 ～ 5.9
Cl	93	88 ～ 98	113	107 ～ 119
Mg	2.8	2.6 ～ 3.0	4.7	4.3 ～ 5.1
ALP(JSCC)	412	370 ～ 454	253	227 ～ 279
γGT	197	177 ～ 217	52	46 ～ 58
AST	127	114 ～ 140	25	22 ～ 28
ALT	139	125 ～ 153	26	23 ～ 29
CK	571	513 ～ 629	132	118 ～ 146
AMY(JSCC)	290	261 ～ 319	102	91 ～ 113
LD(JSCC)	421	378 ～ 464	215	193 ～ 237
TP	5.6	5.3 ～ 5.9	7.8	7.4 ～ 8.2
Alb	3.4	3.2 ～ 3.6	4.8	4.5 ～ 5.1

アークレイSP　2020年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
Glu	193	179 ～ 207	80	74 ～ 86
TC	143	132 ～ 154	206	191 ～ 221
HDL-C	40	37 ～ 43	61	56 ～ 66
TG	90	83 ～ 97	131	121 ～ 141
Cr	3.9	3.7 ～ 4.1	0.8	0.6 ～ 1.0
UA	3.6	3.3 ～ 3.9	8.0	7.4 ～ 8.6
UN	49	45 ～ 53	14	13 ～ 15
TB	3.9	3.6 ～ 4.2	1.1	0.9 ～ 1.3
IP	3.7	3.4 ～ 4.0	6.7	6.2 ～ 7.2
Ca	7.5	6.9 ～ 8.1	9.4	8.7 ～ 10.1
Na	134	127 ～ 141	149	141 ～ 157
K	3.9	3.7 ～ 4.1	5.7	5.5 ～ 5.9
Cl	93	88 ～ 98	113	107 ～ 119
Mg	2.8	2.6 ～ 3.0	4.7	4.3 ～ 5.1
ALP(JSCC)	412	370 ～ 454	253	227 ～ 279
γGT	197	177 ～ 217	52	46 ～ 58
AST	127	114 ～ 140	25	22 ～ 28
ALT	139	125 ～ 153	26	23 ～ 29
CK	571	513 ～ 629	132	118 ～ 146
AMY	138	124 ～ 152	47	42 ～ 52
LD(JSCC)	421	378 ～ 464	215	193 ～ 237
TP	5.6	5.3 ～ 5.9	7.8	7.4 ～ 8.2
Alb	3.4	3.2 ～ 3.6	4.8	4.5 ～ 5.1

オーソ　2020年度 参考値

	試料1			試料3		
	目標値	目標域		目標値	目標域	
Glu	191	185	～ 197	80	77	～ 83
TC	141	134	～ 148	221	211	～ 231
HDL-C	44	41	～ 47	68	64	～ 72
TG	106	101	～ 111	157	150	～ 164
Cr	3.68	3.4	～ 3.9	0.78	0.6	～ 0.9
UA	3.89	3.7	～ 4.1	8.23	7.8	～ 8.7
UN	51.9	49	～ 55	14.7	13	～ 16
TB	3.87	3.6	～ 4.1	0.95	0.8	～ 1.1
IP	3.66	3.5	～ 3.8	7.17	6.9	～ 7.4
Fe	82	77	～ 87	152	145	～ 159
Ca	7.01	6.8	～ 7.2	9.41	9.1	～ 9.7
Na	133	130	～ 136	147	144	～ 150
K	3.8	3.6	～ 4.0	5.8	5.6	～ 6.0
Cl	96	93	～ 99	110	107	～ 113
Mg	2.53	2.4	～ 2.7	4.48	4.2	～ 4.8
ALP(JSCC)	361	341	～ 381	233	221	～ 245
ALP(IFCC)	111	104	～ 118	71	67	～ 75
γGT	149	141	～ 157	37	34	～ 40
AST	150	142	～ 158	24	21	～ 27
ALT	156	148	～ 164	24	22	～ 26
CK	452	429	～ 475	169	160	～ 178
AMY(JSCC)	240	226	～ 254	97	92	～ 102
AMY	219	205	～ 233	89	84	～ 94
LD(JSCC)	372	357	～ 387	204	195	～ 213
LD(IFCC)	366	350	～ 382	204	195	～ 213
ChE	267	254	～ 280	375	357	～ 393
TP	5.74	5.4	～ 6.1	8.25	7.8	～ 8.7
Alb	3.28	3.1	～ 3.5	4.98	4.7	～ 5.3

	試料12			試料13			試料14	
	目標値	目標域		目標値	目標域		目標値	目標域
CRP	1.20	1.0	～ 1.4	4.29	4.0	～ 4.6	8.30	7.8 ～ 8.8

富士フイルム　2020年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
Glu	185	175 ～ 195	76	72 ～ 80
TC	140	133 ～ 147	216	205 ～ 227
HDL-C	43	40 ～ 46	64	60 ～ 68
TG	97	92 ～ 102	138	131 ～ 145
Cr	3.80	3.61 ～ 3.99	0.72	0.52 ～ 0.92
UA	4.1	3.9 ～ 4.4	8.4	7.9 ～ 8.9
UN	49.9	47.4 ～ 52.4	14.4	13.6 ～ 15.2
TB	3.5	3.3 ～ 3.7	0.9	0.7 ～ 1.1
IP	3.6	3.4 ～ 3.8	6.7	6.3 ～ 7.1
Ca	6.8	6.3 ～ 7.3	9.5	8.8 ～ 10.2
Na	136	131 ～ 141	150	145 ～ 155
K	3.8	3.6 ～ 4.0	5.9	5.7 ～ 6.1
Cl	93	90 ～ 96	109	105 ～ 113
Mg	2.6	2.4 ～ 2.8	4.8	4.5 ～ 5.1
ALP(JSCC)	446	401 ～ 491	246	221 ～ 271
γGT	166	149 ～ 183	40	36 ～ 44
AST	138	128 ～ 148	27	24 ～ 30
ALT	143	133 ～ 153	27	24 ～ 30
CK	535	497 ～ 573	173	160 ～ 186
AMY(JSCC)	259	240 ～ 278	87	80 ～ 94
LD(JSCC)	398	370 ～ 426	207	192 ～ 222
ChE	278	258 ～ 298	390	362 ～ 418
TP	5.6	5.3 ～ 5.9	7.9	7.5 ～ 8.3
Alb	3.8	3.6 ～ 4.0	5.2	4.9 ～ 5.5

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP	1.0	0.8 ～ 1.2	3.4	3.0 ～ 3.8	5.7	5.1 ～ 6.3

グルコース（GLU）

宮崎大学医学部附属病院
緒方　良一

【参加状況】

今回の参加は 246 施設（前回 248 施設）であった。

【測定方法の状況】表1に参加施設の測定方法別の施設数を示す。

表 1 測定方法別の施設数

	電極法	GDH 法	HK 法	GK 法	GOD 法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	その他
施設数	29	5	175	5	1	27	3
割合(%)	11.8%	2.0%	71.1%	2.0%	0.4%	11.1%	1.2%

その他：Piccolo、測定原理未入力1施設

【測定値の状況】

1．表2 に3SD 除去後の平均値とCV%を測定原理別に示した。ｳｴｯﾄ法における各濃度域の3SD除去後の全体のCV%は、各濃度域で0.7%～3.9%であった。
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値は前回と同様に各濃度域ともに各社の目標値に近づいており、CV%は各濃度域で1.6%～13.6%であった。
試料1 および試料3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図1 に示す。
HK法採用施設において、系統的に低値傾向を示した施設(1/175)と高値傾向示している施設(5/175)が見られた。特に赤枠で示した施設(No.1116、No.1090、No.2010)は、昨年も同様の傾向が認められているので、再度、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝを行い、正確性の見直しを行っていただきたい。

表 2 測定原理別集計

測定方法	試料	施設数	平均値	CV%	測定方法	試料	施設数	平均値	CV%
全体	1	215	196.0	1.4	GOD法	1	1	－	－
(ﾄﾞﾗｲ除く)	3	214	75.3	1.6		3	1	－	－
GOD電極法	1	29	196.1	1.1	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	18	186.3	1.7
	3	29	74.6	1.5	(富士)	3	19	75.8	2.0
GDH 法	1	5	190.2	3.9	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	2	181.5	13.6
	3	5	74.6	0.7	(ｱｰｸﾚｲ)	3	2	72.0	9.8
HK 法	1	173	196.0	1.4	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	6	193.8	2.0
	3	172	75.5	1.6	(ｵｰｿ)	3	6	81.2	1.6
GK 法	1	5	195.4	2.2	その他(Piccolo)	1	3	197.7	0.6
	3	5	74.2	1.8		3	3	79.7	0.6

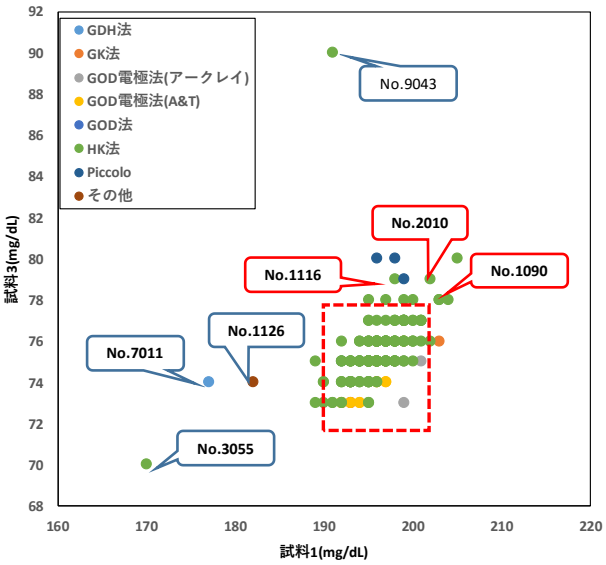


図1 ツインプロット図(全体)

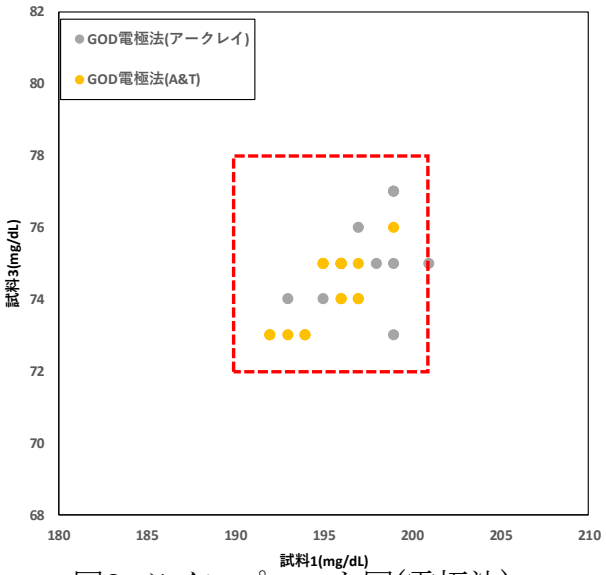


図2 ツインプロット図(電極法)

2. 表3に示すように、一昨年度A&Tで系統的に低値傾向が認められたが、昨年同様今年度も目標値との差も小さく、ﾒｰｶｰ差もほとんど認められなかった。図2 に示す電極法ﾒｰｶｰ別の試料1 と試料3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄにおいても、電極法採用施設の報告値は、全施設目標範囲内であった。

表3 電極法２社の平均値(mg/dL)とCV% ()内は前回のＣＶ%

	試料 1 平均値 CV%	試料 3 平均値 CV %
目標値	**195.5**	**75.1**
電極法 (N=29)	196.1 1.1 (0.9)	74.6 1.1 (1.7)
A&T (N=17)	195.3 0.9 (0.6)	74.2 0.9 (1.1)
ｱｰｸﾚｲ (N=12)	197.3 1.1 (1.2)	75.1 1.5 (2.3)

4. 表 4 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法3 社をﾒｰｶｰ別に示す。ｱｰｸﾚｲ社は、2施設のみの参加であったため平均値のみ表記した。富士社、ｵｰｿ社の平均値は自社の目標値とほぼ一緒であったが、昨年度に比べ若干CV%が大きくなっていた。また、ｱｰｸﾚｲ社は2施設のみの参加であり1施設が2試料ともに低値であったために目標値に比べ低くなっていた。

表 4 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ３社の平均値(mg/dL)と CV % ()内は前回のＣＶ%

	試料 1 平均値 CV%	試料 3 平均値 CV %
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 (N=27)	188.2 3.8 (2.6)	76.7 4.2 (3.3)
富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙ (N=19)	187.2 2.5 (1.9)	75.8 2.4 (2.0)
ｱｰｸﾚｲ (N=2)	181.5 － (6.1)	72.0 － (6.2)
ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ (N=6)	193.8 1.1 (0.9)	81.2 1.5 (1.4)

5. 表5にWET法、表6にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での目標範囲の達成状況を示した。全ての測定原理において良好な結果であった。
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法においても、富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙとｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽにおいて良好な結果であった。

表 5 目標範囲（目標値±2.3%）の達成状況　　()内は方法内の割合

	試料 1	試料 3
目標値範囲	**190 ～ 201**	**72 ～ 78**
全体（N=219)(ﾄﾞﾗｲ除く)	207 (94.5%)	211 (96.3%)
電極法（N=29)	29 (100.0%)	29 (100.0%)
GDH 法（N=5)	4 (80.0%)	5 (100.0%)
HK 法（N=175)	166 (94.9%)	170 (97.1%)
GK 法（N=5)	4 (80.0%)	5 (100.0%)
その他（N=5)	3 (100.0%)	0 (0.0%)

表 6ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲

試料	富士ﾌｨﾙﾑ (N=19)			試料	ｵｰｿ (N=6)		
	目標値	許容範囲	達成率		目標値	許容範囲	達成率
1	185	175～195	94.7%	1	191	185～197	100.0%
3	76	72～80	100.0%	3	80	77～83	100.0%

試料	ｱｰｸﾚｲSP (N=2)		
	目標値	許容範囲	達成率
1	193	179～207	50.0%
3	80	74～86	50.0%

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を 69 又は70～109 又は110mg/dL とした施設は93 施設（37.8%）と同施設数であった。JCCLS 共用基準範囲の73～109 mg/dL としている施設は121施設（49.2%）と6施設増加していた。
2. 基準範囲上限を 112mg/dL とした施設は2施設、118mg/dL とした施設は3施設あり、140mg/dL としている施設が1施設あった。
3. 基準範囲上限を100mg/dL とされた施設は1施設あり減少したが、解糖阻止剤不使用又は通常血清使用の場合のみに使用すべきと思われる。
4. 基準範囲下限を 60mg/dL とした施設が、昨年同様の5 施設(1310、1531、1554、1926、9046)あるが、解糖阻止剤不使用又は通常血清使用の場合のみにしても、低血糖時の危険性を考慮すると少々危険と思われるので、早々の改善をお願いしたい。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰの状況】

1. 図 2 に試料1 と試料3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。ｳｴｯﾄ法の目標範囲を赤枠で示した。例年同様、富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙとｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽは目標範囲ほぼ近くに収束していた。ｱｰｸﾚｲ(No.1065)においては系統誤差を認めた。

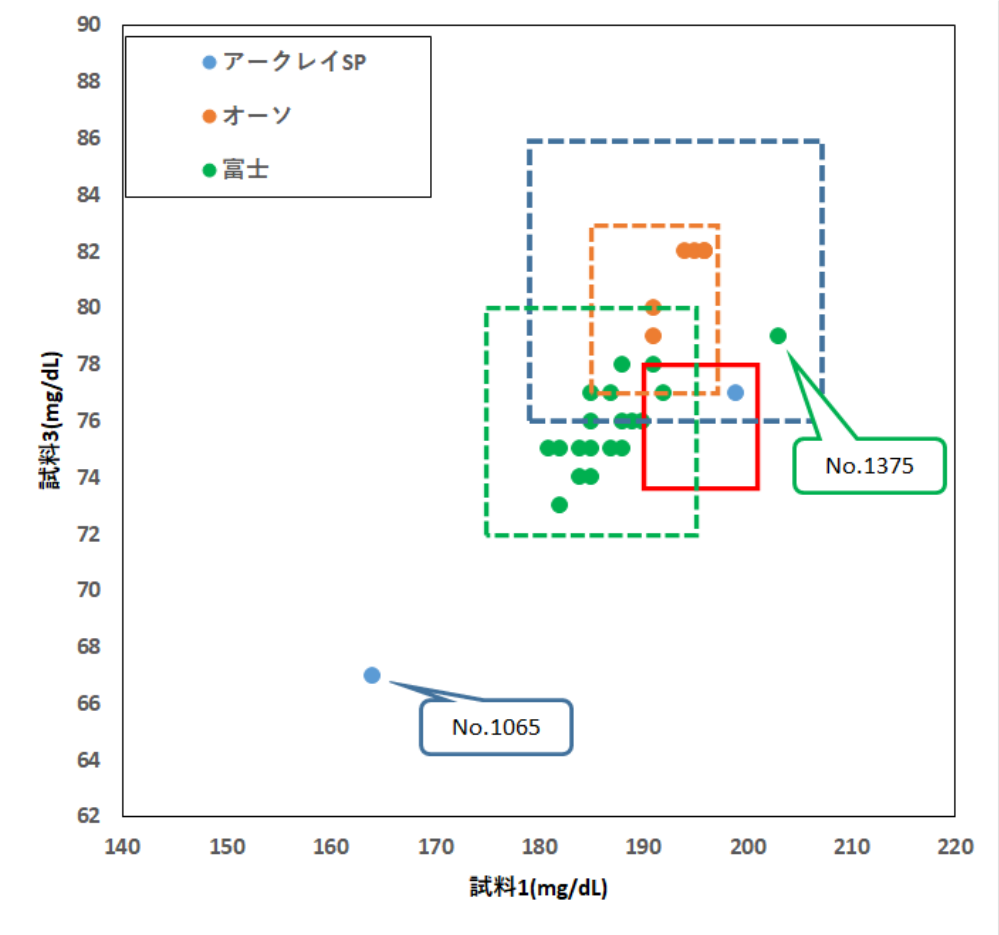


図2　ツインプロット図(ドライメーカー別)

2. 図 3 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ3 社の施設ﾃﾞｰﾀと各ﾒｰｶｰ指定許容幅を示した。昨年同様、富士ﾌｲﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙでは±5.0%、ｱｰｸﾚｲでは±7.0%の許容幅を使用されていた。ｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽはｳｴｯﾄ法と同じ許容幅を使用されており全施設がこの範囲に収束していた。

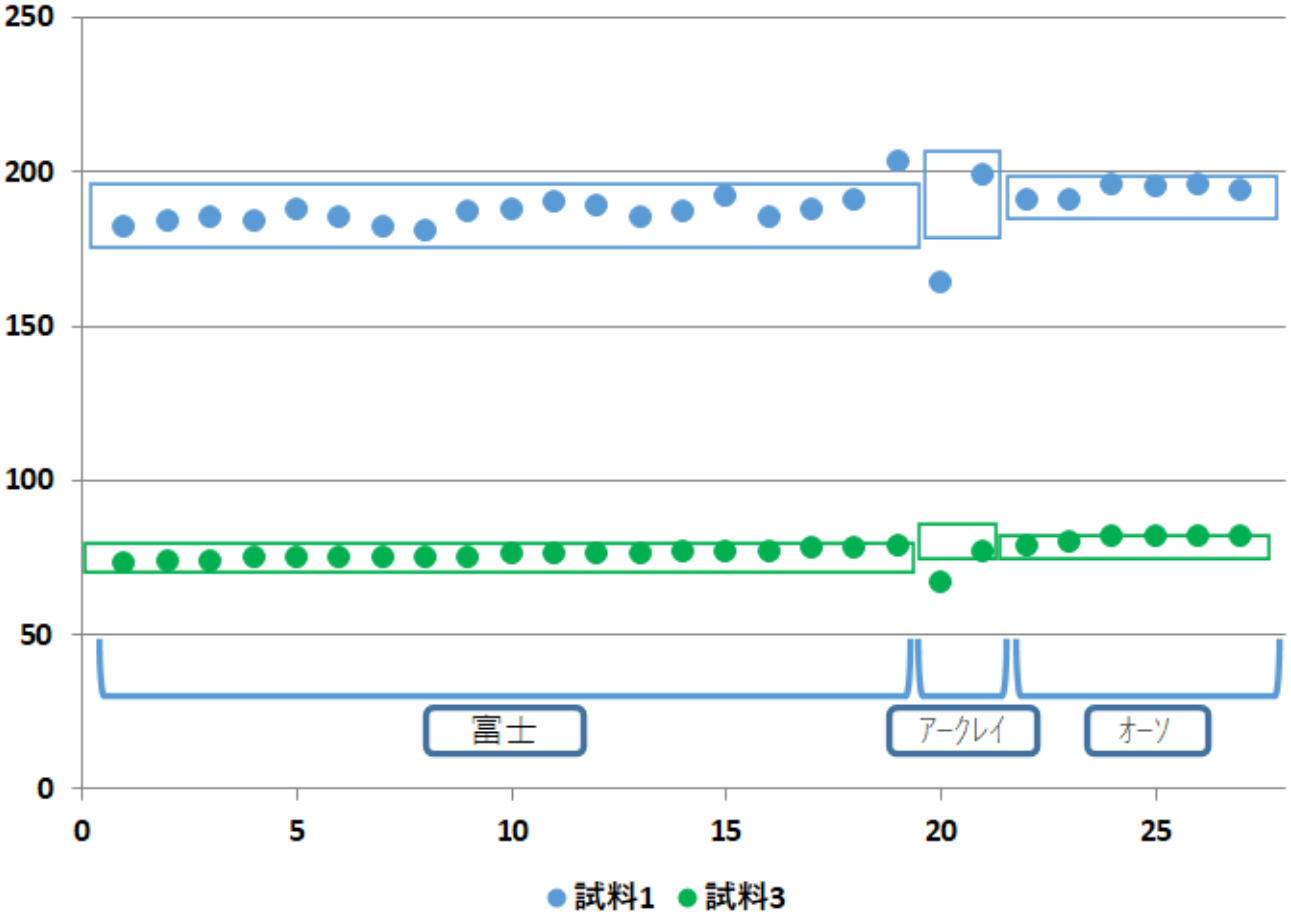


図3　ドライ施設データとメーカー指定許容幅

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	69	104			○	198	○	76
1004	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	198	○	76
1006	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	73	109			○	198	○	76
1010	HK法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	69	104	69	104	○	194	○	74
1011	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	109	65	109	○	195	○	76
1012	HK法	関東化学	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	75
1013	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	193	○	75
1015	HK法	ニットーボー	日本電子	73	109	73	109	○	197	○	75
1018	HK法	ニットーボー	日本電子	73	109	73	109	○	196	○	75
1021	HK法	積水メディカル	日本電子	70	109	70	109	○	195	○	75
1023	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	195	○	75
1024	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	69	109			○	195	○	75
1028	HK法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	195	○	75
1029	GK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	195	○	75
1031	HK法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	69	109			○	195	○	75
1032	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	109			○	199	○	76
1033	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109	○	195	○	75
1034	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	70	109	70	109	○	195	○	75
1035	GDH法	関東化学	日本電子	69	104			○	195	○	75
1038	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	195	○	76
1039	GDH法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	193	○	74
1040	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	193	○	75
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110	70	110	○	188	○	78
1046	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	80	109	80	109	○	193	○	74
1049	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	194	○	75
1050	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	193	○	74
1051	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	70	109	70	109	○	193	○	75
1054	HK法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	70	110	70	110	○	196	○	76
1055	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	73	109	73	109	○	198		79
1056	HK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	196	○	74
1057	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	109	70	109		189	○	75
1058	HK法	積水メディカル	日本電子	69	109	69	109	○	193	○	74
1059	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	70	109	70	109	○	199	○	73
1060	GK法	ニプロ	日本電子	70	109	70	109	○	193	○	73
1062	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	196	○	76
1065	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ						164		67
1072	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	197	○	76
1073	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	196	○	76
1074	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	109	70	109	○	192	○	75
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	73	109	73	109	○	196	○	82
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	69	109			○	185	○	74
1077	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	109	70	109	○	190	○	74
1084	HK法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	73	109	73	109		204	○	78
1088	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	195	○	75
1089	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	196	○	76
1090	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109		203	○	78
1091	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	80	109	80	109	○	199	○	77
1094	HK法	ニットーボー	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	74
1099	その他		セントラル科学貿易	73	118			○	199		79
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	195	○	82
1102	HK法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	73	109			○	196	○	76
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110			○	191	○	78
1105	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	70	109			○	199	○	75
1108	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティーシノテスト	80	109	80	109	○	196	○	75
1112	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	110	70	110	○	195	○	78
1116	HK法	カイノス	日本電子	70	109	70	109	○	198	○	76
1120	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	109			○	193	○	74

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1121	HK法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	196	○	76
1122	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	70	109	70	109	○	197	○	75
1123	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	109	70	109	○	195	○	75
1124	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	73	109			○	191	○	73
1126									182	○	74
1127	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	70	109			○	197	○	75
1128	HK法	シスメックス	日本電子	73	109	73	109	○	193	○	75
1129	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	70	109			○	198	○	77
1130	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	193	○	74
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110	70	110	○	184	○	75
1135	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	198	○	76
1136	HK法	関東化学						○	194	○	75
1300	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	73	109	73	109	○	195	○	74
1301	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	70	109			○	195	○	75
1302	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	73	109			○	200	○	75
1305	HK法	カイノス		73	109	73	109	○	197	○	76
1308	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	200	○	77
1310	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	60	100	60	100	○	192	○	73
1313	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	80	109			○	195	○	76
1315	HK法	栄研化学	日本電子	73	109	73	109	○	197	○	76
1316	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	69	104	69	104	○	194	○	75
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	109	70	109	○	188	○	76
1325	HK法	積水メディカル	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	76
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	109	70	109	○	190	○	76
1329	HK法	シスメックス	日本電子	73	109	73	109	○	197	○	75
1330	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	196	○	75
1331	HK法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	73	109			○	200	○	76
1334	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	73	109			○	199	○	76
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	80	112	80	112	○	188	○	75
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110			○	185	○	75
1337	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	109	73	109	○	193	○	74
1339	GK法	ニプロ	日本電子	73	109	73	109	○	193	○	73
1341	HK法	ニットーボー	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	73
1342	GOD電極法	エイ　アンド　ティー		70	109	70	109	○	194	○	73
1343	HK法	シノテスト		73	109	73	109	○	195	○	75
1344	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	195	○	75
1346	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	70	110	70	110	○	196	○	74
1347	HK法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	109			○	201	○	76
1348	HK法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	195	○	75
1349	HK法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	109	73	109	○	198	○	76
1350	HK法	シノテスト	日本電子						205		80
1351	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	73	109	73	109	○	199	○	77
1352	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	109	73	109	○	200	○	78
1355	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	199	○	77
1356	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	192	○	74
1357	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	192	○	76
1358	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	197	○	76
1359	GOD電極法		エイアンドティー	73	109	73	109	○	196	○	75
1360	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	70	109	70	109	○	196	○	74
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	73	109	73	109	○	182	○	75
1362	HK法	ニプロ	日本電子	73	109	73	109	○	200	○	76
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		70	110			○	182	○	73
1368	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	192	○	73
1370	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	196	○	75
1371	HK法	ニプロ		73	109	73	109	○	199	○	78
1373	HK法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	110	70	110	○	198	○	75
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	109				203	○	79

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	69	109	69	109	○	199	○	77
1382	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	197	○	75
1385	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	199	○	77
1390	HK法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	199	○	77
1391	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	69	104	69	104	○	193	○	74
1394	HK法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	73	109	73	109	○	201	○	77
1396	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	73	109	73	109	○	197	○	77
1400	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	73	109	73	109	○	198	○	77
1401	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	73	109	79	109	○	195	○	75
1402	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	194	○	74
1403	HK法	ミズホメディ	日本電子	73	109	73	109	○	198	○	75
1404	HK法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	70	110	70	110	○	196	○	75
1405	HK法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	109	70	109	○	195	○	77
1407	その他		セントラル科学貿易	73	118			○	198		80
1411	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	199	○	76
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	73	109	73	109	○	191	○	79
1419	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	73	109	73	109	○	195	○	73
1502	HK法	関東化学	日本電子	73	109	73	109	○	196	○	76
1505	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	73	109			○	197	○	76
1506	GOD電極法	アークレイ		73	109	73	109	○	196	○	75
1509	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	80	112	80	112	○	195	○	77
1511	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	75
1512	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	192	○	73
1513	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	192	○	75
1514	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	197	○	74
1515	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						202		79
1518	HK法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	73	109	73	109	○	201	○	77
1519	HK法	カイノス		73	109			○	199	○	76
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	73	109			○	196	○	82
1525	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	69	109			○	199	○	75
1528	GDH法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	192	○	75
1529	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	196	○	75
1530	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	109	73	109	○	196	○	76
1531	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	60	110	60	110	○	196	○	75
1532	HK法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	73	109			○	198	○	75
1533	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	73	109			○	195	○	74
1534	HK法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	73	109			○	199	○	77
1538	HK法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	73	109			○	194	○	76
1540	GOD法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	197	○	75
1541	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	69	109	69	109	○	200	○	77
1542	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	73	109	73	109	○	201	○	75
1543	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	70	110	70	110	○	197	○	76
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	69	109	69	109	○	189	○	76
1548	GOD電極法	アークレイ	アークレイ	70	109	70	109	○	198	○	75
1549	HK法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	69	109	69	109	○	196	○	77
1550	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109	○	199	○	77
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110			○	192	○	77
1554	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	110	60	110	○	193	○	74
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110	70	110	○	181	○	75
1558	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	193	○	75
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	73	109	73	109	○	187	○	75
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110			○	185	○	77
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	その他	73	109	73	109	○	184	○	74
1563	GK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109	○	193	○	74
1564	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	73	109	73	109	○	200	○	76
1565	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	109	70	109	○	197	○	78
1575	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	196	○	76

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577	GDH法	アークレイ	アークレイ						177	○	74
1579	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	109	73	109	○	196	○	75
1582	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	109	70	109	○	192	○	75
1583	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	196	○	76
1584	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティーシノテスト	70	109	70	109	○	192	○	73
1901	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	196	○	75
1902	HK法	積水メディカル	日本電子	70	109	70	109	○	197	○	76
1903	HK法	関東化学	日本電子	70	109			○	196	○	76
1909	HK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	70	110			○	197	○	75
1911	HK法	ニプロ	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	75
1916	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	109	73	109		203	○	78
1917	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	69	109	69	109	○	195	○	74
1920	HK法	ニプロ		70	110	70	110	○	201	○	77
1922	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109	○	196	○	76
1923	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109	○	198	○	75
1926	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	60	109	60	109	○	196	○	75
1928	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109	○	199	○	77
1930	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	196	○	76
1931	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109			○	195	○	74
1932	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	70	109			○	195	○	75
1934	HK法	富士フィルム和光純薬						○	197	○	75
1935	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	70	109	70	109	○	196	○	75
1936	HK法	セロテック	日本電子	70	110	70	110	○	194	○	76
1937	HK法	関東化学	日本電子	73	109	73	109	○	196	○	75
1939	HK法	シノテスト	日本電子	70	110	70	110	○	198	○	75
2002	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	192	○	74
2006	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	73	109	73	109	○	197	○	76
2008	HK法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	109	73	109	○	190	○	74
2010	HK法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	70	109	70	109		202	○	76
2011	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	194	○	75
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		70	110	70	110	○	187	○	77
3018	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	73	109			○	196	○	75
3022	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	192	○	74
3048	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	109	73	109	○	190	○	73
3055	HK法	栄研化学	日本電子	73	109	73	109		170		70
3056	HK法	シスメックス	日本電子	73	109	73	109	○	196	○	75
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	70	109	70	109	○	194	○	82
3907	HK法	セロテック	日本電子	70	110	70	110	○	196	○	75
3909	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	195	○	75
3910	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	195	○	75
3911	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109			○	195	○	75
4002	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	194	○	73
4038	HK法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	73	109			○	196	○	76
4039	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	70	140	70	140	○	195	○	75
4042	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	72	110	72	110	○	197	○	74
5003	HK法	シノテスト		73	109	73	109	○	194	○	74
5005	HK法	カイノス	日本電子	73	109	73	109	○	198	○	75
5006	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	195	○	75
5010	HK法	シノテスト	日本電子	73	109	73	109	○	199	○	76
6008	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	109			○	198	○	77
6015	HK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	73	109			○	194	○	75
7002	GOD電極法	エイ　アンド　ティー	エイアンドティー	73	109	73	109	○	193	○	73
7007	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	73	109	73	109	○	196	○	75
7011	GDH法	関東化学		73	109	73	109	○	194	○	75
7025	HK法	ニットーボー		70	109	170	109	○	197	○	76
7902	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	196	○	75
8004	HK法	シノテスト	日本電子	73	109			○	197	○	76

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
8022	HK法	カイノス	日本電子	73	109	73	109	○	199	○	77
8901	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	69	109	69	109	○	195	○	75
9004	HK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ					○	199	○	75
9008	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	195	○	75
9009	GK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		110		110		203	○	76
9012	HK法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	73	109			○	191	○	73
9014	HK法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	197	○	76
9023	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	196	○	75
9024	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	201	○	77
9033	HK法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)						189	○	73
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	70	110	70	110	○	185	○	76
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	191	○	80
9043	HK法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	109			○	191		90
9046	HK法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	60	110	60	110	○	197	○	76
9047	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	196	○	74
9049	HK法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	194	○	75
9050	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	73	109	73	109	○	195	○	74
9051	その他		セントラル科学貿易	73	118	73	118	○	196		80

クレアチニン（CRTN）

飯塚病院　中央検査部
吉田　真紀

【参加状況】　249 施設（前回 250 施設）

【測定方法の状況】

酵素法	209 施設	(83.9%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	36 施設	(14.5%)
その他	3 施設	(1.2%)
未記入	1 施設	(0.4%)

【測定値の状況】（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は除く）

1. 表 1 に液状試薬での試料 1・3 の全体および測定原理別の平均値と CV%を示した。

表 1　液状試薬の平均値(mg/dL) と CV%

	試料 1(全体)		試料 1(3SD 除去後)		試料 3(全体)		試料 3(3SD 除去後)	
目標値（目標範囲）	3.87（3.6～4.1）				0.78（0.6～0.9）			
	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	3.86	2.0	3.86	1.8	0.78	4.0	0.78	2.6
酵素法	3.86	2.0	3.86	1.8	0.78	3.0	0.78	2.9
その他	3.7	4.0	3.7	4.0	0.67	22.9	0.67	22.9

2. 試料 1 及び試料 3 の目標値(目標範囲)は、試料 1：3.87(3.6～4.1)mg/dL、試料 3：0.78(0.6～0.9)mg/dL であった。
液状試薬において、2 試料すべて目標範囲内であった割合は 99.1%（210 施設）、試料別の目標範囲内施設割合は、試料 1 は 99.5%（211 施設）、試料 3 は 99.5%（211 施設）であった。
試料 1 は酵素法使用施設 1 施設で低値、試料 3 はその他の施設 1 施設で低値により目標範囲から外れた。また、1 施設は測定原理が未記入であった。

3. 表 2 に試料 1 及び試料 3 の測定原理別の目標範囲達成状況と目標範囲内施設数を示した。
また、図 1 に試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。

表 2 測定原理別 目標範囲【目標値±4.8%（Ba%）】
正常域：【目標値±0.1mg/dL（最小報告桁数） の達成状況 (%)

測定原理	試料 1	(施設数)	試料 3	(施設数)
全体	99.5%	(211)	99.5%	(211)
酵素法	99.5%	(208)	100%	(209)
その他	100%	(3)	66.7%	(2)

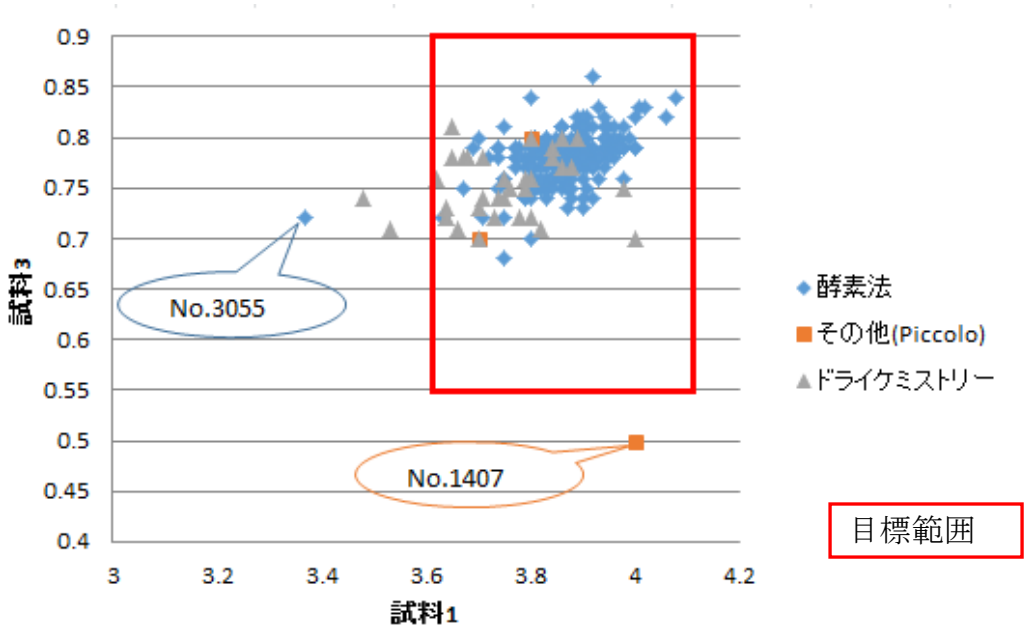


図 1　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

【基準範囲の状況】

1. 設定幅は男性の下限値 0～0.81mg/dL、上限値 0.7～1.2mg/dL、女性の下限値 0～0.65mg/dL、上限値 0.7～1.2mg/dL であった。
2. JCCLS の共用基準範囲（M:0.65～1.07mg/dL、F：0.46～0.79mg/dL）を採用している施設は、53.1%(113/213)であり、前年度より約 2%増加した。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の状況】

1．表 3 にﾒｰｶｰによる測定値及び目標範囲を示した。

表 3 にﾒｰｶｰによる目標値及び目標範囲

	全体目標範囲		ｱｰｸﾚｲ(SD)(SP)		ｵｰｿ		富士	
	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL
試料 1	3.87	3.6～4.1	3.9	3.7～4.1	3.68	3.4～3.9	3.80	3.61～3.99
試料 3	0.78	0.6～0.9	0.8	0.6～1.0	0.78	0.6～0.9	0.72	0.52～0.92

2. 表 4 にﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を示した。

表 4　ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況(%)　＊富士使用施設の入力ﾐｽは、平均値・CV%除外

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ		ｵｰｿ		富士	
施設数	2		6		28	
試料 No	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
平均値（mg/dL）	3.9	0.75	3.71	0.79	3.74	0.74
CV%	3.6	9.4	1.9	1.5	3.0	3.7
目標範囲内施設(%)	100	100	100	100	92.9	100

3. 図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値およびﾒｰｶｰ参考許容幅範囲を示した。

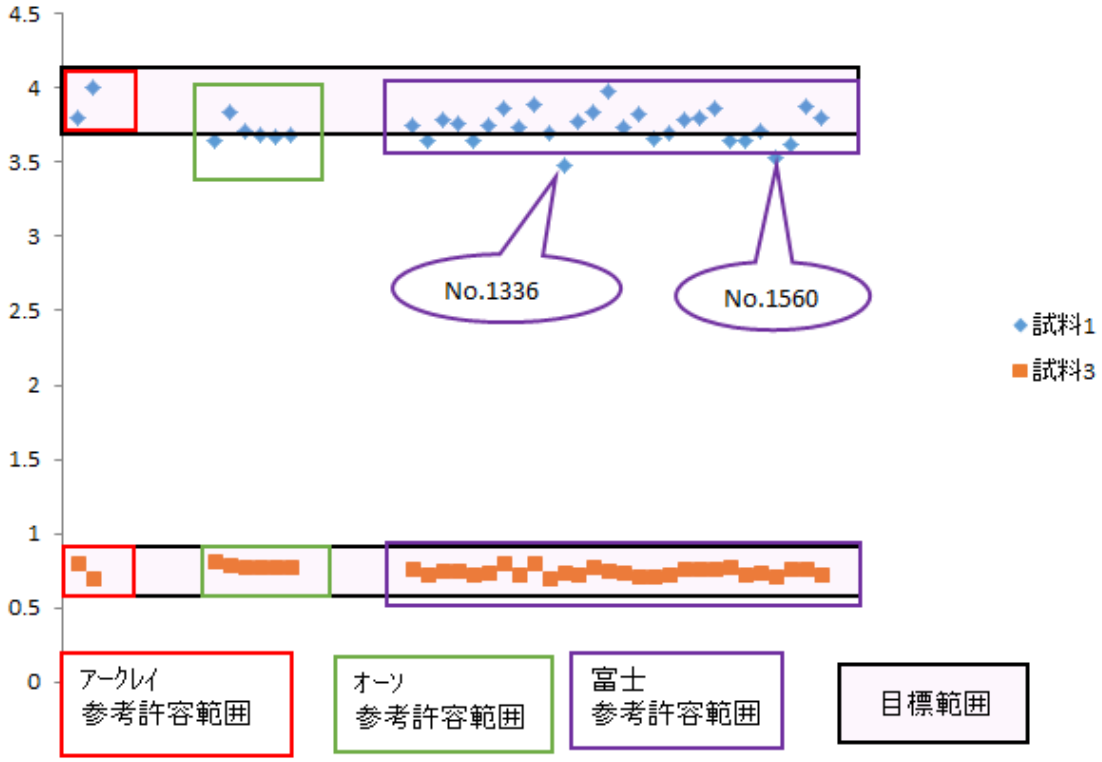


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考範囲

【その他のｺﾒﾝﾄ】

1. 液状試薬の酵素法での参加施設で、試料 1 において、1 施設（No.3055）低めに外れていた。

2. 1 施設（No.1126）測定値以外の入力がされていなかった。

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では、富士ﾌｨﾙﾑ使用施設で 2 施設（No.1336、No.1560）試料 1 で低めにﾒｰｶｰ参考許容範囲から外れていた。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.92	○	0.79
1004	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.74	○	0.79
1006	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.76
1010	酵素法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.86	○	0.80
1011	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	1.00	0.00	0.70	○	3.81	○	0.76
1012	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.76
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.97	○	0.79
1015	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.78
1018	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.88	○	0.78
1021	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.86	○	0.75
1023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.75
1024	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.93	○	0.76
1028	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.88	○	0.77
1029	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.88	○	0.74
1031	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.95	○	0.79
1032	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.81	1.04	0.47	0.79	○	3.75	○	0.76
1033	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.87	○	0.77
1034	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.94	○	0.79
1035	酵素法	セロテック	日本電子	0.60	1.10			○	3.82	○	0.79
1038	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.79
1039	酵素法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.80
1040	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.79
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.75	○	0.76
1046	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.83	○	0.75
1049	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.77	○	0.78
1050	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.82	○	0.78
1051	酵素法	シノテスト	日本電子	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.90	○	0.80
1054	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.91	○	0.79
1055	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.87	○	0.79
1056	酵素法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.80	○	0.84
1057	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.79	○	0.77
1058	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.80	○	0.76
1059	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.87	○	0.78
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.88	○	0.79
1062	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.89	○	0.79
1072	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.80	○	0.78
1073	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.88	○	0.78
1074	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.71	○	0.72
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.65	○	0.81
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.64	○	0.72
1077	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.95	○	0.79
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.8	○	0.8
1084	酵素法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.92	○	0.77
1088	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.78
1089	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.93	○	0.78
1090	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.94	○	0.82
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.79	○	0.75
1094	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.79
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.76	○	0.75
1099	その他		セントラル科学貿易	0.6	1.2			○	3.7	○	0.7
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.84	○	0.79
1102	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.91	○	0.81
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.64	○	0.72
1105	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.92	○	0.81
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.75	○	0.74
1112	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.67	○	0.75
1116	酵素法	カイノス	日本電子	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.94	○	0.79

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.88	○	0.78
1121	酵素法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.79
1122	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.9	○	0.8
1123	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.65	1.09	0.45	0.82	○	3.85	○	0.76
1124	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.7	○	0.8
1126								○	3.63	○	0.72
1127	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.89	○	0.77
1128	酵素法	シスメックス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.74	○	0.75
1129	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.09	0.46	0.82	○	4.08	○	0.84
1130	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.80	○	0.74
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	06	1.1	0.4	0.8	○	3.86	○	0.80
1135	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.89	○	0.8
1136	酵素法	積水メディカル	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.72	○	0.78
1300	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.91	○	0.82
1301	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	1.2			○	3.83	○	0.76
1302	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.89	○	0.81
1305	酵素法	カイノス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.79
1308	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.79
1310	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.60	1.20	0.60	1.20	○	3.96	○	0.78
1313	酵素法	セロテック	日本電子	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.83	○	0.79
1315	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.76
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.91	○	0.79
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.73	○	0.72
1325	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.95	○	0.80
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.89	○	0.80
1329	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.80	○	0.76
1330	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.93	○	0.78
1331	酵素法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.75	○	0.72
1334	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.94	○	0.81
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.70	○	0.70
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.07	0.46	0.79		3.48	○	0.74
1337	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.77
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.89	○	0.81
1341	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.76
1342	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.87	○	0.73
1343	酵素法	シノテスト		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.78
1344	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.89	○	0.82
1346	酵素法	関東化学	日本電子	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.90	○	0.76
1347	酵素法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.94	○	0.80
1348	酵素法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.79	○	0.74
1349	酵素法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.80
1350	酵素法	関東化学	日本電子					○	3.83	○	0.74
1351	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.92	○	0.78
1352	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	4.00	○	0.79
1355	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.84	○	0.76
1356	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.80
1357	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.95	○	0.81
1358	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.82	○	0.79
1359	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.75	○	0.68
1360	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.50	1.20	0.50	1.20	○	3.84	○	0.76
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.78	○	0.72
1362	酵素法	ミズホメディ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.80
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.84	○	0.78
1368	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.93	○	0.83
1370	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.77
1371	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.95	○	0.78
1373	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.10	0.46	0.80	○	3.93	○	0.78

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.98	○	0.75
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.74	○	0.74
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	0.6	1.1	0.4	0.7	○	4.0	○	0.7
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.98	○	0.79
1385	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.80
1390	酵素法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.79	○	0.74
1391	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.90	○	0.81
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.82	○	0.71
1394	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.97	○	0.79
1396	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.92	○	0.86
1400	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.89	○	0.80
1401	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.74	○	0.79
1402	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.79
1403	酵素法	ミズホメディ	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.75	○	0.81
1404	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.97	○	0.80
1405	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.90	○	0.77
1407	その他		セントラル科学貿易	0.60	1.20			○	4.0		0.5
1411	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.75
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.71	○	0.78
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.66	○	0.71
1419	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.81
1502	酵素法	積水メディカル	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.69	○	0.79
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.9	○	0.73
1506	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.87	○	0.78
1509	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.80	○	0.75
1511	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.77	○	0.78
1512	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.88	○	0.76
1513	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.88	○	0.75
1514	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.76
1515	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.96	○	0.79
1518	酵素法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.98	○	0.76
1519	酵素法	カイノス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.98	○	0.81
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.68	○	0.78
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.70	○	0.73
1528	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.77	○	0.79
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.87	○	0.75
1530	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.77
1531	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.4	0.7	0.4	0.7	○	3.84	○	0.75
1532	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	4.06	○	0.82
1533	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.77
1534	酵素法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.65	1.07	0.46	0.79	○	4.00	○	0.79
1538	酵素法	カイノス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.92	○	0.79
1540	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.79
1541	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.87	○	0.79
1542	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.79
1543	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.6	1.10	0.4	0.70	○	3.91	○	0.75
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.79	○	0.76
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.60	1.10	0.40	0.80	○	3.80	○	0.76
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		240	486	201	421	○	3.86	○	0.77
1549	酵素法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.80	○	0.78
1550	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.06	0.46	0.82	○	3.92	○	0.74
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.65	○	0.78
1554	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.79
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.64	○	0.73
1558	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.98	○	0.79
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.71	○	0.74
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.6	1.1	0.4	0.8		3.53	○	0.71

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.62	○	0.76
1563	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.89	○	0.78
1564	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.91	○	0.80
1565	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.65	1.09	0.65	1.09	○	4.01	○	0.83
1575	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		1.00		1.00	○	3.96	○	0.79
1579	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.91	○	0.77
1582	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.88	○	0.79
1583	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.6	1.0	0.6	1.0	○	3.9	○	0.8
1901	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.80	○	0.79
1902	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.86	○	0.77
1903	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.81	○	0.77
1909	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.85	○	0.78
1911	酵素法	ミズホメディ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.78
1916	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.80	○	0.75
1917	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.90	○	0.74
1920	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		0.60	1.10	0.40	0.70	○	4.00	○	0.82
1922	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.86	○	0.79
1923	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.85	○	0.80
1926	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0.40	1.09	0.40	0.79	○	3.89	○	0.79
1928	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.89	○	0.81
1930	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.80	○	0.78
1931	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.78	○	0.79
1932	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.87	○	0.75
1934	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ						○	3.74	○	0.78
1935	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.89	○	0.77
1936	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	0.60	1.20	0.40	0.90	○	3.75	○	0.76
1937	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.79
1939	酵素法	シノテスト	日本電子	0.60	1.20	0.40	0.90	○	3.86	○	0.76
2002	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.82	○	0.75
2006	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.75
2008	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	046	079	○	3.82	○	0.77
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.83	○	0.78
2011	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.80	○	0.78
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.6	1.1	0.4	0.8	○	3.88	○	0.77
3018	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.81
3022	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.85	○	0.79
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.76
3055	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79		3.37	○	0.72
3056	酵素法	関東化学	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.96	○	0.80
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.67	○	0.78
3907	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	0.60	1.20	0.40	0.90	○	3.80	○	0.77
3909	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.77	○	0.77
3910	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.77	○	0.79
3911	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.79	○	0.78
4002	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.79
4038	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.80
4039	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.6	1.2	0.4	0.9	○	3.8	○	0.7
4042	酵素法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.60	1.20	0.4	0.9	○	3.94	○	0.80
5003	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.83	○	0.79
5005	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.91	○	0.78
5006	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.87	○	0.79
5010	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.78
6008	酵素法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)	0.65	1.07			○	3.90	○	0.78
6015	酵素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.82
7002	酵素法	シノテスト	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.79
7007	酵素法	カイノス	ベックマン・コールター	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.86	○	0.77
7011	酵素法	カイノス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.89	○	0.80

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子	0.60	1.10	0.40	0.70	○	3.84	○	0.79
7902	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.80	○	0.77
8004	酵素法	極東製薬	日本電子	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.90	○	0.80
8022	酵素法	カイノス	日本電子	0.65	1.07	0.49	0.79	○	3.97	○	0.79
8901	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.78	○	0.78
9004	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	3.88	○	0.80
9008	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	3.86	○	0.81
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.94	○	0.77
9012	酵素法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.96	○	0.81
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	3.86	○	0.81
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.92	○	0.77
9024	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	3.99	○	0.80
9033	酵素法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	3.81	○	0.80
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.80	○	0.72
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.68	○	0.78
9043	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.82	○	0.76
9046	酵素法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0.60	1.00	0.40	0.80	○	3.9	○	0.8
9047	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	4.02	○	0.83
9049	酵素法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	3.82	○	0.75
9050	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.81	○	0.75
9051	その他		セントラル科学貿易	0.6	1.2	0.6	1.2	○	3.8	○	0.8

尿酸（UA）

飯塚病院　中央検査部
吉田　真紀

【参加状況】　227 施設（前回 234 施設）

【測定方法の状況】

酵素法　ｳﾘｶｰｾﾞ・UV 法	8 施設	(3.5%)
酵素法ｳﾘｶｰｾﾞ・POD 法	196 施設	(86.4%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	20 施設	(8.8%)
その他	2 施設	(0.9%)
未記入	1 施設	(0.4%)

【測定値の状況】（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は除く）

1. 表 1 に液状試薬での試料 1・3 の全体及び測定原理別の平均値と CV%を示した。

表 1　液状試薬の平均値(mg/dL) と CV%

	試料 1(全体)		試料 1(3SD 除去後)		試料 3(全体)		試料 3(3SD 除去後)	
目標値（目標範囲）	3.87 (3.6～4.1)				8.25 (7.8～8.7)			
	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	3.89	2.2	3.89	2.0	8.25	1.7	8.26	1.2
UV 法	4.0	1.8	4.0	1.8	8.17	1.7	8.17	1.7
POD 法	3.88	2.1	3.88	1.8	8.26	1.4	8.26	1.3
その他	3.8	0.0	3.8	0.0	7.4	3.8	7.4	3.8

2. 試料 1・3 の目標値（目標範囲）は、試料 1：3.87 (3.6～4.1)mg/dL、試料 3：8.25 (7.8～8.7)mg/dL であった。
液状試薬（未記入、その他含む）において、2 試料すべて目標範囲内であった割合は 98.1%（203 施設）であった。2 試料とも目標範囲外であった施設は、ｳﾘｶｰｾﾞ POD 法使用 1 施設(No.3055)であり、2 試料とも低値であった。また、その他の施設(Piccolo)では、試料 2 で低値に外れた。

3. 表 2 に試料 1・3 の測定原理別の目標範囲達成状況と目標範囲内施設数を示した。
また、図 1 に試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した

表 2 測定原理別 目標範囲【目標値±5%（Ba%）】の達成状況（%）

測定原理	試料 1	(施設数)	試料 3	(施設数)
全体	99.0%	(205)	98.6%	(204)
UV 法	100%	(8)	100%	(8)
POD 法	99.5%	(195)	99.5%	(195)
その他	100%	(2)	0%	(0)

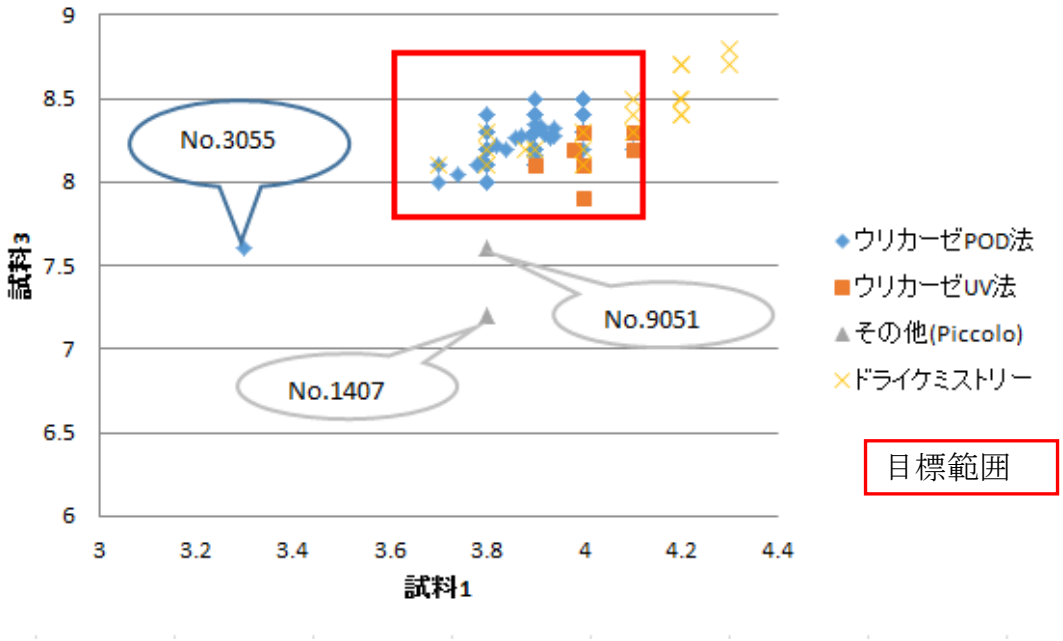


図 1　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

【基準範囲の状況】

1. 設定幅は男性の下限値 2～4.3mg/dL、上限値 5.3～8.0mg/dL、女性の下限値 2～3.7mg/dL、上限値 5.4～7.0g/dL であった。
2. JCCLS の共用基準範囲（M:3.7～7.8mg/dL、F：2.6～5.5mg/dL）を採用している施設は、48.3%(100/207)で、前年度より約 1%増加した。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の状況】

1. 表 3 にﾒｰｶｰによる測定値及び参考範囲を示した。

表 3　ﾒｰｶｰによる目標値及び参考許容範囲

	全体目標範囲		ｱｰｸﾚｲ(SD)(SP)		ｵｰｿ		富士	
	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL
試料 1	3.87	3.6～4.1	3.6	3.3～3.9	3.89	3.7～4.1	4.1	3.9～4.4
試料 3	8.25	7.8～8.7	8.0	7.4～8.6	8.23	7.8～8.7	8.4	7.9～8.9

2. 表 4 にﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を示した。

表 4　ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ		ｵｰｿ		富士	
施設数	0		6		14	
試料 No	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
平均値（mg/dL）	―	―	3.81	8.18	4.15	8.46
CV%	―	―	1.9	0.9	2.5	2.4
目標範囲内施設（%）	―	―	100%	100%	100%	100%

3. 図 2 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考範囲を示した。

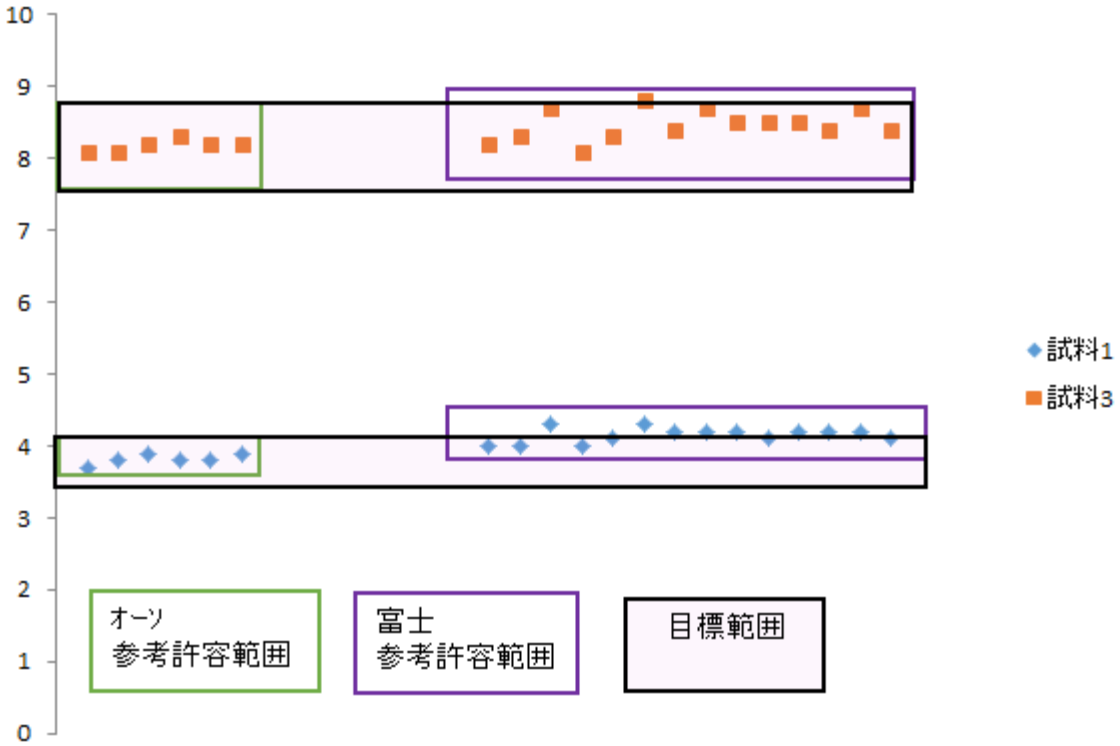


図 2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値およびﾒｰｶｰ参考範囲

【その他のｺﾒﾝﾄ】

1. 液状試薬において、 ｳﾘｶｰｾﾞ POD 法使用 1 施設(No.3055)で 2 試料とも低値であった。
   この施設では、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝや試薬交換頻度、ｻｰﾍﾞｲ試料の取扱いについて再度確認していただきたい。

2. その他の施設(Piccolo)では、試料 2 で目標範囲より低値に外れており、昨年も同様に低値傾向であった。

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の富士ﾌｨﾙﾑは、全体の目標範囲やｱｰｸﾚｲ、ｵｰｿと比較し、2 試料ともﾒｰｶｰ参考許容範囲、参加施設の平均値とも高めであった。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UA

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	3.6	8.0	2.3	5.5	○	3.8	○	8.2
1004	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.94	○	8.27
1006	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1010	ウリカーゼPOD法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	8.0	2.3	5.5	○	3.8	○	8.2
1011	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.1	7.0	2.1	7.0	○	3.9	○	8.2
1012	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.84	○	8.19
1013	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1015	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1018	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
1021	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1023	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1024	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7	2.3	7	○	3.9	○	8.3
1028	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	4.0	○	8.4
1029	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1031	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1032	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.0	2.5	7.0	○	3.9	○	8.1
1033	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.4
1034	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.0	2.5	7.0	○	3.9	○	8.2
1035	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.3
1038	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.1
1039	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1040	ウリカーゼPOD法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1046	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	7	2.3	7	○	3.9	○	8.4
1049	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
1050	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1051	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.0	2.5	7.0	○	3.8	○	8.3
1054	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.0	7.0	3.0	7.0	○	3.9	○	8.2
1055	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.1	○	8.3
1056	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1057	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1058	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
1059	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.0	○	8.3
1060	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1062	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.90	○	8.20
1072	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.3
1073	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.86	○	8.26
1074	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.1	○	8.2
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.7	○	8.1
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.6	7.0	2.3	7.0	○	4.0	○	8.2
1077	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.0	2.5	7.0	○	4.1	○	8.3
1084	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.4
1088	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1089	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1090	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1094	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.0	○	8.3
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.8	○	8.1
1102	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1105	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1112	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	7.0	2.5	7.0	○	3.9	○	8.3
1116	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.0	2.5	7.0	○	4.0	○	8.3
1120	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1121	ウリカーゼPOD法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1122	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.7	7.0	2.5	7.0	○	3.9	○	8.4
1123	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.98	○	8.19
1124	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.0
1126									4.2	○	8.4

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UA

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1127	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1128	ウリカーゼPOD法	シスメックス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1129	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.5
1130	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1135	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.3
1136	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.92	○	8.29
1300	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1301	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2	7	2	5.5	○	3.9	○	8.3
1302	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.7	7.0	2.6	7.0	○	4.0	○	8.4
1305	ウリカーゼPOD法	カイノス		3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.9	○	8.3
1308	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
1310	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.0	7.0	2.0	6.0	○	3.9	○	8.2
1313	ウリカーゼPOD法	セロテック	日本電子	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.3
1315	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1316	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子	3.6	8.0	2.3	5.5	○	3.8	○	8.2
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.3	○	8.7
1325	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1329	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.1
1330	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.4
1331	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.0
1334	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1337	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1339	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1341	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1342	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.2
1343	ウリカーゼPOD法	シノテスト		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1344	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.3
1346	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.4
1347	ウリカーゼPOD法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1348	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1349	ウリカーゼPOD法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.35
1350	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子					○	3.9	○	8.3
1351	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1352	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	5.3	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
1355	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1356	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1357	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	4.0	○	8.3
1358	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.78	○	8.1
1359	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1360	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.0	7.0	3.0	5.5	○	3.9	○	8.2
1362	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.8	○	8.2
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	7	3	5.5	○	4.0	○	8.1
1368	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1370	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1371	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.1	○	8.3
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.3	○	8.8
1382	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
1385	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1390	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.1
1391	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	8.0	2.3	5.5	○	3.8	○	8.1
1394	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1396	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.0	2.6	7.0	○	4.0	○	7.9
1400	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.1
1401	ウリカーゼPOD法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1402	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1403	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.8	○	8.2

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UA

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1404	ウリカーゼPOD法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	7.0	2.3	7.0	○	4.0	○	8.4
1407	その他		セントラル科学貿易	2.2	8.0			○	3.8		7.2
1411	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.9	○	8.2
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	7	3	5.5	○	4.2	○	8.4
1419	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.0
1502	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.91	○	8.33
1505	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬		3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.87	○	8.27
1506	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1509	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.93	○	8.26
1511	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1512	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.0	2.6	7.0	○	4.00	○	8.50
1513	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1514	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.9	○	8.2
1515	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	4.0	○	8.4
1518	ウリカーゼPOD法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.3
1519	ウリカーゼPOD法	カイノス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.6	7.0	2.3	7.0	○	4.2	○	8.7
1528	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1529	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.3
1530	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1531	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	2.3	5.5	2.3	5.5	○	4.0	○	8.1
1532	ウリカーゼPOD法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.94	○	8.32
1533	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.3
1538	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
1540	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1541	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.2
1542	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.3
1543	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.3
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.2	○	8.5
1550	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.7	7.0	○	4.0	○	8.5
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		4	7	3	5.5	○	4.1	○	8.5
1554	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.0	3.7	7.0	○	3.8	○	8.4
1558	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.2	○	8.5
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.2	○	8.4
1563	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	2.5	5.4	2.5	5.4	○	3.9	○	8.4
1564	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
1565	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.6	7.0	3.6	7.0	○	4.1	○	8.2
1575	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		7.0		7.0	○	4.0	○	8.4
1579	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
1582	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	7.0	2.7	7.0	○	4.0	○	8.5
1901	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.2
1902	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1903	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.0	2.5	7.0	○	4.0	○	8.3
1909	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.3
1911	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.8	○	8.3
1916	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
1917	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.2
1920	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.4
1922	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.0	2.5	7.0	○	4.0	○	8.3
1923	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.0	2.5	7.0	○	4.0	○	8.5
1926	ウリカーゼPOD法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	2.0	7.0	2.0	7.0	○	3.9	○	8.3
1928	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.0	2.5	7.0	○	3.9	○	8.5
1930	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.1
1931	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UA

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1932	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.3
1934	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬						○	3.9	○	8.1
1935	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.9	○	8.4
1936	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.0	7.5	2.6	6.0	○	3.7	○	8.1
1937	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.0	2.6	7.0	○	3.9	○	8.3
1939	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
2002	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.3	7.8	2.6	5.5	○	3.89	○	8.27
2006	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.1
2008	ウリカーゼPOD法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.4
2010	ウリカーゼPOD法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7	2.5	7	○	3.9	○	8.3
2011	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.1
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		4	7	3	5.5	○	4.2	○	8.7
3018	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	4	7.0	3	5.5	○	4.0	○	8.3
3022	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
3048	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
3055	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5		3.3		7.6
3056	ウリカーゼPOD法	関東化学	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.90	○	8.2
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.6	7.0	2.7	7.0	○	3.8	○	8.2
3907	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.0	7.5	2.6	6.0	○	3.8	○	8.2
3909	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.9	○	8.2
3910	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
3911	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
4002	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
4038	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
4039	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	8.0
4042	ウリカーゼPOD法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	3.6	7.0	2.3	7.0	○	4.0	○	8.4
5003	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.74	○	8.04
5005	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.90	○	8.16
5006	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.79	○	8.12
5010	ウリカーゼPOD法	積水メディカル	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
6008	ウリカーゼPOD法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.2
6015	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
7002	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.2
7007	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.3
7011	ウリカーゼPOD法	東洋紡		3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.5
7025	ウリカーゼPOD法	ニットーボー	日本電子	3.6	7.0	2.3	5.5	○	3.8	○	8.2
7902	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
8004	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	8.3
8022	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	8.3
8901	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	3.6	7.0	2.3	7.0	○	3.8	○	8.1
9004	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	3.9	○	8.3
9008	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	3.8	○	8.2
9009	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	4.3	7.7	2.9	5.5	○	4.0	○	8.4
9012	ウリカーゼPOD法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.4
9014	ウリカーゼPOD法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	3.9	○	8.2
9023	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.9	○	8.2
9024	ウリカーゼPOD法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	4.0	○	8.4
9033	ウリカーゼPOD法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	3.90	○	8.20
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.0	7.0	3.0	5.5	○	4.1	○	8.4
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.88	○	8.2
9043	ウリカーゼPOD法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.82	○	8.22
9046	ウリカーゼPOD法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	4.0	7.0	3.0	5.5	○	3.9	○	8.3
9047	ウリカーゼPOD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	3.9	○	8.3
9049	ウリカーゼPOD法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	3.8	○	8.2
9050	ウリカーゼPOD法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	7.8	2.6	5.5	○	4.0	○	8.2
9051	その他		セントラル科学貿易	3.6	8.0	2.2	6.6	○	3.8		7.6

尿素窒素（UN）

飯塚病院　中央検査部
吉田　真紀

【参加状況】　248 施設（前回 250 施設）

【測定方法の状況】

ｱﾝﾓﾆｱ未消去法	16 施設　（6.5%）
ｱﾝﾓﾆｱ消去法	193 施設（77.8%）
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	35 施設　（14.1%）
その他	3 施設　（1.2%）
未記入	1 施設　（0.4%）

【測定値の状況】（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除く）

1. 表 1 に液状試薬での試料 1・3 の全体及び測定原理別の平均値と CV%を示した。

表 1 液状試薬 の平均値 (mg/dL) と CV%

	試料 1(全体)		試料 1(3SD 除去後)		試料 3(全体)		試料 3(3SD 除去後)	
	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
目標値（目標範囲）	48.4 (45～51)				13.7 (12～15)			
全体	48.5	1.9	48.6	1.4	13.8	2.4	13.8	2.0
未消去法	49.1	2.5	49.1	2.5	14.2	3.4	14.2	3.4
消去法	48.5	1.6	48.5	1.3	13.7	2.0	13.7	1.9
その他	45.7	2.5	45.7	2.5	14.3	4.0	14.3	4.0

2. 試料 1 及び試料 3 の目標値（目標範囲）は、試料 1：48.4(45～51)mg/dL、 試料 3：13.97(12～15)mg/dL である。
液状試薬（未記入、その他含む）において 2 試料すべて目標範囲内であった割合は 98.6%（210 施設）、試料別にみると、試料 1 は 98.6%（210 施設）、試料 3 は 100%（213 施設）であった。試料 1 で外れた施設は、ｱﾝﾓﾆｱ未消去法で 1 施設高め、ｱﾝﾓﾆｱ消去法で 1 施設高め、1 施設低めであった。

3. 表 2 に試料 1・3 の測定原理別の目標範囲達成状況、図 1 に試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。

表 2 測定原理別目標範囲の達成状況 (%)と目標範囲内施設数
【目標範囲：目標値±5%（Ba%）、正常域：目標値±1mg/dL（最小報告桁）】

測定原理	試料 1	(施設数)	試料 3	(施設数)
全体	98.6%	(210)	100%	(213)
未消去法	93.8%	(15)	100%	(16)
消去法	99.0%	(191)	98.4%	(193)
その他	100%	(3)	100%	(3)

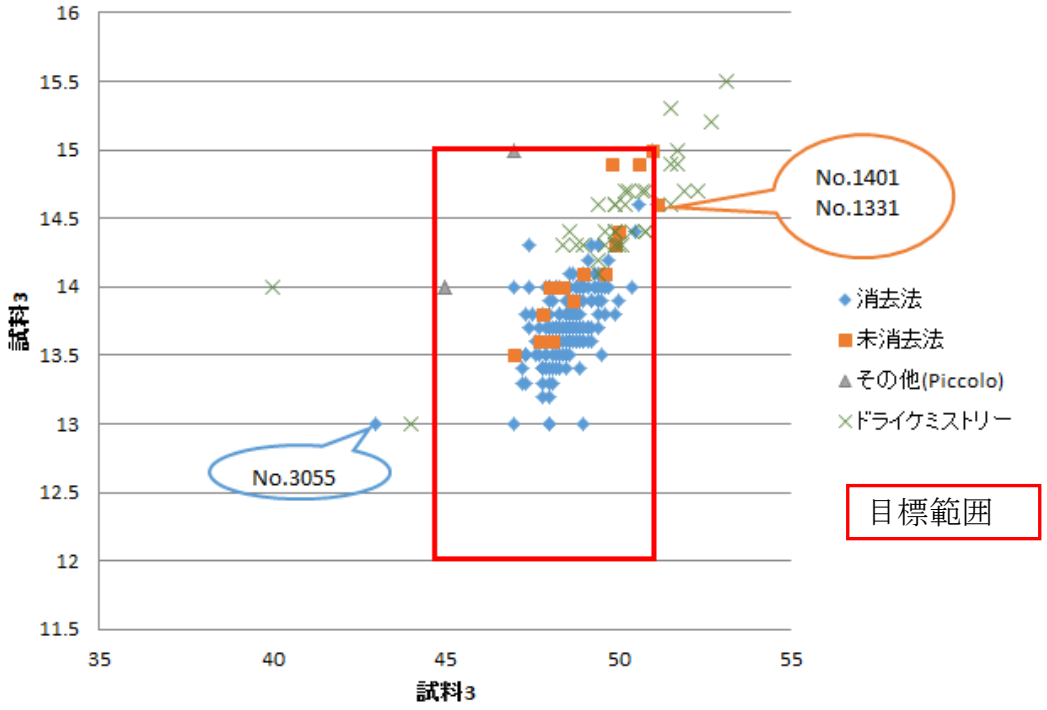


図 1　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

【基準範囲の状況】

1. 設定幅の下限値 6～8.4mg/dL、上限値 17～22mg/dL であった。
2. JCCLS の共用基準範囲（8～20mg/dL）を採用している施設は、63.8%(136/213)であり、前年度と同様であった。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の状況】

1．表 3 にﾒｰｶｰによる測定値及び参考許容範囲を示した。

表 3　ﾒｰｶｰによる測定値及び参考許容範囲

ﾒｰｶｰ名	全体目標範囲		ｱｰｸﾚｲ(SD)(SP)		ｵｰｿ		富士	
	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL
試料 1	48.4	45～51	49	45～53	51.9	49～55	49.9	47.4～52.4
試料 3	13.7	12～15	14	13～15	14.7	13～16	14.4	13.6～15.2

2．表 4 にﾒｰｶｰ別の平均値と目標範囲達成状況を示した。

表 4　ﾒｰｶｰ別の平均値と目標範囲達成状況

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ		ｵｰｿ		富士	
施設数	2		6		27	
試料 No	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
平均値（mg/dL）	42	13.5	52.2	15.1	50.0	14.5
CV%	6.7	5.2	1.2	2.2	1.7	1.5
目標範囲内施設（%）	0	100	100	100	100	100

3. 図 2 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における各参加施設測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を示した。

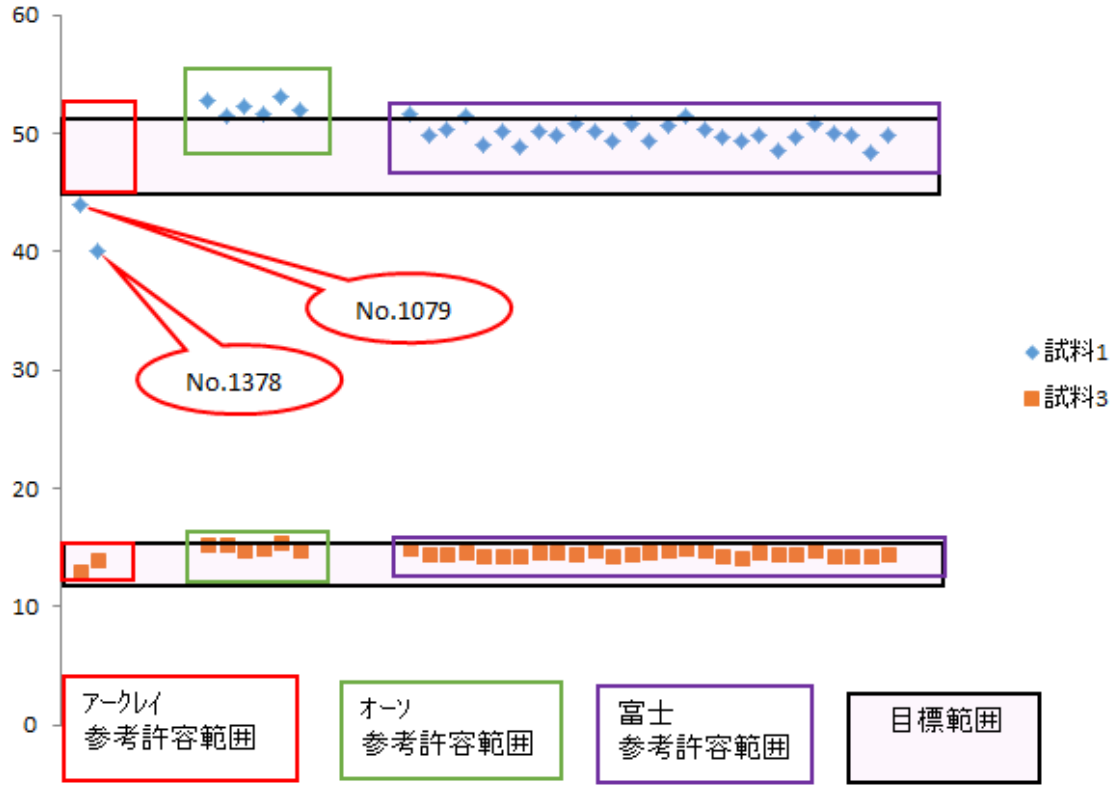


図 2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における各参加施設測定値およびﾒｰｶｰ参考許容範囲

【その他のｺﾒﾝﾄ】

1. 液状試薬のうち、試料 1 において、ｱﾝﾓﾆｱ未消去法で 1 施設高め(NO.1401)、ｱﾝﾓﾆｱ消去法 で 1 施設高め(No.1331)、1 施設低め(No.3055)で目標範囲から外れていた。これらの 3 施設では、試料 3 は目標範囲内ではあるが、系統誤差を認めるため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝのﾀｲﾐﾝｸﾞや試薬の安定性等の確認をお願いしたい。

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では、ｱｰｸﾚｲ使用施設において、2 施設とも試料 1 がﾒｰｶｰ参考範囲より低めに外れていた。ﾒｰｶｰは乖離の原因追究に努めていただきたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UN

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0			○	48.1	○	13.9
1004	アンモニア消去法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.3	○	13.4
1006	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	49	○	14
1010	アンモニア消去法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.9	○	13.5
1011	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.3	○	13.5
1012	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	8	20	8	20	○	47.6	○	13.6
1013	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	49.4	○	13.8
1015	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8	20	8	20	○	48.2	○	13.7
1018	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.7	○	13.8
1021	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.4	○	13.7
1023	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.2	○	13.7
1024	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8	22			○	48.6	○	13.7
1028	アンモニア消去法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.2	○	14.0
1029	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8	20	○	48.9	○	13.9
1031	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8	20			○	48.6	○	13.6
1032	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	22.0			○	49.0	○	14.1
1033	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.4	○	13.6
1034	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.2	○	13.7
1035	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	22.0			○	48.7	○	14.1
1038	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.9	○	13.4
1039	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	47	○	14
1040	アンモニア消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49	○	14
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23	8	23	○	51.7	○	15.0
1046	アンモニア消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8	22	8	22	○	47.3	○	13.8
1049	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.8	○	13.4
1050	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.3	○	13.5
1051	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.2	○	13.5
1054	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.0	○	13.7
1055	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8	20	8	20	○	51	○	15
1056	アンモニア未消去	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48	○	14
1057	アンモニア消去法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.4	○	14.3
1058	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日本電子	8	22	8	22	○	49.5	○	13.5
1059	アンモニア消去法	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.6	○	13.9
1060	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日本電子	8	20			○	48.2	○	13.7
1062	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.1	○	13.7
1072	アンモニア消去法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.5	○	13.8
1073	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	48.5	○	13.7
1074	アンモニア消去法	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.6	○	13.7
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.0	20.0	8.0	20.0	○	52.7	○	15.2
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	22.0			○	49.9	○	14.4
1077	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	22	8.0	22	○	49.8	○	14.9
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	8.0	20.0	8.0	20.0		44	○	13
1084	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8	20	8	20	○	48.8	○	13.6
1088	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.0	○	13.7
1089	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20	8.0	20	○	47.9	○	13.7
1090	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.7	○	14
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	22.0	8.0	22.0	○	50.4	○	14.4
1094	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8	20	8	20	○	48	○	14
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	20.0	8.0	20.0	○	51.5	○	14.6
1099	その他		セントラル科学貿易	7	22			○	45	○	14
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	51.5	○	15.3
1102	アンモニア消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	20.0			○	49	○	13.7
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23			○	49.0	○	14.3
1105	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8	20			○	48.2	○	13.7
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	22.0	8.0	22.0	○	50.1	○	14.3
1112	アンモニア消去法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6	20	6	20	○	48	○	14
1116	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.9	○	13.4

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UN

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1120	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	20.0			○	47.2	○	13.3
1121	アンモニア消去法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.3	○	14.0
1122	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.8
1123	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	20.0	8.0	20.0	○	50.6	○	14.9
1124	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	47.3	○	13.5
1126								○	48.5	○	14.1
1127	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	20.0			○	48.7	○	13.8
1128	アンモニア消去法	シスメックス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.7	○	14.2
1129	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8.0	20.0			○	48.9	○	14
1130	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	48.5	○	13.7
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23	8	23	○	48.8	○	14.3
1135	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.0	○	13.9
1136	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8	20	8	20	○	48.5	○	13.8
1300	アンモニア消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	49	○	14
1301	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20			○	48.7	○	13.6
1302	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8	20			○	48.7	○	13.7
1305	アンモニア消去法	カイノス		8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.7	○	13.8
1308	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	49.9	○	13.8
1310	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	17.0	8.0	17.0	○	48.5	○	13.5
1313	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	22.0			○	48.4	○	13.5
1315	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	49	○	13
1316	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日本電子	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49	○	14
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	20.0	8.0	20.0	○	50.2	○	14.6
1325	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8	20	8	20	○	48.8	○	13.7
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	20	8	20	○	49.9	○	14.6
1329	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	47.8	○	13.8
1330	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	48.9	○	13.6
1331	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8	20				51.1	○	14.6
1334	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8	20			○	48.0	○	13.6
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	22.0	8.0	22.0	○	50.8	○	14.4
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23			○	50.2	○	14.7
1337	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	48.9	○	13.7
1339	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.0	○	13.2
1341	アンモニア消去法	ニットーボー	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48	○	14
1342	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.8	○	13.6
1343	アンモニア消去法	シノテスト		8	20	8	20	○	47.2	○	13.4
1344	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	50.0	○	13.9
1346	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	22.0			○	49.0	○	13.6
1347	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	8	20			○	48.7	○	13.9
1348	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.1	○	13.5
1349	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49	○	14.1
1350	アンモニア消去法	セロテック	日本電子					○	48.6	○	13.6
1351	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	49.0	○	13.6
1352	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	49.2	○	13.9
1355	アンモニア消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	51	○	15
1356	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47	○	13
1357	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	49.4	○	13.9
1358	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	47.3	○	13.3
1359	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8	20	8	20	○	48.6	○	14.0
1360	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.6	○	13.5
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	20	8	20	○	49.4	○	14.2
1362	アンモニア未消去	ミズホメディ	ベックマン・コールター	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.0	○	13.5
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23			○	50.8	○	14.4
1368	アンモニア消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	48.3	○	13.8
1370	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.2	○	13.7
1371	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		8	20	8	20	○	49	○	14
1373	アンモニア消去法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	21.0	8.0	21.0	○	48.5	○	13.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UN

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.4	○	14.6
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	20.0			○	50.7	○	14.7
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ		8	22	8	22		40	○	14
1382	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.4	○	13.7
1385	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49	○	14
1390	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	50.6	○	14.6
1391	アンモニア消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8	22	8	22	○	48	○	13
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		8.0	22.0	8.0	22.0	○	51.5	○	14.9
1394	アンモニア消去法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	49.1	○	14.2
1396	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.7	○	13.9
1400	アンモニア消去法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8	20	8	20	○	49.3	○	14.1
1401	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	20.0	8.0	20.0		51.1	○	14.6
1402	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	49.2	○	14.3
1403	アンモニア消去法	ミズホメディ	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.1	○	13.6
1404	アンモニア消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.2	○	14.0
1405	アンモニア消去法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.5	○	13.8
1407	その他		セントラル科学貿易	7.0	22.0			○	47	○	15
1411	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	49	○	14
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.0	20	8.0	20	○	52.3	○	14.7
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23	8	23	○	50.3	○	14.7
1419	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8	20	8	20	○	48	○	13.7
1502	アンモニア消去法	関東化学	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.0	○	13.3
1505	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬		8	20			○	49.1	○	13.6
1506	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.6	○	13.7
1509	アンモニア消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.5	○	13.9
1511	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8	20	8	20	○	49	○	14
1512	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.7	○	13.7
1513	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.1	○	13.4
1514	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48	○	13
1515	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	50.4	○	14.0
1518	アンモニア消去法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8	20	8	20	○	49	○	14
1519	アンモニア消去法	カイノス		8.0	20.0			○	49.6	○	14.0
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.0	20.0			○	51.7	○	14.9
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	22.0			○	49.6	○	14.3
1528	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.2	○	13.7
1529	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	49	○	14
1530	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	49.5	○	13.9
1531	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	22.0	8.0	55.0	○	50.0	○	14.4
1532	アンモニア消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	49.4	○	14.1
1533	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	20.0			○	49.6	○	14.1
1534	アンモニア消去法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	20.0			○	49.6	○	14.0
1538	アンモニア消去法	カイノス		8.0	20.0			○	48.7	○	13.8
1540	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	48.1	○	13.3
1541	アンモニア消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.7	○	13.7
1542	アンモニア消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49	○	14
1543	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.6
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.4	○	14.1
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.0	23.0	8.0	23.0	○	49.9	○	14.6
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		8	20	8	20	○	48.6	○	14.4
1549	アンモニア消去法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.6
1550	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	48.6	○	13.9
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		8	23			○	49.6	○	14.4
1554	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.8	○	13.8
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23	8	23	○	50.8	○	14.7
1558	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.1	○	13.7
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	20	8	20	○	50.0	○	14.3
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23			○	49.9	○	14.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UN

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	20	8	20	○	48.4	○	14.3
1563	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.8	○	13.4
1564	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8	20	8	20	○	47.7	○	13.7
1565	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.4	○	14.0
1575	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.6	○	13.8
1579	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	48.5	○	13.5
1582	アンモニア消去法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.0	22	8.0	22	○	47.4	○	14.0
1583	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.1	○	14.0
1901	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.9	○	13.5
1902	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.8	○	13.9
1903	アンモニア消去法	関東化学	日本電子	8.0	22.0			○	48.7	○	13.9
1909	アンモニア未消去	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0			○	48.4	○	14.0
1911	アンモニア未消去	ミズホメディ	ベックマン・コールター	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.7	○	13.6
1916	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.8	○	14.0
1917	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	49.4	○	14.3
1920	アンモニア未消去	ミズホメディ		8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.8	○	13.8
1922	アンモニア消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.9
1923	アンモニア消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.9	○	13.7
1926	アンモニア消去法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.8
1928	アンモニア消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.8
1930	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.6
1931	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0			○	47.8	○	13.4
1932	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	20.0			○	48.4	○	13.7
1934	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬						○	48.2	○	13.4
1935	アンモニア消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.1	○	13.6
1936	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	21.0	8.0	21.0	○	48.9	○	13.8
1937	アンモニア消去法	関東化学	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.6	○	13.8
1939	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8.0	21.0	8.0	21.0	○	48.7	○	13.7
2002	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.3	○	13.5
2006	アンモニア消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.2	○	13.7
2008	アンモニア消去法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	8	20	8	20	○	48.3	○	13.7
2010	アンモニア消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	49.3	○	14.0
2011	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.5	○	13.4
3018	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8	20			○	48.7	○	13.7
3022	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	48	○	14
3048	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.0	○	13.6
3055	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0		43.0	○	13.0
3056	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	47.4	○	13.7
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.0	20.0	8.0	20.0	○	53.1	○	15.5
3907	アンモニア消去法	セロテック	日本電子	8.0	21.0	8.0	21.0	○	48.3	○	13.6
3909	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.6	○	13.7
3910	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.8	○	13.4
3911	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	8.0	22.0			○	47.8	○	13.4
4002	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8	20			○	48.8	○	14.0
4038	アンモニア消去法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	48.8	○	13.8
4039	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	8.4	21	8.4	21	○	48.6	○	14.1
4042	アンモニア消去法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	8.4	21.0	8.4	21.0	○	49.5	○	14.0
5003	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.2	○	13.6
5005	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8	20			○	48.2	○	13.6
5006	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	47.6	○	13.5
5010	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.0	○	13.8
6008	アンモニア消去法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	8.0	20.0			○	48.3	○	13.8
6015	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0			○	48.8	○	13.9
7002	アンモニア消去法	シノテスト	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.3	○	14
7007	アンモニア消去法	カイノス	ベックマン・コールター	8	20	8	20	○	48.6	○	13.6
7011	アンモニア消去法	ニットーボー		8.0	20.0	8.0	20.0	○	49.2	○	13.6
7025	アンモニア消去法	ニットーボー	日本電子	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.7	○	13.5

測定状況・測定データー覧表

項目　：　UN

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
7902	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	47.8	○	13.3
8004	アンモニア消去法	シスメックス	日本電子	8.0	20.0			○	49.4	○	13.9
8022	アンモニア消去法	カイノス	日本電子	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48	○	14
8901	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.0	22.0	8.0	22.0	○	48.0	○	13.4
9004	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	48.9	○	13.9
9008	アンモニア消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	48.1	○	13.7
9009	アンモニア消去法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	50.5	○	14.4
9012	アンモニア消去法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	49.2	○	13.9
9014	アンモニア消去法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	48.0	○	13.9
9023	アンモニア消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	49.1	○	13.7
9024	アンモニア消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	49.4	○	14.0
9033	アンモニア消去法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	47.8	○	13.2
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	23	8	23	○	49.9	○	14.4
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	51.9	○	14.7
9043	アンモニア消去法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	8	20			○	48.6	○	13.9
9046	アンモニア消去法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	8.0	20.0	8.0	20.0	○	48.8	○	13.8
9047	アンモニア消去法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	48	○	13.6
9049	アンモニア消去法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	47.9	○	14.0
9050	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8	20	8	20	○	49.9	○	14.3
9051	その他		セントラル科学貿易	7	22	7	22	○	45	○	14

総ビリルビン（TB）

久留米大学病院　臨床検査部
井上　賢二

【参加状況】

参加施設 244 施設 (前回 245 施設)

【測定方法の状況】

1．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法が最も多く 116 施設(47.5%)、酵素法が 90 施設(36.9%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 34 施設(13.9%)、その他が 2 施設(0.8%)であった。また未記入のため測定方法が不明の施設が 2 施設あった。

2．検量方法別では、血清ﾍﾞｰｽの標準液を使用している施設が最も多く 207 施設(84.8%)、その他が 31 施設(12.7%)、市販管理血清を使用している施設が 4 施設(1.6%)であった。

表 1．参加施設数および各測定法の年次推移

測定法	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
参加施設数	231	235	247	239	245	244
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	49.3%	48.9%	47.8%	48.1%	47.8%	47.5%
酵素法	38.5%	37.9%	38.9%	38.1%	38.0%	36.9%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ	11.7%	13.2%	13.4%	13.0%	13.1%	13.9%

【測定値の状況】

1．試料 1、試料 3 における 3SD 除去後の全体 CV%は 4.5～8.0%であった。
試料 1、試料 3 における各測定法の平均値および CV%を表 2 に、酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 3 示す。
試料 1 および試料 3 の散布図を図 1 に、酵素法の各ﾒｰｶｰ別の散布図を図 2 に示す。

表 2．各測定法の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	116	3.79	2.4%	0.86	5.6%
酵素法	90	3.97	2.6%	0.96	5.5%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	34	3.58	6.7%	0.89	9.8%

表 3．酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%

試薬名	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ｱｸｱｵｰﾄｶｲﾉｽ	3	4.02	1.8%	0.99	2.3%
ｱｷｭﾗｽｵｰﾄ	12	4.01	3.5%	1.01	4.5%
ｲｱﾄﾛ LQ	26	3.97	2.0%	0.98	4.6%
N ｱｯｾｲ L	4	3.97	1.2%	0.94	5.1%
ﾈｽｺｰﾄ	24	3.97	3.2%	0.92	4.2%
ｼｶﾘｷｯﾄﾞ	6	3.96	2.7%	0.97	4.5%
AU ﾘｴｰｼﾞｪﾝﾄ	9	3.95	1.2%	0.93	4.0%
ｴｸﾃﾞｨｱ	3	3.83	2.7%	0.90	1.7%

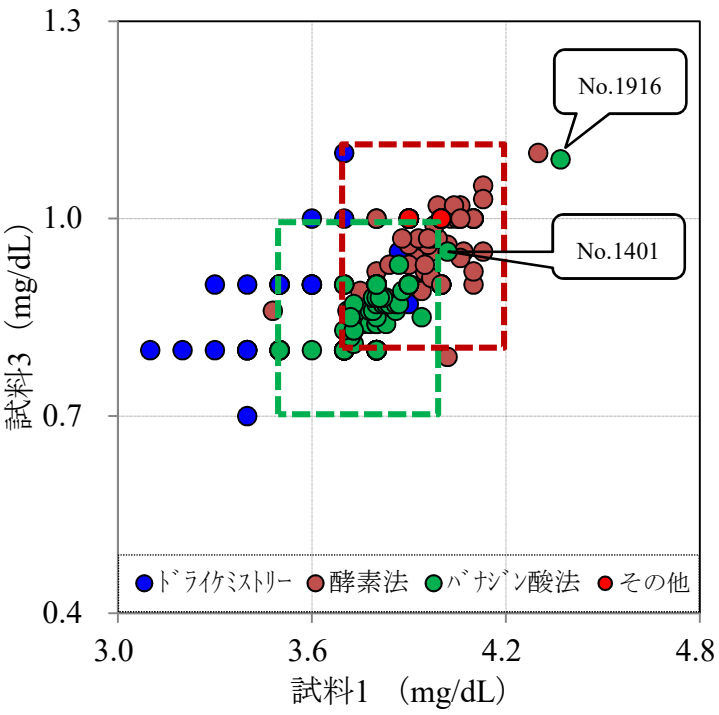


図 1　散布図(全体)

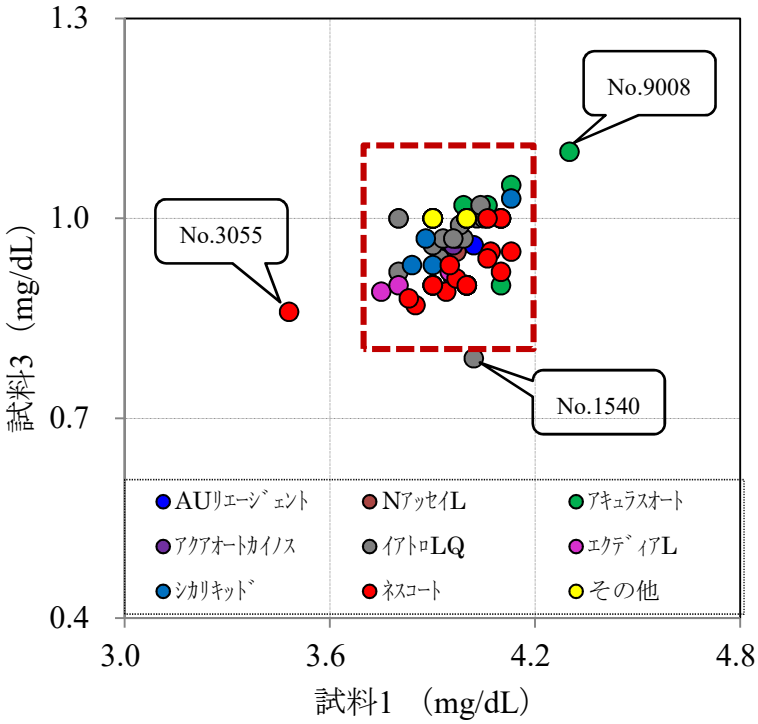


図 2　散布図(酵素法)

2．目標値は試料 1：3.97 (3.7～4.2) mg/dL、試料 3：0.96(0.8～1.1) mg/dL である。またﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法の目標値は試料 1：3.75 (3.5～4.0) mg/dL、試料 3：0.83 (0.7～1.0) mg/dL である。

3．各試料における測定原理別の目標範囲達成率を表 4 に示す。ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法を使用している施設では、試料 1 で 2 施設が高めに目標範囲を外れており、試料 3 では 1 施設が高めに目標範囲を外れていた。酵素法を使用している施設では、試料 1 で 2 施設(低値傾向 1 施設、高値傾向 1 施設)が目標範囲を外れており、試料 3 では 2 施設(低値傾向 1 施設、高値傾向 1 施設)が目標範囲を外れていた。試料 1 および試料 3 の全試料が目標範囲内の施設は、ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法を使用している群では、116 施設中 114 施設(98.3%)、酵素法を使用している群では、90 施設中 86 施設(95.6%)であった。

表 4. ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法および酵素法 目標範囲達成率

測定法	施設数	試料 1	試料 3
		目標範囲達成率	目標範囲達成率
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	116	98.3%	99.1%
酵素法	90	97.8%	97.8%

4．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 5 に示す。昨年度同様、富士ﾄﾞﾗｲｹﾑがやや低めに、ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽがやや高めに測定されている。

表 5. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	26	3.48	4.7%	0.87	9.6%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	6	3.88	5.5%	0.94	8.5%
ｱｰｸﾚｲｽﾎﾟｯﾄｹﾑ	2	3.90	－%	0.95	－%

５．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるﾒｰｶｰ別の参考値および参考範囲を表 6 および図 3 に、ﾒｰｶｰ参考値による各試料の参考範囲達成率を表 7 に示す。

表 6. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における各ﾒｰｶｰ参考値および参考範囲(mg/dL)

測定法	試料 1		試料 3	
	参考値	(参考範囲)	参考値	(参考範囲)
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	3.5	(3.3～3.7)	0.9	(0.7～1.1)
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	3.87	(3.6～4.1)	0.95	(0.8～1.1)
ｱｰｸﾚｲｽﾎﾟｯﾄｹﾑ	3.9	(3.6～4.2)	1.1	(0.9～1.3)

表 7. 各試料におけるﾒｰｶｰ参考範囲達成率

測定法	施設数	試料 1	試料 3
		目標範囲達成率	目標範囲達成率
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	26	88.5%	100.0%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	6	83.3%	100.0%
ｱｰｸﾚｲｽﾎﾟｯﾄｹﾑ	2	100.0%	100.0%

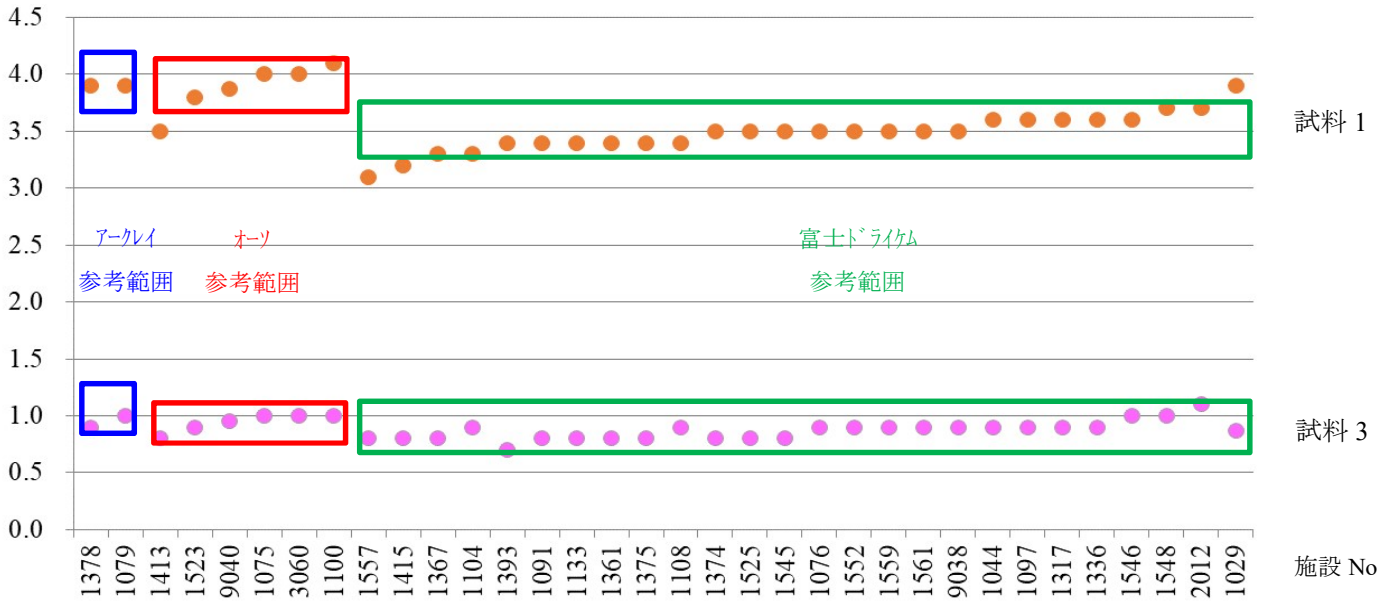


図 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値の状況とﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】

１．　基準範囲の上限値に JCCLS 共用基準範囲の 1.5mg/dL を採用している施設が 115 施設(47.1%)で昨年と比較すると 2 施設減少している。臨床判断値である 1.2mg/dL を採用している施設が 103 施設(42.2%)で昨年よりも 5 施設増加している。

【その他のコメント】

１．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法と酵素法の測定値に差が認められるため、目標値をそれぞれ別に設定している。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.30	1.50			○	3.92	○	0.94
1004	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.97	○	0.97
1006	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5			○	4.0	○	1.0
1010	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.5	0.3	1.5	○	3.94	○	0.89
1011	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.2	1.2	0.2	1.2	○	3.8	○	0.9
1012	酵素法	ニプロ	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.06	○	1.02
1013	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.86	○	0.86
1015	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	0.9
1018	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.8
1021	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.87	○	0.87
1024	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2			○	3.88	○	0.89
1028	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.96	○	0.96
1029	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5		3.9	○	0.87
1031	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.40	1.50			○	3.71	○	0.86
1032	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0	0.4			○	3.8	○	0.85
1033	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.8
1034	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.8
1035	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2			○	3.7	○	0.8
1038	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1039	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	0.9
1040	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.8
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2	0.1	1.2	○	3.6	○	0.9
1046	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.07	○	0.95
1049	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1050	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.80	○	0.87
1051	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.1	○	1.0
1054	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.2	1.0	0.2	1.0	○	3.7	○	0.9
1055	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	0.8
1056	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	0.9
1057	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.13	○	1.05
1058	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.98	○	0.99
1059	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.7	○	0.9
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.3	1.2			○	3.9	○	1.0
1062	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.82	○	0.88
1065								○	3.8	○	1.0
1072	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	1.0
1073	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.30	1.20	0.30	1.20	○	3.87	○	0.93
1074	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.80	○	0.88
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	1.0
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2			○	3.5	○	0.9
1077	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	1.0
1084	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1088	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	0.9
1089	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	1.0
1090	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	0.9
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.4	○	0.8
1094	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.6	○	0.9
1099	その他		セントラル科学貿易	0.2	1.6			○	4.0	○	1.0
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	4.1	○	1.0
1102	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5			○	3.8	○	0.9
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2			○	3.3	○	0.9
1105	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.30	1.20			○	3.98	○	0.96
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.4	○	0.9
1112	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.2	1.0	0.2	1.0	○	3.8	○	1.0

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1116	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.74	○	0.84
1120	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5			○	3.83	○	0.84
1121	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	0.9
1122	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1123	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.79	○	0.88
1124	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5			○	4.1	○	0.9
1126									3.3	○	0.8
1127	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2			○	3.8	○	0.9
1128	酵素法	ニプロ	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	1.0
1129	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.3	1.2			○	4.0	○	1.0
1130	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	0.9
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2	0.1	1.2	○	3.4	○	0.8
1135	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1136	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.73	○	0.83
1300	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.1	○	1.0
1301	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	1.1			○	3.7	○	0.8
1302	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.4	1.5			○	3.9	○	0.9
1305	酵素法	ニプロ		0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.99	○	1.02
1308	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.73	○	0.81
1310	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.20	0.80	0.20	0.80	○	3.74	○	0.86
1313	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2			○	3.8	○	0.8
1315	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	1.0
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.3	1.5	0.3	1.5	○	4.0	○	1.0
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.6	○	0.9
1325	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.8
1329	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.86	○	0.87
1330	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.76	○	0.84
1331	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5			○	3.9	○	0.9
1334	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.4	1.5			○	4.02	○	0.96
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2			○	3.6	○	0.9
1337	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.80	○	0.84
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.96	○	0.97
1341	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.8
1342	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1343	酵素法	LSIメディエンス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.93	○	0.97
1344	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.94	○	0.85
1346	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.2	1.2			○	3.83	○	0.87
1347	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.4	1.5			○	4.0	○	0.9
1348	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.5	○	0.8
1349	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.85	○	0.87
1350	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子					○	3.8	○	0.8
1351	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.74	○	0.84
1352	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	0.8
1355	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	0.9
1356	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.13	○	0.95
1357	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.0	○	0.9
1358	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.80	○	0.84
1359	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.6	○	0.8
1360	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.30	1.20	0.30	1.20	○	3.82	○	0.87
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.4	○	0.8
1362	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.7	○	0.8
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2			○	3.3	○	0.8
1368	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.73	○	0.83
1370	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	0.9
1371	酵素法	アルフレッサファーマ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	0.9
1373	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.90	○	0.93
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.5	○	0.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2			○	3.4	○	0.8
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1382	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1385	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	0.80
1390	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	0.8
1391	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.5	0.3	1.5	○	3.9	○	1.0
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.4	○	0.7
1394	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.01		9.87
1396	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.7	○	0.8
1400	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	1.0
1401	バナジン酸法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.4	1.5	0.4	1.5		4.02	○	0.95
1402	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1403	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.8	○	1.0
1404	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.79	○	0.86
1405	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.84	○	0.93
1411	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.4	1.5	0.4	1.5		3.5	○	0.8
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2	0.1	1.2		3.2	○	0.8
1419	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.93	○	0.94
1502	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.70	○	0.80
1505	酵素法	LSIメディエンス		0.4	1.2			○	3.8	○	0.92
1506	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4	○	1
1509	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.79	○	0.88
1511	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.8
1512	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.80	○	0.80
1513	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.97	○	0.91
1514	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.2	0.4	1.2	○	4.0	○	1.0
1515	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.8	○	0.9
1518	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1519	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬		0.40	1.50			○	3.72	○	0.82
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.4	1.5			○	3.8	○	0.9
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2			○	3.5	○	0.8
1528	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.73	○	0.87
1529	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1530	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.70	○	0.83
1531	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.3	1.5	0.3	1.5	○	3.8	○	0.9
1532	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5			○	4.06	○	1.00
1533	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.4	1.5			○	3.9	○	0.9
1538	酵素法	アルフレッサファーマ		0.40	1.50			○	3.95	○	0.93
1540	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.02		0.79
1541	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	1.0
1542	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1543	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.7	○	0.8
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.5	○	0.8
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2	0.1	1.2	○	3.6	○	1.0
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	1.0
1549	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1550	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.8
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.1	1.2			○	3.5	○	0.9
1554	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.0	1.0	0.0	1.0	○	3.9	○	1.0
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2	0.1	1.2		3.1	○	0.8
1558	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.5	○	0.9
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.5	○	0.9
1563	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.20	1.20	0.20	1.20	○	3.7	○	0.9
1564	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	0.9
1565	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1575	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.04	○	1.02
1579	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.81	○	0.88
1582	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.72	○	0.85
1583	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	1.0
1901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1903	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2			○	3.8	○	0.8
1909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2			○	3.8	○	0.9
1911	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.4	1.2	0.4	1.2	○	3.8	○	0.9
1916	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.40	1.50	0.40	1.50		4.37		1.09
1917	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.8
1920	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬		0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
1922	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1923	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.7	○	0.8
1926	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0.2	1.2	0.2	1.2	○	3.9	○	1.0
1928	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1930	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
1931	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2			○	3.8	○	0.9
1932	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.3	1.2			○	3.8	○	0.9
1934	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬						○	3.9	○	0.9
1935	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.8
1936	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.20	1.20	0.20	1.20	○	3.83	○	0.88
1937	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.8	○	0.9
1939	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.20	1.20	0.20	1.20	○	4.10	○	0.92
2002	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.84	○	0.87
2006	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.4	4.7	0.4	4.7	○	3.7	○	0.8
2008	酵素法	LSIメディエンス	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	1.0
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.0	○	1.0
2011	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.1	1.2	0.1	1.2	○	3.7	○	1.1
3018	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.4	1.5			○	4.0	○	0.9
3022	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.5	○	0.8
3048	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.78	○	0.84
3055	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5		3.48	○	0.86
3056	酵素法	栄研化学	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.75	○	0.89
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.0	○	1.0
3907	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.2	1.2	0.2	1.2	○	4.06	○	0.94
3909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
3910	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.9	○	0.9
3911	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2			○	3.8	○	0.9
4002	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5			○	4.0	○	1.0
4038	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5			○	4.05	○	1.0
4039	酵素法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.1	0.3	1.1	○	4	○	1
4042	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	1.1	0.3	1.1	○	4.06	○	1.00
5003	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.99	○	0.97
5005	酵素法	栄研化学	日本電子	0.4	1.5			○	3.95	○	0.92
5006	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.90	○	0.96
5010	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.1	○	1.0
6008	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.4	1.5			○	4.0	○	0.9
6015	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.4	1.5			○	4.1	○	1.0
7002	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	1.0
7007	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.72	○	0.86
7011	酵素法	アルフレッサファーマ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	4.0	○	1.0
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子	0.3	1.2	0.3	1.2	○	4.0	○	0.9
7902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
8004	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.4	1.5			○	4.1	○	1.0
8022	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.7	○	0.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
8901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.3	1.2	0.3	1.2	○	3.8	○	0.9
9008	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						4.3	○	1.1
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.2	1.2	0.2	1.2	○	4.03	○	1.00
9012	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.22	1.2			○	4.0	○	0.9
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	3.97	○	0.95
9023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.8	○	0.9
9024	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ					○	4.13	○	1.03
9033	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	3.88	○	0.97
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	1.2	0.1	1.2	○	3.5	○	0.9
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.87	○	0.95
9043	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.4	1.5			○	3.78	○	0.86
9046	酵素法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0.2	1.0	0.2	1.0	○	3.8	○	0.9
9047	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	3.96	○	0.91
9049	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ					○	4.0	○	1.0
9050	バナジン酸法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.4	1.5	0.4	1.5	○	3.9	○	0.9
9051	その他		セントラル科学貿易	0.2	1.6	0.2	1.6	○	3.9	○	1.0

直接ビリルビン（DB）

久留米大学病院　臨床検査部
井上　賢二

【参加状況】

参加施設 165 施設 (前回 170 施設)

【測定方法の状況】

1．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法が最も多く 94 施設(57.0%)、酵素法が 65 施設(39.4%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 6 施設(3.6%)であった。

2．検量方法別では、血清ﾍﾞｰｽの標準液を使用している施設が最も多く 158 施設(95.8%)、市販管理血清を使用している施設が 2 施設(1.2%)であった。

表 1．参加施設数および各測定法の年次推移

測定法	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
参加施設数	162	162	173	164	170	165
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	57.4%	57.4%	56.1%	57.9%	56.5%	57.0%
酵素法	38.9%	40.1%	41.0%	40.3%	39.4%	39.4%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	3.1%	2.5%	2.9%	1.8%	4.1%	3.6%

【測定値の状況】

1．試料 1 および試料 3 における各測定法の平均値を表 2 に、酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 3 に示す。また試料 1 および試料 3 の全体の散布図を図 1 に、酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の散布図を図 2 に示す。ｱﾙﾌﾚｯｻﾌｧｰﾏの試薬を使用している群でややﾊﾞﾗﾂｷが見られる。

表 2．各測定法の 3SD 除去後の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	94	1.50	5.8%	0.34	12.9%
酵素法	65	1.38	12.3%	0.32	11.1%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	6	1.43	57.7%	0.17	82.8%
全施設(3SD 除去)	165	1.45	10.1%	0.33	13.2%

表 3．酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%(n≧3)

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	7	1.55	3.1%	0.30	6.5%
ｱﾙﾌﾚｯｻﾌｧｰﾏ	18	1.54	10.6%	0.30	10.0%
栄研化学	3	1.50	6.0%	0.29	3.9%
ﾆﾌﾟﾛ	34	1.26	3.9%	0.33	11.1%

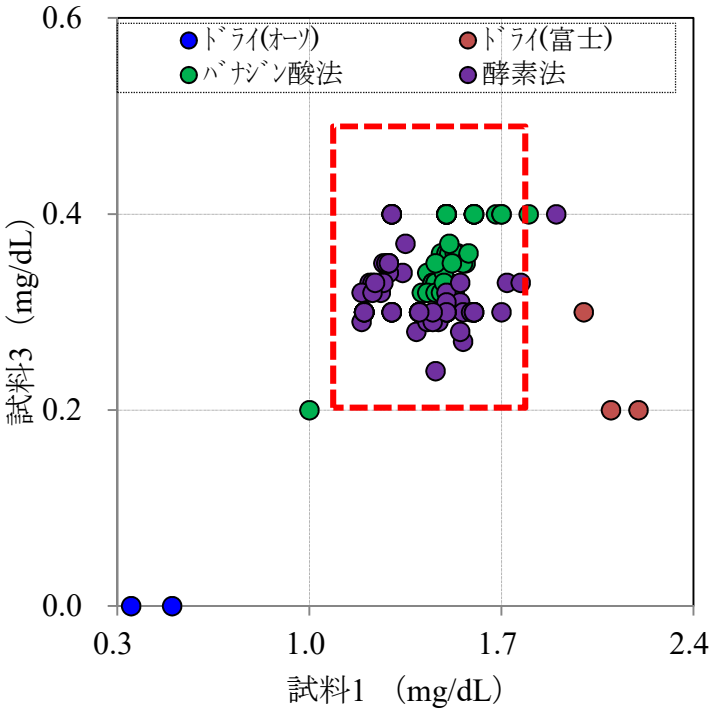


図 1　散布図(全体)

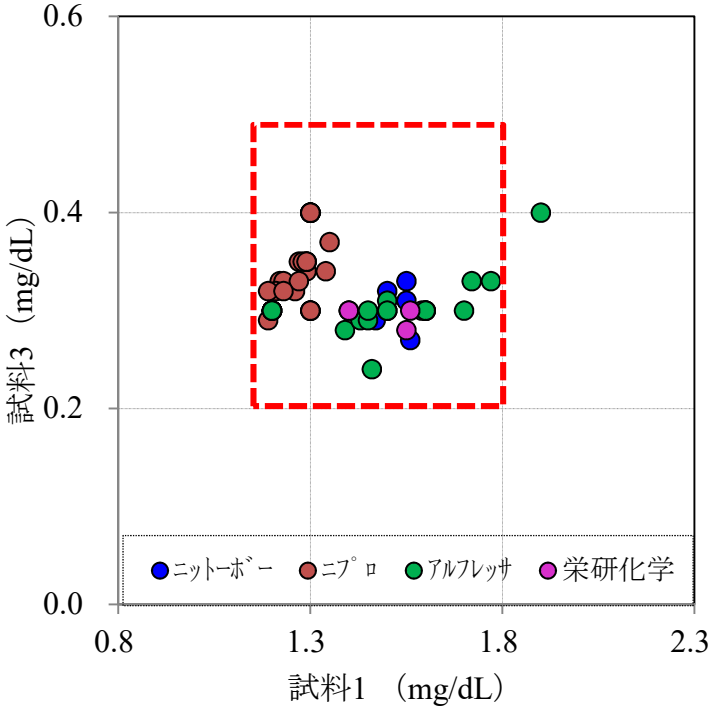


図 2　散布図(酵素法)

2．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法、酵素法におけるﾄﾗｲｱﾙの目標範囲を試料 1：(1.1～1.8) mg/dL、試料 3：(0.2～0.5) mg/dL と設定した。

3．各試料における測定原理別の目標範囲達成率を表 4 に示す。ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法を使用している施設において試料 1 で 1 施設が低めに目標範囲を外れており、酵素法を使用している施設において、試料 1 で 1 施設が高めに目標範囲を外れていた。試料 3 ではいずれの測定法においても目標範囲を外れる施設はなかった。試料 1 および試料 3 の全試料が目標範囲内の施設は、ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法を使用している群では、94 施設中 93 施設(98.9%)、酵素法を使用している群では、65 施設中 64 施設(98.5%)であった。

表 4. ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法および酵素法 目標範囲達成率

測定法	施設数	試料 1	試料 3
		目標範囲達成率	目標範囲達成率
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	94	98.9%	100.0%
酵素法	65	98.5%	100.0%

4．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値および CV%を表 5 に示す。ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽを使用する施設が低めに測定されている。

表 5. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値(mg/dL)および CV%

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	4	1.93	18.1%	0.26	25.1%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	2	0.43	―	0.00	―

【基準範囲の状況】

１．基準範囲上限を 0.4mg/dL としている施設が最も多く 101 施設(61.2%)であった。

【その他のコメント】

１．今年度はﾄﾗｲｱﾙとして参加施設測定値の平均値から目標範囲を設定し、目標範囲達成率を算出したが、ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法、酵素法ともに良好な結果であった。

２．試料中のδﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝに対する反応性が使用する試薬によって異なるため、自施設で使用している試薬の特性を理解しておくことが重要である。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　DB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.20				1.23		0.33
1004	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2		1.22		0.33
1006	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.3				1.2		0.3
1010	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.3	0.1	0.3		1.43		0.29
1012	酵素法	ニプロ	日本電子		0.2		0.2		1.35		0.37
1013	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.49		0.32
1015	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4		0.4		1.5		0.4
1018	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.2	0.0	0.2		1.4		0.3
1021	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.49		0.34
1024	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4				1.49		0.33
1029	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.1	0.4	0.1	0.4		1.42		0.32
1031	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.10	0.40				1.57		0.35
1033	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1034	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1035	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.1	0.3				1.6		0.4
1038	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.3	0.0	0.3		1.5		0.3
1039	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.1	0.5	0.1	0.5		1.5		0.3
1040	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.05	0.4	0.05	0.4		1.5		0.4
1046	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.5	0	0.5		1.45		0.29
1050	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.50		0.36
1054	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.4	0.0	0.4		1.6		0.4
1058	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.5	0	0.5		1.28		0.35
1060	酵素法	ニプロ	日本電子		0.4				1.3		0.3
1062	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4		1.53		0.32
1072	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.3		0.4
1073	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.40		0.40		1.48		0.32
1074	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		0.4		0.4		1.51		0.37
1088	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.3	0.0	0.3		1.4		0.3
1089	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.2	0.0	0.2		1.34		0.34
1094	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.1	0.8	0.1	0.8		1.6		0.4
1102	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.3				1.5		0.4
1105	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.4				1.47		0.29
1120	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.4				1.43		0.34
1127	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4				1.5		0.3
1128	酵素法	ニプロ	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.2		0.3
1130	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1136	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3		1.49		0.34
1300	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.4	0.1	0.4		1.2		0.3
1301	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4				1.5		0.3
1302	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.1	0.4				1.6		0.3
1305	酵素法	ニプロ		0.00	0.40	0.00	0.40		1.29		0.34
1308	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.4	0	0.4		1.41		0.32
1310	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.10	0.30	0.10	0.30		1.48		0.36
1313	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4				1.5		0.3
1315	酵素法	ニプロ	日本電子						1.3		0.3
1316	酵素法	ニプロ	日本電子	0.0	0.2	0.0	0.2		1.3		0.4
1325	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1329	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.58		0.36
1330	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3		1.51		0.33
1331	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4				1.7		0.4
1334	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.4				1.55		0.31
1337	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4		1.46		0.33
1339	酵素法	ニプロ	日本電子		0.2		0.2		1.26		0.32
1341	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1342	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1343	酵素法	ニプロ		0.0	0.4	0.0	0.4		1.19		0.32

測定状況・測定データー覧表

項目　：　DB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1346	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.2				1.43		0.32
1347	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.0	0.4				1.7		0.3
1348	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.4		0.4			1.0		0.2
1349	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.00	0.60	0.00	0.60		1.45		0.3
1352	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.40	0.00	0.40		1.5		0.3
1356	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.50		0.31
1357	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4		1.6		0.3
1358	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.51		0.32
1359	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4		1.5		0.4
1360	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.40		0.40		1.45		0.33
1362	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.6		0.4
1368	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.45	0.00	0.45		1.56		0.35
1370	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.3	0.0	0.3		1.5		0.3
1371	酵素法	アルフレッサファーマ		0.0	0.4	0.0	0.4		1.9		0.4
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.4				2.2		0.2
1382	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1385	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.4	0.0	0.4		1.50		0.30
1390	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4		0.4		1.6		0.3
1391	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.2	0.0	0.2		1.2		0.3
1401	バナジン酸法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.0	0.4	0.0	0.4		1.68		0.40
1402	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.5		0.3
1403	酵素法	ニプロ	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.2		0.3
1404	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.4	0.0	0.4		1.53		0.36
1411	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.1	0.4	0.1	0.4		1.4		0.3
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.0	0.4	0.0	0.4		0.5		0.0
1419	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.0	0.2	0.0	0.2		1.50		0.32
1502	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.45		0.33
1505	酵素法	ニプロ		0.0	0.2				1.27		0.35
1506	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.4		0.4		1.2		0.3
1509	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.46		0.32
1511	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.1	0.4	0.1	0.4		1.5		0.3
1512	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.50		0.30
1513	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4		1.46		0.24
1514	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.2	0.0	0.2		1.2		0.3
1518	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	0.4	0	0.4		1.6		0.4
1519	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬		0.00	0.40				1.51		0.36
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0	0.4				2.0		0.3
1528	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.3	0.0	0.3		1.46		0.34
1529	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.4		0.3
1530	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.47		0.32
1532	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4				1.59		0.30
1542	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1558	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.6		0.4
1563	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.00	1.20	0.00	1.20		1.4		0.3
1575	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2		1.27		0.33
1579	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.48		0.35
1901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
1902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1903	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4				1.5		0.3
1909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4				1.4		0.3
1911	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
1916	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.01	0.30	0.01	0.30		1.80		0.40
1917	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4		1.3		0.3
1922	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4		0.4		1.5		0.3
1923	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4		0.4		1.5		0.3
1926	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.4	0.0	0.4		1.2		0.3
1928	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4		0.4		1.5		0.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　DB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1930	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
1931	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4				1.5		0.4
1932	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4				1.5		0.3
1934	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬							1.5		0.4
1935	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.0		4.0		1.5		0.3
1936	酵素法	ニプロ	日本電子	0.00	0.30	0.00	0.30		1.21		0.32
1937	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.3
1939	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.00	0.30	0.00	0.30		1.72		0.33
2002	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.46		0.35
2006	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.4		0.3
2008	酵素法	ニプロ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.3	0	0.3		1.3		0.4
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4		1.3		0.3
2011	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
3022	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.4		0.3
3048	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.54		0.36
3055	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.39		0.28
3056	酵素法	栄研化学	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.55		0.28
3907	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.77		0.33
3909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
3910	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
3911	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4				1.5		0.4
4002	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.2				1.3		0.3
4038	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						1.19		0.29
4042	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.5	0.0	0.5		1.24		0.33
5005	酵素法	栄研化学	日本電子	0.0	0.3				1.56		0.30
5006	酵素法	ニプロ	日本電子	0.1	0.3	0.1	0.3		1.29		0.35
5010	酵素法	ニプロ	日本電子	0.0	0.6	0.0	0.6		1.3		0.4
6008	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.7				1.4		0.3
6015	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4				1.2		0.32
7002	酵素法	ニプロ	日本電子		0.2		0.2		1.2		0.3
7007	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0	0.4	0	0.4		1.52		0.35
7011	酵素法	アルフレッサファーマ		0.0	0.5	0.0	0.5		1.2		0.3
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3		1.6		0.3
7902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0	0.4	0	0.4		1.5		0.4
8004	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0.0	0.4				1.6		0.3
8022	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	0.4	0.0	0.4		1.6		0.3
8901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0.0	0.4	0.0	0.4		1.5		0.4
9008	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						1.3		0.4
9009	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2		1.29		0.35
9012	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.05	0.3				1.5		0.3
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						1.56		0.27
9023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						1.5		0.3
9024	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						1.29		0.35
9033	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)						1.23		0.32
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.1	0.4	0.1	0.4		2.1		0.2
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス						0.35		0.00
9043	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.4				1.46		0.33
9046	酵素法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.4	0.0	0.4		1.4		0.3
9047	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター						1.55		0.33
9049	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						1.3		0.4
9050	バナジン酸法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.0	0.4	0.0	0.4		1.7		0.4

無機ﾘﾝ(IP)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】

参加施設数　168 施設(前年度 171 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)

昨年と同様の傾向となっている。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は前年度

測定原理	酵素法	ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ酸 UV 法	ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ･ﾌﾞﾙｰ法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法
施設数	134(136)	24(22)	5(7)	5(6)
割合:%	79.8%(79.5)	14.3%(12.9)	3.0%(4.1)	3.0%(3.5)

【測定値の状況】(表 2 参照)

1.試料 1、2 のﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法以外の全体の CV%は、1.6～2.0%であった。

2.測定原理別では、CV%は、酵素法 1.5～2.0%、ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ酸法 1.8～1.9%,
ﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝﾌﾞﾙｰ法 0.0%であった。

3.各試料の測定値は、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除くと、差のない結果となっている。

4.ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での測定値は、使用するﾒｰｶｰにより違いが見られる。

表 2　測定原理別集計

測定原理	試料	施設数	平均値 (mg/dL)	SD	CV %	測定原理	試料	施設数	平均値 (mg/dL)	SD	CV %
全体	1	163	3.44	0.069	2.0	ﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ	1	5	3.50	0.000	0.0
ﾄﾞﾗｲ除く	3	163	6.57	0.102	1.6	ﾌﾞﾙｰ法	3	5	6.40	0.000	0.0
酵素法	1	134	3.44	0.102	2.0	富士	1	2	3.65	-	-
	3	134	6.57	0.070	1.5	ﾄﾞﾗｲ法	3	2	6.80	-	-
ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞ	1	24	3.47	0.065	1.9	ｵｰｿ	1	3	3.72	0.072	1.9
ﾝ酸法	3	24	6.56	0.117	1.8	ﾄﾞﾗｲ法	3	3	7.19	0.101	1.4

【基準範囲の状況】

基準範囲として、JCCLS 共用基準範囲の 2.7~4.6 ㎎/dL を使用している施設は、56.0%(94 施設)となっており、増加傾向となっている。(表 3 参照)

表 3　JCCLS 共用基準範囲採用状況推移

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
共用基準範囲使用施設数	37	58	77	81	93	94
採用割合(%)	23.4%	36.0%	45.3%	48.2%	54.4%	56.0%

【解析ｺﾒﾝﾄ】

・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除き 163 施設(98.2%)で昨年と同様の結果となっている。各試料別の目標範囲内達成率は、表 4 を参照。

表 4　試料別目標範囲達成率

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	3.43	3.3~3.6	98.8%(161 施設)
3	6.58	6.3~6.9	98.8%(161 施設)

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・目標域から外れた施設は、再度、正確性の確認をお願いしたい。
(図 1 全体相関　試料 1&試料 3　を参照)

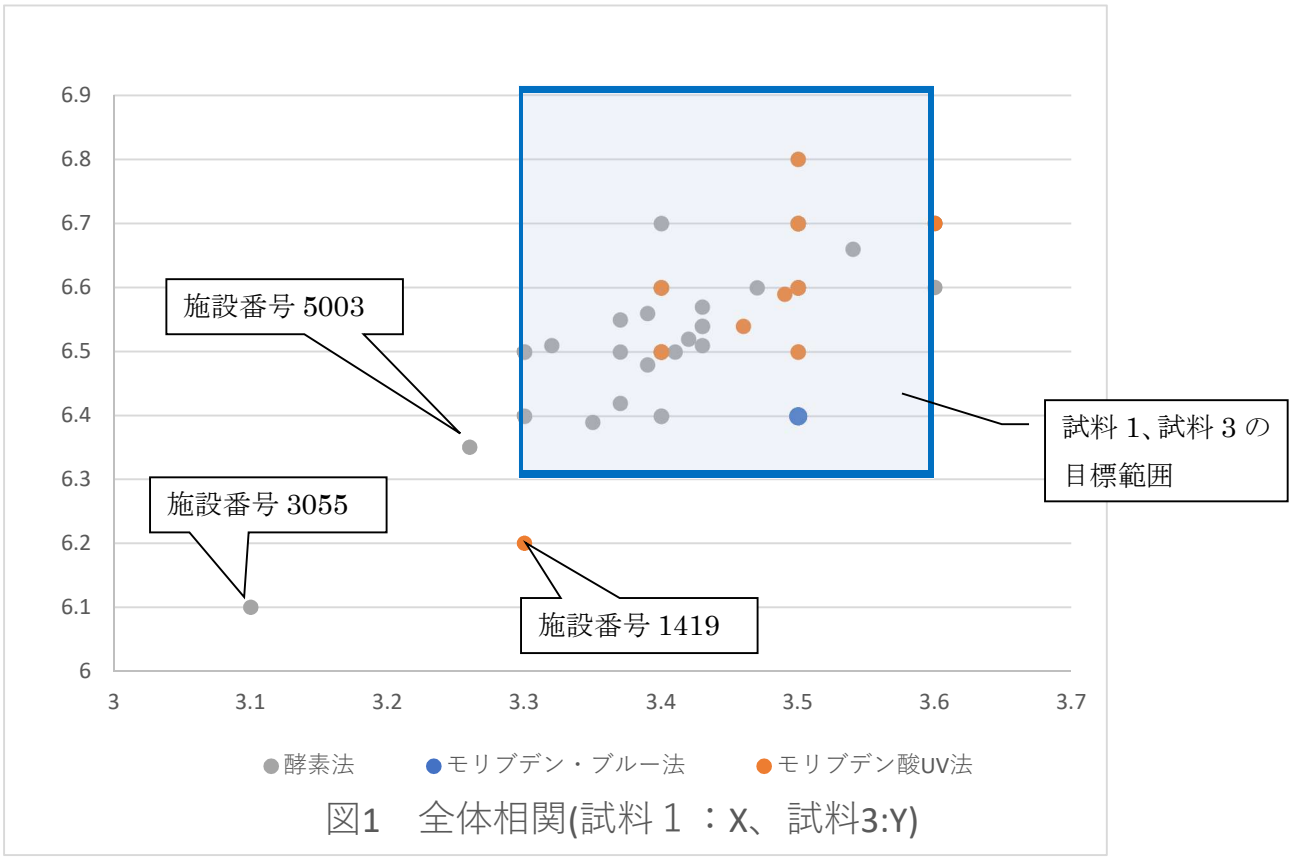


図1　全体相関(試料１：X、試料3:Y)

・施設番号 1419 は、2 年連続で外れており、精度の確認をお願いしたい。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲は、表 6 を参照ください。

表 6　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	富士ﾌｨﾙﾑ 参加施設数：2 施設			ｵｰｿ 参加施設数：3 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	3.6	3.4~3.8	100%	3.66	3.5~3.8	100%
3	6.7	6.3~7.1	100%	7.17	6.9~7.4	100%

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での各ﾒｰｶｰ参考許容範囲と測定値の状況については、図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照していただきたい。

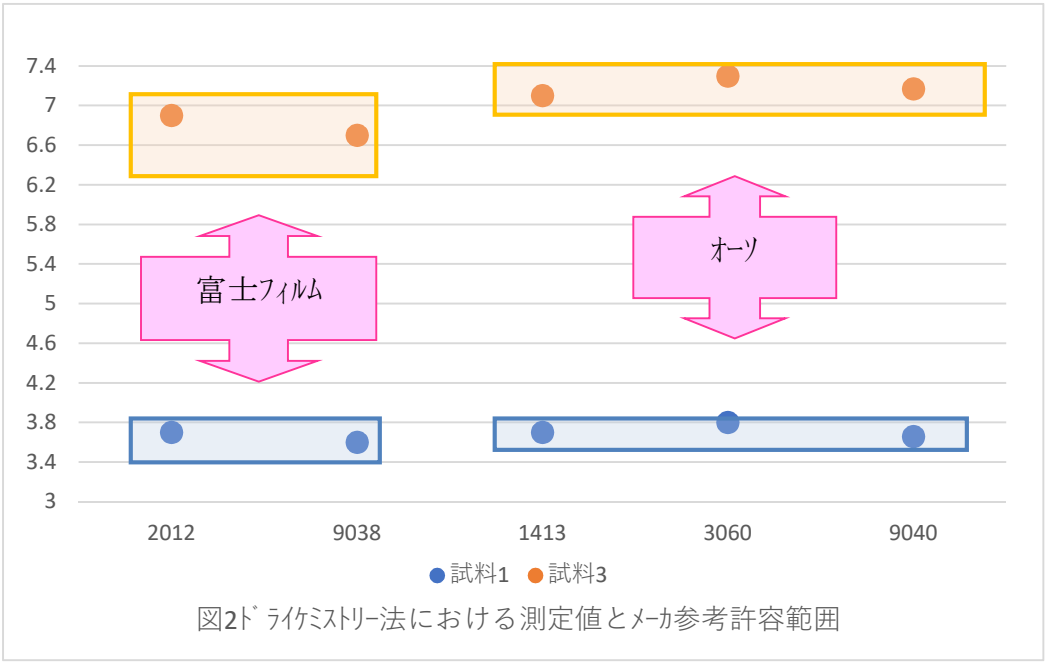


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

項目　：　IP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7			○	3.5	○	6.7
1004	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.43	○	6.54
1006	酵素法	東洋紡	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6			○	3.5	○	6.6
1010	酵素法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.37	○	6.42
1012	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.43	○	6.51
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.8
1015	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1018	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1021	酵素法	セロテック	日本電子	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.4	○	6.5
1023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1024	モリブデン・ブルー法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7			○	3.5	○	6.4
1029	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.4
1031	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	3.5	○	6.7
1032	モリブデン酸・ＵＶ法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	2.4	4.3			○	3.5	○	6.7
1033	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.5	○	6.6
1034	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.5	○	6.7
1035	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.5	4.7			○	3.4	○	6.5
1038	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1039	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.4	4.6	○	3.4	○	6.5
1040	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1046	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
1051	酵素法	シノテスト	日本電子	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.4	○	6.5
1054	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.5	○	6.7
1055	モリブデン酸・ＵＶ法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.6	○	6.7
1058	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.5	○	6.6
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.5	4.5			○	3.5	○	6.6
1062	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.54	○	6.66
1072	モリブデン・ブルー法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.5	○	6.4
1073	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.39	○	6.48
1074	酵素法	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.4	○	6.5
1077	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.6	○	6.7
1084	酵素法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1088	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1094	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1102	酵素法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	3.5	○	6.4
1112	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.4	○	6.6
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	3.5	○	6.7
1128	酵素法	シスメックス	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.3	○	6.4
1130	モリブデン・ブルー法	積水メディカル	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.4
1136	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.49	○	6.59
1300	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1301	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.4	4.5			○	3.5	○	6.6
1302	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	2.7	4.6			○	3.5	○	6.6
1305	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.37	○	6.50
1308	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1310	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.4	2.7	4.4	○	3.4	○	6.5
1313	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.5	4.7			○	3.4	○	6.6
1315	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.3	○	6.5
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.5	○	6.6
1325	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1329	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1330	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1331	モリブデン・ブルー法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	3.5	○	6.4
1337	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1341	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1343	酵素法	LSIメディエンス		2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6

項目　：　IP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1344	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1346	酵素法	シノテスト	日本電子	2.5	4.7			○	3.4	○	6.6
1347	モリブデン酸・ＵＶ法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	2.7	4.6			○	3.5	○	6.6
1348	モリブデン・ブルー法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.4
1352	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1355	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1358	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.43	○	6.54
1359	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1362	酵素法	カイノス	ベックマン・コールター	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1368	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1370	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1371	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1390	モリブデン酸・ＵＶ法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.8
1391	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.3	○	6.5
1401	酵素法	積水メディカル	シーメンスHCD	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1402	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1403	酵素法	ミズホメディ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1404	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.5	○	6.7
1411	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.7	○	7.1
1419	モリブデン酸・ＵＶ法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.3		6.2
1502	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.41	○	6.50
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬		2.7	4.6			○	3.43	○	6.57
1506	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1509	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.46	○	6.54
1511	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.5
1512	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.40	○	6.40
1513	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1514	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1519	酵素法	カイノス		2.7	4.6			○	3.5	○	6.7
1528	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.6
1530	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1531	モリブデン酸・ＵＶ法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.4	○	6.6
1533	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	2.7	4.6			○	3.5	○	6.6
1540	酵素法	シノテスト	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1541	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
1542	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1543	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.5	○	6.6
1549	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.6
1550	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.5	○	6.7
1558	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
1563	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.6	○	6.6
1564	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
1582	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.5	○	6.5
1583	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.6
1901	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
1902	酵素法	セロテック	日本電子	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.4	○	6.5
1903	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.4	4.3			○	3.4	○	6.6
1909	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7			○	3.4	○	6.6
1911	酵素法	カイノス	ベックマン・コールター	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.6
1916	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
1917	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
1922	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.5	○	6.6
1923	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.5	○	6.7
1928	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.5	○	6.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　IP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1930	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
1931	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7			○	3.4	○	6.5
1932	酵素法	セロテック	日本電子	2.5	4.5			○	3.5	○	6.6
1934	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬						○	3.4	○	6.5
1935	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.5	○	6.6
1936	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.0	4.5	3.0	4.5	○	3.4	○	6.5
1937	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
2002	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.35	○	6.39
2006	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
2008	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.3	○	6.4
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	2.4	4.3	2.4	4.3	○	3.5	○	6.6
2011	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.6
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		2.6	4.4	2.6	4.4	○	3.7	○	6.9
3018	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	2.7	4.6			○	3.5	○	6.6
3022	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.6
3055	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6		3.1		6.1
3056	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.40	○	6.40
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.8	○	7.3
3907	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	3.0	4.5	3.0	4.5	○	3.4	○	6.5
3909	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
3910	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.5	○	6.5
3911	酵素法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7			○	3.4	○	6.5
4002	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6			○	3.4	○	6.7
4038	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6			○	3.47	○	6.6
4042	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.5	○	6.6
5003	酵素法	シノテスト	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6		3.26	○	6.35
5005	酵素法	カイノス	日本電子	2.7	4.6			○	3.42	○	6.52
5006	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.39	○	6.56
6008	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	3.4	○	6.6
6015	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1			○	3.5	○	6.6
7002	酵素法	カイノス	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
7007	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
7011	酵素法	富士フィルム和光純薬		2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.5	○	6.7
7025	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.4
7902	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
8004	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	2.7	4.6			○	3.4	○	6.5
8022	酵素法	カイノス	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.4	○	6.5
8901	モリブデン酸・ＵＶ法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	2.5	4.7	2.5	4.7	○	3.4	○	6.5
9004	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	6.6
9008	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	3.3	○	6.5
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.5	2.5	4.5	○	3.5	○	6.6
9012	酵素法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.3			○	3.5	○	6.7
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	3.4	○	6.5
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.4	○	6.6
9024	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	6.7
9033	酵素法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	3.32	○	6.51
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	2.6	4.4	2.6	4.4	○	3.6	○	6.7
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.66	○	7.17
9043	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	2.7	4.6			○	3.37	○	6.55
9046	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.2	4.3	3.2	4.3	○	3.4	○	6.7
9047	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	3.4	○	6.5
9049	酵素法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	6.6
9050	酵素法	積水メディカル	シーメンスHCD	2.7	4.6	2.7	4.6	○	3.6	○	6.7

血清鉄(Fe)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】
参加施設数　180 施設(前年度 182 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)
測定原理別ではﾆﾄﾛｿ PSAP 法の採用施設の増加となっているが、割合としては、昨年と同様の結果となっている。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は、前年度

測定原理	ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法	ﾆﾄﾛｿ PSAP 法	ﾌｪﾚﾝ法	ﾌｪﾛｼﾞﾝ法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法
施設数	22(23)	148(148)	5(6)	2(1)	3(4)
割合:%	12.2%(12.6)	82.2%(81.3)	2.8%(3.3)	1.1%(0.5)	1.7%(2.2)

【測定値の状況】(表 2 参照)
1. 試料 1、3 の全体の CV%は、2.2～2.6%であった。2 つの試料とも同じくらいのﾊﾞﾗﾂｷとなっている。
2. 測定原理別の CV%では、ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法は 1.8%、ﾆﾄﾛｿ PSAP 法は 2.2～2.7%、ﾌｪﾚﾝ法は 1.3～2.2%、ﾌｪﾛｼﾞﾝ法は、0.5～1.6%で、全体的に良好な結果となっている。

表 2　測定原理別集計

測定原理	試料	施設数	平均値 (mg/dL)	SD	CV%
全体 (ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除く)	1	177	84.1	2.16	2.6
	3	177	139.7	3.01	2.2
ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法	1	22	83.6	1.47	1.8
	3	22	138.7	2.50	1.8
ﾆﾄﾛｿ PSAP 法	1	148	84.1	2.26	2.7
	3	148	139.9	3.11	2.2
ﾌｪﾚﾝ法	1	5	84.0	1.87	2.2
	3	5	140.0	1.87	1.3
ﾌｪﾛｼﾞﾝ法	1	2	86.0	1.41	1.6
	3	2	139.5	0.71	0.5
ｵｰｿ ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	3	82.0	0.00	0.0
	3	3	155.3	3.06	2.0

【基準範囲の状況】

基準範囲として、JCCLS 共用基準範囲の 40~188μg/dL を使用している施設は、56.1%(101 施設)となっており、増加傾向となっている。(表 3 参照)

表 3　JCCLS 共用基準範囲採用状況推移

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
共用基準範囲使用施設数	43	64	82	89	98	101
採用割合(%)	25.1%	37.9%	45.3%	50.6%	53.8%	56.1%

【解析ｺﾒﾝﾄ】

・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、174 施設(98.3%)で昨年(167 施設、93.8%)よりﾊﾞﾗﾂｷ大きくなっている。各試料別の目標域範囲達成率は、表 4 を参照。

表 4　試料別目標範囲達成率

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	84.1	79~90	98.9%(175 施設)
3	139.7	133~148	98.3%(174 施設)

・今回、目標域から外れた施設は、再度、正確性の確認をお願いしたい。
(図 1　全体相関(試料 1&試料 2 を参照)

・施設番号 1371 は、2 年連続の目標範囲外となっている。

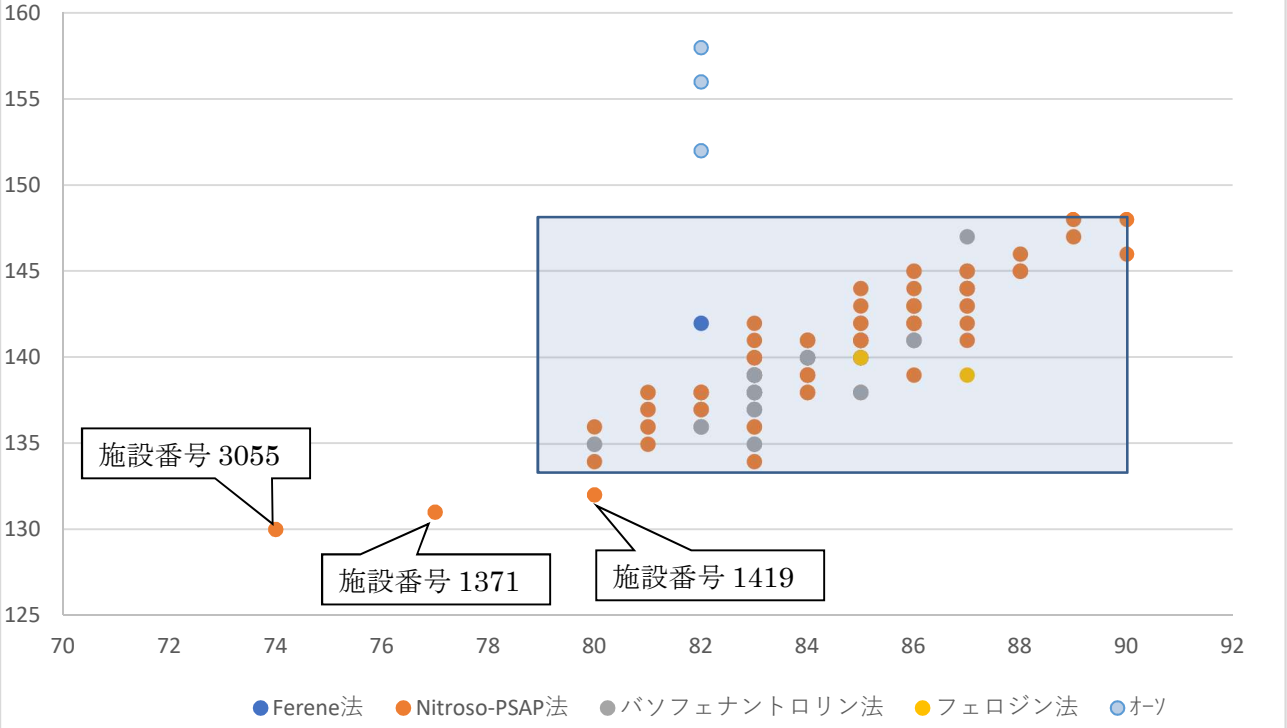


図1 全体相関(X:試料1＆Y:試料3)

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲は、表 5 を参照ください。

表 5　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	ｵｰｿ 参加施設数：3 施設		
	目標値	許容範囲	達成率
1	82	77~87	100%
3	152	145~159	100%

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での各ﾒｰｶｰ参考許容範囲と測定値の状況については、図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照していただきたい。

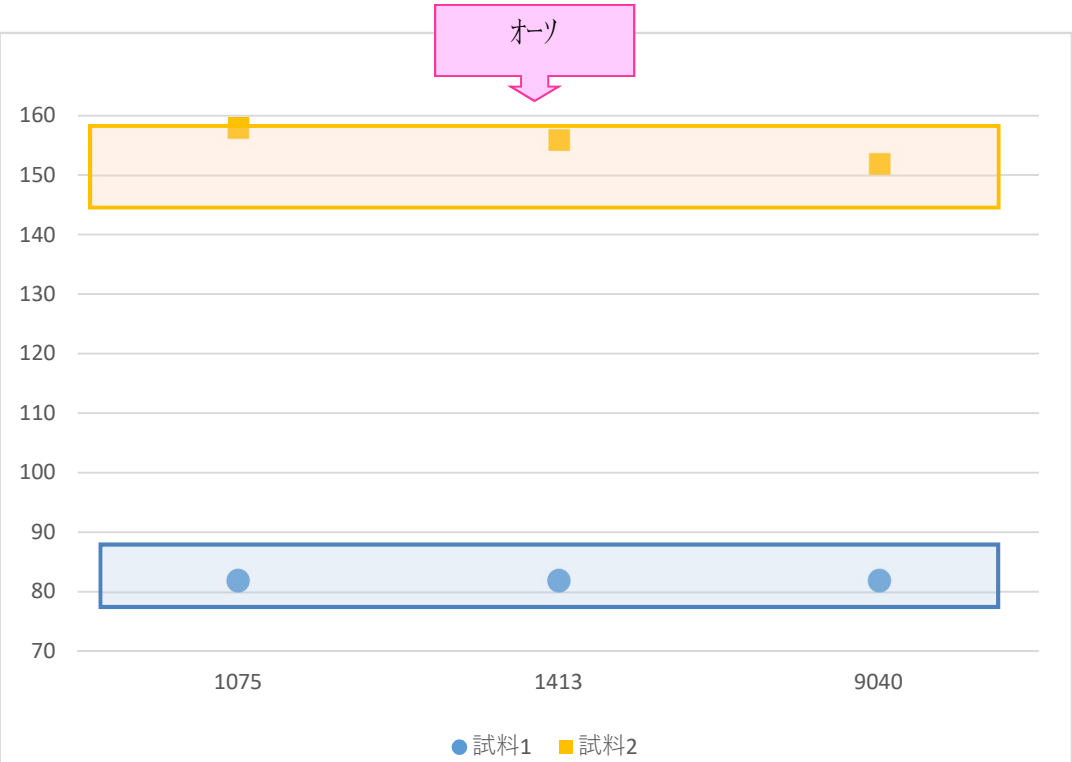


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Fe

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	80	199	70	179	○	82	○	137
1004	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	138
1006	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	82	○	138
1010	Nitroso-PSAP法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	80	199	70	179	○	85	○	141
1012	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	146
1013	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	85	○	140
1015	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	141
1018	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	188	40	188	○	84	○	141
1021	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	86	○	143
1023	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	141
1024	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	85	○	141
1029	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	86	○	142
1031	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	83	○	137
1032	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	54	200	48	154	○	86	○	141
1033	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	85	○	142
1034	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	21.8	274.7	4.6	204	○	83	○	139
1035	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	80	180			○	85	○	140
1038	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	84	○	141
1039	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	84	○	140
1040	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	138
1046	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	62	185	52	163	○	83	○	137
1050	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	144
1054	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	80	200	80	200	○	80	○	135
1055	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	188	40	188	○	82	○	142
1057	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	60	210	50	170	○	83	○	135
1058	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	50	200	40	180	○	83	○	137
1062	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	139
1072	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	180	48	150	○	84	○	139
1073	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	200	48	154	○	84	○	139
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	188	40	188	○	82	○	158
1088	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	139
1089	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	142
1090	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	84	○	140
1094	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	145
1102	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	82	○	138
1105	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	60	210	50	170	○	83	○	139
1112	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	54	200	48	154	○	81	○	137
1116	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	54	200	48	154	○	82	○	136
1120	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	83	○	135
1122	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	54	200	48	154	○	83	○	138
1127	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	86	○	143
1128	Nitroso-PSAP法	シスメックス	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	144
1135	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	81	○	136
1136	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	40	188	40	188	○	81	○	135
1300	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	84	○	141
1301	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	192	29	164	○	83	○	138
1302	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188			○	82	○	138
1305	Nitroso-PSAP法	シノテスト		40	188	40	188	○	90	○	148
1308	Nitroso-PSAP法	シスメックス	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	81	○	136
1310	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	62	216	43	176	○	83	○	139
1313	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	65	128	52	119	○	85	○	142
1315	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	84	○	140
1316	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	70	190	60	170	○	86	○	145
1325	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	84	○	140
1329	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	118	40	118	○	84	○	140
1330	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	138
1331	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	85	○	138
1334	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188			○	83	○	138
1337	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	138
1339	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	140
1341	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	140
1342	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	90	○	146
1343	Nitroso-PSAP法	シノテスト		40	188	40	188	○	84	○	140

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Fe

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1344	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	86	○	143
1346	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	160	○	89	○	148
1347	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188			○	85	○	138
1348	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	84	○	140
1349	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188	40	188	○	84	○	141
1350	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子					○	87	○	145
1352	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	138
1355	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	82	○	137
1356	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	134
1357	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	200	40	200	○	83	○	138
1358	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	145
1359	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	145
1362	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	80	○	136
1368	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	50	180	○	86	○	141
1370	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	84	○	141
1371	Nitroso-PSAP法	シノテスト		40	188	40	188		77		131
1382	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	84	○	140
1385	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	83	○	137
1390	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	81	○	138
1391	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	83	○	139
1394	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	83	○	140
1401	フェロジン法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	188	40	188	○	87	○	139
1402	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	86	○	142
1403	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	140
1404	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	82	○	136
1411	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	86	○	141
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	188	40	188	○	82	○	156
1419	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	80		132
1502	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	137
1505	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬		40	188			○	85	○	140
1506	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	85	○	141
1509	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	53	200	43	169	○	83	○	138
1511	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	145
1512	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	145
1513	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	84	○	138
1515	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	87	○	143
1519	Nitroso-PSAP法	カイノス		40	188			○	83	○	139
1528	Nitroso-PSAP法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	82	○	136
1529	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	157	65	157	○	85	○	140
1530	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	141
1531	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	48	154	48	154	○	85	○	140
1532	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	86	○	142
1533	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	188			○	85	○	140
1538	Nitroso-PSAP法	シノテスト		40	188			○	82	○	138
1540	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	138
1541	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	83	○	138
1542	Nitroso-PSAP法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	138
1543	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	83	○	138
1549	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	51	198	45	167	○	83	○	139
1550	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	86	○	145
1554	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	51	178	45	167	○	86	○	144
1558	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	83	○	137
1563	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	50	200	40	180	○	83	○	140
1564	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	84	○	138
1565	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	60	210	50	170	○	82	○	137
1579	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	144
1583	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	51	198	45	167	○	84	○	139
1901	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	84	○	139
1902	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	87	○	143
1903	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	54	200	48	154	○	84	○	140
1909	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	181	43	172	○	84	○	140
1911	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	81	○	138
1916	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	147

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Fe

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1917	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	55	200	45	180	○	84	○	140
1926	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	55	200	45	180	○	83	○	140
1928	Nitroso-PSAP法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	54	200	48	154	○	83	○	138
1930	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	84	○	139
1931	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	84	○	141
1932	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	86	○	142
1934	Nitroso-PSAP法	シノテスト						○	82	○	138
1935	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	84	○	139
1936	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	54	181	43	172	○	81	○	137
1937	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	143
1939	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	54	181	43	172	○	86	○	139
2002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	141
2006	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	83	○	140
2008	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188	40	188	○	80	○	134
2010	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	200	48	154	○	87	○	144
2011	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	83	○	140
3018	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188			○	83	○	141
3022	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	89	○	147
3048	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	84	○	140
3055	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	188	40	188		74		130
3056	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	84	○	138
3907	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	54	181	43	172	○	84	○	140
3909	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	84	○	140
3910	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	83	○	139
3911	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	83	○	139
4002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188			○	85	○	141
4038	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	82	○	138
4042	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	49	219	49	219	○	85	○	140
5003	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	141
5005	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188			○	87	○	144
5006	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	142
5010	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	86	○	143
6008	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	86	○	141
6015	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	83	○	139
7002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	86	○	142
7007	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	80	200	70	180	○	83	○	139
7011	Nitroso-PSAP法	シノテスト		80	180	70	160	○	83	○	138
7025	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日本電子	50	173	40	158	○	83	○	136
7902	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	83	○	138
8004	Nitroso-PSAP法	カイノス	日本電子	40	188			○	87	○	144
8022	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	145
8901	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	83	○	138
9004	Nitroso-PSAP法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	83	○	138
9008	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	85	○	141
9014	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	83	○	136
9023	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	85	○	138
9024	Nitroso-PSAP法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	84	○	140
9033	Nitroso-PSAP法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	82	○	136
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	82	○	152
9043	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188			○	83	○	138
9046	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	181	43	172	○	84	○	138
9047	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター					○	85	○	138
9049	Nitroso-PSAP法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	80	○	135
9050	フェロジン法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	188	40	188	○	85	○	140

カルシウム(Ca)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】

参加施設数　220 施設(前年度 224 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)

測定原理別では、昨年とほぼ同じ結果となった。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は前年度

測定原理	o-CPC 法	MXB 法	酵素法	ｱﾙｾﾅｿﾞⅢ法	ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｿﾞⅢ法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	その他(Piccolo)
施設数	10(11)	10(12)	69(68)	90(91)	16(16)	25(23)	3(3)
割合(%)	4.9(4.9)	5.4(5.4)	30.4(30.4)	40.6(40.6)	7.1(7.1)	10.3(10.3)	1.3(1.3)

【測定値の状況】(表 2 参照)

1. 試料 1、3 の全体の CV%は、1.7～2.1%であった。
2. 測定原理別の CV%では、o-CPC 法 1.3～2.0%、MXB 法 1.1～1.8%、酵素法 2.2%～2.3%、ｱﾙｾﾅｿﾞⅢ法 1.4～1.8%、ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｿﾞⅢ法 1.4～1.8%であった。昨年と同様の傾向となっている。
3. 平均値では、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除き,ほぼ同じ値となっている。
4. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は、ｵｰｿ社は、液状試薬とほぼ変わりない結果となっているが、ｱｰｸﾚｲ社 SP 法、富士ﾌｨﾙﾑ社については、液状試薬とは違う結果となっている。

表 2　測定原理別集計

測定方法	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%	測定方法	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%
全体	1	198	7.02	0.146	2.1	その他	1	3	7.30	0.200	2.7
ﾄﾞﾗｲ法除く	3	198	9.32	0.159	1.7	(Piccolo)	3	3	9.47	0.153	1.6
o-CPC 法	1	10	6.99	0.136	2.0	ｱｰｸﾚｲ SP	1	2	7.15	-	-
	3	10	9.31	0.119	1.3	ﾄﾞﾗｲ法	3	2	8.75	-	-
MXB 法	1	10	6.94	0.126	1.8	ｱｰｸﾚｲ SD	1	0	-	-	-
	3	10	9.25	0.100	1.1	ﾄﾞﾗｲ法	3	0	-	-	-
酵素法	1	69	7.06	0.160	2.3	富士	1	18	6.49	0.201	3.1
	3	69	9.33	0.203	2.2	ﾄﾞﾗｲ法	3	18	9.09	0.318	3.5
ｱﾙｾﾅｿﾞ	1	90	7.00	0.126	1.8	ｵｰｿ	1	5	7.00	0.071	1.0
Ⅲ法	3	90	9.32	0.133	1.4	ﾄﾞﾗｲ法	3	5	9.44	0.093	1.0
ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｿﾞ	1	16	7.01	0.118	1.7						
Ⅲ法	3	16	9.36	0.112	1.3						

【基準範囲の状況】 (表 3 参照)

基準範囲として JCCLS 共用基準範囲の 8.8~10.1 ㎎/dL を使用している施設は、51.4%(113 施設)となっており、年々増加傾向となっている。

表 3　JCCLS 共用基準範囲採用状況

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
共用基準範囲使用施設数	47	76	97	102	114	113
採用割合(%)	22.4%	35.8%	42.9%	45.9%	50.9%	51.4%

【解析ｺﾒﾝﾄ】

・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、183 施設(92.4%)で昨年(175 施設 87.1%)と比較すると良好な結果となった。各試料の目標範囲達成率は、表 4 を参照ください。

表 4　試料別目標範囲達成率(ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は除く)

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	7.03	6.8~7.2	94.9%(188 施設)
3	9.35	9.1~9.6	96.0%(190 施設)

・測定方法別の目標範囲達成率では、どの方法も良好な結果となった。o-CPC 法は、試薬の変性によるﾊﾞﾗﾂｷが起きやすく試薬の管理重要である。 (表 5 参照)

表 5　測定原理別の各試料の目標範囲達成率

測定方法	試料 1	試料 3
全体(ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法以外)	94.9%	96.0%
o-CPC 法	90.0%	100%
MXB 法	100%	100%
酵素法	94.2%	92.8%
ｱﾙｾﾅｰｾﾞ Ⅲ法	96.7%	96.7%
ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｰｾﾞ Ⅲ法	100%	100%

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・各施設の測定値の分布については、図１　全体相関　試料 1&試料 3 を参照。

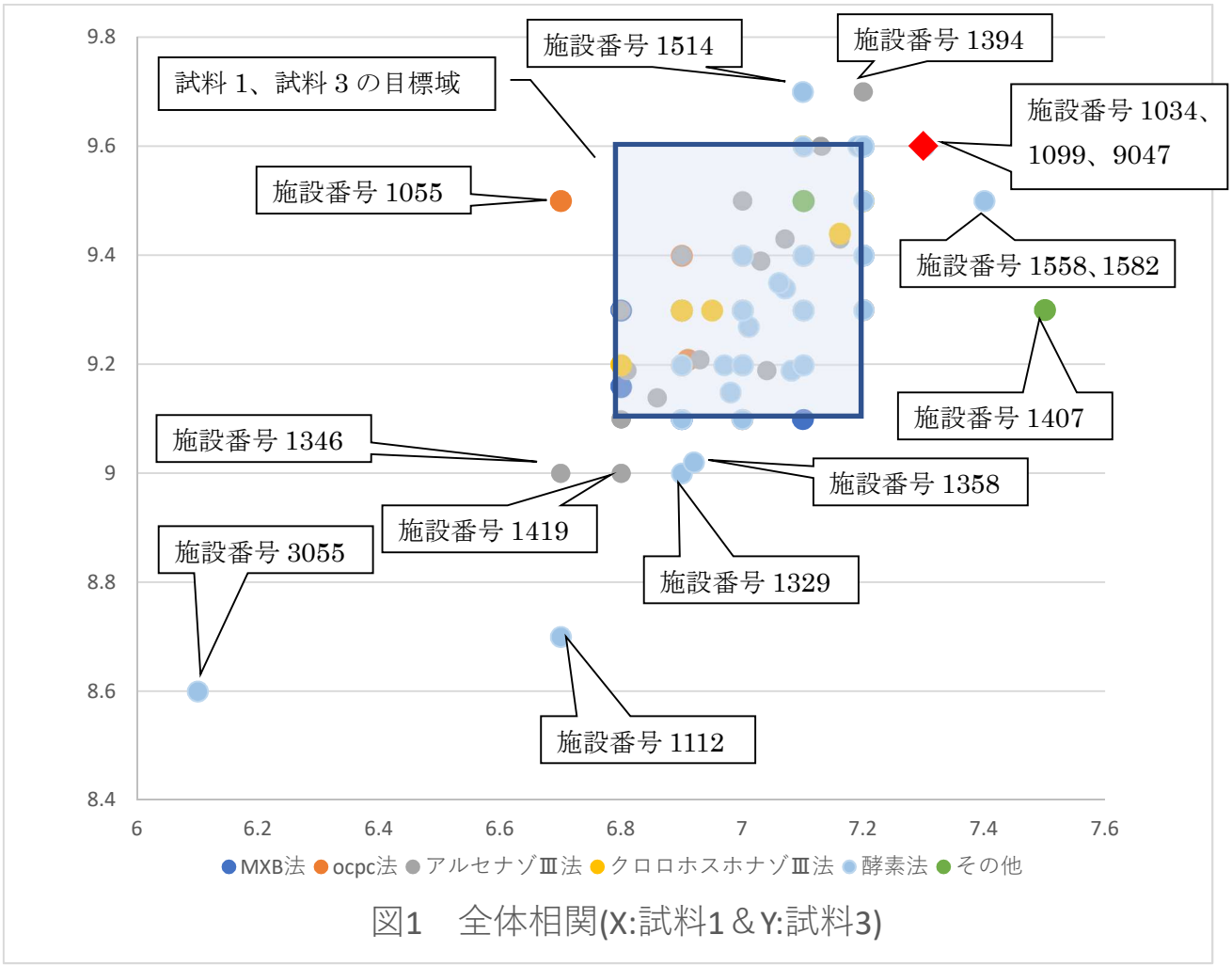


図1　全体相関(X:試料1＆Y:試料3)

・その他の方法で Piccolo を採用されている施設は、他の液状試薬とは違う傾向が見受けられる。
・今回、目標範囲から外れる施設は昨年度に比べ減少した。目標範囲から外れている施設は、原因の調査及び是正を行っていただきたい。
・特に施設番号 1407 は 3 年連続、施設番号 1099、1358、1407、1558、9047 は 2 年連続で外れており精度の確認を早急にお願いしたい。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値とﾒｰｶｰ参考許容範囲は、表 6 を参照ください。

表 6　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	ｱｰｸﾚｲ SD 参加施設数：2 施設			富士ﾌｨﾙﾑ 参加施設数：18 施設			ｵｰｿ 参加施設数：5 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	7.5	6.9~8.1	50.0%	6.8	6.3~7.3	88.9%	7.01	6.8~7.2	100%
3	9.4	8.7~10.1	100%	9.5	8.8~10.2	88.9%	9.41	9.1~9.7	100%

・富士ﾌｨﾙﾑ社、ｱｰｸﾚｲ社の SP 法は、ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｰ体系において二次標準物質を測定するﾘﾌｧﾚﾝｽ法に o-CPC 法が用いられており、酵素法などへの変更を検討していただきたい。
(図 2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照)

・特に富士ﾌｨﾙﾑ社の分析器については、施設間での測定値のﾊﾞﾗﾂｷが大きくなっている。機器のﾒﾝﾃﾅﾝｽの状況、測定時の手技など再度確認をお願いしたい。

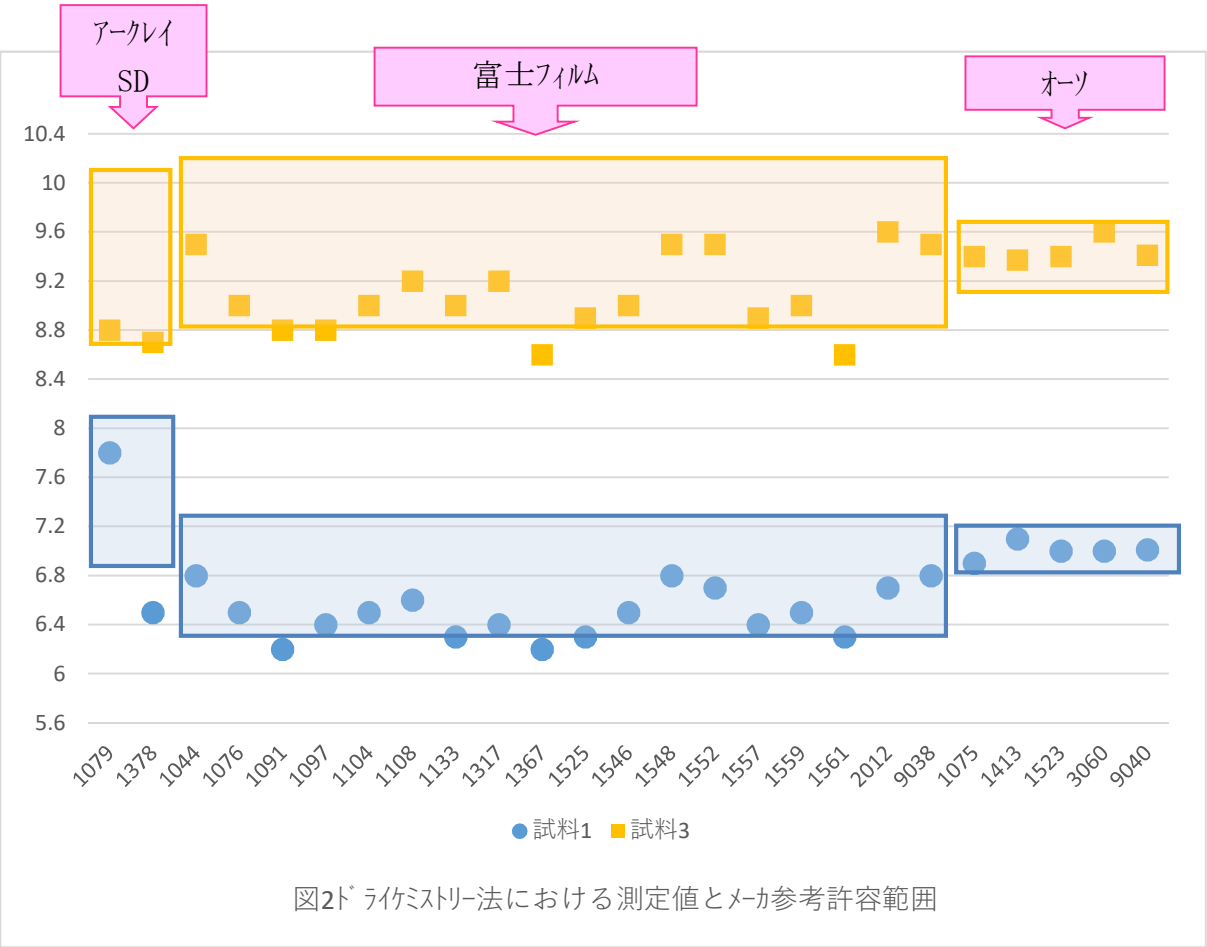


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3			○	7.0	○	9.4
1004	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.07	○	9.34
1006	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1			○	7.0	○	9.2
1010	アルセナゾⅢ法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.2
1011	酵素法	シノテスト	日本電子	8.2	10.5	8.2	10.5	○	7.0	○	9.2
1012	アルセナゾⅢ法	ニプロ	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.93	○	9.21
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.6
1015	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.4
1018	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
1021	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.8	○	9.2
1023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.6
1024	MXB法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3			○	6.9	○	9.3
1029	MXB法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.2
1031	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1			○	7.2	○	9.6
1032	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.5	10.2			○	7.0	○	9.2
1033	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.8	○	9.2
1034	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.5	10.2	8.5	10.2		7.3	○	9.6
1035	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子	8.7	10.3			○	7.2	○	9.6
1038	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.4
1039	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1040	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.8	○	9.5
1046	アルセナゾⅢ法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.3
1049	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.2
1050	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.3
1051	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子	8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.0	○	9.3
1054	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	11.0	8.7	11.0	○	7.1	○	9.5
1055	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.8	10.1	8.8	10.1		6.7	○	9.5
1056	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.3
1057	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.2	10.0	8.2	10.0	○	7.0	○	9.1
1058	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.4
1059	アルセナゾⅢ法	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.0	○	9.3
1060	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子	8.6	10.2			○	6.9	○	9.2
1062	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.06	○	9.35
1072	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.3
1073	クロロホスホナゾⅢ法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.16	○	9.44
1074	アルセナゾⅢ法	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.2	10	8.2	10	○	7.1	○	9.3
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.4
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.7	10.3			○	6.5	○	9.0
1077	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.9	10.2	8.9	10.2	○	7.1	○	9.4
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.8	○	8.8
1084	酵素法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1088	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1089	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.2
1090	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.7	10.3	8.7	10.3		6.2	○	8.8
1094	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.4	○	8.8
1099	その他		セントラル科学貿易	8.0	10.3				7.3	○	9.6
1102	酵素法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1			○	7.1	○	9.4
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2			○	6.5	○	9.0
1105	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.6	10.2			○	7.1	○	9.4
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.6	○	9.2
1112	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.7	11.0	8.7	11.0		6.7		8.7
1116	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子	8.5	10.2	8.5	10.2	○	6.8	○	9.2
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1			○	7.1	○	9.5
1121	アルセナゾⅢ法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1122	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	9.4
1123	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.91	○	9.21
1128	OCPC法	シスメックス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.1
1130	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.3	○	9.0
1135	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.4
1136	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.13	○	9.6
1300	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
1301	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子	9	11			○	6.9	○	9.3
1302	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.8	10.1			○	7.0	○	9.2
1305	アルセナゾIII法	カイノス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.07	○	9.43
1308	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.2
1310	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	9.4
1313	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.7	10.3			○	7.0	○	9.4
1315	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
1316	クロロホスホナゾIII法	LSIメディエンス	日本電子	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.3
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.4	○	9.2
1325	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.4
1329	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9		9.0
1330	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.80	○	9.16
1331	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1			○	7.2	○	9.3
1334	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.8	10.1			○	7.04	○	9.19
1337	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.2
1339	クロロホスホナゾIII法	LSIメディエンス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
1341	酵素法	東洋紡	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.2
1342	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.8	○	9.2
1343	アルセナゾIII法	カイノス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.1
1344	アルセナゾIII法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.4
1346	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.4	10.2				6.7		9.0
1347	アルセナゾIII法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス	8.8	10.1			○	6.9	○	9.4
1348	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1349	アルセナゾIII法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.10	○	9.30
1350	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子					○	6.9	○	9.1
1351	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.6
1352	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.3
1355	MXB法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.4
1356	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.2
1357	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	9.6
1358	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.92		9.02
1359	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8	○	9.1
1362	クロロホスホナゾIII法	関東化学	ベックマン・コールター	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.5
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2				6.2		8.6
1368	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.2
1370	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1371	アルセナゾIII法	カイノス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.2
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	8.7	10.3	8.7	10.3		6.5	○	8.7
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.5
1385	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.5
1390	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.97	○	9.2
1391	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.2	9.7	8.2	9.7	○	7.1	○	9.3
1394	アルセナゾIII法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2		9.7
1400	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.3
1401	アルセナゾIII法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.03	○	9.39
1402	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.2
1403	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.5
1404	アルセナゾIII法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.2
1405	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.1	○	9.5

項目　：　Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1407	その他		セントラル科学貿易	8	10.3				7.5	○	9.3
1411	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.4
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.37
1419	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8		9.0
1502	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.16	○	9.43
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬		8.8	10.1			○	7.19	○	9.6
1506	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1509	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.01	○	9.27
1511	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8	○	9.2
1512	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.2
1513	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
1514	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1		9.7
1515	アルセナゾIII法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ					○	7.1	○	9.5
1518	アルセナゾIII法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8	○	9.3
1519	アルセナゾIII法	カイノス		8.8	10.1			○	6.9	○	9.4
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.8	10.1			○	7.0	○	9.4
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.7	10.3			○	6.3	○	8.9
1528	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.5
1530	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.4
1531	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.3
1532	アルセナゾIII法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1			○	7.2	○	9.5
1533	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.8	10.1			○	7.0	○	9.3
1534	アルセナゾIII法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.8	10.1			○	6.9	○	9.2
1540	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.2
1541	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.2
1542	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
1543	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.5
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.5	○	9.0
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8	○	9.5
1550	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.2	10	8.2	10	○	7.0	○	9.4
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2			○	6.7	○	9.5
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.4	○	8.9
1558	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1		7.4	○	9.5
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.5	○	9.0
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.3		8.6
1563	クロロホスホナゾIII法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.1	8.7	10.1	○	6.9	○	9.3
1564	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.5
1565	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.2	○	9.3
1575	クロロホスホナゾIII法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.6
1579	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.4
1582	アルセナゾIII法	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	8.5	10.2	8.5	10.2		7.4	○	9.5
1901	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.3
1902	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.9	○	9.3
1903	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.5	10.2			○	7.0	○	9.3
1909	アルセナゾIII法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3			○	7.0	○	9.2
1911	クロロホスホナゾIII法	関東化学	ベックマン・コールター	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.5
1916	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.1
1917	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	9.6
1922	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.0	○	9.3
1923	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	9.3
1926	OCPC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.4
1928	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	9.4
1930	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.3
1931	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3			○	7.0	○	9.3
1932	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.6	10.2			○	6.8	○	9.2
1934	アルセナゾIII法	カイノス						○	7.1	○	9.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1935	アルセナゾIII法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.9	○	9.2
1936	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8	○	9.1
1937	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
1939	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.0	10.4	8.0	10.4	○	7.1	○	9.3
2002	アルセナゾIII法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.81	○	9.19
2006	アルセナゾIII法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.2
2008	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.1
2010	アルセナゾIII法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	9.6
2011	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.3
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.7	○	9.6
3018	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター	8.8	10.1			○	7.1	○	9.3
3022	アルセナゾIII法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.5
3055	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1		6.1		8.6
3056	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.00	○	9.1
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.0	○	9.6
3907	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
3909	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.2
3910	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.0	○	9.2
3911	酵素法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8.7	10.3			○	7.0	○	9.3
4002	アルセナゾIII法	セロテック	日本電子	8.8	10.1			○	7.1	○	9.2
4038	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1			○	7.0	○	9.3
4042	MXB法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8.3	10.4	8.3	10.4	○	6.8	○	9.3
5003	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.08	○	9.19
5005	アルセナゾIII法	カイノス	日本電子	8.8	10.1			○	6.86	○	9.14
5006	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.90	○	9.20
5010	酵素法	シノテスト	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.3
6008	酵素法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)	8.8	10.1			○	7.1	○	9.4
6015	酵素法	東洋紡	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1			○	7.1	○	9.5
7002	アルセナゾIII法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.4
7007	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.4
7011	アルセナゾIII法	セロテック		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.4
7025	アルセナゾIII法	ニプロ	日本電子	8.6	10.3	8.6	10.3	○	6.9	○	9.2
7902	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.2
8004	酵素法	東洋紡	日本電子	8.8	10.1			○	7.1	○	9.6
8022	アルセナゾIII法	カイノス	日本電子	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.4
8901	アルセナゾIII法	カイノス	ベックマン・コールター	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.9	○	9.2
9008	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	7.0	○	9.3
9009	クロロホスホナゾIII法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8.6	10.1	8.6	10.1	○	6.9	○	9.2
9012	アルセナゾIII法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.1			○	7.0	○	9.5
9014	クロロホスホナゾIII法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	6.8	○	9.2
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	7.2	○	9.6
9024	クロロホスホナゾIII法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	7.2	○	9.5
9033	クロロホスホナゾIII法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	6.95	○	9.30
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.8	○	9.5
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	7.01	○	9.41
9043	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	8.8	10.1			○	6.98	○	9.15
9046	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8.8	10.4	8.8	10.4	○	7.0	○	9.2
9047	アルセナゾIII法	ニプロ	ベックマン・コールター						7.3	○	9.6
9049	OCPC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	7.1	○	9.4
9050	アルセナゾIII法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.0	○	9.3
9051	その他		セントラル科学貿易	8.0	10.3	8.0	10.3	○	7.1	○	9.5

マグネシウム(Mg)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】
参加施設数　85 施設(前年度 90 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)
測定原理別の割合は、昨年と大きな変化は見られない。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は前年度

測定原理	色素法 (ｷｼﾘｼﾞﾙﾌﾞﾙｰ法)	酵素法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	その他
施設数	15(17)	70(69)	2(4)	0(0)
割合:%	17.6%(18.9)	82.4%(76.7)	2.4%(4.4)	0.0%(0.0)

【測定値の状況】(表 2 参照)
1.試料 1､3 の全体の CV%は、2.6～3.6%であった。
2.測定原理別ではの CV%は、色素法 2.3～2.9%、酵素法 3.0～3.1%であった。
3.試料の測定値は、液状試薬法とﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法に大きな差は認められなかった。

表 2　測定原理別集計

測定原理	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%	測定原理	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%
全体	1	85	2.52	0.091	3.6	ｱｰｸﾚｲ SD	1	0	-	-	-
ﾄﾞﾗｲ除く	3	85	4.64	0.134	2.6	ﾄﾞﾗｲ法	3	0	-	-	-
色素法	1	15	2.53	0.073	2.9	富士	1	1	2.6	-	-
	3	15	4.64	0.108	2.3	ﾄﾞﾗｲ法	3	1	4.8	-	-
酵素法	1	70	2.52	0.094	3.7	ｵｰｿ	1	1	2.5	-	-
	3	70	4.64	0.140	3.0	ﾄﾞﾗｲ法	3	1	4.5	-	-

【基準範囲の状況】(報告施設：82 施設)
上限値､下限値の組み合わせでは､1.8~2.4mg/dL を使用している施設が一番多く 25.8%(22 施設)で使用している。

【解析ｺﾒﾝﾄ】
・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、83 施設(97.6%)で昨年(79 施設、91.9%)に比べ良好な結果だった。各試料別の目標範囲達成率は、表 3 を参照。

表 3　試料別目標範囲達成率

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	2.55	2.4~2.7	97.6%(83 施設)
3	4.69	4.4~5.0	97.6%(83 施設)

・目標域から外れた施設は、再度、正確性の確認をお願いしたい。
(図 1　全体相関試料 1&試料 3 参照)

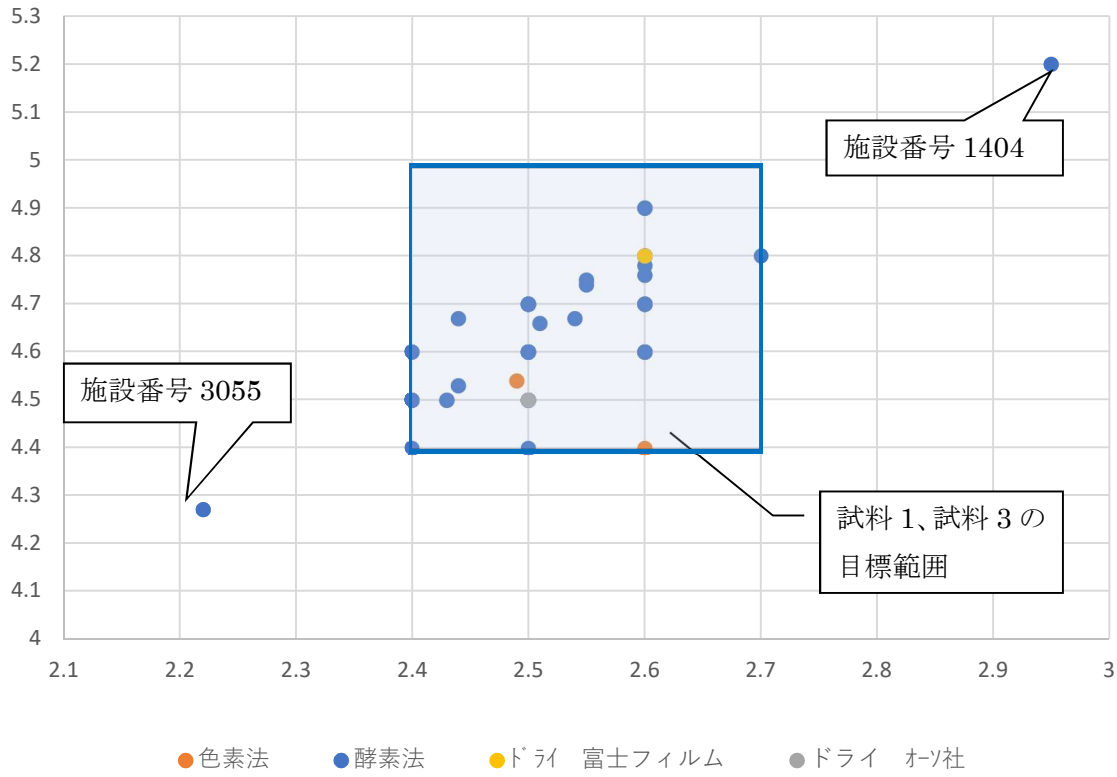


図1　全体相関(試料1：X、試料2：Y)

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲は、表 4 を参照ください。

表 4　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	ｱｰｸﾚｲ 参加施設数：0 施設			富士ﾌｨﾙﾑ 参加施設数：1 施設			ｵｰｿ 参加施設数：1 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	2.8	2.6~3.0	-	2.6	2.4~2.8	100%	2.53	2.4~2.7	100%
3	4.7	4.3~5.1	-	4.8	4.5~5.1	100%	4.48	4.2~4.8	100%

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での各ﾒｰｶｰ参考許容範囲と測定値の状況については、図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照していただきたい。

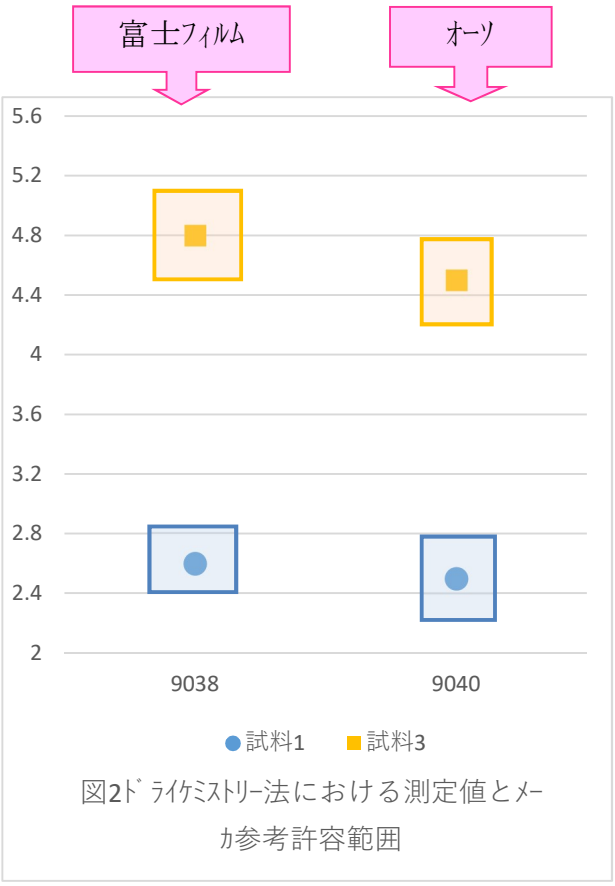


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

項目　：　Mg

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4			○	2.6	○	4.6
1004	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.55	○	4.74
1006	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.7			○	2.6	○	4.7
1010	酵素法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.5
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.5	○	4.6
1015	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.7
1018	酵素法	カイノス	日本電子	1.7	2.4	1.7	2.4	○	2.4	○	4.4
1031	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4			○	2.6	○	4.6
1034	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.6	1.8	2.6	○	2.4	○	4.5
1035	酵素法	セロテック	日本電子	1.7	2.5			○	2.6	○	4.7
1038	色素法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	1.6	2.6	1.6	2.6	○	2.4	○	4.5
1039	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.6	○	4.8
1040	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2	2.6	2	2.6	○	2.5	○	4.4
1054	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.5	1.8	2.5	○	2.5	○	4.5
1055	色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	1.8	2.6	1.8	2.6	○	2.6	○	4.7
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	1.7	2.6			○	2.5	○	4.5
1062	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.43	○	4.50
1072	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.5	○	4.6
1094	酵素法	カイノス	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	2.5	○	4.6
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.6			○	2.4	○	4.5
1300	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.6	○	4.7
1301	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4			○	2.5	○	4.6
1305	酵素法	ニットーボー		1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.44	○	4.67
1315	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子					○	2.5	○	4.7
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.5
1329	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.2	2.6	1.2	2.6	○	2.4	○	4.5
1330	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.5
1331	色素法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	1.7	2.6			○	2.6	○	4.4
1337	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.6
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.5
1341	酵素法	ニットーボー	日本電子	1.8	2.5	1.8	2.5	○	2.4	○	4.6
1343	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.6	○	4.7
1355	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.6	○	4.8
1362	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.5	1.8	2.5	○	2.6	○	4.9
1368	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.4	○	4.5
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.7	2.6	1.7	2.6	○	2.5	○	4.7
1391	色素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.4	○	4.6
1402	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.7
1404	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4		2.95		5.20
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬		1.8	2.4			○	2.44	○	4.53
1511	色素法	積水メディカル	日本電子	1.6	2.8	1.6	2.8	○	2.5	○	4.7
1513	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.6	1.8	2.6	○	2.4	○	4.5
1528	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.6
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.5	○	4.6
1549	酵素法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.5	○	4.7
1583	色素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.5	○	4.7
1901	色素法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.5	○	4.5
1902	色素法	積水メディカル	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	2.6	○	4.7
1903	色素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.6			○	2.6	○	4.8
1909	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	108	2.4			○	2.5	○	4.6
1911	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.5	1.8	2.5	○	2.5	○	4.7
1916	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.90	2.40	1.90	2.40	○	2.60	○	4.78
1926	色素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.7	2.6	1.7	2.6	○	2.6	○	4.6
1932	色素法	積水メディカル	日本電子	1.7	2.6			○	2.6	○	4.7
1935	色素法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	1.7	2.6	1.7	2.6	○	2.6	○	4.7
2002	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.4	○	4.6
2006	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.6	1.8	2.6	○	2.5	○	4.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Mg

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
2008	酵素法	LSIメディエンス	ロシュ・ダイアグノスティックス	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.6	○	4.7
3022	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.5	○	4.7
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.43	○	4.50
3055	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.7	2.3	1.7	2.3		2.22		4.27
3056	酵素法	ニプロ	日本電子	1.70	2.60	1.70	2.60	○	2.60	○	4.76
3907	酵素法	ニプロ	日本電子	1.8	2.8	1.8	2.8	○	2.6	○	4.8
4002	酵素法	セロテック	日本電子	1.5	2.5			○	2.5	○	4.6
4042	酵素法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.6	1.8	2.6	○	2.55	○	4.75
5003	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.54	○	4.67
5006	酵素法	ニプロ	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.6	○	4.7
5010	色素法	積水メディカル	日本電子	1.8	2.5	1.8	2.5	○	2.5	○	4.7
6008	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.3			○	2.6	○	4.6
7002	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	2.6	○	4.9
7007	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	8.4	10.3	8.4	10.3	○	2.5	○	4.7
7011	酵素法	セロテック		1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.5	○	4.6
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	2.5	○	4.6
8004	酵素法	カイノス	日本電子	1.45	2.71			○	2.6	○	4.9
8022	酵素法	カイノス	日本電子	1.9	2.5	1.9	2.5	○	2.6	○	4.8
9004	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ					○	2.7	○	4.8
9008	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ					○	2.5	○	4.7
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.6	○	4.6
9012	酵素法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.3			○	2.5	○	4.7
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	2.51	○	4.66
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	2.6	○	4.6
9024	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	2.6	○	4.8
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	1.8	2.4	1.8	2.4	○	2.6	○	4.8
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	2.5	○	4.5
9043	色素法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	6	2.6			○	2.49	○	4.54
9047	色素法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	2.5	○	4.7
9049	酵素法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	2.4	○	4.5

ナトリウム（Na）

琉球大学病院　検査・輸血部
山内　恵

【参加状況】

参加施設 238 施設 (前回 231 施設)

【測定方法の状況】

ｲｵﾝ選択電極法は 202 施設(85%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 32 施設 (13%)、その他 2 施設、不明 2 施設であった。

ｲｵﾝ選択電極法のうち希釈法は 184 施設(91%)、非希釈法は 18 施設(9%)であった。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別内訳は富士ﾌｨﾙﾑ 25 施設、ｵｰｿ 6 施設、ｱｰｸﾚｲ 1 施設であった。

【測定値の状況】

1．ｲｵﾝ選択電極法の全体 CV%は 0.9～1.1%であった（表 1）。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別 CV%は 0.5～0.7%であった (表 2)。

表 1.　ｲｵﾝ選択電極法の原理別集計

試料	方法	n	平均値	SD	CV%
1	全　体	202	134.1	1.52	1.1
	希釈法	184	134.1	1.52	1.1
	非希釈法	18	133.2	1.31	1.0
3	全　体	202	147.8	1.35	0.9
	希釈法	184	147.8	1.35	0.9
	非希釈法	18	147.3	1.19	0.8

表 2.　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘ法のﾒｰｶｰ別集計

試料	ﾒｰｶｰ	n	平均値	SD	CV%
1	富士ﾌｨﾙﾑ	25	135.5	0.64	0.5
	ｵｰｿ	6	132.5	0.96	0.7
	ｱｰｸﾚｲ	1	134.0	－	－
3	富士ﾌｨﾙﾑ	25	149.7	0.68	0.5
	ｵｰｿ	6	147.7	0.94	0.6
	ｱｰｸﾚｲ	1	149.0	－	－

２．目標範囲については、電極法は目標値設定施設における平均値±2SD、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はﾒｰｶｰ設定目標値および目標範囲を用いて設定した。目標達成率は電極法全体で 91.6%および 92.5%であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はいずれも 100%で、全ての施設が目標範囲内にあった(表 3)。

表 3.　目標範囲達成施設数および達成率

測定法		n	目標範囲達成			
			施設数		達成率(%)	
			試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
電極法	全体	202	185	187	91.6	92.5
	希釈法	184	176	171	95.7	92.9
	非希釈法	18	9	16	91.6	92.6
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	全体	32	32	32	100.0	100.0
	富士ﾌｨﾙﾑ	25	25	25	100.0	100.0
	ｵｰｿ	6	6	6	100.0	100.0
	ｱｰｸﾚｲ	1	1	1	100.0	100.0

電極法のうち、希釈法は 2 試料のいずれか、あるいはいずれも目標範囲を達成できなかったのは日本電子で 5 施設、日立ﾊｲﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞで 5 施設であった。施設数の多い 3 つﾒｰｶｰの分布図に示したように、日本電子は試料 1 で低値、日立は試料 3 で高値の傾向であった(図 1)。
非希釈法のうち、常光は試料 1 で 7 施設中 4 施設が低値で目標範囲から外れた(図 2)。

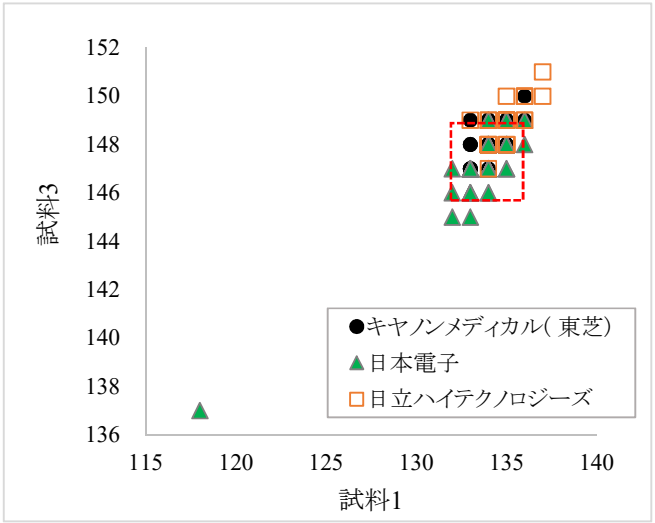


図 1.　希釈法ﾒｰｶｰ別分布図(上位 3 ﾒｰｶｰ比較)

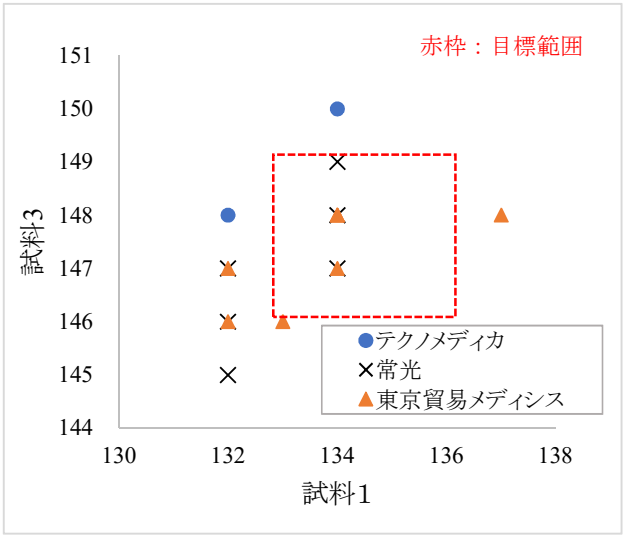


図 2.　非希釈法ﾒｰｶｰ別分布図

その他分類としたｾﾝﾄﾗﾙ科学貿易 2 施設は、いずれの試料も低値で目標範囲を達成できなかった。

【基準範囲】

JCCLS 共用基準範囲 138～145 mmol/L の採用は 121 施設(令和元年度 118 施設、平成 30 年度 107 施設、平成 29 年度 95 施設)で、全参加施設の約 51%であった。

項目　：　Na

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138.0	146.0			○	135	○	148
1004	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1006	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145			○	134	○	148
1010	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	132	147	132	147	○	133	○	147
1012	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1013	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1015	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	148
1018	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	147
1021	希釈法		日本電子	135	145	135	145	○	134	○	148
1023	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	133	○	147
1024	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146			○	135	○	149
1028	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1029	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	136		150
1031	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145			○	136		150
1032	希釈法		シーメンスHCD	136	147			○	134	○	147
1033	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	135	145	135	145	○	134	○	149
1034	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	136	147	136	147	○	134	○	148
1035	希釈法		日本電子	138	146			○	134	○	147
1038	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1039	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1040	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1044	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149	136	149	○	136	○	149
1046	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	146	138	146	○	134	○	148
1049	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	133	○	147
1050	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	147
1051	希釈法		日本電子	136	147	136	147	○	134	○	147
1054	非希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	135	147	135	147	○	134	○	148
1055	希釈法		シーメンスHCD	138	145	138	145	○	135	○	148
1056	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1057	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	135	145	135	145	○	134	○	147
1058	希釈法		日本電子	138	146	138	146	○	133	○	146
1059	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	135.0	145.0	135.0	145.0	○	134	○	148
1060	希釈法		日本電子	135	145			○	134	○	148
1062	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	134	○	148
1072	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	134	○	148
1073	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	136		150
1074	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	135	145	135	145		137	○	148
1075	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	138	145	138	145	○	131	○	146
1076	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	146			○	136	○	150
1077	希釈法		シーメンスHCD	136	147	136	147	○	134	○	146
1079	非希釈法		常光	135	145	135	145	○	134	○	149
1084	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	138	145	138	45		132	○	147
1088	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	134	○	147
1089	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	134	○	148
1090	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	133	○	149
1091	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	146	138	146	○	134	○	148
1094	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1097	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	135	145	135	145	○	136	○	150
1099	その他		セントラル科学貿易	128	145				131		143
1100	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	133	○	148
1102	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145			○	135	○	148
1104	非希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	135	145				132	○	148
1105	希釈法		ベックマン・コールター	135	145			○	133	○	146
1108	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	146	138	146	○	135	○	150
1112	非希釈法		常光	136	147	136	147		132	○	146
1116	その他		日本電子	136	147	136	147		132		145
1120	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145			○	133	○	148
1121	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	134	○	149
1122	希釈法		ベックマン・コールター	136	147	136	147	○	134	○	148
1123	希釈法		シーメンスHCD	135	145	135	145	○	133	○	146
1126								○	136		151
1127	希釈法		日本電子	135	145			○	134	○	149
1128	希釈法		日本電子	138	145	138	145		132	○	146
1129	希釈法		ベックマン・コールター	135	145			○	135	○	149

項目　：　Na

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1130	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	136	○	148
1133	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149	136	149	○	135	○	149
1135	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	133	○	147
1136	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
1300	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	136	○	149
1301	希釈法		日本電子	137	146			○	134	○	148
1302	その他		ベックマン・コールター	138	145			○	133	○	147
1305	希釈法			138	145	138	145	○	134	○	149
1308	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	135	○	149
1310	その他		キヤノンメディカル(東芝)	138	146	138	146	○	134	○	149
1313	希釈法		日本電子	138	146			○	133	○	146
1315	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1316	希釈法		日本電子	138	146	138	146	○	134	○	147
1317	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	135	145	135	145	○	135	○	149
1325	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1326	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	135	145	135	145	○	136	○	151
1329	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1330	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
1331	その他		キヤノンメディカル(東芝)	138	145			○	135	○	148
1334	希釈法		ベックマン・コールター	138	145			○	135	○	147
1335	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	146	138	146	○	135	○	149
1336	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149			○	135	○	149
1337	希釈法		日本電子	138	145	138	145		132	○	147
1339	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	133	○	147
1341	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1342	希釈法		日本電子	135	145	135	145	○	134	○	148
1343	希釈法			138	145	138	145	○	135	○	149
1344	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	136		150
1346	希釈法		日本電子	135	146			○	135	○	148
1347	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	138	145			○	135	○	148
1348	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	133	○	148
1349	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	138	145	138	145	○	134	○	148
1350			日本電子					○	133	○	147
1351	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	149
1352	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	133	○	146
1355	非希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	134	○	148
1356	その他		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
1357	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	136	○	149
1358	希釈法			138	145	138	145	○	134	○	148
1359	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1361	希釈法		常光	138	145	138	145	○	134	○	148
1362	希釈法		ベックマン・コールター	138	145	138	145		132		145
1367	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149			○	135	○	150
1368	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	133	○	147
1370	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1371	非希釈法			138	145	138	145		132	○	146
1373	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	138	145	138	145	○	134	○	148
1374	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	135	145	135	145	○	136	○	150
1375	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	135	145			○	135	○	150
1378				138	146	138	146		131		145
1382	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145		137		150
1385	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	134	○	148
1390	その他		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	134	○	147
1391	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	146	138	146	○	133	○	149
1393	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	146	138	146	○	136	○	150
1394	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	135	○	149
1396	非希釈法		テクノメディカ	138	145	138	145	○	134		150
1400	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	138	145	138	145	○	133	○	146
1401	希釈法		シーメンスHCD	138	145	138	145	○	135	○	147
1402	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	146
1403	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	136	○	149
1404	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	146	138	146	○	133	○	147
1405	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	135	145	135	145	○	134	○	148
1408	その他		常光	138	145	138	145	○	134	○	147

項目　：　Na

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1411	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
1413	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	138	145	138	145	○	132	○	148
1415	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149	136	149	○	136	○	150
1418	その他		アークレイ	138	145	138	145	○	134	○	149
1419			ベックマン・コールター	138	145	138	145	○	133	○	146
1502	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	133	○	147
1505	希釈法			138	145			○	135	○	148
1506	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	134	○	148
1509	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	135	○	149
1511	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1512	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	148
1513	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1514	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	134	○	149
1515	希釈法		日立ハイテクノロジーズ						137		151
1518	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	138	145	138	145		132	○	146
1519	希釈法			138	145			○	135	○	149
1523	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	138	145			○	132	○	148
1525	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	138	146			○	134	○	147
1528	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	134	○	148
1529	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	135	○	148
1530	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	146
1531	希釈法		シーメンスHCD	138	146	138	146	○	134	○	147
1532	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145			○	135	○	149
1533	希釈法		シーメンスHCD	138	145			○	133	○	146
1534	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	138	145				132		145
1538	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	138	145			○	136		150
1540	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
1541	その他		キヤノンメディカル(東芝)	138	146	138	146	○	134	○	149
1542	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	149
1543	その他		キヤノンメディカル(東芝)	138	146	138	146	○	134	○	148
1545	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	146	138	146	○	135	○	150
1546	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149	136	149	○	136	○	150
1548	ドライケミストリー　富士フィルム			138	145	138	145	○	136	○	150
1549	希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	138	146	138	146	○	134	○	147
1550	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	135	145	135	145	○	134	○	148
1552	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149			○	136	○	151
1554	非希釈法		常光	135	147	135	147		132	○	147
1557	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149	136	149	○	136	○	149
1558	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
1559	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	145	138	145	○	134	○	149
1560	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149			○	136	○	150
1561	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	138	145	138	145	○	135	○	150
1563	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	137	147	137	147	○	135	○	148
1564	希釈法		ベックマン・コールター	138	145	138	145	○	133	○	147
1565	希釈法		シーメンスHCD	135	145	135	145	○	135	○	148
1575	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	136	○	149
1579	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	148
1582	非希釈法		テクノメディカ	136	147	136	147		132	○	148
1583	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	136		150
1584			常光	135	145	135	145		132	○	147
1901	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	134	○	148
1902	希釈法		日本電子	135	145	135	145	○	134	○	148
1903	希釈法		日本電子	136	147			○	135	○	149
1909	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146			○	135	○	149
1911	希釈法		ベックマン・コールター	138	145	138	145	○	134	○	147
1916	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
1917	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	135		150
1920	希釈法			138	146	138	146	○	135	○	149
1922	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	135	○	149
1923	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	135	○	149
1926	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	135	150	135	150	○	134	○	148
1928	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	135	○	149
1930	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	133	○	147
1931	希釈法		ベックマン・コールター	138	146			○	134	○	147

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Na

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1932	希釈法		日本電子	135	145			○	134	○	149
1934	希釈法							○	133	○	147
1935	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	135	145	135	145	○	134	○	148
1936	希釈法		日本電子	135	148	135	148	○	133	○	146
1937	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	149
1939	希釈法		日本電子	135	148	135	148	○	135	○	148
2002	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
2006	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	135	○	148
2008	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	138	145	138	145	○	135	○	149
2010	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	136	○	149
2011	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	134	○	148
2012	ドライケミストリー　富士フィルム			136	149	136	149	○	136	○	149
3018	希釈法		ベックマン・コールター	138	145			○	134	○	148
3022	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	133	○	147
3048	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	148
3055	希釈法		日本電子	138	145	138	145		118		137
3056	非希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	133		145
3060	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	135	145	135	145	○	134	○	149
3907			日本電子	135	148	135	148	○	133	○	147
3909	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	133	○	147
3910	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	134	○	148
3911	希釈法		ベックマン・コールター	138	146			○	134	○	147
4002	希釈法		日本電子	138	145			○	134	○	148
4038	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145			○	135	○	148
4039	その他		常光	138	147	138	147		132		145
4042	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	147	138	147	○	135	○	149
5003	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
5005	希釈法		日本電子	138	145			○	134	○	147
5006	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
5010	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	147
6008	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145			○	134	○	148
6015	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145			○	134	○	149
7002	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	135	○	148
7007	希釈法		ベックマン・コールター	138	145	138	145	○	134	○	148
7011	希釈法			138	145	138	145	○	133	○	147
7025	希釈法		日本電子	138	146	138	146	○	133	○	147
7902	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	134	○	147
8004	希釈法		日本電子	138	145			○	134	○	147
8022	非希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	134	○	148
8901	希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	134	○	147
9038	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	136	149	136	149	○	136	○	150
9040	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	133	○	147
9043	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス					○	134	○	148
9047	希釈法		ベックマン・コールター					○	134	○	147
9049	希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	134	○	148
9050	希釈法		シーメンスHCD	138	145	138	145	○	134	○	147
9051	その他		セントラル科学貿易	128	145	128	145		129		143

カリウム（K）

琉球大学病院　検査・輸血部
山内　恵

【参加状況】

参加施設 239 施設 (前回 231 施設)

【測定方法の状況】

ｲｵﾝ選択電極法は 203 施設(85%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 33 施設 (14%)、その他が 2 施設、不明 1 施設であった。

ｲｵﾝ選択電極法のうち希釈法は 185 施(91%)、非希釈法は 18 施設(9%)であった。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別内訳は富士ﾌｨﾙﾑ 25 施設、ｵｰｿ 6 施設、ｱｰｸﾚｲ 2 施設であった。

【測定値の状況】

1．ｲｵﾝ選択電極法の全体 CV%は 1.6%、1.1% であった (表 1)。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別 CV%は 1.1～1.2%であった。ｱｰｸﾚｲは 2 施設のみの参加のため CV%の算出は不可とした(表 2)。

表 1.　ｲｵﾝ選択電極法の原理別集計

試料	方法	n	平均値	SD	CV%
1	全　体	203	3.76	0.06	1.6
	希釈法	185	3.76	0.06	1.6
	非希釈法	18	3.72	0.04	1.1
3	全　体	203	5.68	0.06	1.1
	希釈法	185	5.68	0.06	1.0
	非希釈法	18	5.65	0.09	1.6

表 2.　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別集計

試料	測定法	n	平均値	SD	CV%
1	富士ﾌｨﾙﾑ	25	3.73	0.04	1.2
	ｵｰｿ	6	3.83	0.05	1.2
	ｱｰｸﾚｲ	2	3.80	－	－
3	富士ﾌｨﾙﾑ	25	5.81	0.06	1.1
	ｵｰｿ	6	5.92	0.07	1.2
	ｱｰｸﾚｲ	2	5.65	－	－

2．目標範囲については、電極法は最少報告幅を用いて目標値±0.1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はﾒｰｶｰ設定目標値および目標範囲を用いて設定した。目標達成率は電極法全体で 99.5%および 99.0%で、試料 1 で 1 施設、試料 3 で 2 施設が目標範囲から外れた。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はいずれも 100%で全ての施設が目標範囲内にあった(表 3)。

表 3.　目標範囲達成施設数および達成率

測定法		n	目標範囲達成			
			施設数		達成率(%)	
			試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
電極法	全体	203	202	201	99.5	99.0
	希釈法	185	184	183	99.5	98.9
	非希釈法	18	18	18	100.0	100.0
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	全体	33	33	33	100.0	100.0
	富士ﾌｨﾙﾑ	25	25	25	100.0	100.0
	ｵｰｿ	6	6	6	100.0	100.0
	ｱｰｸﾚｲ	2	2	2	100.0	100.0

【基準範囲】

JCCLS 共用基準範囲 3.6～4.8mmol/L の採用施設は 117 施設であった (令和元年度 119 施設、平成 30 年度 104 施設、平成 29 年度 93 施設)。全参加施設の約 50%であった。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　K

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.60	4.90			○	3.7	○	5.6
1004	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1006	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8			○	3.7	○	5.6
1010	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.4	5.1	3.4	5.1	○	3.7	○	5.7
1012	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1013	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1015	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1018	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1021	希釈法		日本電子	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
1023	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1024	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9			○	3.8	○	5.7
1028	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1029	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1031	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.60	4.80			○	3.8	○	5.7
1032	希釈法		シーメンスHCD	3.6	5.0			○	3.8	○	5.7
1033	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.7
1034	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.8	○	5.7
1035	希釈法		日本電子	3.6	4.9			○	3.7	○	5.7
1038	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1039	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1040	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1044	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0	3.8	5.0	○	3.8	○	5.9
1046	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1049	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1050	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1051	希釈法		日本電子	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.8	○	5.7
1054	非希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	5.5	3.6	5.5	○	3.8	○	5.7
1055	希釈法		シーメンスHCD	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1056	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1057	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.5
1058	希釈法		日本電子	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1059	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
1060	希釈法		日本電子	3.5	5.0			○	3.7	○	5.7
1062	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1072	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
1073	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1074	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.5	5	3.5	5	○	3.8	○	5.7
1075	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.9
1076	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.9			○	3.8	○	5.9
1077	希釈法		シーメンスHCD	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.8	○	5.6
1079	非希釈法		常光	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.8
1084	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1088	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1089	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1090	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1091	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.8
1094	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1097	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.9
1099	その他		セントラル科学貿易	3.6	5.1				4.0	○	5.7
1100	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.8	○	5.9
1102	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1104	非希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	3.5	5			○	3.8		5.9
1105	希釈法		ベックマン・コールター	3.5	5.0			○	3.7	○	5.6
1108	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.8
1112	非希釈法		常光	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.6
1116	その他		日本電子	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.6
1120	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8			○	3.7	○	5.7
1121	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1122	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.8	○	5.7
1123	希釈法		シーメンスHCD	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.6
1126								○	3.7	○	5.8
1127	希釈法		日本電子	3.5	5.0			○	3.8	○	5.7
1128	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1129	希釈法		ベックマン・コールター	3.5	5.0			○	3.8	○	5.7

測定状況・測定データー覧表

項目　：　K

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1130	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1133	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0	3.8	5.0	○	3.7	○	5.7
1135	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
1136	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1300	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.8
1301	希釈法		日本電子	3.6	4.9			○	3.8	○	5.7
1302	その他		ベックマン・コールター	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1305	希釈法			3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1308	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1310	その他		キヤノンメディカル(東芝)	3.80	5.10	3.80	5.10	○	3.8	○	5.7
1313	希釈法		日本電子	3.6	4.9			○	3.7	○	5.6
1315	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1316	希釈法		日本電子	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1317	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.7
1325	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1326	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.8
1329	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1330	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1331	その他		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1334	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.8			○	3.8	○	5.8
1335	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.8
1336	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0			○	3.7	○	5.7
1337	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1339	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1341	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1342	希釈法		日本電子	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
1343	希釈法			3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1344	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1346	希釈法		日本電子	3.5	5			○	3.8	○	5.7
1347	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1348	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1349	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	3.60	4.80	3.60	4.80	○	3.7	○	5.6
1350			日本電子					○	3.7	○	5.6
1351	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1352	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1355	非希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1356	その他		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1357	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1358	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1359	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1361	希釈法		常光	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1362	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.6	○	5.5
1367	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0			○	3.7	○	5.8
1368	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1370	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1371	非希釈法			3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1373	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.4	4.6	3.4	4.6	○	3.7	○	5.7
1374	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.8
1375	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.5	5.0			○	3.8	○	5.9
1378			アークレイ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1382	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1385	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1390	その他		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1391	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.7
1393	ドライケミストリー　富士フィルム			3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.9
1394	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1396	非希釈法		テクノメディカ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.8
1400	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1401	希釈法		シーメンスHCD	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.6
1402	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1403	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.8
1404	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
1405	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.8
1408	その他		常光	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.5

測定状況・測定データー覧表

項目　：　K

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1411	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1413	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.9	○	6
1415	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5	3.8	5	○	3.7	○	5.8
1418	その他		アークレイ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.6
1419			ベックマン・コールター	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.6
1502	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1505	希釈法			3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1506	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.7
1509	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.7
1511	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1512	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1513	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1514	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1515	希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	3.8	○	5.7
1518	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
1519	希釈法			3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1523	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.6	4.8			○	3.9	○	6.0
1525	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	3.6	4.9			○	3.8	○	5.7
1528	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1529	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
1530	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.6
1531	希釈法		シーメンスHCD	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1532	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8			○	3.7	○	5.6
1533	希釈法		シーメンスHCD	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
1534	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	3.6	4.8			○	3.7	○	5.6
1538	希釈法			3.6	4.8			○	3.9	○	5.8
1540	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1541	その他		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1542	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1543	その他		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1545	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.8
1546	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0	3.8	5.0	○	3.8	○	5.8
1548	ドライケミストリー　富士フィルム			3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1549	希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
1550	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
1552	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5			○	3.7	○	5.8
1554	非希釈法		常光	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.6
1557	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0	3.8	5.0	○	3.7	○	5.8
1558	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1559	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.8
1560	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5			○	3.7	○	5.8
1561	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.8
1563	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.6
1564	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1565	希釈法		シーメンスHCD	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
1575	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.7
1579	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1582	非希釈法		テクノメディカ	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.7
1583	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1584			常光	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.6
1901	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1902	希釈法		日本電子	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
1903	希釈法		日本電子	3.6	5.0			○	3.8	○	5.7
1909	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9			○	3.8	○	5.7
1911	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
1916	希釈法			3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1917	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
1920	希釈法			3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
1922	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.8	○	5.7
1923	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.7
1926	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.5	5.2	3.5	5.2	○	3.8	○	5.7
1928	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	5.0	3.6	5.0	○	3.7	○	5.7
1930	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.7
1931	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9			○	3.7	○	5.7

測定状況・測定データー覧表

項目　：　K

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1932	希釈法		日本電子	3.5	5.0			○	3.8	○	5.7
1934	希釈法							○	3.7	○	5.7
1935	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.6
1936	希釈法		日本電子	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.7	○	5.6
1937	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
1939	希釈法		日本電子	3.50	5.00	3.50	5.00	○	3.8	○	5.7
2002	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
2006	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
2008	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.6
2010	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	5	3.6	5	○	3.7	○	5.6
2011	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.7
2012	ドライケミストリー　富士フィルム			3.8	5	3.8	5	○	3.7	○	5.8
3018			ベックマン・コールター	3.6	4.8			○	3.8	○	5.6
3022	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
3048	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.8
3055	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8		3.3		5.3
3056	非希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.6
3060	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.9
3907			日本電子	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.6
3909	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.6
3910	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.7
3911	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9			○	3.7	○	5.7
4002	希釈法		日本電子	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
4038	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8			○	3.7	○	5.6
4039	その他		常光	3.5	5	3.5	5	○	3.7	○	5.6
4042	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.5	5.0	3.5	5.0	○	3.8	○	5.7
5003	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
5005	希釈法		日本電子	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
5006	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
5010	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
6008	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
6015	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	3.6	4.8			○	3.7	○	5.6
7002	希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
7007	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
7011	希釈法			3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.7	○	5.7
7025	希釈法		日本電子	3.3	4.9	3.3	4.9	○	3.8	○	5.7
7902	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.8	○	5.6
8004	希釈法		日本電子	3.6	4.8			○	3.8	○	5.7
8022	非希釈法		日本電子	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.8	○	5.7
8901	希釈法		ベックマン・コールター	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.7	○	5.7
9038	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	3.8	5.0	3.8	5.0	○	3.8	○	5.9
9040	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.8	○	5.8
9043	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス					○	3.7	○	5.6
9047	希釈法		ベックマン・コールター					○	3.8	○	5.6
9049	希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	3.8	○	5.6
9050	希釈法		シーメンスHCD	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.9	○	5.7
9051	その他		セントラル科学貿易	3.6	5.1	3.6	5.1		3.5	○	5.6

クロール（Cl）

琉球大学病院　検査・輸血部
山内　恵

【参加状況】

参加施設 237 施設 (前回 239 施設)

【測定方法の状況】

ｲｵﾝ選択電極法は 202 施設(88%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 33 施設 (10%)、不明 2 施設であった。
ｲｵﾝ選択電極法のうち希釈法は 182 施(90%)、非希釈法は 20 施設(10%)であった。
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別内訳は富士ﾌｨﾙﾑ 25 施設、ｵｰｿ 6 施設、ｱｰｸﾚｲ 2 施設であった。

【測定値の状況】

1．ｲｵﾝ選択電極法の全体 CV%は 1.4%、0.9%であった。そのうち、希釈法では 1.3%および 0.9%、非希釈法は 1.5%および 1.1%であった（表 1）。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別 CV%は 0.6～1.6%であった（表 2）。

表 1.　ｲｵﾝ選択電極法の原理別集計

試料	方法	n	平均値	SD	CV%
1	全　体	202	96.5	1.38	1.4
	希釈法	182	96.7	1.26	1.3
	非希釈法	20	94.9	1.45	1.5
3	全　体	202	109.5	1.01	0.9
	希釈法	182	109.5	0.99	0.9
	非希釈法	20	109.6	1.16	1.1

表 2.　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘ法のﾒｰｶｰ別集計

試料	ﾒｰｶｰ	n	平均値	SD	CV%
1	富士ﾌｨﾙﾑ	25	92.6	1.24	1.3
	ｵｰｿ	6	96.2	0.37	0.4
	ｱｰｸﾚｲ	2	95.5	―	―
3	富士ﾌｨﾙﾑ	25	107.9	1.73	1.6
	ｵｰｿ	6	111.2	0.69	0.7
	ｱｰｸﾚｲ	2	115.5	―	―

目標範囲については、電極法は目標値設定施設における平均値±2SD、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はﾒｰｶｰ設定目標値および目標範囲を用いて設定した。目標達成率は電極法全体で 94.6%および 97.5%であった。そのうち、非希釈法の達成率が試料 1 で 70%であった(表 3)。

非希釈法のﾒｰｶｰ別分布を**図 1** に示す。常光 7 施設のうち、試料 1 で 3 施設が低値で、試料 3 で 1 施設が高値で目標範囲を外れた。ﾒｰｶｰおよび機種による明らかな分布の偏りは認められなかった。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は全体で 93.9%および 87.8%であった。富士ﾌｨﾙﾑは試料 3 で 2 施設が未達成となった。ｵｰｿは 2 施設いずれも目標範囲を外れた (表 3)。

表 3.　目標範囲達成施設数および達成率

測定法		n	目標範囲達成			
			施設数		達成率(%)	
			試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
電極法	全体	202	191	197	94.6	97.5
	希釈法	182	177	178	97.3	97.8
	非希釈法	20	14	19	**70.0**	95.0
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	全体	33	31	29	93.9	87.8
	富士ﾌｨﾙﾑ	25	25	23	100.0	92.0
	ｵｰｿ	6	6	6	100.0	100.0
	ｱｰｸﾚｲ	2	0	0	0	0

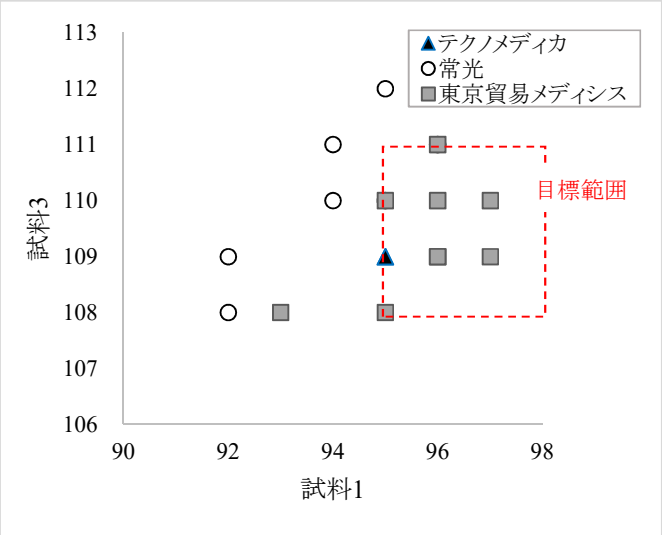


図 1.　非希釈法のﾒｰｶｰ別分布図

【基準範囲】

JCCLS 共用基準範囲 101～108mmol/L の採用施設が最も多く 116 施設 (令和元年度 117 施設、平成 30 年度 102 施設、平成 29 年度 93 施設)で、全参加施設の約 49%であった。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99.0	109.0			○	97	○	109
1004	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	109
1006	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108			○	97	○	110
1010	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	97	111	97	111	○	95	○	109
1012	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1013	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	96	○	109
1015	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
1018	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	109
1021	希釈法		日本電子	98	108	98	108	○	97	○	110
1023	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	110
1024	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109			○	98	○	110
1028	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	109	101	109	○	97	○	109
1029	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	98	○	111
1031	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108			○	96	○	110
1032	希釈法		シーメンスHCD	98	109			○	97	○	108
1033	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	108	98	108	○	97	○	110
1034	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	98	109	98	109	○	95	○	110
1035	希釈法		日本電子	99	109			○	98	○	111
1038	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1039	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	96	○	108
1040	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1044	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106	98	106	○	92	○	108
1046	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	99	109	99	109		94	○	108
1049	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	109
1050	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
1051	希釈法		日本電子	98	109	98	109	○	96	○	109
1054	非希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	98	108	98	108	○	95	○	109
1055	希釈法		シーメンスHCD	101	108	101	108	○	97	○	108
1056	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1057	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	98	108	98	108	○	96	○	109
1058	希釈法		日本電子	99	109	99	109	○	97	○	109
1059	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	98.0	108.0	98.0	108.0	○	97	○	110
1060	希釈法		日本電子	98	108			○	97	○	110
1062	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	109
1072	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	96	○	109
1073	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	97	○	109
1074	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	98	108	98	108		93	○	108
1075	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	101	108	101	108	○	96	○	111
1076	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	99	109			○	93	○	108
1077	希釈法		シーメンスHCD	98	109	98	109	○	97	○	108
1079	非希釈法		常光	98	108	98	108	○	95		112
1084			東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	101	108	101	108	○	96	○	111
1088	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	96	○	109
1089	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1090	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	98		112
1091	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	99	109	99	109	○	93	○	109
1094	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	109
1097	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	108	98	108	○	93	○	108
1100	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	96	○	111
1102	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108			○	96	○	110
1104	非希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	98	108			○	96	○	111
1105	希釈法		ベックマン・コールター	98	108			○	96	○	109
1108	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	99	109	99	109	○	92	○	108
1112	非希釈法		常光	98	109	98	109	○	96	○	111
1116	その他		日本電子	8.5	10.2	8.5	10.2	○	97	○	110
1120	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108			○	95	○	109
1121	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	96	○	109
1122	希釈法		ベックマン・コールター	98	109	98	109	○	96	○	110
1123	希釈法		シーメンスHCD	98	108	98	108	○	96	○	108
1126								○	97	○	111
1127	希釈法		日本電子	98	108			○	97	○	109
1128	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	109
1129	希釈法		ベックマン・コールター	98	108			○	97	○	110
1130	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	109

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1133	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106	98	106	○	90		104
1135	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	109
1136	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	108
1300	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	96	○	110
1301	希釈法		日本電子	100	108			○	97	○	109
1302	その他		ベックマン・コールター	101	108			○	95	○	109
1305	希釈法			101	108	101	108	○	96	○	108
1308	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	95	○	109
1310	その他		キヤノンメディカル(東芝)	98.0	108.0	98.0	108.0	○	95	○	110
1313	希釈法		日本電子	99	109			○	97	○	109
1315	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1316	希釈法		日本電子	99	109	99	109	○	97	○	110
1317	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	108	98	108	○	92	○	107
1325	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	108
1326	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	108	98	108	○	92	○	108
1329	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	110
1330	希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	98	○	110
1331	その他		キヤノンメディカル(東芝)	138	145			○	96	○	109
1334	希釈法		ベックマン・コールター	101	108			○	95	○	108
1335	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	99	109	99	109	○	92	○	108
1336	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106			○	94	○	109
1337	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
1339	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
1341	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
1342	希釈法		日本電子	98	108	98	108	○	98	○	111
1343	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	109
1344	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	98	○	110
1346	希釈法		日本電子	98	108			○	96	○	109
1347	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	101	108			○	97	○	109
1348	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108		94	○	108
1349	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	101	108	101	108	○	97	○	109
1350			日本電子					○	95		107
1351	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1352	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
1355	非希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	95	○	109
1356	その他		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
1357	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	97	○	109
1358	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1359	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1361	希釈法		常光	101	108	101	108		92	○	109
1362	希釈法		ベックマン・コールター	101	108	101	108	○	97	○	110
1367	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106			○	93	○	107
1368	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	95	○	109
1370	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1371	非希釈法			101	108	101	108		93	○	108
1373	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	100	110	100	110	○	97	○	109
1374	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	108	98	108	○	94	○	109
1375	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	108			○	93	○	109
1378			アークレイ	99	109	99	109		99		118
1382	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	98	○	110
1385	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	96	○	110
1390	その他		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	95	○	109
1391	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	99	109	99	109	○	95	○	111
1393	ドライケミストリー　富士フィルム			99	109	99	109	○	91	○	107
1394	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108	101	108	○	96	○	110
1396	非希釈法		テクノメディカ	101	108	101	108	○	95	○	109
1400	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	101	108	101	108	○	95	○	110
1401	希釈法		シーメンスHCD	101	108	101	108	○	97	○	110
1402	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1403	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	111
1404	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	99	109	99	109		94	○	108
1405	その他		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	98	108	98	108	○	96	○	110
1408	その他		常光	101	108	101	108	○	95	○	110
1411	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	109

項目　：　Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	101	108	101	108	○	97	○	112
1415	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106	98	106	○	92	○	107
1418	その他		アークレイ	101	108	101	108		92		113
1419			ベックマン・コールター	101	108	101	108	○	96	○	108
1502	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
1505	希釈法			101	108			○	97	○	109
1506	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	109	98	109	○	97	○	109
1509	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	97	○	110
1511	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1512	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1513	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1514	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	98	○	110
1515	希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	98	○	111
1518	非希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	101	108	101	108	○	95	○	108
1519	希釈法			101	108			○	96	○	109
1523	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	101	108			○	96	○	111
1525	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	99	109			○	98	○	110
1528	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
1529	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	97	○	110
1530	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
1531	希釈法		シーメンスHCD	99	109	99	109	○	98	○	108
1532	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108			○	97	○	109
1533	希釈法		シーメンスHCD	101	108			○	97	○	109
1534	希釈法		エイアンドティーセントラル科学貿易	101	108			○	96	○	109
1538	希釈法			101	108			○	98	○	110
1540	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
1541	その他		キヤノンメディカル(東芝)	99	109	99	109	○	95	○	109
1542	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	98	○	110
1543	その他		キヤノンメディカル(東芝)	99	109	99	109	○	95	○	109
1545	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	99	109	99	109	○	92	○	107
1546	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106	98	106	○	94	○	110
1548	ドライケミストリー　富士フィルム			101	108	101	108	○	93	○	109
1549	希釈法		東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	99	109	99	109	○	96	○	109
1550	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	108	98	108	○	98	○	110
1552	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106			○	90		104
1554	非希釈法		常光	98	108	98	108		94	○	110
1557	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106	98	106	○	93	○	107
1558	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	96	○	110
1559	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	101	108	101	108	○	96	○	113
1560	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106			○	92	○	107
1561	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	101	108	101	108	○	93	○	109
1563	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	108	98	108	○	98	○	110
1564	希釈法		ベックマン・コールター	101	108	101	108	○	95	○	108
1565	希釈法		シーメンスHCD	98	108	98	108	○	96		107
1575	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	98	○	110
1579	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
1582	非希釈法		テクノメディカ	98	109	98	109	○	95	○	109
1583	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	98	○	111
1584			常光	98	108	98	108		92	○	108
1901	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	109
1902	希釈法		日本電子	98	108	98	108	○	97	○	109
1903	希釈法		日本電子	98	109			○	97	○	110
1909	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109			○	97	○	110
1911	希釈法		ベックマン・コールター	101	108	101	108	○	97	○	110
1916	希釈法		日本電子	101	108	101	108		99	○	110
1917	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	99	109	99	109	○	97	○	109
1920	希釈法			99	109	99	109	○	97	○	109
1922	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	109	98	109	○	97	○	110
1923	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	109	98	109	○	96	○	110
1926	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	96	110	96	110	○	96	○	110
1928	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	109	98	109	○	98	○	110
1930	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	108
1931	希釈法		ベックマン・コールター	99	109			○	97	○	109
1932	希釈法		日本電子	98	108			○	97	○	110

項目　：　Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1934	希釈法							○	97	○	110
1935	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	108	98	108	○	97	○	109
1936	希釈法		日本電子	98	110	98	110	○	97	○	110
1937	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
1939	希釈法		日本電子	98	110	98	110	○	96	○	110
2002	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
2006	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108	101	108	○	97	○	110
2008	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	101	108	101	108	○	97	○	109
2010	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	98	109	98	109	○	97	○	109
2011	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	97	○	109
2012	ドライケミストリー　富士フィルム			98	106	98	106	○	92	○	108
3018				101	108			○	96	○	109
3022	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	111
3048	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	110
3055	希釈法		日本電子	101	108	101	108		86		103
3056	非希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	109
3060	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	98	108	98	108	○	96	○	112
3907			日本電子	98	110	98	110	○	96	○	109
3909	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	109
3910	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	109
3911	希釈法		ベックマン・コールター	99	109			○	96	○	109
4002	希釈法		日本電子	101	108			○	98	○	110
4038	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108			○	97	○	109
4039	その他		常光	99	109	99	109		94	○	111
4042	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	99	109	99	109	○	96	○	110
5003	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
5005	希釈法		日本電子	101	108			○	98	○	111
5006	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
5010	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
6008	希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	101	108			○	96	○	110
6015	希釈法		日立ハイテクノロジーズ	101	108			○	96	○	109
7002	希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	97	○	110
7007	希釈法		ベックマン・コールター	101	108	101	108	○	96	○	109
7011	希釈法			101	108	101	108	○	95	○	109
7025	希釈法		日本電子	99	109	99	109	○	98	○	110
7902	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	98	○	110
8004	希釈法		日本電子	101	108			○	98	○	109
8022	非希釈法		日本電子	101	108	101	108	○	98	○	111
8901	希釈法		ベックマン・コールター	99	109	99	109	○	96	○	109
9038	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	98	106	98	106	○	93	○	109
9040	ドライケミストリー　オーソ		オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	96	○	110
9043	希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス					○	97	○	109
9047	希釈法		ベックマン・コールター					○	96	○	108
9049	希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	95	○	109
9050	希釈法		シーメンスHCD	101	108	101	108	○	97	○	109

総蛋白（TP）

長崎大学病院　検査部
臼井　哲也

【参加状況】

1. 参加施設数の推移を表に示す。前年度調査時と比較して 2 施設減少した。

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
施設数	236	249	238	241	239

【測定方法の状況】

1. 測定法の推移を年度ごとに表に示す。

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法	206(87.7)	217(87.1)	208(87.0)	209(86.7)	207(86.6)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	28(11.9)	31(12.4)	30(12.6)	27(11.2)	29(12.1)
その他・未記入	1(0.4)	1(0.4)	1(0.4)	5(2.1)	3(1.3)

【測定値の状況】

1. 各試料の平均値は目標値に概ね一致していた。
2. 2019 年度（令和元年度）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法	6.02	1.38%	8.42	1.33%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	5.97	1.65%	8.55	2.42%
全体	6.01	1.47%	8.43	1.60%
目標値	6.01		8.41	

2020 年度（令和 2 年度）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法	5.59	1.71%	7.90	1.62%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	5.61	2.35%	8.03	2.90%
全体	5.59	1.80%	7.92	1.91%
目標値	5.59		7.89	

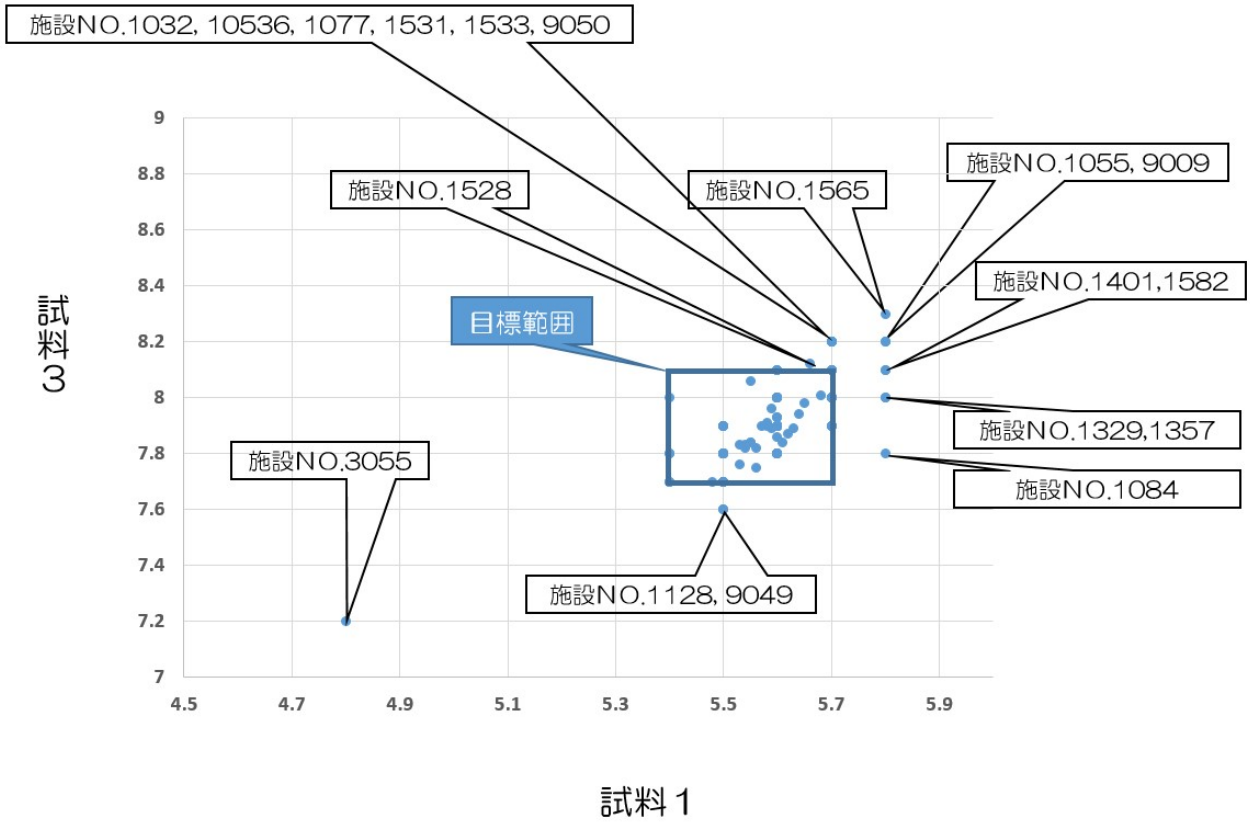
3. ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法群の CV%は 1.62～1.71%、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の CV%は 2.35～2.90%であり、前回とほぼ同様の結果であった。
4. ここ数年 CV%は 2.0%前後を推移しており、良好な状態が維持・継続されている。

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲の平均値は 6.6～8.2/dL であり、JCCLS 共用基準範囲(6.6～8.1g/dL)を採用している施設が増加していることがわかった。
2. 基準範囲下限の最頻値は 6.6g/dL(121 施設)であり、基準範囲上限の最頻値は 8.1g/dL(122 施設)であった。
3. 基準範囲の状況について報告のあった 227 施設のうち、JCCLS 共用基準範囲(6.6～8.1g/dL)を採用している施設は 121 施設(50.6%)であり、前回調査時（43.1%）よりも 7.5%増加し、年々増加傾向にある。

【その他のコメント】

1. 1 試料以上目標範囲を逸脱した施設は 20 施設(8.4%)であり（前回 16 施設）、その内訳はﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法 18 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 2 施設であった。2 試料とも目標範囲を達成した施設は 225 施設(91.6%)であった。（前回 222 施設）



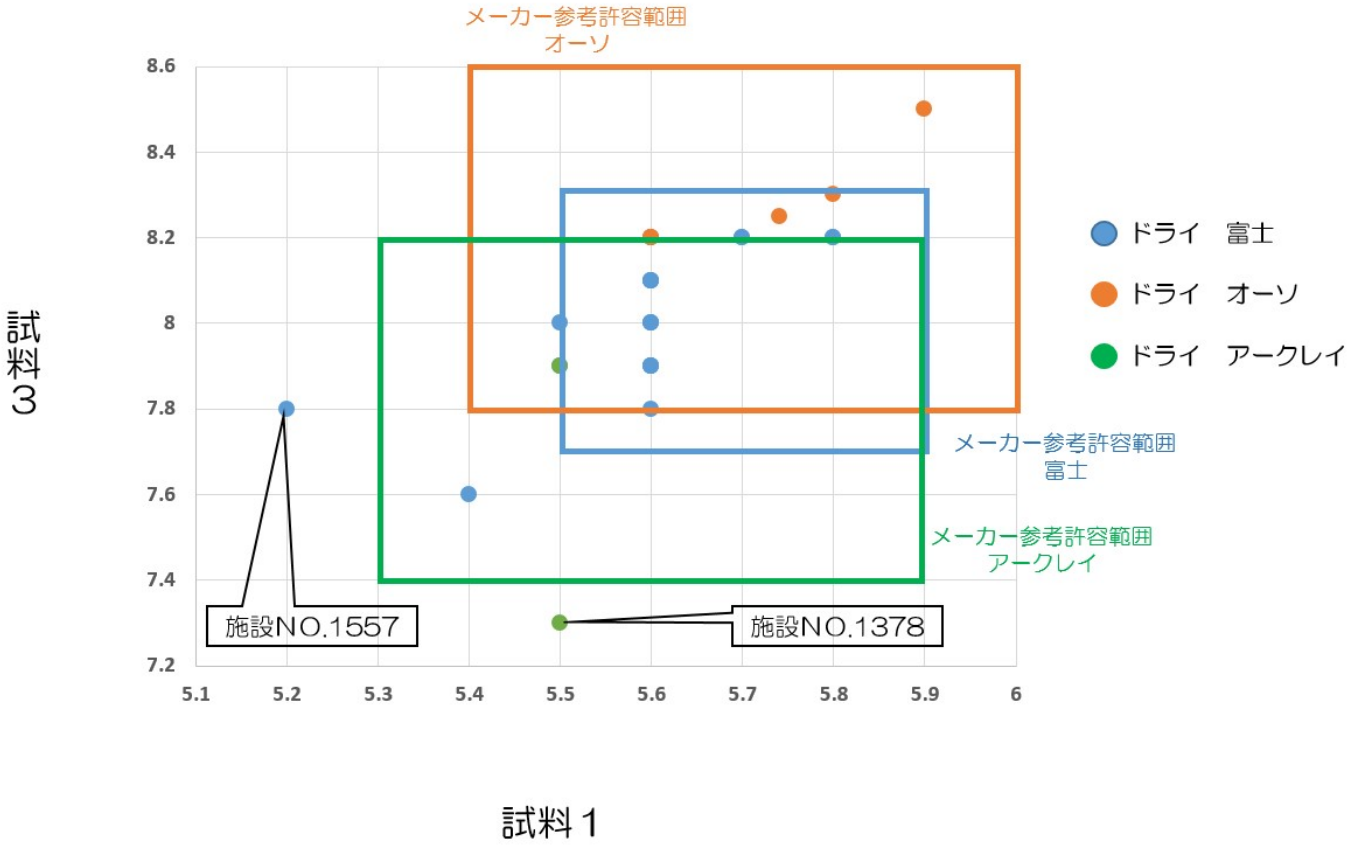
【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の状況】

1. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社のﾒｰｶｰ測定値および参考範囲を示す。

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲
ｱｰｸﾚｲ	5.6	5.3～5.9	7.8	7.4～8.2
ｵｰｿ	5.74	5.4～6.1	8.25	7.8～8.7
富士	5.6	5.3～5.9	7.9	7.5～8.3

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の平均値および参考範囲達成率を示す。

	N	試料 1		試料 3	
		平均値	達成率	平均値	達成率
ｱｰｸﾚｲ	2	5.5	100.0%	7.6	50.0%
ｵｰｿ	6	5.7	100.0%	8.3	100.0%
富士	21	5.6	95.2%	8.0	100.0%



測定状況・測定データー覧表

項目　：　TP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3			○	5.6	○	7.8
1004	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.61	○	7.84
1006	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1			○	5.6	○	7.8
1010	ビューレット法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.4	○	7.8
1011	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.5	8.0	6.5	8.0	○	5.5	○	7.8
1012	ビューレット法	関東化学	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.64	○	7.94
1013	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.55	○	7.84
1015	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
1018	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1021	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.0
1023	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1024	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3			○	5.63	○	7.89
1028	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1029	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1031	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1			○	5.6	○	7.9
1032	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.7	8.3			○	5.7		8.2
1033	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	7.9
1034	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	5.7	8.3	○	5.5	○	7.9
1035	ビューレット法	関東化学	日本電子	6.7	8.3			○	5.7	○	8.0
1038	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.7
1039	ビューレット法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1040	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.8	○	8.2
1046	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.54	○	7.82
1049	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
1050	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1051	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1054	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.5	8.0	6.5	8.0	○	5.6	○	7.9
1055	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.6	8.1	6.6	8.1		5.8		8.2
1056	ビューレット法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7		8.2
1057	ビューレット法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.0
1058	ビューレット法	LSIメディエンス	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.8
1059	ビューレット法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	7.9
1060	ビューレット法	LSIメディエンス	日本電子	6.5	8.2			○	5.6	○	7.9
1062	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.58	○	7.91
1072	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.8
1073	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1074	ビューレット法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.7	○	8.1
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.5
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3			○	5.6	○	8.0
1077	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.7		8.2
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.5	○	7.9
1084	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.6	8.1	6.6	8.1		5.8	○	7.8
1088	ビューレット法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1089	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1090	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.1
1094	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.1
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	5.6	○	8.2
1102	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1			○	5.6	○	7.9
1105	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.5	8.2			○	5.6	○	7.9
1108	その他			6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.4	○	8.0
1112	ビューレット法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.7	8.3	6.7	9.3	○	5.5	○	7.8
1116	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.8
1120	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1			○	5.5	○	7.9
1121	ビューレット法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1122	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1123	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.55	○	8.06
1124	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.2			○	5.6	○	7.8
1126								○	5.5	○	7.9
1127	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.5	8.2			○	5.6	○	8.0
1128	ビューレット法	シスメックス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5		7.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1129	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.5	8.2			○	5.7	○	8.0
1130	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1135	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
1136	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.59	○	7.96
1300	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1301	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.5	8.5			○	5.6	○	7.9
1302	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.6	8.1			○	5.6	○	7.8
1305	ビューレット法	カイノス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.53	○	7.83
1308	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.57	○	7.90
1310	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.53	○	7.76
1313	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.7	8.3			○	5.6	○	7.9
1315	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1316	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	7.9
1325	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.0
1329	ビューレット法	関東化学	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1		5.8	○	8.0
1330	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1331	ビューレット法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1			○	5.7	○	7.9
1334	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.6	8.1			○	5.56	○	7.75
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.8	○	8.2
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3			○	5.4	○	7.6
1337	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
1339	ビューレット法	LSIメディエンス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1341	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1342	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	7.9
1343	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1344	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1346	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.7	8.3			○	5.6	○	7.9
1347	ビューレット法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	6.6	8.1			○	5.6	○	8.0
1348	ビューレット法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1349	ビューレット法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1350	ビューレット法	積水メディカル	日本電子					○	5.5	○	7.7
1351	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1352	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1355	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1356	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1357	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3		5.8	○	8.0
1358	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.7
1359	ビューレット法	シノテスト	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1360	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.2
1362	ビューレット法	カイノス	ベックマン・コールター	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.7
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		6.7	8.3			○	5.6	○	7.9
1368	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	7.9
1370	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1371	ビューレット法	カイノス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1373	ビューレット法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.5	8.5	6.5	8.5	○	5.6	○	7.9
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.5	8.2			○	5.6	○	7.8
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5		7.3
1382	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
1385	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1390	ビューレット法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	7.9
1391	ビューレット法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.4	○	8.0
1394	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1396	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.1
1400	ビューレット法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	7.9
1401	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.6	8.1	6.6	8.1		5.8	○	8.1
1402	ビューレット法	関東化学	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1403	ビューレット法	セロテック	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.4	○	7.8
1404	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1405	ビューレット法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.1
1407	その他		セントラル科学貿易	6.4	8.1			○	5.6		8.2
1411	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.8	○	8.3
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.9
1419	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	8.0
1502	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.68	○	8.01
1505	ビューレット法	富士フィルム和光純薬		6.6	8.1			○	5.58	○	7.9
1506	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1509	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.65	○	7.98
1511	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1512	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.60	○	7.93
1513	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1514	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1515	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	5.7	○	8.1
1518	ビューレット法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1519	ビューレット法	カイノス		6.6	8.1			○	5.6	○	7.9
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	6.6	8.1			○	5.6	○	8.2
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3			○	5.7	○	8.2
1528	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.66		8.12
1529	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1530	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
1531	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.7		8.2
1532	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1			○	5.60	○	7.86
1533	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.6	8.1			○	5.7		8.2
1538	ビューレット法	カイノス		6.6	8.1			○	5.5	○	7.9
1540	ビューレット法	シノテスト	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.7
1541	ビューレット法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1542	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1543	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.2
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	8.0
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.1
1549	ビューレット法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1550	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.0
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3			○	5.6	○	7.9
1554	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3		5.2	○	7.8
1558	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.1
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.1
1563	ビューレット法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.9
1564	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1565	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.5	8.2	6.5	8.2		5.8		8.3
1575	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.0	6.5	8.0	○	5.6	○	7.9
1579	ビューレット法	シノテスト	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
1582	ビューレット法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6.7	8.3	6.7	8.3		5.8	○	8.1
1583	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
1901	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
1902	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.0
1903	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.7	8.3			○	5.6	○	8.0
1909	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3			○	5.6	○	7.9
1911	ビューレット法	カイノス	ベックマン・コールター	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
1916	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
1917	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.1
1920	ビューレット法	富士フィルム和光純薬		6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1922	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1923	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.7	○	8.0
1926	ビューレット法	栄研化学	キヤノンメディカル(東芝)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	7.9
1928	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
1930	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
1931	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3			○	5.5	○	7.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1932	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.5	8.2			○	5.6	○	7.9
1934	ビューレット法	富士フィルム和光純薬						○	5.4	○	7.7
1935	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.5	○	7.9
1936	ビューレット法	セロテック	日本電子	6.5	8.3	6.5	8.3	○	5.4	○	7.7
1937	ビューレット法	積水メディカル	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	8.0
1939	ビューレット法	セロテック	日本電子	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.5	○	7.8
2002	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.56	○	7.82
2006	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
2008	ビューレット法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
2010	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
2011	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
3018	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.6	8.1			○	5.6	○	7.8
3022	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.8
3048	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.60	○	7.90
3055	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1		4.8		7.2
3056	ビューレット法	シノテスト	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.80
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	8.2
3907	ビューレット法	セロテック	日本電子	6.5	8.3	6.5	8.3	○	5.5	○	7.8
3909	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.8
3910	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
3911	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3			○	5.6	○	7.8
4002	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1			○	5.6	○	7.9
4038	ビューレット法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1			○	5.59	○	7.89
4039	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.6	○	7.9
4042	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
5003	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.62	○	7.87
5005	ビューレット法	ニットーボー	日本電子	6.6	8.1			○	5.5	○	7.7
5006	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.54	○	7.83
5010	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7	○	7.9
6008	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1			○	5.60	○	7.93
6015	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1			○	5.6	○	7.9
7002	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.6	○	7.9
7007	ビューレット法	カイノス	ベックマン・コールター	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
7011	ビューレット法	カイノス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.9
7025	ビューレット法	ニットーボー	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.7
7902	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
8004	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1			○	5.7	○	8.1
8022	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.5	○	7.8
8901	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.5	○	7.8
9008	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	5.6	○	7.9
9009	ビューレット法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3		5.8		8.2
9012	ビューレット法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1			○	5.5	○	7.8
9014	ビューレット法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	5.5	○	7.7
9023	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	5.6	○	7.9
9024	ビューレット法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	5.6	○	8.0
9033	ビューレット法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	5.48	○	7.70
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	7.9
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	5.74	○	8.25
9043	ビューレット法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	6.6	8.1			○	5.55	○	7.84
9046	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.6	○	8.0
9047	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	5.6	○	7.8
9049	ビューレット法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	5.5		7.6
9050	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.7		8.2
9051	その他		セントラル科学貿易	6.4	8.1	6.4	8.1	○	5.4	○	7.7

アルブミン（ALB）

長崎大学病院　検査部
臼井　哲也

【参加状況】

1. 参加施設数の推移を表に示す。前年度調査時と比較して 3 施設減少した。

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
施設数	227	238	230	235	232

【測定方法の状況】

1. 測定法の推移を年度ごとに表に示す。BCG 法が減少し、BCP 改良法を採用する施設が増加傾向にある。

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
BCG 法	57(25.1)	54(22.7)	48(20.8)	40(17.0)	35(15.4)
BCP 法	15(6.6)	8(3.4)	12(5.2)	10(4.3)	8(3.5)
BCP 改良法	134(59.3)	155(64.3)	134(64.9)	161(68.5)	164(70.7)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	20(8.8)	23(9.7)	20(9.1)	24(10.2)	21(9.2)
その他	1(0.4)				

【測定値の状況】

1. 各試料の平均値は目標値に概ね一致していた。

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
BCG 法	3.48	2.16%	4.87	2.09%
BCP 法	3.57	1.99%	4.92	2.07%
BCP 改良法	3.46	2.25%	4.90	1.91%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	3.66	7.64%	5.08	4.87%
全体	3.48	3.69%	4.90	2.83%
目標値	3.46		4.92	

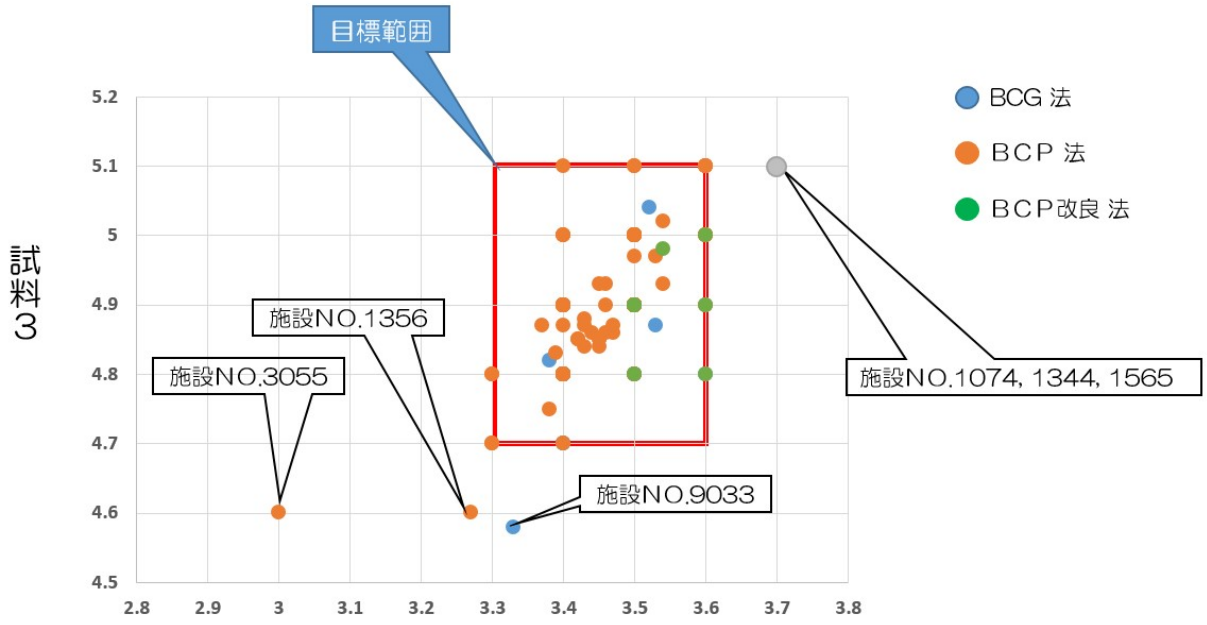
2. BCG 法群の CV%は 2.09～216%、BCP 法群の CV%は 1.99～2.07%、BCP 改良法群の CV%は 1.91%～2.25%、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の CV%は 3.66～5.08%であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の CV%はやや高値傾向であるが、年々、改善されていると思われる。
3. 全体の CV%は 2,83～3.69%であり、良好な状態が維持・継続されている。

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲の平均値は 4.0～5.1g/dL であり、前回調査時と同じ結果であった。
2. 基準範囲下限の最頻値は 4.1g/dL(125 施設)であり、基準範囲上限の最頻値は 5.1g/dL(129 施設)であった。
3. 基準範囲の状況について報告のあった 219 施設のうち、JCCLS 共用基準範囲(4.1～5.1g/dL)を採用している施設は 125 施設(53.9%)であった。

【その他のコメント】

1. 1 試料以上目標範囲を逸脱した施設は 9 施設(3.9%)であり、前回調査時と比較して減少していた。(前回:23 施設)。その内訳は BCG 法 2 施設、BCP 法 1 施設、BCP 改良法 3 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 3 施設であった。試料 1 で 7 施設、試料 3 で 5 施設が目標範囲を外れていた。低濃度試料ほど逸脱施設が多かった。また、2 試料とも目標範囲を達成した施設は 223 施設(96.1%)であった。



試料 1

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の状況】

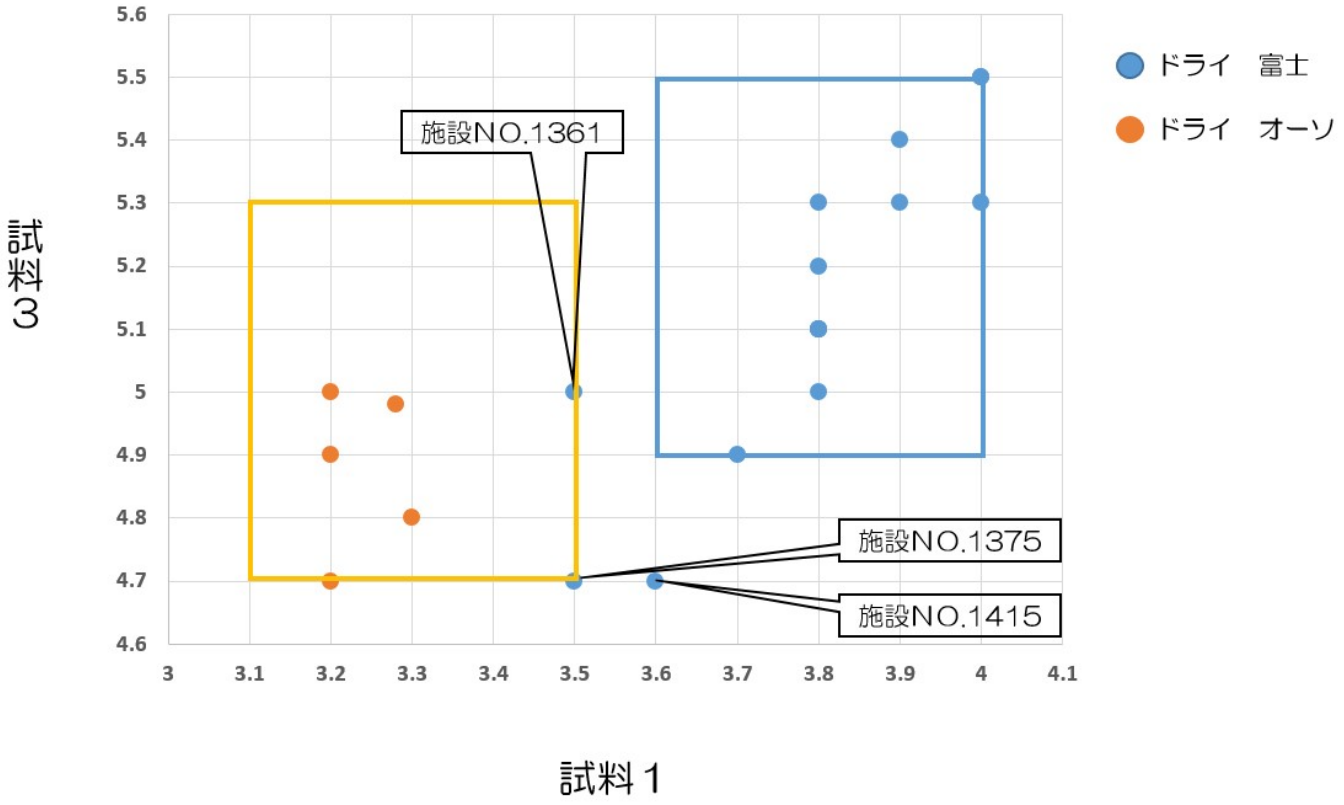
1. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社のﾒｰｶｰ測定値および参考範囲を示す。

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲
ｱｰｸﾚｲ(SD)	3.4	3.2～3.6	4.8	4.5～5.1
ｱｰｸﾚｲ(SP)	3.4	3.2～3.6	4.8	4.5～5.1
オーソ	3.28	3.1～3.5	4.98	4.7～5.3
富士	3.8	3.6～4.0	5.2	4.9～5.5

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の平均値および参考範囲達成率を示す。

	N	試料 1		試料 3	
		平均値	達成率	平均値	達成率
ｵｰｿ	5	3.24	100.0%	4.88	100.0%
富士	16	3.79	87.5%	5.14	87.5%

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の参考範囲で昨年と同様に富士ﾌｲﾙﾑ社は高値傾向であった。



測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0			○	3.4	○	4.9
1004	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.46	○	4.86
1006	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1			○	3.5	○	5.0
1010	BCP改良法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	5.0
1011	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.5	5.2	3.5	5.2	○	3.4	○	4.8
1012	BCG法	関東化学	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.52	○	5.04
1013	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.47	○	4.87
1015	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
1018	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1021	BCG法	積水メディカル	日本電子	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	4.9
1023	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1024	BCG法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4	5			○	3.53	○	4.87
1028	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1029	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1031	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1			○	3.4	○	4.9
1032	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.8	5.2			○	3.5	○	4.8
1033	BCG法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.4	○	4.9
1034	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.4	○	4.8
1035	BCG法	関東化学	日本電子	4.0	5.0			○	3.5	○	4.9
1038	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.3	○	4.7
1039	BCG法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1040	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
1046	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	4	5	4	5	○	3.40	○	4.87
1049	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
1050	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
1051	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.5	○	4.8
1054	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.8	5.1	3.8	5.1	○	3.4	○	4.8
1055	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1056	BCG法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.8
1057	BCP改良法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.6	○	5.0
1058	BCP改良法	LSIメディエンス	日本電子	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.9
1059	BCG法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	4.8
1060	BCP改良法	LSIメディエンス	日本電子	3.7	5.5			○	3.5	○	4.9
1062	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.43	○	4.84
1072	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1073	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
1074	BCG法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	5.5	3.7	5.5		3.7	○	5.1
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.2	○	4.7
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.0	5.0			○	4.0	○	5.3
1077	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.6	○	4.9
1084	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.3	○	4.8
1088	BCG法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1089	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1090	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5
1094	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.0
1099	その他		セントラル科学貿易	3.3	5.5			○	3.3		4.4
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.3	○	4.8
1102	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1			○	3.4	○	4.9
1105	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター	3.7	5.5			○	3.4	○	4.8
1112	BCP改良法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.5	○	4.8
1116	BCP改良法	カイノス	日本電子	1.2	2.0	1.2	2.0	○	3.4	○	4.8
1120	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1			○	3.4	○	4.8
1121	BCP改良法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.1
1122	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.4	○	4.8
1123	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.54	○	4.98
1124	BCG法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.1			○	3.5	○	4.9
1126									3.8	○	5.1
1127	BCG法	積水メディカル	日本電子	3.7	5.5			○	3.5	○	4.9
1128	BCG法	シスメックス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.7

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1129	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター	3.7	5.5			○	3.4	○	5.0
1130	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1135	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1136	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.46	○	4.93
1300	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.1
1301	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1			○	3.5	○	4.9
1302	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター	4.1	5.1			○	3.4	○	4.8
1305	BCP改良法	カイノス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.37	○	4.87
1308	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.42	○	4.85
1310	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.38	○	4.75
1313	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.0	5.0			○	3.4	○	4.8
1315	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1316	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.9	○	5.3
1325	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	5.5	3.7	5.5	○	4.0	○	5.5
1329	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.42	○	4.85
1330	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1331	BCG法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1			○	3.6	○	4.8
1334	BCG法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	4.1	5.1			○	3.38	○	4.82
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.8	5.0			○	4.0	○	5.5
1337	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1339	BCP改良法	LSIメディエンス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1341	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1342	BCG法	積水メディカル	日本電子	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	4.9
1343	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1344	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1		3.7	○	5.1
1346	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	3.8	5.3			○	3.5	○	5.0
1347	BCP改良法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.1	5.1			○	3.4	○	5.0
1348	BCG法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	4.9
1349	BCP改良法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.45	○	4.85
1350	BCG法	積水メディカル	日本電子					○	3.4	○	4.7
1351	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1352	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1355	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1356	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1		3.27		4.6
1357	BCG法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.6	○	5.0
1358	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.47	○	4.86
1359	BCP改良法	シノテスト	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1360	BCG法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.2	5.1	4.2	5.1	○	3.5	○	4.9
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.1	5.1	4.1	5.1		3.5	○	5.0
1362	BCP改良法	カイノス	ベックマン・コールター	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1368	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1370	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
1371	BCP改良法	カイノス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.3	○	4.7
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.3
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.7	5.5				3.5		4.7
1382	BCG法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1385	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1390	BCG法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1391	BCP改良法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	3.9	4.9	3.9	4.9	○	3.4	○	4.9
1394	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1396	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.0
1400	BCP改良法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.0
1401	BCP改良法	積水メディカル	シーメンスHCD	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1402	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1403	BCP改良法	セロテック	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1404	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.6	○	5.1
1405	BCG法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	5.0
1407	その他		セントラル科学貿易	3.3	5.5			○	3.3		4.5

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1411	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.2	○	5.0
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.8	5	3.8	5	○	3.6		4.7
1419	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.7
1502	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.54	○	4.93
1505	BCP改良法	富士フィルム和光純薬		4.1	5.1			○	3.45	○	4.85
1506	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1509	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1511	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1512	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.53	○	4.97
1513	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1514	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1515	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	5.0
1518	BCP改良法	カイノス	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	5.1
1519	BCP改良法	カイノス		4.1	5.1			○	3.5	○	5.0
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.0	5.0			○	3.8	○	5.1
1528	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.46	○	4.90
1529	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1530	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1531	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1532	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1			○	3.54	○	5.02
1533	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.1	5.1			○	3.6	○	4.8
1534	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.1	5.1			○	3.4	○	4.8
1538	BCP改良法	カイノス		4.1	5.1			○	3.5	○	4.9
1540	BCP改良法	シノテスト	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1541	BCP改良法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	4	5	4	5	○	3.5	○	5.0
1542	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1543	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.9
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.9	○	5.4
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.1
1549	BCP改良法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.6	6.2	4.6	6.2	○	3.4	○	4.9
1550	BCG法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	4.8
1554	BCG法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1558	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.1
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.1
1563	BCP改良法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.5	○	4.9
1564	BCG法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1565	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	3.7	5.5	3.7	5.5		3.7	○	5.1
1575	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.0		4.0		○	3.5	○	4.9
1579	BCP改良法	シノテスト	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1582	BCP改良法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.6	○	5.1
1583	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1901	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
1902	BCG法	積水メディカル	日本電子	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	4.9
1903	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	3.8	5.2			○	3.5	○	4.9
1909	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0			○	3.5	○	4.9
1911	BCP改良法	カイノス	ベックマン・コールター	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
1916	BCG法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.8
1917	BCG法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1920	BCP改良法	富士フィルム和光純薬		4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.5	○	4.9
1922	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.5	○	4.9
1923	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.6	○	4.9
1926	BCG法	栄研化学	キヤノンメディカル(東芝)	3.8	5.1	3.8	5.1	○	3.4	○	4.8
1928	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.6	○	5.0
1930	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
1931	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0			○	3.4	○	4.8
1932	BCG法	積水メディカル	日本電子	3.7	5.5			○	3.4	○	4.8
1934	BCP改良法	富士フィルム和光純薬						○	3.4	○	4.8
1935	BCG法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.4	○	4.9

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALB

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1936	BCP改良法	セロテック	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1937	BCP改良法	積水メディカル	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
1939	BCP改良法	セロテック	日本電子	3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.5	○	4.9
2002	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.45	○	4.93
2006	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
2008	BCP改良法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.3	○	4.8
2010	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.5	○	4.9
2011	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.8	5	3.8	5	○	3.7	○	4.9
3018	BCG法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	4.1	5.1			○	3.5	○	4.9
3022	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
3048	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.45	○	4.84
3055	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1		3.0		4.6
3056	BCP改良法	シノテスト	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.90
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.2	○	4.9
3907	BCP改良法	セロテック	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
3909	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.9
3910	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
3911	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0			○	3.4	○	4.8
4002	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1			○	3.5	○	5.0
4038	BCP改良法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1			○	3.50	○	4.97
4039	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
4042	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
5003	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.43	○	4.87
5005	BCP改良法	ニットーボー	日本電子	4.1	5.1			○	3.4	○	4.8
5006	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.43	○	4.88
5010	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
6008	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	4.1	5.1			○	3.44	○	4.86
6015	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1			○	3.5	○	5.0
7002	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	4.9
7007	BCP改良法	カイノス	ベックマン・コールター	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.1
7011	BCP改良法	カイノス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	5.0
7025	BCP改良法	ニットーボー	日本電子	3.9	4.9	3.9	4.9	○	3.4	○	4.9
7902	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
8004	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1			○	3.5	○	5.0
8022	BCP改良法	カイノス	日本電子	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.0
8901	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	4.0	5.0	4.0	5.0	○	3.4	○	4.8
9008	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	4.9
9009	BCP改良法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	3.9	4.9	3.9	4.9	○	3.6	○	5.1
9012	BCP改良法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	4.1	5.1			○	3.5	○	5.0
9014	BCP改良法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	5.0
9023	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	3.4	○	4.8
9024	BCP改良法		日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	5.1
9033	BCG法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	3.33		4.58
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	3.8	5.0	3.8	5.0	○	3.8	○	5.2
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	3.28	○	4.98
9043	BCP改良法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.1	5.1			○	3.39	○	4.83
9046	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.6	○	5.0
9047	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	3.4	○	4.9
9049	BCG法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	3.5	○	4.9
9050	BCP改良法	積水メディカル	シーメンスHCD	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	4.9
9051	その他		セントラル科学貿易	3.3	5.5	3.3	5.5	○	3.3		4.4

総ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ（TC）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設　214 施設（前回 217 施設）

【測定方法の状況】

COD-POD 法の使用施設が 193 施設(90.2%)、CDH-UV 法の使用施設が 3 施設(1.4%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の使用施設が 18 施設(8.4%)であった。

【測定値の状況】

1. 試料ごとの測定原理別平均値と CV%を表 1 に示した。

表 1 測定原理別の平均値(mg/dL)と CV%、[　]は 3SD 除去後

	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
COD-POD 法	193	149	1.8 [1.4]	215	1.5 [1.2]
CDH-UV 法	3	148	0.4 [0.4]	213	0.3 [0.3]
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/富士ﾌｨﾙﾑ	12	141	2.7[2.7]	216	2.8 [2.8]
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/ｵｰｿ	5	144	1.4 [1.4]	218	1.4 [1.4]
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/ｱｰｸﾚｲ	1	136	—	203	—
目標値		148（141～155）		214（204～224）	

2. 目標範囲達成状況は、2 試料とも目標範囲（目標値±4.5%）内であった施設は、COD-POD 法 192 施設（99.5%）、CDH-UV 法 3 施設（100%）、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 11 施設（61.1%）であった。試料別の目標値達成状況を表 2 に示した。

表 2　試料別の目標範囲達成状況

測定原理	試料 1	試料 3
COD-POD 法（n=193）	192（99.5%）	192（99.5%）
CDH-UV 法（n=3）	3（100%）	3（100%）
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法（n=18）	11（61.1%）	17（94.4%）

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された目標値及び参考範囲を表 3 に、ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を表 4 に示す。

表 3　各ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰによる目標値及び参考範囲

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲(mg/dL)	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲(mg/dL)
富士ﾌｨﾙﾑ	140	133～147	216	205～227
ｵｰｿ	141	134～148	221	211～231
ｱｰｸﾚｲ	143	132～154	206	191～221

表 4　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考範囲達成状況

		ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)	
		試料 1	試料 2
富士ﾌｨﾙﾑ	12	100	100
ｵｰｿ	5	100	100
ｱｰｸﾚｲ	1	100	100

4. 試料 1 と試料 3 のﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

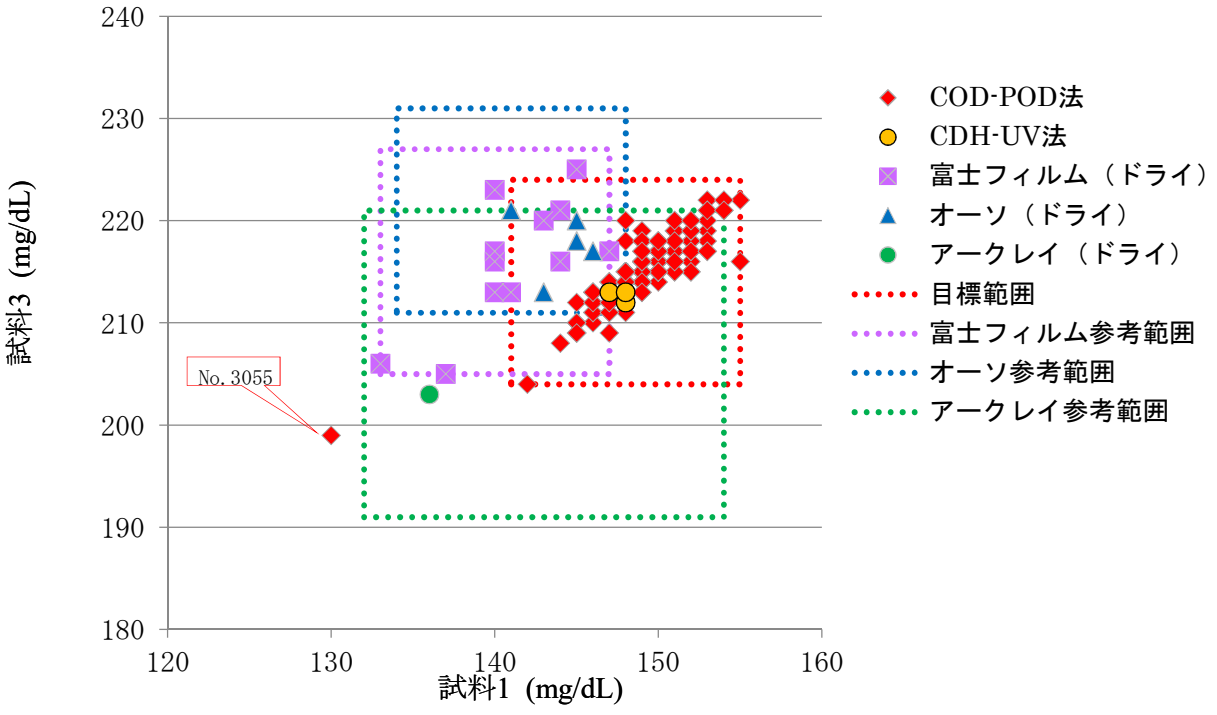


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

施設 No.3055 は他の項目も低値傾向であり、試料の取り扱いに問題があったと推測された。

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲上限に 219mg/dL または 220mg/dL を使用している施設は前年の 45.6%(99 施設)から 43.5%（93 施設）と減少していた。この値は「基準範囲上限」ではなく、「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」で LDL ｺﾚｽﾃﾛｰﾙの脂質異常症診断基準値 140 mg/dL を求める根拠となった値ではあるが、現在、総ｺﾚｽﾃﾛｰﾙの診断基準値は設定されていない。従って JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は 142～248 mg/dL であり、全体の 48.6%（104 施設）が基準範囲としていた。前年は 100 施設であり、共用基準範囲を使用している施設は増加傾向にあるが、まだ 5 割程度である。共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	128	219			○	148	○	212
1004	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	147	○	214
1006	COD-POD法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	142	248			○	148	○	214
1010	COD-POD法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	128	256	128	256	○	151	○	217
1011	COD-POD法	栄研化学	日本電子	30	149	30	149	○	147	○	214
1012	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	212
1013	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	149	○	213
1015	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	217
1018	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	151	○	217
1021	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	150	219	150	219	○	148	○	214
1023	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	145	○	209
1024	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	128	219			○	148	○	214
1028	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	154	○	221
1029	COD-POD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	147	○	209
1031	COD-POD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	142	248			○	147	○	214
1033	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	147	○	213
1034	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	150	219	150	219	○	147	○	211
1035	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	128	220			○	150	○	215
1038	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	149	○	215
1039	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	149	○	217
1040	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	146	○	210
1046	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	128	219	128	219	○	149	○	215
1049	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	149	○	215
1050	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	217
1051	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	150	219	150	219	○	148	○	214
1054	COD-POD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	130	220	130	220	○	147	○	213
1055	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	142	248	142	248	○	153	○	217
1056	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	148	○	214
1057	COD-POD法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	150	219	150	219	○	150	○	216
1058	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子	128	219	128	219	○	149	○	214
1060	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子	150	219			○	149	○	214
1062	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	219	142	219	○	151	○	218
1065	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ					○	136	○	203
1072	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	128	219	128	219	○	147	○	214
1073	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	128	220	128	220	○	150	○	216
1074	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	150	219	150	219	○	145	○	209
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	142	219	142	219	○	143	○	213
1077	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	150	219	150	219	○	149	○	219
1084	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	142	248	142	248	○	147	○	213
1088	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	149	○	216
1089	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	148	○	215
1090	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	152	○	217
1094	CDH-UV法	シスメックス	日本電子	142	248	142	248	○	148	○	212
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	146	○	217
1102	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248			○	150	○	217
1105	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	150	219			○	150	○	218
1112	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	150	219	150	219	○	147	○	212
1120	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	142	248			○	145	○	209
1121	COD-POD法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	153	○	221
1124	COD-POD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	142	248			○	145	○	210
1126								○	141	○	216
1127	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	150	219			○	148	○	214
1128	CDH-UV法	シスメックス	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	213
1130	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	215
1135	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	152	○	219
1136	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	148	○	215
1300	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	150	○	217

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1301	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	130	219			○	146	○	213
1302	COD-POD法	デンカ	ベックマン・コールター	142	248			○	152	○	220
1305	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		142	219	142	219	○	151	○	218
1308	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	151	○	220
1310	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	128	220	128	220	○	145	○	210
1313	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	128	219			○	148	○	214
1315	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	153	○	218
1316	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	128	220	128	220	○	149	○	215
1325	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	146	○	211
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	150	219	150	219	○	144	○	221
1329	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	149	○	218
1330	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	148	○	213
1331	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248			○	152	○	215
1334	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	142	248			○	150	○	217
1337	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	213
1339	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子	142	248	142	248	○	152	○	219
1341	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	149	○	217
1342	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	150	219	150	219	○	147	○	211
1343	COD-POD法	積水メディカル		142	248	142	248	○	147	○	213
1344	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142.0	248.0	142.0	248.0	○	155	○	222
1346	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	128	219			○	149	○	216
1348	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	152	○	217
1349	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	142	248	142	248	○	151	○	215
1350	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子					○	150	○	215
1351	COD-POD法	シノテスト	日本電子	142	248	142	248	○	151	○	216
1352	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	148	○	213
1355	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	151	○	217
1356	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	213
1357	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	128	220	128	220	○	155	○	216
1358	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	152	○	218
1359	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	149	○	215
1360	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	219	120	219	○	147	○	213
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	142	248	142	248	○	137	○	205
1362	COD-POD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター	142	219	142	219	○	153	○	221
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	150	219			○	141	○	213
1368	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	148	○	215
1370	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	150	○	215
1371	COD-POD法	シノテスト		142	248	142	248	○	151	○	220
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	150	219	150	219	○	143	○	220
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	150	219			○	140	○	213
1378								○	145	○	221
1382	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	148	○	212
1385	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	152	○	217
1390	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	151	○	216
1391	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	128	256	128	256	○	145	○	212
1394	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	150	○	217
1396	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	142	219	142	219	○	146	○	212
1401	COD-POD法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	142	248	142	248	○	152	○	215
1402	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	212
1403	COD-POD法	ミズホメディ	日本電子	142	220	142	220	○	151	○	217
1404	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	128	220	128	220	○	150	○	216
1411	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	149	○	213
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	142	219	142	219	○	145	○	220
1419	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	142	248	142	248	○	142	○	204
1502	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	146	○	211
1505	COD-POD法	富士フィルム和光純薬		142	219			○	145	○	210
1506	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	151	○	219

項目　：　TC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1509	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	128	220	128	220	○	150	○	216
1511	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	212
1512	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	220	142	220	○	147	○	213
1513	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	148	○	211
1514	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	142	219	142	219	○	147	○	212
1515	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	148	○	213
1519	COD-POD法	積水メディカル		142	248			○	147	○	214
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	128	219			○	140	○	223
1528	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	151	○	219
1529	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	128	219	128	219	○	147	○	212
1530	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	149	○	216
1532	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248			○	152	○	219
1533	COD-POD法	富士フィルム和光純薬		142	248			○	146	○	213
1534	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	142	248			○	148	○	215
1538	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	142	248			○	150	○	218
1540	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子	142	248	142	248	○	153	○	217
1541	COD-POD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	128	219	128	219	○	151	○	219
1542	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	149	○	216
1543	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	128	220	128	220	○	149	○	216
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	128	219	128	219	○	145	○	225
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		142	248	142	248	○	147	○	217
1549	COD-POD法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	128	219	128	219	○	150	○	215
1550	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	149	○	218
1554	COD-POD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	128	219	128	219	○	150	○	217
1558	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	152	○	219
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	142	248	142	248	○	140	○	217
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	142	248	142	248	○	144	○	216
1563	COD-POD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	120	219	120	219	○	149	○	214
1564	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	142	248	142	248	○	152	○	218
1565	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	150	219	150	219	○	153	○	220
1575	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	140	199	140	199	○	151	○	217
1579	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	215
1583	COD-POD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	128	219	128	219	○	148	○	214
1901	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	150	○	215
1902	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	150	219	150	219	○	148	○	213
1903	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	150	219			○	148	○	214
1909	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	128	219			○	149	○	216
1911	COD-POD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター	142	219	142	219	○	150	○	214
1916	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	142	248	142	248	○	146	○	213
1917	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	128	219	128	219	○	151	○	216
1920	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		128	219	128	219	○	149	○	217
1922	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	148	○	215
1923	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	148	○	215
1926	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	130	219	130	219	○	149	○	215
1928	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	149	○	214
1930	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	151	○	219
1931	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219			○	149	○	216
1932	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子	150	219			○	148	○	214
1934	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ						○	149	○	216
1935	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	146	○	212
1936	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	150	220	150	220	○	148	○	215
1937	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	219	142	219	○	147	○	213
1939	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	128	220	128	220	○	148	○	214
2002	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	217
2006	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	142	248	142	248	○	150	○	217
2008	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	142	248	142	248	○	147	○	213
2010	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	150	219	150	219	○	152	○	220

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
2011	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	149	○	215
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		150	219	150	219	○	133	○	206
3018	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	142	248			○	152	○	218
3022	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	148	○	213
3048	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	147	○	213
3055	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248		130		199
3056	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	128	220	128	220	○	148	○	214
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	150	219	150	219	○	145	○	218
3907	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	150	220	150	220	○	150	○	216
3909	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	148	○	218
3910	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	151	○	217
3911	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219			○	150	○	217
4002	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248			○	148	○	220
4038	COD-POD法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	142	248			○	148	○	214
4039	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	128	220	128	220	○	146	○	213
4042	COD-POD法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	142	248	142	248	○	148	○	215
5003	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		142	248	142	248	○	151	○	215
5005	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248			○	147	○	212
5006	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	215
5010	COD-POD法	積水メディカル	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	216
6008	COD-POD法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	142	248			○	148	○	214
6015	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	130	220			○	154	○	221
7002	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	152	○	220
7007	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	142	248	142	248	○	149	○	216
7011	COD-POD法	富士フィルム和光純薬		142	248	142	248	○	149	○	216
7025	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	128	219	128	219	○	147	○	213
7902	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	150	○	218
8004	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248			○	154	○	222
8022	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	142	248	142	248	○	150	○	218
8901	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	128	219	128	219	○	150	○	216
9004	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	217
9008	COD-POD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	217
9009	COD-POD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	128	250	128	250	○	153	○	222
9012	COD-POD法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ		220			○	153	○	219
9014	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	215
9023	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	149	○	214
9024	COD-POD法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	151	○	218
9033	COD-POD法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	144	○	208
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	150	219	150	219	○	140	○	216
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	141	○	221
9043	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	142	248			○	146	○	211
9046	COD-POD法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	120	220	120	220	○	148	○	215
9047	COD-POD法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	152	○	216
9049	CDH-UV法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	148	○	213
9050	COD-POD法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	142	248	142	248	○	148	○	213

HDL コレステロール（HDL-C）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設　210 施設（前回 210 施設）

【測定方法・試薬ﾒｰｶｰの状況】

直接法のうち、試薬ﾒｰｶｰの内訳は、日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（酵素修飾法）95 施設（45.2%）、積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（選択阻害法）49 施設（23.3%）、富士ﾌｨﾙﾑ富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（選択消去法）25 施設（11.9%）、その他のﾒｰｶｰの直接法試薬 20 施設（9.5%）であり、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 13 施設（6.2%）であった。なお、その他のﾒｰｶｰの直接法試薬の分類は、ｼｰﾒﾝｽ 8 施設、ｼﾉﾃｽﾄ 4 施設、ﾃﾞﾝｶ生研 4 施設、ｼｽﾒｯｸｽ 2 施設である。

【測定値の状況】

1. 試料別の測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）別平均値と CV%を表 1 に示した。平均値は、積水ﾒﾃﾞｨｶﾙは高値傾向、富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬は低値傾向であった。

表 1　測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）別の平均値(mg/dL)と CV%、[　]は 3SD 除去後

測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
直接法［酵素修飾法］（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）	45	3.1[2.1]	63	3.0[2.2]
直接法［選択阻害法］（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）	49	2.0[2.0]	70	1.9[1.9]
直接法［選択消去法］（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）	43	1.9[1.9]	61	1.7[1.7]
その他の直接法	46	5.4[5.4]	66	6.0[6.0]
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/富士ﾌｨﾙﾑ	42	3.5[3.5]	63	3.3[3.3]
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/ｵｰｿ	45	1.6[1.6]	71	2.3[2.3]

2. 目標値及び目標範囲については、試薬ﾒｰｶｰにより測定値に差があったため、直接法の中で施設数の多い、日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（酵素修飾法）、積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（選択阻害法）、富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（選択消去法）はそれぞれの目標値を設定した。その他の直接法の試薬においては 3 法の平均値を参考目標値とした。目標値及び目標範囲を表 2 に、試料別の目標範囲達成状況を表 3 に示した。
目標範囲達成状況は、2 試料とも目標値範囲内であった施設は、全体で 207 施設（98.6%）であった。

表 2　　目標値及び目標範囲(mg/dL)

試薬ﾒｰｶｰ	試料 1	試料 3
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ	45（42～48）	63（59～67）
積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	49（46～51）	70（66～74）
富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬	43（40～46）	60（57～64）
その他の直接法試薬	46（40～51）	64（57～74）

表 3　　試料別の目標範囲達成状況

試薬ﾒｰｶｰ	試料 1	試料 3
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（n=95）	92(96.8%)	93 (97.9%)
積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（n=49）	49 (100.0%)	49(100%)
富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（n=25）	25 (100%)	25 (100%)
その他の直接法試薬（n=20）	19(95.0%)	19 (95.0%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法（n=13）	13 (100.0%)	13 (100.0%)

3.　試料 1 と試料 3 のﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

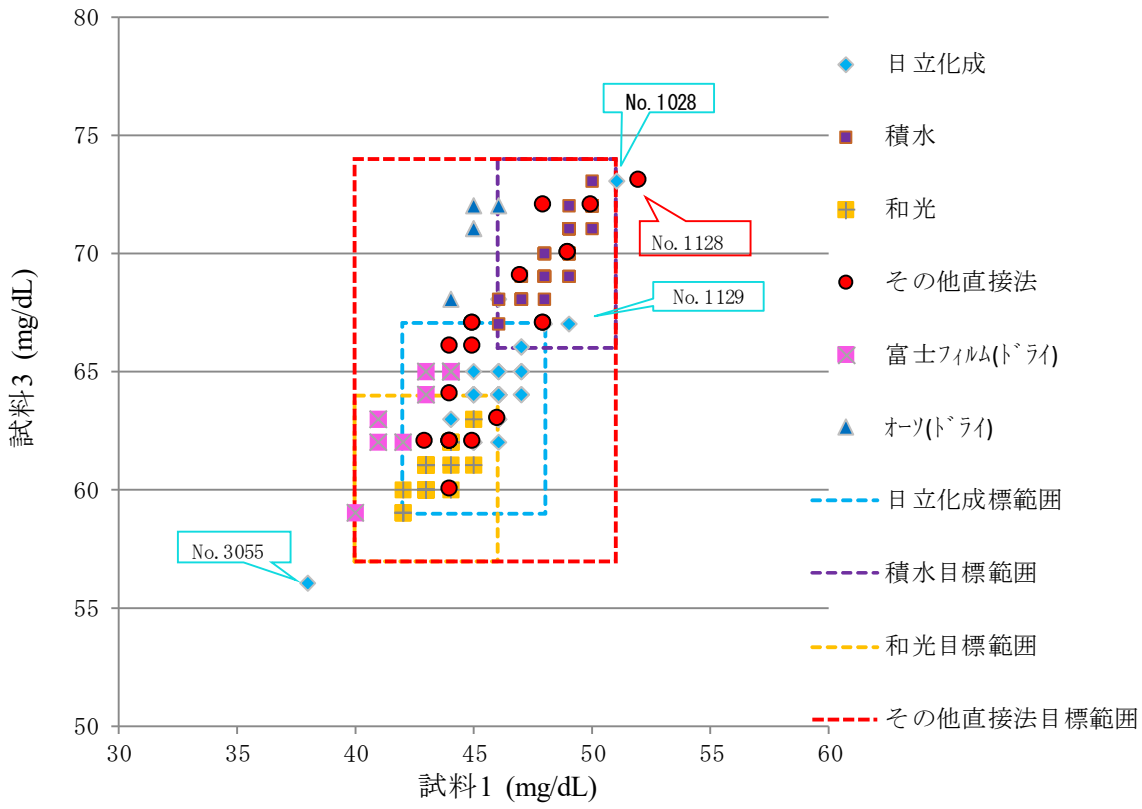


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

施設 No.3055 は他の項目も低値傾向であり、試料の取り扱いに問題があったと推測された。

4. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ各社から提示された目標値及び参考範囲を表 4 に、ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を表 5 に示す。

表 4　ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ目標値及び参考範囲

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ 参考範囲(mg/dL)	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ 参考範囲(mg/dL)
富士ﾌｨﾙﾑ	46	43～49	71	67～75
ｵｰｿ	47	43～51	65	66～70

表 5　ﾒｰｶｰ別平均値と参考範囲達成状況

	n	試料 1		試料 3	
		平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)	平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)
富士ﾌｨﾙﾑ	8	42	100	63	87.5
ｵｰｿ	5	45	100	71	100

5.　試料 1 と試料 3 のﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 2 に示した

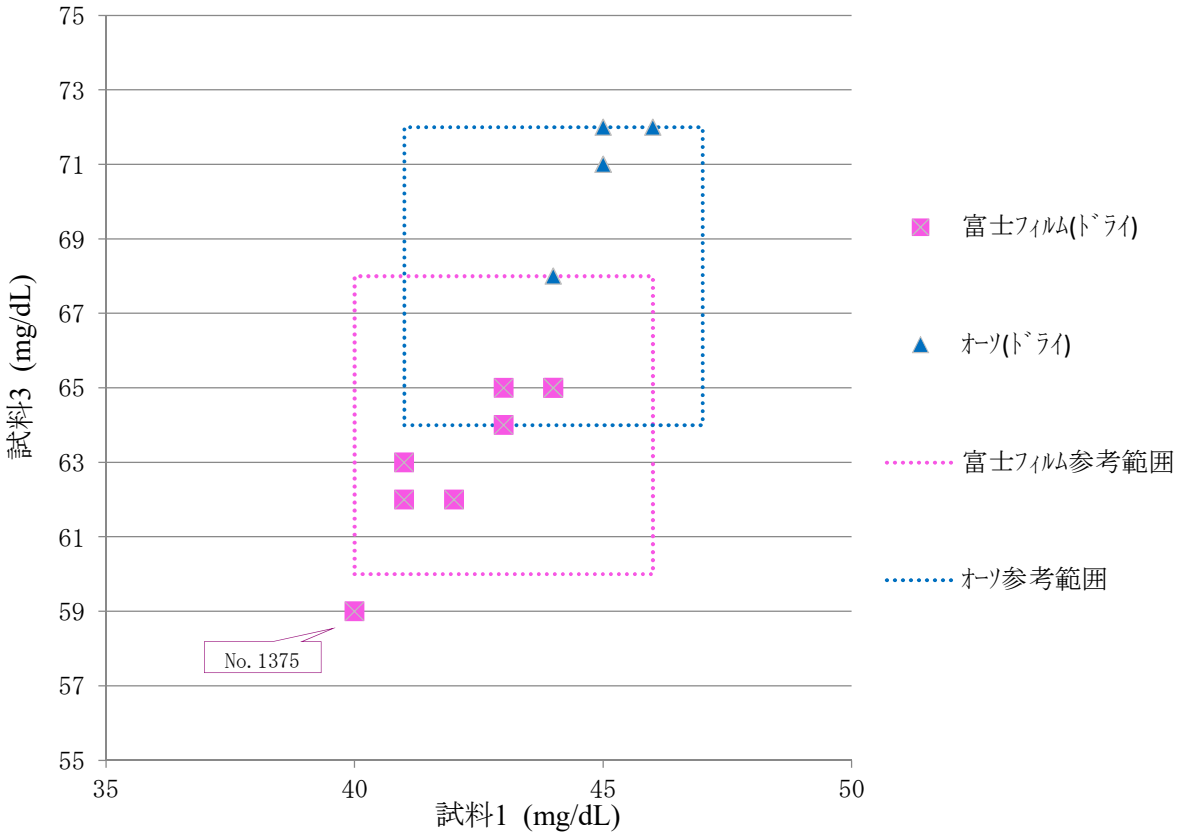


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ(ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別)

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲下限値については、40 mg/dL または 41 mg/dL としている施設が、全体の 39.0%（82 施設）であり、前年の 45.7%（96 施設）より減少していた。この値は「基準範囲下限」ではなく「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」の動脈硬化性疾患予防のためのｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞにおける脂質異常症診断基準であるので JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は男性 38～90mg/dL、女性 48～103mg/dL であり、全体の 47.6%（100 施設）が基準範囲として設定していた。前年の 95 施設よりやや増加しているが、まだ 5 割程度である。共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	96			○	46	○	63
1004	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	49	○	69
1006	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	69
1010	直接法（その他）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	41	96	41	96	○	45	○	67
1011	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	99	40	99	○	46	○	64
1012	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	62
1013	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	43	○	60
1018	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	62
1021	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	80	40	90	○	49	○	70
1023	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	62
1024	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	96			○	49	○	70
1028	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103		51		73
1029	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	43	○	60
1031	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	47	○	68
1032	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	86	40	96	○	44	○	62
1033	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	80	40	90	○	49	○	70
1034	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	86	40	96	○	43	○	60
1035	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	41	96			○	45	○	62
1038	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	44	○	61
1039	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	49	○	71
1040	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	43	○	60
1046	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	96	40	96	○	45	○	64
1049	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	45	○	63
1050	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	41	96	41	96	○	45	○	63
1051	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	86	40	96	○	49	○	71
1054	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	30.0	85.0	40.0	99.0	○	47	○	68
1055	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	90	48	103	○	46	○	63
1056	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	44	○	62
1057	直接法（その他）	シノテスト	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	40	80	40	90	○	47	○	69
1058	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	41	96	41	96	○	46	○	64
1060	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	80	40	90	○	45	○	62
1062	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	90	40	103	○	46	○	64
1072	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	96	40	96	○	46	○	67
1073	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	41	96	41	96	○	46	○	64
1074	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	40	90	40	90	○	46	○	68
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	90	40	90	○	45	○	72
1077	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	86	40	96	○	45	○	62
1084	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	38	90	48	103	○	43	○	60
1088	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	44	○	62
1089	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	69
1090	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	46	○	64
1094	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	70
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	45	○	71
1102	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	46	○	64
1105	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	80	40	90	○	45	○	62
1112	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	40	86	40	96	○	44	○	60
1116	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	86	40	96	○	43	○	60
1120	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	42	○	59
1121	直接法（その他）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	44	○	66
1122	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	86	40	96	○	47	○	64
1124	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	48	103			○	49	○	69
1127	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	80	40	90	○	49	○	70
1128	直接法（その他）	シスメックス	日本電子	38	90	48	103		52	○	73
1129	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	80	40	90		49	○	67
1130	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	46	○	64
1135	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	45	○	63
1136	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	50	○	72

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1300	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	47	○	65
1301	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	80			○	42	○	60
1302	直接法（その他）	デンカ	ベックマン・コールター	40	90	40	103	○	45	○	66
1305	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		40	90	40	103	○	46	○	64
1308	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	46	○	65
1310	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	37	67	40	71	○	42	○	59
1313	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	96			○	44	○	62
1315	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	63
1316	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	41	96	41	96	○	49	○	70
1325	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	69
1329	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	71
1330	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	43	○	61
1331	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	47	○	64
1334	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	38	90	48	103	○	47	○	65
1337	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	70
1339	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	62
1341	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	46	○	64
1342	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	80	40	80	○	49	○	71
1343	直接法（積水メディカル）	積水メディカル		38	90	48	103	○	48	○	70
1344	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	67
1346	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	80	40	90	○	47	○	68
1347	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	90	48	108	○	45	○	63
1348	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	45	○	63
1349	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	90	48	103	○	46		68
1350	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子					○	50	○	72
1351	直接法（その他）	シノテスト	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	70
1352	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	43	○	60
1355	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	47	○	66
1356	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	69
1357	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	96	40	96	○	45	○	61
1358	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	90	40	103	○	46	○	63
1359	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	70
1360	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	119	40	119	○	43	○	60
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	38	90	48	103	○	41	○	62
1362	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	90	40	103	○	46	○	62
1368	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	45	○	64
1370	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	44	○	62
1371	直接法（その他）	シノテスト		38	90	48	103	○	48	○	72
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	80	40	90	○	43	○	65
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	80	40	90	○	40		59
1382	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	44	○	61
1385	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	43	○	61
1390	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	46	○	64
1391	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	41	86	41	96	○	45	○	62
1394	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	46	○	65
1396	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	90	40	103	○	44	○	60
1400	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	38	90	48	103	○	47	○	68
1401	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	90	48	103	○	44	○	64
1402	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	50	○	72
1403	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	90	40	103	○	45	○	63
1404	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	96	40	96	○	47	○	66
1411	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	45	○	63
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	90	40	103	○	45	○	71
1419	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	38	90	48	103	○	42	○	59
1502	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	72
1505	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬		40	90	40	103	○	43	○	60
1506	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	47	○	69

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1509	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	41	96	41	96	○	45	○	63
1511	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	70
1512	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	90	40	103	○	49	○	71
1513	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	70
1514	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	90	40	103	○	43	○	60
1515	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	45	○	63
1519	直接法（積水メディカル）	積水メディカル		38	90	48	103	○	47	○	69
1528	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	50	○	73
1529	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	96	40	96	○	43	○	61
1530	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	43	○	61
1531	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	41	96	41	96	○	44	○	62
1532	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	45	○	64
1533	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	90	48	103	○	43	○	62
1538	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		38	90	48	103	○	46	○	64
1540	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	46	○	64
1541	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	40	96	40	96	○	49	○	71
1542	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	50	○	71
1543	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	41	96	41	96	○	45	○	63
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		38	90	48	103	○	41	○	63
1550	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	80	40	90	○	50	○	72
1554	直接法（その他）	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	86	40	96	○	50	○	72
1558	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	46	○	64
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	38	90	48	103	○	42	○	62
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	38	90	48	103	○	44	○	65
1563	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	85	40	95	○	49	○	71
1564	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	38	90	48	103	○	46	○	64
1565	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	70	40	70	○	48	○	67
1575	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	119	40	119	○	45	○	65
1579	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	45	○	62
1582	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	40	86	40	86	○	49	○	69
1901	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	46	○	64
1902	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	80	40	90	○	49	○	70
1903	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	86	40	96	○	49	○	71
1909	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	90			○	44	○	63
1911	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	90	40	103	○	45	○	63
1916	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	60
1917	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	96	40	96	○	45	○	63
1920	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		40	96	40	96	○	45	○	63
1926	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	90	40	90	○	46	○	64
1928	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	86	40	96	○	50	○	72
1930	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	46	○	65
1931	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96			○	46	○	64
1932	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	80	40	90	○	49	○	70
1934	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ						○	45	○	63
1935	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	80	40	90	○	49	○	70
1936	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	70	40	70	○	45	○	63
1937	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	40	90	40	103	○	48	○	69
1939	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	108	40	108	○	45	○	62
2002	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	45	○	64
2006	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	46	○	64
2008	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	90	48	103	○	43	○	61
2010	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	86	40	96	○	46	○	64
2011	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	46	○	64
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		37	67	40	71	○	44	○	65
3018	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	38	90	48	103	○	47	○	65
3022	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	62
3048	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	69

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
3055	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103		38		56
3056	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	96	40	96	○	44	○	62
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	80	40	90	○	46	○	72
3907	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	70	40	70	○	45	○	62
3909	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	45	○	63
3910	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	46	○	63
3911	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	41	96			○	46	○	64
4002	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	45	○	63
4038	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	49	○	71
4039	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	108	40	108	○	45	○	63
4042	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	39	90	48	103	○	48	○	69
5003	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		38	90	48	103	○	44	○	62
5005	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	69
5006	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	45	○	64
5010	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	71
6008	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	48	○	70
6015	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	80			○	45	○	64
7002	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	44	○	62
7007	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	38	90	48	103	○	45	○	61
7011	直接法（積水メディカル）	積水メディカル		38	90	48	103	○	48	○	68
7025	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	41	96	41	96	○	44	○	61
7902	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	46	○	63
8004	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	70
8022	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	38	90	48	103	○	45	○	64
8901	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	46	○	64
9004	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	46	○	64
9008	直接法（その他）	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	49	○	70
9012	直接法（その他）	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	40				○	45	○	67
9014	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	45	○	62
9023	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	43	○	60
9033	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	47	○	68
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	67	40	71	○	43	○	64
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	44	○	68
9043	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	90	48	103	○	42	○	59
9046	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	999	40	999	○	48	○	70
9047	選択的抑制法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	46	○	63
9049	直接法（その他）	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	48	○	67
9050	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	90	48	103	○	44	○	62

LDL コレステロール（LDL-C）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設　191 施設（前回 193 施設）

【測定方法・試薬ﾒｰｶｰの状況】

直接法のうち、試薬ﾒｰｶｰの内訳は、日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（選択的可溶化法）91 施設（47.6%）、積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（酵素的測定法）55 施設（28.8%）、富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（選択消去法）24 施設（12.6%）、その他のﾒｰｶｰの直接法試薬 21 施設（11.0%）であった。なお、その他のﾒｰｶｰの直接法試薬の分類は、ｼｰﾒﾝｽ 8 施設、ﾃﾞﾝｶ生研 6 施設、ｼﾉﾃｽﾄ 5 施設、ｵｰｿ 2 施設である。

【測定値の状況】

1. 試料別の測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）別平均値と CV%を表 1 に示した。平均値は、富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬は高値傾向、日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽは低値傾向であった。

表 1　測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）別の平均値(mg/dL)と CV%、[　]は 3SD 除去後

測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
直接法［選択的可溶化法］（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）	80	2.8[1.7]	116	2.4[1.6]
直接法［酵素的測定法］（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）	86	1.7[1.7]	125	1.7[1.7]
直接法［選択消去法］（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）	89	3.3[1.7]	128	3.2[1.8]
その他の直接法試薬	88	4.2[4.2]	128	5.3[5.3]

2. 目標値及び目標範囲については、試薬ﾒｰｶｰにより測定値に差があったため、直接法の中で施設数の多い、日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（選択的可溶化法）、積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（酵素的測定法）、富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（選択消去法）はそれぞれの目標値を設定した。その他の直接法の試薬においては 3 法の平均値を参考目標値とした。目標値及び目標範囲を表 2 に示した。目標範囲達成状況は、2 試料とも目標値範囲内であった施設は、全体で 183 施設（95.8%）であった。

試料別の目標範囲達成状況を表 3 に示した。

表 2　　目標値及び目標範囲(mg/dL)

試薬ﾒｰｶｰ	試料 1	試料 3
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ	82（77～86）	118（111～124）
積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	85（80～90）	124（117～131）
富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬	89（84～94）	129（122～136）
その他の直接法試薬	85（77～94）	123（111～136）

表 3　　試料別の目標範囲達成状況

試薬ﾒｰｶｰ	試料 1	試料 3
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（n=91）	88(96.7%)	89(97.8%)
積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（n=55）	55(100%)	55 (100%)
富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（n=24）	23 (95.8%)	23 (95.8%)
その他直接法試薬（n=21）	17 (81%)	17 (81%)

3.　試料 1 と試料 3 のﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

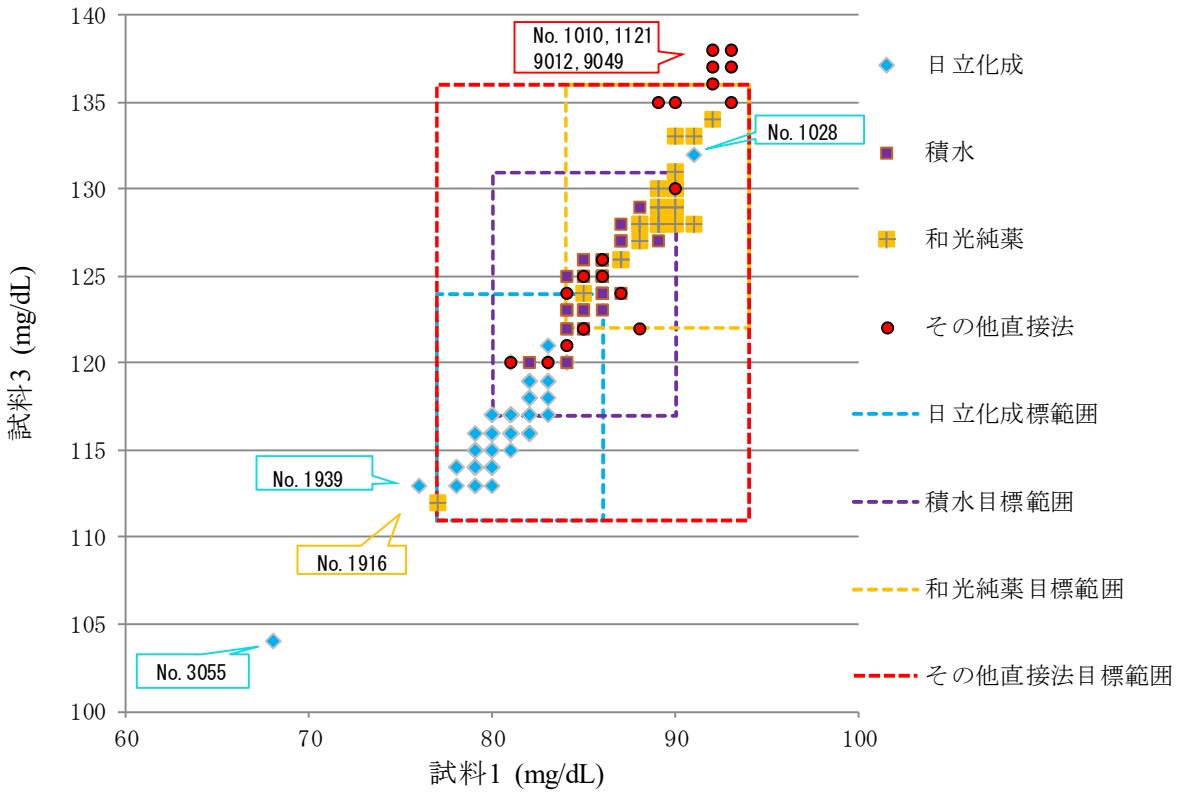


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

その他の直接法の試薬ﾒｰｶｰの中で、ﾃﾞﾝｶ生研の測定値は高値傾向であり、平均値は試料 1 が 92 mg/dL（全体平均 88 mg/dL）、試料 3 が 137 mg/dL（全体平均 128 mg/dL）であった。試薬間の

反応性の差によるものと考えられた。また、施設 No.3055 は他の項目も低値傾向であり、試料の取り扱いに問題があったと推測された。

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲上限値については、139 mg/dL または 140 mg/dL としている施設が全体の 42.4%（81 施設）であり、前年の 46.6%（90 施設）より減少していた。この値は「基準範囲上限」ではなく「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」の動脈硬化性疾患予防のためのｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞにおける脂質異常症診断基準であるので JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は 65～163mg/dL であり、全体の 49.7%（95 施設）が基準範囲として設定していた。前回の 92 施設よりやや増加が認められたが、まだ 5 割程度であるので共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

項目　：　LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	70	139			○	80	○	116
1004	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	84	○	125
1006	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	85	○	122
1010	直接法（その他）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	63	139	63	139	○	93		137
1011	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	60	119	60	119	○	81	○	116
1012	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	89	○	128
1013	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	90	○	133
1015	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	81	○	117
1018	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	82	○	118
1021	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139	70	139	○	86	○	124
1023	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	87	○	126
1024	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		139			○	86	○	124
1028	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163		91		132
1029	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	80	○	116
1031	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	84	○	122
1032	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	139			○	85	○	122
1033	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	85	○	125
1034	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	90	○	128
1038	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	79	○	114
1039	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	127
1040	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	126
1046	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	78	○	114
1049	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	78	○	114
1050	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	80	○	116
1051	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139	70	139	○	85	○	124
1054	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	65	139	65	139	○	87	○	126
1055	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	163	65	163	○	84	○	124
1057	直接法（その他）	シノテスト	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	70	139	70	139	○	87	○	124
1058	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	139	65	139	○	80	○	114
1062	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	81	○	117
1072	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		139		139	○	85	○	125
1073	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	80	○	114
1074	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	70	139	70	139	○	84	○	120
1077	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	139	70	139	○	88	○	122
1088	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	80	○	115
1089	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	85	○	122
1090	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	81	○	120
1094	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	86	○	126
1102	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	81	○	117
1105	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	70	139			○	81	○	117
1112	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	70	139	70	139	○	79	○	113
1116	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	70	139	70	139	○	80	○	115
1120	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	90	○	129
1121	直接法（その他）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	92		138
1122	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	70	139	70	139	○	82	○	118
1124	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	90	○	130
1127	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139			○	86	○	125
1128	直接法（その他）	デンカ	日本電子	65	163	65	163	○	90	○	135
1129	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	70	139			○	82	○	119
1130	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	78	○	113
1135	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	81	○	116
1136	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	85	○	124
1300	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	81	○	116
1301	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	70	139			○	88	○	128
1302	直接法（その他）	デンカ	ベックマン・コールター	65	140			○	89	○	135
1305	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		65	139	65	139	○	79	○	114
1308	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	82	○	118

測定状況・測定データー覧表

項目　：　LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1310	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	120	0	120	○	91	○	128
1313	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	139			○	85	○	124
1315	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	81	○	116
1316	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	86	140	86	140	○	86	○	126
1325	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	89	○	130
1329	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	87	○	127
1330	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	90	○	130
1331	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	83	○	117
1334	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	163			○	83	○	121
1337	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	85	○	124
1341	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	81	○	117
1342	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139	70	139	○	86	○	125
1343	直接法（積水メディカル）	積水メディカル		65	163	65	163	○	84	○	123
1344	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	83	○	119
1346	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	130			○	86	○	125
1347	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163			○	81	○	116
1348	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	79	○	114
1349	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163	65	163	○	84	○	120
1350	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子					○	87	○	126
1351	直接法（その他）	シノテスト	日本電子	65	163	65	163	○	86	○	125
1352	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	128
1355	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	81	○	117
1356	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	86	○	125
1357	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	89	○	129
1358	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	120	65	120	○	82	○	116
1359	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	87	○	124
1360	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	139	65	139	○	89	○	130
1362	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	80	○	113
1368	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	82	○	116
1370	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	81	○	117
1371	直接法（その他）	シノテスト		65	163	65	163	○	86	○	126
1382	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	89	○	128
1385	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	90	○	130
1390	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	82	○	117
1391	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	70	140	70	140	○	79	○	114
1394	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	80	○	117
1396	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	139	65	139	○	84	○	121
1400	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	65	163	65	163	○	85	○	123
1402	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	86	○	126
1403	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子		140		140	○	81	○	116
1404	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	80	○	116
1411	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	81	○	117
1413	直接法（その他）	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	65	139	65	139	○	93	○	135
1419	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	163	65	163	○	79	○	113
1502	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	87	○	126
1505	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬		65	139			○	89	○	129
1506	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	86	○	125
1509	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	80	○	116
1511	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	85	○	124
1512	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	140	65	140	○	86	○	124
1513	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	84	○	122
1514	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	90	○	131
1515	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	79	○	116
1528	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	86	○	126
1529	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		139		139	○	90	○	129
1530	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	90	○	130
1531	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	139	70	139	○	83	○	120

項目　：　LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1532	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	80	○	114
1533	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	163			○	85	○	125
1538	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		65	163			○	79	○	114
1540	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	82	○	116
1541	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)		139		139	○	85	○	125
1542	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	88	○	129
1543	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	80	139	80	139	○	92	○	134
1550	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	86	○	126
1554	直接法（その他）	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	90	○	130
1558	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	83	○	119
1563	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	87	○	126
1564	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	163	65	163	○	83	○	119
1565	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	139	70	139	○	81	○	120
1575	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	60	119	60	119	○	83	○	120
1579	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	81	○	116
1582	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	70	139	70	139	○	89	○	127
1901	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	115
1902	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139	70	139	○	86	○	124
1903	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139			○	85	○	126
1909	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	80	139			○	79	○	114
1911	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	115
1916	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163		77		112
1917	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ		139		139	○	81	○	115
1920	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		80	139	80	139	○	79	○	115
1926	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	82	○	118
1928	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	87	○	128
1930	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	114
1931	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139			○	79	○	115
1932	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	70	139			○	85	○	124
1934	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ						○	80	○	116
1935	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	85	○	126
1936	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	70	139	70	139	○	80	○	115
1937	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	139	65	139	○	86	○	126
1939	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	70	139	70	139		76	○	113
2002	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	81	○	116
2006	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	79	○	115
2008	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163	65	163	○	88	○	127
2010	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	82	○	119
2011	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	115
3018	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	163			○	82	○	116
3022	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	83	○	118
3048	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	84	○	123
3055	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163		68		104
3056	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	70	139	70	139	○	79	○	114
3907	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	70	139	70	139	○	80	○	114
3909	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	114
3910	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	115
3911	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139			○	79	○	115
4002	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163			○	81	○	117
4038	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	86	○	125
4042	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	85	○	124
5003	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	80	○	115
5005	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163			○	86	○	123
5006	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	80	○	117
5010	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	127
6008	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	85	○	123
6015	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	70	139			○	82	○	118

測定状況・測定データー覧表

項目　：　LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
7002	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	82	○	119
7007	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	163	65	163	○	79	○	114
7011	直接法（積水メディカル）	積水メディカル		65	163	65	163	○	85	○	123
7025	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	64	140	64	140	○	79	○	114
7902	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	80	○	115
8004	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日本電子	65	163			○	89	○	130
8022	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	65	163	65	163	○	80	○	116
8901	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	79	○	114
9004	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	82	○	117
9008	直接法（その他）	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	86	○	126
9012	直接法（その他）	デンカ	日立ハイテクノロジーズ		140			○	93		138
9014	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	80	○	115
9023	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	91	○	133
9033	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	82	○	120
9040	直接法（その他）	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	92	○	136
9043	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163			○	89	○	128
9046	直接法（積水メディカル）	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0	140	0	140	○	86	○	125
9047	選択的可溶化法（日立化成DS）	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	80	○	114
9049	直接法（その他）	デンカ	日立ハイテクノロジーズ					○	92		137
9050	直接法（その他）	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	163	65	163	○	85	○	122

中性脂肪（TG）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設 221 施設（前回 222 施設）

【測定方法の状況】

遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙを除去する方法の使用施設が 204 施設(92.3%)で、そのうち H_2O_2 比色法 202 施設(99.0%)、UV 法 2 施設(1.0%)、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙを除去しない方法の使用施設は 17 施設(7.7%)で全てﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法であった。

【測定値の状況】

1. 試料別の測定原理別平均値と CV%を表 1 に示した。測定原理の違いによりﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が高値傾向であった。

表 1 測定原理別の平均値(mg/dL)と CV%、[　]は 3SD 除去後

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ除去				
H_2O_2 比色法	87	2.5[1.9]	125	2.3[2.0]
UV 法	87	2.5[2.5]	123	1.1[1.1]
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ未除去				
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/富士ﾌｨﾙﾑ	97	3.2[3.2]	138	3.0[3.0]
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法/ｵｰｿ	106	2.6[2.6]	158	3.6[3.6]
目標値	87（82～91）		125（118～132）	

2. 目標範囲達成率は、2 試料とも目標範囲内(目標値±5%)であった施設は、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ除去法では 198 施設(97.1%)、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ未除去法では 0 施設(0.0%)であった。
試料別の目標範囲達成状況を表 2 に示した。

表 2　試料別の目標範囲達成状況

測定原理	試料 1	試料 3
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ除去		
H_2O_2 比色法　(n=202)	198（98.0%）	198（98.0%）
UV 法　(n=2)	2（100%）	2（100%）
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ未除去		
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法　(n=17)	0（0.0%）	1（0.5%）

3. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ各社から提示された目標値及び参考範囲を表 3 に、ﾒｰｶｰ別の測定値の状況と参考範囲達成率を表 4 に示す。

表 3　各ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰによる目標値及び参考範囲

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲 (mg/dL)
富士ﾌｨﾙﾑ	97	92～102	138	131～145
ｵｰｿ	106	101～111	157	150～164

表 4　ﾒｰｶｰ別平均値と参考範囲達成状況

	n	試料 1		試料 3	
		平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)	平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)
富士ﾌｨﾙﾑ	12	97	100%	138	100%
ｵｰｿ	5	106	100%	158	80%

4.　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

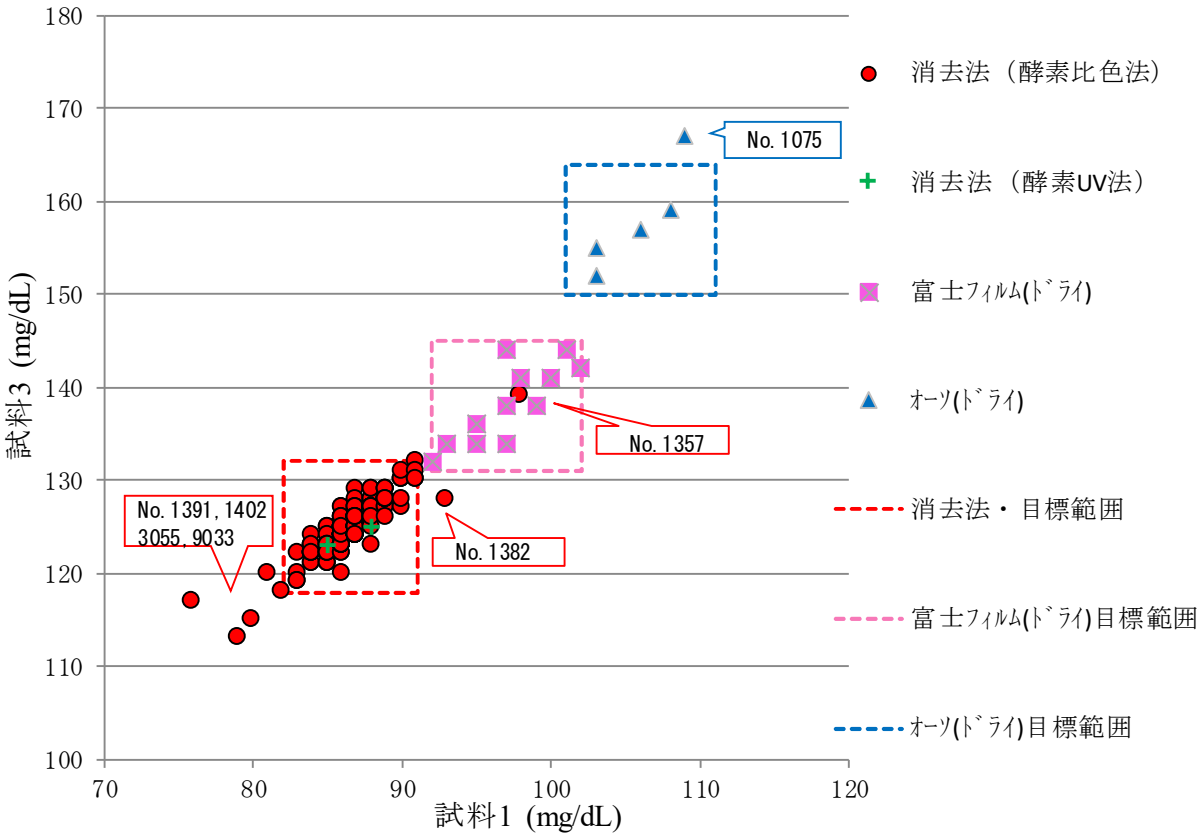


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲上限値については、149 mg/dL または 150 mg/dL としている施設が、全体の 44.3%（98 施設）であり、前年の 45.9%（102 施設）より減少していた。この値は「基準範囲上限」ではなく「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」の動脈硬化性疾患予防のためのｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞにおける脂質異常症診断基準であるので JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は男性 40～234mg/dL、女性 30～117mg/dL であり、全体の 45.2%（100 施設）が基準範囲として設定していた。前年の 44.1%（99 施設）より若干増加していたが、まだ 4 割程度である。共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TG

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	30	149			○	86	○	123
1004	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	86	○	124
1006	酵素比色法【消去法】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	90	○	130
1010	酵素比色法【消去法】	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	38	207	30	137	○	89	○	129
1011	酵素比色法【消去法】	栄研化学	日本電子	30	149	30	149	○	86	○	124
1012	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	125
1013	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	89	○	128
1015	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	125
1018	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	125
1021	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149	50	149	○	85	○	123
1023	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	117	○	89	○	128
1024	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	30	149			○	85	○	122
1028	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	126
1029	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	86	○	125
1031	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	84	○	122
1032	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	50	149			○	88	○	125
1033	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	85	○	123
1034	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	50	149	50	149	○	87	○	126
1035	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	30	150			○	86	○	124
1038	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	86	○	123
1039	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	86	○	125
1040	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	88	○	128
1046	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	30	149	30	149	○	84	○	121
1049	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	87	○	125
1050	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	125
1051	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149	50	149	○	86	○	124
1054	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	60	130	60	130	○	86	○	124
1055	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	40	234	30	117	○	90	○	130
1056	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	87	○	124
1057	酵素比色法【消去法】	シノテスト	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	50	149	50	149	○	88	○	128
1058	酵素比色法【消去法】	LSIメディエンス	日本電子	30	149	30	149	○	87	○	126
1060	酵素比色法【消去法】	LSIメディエンス	日本電子	50	149			○	87	○	126
1062	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	149	40	149	○	86	○	125
1072	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	86	○	127
1073	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	30	150	30	150	○	88	○	126
1074	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	50	149	50	149	○	82	○	118
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	149	40	149	○	109		167
1077	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	50	149	50	149	○	88	○	129
1084	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	40	234	30	117	○	89	○	128
1088	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	254	30	117	○	86	○	122
1089	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	86	○	125
1090	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	88	○	126
1094	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	85	○	125
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	108	○	159
1102	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	86	○	124
1105	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	50	149			○	87	○	126
1112	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	栗京貿易メディシス(栗京貿易機械,栗京貿易メディカルシステム)	50	149	50	149	○	84	○	122
1116	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	50	149	50	149	○	87	○	124
1120	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	86	○	124
1121	酵素比色法【消去法】	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	91	○	132
1122	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	50	149	50	149	○	88	○	126
1124	酵素比色法【消去法】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	30	117			○	87	○	124
1126									97		137
1127	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149			○	86	○	124
1128	酵素UV法【消去法】	シスメックス	日本電子	40	234	30	117	○	85	○	123
1129	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	50	149			○	91	○	131
1130	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	117	○	88	○	126

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TG

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1135	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	86	○	126
1136	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	124
1300	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	86	○	124
1301	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	30	149			○	86	○	125
1302	酵素比色法【消去法】	デンカ	ベックマン・コールター	40	150	30	150	○	89	○	129
1305	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		40	149	30	149	○	86	○	124
1308	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	88	○	127
1310	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	30	150	30	150	○	87	○	126
1313	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	30	149			○	87	○	126
1315	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	88	○	127
1316	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	38	207	30	137	○	86	○	124
1325	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	83	○	122
1329	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	125
1330	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	117	○	88	○	127
1331	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	88	○	123
1334	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	234	30	117	○	89	○	126
1337	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	123
1339	酵素比色法【消去法】	LSIメディエンス	日本電子	40	234	30	117	○	89	○	128
1341	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	126
1342	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149	50	149	○	84	○	123
1343	酵素比色法【消去法】	積水メディカル		40	234	30	117	○	86	○	125
1344	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	88	○	127
1346	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	31	140			○	86	○	124
1347	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	234	30	117	○	87	○	125
1348	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	85	○	121
1349	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	234	30	117	○	87	○	125
1350	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子					○	86	○	123
1351	酵素比色法【消去法】	シノテスト	日本電子	40	234	30	117	○	88	○	127
1352	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	170	○	87	○	126
1355	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	87	○	124
1356	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	85	○	123
1357	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149		98		139
1358	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	150	30	150	○	89	○	127
1359	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	84	○	121
1360	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	30	149	30	149	○	89	○	128
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	234	30	117	○	101	○	144
1362	酵素比色法【消去法】	ミズホメディ	ベックマン・コールター	40	149	30	149	○	87	○	124
1367	ドライケミストリー　富士フィルム		富士フイルム	50	149			○	99	○	138
1368	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	87	○	124
1370	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	87	○	126
1371	酵素比色法【消去法】	シノテスト		40	234	30	117	○	87	○	127
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	149	50	149	○	97	○	144
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	149			○	92	○	132
1382	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117		93	○	128
1385	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	89	○	129
1390	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	86	○	127
1391	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	38	207	30	137		80		115
1394	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	84	○	122
1396	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	40	149	30	419	○	90	○	128
1400	酵素比色法【消去法】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	40	234	30	117	○	89	○	129
1401	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	シーメンスHCD	40	234	30	117	○	87	○	126
1402	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117		81	○	120
1403	酵素比色法【消去法】	ミズホメディ	日本電子	40	150	30	150	○	90	○	127
1404	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	30	150	30	150	○	88	○	126
1411	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	127
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	40	149	30	149	○	103	○	152
1419	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	243	30	117	○	90	○	130

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TG

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1502	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	126
1505	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬		40	149	30	149	○	85	○	123
1506	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	88	○	127
1509	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	30	150	30	150	○	86	○	122
1511	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	83	○	120
1512	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	150	30	150	○	84	○	123
1513	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	86	○	123
1514	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	149	30	149	○	86	○	125
1515	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	87	○	124
1519	酵素比色法【消去法】	積水メディカル		40	234	30	117	○	87	○	126
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	30	149			○	100	○	141
1528	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	87	○	128
1529	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	88	○	127
1530	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	126
1531	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	30	150	30	150	○	88	○	127
1532	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	88	○	127
1533	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	40	234	30	117	○	88	○	129
1534	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	40	234	30	117	○	84	○	122
1538	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		40	234	30	117	○	86	○	126
1540	酵素比色法【消去法】	LSIメディエンス	日本電子	40	234	30	117	○	89	○	127
1541	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	30	149	30	149	○	86	○	125
1542	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	85	○	121
1543	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	30	150	30	150	○	89	○	128
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	30	149	30	149	○	95	○	134
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		40	234	30	117	○	95	○	136
1549	酵素比色法【消去法】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	30	149	30	149	○	86	○	125
1550	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	87	○	125
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		50	149			○	97	○	134
1554	酵素比色法【消去法】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	86	○	126
1558	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	125
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	234	30	117	○	93	○	134
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	234	30	117	○	98	○	141
1563	酵素比色法【消去法】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	87	○	127
1564	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	234	30	117	○	88	○	127
1565	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	50	149	50	149	○	91	○	130
1575	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	86	○	123
1579	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	124
1582	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	50	149	50	149	○	83	○	119
1583	酵素比色法【消去法】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	86	○	125
1901	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	86	○	124
1902	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149	50	149	○	85	○	123
1903	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149			○	84	○	122
1909	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	30	149			○	84	○	124
1911	酵素比色法【消去法】	ミズホメディ	ベックマン・コールター	40	149	30	149	○	86	○	123
1916	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	234	30	117	○	88	○	127
1917	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	30	149	30	149	○	86	○	124
1920	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		30	149	30	149	○	86	○	125
1922	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	85	○	122
1923	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	85	○	122
1926	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	50	149	50	149	○	86	○	124
1928	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	86	○	125
1930	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	86	○	123
1931	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149			○	86	○	124
1932	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	50	149			○	85	○	122
1934	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ						○	87	○	124
1935	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	85	○	122
1936	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	50	150	50	150	○	86	○	126

測定状況・測定データー覧表

項目　：　TG

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1937	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	149	30	149	○	84	○	123
1939	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	30	150	30	150	○	85	○	121
2002	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	124
2006	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	88	○	128
2008	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	234	30	117	○	88	○	127
2010	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	50	149	50	149	○	88	○	127
2011	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	87	○	124
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		50	149	50	149	○	102	○	142
3018	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	234	30	117	○	89	○	128
3022	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	123
3048	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	85	○	124
3055	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117		76		117
3056	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	50	149	50	149	○	86	○	123
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	50	149	50	149	○	103	○	155
3907	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	50	150	50	150	○	86	○	123
3909	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	85	○	122
3910	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	86	○	123
3911	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149			○	86	○	124
4002	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	125
4038	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	40	234	30	117	○	85	○	123
4039	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	30	150	30	150	○	84	○	122
4042	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	87	○	125
5003	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	124
5005	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	123
5006	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	124
5010	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	日本電子	40	234	30	117	○	84	○	122
6008	酵素比色法【消去法】	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	40	234	30	117	○	86	○	124
6015	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	50	150			○	86	○	120
7002	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	87	○	126
7007	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	40	243	30	117	○	86	○	123
7011	酵素比色法【消去法】	積水メディカル		40	234	30	117	○	83	○	119
7025	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	30	149	30	149	○	85	○	122
7902	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	86	○	123
8004	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	91	○	130
8022	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	40	234	30	117	○	86	○	124
8901	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	30	149	30	149	○	86	○	124
9004	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	86	○	124
9008	酵素比色法【消去法】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	86	○	125
9009	酵素比色法【消去法】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	42	168	42	168	○	87	○	129
9012	酵素比色法【消去法】	デンカ	日立ハイテクノロジーズ		150			○	90	○	131
9014	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	86	○	123
9023	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	89	○	128
9024	酵素比色法【消去法】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	89	○	128
9033	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)						79		113
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	149	50	149	○	97	○	138
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	106	○	157
9043	酵素比色法【消去法】	富士フィルム和光純薬		40	234	30	117	○	87	○	126
9046	酵素比色法【消去法】	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	30	150	30	150	○	85	○	125
9047	酵素比色法【消去法】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター					○	87	○	125
9049	酵素UV法【消去法】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	88	○	125
9050	酵素比色法【消去法】	積水メディカル	シーメンスHCD	40	234	30	117	○	88	○	127

アルカリ性ホスファターゼ（ALP）

熊本大学病院　中央検査部
山内　露子

【参加状況】
参加施設 232 施設（前回 236 施設）

【測定方法の状況】

1. IFCC 標準化対応法は 34 施設（14.7%）、JSCC 標準化対応法は 172 施設(74.1%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 23 施設(9.9%)、その他の方法が 2 施設(0.9%)、未記入が 1 施設(0.4%)であった。
2. IFCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 33 施設、未記入が 1 施設であった。
   JSCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 167 施設、表示値外での使用が 1 施設、市販管理血清の使用が 1 施設、未記入が 2 施設であった。
3. 報告単位は、全施設で国際単位が採用されていた。
4. JCCLS 共用基準範囲(IFCC：38～113 U/L 、JSCC：106~322 U/L)は、124 施設(53.4%)で採用されていた。

【測定値の状況】

1. 各試料の目標範囲と達成率は下記の通りであった。

	試料1						試料3					
	目標範囲	目標達成率	±3SD 2回除去後				目標範囲	目標達成率	±3SD 2回除去後			
			N	mean	SD	CV%			N	mean	SD	CV%
IFCC	131～146	100.0	34	137	3.1	2.27	75～84	91.2	34	78.8	2.4	3.04
JSCC	380～421	97.1	167	400.9	7.2	1.80	228～253	95.9	167	240.9	5.2	2.15
ﾄﾞﾗｲ(富士)		35.3	17	399.3	96.9	24.3		52.9	17	218.9	52.1	23.8
ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿ)		0.0	6	367.2	9.2	2.50		83.3	6	231.8	8.7	3.75
ﾄﾞﾗｲ(ｱｰｸﾚｲ)		－	0	―	―	―		－	0	―	―	―

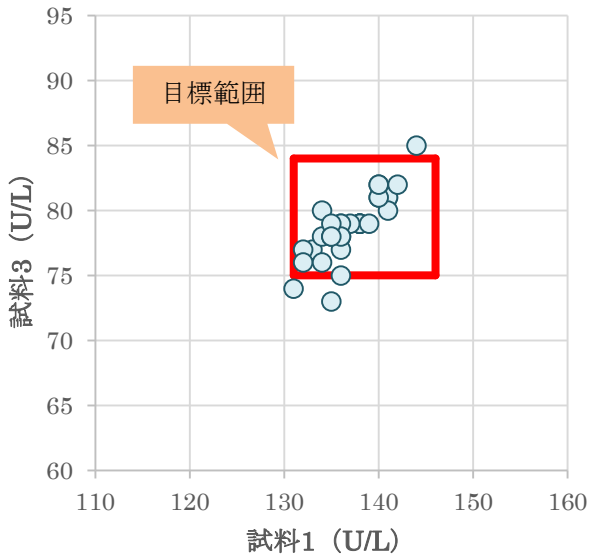


図 1　IFCC 標準化対応法

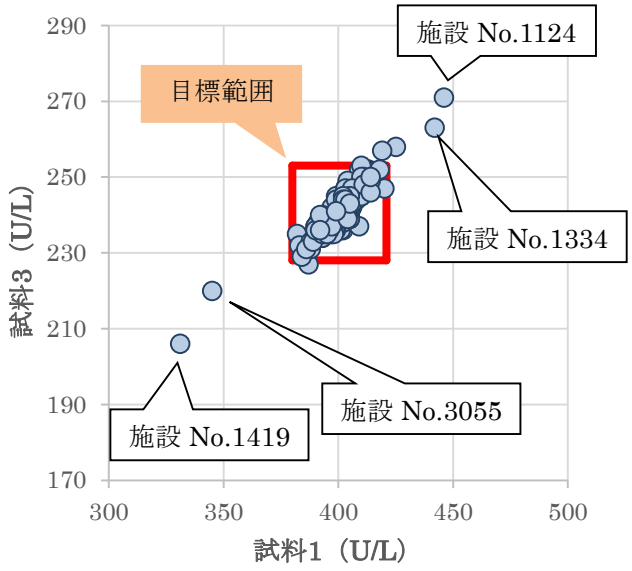


図 2　JSCC 標準化対応法

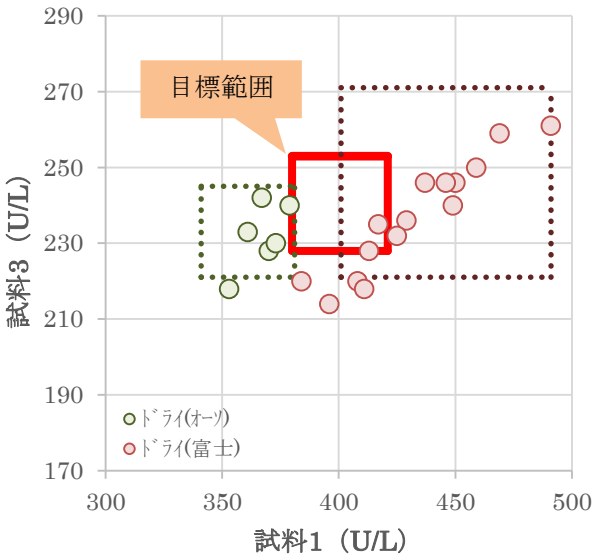


図 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法

※ 施設 No.1545、2012 は極端値のためグラフから除外した。

2. JSCC 標準化対応法で目標範囲から大きく外れた施設 No.1124、1334、1419、3055 は、系統誤差がみとめられる。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの濃度や検量線の確認を行うとともに、正確さの確認を実施されたい。また、施設 No.1419 は昨年と同様に目標範囲から大きく外れており、早急な是正が必要である。
3. IFCC 標準化対応法の主な試薬の測定値は下記の通りであった。試料 1 の測定値を示す。ﾒｰｶｰ間差はみとめられなかった。

試料 1	和光	ｼﾉﾃｽﾄ	関東化学
n	18	7	4
mean	**136.8**	**138.9**	**138.3**
SD	2.98	3.48	2.06
CV%	2.18	2.51	1.49

【その他】

- 市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設 No.1554 は、見直しをお願いしたい。
- 自施設の検量方法を理解できていない施設が散見される。酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰを使用している施設で検量方法を「市販管理血清を使用」と回答した施設が 7 施設、「その他」と回答した施設が 7 施設あった。正しい理解をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	115	359			○	406	○	246
1004	JSCC法【EAE緩衝液】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	411	○	247
1006	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	113			○	136	○	78
1010	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	399	○	238
1011	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	107	339	107	339	○	404	○	245
1012	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	106	322	106	322	○	396	○	238
1013	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	410	○	245
1015	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	106	322	106	322	○	403	○	240
1018	IFCC法【AMP緩衝液】	関東化学	日本電子	38	113	38	113	○	140	○	81
1021	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	104	338	104	338	○	403	○	240
1023	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	401	○	240
1024	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	115	359			○	401	○	242
1028	JSCC法【EAE緩衝液】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	414	○	251
1029	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	106	322	38	113	○	403	○	243
1031	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322			○	403	○	242
1032	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	115	359			○	399	○	239
1033	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	104	338	104	338	○	404	○	241
1034	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	402	○	242
1035	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	115	359			○	406	○	242
1038	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	113	38	113	○	141	○	81
1039	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	407	○	246
1040	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	404	○	240
1046	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	385	○	234
1049	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	38	113	38	113	○	133	○	77
1050	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	408	○	248
1051	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	115	359	115	359	○	393	○	239
1054	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	100	320	100	320	○	391	○	234
1055	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	106	322	106	322	○	382	○	235
1056	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	409	○	252
1057	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	38	113	38	113	○	141	○	81
1058	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	115	359	115	359	○	391	○	238
1059	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	104	338	104	338	○	397	○	238
1060	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	104	338			○	403	○	242
1062	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	413	○	247
1072	JSCC法【EAE緩衝液】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	403	○	242
1073	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	401	○	240
1074	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	38	113	38	113	○	142	○	82
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	106	322	106	322	○	370	○	228
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	115	359			○	449	○	240
1077	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	115	359	115	359	○	402	○	236
1084	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	106	322	106	322	○	399	○	238
1088	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	412	○	248
1089	JSCC法【EAE緩衝液】	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	405	○	246
1090	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	405	○	245
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	115	359	115	359	○	450	○	246
1094	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	106	322	106	322	○	407	○	244
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	373	○	230
1102	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	106	322			○	405	○	240
1105	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	104	338			○	403	○	241
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	115	359	115	359	○	437	○	246
1112	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	115	359	115	359	○	406	○	245
1116	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	136	○	79
1120	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322			○	392	○	235
1121	JSCC法【EAE緩衝液】	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	411	○	250
1122	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	ベックマン・コールター	38	113	38	113	○	134	○	78
1123	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	104	338	104	338	○	387		227
1124	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	106	322				446		271
1126									451	○	251
1127	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113			○	138	○	79
1128	JSCC法【EAE緩衝液】	シスメックス	日本電子	106	322	106	322	○	402	○	241

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1129	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	104	338			○	402	○	242
1130	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	404	○	248
1135	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	405	○	243
1136	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	106	322	106	322	○	412	○	248
1300	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	38	113	38	113	○	140	○	82
1301	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	89	313			○	400	○	239
1302	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	106	322			○	409	○	237
1305	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト		106	322	106	322	○	403	○	247
1308	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	413	○	252
1310	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	390	○	234
1313	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113			○	138	○	79
1315	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	404	○	245
1316	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	135	○	78
1325	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	403	○	243
1329	JSCC法【EAE緩衝液】	シスメックス	日本電子	106	322	106	322	○	401	○	241
1330	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	138	○	79
1331	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322			○	420	○	247
1334	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	106	322				442		263
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	115	359			○	408		220
1337	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	393	○	234
1339	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	106	322	106	322	○	392	○	236
1341	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	406	○	246
1342	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	132	○	77
1343	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	398	○	240
1344	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	414	○	249
1346	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113			○	131		74
1347	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	106	322			○	399	○	245
1348	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	383	○	232
1349	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	106	322	106	322	○	399	○	239
1350	IFCC法【AMP緩衝液】	積水メディカル	日本電子					○	135		73
1351	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	411	○	251
1352	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	399	○	240
1355	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	392	○	236
1356	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	397	○	236
1357	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	401	○	236
1358	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	412	○	252
1359	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	405	○	243
1360	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	370	120	370	○	402	○	238
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	322	106	322	○	413	○	228
1362	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	ベックマン・コールター	106	322	106	322	○	388	○	231
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	38	113			○	429	○	236
1368	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	38	113	38	113	○	141	○	80
1370	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	408	○	248
1371	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト		106	322	106	322		425		258
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	104	338	104	338	○	411		218
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	104	338				384		220
1382	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	404	○	239
1385	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	408	○	244
1390	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	395	○	237
1391	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	388	○	233
1394	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	106	322	106	322	○	410	○	253
1396	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	106	322	106	322	○	397	○	235
1400	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	38	113	38	113	○	144		85
1401	IFCC法【AMP緩衝液】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	113	38	113	○	132	○	76
1402	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	404	○	249
1403	JSCC法【EAE緩衝液】	セロテック	日本電子	106	322	106	322	○	418	○	252
1404	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	400	○	240
1407	その他		セントラル科学貿易	42	141				126		78
1411	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	403	○	243
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	106	322	106	322	○	379	○	240

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	104	338	104	338	○	491	○	261
1419	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	106	322	106	322		331		206
1502	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	106	322	106	322	○	399	○	236
1505	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬		43	115	33	98	○	138	○	79
1506	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	405	○	241
1509	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	402	○	241
1511	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	395	○	238
1512	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	397	○	237
1513	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	393	○	234
1514	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	113	38	113	○	136	○	78
1515	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	401	○	240
1518	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	106	322	106	322	○	384	○	229
1519	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬		106	322			○	405	○	241
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	106	322			○	367	○	242
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	115	359				396		214
1528	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	402	○	242
1529	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	399	○	239
1530	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	405	○	243
1531	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	115	359	115	359	○	394	○	235
1532	JSCC法【EAE緩衝液】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	106	322			○	395	○	235
1533	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	106	322			○	397	○	235
1538	JSCC法【EAE緩衝液】	積水メディカル		106	322			○	419		257
1540	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	106	322	106	322	○	390	○	235
1541	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	411	○	250
1542	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	402	○	241
1543	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	115	359	115	359	○	386	○	231
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	38	113	38	113		146		88
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		106	322	106	322	○	459	○	250
1549	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	38	113	38	113	○	138	○	79
1550	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	104	338	104	338	○	406	○	245
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	104	338			○	425	○	232
1554	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	410	○	250
1558	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	393	○	235
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	322	106	322	○	417	○	235
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	322	106	322	○	469	○	259
1563	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	100	325	100	325	○	401	○	240
1564	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	106	322	106	322	○	396	○	240
1565	IFCC法【AMP緩衝液】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	113	38	113	○	134	○	80
1575	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	404	○	244
1579	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	403	○	247
1582	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	115	359	115	359	○	405	○	239
1583	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	38	113	38	113	○	140	○	81
1901	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	399	○	238
1902	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	104	338	104	338	○	398	○	238
1903	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	115	359			○	403	○	242
1909	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	115	359			○	391	○	236
1911	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	ベックマン・コールター	106	322	106	322	○	395	○	236
1916	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	389	○	233
1917	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	405	○	239
1920	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬		115	359	115	359	○	397	○	242
1922	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	403	○	242
1923	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	404	○	240
1926	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	110	350	110	350	○	400	○	242
1928	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	404	○	240
1930	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	396	○	236
1931	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359			○	396	○	238
1932	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	104	338			○	401	○	239
1934	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬						○	396	○	236
1935	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	104	338	104	338	○	406	○	243
1936	JSCC法【EAE緩衝液】	セロテック	日本電子	106	350	106	350	○	401	○	242

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1937	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日本電子	106	322	106	322	○	401	○	241
1939	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	350	106	350	○	393	○	240
2002	IFCC法【AMP緩衝液】	関東化学	日本電子	38	113	38	113	○	137	○	79
2006	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	106	322	106	322	○	400	○	239
2008	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	106	322	106	322	○	399	○	238
2010	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	115	359	115	359	○	390	○	237
2011	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	399	○	237
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		104	338	104	338		158		83
3018	JSCC法【EAE緩衝液】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	106	322			○	403	○	240
3022	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	136	○	77
3048	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	322	106	322	○	396	○	237
3055	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	106	322	106	322		345		220
3056	JSCC法【EAE緩衝液】	シスメックス	日本電子	106	322	106	322	○	396	○	238
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	104	338	104	338	○	353		218
3907	JSCC法【EAE緩衝液】	セロテック	日本電子	106	350	160	350	○	410	○	245
3909	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	398	○	237
3910	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	398	○	235
3911	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359			○	396	○	236
4002	JSCC法【EAE緩衝液】	栄研化学	日本電子	106	322			○	406	○	247
4038	JSCC法【EAE緩衝液】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	106	322			○	411	○	248
4039	JSCC法【EAE緩衝液】	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	106	350	106	350	○	390	○	237
4042	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	106	350	106	350	○	401	○	243
5003	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	136	○	79
5005	IFCC法【AMP緩衝液】	関東化学	日本電子					○	136	○	78
5006	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	136	○	75
5010	IFCC法【AMP緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	113	38	113	○	139	○	79
6008	JSCC法【EAE緩衝液】	シスメックス	キヤノンメディカル(東芝)	106	322			○	401	○	243
6015	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	106	322			○	405	○	245
7002	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日本電子	106	322	106	322	○	403	○	243
7007	JSCC法【EAE緩衝液】	関東化学	ベックマン・コールター	106	322	106	322	○	414	○	246
7011	JSCC法【EAE緩衝液】	セロテック		130	324	108	358	○	393	○	235
7025	JSCC法【EAE緩衝液】	ニットーボー	日本電子	115	359	115	359	○	390	○	236
7902	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	395	○	235
8004	JSCC法【EAE緩衝液】	積水メディカル	日本電子	106	322			○	399	○	244
8022	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日本電子	106	322	106	322	○	393	○	239
8901	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	397	○	237
9004	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ					○	402	○	245
9008	JSCC法【EAE緩衝液】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	392	○	240
9009	JSCC法【EAE緩衝液】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	130	350	130	350	○	414	○	250
9012	JSCC法【EAE緩衝液】	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	106	322			○	402	○	244
9014	JSCC法【EAE緩衝液】	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	392	○	236
9023	JSCC法【EAE緩衝液】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	404	○	239
9024	IFCC法【AMP緩衝液】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	140	○	82
9033	JSCC法【EAE緩衝液】	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	403	○	244
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	104	338	104	338	○	446	○	246
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	361	○	233
9043	IFCC法【AMP緩衝液】	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	113			○	135	○	79
9046	JSCC法【EAE緩衝液】	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	104	388	104	388	○	405	○	243
9047	IFCC法【AMP緩衝液】	シノテスト	ベックマン・コールター					○	135	○	78
9049	JSCC法【EAE緩衝液】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	399	○	241
9050	IFCC法【AMP緩衝液】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	38	113	38	113	○	134	○	76
9051	その他		セントラル科学貿易	53	128	42	141		117		74

γ-グルタミルトランスフェラーゼ（γ-GT）

熊本大学病院　中央検査部
山内　露子

【参加状況】
参加施設 236 施設（前回 239 施設）

【測定方法の状況】
1. JSCC 標準化対応法は 202 施設(85.6%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 25 施設(10.6%)、その他は 8 施設（3.4%）未記入が 1 施設(0.4%)であった。
2. JSCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 188 施設、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値以外での使用が 3 施設、市販管理血清の使用が 1 施設、その他の方法が 7 施設であった。
3. 報告単位については、全施設で国際単位が採用されていた。
4. JCCLS 共用基準範囲(男性：13～64 U/L、女性：9～32 U/L)は、119 施設(50.4%)で採用されていた。

【測定値の状況】
1. 各試料の目標範囲とその達成率は下記の通りであった。

試料	目標範囲 (U/L)	目標達成率(%)				CV%(3SD2 回除去後)			
		JSCC (N=202)	JSCC (N=202)	ﾄﾞﾗｲ(富士) (N=18)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿﾘ) (N=6)	JSCC	ﾄﾞﾗｲ(富士)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿﾘ)	ﾄﾞﾗｲ(ｱｰｸﾚｲ)
1	143～159	99.0	99.0	16.7	100.0	1.3	3.5	3.4	－
3	39～44	96.5	96.5	61.1	16.7	2.5	6.7	5.8	－

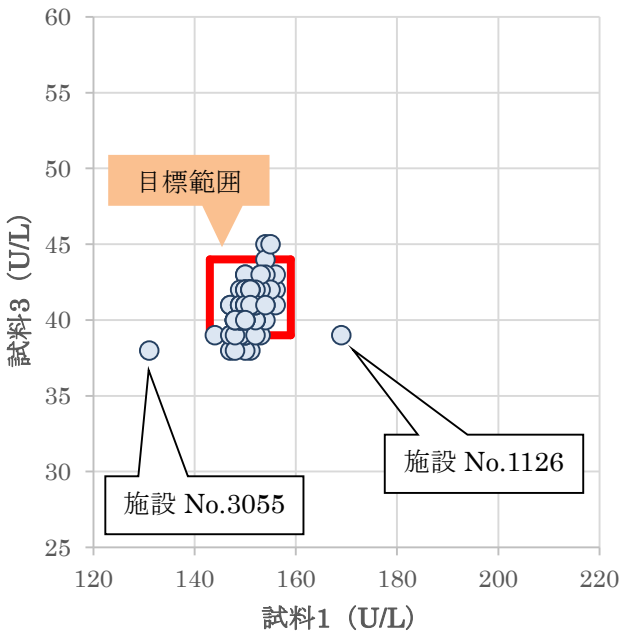


図 1　JSCC 標準化対応法

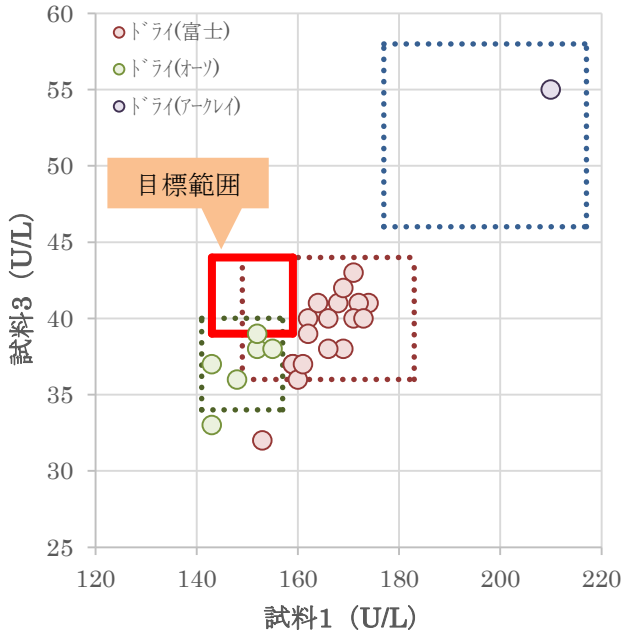


図 2　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ではｱｰｸﾚｲの測定値が目標範囲から大きくかけ離れた。
3. JSCC 標準化対応法のｼｪｱ上位 4 社の測定値は下記の通りであった。試料 1～3 で同様の傾向であったことから、試料 1 の測定値を示す。ﾒｰｶｰ間差はみとめられなかった。

試料 1	和光	関東化学	ｼﾉﾃｽﾄ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ
n	66	33	29	27
mean	**150.4**	**149.4**	**151.2**	**151.6**
SD	1.7	1.5	1.8	1.2
CV%	1.2	1.0	1.2	0.8

【その他】

- 市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設 No.1554 は、見直しをお願いしたい。
- 自施設の検量方法を理解できていない施設が散見される。酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰを使用している施設で検量方法を「市販管理血清を使用」と回答した施設が 9 施設、「その他」と回答した施設が 6 施設あった。正しい理解をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　γGT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	47			○	153	○	41
1004	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	153	○	43
1006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	149	○	40
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	149	○	40
1011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	50	0	50	○	150	○	41
1012	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	148	○	39
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	151	○	41
1015	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	148	○	40
1018	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	40
1021	JSCC法	積水メディカル	日本電子	0	79	0	79	○	151	○	41
1023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	41
1024	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	10	47			○	152	○	40
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	149	○	41
1029	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	150	○	41
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	153	○	42
1032	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	70	0	30	○	158		46
1033	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0	79	0	48	○	151	○	41
1034	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		70		30	○	149	○	41
1035	JSCC法	関東化学	日本電子	10	47			○	147	○	41
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	153	○	40
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	150	○	40
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	150	○	40
1046	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	148	○	41
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	149	○	40
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	41
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子		70		30	○	150	○	43
1054	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	15	70	15	70	○	148	○	40
1055	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	13	64	9	32	○	151	○	43
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	154	○	43
1057	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	79	0	48	○	149	○	41
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	10	47	10	47	○	147	○	39
1059	JSCC法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		79		48	○	153	○	41
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		79		48	○	149	○	40
1062	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	149	○	40
1072	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	150	○	41
1073	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	149	○	40
1074	JSCC法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		78		48	○	150	○	43
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	143		33
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	47			○	169	○	38
1077	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		70		30	○	154		45
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	64	9	32	○	151	○	42
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	148	○	39
1089	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	151	○	41
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	153	○	41
1094	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	40
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		79		48	○	174	○	41
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	148	○	36
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	151	○	39
1105	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		79		48	○	154	○	41
1112	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	70	0	30	○	153	○	40
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	70	0	30	○	149	○	41
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	148	○	41
1121	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	153	○	41
1122	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		70		30	○	155	○	42
1123	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		79		48	○	155	○	44
1124	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	144	○	39
1126									169	○	39
1127	JSCC法	積水メディカル	日本電子		79		48	○	151	○	41
1128	JSCC法	シスメックス	日本電子	13	64	9	32	○	148	○	40
1129	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		79		48	○	156	○	42
1130	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	41
1135	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	155	○	41

測定状況・測定データー覧表

項目　：　γGT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1136	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	153	○	41
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	153	○	41
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	50			○	150	○	40
1302	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	156	○	41
1305	JSCC法	シノテスト		13	64	9	32	○	152	○	42
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	154	○	42
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	150	○	40
1313	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	47			○	148	○	41
1315	JSCC法	栄研化学	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	40
1316	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	60	10	60	○	148	○	41
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		79		48	○	171	○	43
1325	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	42
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		79		48	○	172	○	41
1329	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	41
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	41
1331	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	152	○	42
1334	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	154	○	42
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	16	73			○	166	○	38
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	40
1339	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	13	64	9	32	○	148	○	41
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	148	○	40
1342	JSCC法	積水メディカル	日本電子	0	79	0	79	○	152	○	40
1343	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	151	○	42
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	154	○	42
1346	JSCC法	積水メディカル	日本電子	0	60			○	152	○	42
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	151		38
1348	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	152	○	42
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	150	○	39
1350	JSCC法	積水メディカル	日本電子					○	149	○	39
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	40
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	148	○	40
1355	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	154	○	41
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	40
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	150	○	42
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	41
1359	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	41
1360	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		50		50	○	149	○	41
1362	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	148	○	40
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	16	73			○	171	○	40
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	152	○	41
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	151	○	41
1371	JSCC法	シノテスト		13	65	9	32	○	153	○	39
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		79		48	○	162	○	40
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		79		48	○	153		32
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	10	47	10	47	○	210	○	55
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	151	○	41
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	154	○	42
1390	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	153	○	42
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	151	○	41
1394	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	150	○	40
1396	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	13	64	9	32	○	151	○	43
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	64	9	32	○	151	○	41
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	13	64	9	32	○	156	○	43
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	41
1403	JSCC法	セロテック	日本電子	13	64	9	32	○	150		38
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	147		38
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		79		48	○	150	○	42
1407	その他		セントラル科学貿易	5	65				138	○	39
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	40
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	152	○	38
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	16	73	16	73	○	159	○	37
1419	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	150	○	40

測定状況・測定データー覧表

項目　：　γGT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1502	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	151	○	41
1505	JSCC法	富士フィルム和光純薬		13	64	9	32	○	151	○	42
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	150	○	40
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	149	○	39
1511	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	41
1512	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	42
1513	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	148	○	41
1514	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	149	○	42
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	40
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	64	9	32	○	151	○	40
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬		13	64	9	32	○	152	○	41
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	143	○	37
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	47			○	168	○	41
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	149	○	40
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	150	○	41
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	40
1531	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	10	47	10	47	○	155	○	44
1532	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	150	○	39
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	13	64	9	32	○	154	○	44
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	64	9	32	○	153	○	42
1538	JSCC法	積水メディカル		13	64	9	32	○	153	○	42
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	40
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	154	○	42
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	150	○	41
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	47	10	47	○	150	○	40
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	47	10	47	○	169	○	42
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		13	64	9	32	○	159	○	37
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	47	10	47	○	151	○	40
1550	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		79		48	○	154	○	43
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	16	73			○	160	○	36
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	63	10	63	○	152	○	41
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	40
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	64	9	32	○	162	○	39
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	16	73			○	164	○	41
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	64	9	32	○	173	○	40
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	70	0	30	○	150	○	40
1564	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	154	○	40
1565	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	5	79	5	48	○	157		45
1575	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		50		50	○	153	○	41
1579	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	41
1582	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	70	0	30	○	150	○	39
1583	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	153	○	42
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	150	○	41
1902	JSCC法	積水メディカル	日本電子	0	79	0	48	○	150	○	41
1903	JSCC法	関東化学	日本電子		70		30	○	150	○	40
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	47			○	155	○	42
1911	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	150	○	40
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	147	○	41
1917	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	47	10	47	○	147	○	39
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬		10	47	10	47	○	152	○	40
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		70		30	○	150	○	39
1923	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		70		30	○	152	○	40
1926	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	0	70	0	40	○	149	○	41
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		70		30	○	149	○	39
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	150	○	41
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47			○	150	○	42
1932	JSCC法	積水メディカル	日本電子		79			○	151	○	41
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬						○	150	○	41
1935	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		79		48	○	153	○	41
1936	JSCC法	セロテック	日本電子	10	47	10	47	○	151	○	41
1937	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	148		38
1939	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	47	10	47	○	150	○	41

測定状況・測定データー覧表

項目　：　γGT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
2002	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	40
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	148	○	39
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	150	○	40
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0	70	0	50	○	152	○	41
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	149	○	41
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		16	73	16	73	○	161	○	37
3018	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	152	○	39
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	41
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	41
3055	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	13	64	9	32		131		38
3056	JSCC法	シスメックス	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	41
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス		79		48	○	155	○	38
3907	JSCC法	セロテック	日本電子	10	47	10	47	○	152	○	40
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	151	○	41
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	150	○	41
3911	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47			○	150	○	41
4002	JSCC法	栄研化学	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	42
4038	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	153	○	42
4039	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	12	47	9	30	○	153	○	43
4042	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	9	47	9	47	○	148	○	40
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	42
5005	JSCC法	関東化学	日本電子	13	64	9	32	○	149	○	40
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	40
5010	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	41
6008	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	64	9	32	○	152	○	42
6015	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	151	○	41
7002	JSCC法	栄研化学	日本電子	13	64	9	32	○	151	○	41
7007	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	64	9	32	○	149	○	40
7011	JSCC法	ニットーボー		13	64	9	32	○	151	○	42
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子	12	82	8	37	○	151	○	42
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	149	○	40
8004	JSCC法	極東製薬	日本電子	13	64	9	32	○	152	○	41
8022	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	64	9	32	○	150	○	40
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	47	10	47	○	150	○	41
9004	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	149	○	40
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	152	○	41
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	16	84	12	48	○	150	○	41
9012	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	13	64	9	32	○	152	○	41
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	151	○	42
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	40
9024	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	149	○	40
9033	JSCC法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	148	○	40
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	16	73	16	73	○	166	○	40
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	152	○	39
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	64	9	32	○	148	○	40
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	16	73	16	73	○	151	○	41
9047	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	154	○	41
9049	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	40
9050	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	13	64	9	32	○	155		45
9051	その他		セントラル科学貿易	5	65	5	65		138	○	39

アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ（AST）

九州大学病院　検査部
酒本　美由紀

【参加状況】

今回の参加は 250 施設であり前回より 1 施設の減少であった。

【測定方法の状況】

1. 測定原理は JSCC 標準化対応法が 209 施設(83.6%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 37 施設(14.8%)、その他（ｾﾝﾄﾗﾙ貿易：Piccolo）が 3 施設、未記入が 1 施設であった。
2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を採用している施設の内訳は、富士ﾌｨﾙﾑが 28 施設、ｱｰｸﾚｲが 3 施設、ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽが 6 施設であった。
3. 検量用 ERM を表示値で使用している施設は 205 施設であった。検量用 ERM を市販管理血清と報告している施設が 9 施設、市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀとして使用している施設が 1 施設あった。

【測定値の状況】

1. 測定原理別の平均値と CV%を表 1 に示す。JSCC 標準化対応法・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ともに昨年と比較し CV はほぼ変化はなかった。

表 1　測定原理別の平均値（U/L）と CV%（3SD 除去後）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
JSCC 標準化対応法	144.8	1.6%	25.9	3.5%
ｵｰｿ	152.0	2.4%	25.3	3.2%
ｱｰｸﾚｲ	130.3	20.0%	28.0	21.4%
富士ﾌｨﾙﾑ	139.1	3.7%	27.6	3.3%
その他（Piccolo）	140.7	2.5%	32.7	4.7%

2. 目標値達成状況について

2 試料とも目標範囲に入った施設は、全体で 223 施設（89.2%）であった。内訳は JSCC 標準化対応法 201 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 21 施設、Piccolo 0 施設であった。試料ごとの測定原理別目標範囲達成状況を表 3 に示す。

表 2　試料ごとの目標範囲内達成状況

	試料 1			試料 3		
目標値（目標範囲）	145.8(138～154)			26.0（23～29）		
	達成率	施設数	前年度達成率	達成率	施設数	前年度達成率
JSCC 標準化対応法	97.6%	204/209	(97.1%)	97.6%	204/209	(98.6%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	59.5%	21/37	(71.4%)	94.6%	35/37	(71.4%)
その他	66.7%	2/3	(100%)	0%	0/3	(0%)

3. JSCC・Piccolo 施設のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された参考目標範囲と達成状況を表 3、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるとﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図 2 に示す。ｵｰｿは JSCC 法と同じ目標範囲であり、ｱｰｸﾚｲ 10%、富士ﾌｨﾙﾑ 7%（試料 1）・10%（試料 3）であった。ｱｰｸﾚｲ・富士ﾌｨﾙﾑ使用施設は、試料 1 では目標範囲と比較し、測定値・ﾒｰｶｰ参考目標範囲ともに低値傾向でこれは例年と同様である。
No. 9049 はﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ上にﾌﾟﾛｯﾄされていないが記入ﾐｽと思われる。No. 1099 は昨年と同様に目標値と比較し 2 濃度とも大きく外れている。No. 3055、No. 1055、No. 1079 は系統誤差がみられる。各施設の測定状況を確認していただきたい。

表 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考目標範囲

	試料 1			試料 3		
	目標値	目標範囲	達成施設	目標値	目標範囲	達成施設
ｵｰｿ	150	（142～158）	6/6	24	（21～27）	6/6
ｱｰｸﾚｲ	127	（114～140）	1/3	25	（22～28）	2/3
富士ﾌｨﾙﾑ	138	（128～148）	26/28	27	（24～30）	28/28

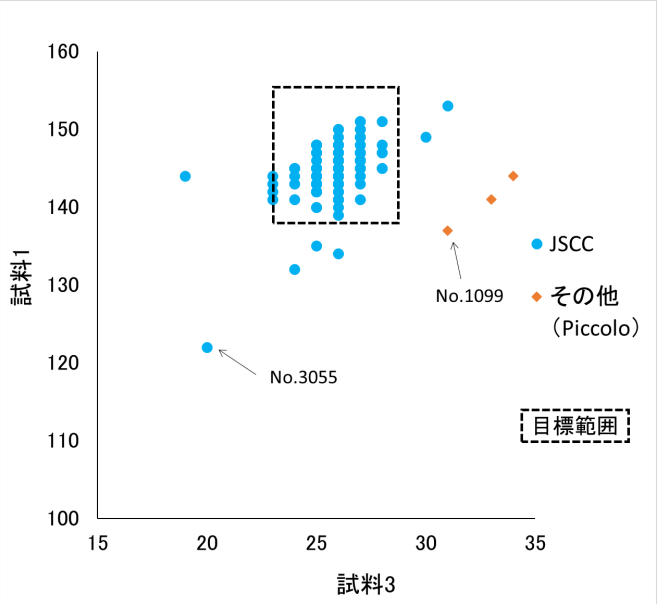


図 1　JSCC・Piccolo のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及び目標範囲

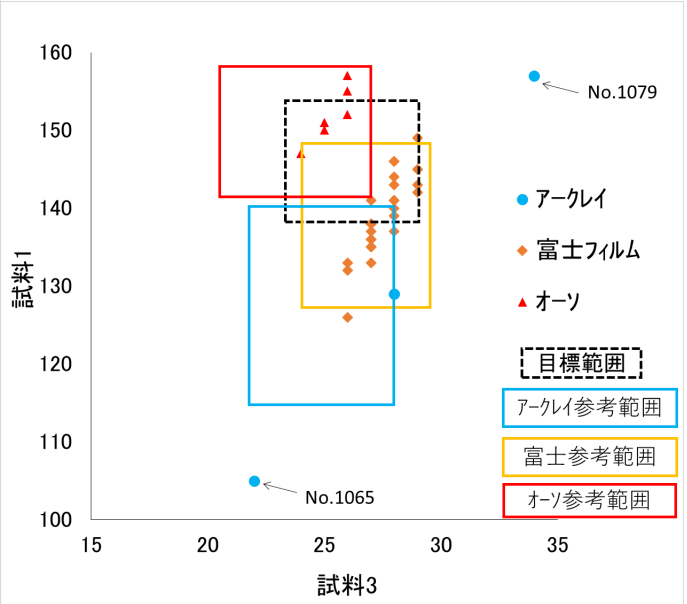


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰのﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及びﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】

JCCLS 共用基準範囲は 13～30 U/L であり、この基準範囲を使用している施設は、昨年は 114 施設（45.4%）であったが、今年は 118 施設（47.2%）であった。13～33 U/L を使用している施設が 45 施設、10～40 U/L を使用している施設が 39 施設であった。基準範囲下限を設定していない施設 5 施設あった。

項目　：　AST

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	33			○	144	○	26
1004	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	150	○	27
1006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30			○	146	○	26
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	141	○	26
1011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	30	0	30	○	146	○	26
1012	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	26
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	145	○	26
1015	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	143	○	26
1018	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	142	○	26
1021	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	40	10	40	○	145	○	26
1023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	25
1024	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	13	33			○	147	○	26
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	143	○	26
1029	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	146	○	26
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	30			○	142	○	25
1032	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	40			○	143	○	25
1033	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	146	○	26
1034	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	40	10	40	○	144	○	26
1035	JSCC法	関東化学	日本電子	13	33			○	143	○	25
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	146	○	26
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	147	○	26
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	148	○	26
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38	8	38	○	143	○	29
1046	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	147	○	27
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	145	○	26
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30	13	30	○	143	○	25
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	40	10	40	○	151	○	27
1054	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	40	0	40	○	144	○	26
1055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	13	30	13	30		132	○	24
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	148	○	28
1057	JSCC法	シノテスト	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	10	40	10	40	○	143	○	26
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	13	33	13	33	○	144	○	26
1059	JSCC法	積水メディカル	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	10	40	10	40	○	148	○	27
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	10	40			○	147	○	27
1062	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	143	○	25
1065	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ						105	○	22
1072	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	143	○	26
1073	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	145	○	26
1074	JSCC法	積水メディカル	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	10	40	10	40	○	142	○	26
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	13	30	13	30	○	152	○	26
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	33			○	139	○	28
1077	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	40	10	40	○	144	○	26
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	10	40	10	40		157		34
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	13	30	13	30	○	142	○	25
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	143	○	26
1089	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	144	○	26
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	143	○	26
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	33	13	33	○	135	○	27
1094	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	145	○	27
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	40	10	40	○	138	○	27
1099	その他		セントラル科学貿易	11	38				137		31
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	150	○	25
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	13	30			○	143	○	26
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38				149	○	29
1105	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	40			○	143	○	26
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	33	13	33	○	141	○	28
1112	JSCC法	シノテスト	栄研貿易メディシス(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	10	40	10	40	○	145	○	26

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AST

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	40	10	40	○	146	○	26
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	30			○	142	○	25
1121	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	147	○	25
1122	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	40	10	40	○	149	○	27
1123	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	40	10	40	○	141	○	23
1124	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	30			○	141	○	26
1126								○	144	○	28
1127	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	40			○	147	○	26
1128	JSCC法	シスメックス	日本電子	13	30	13	30	○	147	○	28
1129	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	40			○	144	○	26
1130	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	30	13	30	○	141	○	26
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38	8	38	○	135	○	27
1135	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	142	○	26
1136	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	145	○	26
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	151	○	28
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	35			○	145	○	25
1302	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	30			○	150	○	27
1305	JSCC法	シノテスト		13	30	13	30	○	148	○	25
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	144	○	25
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	141	○	24
1313	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	33			○	143	○	25
1315	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	149	○	26
1316	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	33	13	33	○	144	○	26
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	40	10	40	○	132	○	26
1325	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	30	13	30	○	146	○	27
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	40	10	40	○	137	○	28
1329	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	145	○	26
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	142	○	25
1331	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	30			○	146	○	26
1334	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	30			○	147	○	25
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	40	10	40	○	144	○	28
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38			○	140	○	28
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30		135	○	25
1339	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	13	30	13	30	○	143	○	24
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	33	13	33	○	144	○	26
1342	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	40	10	40	○	147	○	27
1343	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	143	○	26
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	142	○	25
1346	JSCC法	積水メディカル	日本電子	16	33			○	141	○	26
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	30			○	150	○	26
1348	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	143	○	26
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	30	13	30	○	146	○	27
1350	JSCC法	積水メディカル	日本電子					○	143	○	26
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30	13	30	○	142	○	23
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	143	○	26
1355	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	145	○	26
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	143	○	25
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	146	○	27
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30	13	30	○	144		19
1359	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	30	13	30	○	146	○	26
1360	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	7	38	7	38	○	144	○	25
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	30	13	30	○	138	○	27
1362	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	13	30	13	30	○	140	○	25
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38			○	141	○	27
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	146	○	26
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	148	○	25
1371	JSCC法	シノテスト		13	37	13	30	○	153		31

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AST

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1373	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	42	10	42	○	145	○	26
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	40	10	40	○	137	○	27
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	40			○	133	○	27
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	13	33	13	33	○	129	○	28
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	144	○	26
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	146	○	27
1390	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	146	○	26
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	145	○	25
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		13	33	13	33	○	145	○	29
1394	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	13	30	13	30	○	145	○	26
1396	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	13	30	13	30	○	144	○	26
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	30	13	30	○	147	○	26
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	13	30	13	30	○	145	○	25
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30	13	30	○	145	○	24
1403	JSCC法	セロテック	日本電子	13	30	13	30	○	148	○	25
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	143	○	26
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	40	10	40	○	144	○	26
1407	その他		セントラル科学貿易	11	38			○	144		34
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	25
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	13	30	13	30	○	157	○	26
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38	8	38	○	136	○	27
1419	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	30	13	30	○	145	○	25
1502	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	26
1505	JSCC法	富士フィルム和光純薬		13	30			○	143	○	25
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	145	○	27
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	141	○	27
1511	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	30	13	30	○	146	○	27
1512	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	30	13	30	○	146	○	26
1513	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	145	○	26
1514	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	144	○	24
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	143	○	26
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	30	13	30	○	145	○	28
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬		13	30			○	144	○	26
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	13	30			○	151	○	25
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	33			○	142	○	29
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	141	○	26
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	144	○	26
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	145	○	26
1531	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	13	33	13	33		134	○	26
1532	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	13	30			○	151	○	27
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	13	30			○	143	○	25
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	30			○	143	○	26
1538	JSCC法	積水メディカル		13	30			○	146	○	27
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	13	30	13	30	○	143	○	23
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	145	○	26
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	143	○	27
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	13	33	13	33	○	145	○	26
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	33	13	33	○	143	○	28
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38	8	38	○	136	○	27
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		13	30	13	30	○	145	○	29
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	13	33	13	33	○	142	○	25
1550	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	140	○	26
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38			○	133	○	26
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	142	○	25
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38	8	38	○	135	○	27
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	140	○	25
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	30	13	30	○	146	○	28

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AST

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38				126	○	26
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	13	30	13	30	○	141	○	28
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	145	○	27
1564	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	30	13	30	○	141	○	26
1565	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	40	10	4	○	146	○	27
1575	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		30		30	○	148	○	26
1579	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30	13	30	○	146	○	25
1582	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	40	10	40	○	146	○	27
1583	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	146	○	26
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	145	○	26
1902	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	40	10	40	○	145	○	26
1903	JSCC法	関東化学	日本電子	10	40			○	143	○	26
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	33			○	145	○	27
1911	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	13	30	13	30	○	141	○	26
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	150	○	26
1917	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	33	13	33	○	145	○	28
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬		13	33	13	33	○	144	○	26
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	144	○	26
1923	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	145	○	26
1926	JSCC法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0	40	0	40	○	146	○	26
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	143	○	26
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	144	○	25
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33			○	144	○	25
1932	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	40			○	144	○	26
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬						○	142	○	25
1935	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	145	○	26
1936	JSCC法	セロテック	日本電子	8	40	8	40	○	143	○	25
1937	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	26
1939	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	34	13	34	○	147	○	25
2002	JSCC法	関東化学	日本電子	13	300	13	300	○	144	○	26
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	13	30	13	30	○	145	○	26
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	30	13	30	○	145	○	25
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	40	10	40	○	145	○	26
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	143	○	26
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		8	38	8	38	○	146	○	28
3018	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	13	30			○	146	○	26
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	146	○	26
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	25
3055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30		122		20
3056	JSCC法	シスメックス	日本電子	13	30	13	30	○	148	○	27
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	10	40	10	40	○	155	○	26
3907	JSCC法	セロテック	日本電子	8	40	8	40	○	144	○	25
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	145	○	26
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	144	○	26
3911	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33			○	144	○	26
4002	JSCC法	ニットーボー	日本電子	13	30			○	149	○	27
4038	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	13	30			○	149	○	27
4039	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	13	34	13	34	○	149		30
4042	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	13	34	13	34	○	143	○	25
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	142	○	25
5005	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30			○	143	○	26
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	30	13	30	○	144	○	25
5010	JSCC法	積水メディカル	日本電子	13	30	13	30	○	148	○	26
6008	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	13	30			○	147	○	26
6015	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	13	30			○	145	○	25
7002	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	13	30	13	30	○	148	○	26
7007	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	30	13	30	○	149	○	27

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AST

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
7011	JSCC法	ニットーボー		13	36	11	29	○	146	○	26
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子	13	33	13	33	○	146	○	26
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	146	○	26
8004	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30			○	144	○	23
8022	JSCC法	シノテスト	日本電子	13	30	13	30	○	145	○	24
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	13	33	13	33	○	144	○	26
9004	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	147	○	27
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	146	○	27
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	12	33	12	33	○	145	○	26
9012	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	13	30			○	144	○	26
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	147	○	27
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	144	○	27
9024	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	139	○	26
9033	JSCC法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	146	○	27
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	8	38	8	38	○	138	○	27
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	147	○	24
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	13	30			○	145	○	24
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	8	38	8	38	○	147	○	27
9047	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	147	○	28
9049	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ						372		194
9050	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	13	30	13	30	○	143	○	25
9051	その他		セントラル科学貿易	11	38	11	38	○	141		33

アラニンアミノトランスフェラーゼ（ALT）

九州大学病院　検査部
酒本　美由紀

【参加状況】

今回の参加は 250 施設であり前回より 2 施設の減少であった。

【測定方法の状況】

1. 測定原理は JSCC 標準化対応法が 209 施設(83.6%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 37 施設(14.8%)、その他（ｾﾝﾄﾗﾙ貿易：Piccolo）が 3 施設、未記入が 1 施設であった。
2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を採用している施設の内訳は、富士ﾌｨﾙﾑが 28 施設、ｱｰｸﾚｲが 3 施設、ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽが 6 施設であった。
3. 検量用 ERM を表示値で使用している施設は 207 施設であった。検量用 ERM を市販管理血清と報告している施設が 9 施設、市販管理血清をキャリブレータとして使用している施設が 1 施設あった。

【測定値の状況】

1. 測定原理別の平均値と CV%を表 1 に示す。JSCC 標準化対応法・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ともに CV%は昨年とほぼ変わらなかった。

表 1　測定原理別の平均値（U/L）と CV%（3SD 除去後）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
JSCC 標準化対応法	147.0	2.3%	23.6	4.0%
ｵｰｿ	160.5	2.6%	24.0	2.6%
ｱｰｸﾚｲ	136.7	7.1%	23.7	24.4%
富士ﾌｨﾙﾑ	142.9	4.6%	26.7	4.8%
その他（Piccolo）	140.7	3.5%	27.7	7.5%

2. 2 試料とも目標範囲に入った施設は、全体で 189 施設(75.6%)、その内訳は JSCC 標準化対応法 186 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 3 施設、その他（Piccolo）0 施設であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の目標範囲達成施設数は昨年より減少していた。試料ごとの測定原理別目標範囲達成状況を表 3 に示す。

表 2　試料ごとの測定原理別目標範囲内達成状況

	試料 1			試料 3		
目標値（目標範囲）	148.4(140～156)			23.5（22～25）		
	達成率	施設数	前年度達成率	達成率	施設数	前年度達成率
JSCC 標準化対応法	94.2%	197/209	(95.7%)	93.3%	195/209	(97.1%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	62.2%	23/37	(88.9%)	32.4%	12/37	(52.8%)
その他	66.7%	2/3	(66.7%)	0.0%	0/3	(0.0%)

3. JSCC・Piccolo 施設のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された参考目標範囲と達成状況を表 3、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるとﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図 2 に示す。
ｵｰｿは JSCC 法と同じく目標範囲が±5%であり、ｱｰｸﾚｲ 10%、富士ﾌｨﾙﾑ 7%（試料 1）、10%（試料 3）であった。ALT は 2012 年度の検証により、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法において試料の影響が確認された。よってﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法使用施設は、ﾒｰｶｰ参考目標範囲内に測定値があれば測定手技に問題ないと判断できるといえる。しかし、富士ﾌｨﾙﾑ・ｱｰｸﾚｲでは昨年同様参考目標範囲が約 10%と広いため、参考範囲内であっても各施設で注意していただきたい。
JSCC 法において昨年度は試料 1（高濃度試料）で目標値より低値となった施設が多くみられており、今年も同様の傾向であった。No. 1394、No. 1055、No. 3055 は 2 濃度とも低値であった。No. 1065 の施設は昨年同様系統誤差がみられるため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ実施状況等確認していただきたい。

表 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考目標範囲

	試料 1			試料 3		
	目標値	目標範囲	達成施設	目標値	目標範囲	達成施設
ｵｰｿ	156	（148～164）	5/6	24	（22～26）	6/6
ｱｰｸﾚｲ	139	（125～153）	3/3	26	（23～29）	2/3
富士ﾌｨﾙﾑ	143	（133～153）	24/28	27	（24～30）	28/28

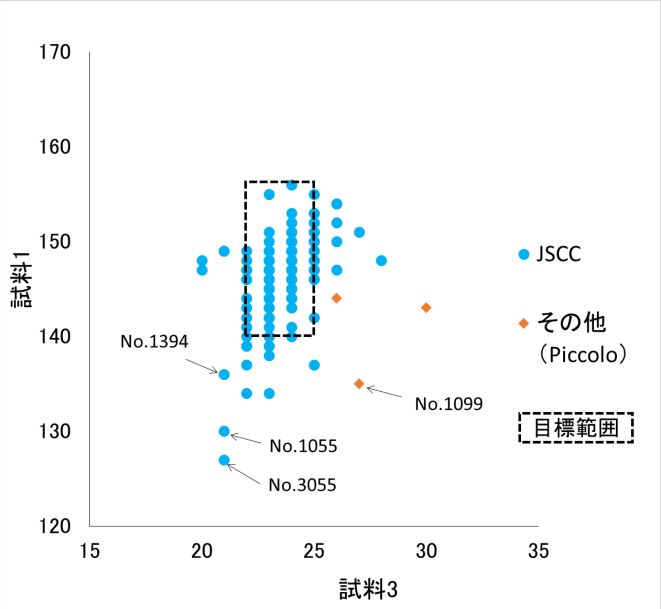


図 1　JSCC・Piccolo のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及び目標範囲

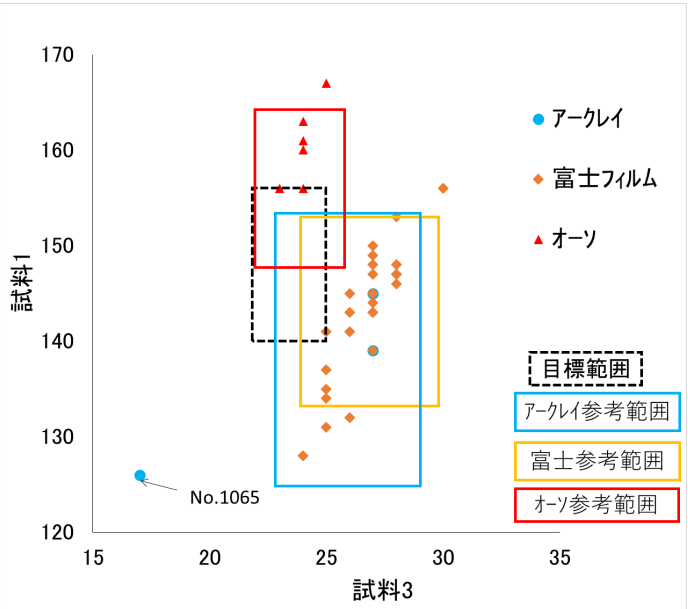


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰのﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及びﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】
JCCLS 共用基準範囲は男女別に設定されており、男：10～42 U/L、女：7～23 U/L である。この基準範囲を使用している施設は、昨年は 103 施設（40.9%）であったが、今年は 106 施設（42.4%）であった。6～30 U/L を使用している施設が 35 施設であり、基準範囲下限を設定していない施設が 4 施設あった。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8	42	6	27	○	146	○	23
1004	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	151	○	24
1006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	146	○	23
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	8	42	6	27	○	144	○	24
1011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	30	0	30	○	147	○	23
1012	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	24
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	150	○	24
1015	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	24
1018	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	145	○	24
1021	JSCC法	積水メディカル	日本電子	5	45	5	45	○	143	○	24
1023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	149	○	24
1024	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	6	30			○	149	○	24
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	153	○	25
1029	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	146	○	23
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	151	○	24
1032	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	5	40			○	146	○	24
1033	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	5	45	5	45	○	146	○	24
1034	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	5	40	5	40	○	147	○	24
1035	JSCC法	関東化学	日本電子	6	30			○	146	○	24
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	140	○	22
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	152	○	25
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	149	○	23
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44	4	44	○	148	○	27
1046	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	6	30	6	30	○	151	○	25
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	145	○	23
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	42	7	23	○	150	○	24
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子	5	40	5	40	○	155	○	23
1054	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	40	0	40	○	149	○	24
1055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	42	7	23		130		21
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	154		26
1057	JSCC法	シノテスト	栄研化学(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	5	45	5	45	○	152		26
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	6	30	6	30	○	147	○	23
1059	JSCC法	積水メディカル	栄研化学(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	5	45	5	45	○	146	○	25
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	5	45			○	145	○	23
1062	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	30	7	30	○	148	○	23
1065	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ					○	126		17
1072	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	150		26
1073	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	148	○	24
1074	JSCC法	積水メディカル	栄研化学(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	5	45	5	45		134	○	23
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	10	30	7	30	○	163	○	24
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6	30			○	143	○	27
1077	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	5	40	5	40	○	149	○	24
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	5	45	5	45	○	139	○	27
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	栄研化学(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	10	42	7	23	○	142	○	23
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	147		26
1089	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	147	○	23
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	145	○	23
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6	30	6	30	○	139	○	27
1094	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	149	○	25
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	5	45	5	45	○	147	○	28
1099	その他		セントラル科学貿易	10	47				135		27
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス						167	○	25
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	151	○	25
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44			○	147	○	28
1105	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	5	45			○	145	○	24
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6	30	6	30	○	150	○	27
1112	JSCC法	シノテスト	栄研化学(栄研貿易機械,栄研貿易メディカルシステム)	5	40	5	40	○	147	○	22

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	5	40	5	40	○	144	○	23
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	145	○	24
1121	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	153	○	24
1122	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	5	40	5	40	○	151	○	25
1123	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	5	45	5	45	○	143	○	23
1124	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	30				139	○	22
1126								○	152		28
1127	JSCC法	積水メディカル	日本電子	5	45			○	146	○	24
1128	JSCC法	シスメックス	日本電子	10	42	7	23	○	145	○	24
1129	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	5	45			○	153	○	25
1130	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	42	7	23		139	○	22
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44	4	44	○	145	○	27
1135	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	146	○	24
1136	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	24
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	156	○	24
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	35			○	146	○	23
1302	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	42	7	23	○	144	○	23
1305	JSCC法	シノテスト		10	30	7	32	○	148		20
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	148	○	23
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	8	42	6	27	○	149	○	22
1313	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6	30			○	143	○	23
1315	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	151	○	24
1316	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	42	6	27	○	148	○	23
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	5	45	5	45		131	○	25
1325	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	42	7	23	○	149	○	24
1326	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	5	45	5	45	○	139	○	27
1329	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	24
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	144	○	23
1331	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	141	○	22
1334	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	42	7	23	○	151	○	23
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	5	40	5	40		132	○	26
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44			○	141	○	25
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23		137	○	22
1339	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	23
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	150	○	23
1342	JSCC法	積水メディカル	日本電子	5	45	5	45	○	149	○	24
1343	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	151	○	24
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	144	○	23
1346	JSCC法	積水メディカル	日本電子	6	20				139	○	23
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	10	42	7	23	○	151	○	24
1348	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	143	○	23
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	10	42	7	23	○	150	○	24
1350	JSCC法	積水メディカル	日本電子						134	○	22
1351	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	147		20
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	10	42	○	146	○	23
1355	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	146	○	23
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	148	○	23
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	146	○	25
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	42	7	23	○	149		21
1359	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	24
1360	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	4	44	4	44	○	148	○	23
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	42	7	23	○	144	○	27
1362	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	10	30	7	30	○	146	○	24
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44			○	143	○	26
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	149	○	23
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	147	○	24
1371	JSCC法	シノテスト		10	42	7	23	○	151		27

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1373	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	5	40	5	40	○	148	○	24
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	5	45	5	45	○	153	○	28
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	5	45			○	134	○	25
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	6	30	6	30	○	145	○	27
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	146	○	22
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	148	○	24
1390	JSCC法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	140	○	23
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	8	42	6	27	○	148	○	24
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		6	30	6	30	○	145	○	26
1394	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23		136		21
1396	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	30	7	30	○	147	○	25
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	42	7	23	○	155	○	25
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	10	42	7	23	○	147	○	23
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	23
1403	JSCC法	セロテック	日本電子	10	30	7	30	○	150	○	24
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	8	42	6	27	○	150	○	24
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	5	45	5	45	○	148	○	24
1407	その他		セントラル科学貿易	10	47			○	144		26
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	24
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	10	30	7	30	○	160	○	24
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44	4	44	○	145	○	27
1419	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	42	7	23	○	147	○	24
1502	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	23
1505	JSCC法	富士フィルム和光純薬		10	30	7	30	○	148	○	24
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	9	32	○	148	○	25
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	142	○	25
1511	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	23
1512	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	30	7	30	○	145	○	24
1513	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	148	○	23
1514	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	10	30	7	30	○	149	○	23
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	143	○	22
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	42	7	23	○	144	○	24
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬		10	42	7	23	○	145	○	24
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	10	42	7	23	○	156	○	23
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6	30				156	○	30
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	140	○	24
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	148	○	23
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	148	○	24
1531	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	6	27	6	27	○	141	○	24
1532	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	152	○	24
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	10	42	7	23	○	145	○	24
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	10	42	7	23	○	143	○	23
1538	JSCC法	積水メディカル		10	42	7	23	○	145	○	24
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	10	42	7	23	○	145	○	23
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	6	30	6	30	○	150	○	24
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	150	○	24
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6	30	6	30	○	150	○	24
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	6	30	6	30	○	149	○	27
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44	4	44	○	137	○	25
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		10	42	7	23	○	146	○	28
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	6	30	6	30	○	140	○	23
1550	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	5	45	5	45		138	○	23
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44			○	135	○	25
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	8	42	6	27	○	146	○	23
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44	4	44	○	141	○	26
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	144	○	23
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	42	7	23	○	148	○	28

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44				128	○	24
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	10	42	7	23	○	147	○	27
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	5	45	5	45	○	142	○	22
1564	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	42	7	23	○	142	○	23
1565	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	5	45	5	45	○	142	○	23
1575	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		30		30	○	144	○	23
1579	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	42	7	23	○	148	○	24
1582	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	5	40	5	40		137	○	25
1583	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	147	○	24
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	147	○	24
1902	JSCC法	積水メディカル	日本電子	5	45	5	45	○	148	○	24
1903	JSCC法	関東化学	日本電子	5	40			○	146	○	24
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6	30			○	144	○	23
1911	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	10	30	7	30	○	149	○	24
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	146	○	24
1917	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	6	30	6	30	○	149	○	24
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬		6	30	6	30	○	146	○	22
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	5	40	5	40	○	146	○	24
1923	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	5	40	5	40	○	147	○	24
1926	JSCC法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0	35	0	35	○	143	○	23
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	5	40	5	40	○	148	○	24
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	146	○	23
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30			○	145	○	23
1932	JSCC法	積水メディカル	日本電子	5	45			○	143	○	24
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬						○	146	○	24
1935	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	5	45	5	45		139	○	23
1936	JSCC法	セロテック	日本電子	5	35	5	35	○	146	○	23
1937	JSCC法	関東化学	日本電子	13	30	7	30	○	150	○	25
1939	JSCC法	シノテスト	日本電子	7	37	7	37	○	150	○	24
2002	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	149	○	24
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	148	○	24
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	10	42	7	23	○	149	○	23
2010	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	5	40	5	40	○	149	○	24
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	146	○	23
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		4	44	4	44	○	145	○	27
3018	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	10	42	7	23	○	152	○	24
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	144	○	24
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	32	○	146	○	23
3055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23		127		21
3056	JSCC法	シスメックス	日本電子	10	42	7	23	○	152	○	25
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	5	45	5	45	○	161	○	24
3907	JSCC法	セロテック	日本電子	5	35	5	35	○	150	○	25
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	148	○	23
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	147	○	24
3911	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30			○	146	○	23
4002	JSCC法	ニットーボー	日本電子	10	42	7	23	○	150	○	25
4038	JSCC法	積水メディカル						○	150	○	24
4039	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	7	37	7	37	○	154		26
4042	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	7	37	7	37	○	141	○	22
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	148	○	24
5005	JSCC法	関東化学	日本電子	10	42	7	23	○	150	○	25
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	10	42	7	23	○	146	○	24
5010	JSCC法	積水メディカル	日本電子	10	42	7	23	○	149	○	24
6008	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	10	42	7	23	○	151	○	24
6015	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	148	○	23
7002	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	10	42	7	23	○	147	○	23
7007	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	10	42	7	23	○	150	○	24

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
7011	JSCC法	ニットーボー		10	42	7	23	○	147	○	23
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子	8	42	6	27	○	148	○	25
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	147	○	23
8004	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	42	7	23	○	148	○	22
8022	JSCC法	シノテスト	日本電子	10	42	7	23	○	144	○	22
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6	30	6	30	○	146	○	23
9004	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	146	○	23
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	150	○	24
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	5	35	5	35	○	147	○	22
9012	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	10	42	7	23	○	148	○	24
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	149	○	25
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	145	○	24
9024	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	141	○	23
9033	JSCC法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	147	○	25
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	4	44	4	44	○	143	○	27
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	156	○	24
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	10	42	7	23	○	149		21
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	4	43	4	43	○	149	○	24
9047	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	150	○	24
9049	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	148		28
9050	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	10	42	7	23	○	145	○	24
9051	その他		セントラル科学貿易	10	47	10	47	○	143		30

クレアチンキナーゼ（CK）

熊本大学病院　中央検査部
山内　露子

【参加状況】
参加施設 242 施設（前回 244 施設）

【測定方法の状況】
1. JSCC 標準化対応法は 206 施設(85.1 %)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 33 施設(13.6 %)、その他の方法は 2 施設(0.8 %)、未記入が 1 施設(0.8 %)であった。
2. JSCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 200 施設、表示値外での使用が 1 施設、市販管理血清の使用が 1 施設、その他が 1 施設、未記入が 3 施設であった。
3. 報告単位については、全施設で国際単位が採用されていた。
4. JCCLS 共用基準範囲(男性：59～248 U/L、女性：41～153 U/L)は、117 施設(48.3%)で採用されていた。

【測定値の状況】
1. 各試料の目標範囲とその達成率、CV%は下記の通りであった。

試料	目標範囲 (U/L)	目標達成率(%)				CV%(3SD2 回除去後)			
		JSCC (N=206)	JSCC (N=206)	ﾄﾞﾗｲ(富士) (N=25)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿｰ) (N=6)	JSCC	ﾄﾞﾗｲ(富士)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿｰ)	ﾄﾞﾗｲ(ｱｰｸﾚｲ)
1	432～479	97.6	97.6	0.0	83.3	1.4	2.7	6.5	－
3	161～179	99.5	99.5	96.0	66.7	1.9	2.8	6.8	－

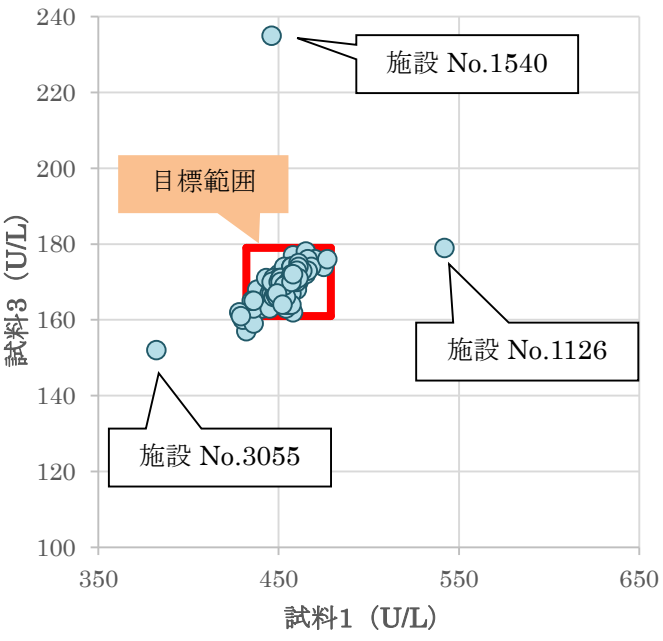


図 1　JSCC 標準化対応法

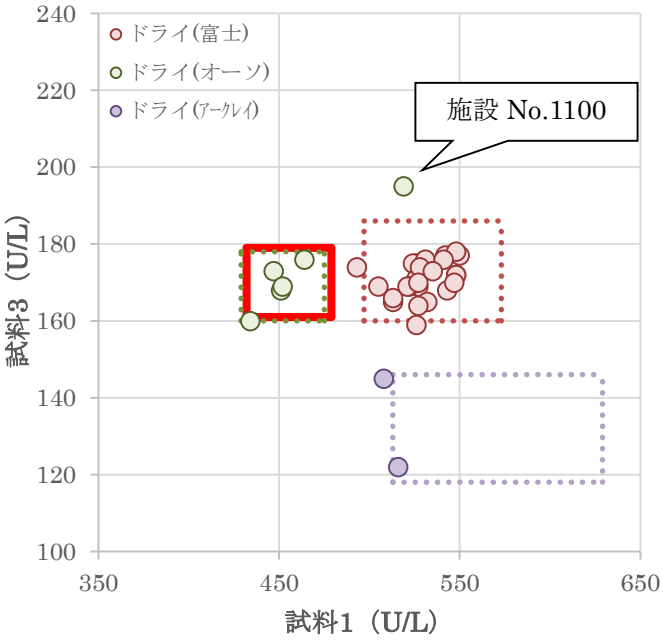


図 2　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法

2. JSCC 標準化対応法で 3 施設が目標範囲から大きく外れた。施設№3055 は、系統誤差がみとめられる。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの濃度や検量線の確認を行うとともに、正確さの確認を実施されたい。施設№11126 と 1540 は、偶発誤差がみとめられる。試料測定時の試料の取り扱いを含めた測定状況の確認や分析装置の確認が必要である。
3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では、施設№1100 がﾒｰｶｰ参考許容範囲から大きく外れ、系統誤差がみとめられる。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの濃度や検量線の確認を行うとともに、試料測定時の試料の取り扱いを含めた測定状況や生データの確認が必要である。
4. JSCC 標準化対応法のｼｪｱ上位 4 社の±3SD2 回除去後の試料 1 の測定値は下記の通りであった。ﾒｰｶｰ間差はみとめられなかった。

試料 1	和光	ｼﾉﾃｽﾄ	関東化学	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ
n	61	54	36	21
mean	**450.7**	**453.3**	**453.8**	**453.8**
SD	5.5	8.6	4.7	8.1
CV%	1.2	1.9	1.0	1.8

【その他】

- 市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設№1554 は、見直しをお願いしたい。
- 自施設の検量方法を理解できていない施設が散見される。酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰを使用している施設で検量方法を「市販管理血清を使用」と回答した施設が 9 施設、「その他」と回答した施設が 7 施設あった。正しい理解をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CK

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	441	○	163
1004	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	457	○	171
1006	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	456	○	172
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	449	○	167
1012	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	460	○	170
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	467	○	175
1015	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	453	○	168
1018	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	451	○	168
1021	JSCC法	ニットーボー	日本電子	50	230	50	210	○	451	○	167
1023	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	447	○	169
1024	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	455	○	167
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	441	○	166
1029	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	458	○	170
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	451	○	168
1032	IFCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	62	287	45	163	○	459	○	172
1033	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	50	230	50	210	○	451	○	167
1034	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	451	○	168
1035	JSCC法	関東化学	日本電子	62	287			○	449	○	169
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	441	○	165
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	457	○	171
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	442	○	167
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	100	30	150	○	526	○	175
1046	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	454	○	169
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	449	○	169
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	452	○	170
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子	62	287	45	163	○	441	○	168
1054	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	14	170	12	144	○	454	○	169
1055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	59	248	41	153	○	442	○	169
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	459	○	172
1057	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	50	230	50	210	○	454	○	172
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	62	287	45	163	○	452	○	166
1059	JSCC法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	50	230	50	210	○	457	○	168
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	50	230	50	210	○	449	○	168
1062	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	452	○	169
1072	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	452	○	167
1073	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	449	○	168
1074	JSCC法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	50	230	50	210	○	455	○	167
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	59	248	41	155	○	464	○	176
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	62	287	45	163	○	524	○	175
1077	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	62	287	45	163	○	458	○	177
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	50	230	50	210	○	516	○	122
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	59	248	41	153	○	449	○	168
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	450	○	169
1089	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	455	○	173
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	448	○	164
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	62	287	45	163	○	505	○	169
1094	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	449	○	168
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	230	50	210	○	527	○	169
1099	その他		セントラル科学貿易	30	380			○	449	○	169
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス						519		195
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	456	○	168
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	532	○	165
1105	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	50	230	50	210	○	446	○	167
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	62	287	45	163	○	526		159
1112	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	57	197	32	180	○	451	○	170
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	62	287	45	163	○	448	○	170
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	446	○	166
1121	JSCC法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	459	○	174
1122	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	452	○	168
1123	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	50	230	50	210	○	450	○	172
1124	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248			○	458	○	162
1126									542	○	179
1127	JSCC法	ニットーボー	日本電子	50	230	50	210	○	451	○	168

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CK

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1128	JSCC法	シスメックス	日本電子	59	248	41	153	○	432		157
1129	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	50	230	50	210	○	445	○	165
1130	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	438	○	168
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	542	○	177
1135	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	449	○	167
1136	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	461	○	170
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	458	○	172
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	30	180			○	451	○	171
1302	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	446	○	168
1305	JSCC法	シノテスト		59	248	41	153	○	458	○	171
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	463	○	175
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	453	○	168
1313	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	62	287	45	163	○	445	○	166
1315	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	459	○	171
1316	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	62	287	45	163	○	454	○	171
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	230	50	210	○	513	○	165
1325	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	455	○	170
1329	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	452	○	168
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	448	○	168
1331	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	475	○	174
1334	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	456	○	169
1335	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	526	○	171
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150		493	○	174
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153		430		160
1339	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	59	248	41	153	○	446	○	167
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	459	○	173
1342	JSCC法	ニットーボー	日本電子	50	230	50	230	○	465	○	174
1343	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	451	○	168
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	457	○	170
1346	JSCC法	ニットーボー	日本電子	62	287	45	163	○	433	○	162
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	465	○	178
1348	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	447	○	169
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	460	○	169
1350	JSCC法	ニットーボー	日本電子					○	436		159
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	455	○	173
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	447	○	168
1355	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	445	○	167
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	451	○	170
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	453	○	173
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	451	○	171
1359	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	456	○	172
1362	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	454	○	163
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	522	○	169
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	460	○	172
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	447	○	167
1371	JSCC法	シノテスト		59	248	41	153	○	456	○	174
1373	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	35	200	30	150	○	453	○	167
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	230	50	210	○	548	○	172
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	50	230	50	210	○	527	○	164
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	62	287	45	163		508	○	145
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	436	○	163
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	453	○	174
1390	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	447	○	165
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	470	○	176
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		62	287	45	163	○	543	○	168
1394	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	59	246	41	153	○	455	○	164
1396	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	59	248	41	153	○	443	○	171
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	59	248	41	153	○	465	○	173
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	59	248	41	153	○	457	○	174
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	456	○	172
1403	JSCC法	セロテック	日本電子	59	248	41	153	○	458	○	168
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	452	○	167
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	50	230	50	210	○	447	○	171

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CK

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	459	○	171
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	434	○	160
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	548	○	172
1419	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	435	○	165
1502	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	454	○	169
1505	JSCC法	シノテスト		59	248	41	153	○	456	○	171
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	455	○	168
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	455	○	170
1511	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	466	○	176
1512	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	447	○	168
1513	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	449	○	166
1514	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	457	○	173
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	446	○	167
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	59	248	41	153	○	447	○	166
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬		59	248	41	153	○	455	○	170
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	451	○	168
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	62	287	45	163	○	531	○	176
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	445	○	163
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	449	○	168
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	450	○	169
1531	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	45	163	45	153	○	450	○	166
1532	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	454	○	169
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	59	248	41	153	○	457	○	174
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	59	248	41	153	○	449	○	167
1538	JSCC法	シノテスト		59	248	41	153		428	○	162
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子	59	248	41	153	○	446		235
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	462	○	172
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	459	○	170
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	62	287	45	163	○	453	○	171
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	62	287	45	163	○	547	○	170
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	528	○	174
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		59	248	41	153	○	550	○	177
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	62	287	45	163	○	448	○	168
1550	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	50	230	50	210	○	451	○	168
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	513	○	166
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	61	255	45	170	○	468	○	174
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	521	○	169
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	447	○	166
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	59	248	41	153	○	548	○	178
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	59	248	41	153	○	527	○	170
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	60	270	40	150	○	450	○	166
1564	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	436	○	165
1565	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	50	230	50	210	○	456	○	170
1575	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	62	287	62	287	○	460	○	169
1579	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	448	○	169
1582	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	62	287	45	163		429	○	161
1583	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	62	287	62	287	○	460	○	172
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	451	○	167
1902	JSCC法	ニットーボー	日本電子	50	230	50	210	○	453	○	169
1903	JSCC法	関東化学	日本電子	62	287	45	163	○	457	○	170
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	447	○	169
1911	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	460	○	168
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	457	○	167
1917	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	449	○	169
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬		62	287	45	163	○	448	○	167
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	457	○	170
1923	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	459	○	170
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	459	○	171
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	451	○	171
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	449	○	167
1932	JSCC法	ニットーボー	日本電子	50	230	50	210	○	449	○	166
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬						○	457	○	174
1935	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	50	230	50	210	○	453	○	167

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CK

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1936	JSCC法	セロテック	日本電子	57	284	45	176	○	449	○	166
1937	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	460	○	170
1939	JSCC法	シノテスト	日本電子	57	284	45	176	○	457	○	170
2002	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	458	○	170
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	450	○	168
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	453	○	171
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	448	○	168
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	452	○	170
2012	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		40	200	30	150	○	541	○	176
3018	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	457	○	170
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	450	○	171
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	446	○	170
3055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153		382		152
3056	JSCC法	シスメックス	日本電子	59	248	41	153	○	477	○	176
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	50	230	50	210	○	447	○	173
3907	JSCC法	セロテック	日本電子	57	284	45	176	○	453	○	167
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	450	○	170
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	452	○	168
3911	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	451	○	171
4002	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	465	○	172
4038	JSCC法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	451	○	167
4039	JSCC法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	57	284	45	176	○	452	○	167
4042	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	57	284	45	176	○	466	○	173
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	454	○	170
5005	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	457	○	171
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	453	○	170
5010	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	461	○	175
6008	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	458	○	172
6015	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	455	○	170
7002	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	457	○	170
7007	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター	59	248	41	153	○	451	○	166
7011	JSCC法	ニットーボー		59	248	41	153	○	463	○	173
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子	62	287	45	163	○	456	○	171
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	451	○	171
8004	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	461	○	174
8022	JSCC法	シノテスト	日本電子	50	248	41	153	○	460	○	173
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	451	○	170
9004	JSCC法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	454	○	164
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	457	○	171
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	32	187	32	187	○	457	○	164
9012	JSCC法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	455	○	170
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	457	○	172
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	452	○	168
9024	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	454	○	166
9033	JSCC法	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	461	○	171
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	40	200	30	150	○	535	○	173
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	452	○	169
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	453	○	169
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	61	255	45	170	○	457	○	170
9047	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター					○	449	○	167
9049	JSCC法	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	452	○	164
9050	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	59	248	41	153	○	458	○	172
9051	その他		セントラル科学貿易	39	380	30	190	○	462	○	177

アミラーゼ（AMY）

産業医科大学病院　臨床検査・輸血部
比嘉　幸枝

【参加状況】

参加施設 234 施設(前回 238 施設)

【測定方法の状況】

・JSCC 標準化対応法　200 施設 (85.1 %)
　基質糖数別内訳: G7 基質 117 施設(58.5 %)
　G5 基質 58 施設(29.0 %)
　G3 基質 11 施設(5.5 %)
　G2 基質 14 施設(7.0 %)
　検量法別内訳　:検量用 ERM 使用 199 施設(99.5 %)
　管理血清使用 1 施設(0.5 %)
・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法　31 施設(13.2 %)
・その他　3 施設(1.3 %)
・未記入　1 施設(0.4 %)

【測定値の状況】

1. 試料 1 と 3 の測定原理別と基質別の CV%を表 1 と表 2 に示した。JSCC 標準化対応法の CV%は 4.9 %と 2.2 %、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の CV%は 10.0 %と 8.4 %であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は、依然ﾒｰｶｰ間差がみられるが前年より収束していた。JSCC 標準化対応法の測定値にて、基質による若干の差が認められた。

表 1. 測定原理別 CV%

測定法	n	平均値(U/L)		CV%	
		試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
全体	234	258.0	88.8	5.4	4.9
JSCC 標準化対応法	200	260.7	89.5	4.9	2.2
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	31	247.4	86.9	10.0	8.4
その他	3	184.0	65.0	3.3	2.7

表 2. JSCC 標準化対応法基質別 CV%

測定法	n	平均値(U/L)		CV%	
		試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
G7 基質	117	261.2	90.3	5.7	2.2
G5 基質	58	260.6	88.1	1.1	1.6
G3 基質	11	258.7	88.7	3.8	1.8
G2 基質	14	258.6	88.6	1.5	1.9

2. 目標値(目標範囲)は、試料 1：261.8(248～275) U/L、試料 3：90.7(86～96) U/L である。試料別の目標範囲達成状況を表 3、4 に、試料 1 と 3 の散布図を図 1、2 に示した。JSCC 標準化対応法で 2 試料共に達成できていた施設は 198 施設(99.0 %)であり、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では 28 施設(90.3 %)であった。

表 3. 試料別目標範囲(目標値±5.0 %) 達成状況(方法別)

測定法	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
全体	234	212	216	215	89.1	90.8	90.3
JSCC 標準化対応法	200	198	199	198	99.0	99.5	99.0
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	31	14	21	21	45.2	67.7	67.7
その他	3	0	0	0	0.0	0.0	0.0

表 4. 試料別目標範囲(目標値±5.0 %) 達成状況 (基質別)

測定基質	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
G7 基質	117	115	115	115	98.3	98.3	98.3
G5 基質	58	57	58	57	98.3	100.0	98.3
G3 基質	11	11	11	11	100.0	100.0	100.0
G2 基質	14	14	14	14	100.0	100.0	100.0

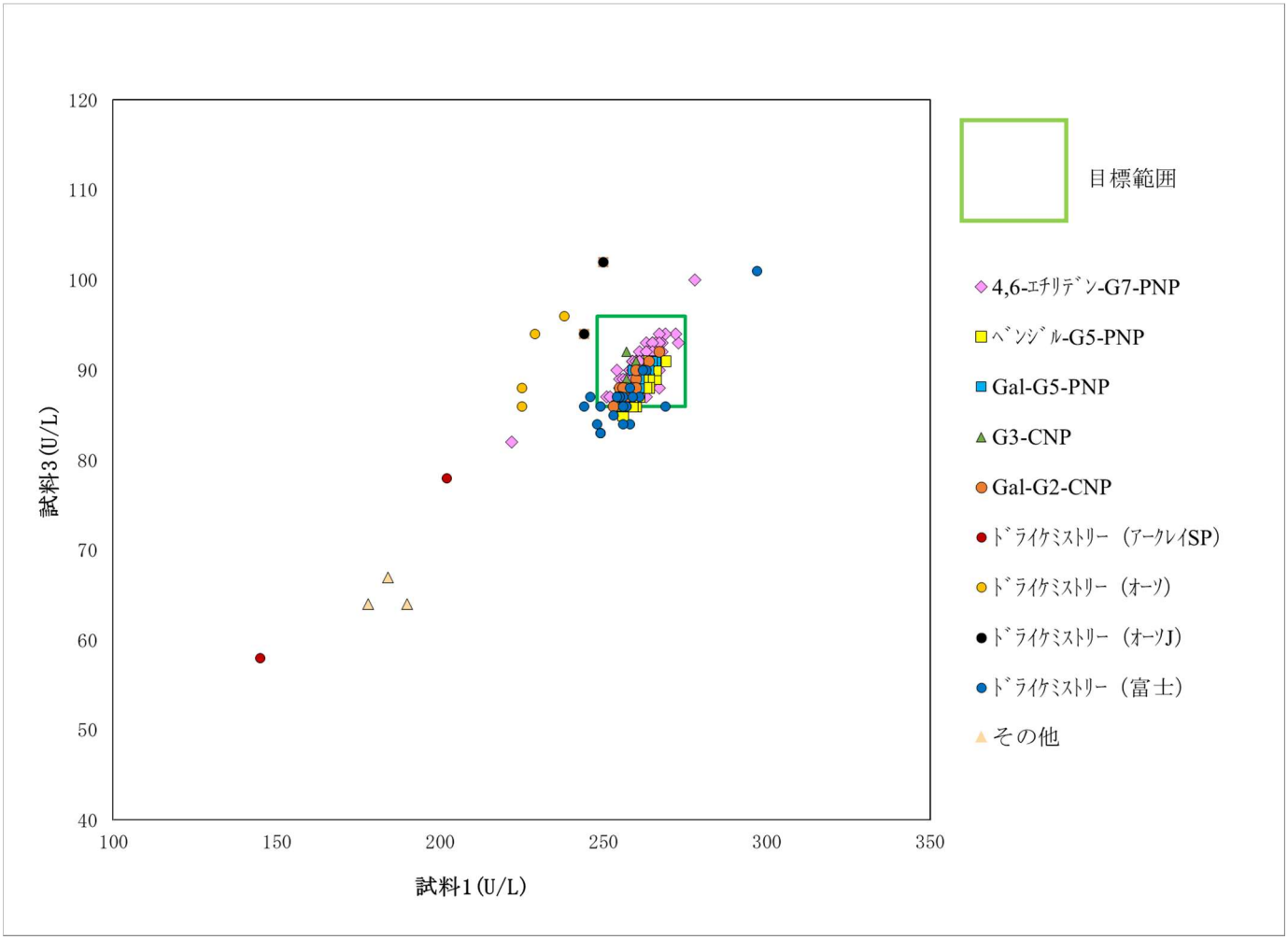


図 1. 散布図 (全体)

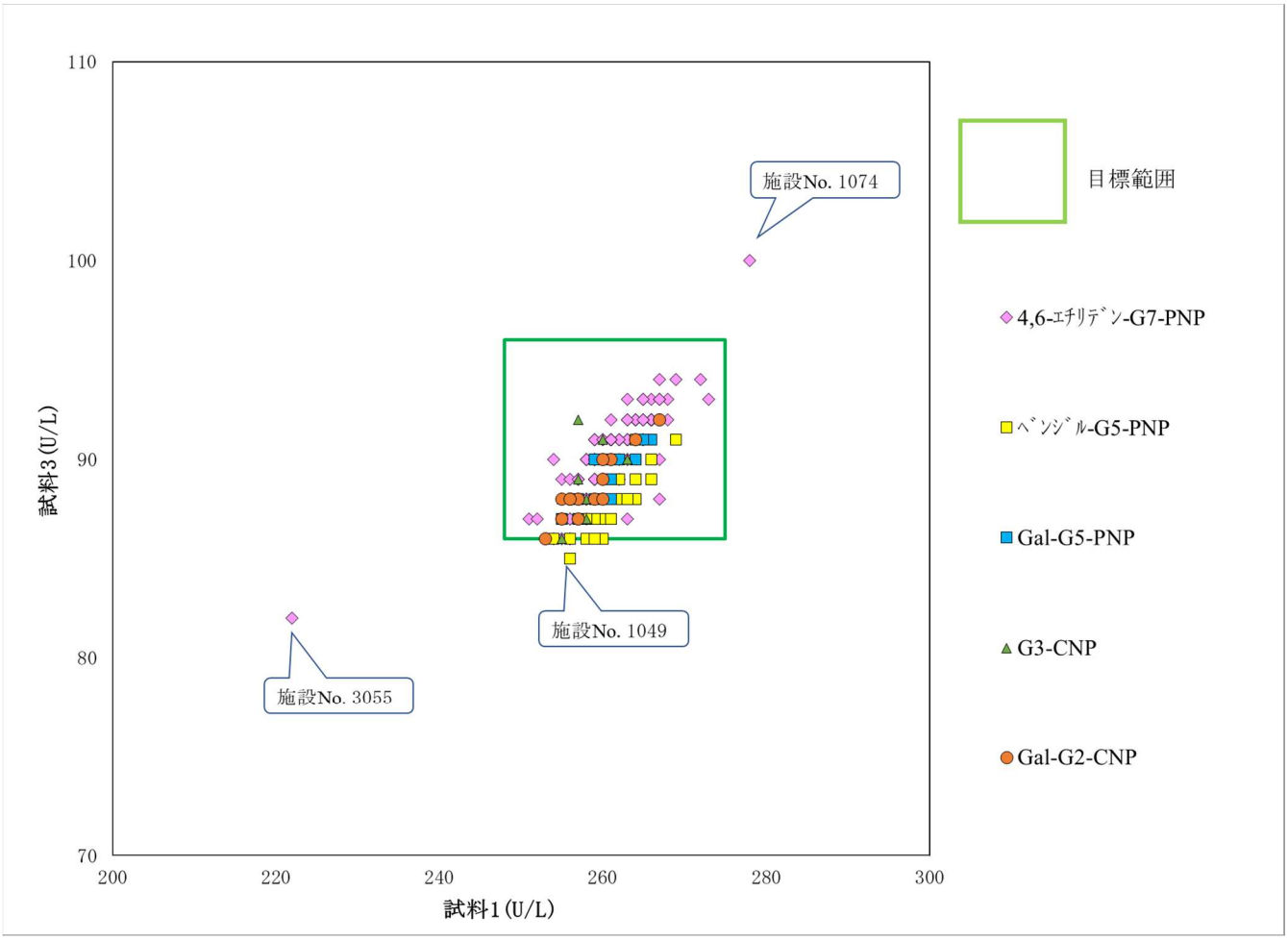


図 2. 散布図（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ、その他を除く）

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を回答した施設は 222 施設（94.5 %）であった。
2. JCCLS 共用基準範囲採用施設は 113 施設（48.3 %）であった。
3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法使用施設においては、溶液法と測定値の乖離がみられるため試薬添付文書を参考に基準範囲の設定をお願いしたい。

【その他】

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ﾒｰｶｰ提示の許容範囲を下記に示し、その達成率を表 5 に示した。また、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図を図 4 に示した。

＜ｱｰｸﾚｲ SP＞

試料 1：138（124～152）、試料 3：47（42～52）U/L

＜ｱｰｸﾚｲ SD＞

試料 1：290（261～319）、試料 3：102（91～113）U/L

＜ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ＞

試料 1：219（205～233）、試料 3：89（84～94）U/L

＜ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ J＞

試料 1：240（226～254）、試料 3：97（92～102）U/L

＜富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙ＞

試料 1：259（240～278）、試料 3：87（80～94）U/L

ﾒｰｶｰには精確度の向上を望むとともに、各施設においても再度手技や基準範囲などの確認をお願いしたい。

表 5. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法目標範囲達成状況(ﾒｰｶｰおよび試薬別)

ﾒｰｶｰ・試薬	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
ｱｰｸﾚｲ SP	2	0	0	0	0.0	0.0	0.0
ｵｰｿ	4	3	3	3	75.0	75.0	75.0
ｵｰｿ J	2	2	2	2	100.0	100.0	100.0
富士ﾌｲﾙﾑ	23	22	22	22	95.7	95.7	95.7

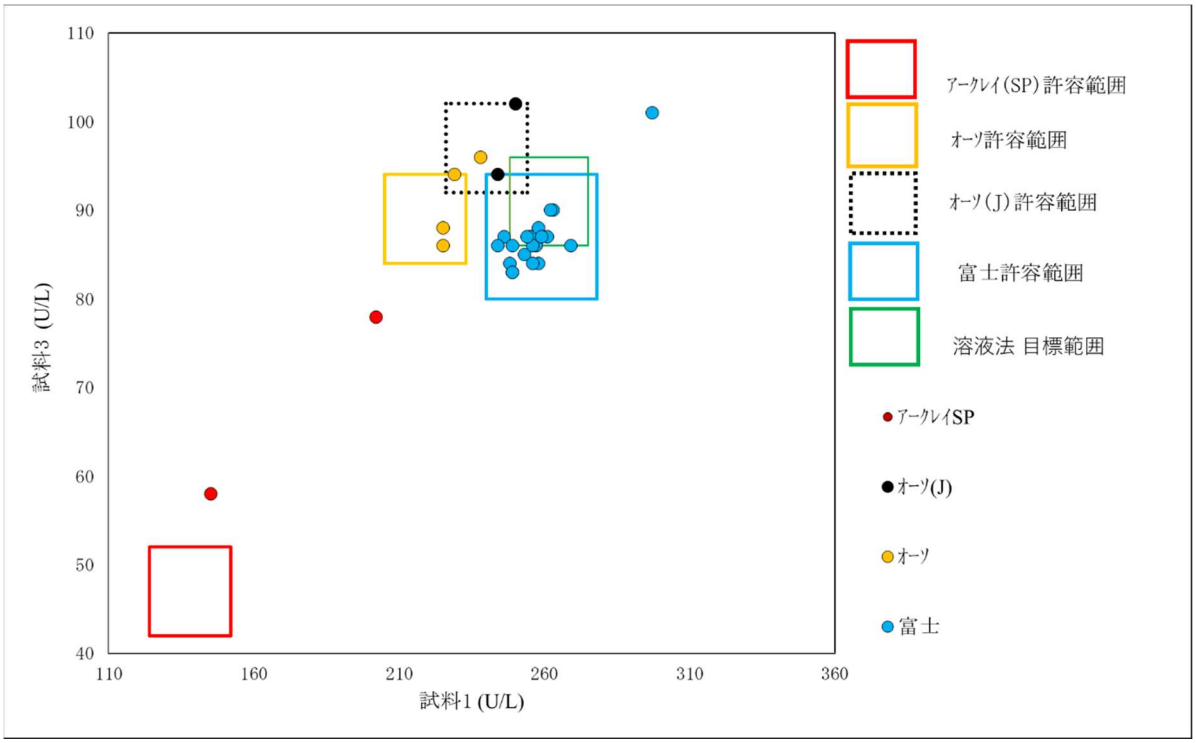


図 4. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	42	132			○	263	○	93
1004	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	266	○	92
1006	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	132			○	263	○	92
1010	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	41	132	41	132	○	258	○	88
1011	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	39	130	39	130	○	259	○	90
1012	JSCC法【G3-CNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	255	○	88
1013	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	266	○	89
1015	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	256	○	87
1018	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	257	○	88
1021	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	39	134	39	134	○	259	○	89
1023	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	255	○	89
1024	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	42	132			○	260	○	90
1029	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	261	○	91
1031	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	44	132			○	265	○	91
1032	JSCC法【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	37	125			○	257	○	89
1033	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	39	134	39	134	○	259	○	90
1034	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	37	125	37	125	○	261	○	88
1035	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	42	132			○	265	○	91
1038	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	267	○	92
1039	JSCC法【G3-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	260	○	91
1040	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	258	○	90
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125	37	125	○	253	○	85
1046	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	42	132	42	132	○	260	○	91
1049	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	256		85
1050	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	266	○	92
1051	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	37	125	37	125	○	259	○	90
1054	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	50	130	50	130	○	260	○	90
1055	JSCC法【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	44	132	44	132	○	255	○	86
1056	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	265	○	93
1057	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	39	134	39	134	○	257	○	88
1058	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	40	122	40	122	○	258	○	90
1059	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	39	134	39	134	○	259	○	91
1060	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	39	134			○	259	○	90
1062	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	251	○	87
1072	JSCC法【Gal-G2-CNP】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	256	○	88
1073	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	258	○	88
1074	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	39	134	39	134		278		100
1075	ドライケミストリー　オーソAMYLJ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	44	132	44	132	○	244	○	94
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	42	132			○	263	○	90
1077	JSCC法【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	37	125	37	125	○	263	○	90
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	39	134	39	134		202		78
1084	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	44	132	44	132	○	262	○	89
1088	JSCC法【G3-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	263	○	90
1089	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	259	○	90
1090	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	266	○	92
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	42	132	42	132	○	246	○	87
1094	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	255	○	86
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	39	134	39	134	○	262	○	90
1099	その他		セントラル科学貿易	14	97				184		67
1100	ドライケミストリー　オーソAMYL	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	225	○	86
1102	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	44	132			○	260	○	88
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125			○	257	○	86
1105	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	39	134			○	263	○	90
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	42	132	42	132	○	261	○	87
1112	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	42	132	42	132	○	266	○	92
1116	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	37	125	37	125	○	260	○	88
1120	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	44	132			○	254	○	86
1121	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	266	○	93
1122	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	37	125	37	125	○	257	○	89
1123	その他【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	39	134	39	134	○	266	○	88
1124	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	132			○	259	○	88
1126								○	252	○	87

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1127	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	39	134			○	259	○	90
1128	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日本電子	44	132	44	132	○	261	○	90
1129	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	39	134			○	264	○	92
1130	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	258	○	86
1133	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125	37	125	○	258	○	84
1135	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	261	○	90
1136	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	264	○	91
1300	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	263	○	91
1301	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	42	132			○	258	○	87
1302	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	44	132			○	261	○	90
1305	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト		44	132	44	132	○	266	○	92
1308	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	269	○	91
1310	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	42	132	42	132	○	259	○	87
1313	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	42	132			○	261	○	88
1315	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	261	○	91
1316	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	42	132	42	132	○	263	○	90
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	39	134	39	134	○	249	○	83
1325	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	44	132	44	132	○	259	○	91
1329	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日本電子	44	132	44	132	○	262	○	90
1330	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	266	○	92
1331	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	44	132			○	273	○	93
1334	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	44	132			○	260	○	89
1337	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	259	○	87
1339	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	265	○	92
1341	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	262	○	89
1342	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	51	173	51	173	○	264	○	91
1343	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	262	○	89
1344	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	267	○	92
1346	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	40	130			○	263	○	91
1347	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	44	132			○	262	○	90
1348	JSCC法【Gal-G2-CNP】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	260	○	89
1349	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	44	132	44	132	○	267	○	90
1350	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子					○	265	○	91
1351	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	268	○	93
1352	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	262	○	88
1355	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	264	○	92
1356	従来法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	260	○	88
1357	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	264	○	89
1358	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	267	○	93
1359	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	44	132	44	132	○	267	○	92
1360	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	126	40	126	○	260	○	88
1361	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	44	132	44	132	○	256	○	87
1362	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	ベックマン・コールター	44	132	44	132	○	255	○	87
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125			○	248	○	84
1368	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	260	○	87
1370	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	256	○	88
1371	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト		44	132	44	132	○	272	○	94
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	39	134	39	134	○	244	○	86
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	39	134			○	257	○	86
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	42	132	42	132	○	145		58
1382	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	266	○	91
1385	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	266	○	90
1390	JSCC法【Gal-G2-CNP】	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	267	○	92
1391	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	37	125	37	125	○	264	○	91
1393	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		42	132	42	132	○	269	○	86
1394	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	262	○	91
1400	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	44	132	44	132	○	261	○	91
1401	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	44	132	44	132	○	254	○	90
1402	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	264	○	92
1403	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	44	132	44	132	○	258	○	88
1404	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	42	132	42	132	○	257	○	88
1405	JSCC法【G3-CNP】	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	39	134	39	134	○	257	○	92

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1407	その他		セントラル科学貿易	14	97				190		64
1411	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	260	○	88
1413	ドライケミストリー　オーソAMYL	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	44	132	44	132		238		96
1415	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125	37	125	○	249	○	86
1419	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	44	132	44	132	○	268	○	92
1502	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	261	○	90
1505	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬		44	132			○	261	○	90
1506	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学		44	132	44	132	○	258	○	88
1509	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	259	○	91
1511	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	44	132	44	132	○	263	○	91
1512	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	44	132	44	132	○	262	○	91
1513	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	264	○	91
1514	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	260	○	88
1515	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	260	○	88
1518	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	44	132	44	132	○	264	○	89
1519	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬		44	132			○	264	○	88
1523	ドライケミストリー　オーソAMYLJ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	44	132			○	250	○	102
1525	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	42	132				297		101
1528	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	256	○	89
1529	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	260	○	86
1530	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	262	○	89
1531	その他【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	50	159	50	159	○	254	○	87
1532	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	44	132			○	266	○	91
1533	JSCC法【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	44	132			○	258	○	87
1538	JSCC法【Gal-G5-pNP】	ニットーボー		44	132			○	255	○	87
1540	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日本電子	44	132	44	132	○	259	○	90
1541	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	42	132	42	132	○	269	○	94
1542	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	260	○	90
1543	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	42	132	42	132	○	260	○	88
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	42	132	42	132	○	255	○	87
1546	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125	37	125	○	255	○	87
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		44	132	44	132	○	256	○	86
1550	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	39	134	39	134	○	267	○	94
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125			○	256	○	84
1554	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	260	○	89
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125	37	125	○	258	○	88
1558	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	261	○	88
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	44	132	44	132	○	254	○	87
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	44	132	44	132	○	249	○	83
1563	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	255	○	88
1564	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	44	132	44	132	○	254	○	86
1565	JSCC法【G3-CNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	39	134	39	134	○	258	○	88
1575	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	266	○	92
1579	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	264	○	91
1582	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	37	125	37	125	○	255	○	87
1901	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	259	○	88
1902	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	39	134	39	134	○	258	○	90
1903	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日本電子	37	125			○	257	○	87
1909	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	42	132			○	260	○	87
1911	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	ベックマン・コールター	44	132	44	132	○	267	○	88
1916	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	260	○	87
1917	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	42	132	42	132	○	259	○	86
1920	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬		42	132	42	132	○	260	○	88
1922	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	37	125	37	125	○	257	○	88
1923	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	37	125	37	125	○	259	○	88
1926	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	40	120	40	120	○	256	○	88
1928	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	37	175	37	175	○	260	○	88
1930	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	260	○	88
1931	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132			○	259	○	88
1932	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	39	134			○	259	○	89
1934	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬						○	256	○	86
1935	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	39	134	39	134	○	260	○	90

測定状況・測定データー覧表

項目　：　AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1936	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	42	132	42	132	○	258	○	87
1937	JSCC法【Gal-G2-CNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	255	○	87
1939	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日本電子	42	132	42	132	○	261	○	88
2002	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	255	○	88
2006	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	259	○	89
2008	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	44	132	44	132	○	266	○	92
2010	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	37	125	37	125	○	265	○	92
2011	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	261	○	88
3018	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	44	132			○	263	○	91
3022	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	259	○	90
3048	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	261	○	87
3055	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	デンカ	日本電子	44	132	44	132		222		82
3056	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	267	○	93
3060	ドライケミストリー　オーソAMYL	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	39	134	39	134	○	225	○	88
3907	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	42	132	42	132	○	260	○	88
3909	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	257	○	88
3910	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	115	359	115	359	○	258	○	87
3911	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132			○	259	○	88
4002	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	日本電子	44	132			○	263	○	87
4038	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	44	132			○	260	○	91
4042	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	43	116	43	116	○	257	○	89
5003	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	256	○	88
5005	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日本電子	44	132			○	252	○	87
5006	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	264	○	92
5010	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	265	○	93
6008	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	44	132			○	264	○	91
6015	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	44	132			○	265	○	91
7002	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	262	○	91
7007	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	ベックマン・コールター	44	132	44	132	○	259	○	88
7011	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	セロテック		44	132	44	132	○	264	○	91
7025	JSCC法【Gal-G5-pNP】	ニットーボー	日本電子	40	125	40	125	○	257	○	87
7902	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	259	○	87
8004	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日本電子	44	132			○	264	○	90
8022	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	265	○	92
8901	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	258	○	87
9004	JSCC法【Gal-G2-CNP】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	253	○	86
9008	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	261	○	92
9012	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	44	132			○	263	○	92
9014	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	256	○	86
9023	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	263	○	88
9024	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	256	○	87
9033	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	261	○	91
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	37	125	37	125	○	259	○	87
9040	ドライケミストリー　オーソAMYL	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	229	○	94
9043	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	44	132			○	261	○	91
9046	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	37	125	37	125	○	261	○	91
9047	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	258	○	88
9049	JSCC法【Gal-G5-pNP】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	261	○	89
9050	JSCC法【4,6エチリデン-G7-pNP】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	44	132	44	132	○	259	○	89
9051	その他		セントラル科学貿易	14	97	14	97		178		64

乳酸脱水素酵素（LD）

九州大学病院　検査部
酒本　美由紀

【参加状況】

今回の参加は 232 施設であり前回より 2 施設の減少であった。

【測定方法の状況】

1. 測定原理は JSCC 法が 172 施設(74.1%)、IFCC 法が 34 施設(14.7%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 23 施設(9.9%)、その他が 2 施設、未記入が 1 施設であった。
2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を採用している施設数の内訳は、富士ﾌｨﾙﾑが 15 施設、ｱｰｸﾚｲが 2 施設、ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽが 6 施設であった。
3. 検量用 ERM を表示値で使用している施設は 184 施設であった。検量用 ERM を市販管理血清と報告している施設が 9 施設、市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀとして使用している施設が 1 施設あった。

【測定値の状況】

1. 測定原理別の平均値と CV%を表 1 に示す。JSCC 標準化対応法・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ともに昨年と同様の結果であった。IFCC 法の施設は CV 1.8～2.6%と JSCC と比較し若干ばらつきがみられた。

表 1　試料 1 の測定原理別平均値（U/L）と CV%

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
JSCC 法	382.5	1.5%	204.5	1.7%
IFCC 法	389.7	1.8%	204.1	2.6%
ｵｰｿ	367.7	1.3%	205.8	1.6%
ｱｰｸﾚｲ	391.0	5.4%	189.0	0.7%
富士ﾌｨﾙﾑ	403.3	4.3%	211.2	4.5%

2. 2 試料とも目標範囲に入った施設は、全体で 201 施設(86.6%)、その内訳は JSCC 法 166 施設、IFCC 法 25 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 9 施設、その他 1 施設であった。試料ごとの測定原理別目標範囲達成状況を表 2 に示す。

表 2　試料ごとの測定原理別目標範囲内達成状況

	試料 1		試料 3	
目標値（目標範囲）	382.8(367～398)		204.4（196～213）	
	達成率	施設数　前年度達成率	達成率	施設数　前年度達成率
JSCC 法	97.7%	168/172　(96.6%)	97.7%	168/172　(96.6%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	47.8%	11/23　(58.3%)	65.2%	15/23　(79.2%)

目標値（目標範囲）	387.0(371～403)	200.0（192～208）
	達成率　施設数	達成率　施設数
IFCC 法	94.1%　32/34	73.5%　25/34

3. JSCC 施設のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された参考目標範囲と達成状況を表 3、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるとﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図 2 に示す。
ｵｰｿは JSCC 法と同じく目標範囲が±3.9%であり、ｱｰｸﾚｲ 10%、富士ﾌｨﾙﾑ 7%であった。
2012 年度の検証により、LD においては、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法に試料の影響は認められていない。JSCC 法との差が小さくなることが望まれる。富士ﾌｨﾙﾑ・ｱｰｸﾚｲは参考範囲が広く設定されているため、範囲内であっても注意していただきたい。
No. 1371、No. 3055、No. 1378、No. 1097 は系統誤差が見られるため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ実施状況等確認していただきたい。

表 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考目標範囲

	試料 1			試料 3		
	目標値	目標範囲	達成施設	目標値	目標範囲	達成施設
ｵｰｿ	372	(357～387)	6/6	204	(195～213)	6/6
ｱｰｸﾚｲ	421	(378～464)	1/2	215	(193～237)	0/2
富士	398	(370～426)	14/15	207	(192～222)	13/15

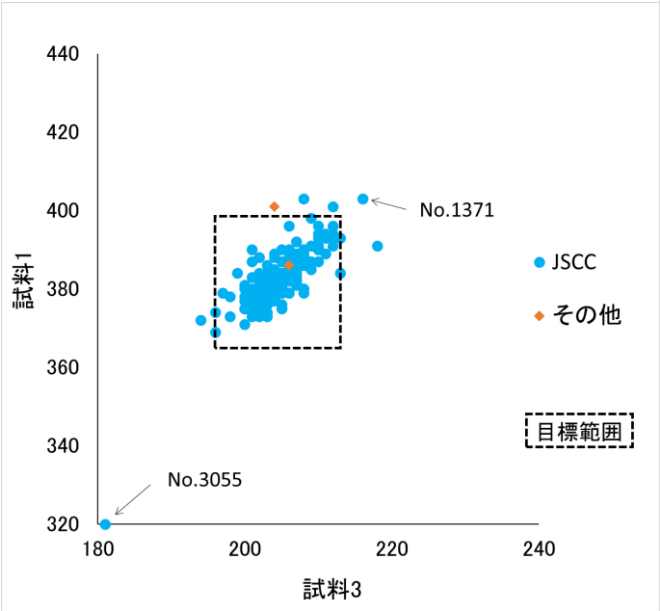


図 1　JSCC のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及び目標範囲

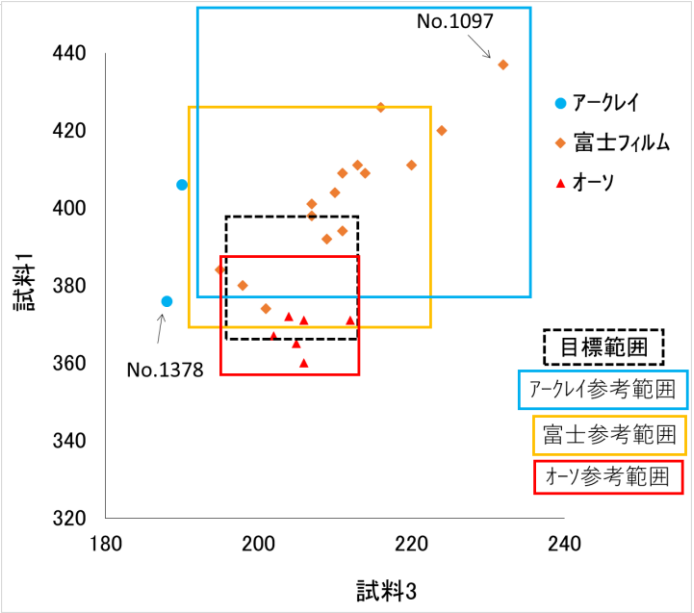


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰのﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及びﾒｰｶｰ参考範囲

4. IFCC 施設の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 4 に、IFCC 法の試薬別平均値を表 3 に示す。
関東化学＞ｼﾉﾃｽﾄ＞富士ﾌｨﾙﾑ和光の順に試薬ﾒｰｶｰ間差が見られた。
今回の目標値設定で用いた試薬は富士ﾌｨﾙﾑ和光が多数であったため、目標値が関東化学・ｼﾉﾃｽﾄの平均値より低めになったと考えられる。

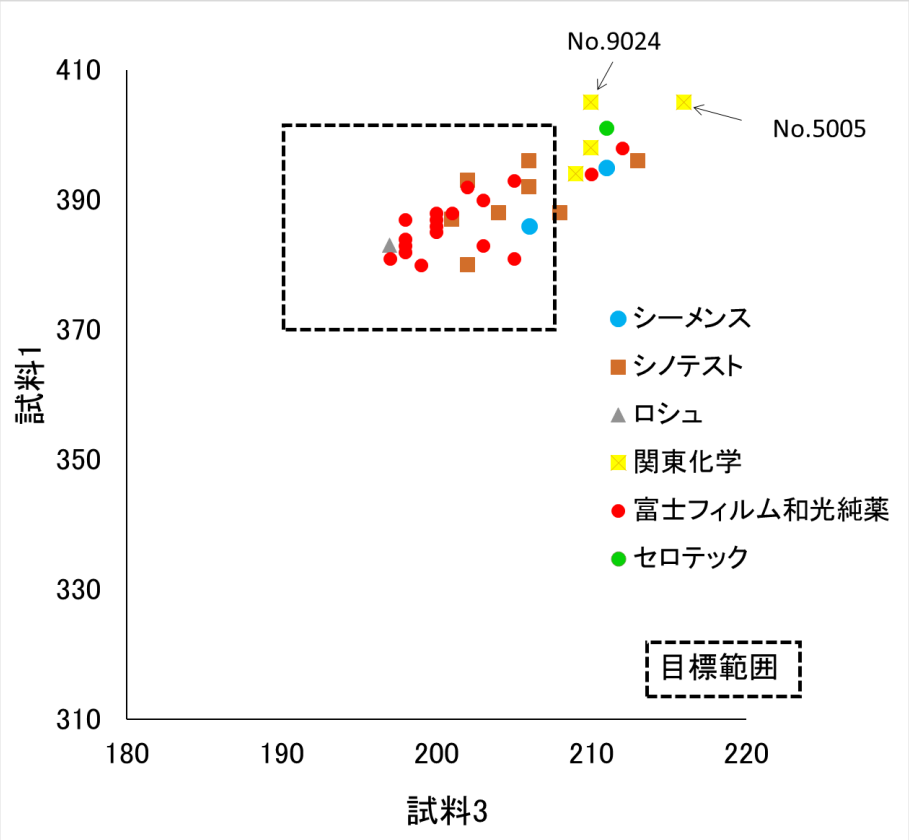


図 4　IFCC の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄと目標範囲

表 3　IFCC 法の試薬別平均値

	関東化学	シノテスト	富士ﾌｨﾙﾑ和光
n	4	8	18
試料 1	397.0	390.0	386.8
試料 2	208.4	205.3	201.6

【基準範囲の状況】
JCCLS 共用基準範囲は 124～222 U/L であり、この基準範囲を使用している施設は、昨年は 117 施設（49.6%）であったが、今年は 122 施設（52.6%）であった。
119～229 U/L を使用している施設が 44 施設、120～245 U/L を使用している施設が 23 施設であった。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　LD

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	119	229			○	390	○	206
1004	JSCC法【L→P】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	388	○	202
1006	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222			○	384	○	198
1010	JSCC法【L→P】	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	383	○	201
1011	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	245	120	245	○	374	○	196
1012	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	387	○	207
1013	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	383	○	203
1015	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	384	○	205
1018	IFCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	398		210
1021	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	245	120	245	○	376	○	201
1023	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	378	○	203
1024	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	119	229			○	379	○	197
1029	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	378	○	201
1031	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222			○	379	○	202
1032	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	115	245			○	386	○	206
1033	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	120	245	120	245	○	376	○	201
1034	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	115	245	115	245	○	382	○	206
1035	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	119	229			○	387	○	209
1038	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	392	○	202
1039	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	388	○	207
1040	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	379	○	205
1046	JSCC法【L→P】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	375	○	201
1049	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	383	○	203
1050	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	124	222	124	222	○	390	○	210
1051	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	115	245	115	245	○	382	○	207
1054	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	106	220	106	220	○	382	○	204
1055	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	124	222	124	222	○	373	○	201
1056	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	389	○	211
1057	IFCC法【L→P】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	120	245	120	245	○	388	○	204
1058	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	119	229	119	229	○	382	○	205
1059	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	120	245	120	245	○	380	○	201
1060	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	120	245			○	379	○	205
1062	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	380	○	205
1072	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	383	○	203
1073	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	385	○	207
1074	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	120	245	120	245	○	381	○	205
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	124	222	124	222	○	365	○	205
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	119	229			○	404	○	210
1077	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	115	245	115	245	○	389	○	204
1079	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	120	245	120	245	○	406		190
1084	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	124	222	124	222	○	375	○	202
1088	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	381	○	205
1089	JSCC法【L→P】	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	383	○	205
1090	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	380	○	205
1091	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	119	229	119	229	○	411	○	220
1094	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	388	○	208
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	120	245	120	245		437		232
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	360	○	206
1102	JSCC法【L→P】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	124	222			○	386	○	206
1104	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	211			○	420		224
1105	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	120	245			○	388	○	206
1108	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	119	229	119	229	○	394	○	211
1112	JSCC法【L→P】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	115	245	115	245	○	386	○	203
1116	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	394		210
1120	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222			○	375	○	205
1121	JSCC法【L→P】	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	394	○	211
1122	IFCC法【L→P】	シノテスト	ベックマン・コールター	115	245	115	245	○	392	○	206
1123	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	120	245	120	245	○	382	○	202
1124	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	124	222			○	369	○	196
1126								○	393	○	206

測定状況・測定データー覧表

項目　：　LD

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1127	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	245			○	390	○	203
1128	JSCC法【L→P】	シスメックス	日本電子	124	222	124	222	○	375	○	200
1129	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	120	245				401	○	212
1130	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	124	222	124	222	○	373	○	198
1135	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	394	○	210
1136	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	390	○	210
1300	IFCC法【L→P】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	396	○	206
1301	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	102	204			○	378	○	203
1302	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	124	222			○	392	○	207
1305	JSCC法【L→P】	シノテスト		124	222	124	222	○	390	○	208
1308	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	391	○	210
1310	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	383	○	206
1313	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222			○	383	○	198
1315	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	380	○	203
1316	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	386	○	200
1317	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	120	245	120	245	○	409	○	214
1325	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	385	○	207
1329	JSCC法【L→P】	シスメックス	日本電子	124	222	124	222	○	374	○	201
1330	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	388	○	201
1331	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222			○	396	○	206
1334	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	124	222			○	378	○	204
1337	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	377	○	200
1339	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	124	222	124	222	○	393	○	210
1341	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	384	○	199
1342	IFCC法【L→P】	セロテック	日本電子	120	245	120	245	○	401		211
1343	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	385	○	204
1344	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	398	○	209
1346	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	119	229			○	381	○	197
1347	JSCC法【L→P】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	124	222			○	396	○	210
1348	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	376	○	201
1349	JSCC法【L→P】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	124	222	124	222	○	390	○	201
1350	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子					○	380	○	199
1351	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	124	222	124	222	○	393	○	212
1352	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	379	○	205
1355	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	396	○	212
1356	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	381	○	203
1357	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	375	○	200
1358	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	124	222	124	222	○	390	○	210
1359	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	380	○	203
1360	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	106	220	106	220	○	379	○	203
1362	JSCC法【L→P】	関東化学	ベックマン・コールター	124	222	124	222	○	385	○	206
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		106	211			○	374	○	201
1368	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	393	○	205
1370	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	383	○	207
1371	JSCC法【L→P】	シノテスト		124	222	124	222		403		216
1373	JSCC法【L→P】	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	119	229	119	229	○	378	○	204
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	120	245			○	411	○	213
1378	ドライケミストリー　アークレイSP	アークレイ	アークレイ	119	229	119	229		376		188
1382	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	378	○	200
1385	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	391	○	209
1390	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	377	○	203
1391	JSCC法【L→P】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	377	○	202
1394	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	124	222	124	222	○	384	○	204
1396	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	124	222	124	222	○	373	○	202
1400	IFCC法【L→P】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	124	222	124	222	○	387	○	201
1401	IFCC法【L→P】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	10	42	7	23	○	395		211
1402	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	124	222	124	222	○	383	○	202
1403	JSCC法【L→P】	セロテック	日本電子	124	222	124	222	○	390	○	205
1404	JSCC法【L→P】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	379	○	206
1405	JSCC法【L→P】	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	120	245	120	245	○	376	○	205

測定状況・測定データー覧表

項目　：　LD

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1411	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	384	○	205
1413	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	124	222	124	222	○	371	○	206
1419	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	124	222	124	222		403	○	208
1502	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	389	○	207
1505	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬		124	222			○	387	○	198
1506	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	384	○	207
1509	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	376	○	203
1511	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	386	○	207
1512	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	378	○	198
1513	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	380	○	202
1514	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	388	○	200
1515	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	384	○	202
1518	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	124	222	124	222	○	376	○	201
1519	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬		124	222			○	382	○	203
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	124	222			○	367	○	202
1528	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	386	○	208
1529	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	380	○	202
1530	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	386	○	207
1531	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	119	229	119	229	○	374	○	203
1532	JSCC法【L→P】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	124	222			○	384	○	203
1533	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	124	222			○	393	○	213
1534	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	124	222			○	389	○	208
1538	JSCC法【L→P】	積水メディカル		124	222			○	393	○	211
1540	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	124	222	124	222	○	383	○	202
1541	JSCC法【L→P】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	394	○	212
1542	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	386	○	207
1543	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	377	○	203
1545	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	119	229	119	229	○	409	○	211
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		124	222	124	222	○	392	○	209
1549	IFCC法【L→P】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	119	229	119	229	○	380	○	202
1550	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	120	245	120	245	○	381	○	203
1552	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	211			○	401	○	207
1554	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	379	○	201
1558	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	378	○	201
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	124	222	124	222	○	426	○	216
1560	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	211			○	380	○	198
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	124	222	124	222	○	384	○	195
1563	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	120	240	120	240	○	384	○	205
1564	JSCC法【L→P】	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	124	222	124	222	○	373	○	203
1565	その他	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	120	245	120	245		401	○	204
1575	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	381	○	207
1579	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	124	222	124	222	○	385	○	209
1582	JSCC法【L→P】	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	115	245	115	245	○	391		218
1583	IFCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	393	○	202
1901	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	381	○	203
1902	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	245	120	245	○	380	○	203
1903	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	115	245			○	383	○	206
1909	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	119	229			○	381	○	204
1911	JSCC法【L→P】	関東化学	ベックマン・コールター	124	222	124	222	○	391	○	212
1916	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	384	○	206
1917	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	119	229	119	229	○	379	○	201
1920	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬		119	229	119	229	○	388	○	204
1922	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	245	115	245	○	383	○	207
1923	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	245	115	245	○	383	○	206
1926	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	119	229	119	229	○	379	○	206
1928	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	115	245	115	245	○	387	○	210
1930	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	381	○	200
1931	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229			○	379	○	201
1932	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	120	245			○	371	○	200
1934	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬						○	376	○	203

測定状況・測定データー覧表

項目　：　LD

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1935	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	120	245	120	245	○	375	○	201
1936	JSCC法【L→P】	セロテック	日本電子	120	240	120	240	○	381	○	203
1937	JSCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	380	○	208
1939	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	120	240	120	240	○	380	○	200
2002	IFCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222	124	222	○	394		209
2006	JSCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	124	222	124	222	○	379	○	208
2008	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	124	222	124	222	○	384	○	206
2010	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	115	245	115	245	○	379	○	204
2011	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	380	○	203
3018	IFCC法【L→P】	シノテスト	ベックマン・コールター	124	222			○	396		213
3022	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	385	○	200
3048	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	379	○	203
3055	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	124	222	124	222		320		181
3056	JSCC法【L→P】	シスメックス	日本電子	124	222	124	222	○	378	○	202
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	120	245	120	245	○	371	○	212
3907	JSCC法【L→P】	セロテック	日本電子	120	240	120	240	○	387	○	206
3909	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	378	○	204
3910	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	380	○	205
3911	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229			○	377	○	201
4002	JSCC法【L→P】	栄研化学	日本電子	124	222			○	381	○	205
4038	JSCC法【L→P】	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	124	222			○	380	○	203
4039	JSCC法【L→P】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	112	213	112	213	○	381	○	207
4042	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	112	213	112	213	○	382	○	205
5003	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	387	○	200
5005	IFCC法【L→P】	関東化学	日本電子	124	222				405		216
5006	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	382	○	198
5010	IFCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日本電子	124	222	124	222	○	398		212
6008	JSCC法【L→P】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	124	222			○	386	○	208
6015	JSCC法【L→P】	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	124	222			○	387	○	208
7002	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日本電子	124	222	124	222	○	384	○	206
7007	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	124	222	124	222	○	379	○	201
7011	JSCC法【L→P】	関東化学		124	222	124	222	○	376	○	201
7025	JSCC法【L→P】	ニットーボー	日本電子	119	229	119	229	○	377	○	204
7902	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	383	○	206
8004	JSCC法【L→P】	積水メディカル	日本電子	124	222			○	387	○	205
8022	JSCC法【L→P】	シノテスト	日本電子	124	222	124	222	○	384	○	213
8901	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	119	229	119	229	○	378	○	203
9004	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ					○	382	○	203
9008	JSCC法【L→P】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	387	○	207
9009	JSCC法【L→P】	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	80	200	80	200	○	381	○	202
9012	JSCC法【L→P】	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	124	222			○	384	○	205
9014	JSCC法【L→P】	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	378	○	202
9023	JSCC法【L→P】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	387	○	201
9024	IFCC法【L→P】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ						405		210
9033	JSCC法【L→P】	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	374	○	201
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	106	211	106	211	○	398	○	207
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	372	○	204
9043	IFCC法【L→P】	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	124	222			○	383	○	197
9046	JSCC法【L→P】	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	106	211	106	211	○	381	○	203
9047	IFCC法【L→P】	シノテスト	ベックマン・コールター					○	388	○	208
9049	JSCC法【L→P】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	372		194
9050	IFCC法【L→P】	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	124	222	124	222	○	386	○	206

コリンエステラーゼ（ChE）

産業医科大学病院　臨床検査・輸血部
比嘉　幸枝

【参加状況】

参加施設 183 施設(前回 186 施設)

【測定方法の状況】

・JSCC 標準化対応法 175 施設 (95.6 %)
　検量法別内訳：検量用 ERM 使用施設 173 施設 (98.9 %)
　　認証 ERM 使用施設 0 施設 (0.0 %)
　　管理血清使用施設 2 施設 (1.1 %)
・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 8 施設 (4.4 %)

【測定値の状況】

1. 試料 1 と試料 3 の測定原理別 CV%を表 1 に示した。±3SD を超えた 3 施設を除いた CV%は 1.8 %、1.5 %と収束していた。

表 1. 測定原理別 CV% (±3SD 除外)

測定法	n	平均値(U/L)		CV%	
		試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
全体	180	261.8	373.3	1.8	1.5
JSCC 標準化対応法	172	261.3	372.8	1.5	1.3
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	8	273.3	385.3	1.7	1.7

2. 目標値(目標範囲)は、試料 1 が 260.9(248～274)U/L、試料 3 が 372.6(355～391)U/L である。試料別の目標範囲達成状況を表 2 に、試料 1 と 3 の散布図を図 1、2 に示した。JSCC 標準化対応法で 2 試料ともに達成できていた施設は 171 施設(97.7 %)であり、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では 5 施設(62.5 %)であった。

表 2. 試料別目標範囲(目標値±5.0%)　達成状況

測定法	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
全体	183	179	180	180	97.8	98.4	98.4
JSCC 標準化対応法	175	171	172	172	97.7	98.3	98.3
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	8	5	6	7	62.5	75.0	87.5

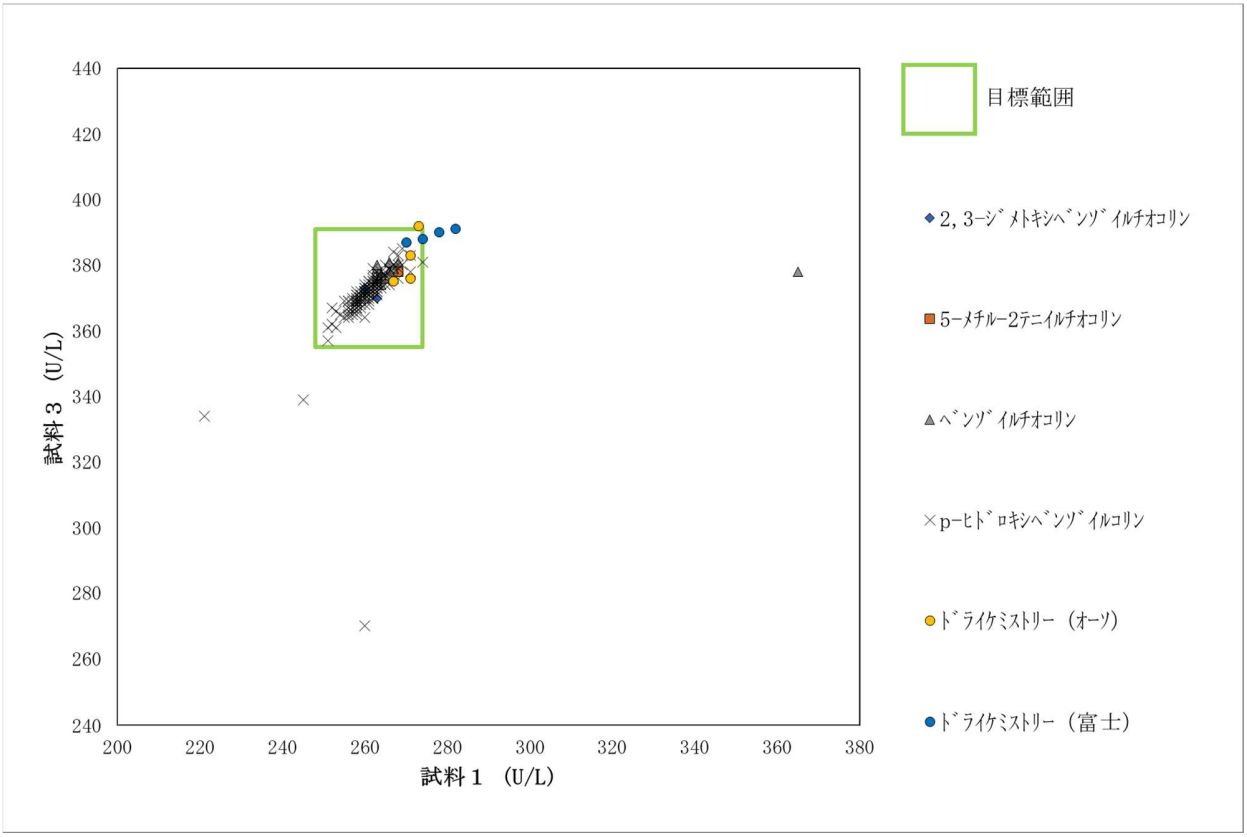


図 1. 散布図 (全体)

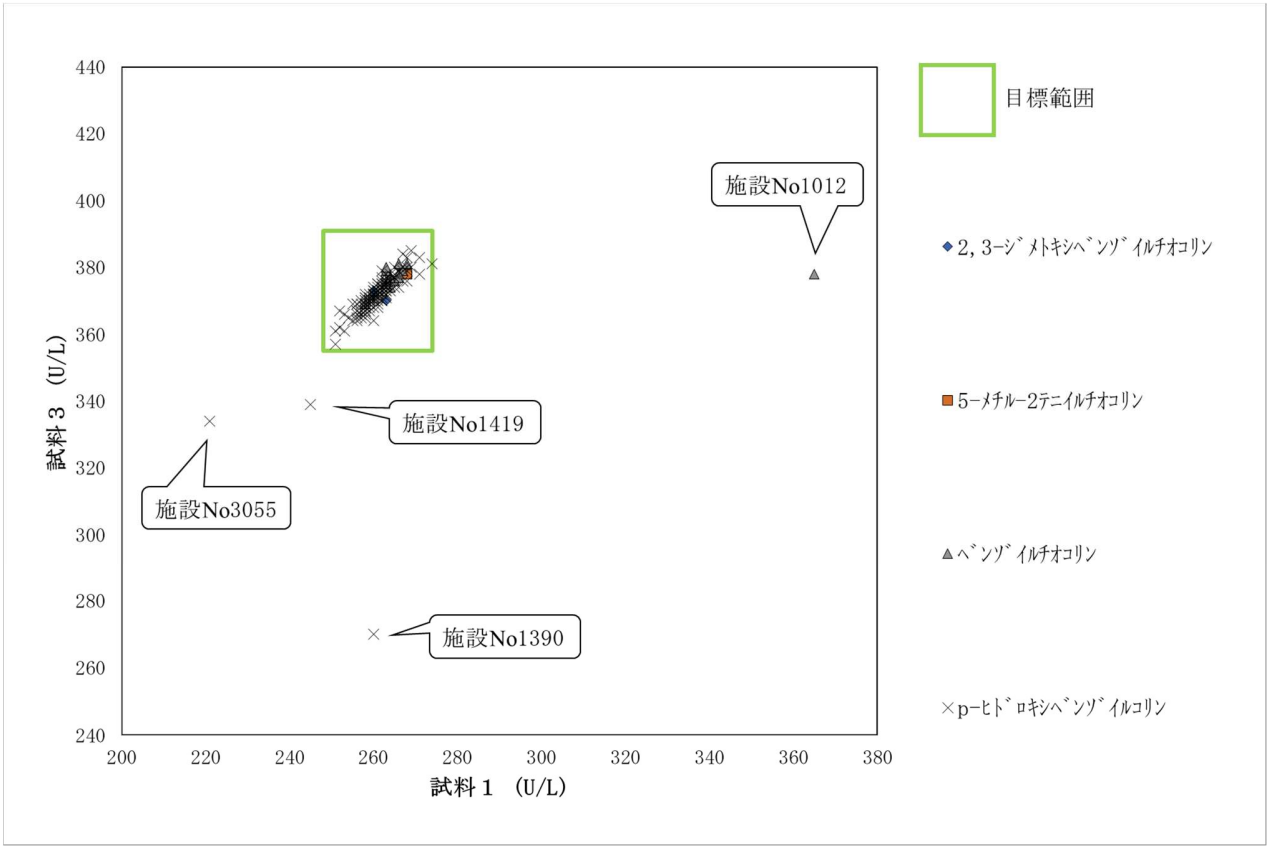


図 2. 散布図 (ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰを除く)

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を回答した施設は 170 施設（92.9 %）であった。
2. JCCLS 共用基準範囲採用施設は 106 施設（57.9 %）であった。
3. 基準範囲の設定は、使用試薬の添付文書を参考に再確認をお願いしたい。

【その他】

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ測定値と参考許容範囲を付記する。また、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図を図 3 に示した。

＜ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ＞

試料 1：267（254～280）、試料 3：375（357～393）U/L

＜富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙ＞

試料 1：278（258～298）、試料 3：390（362～418）U/L

測定値は収束しており、ﾒｰｶｰ設定の参考許容範囲から外れる施設はなかった。ﾒｰｶｰには今後も精度の向上と標準化のご協力をお願いしたい。

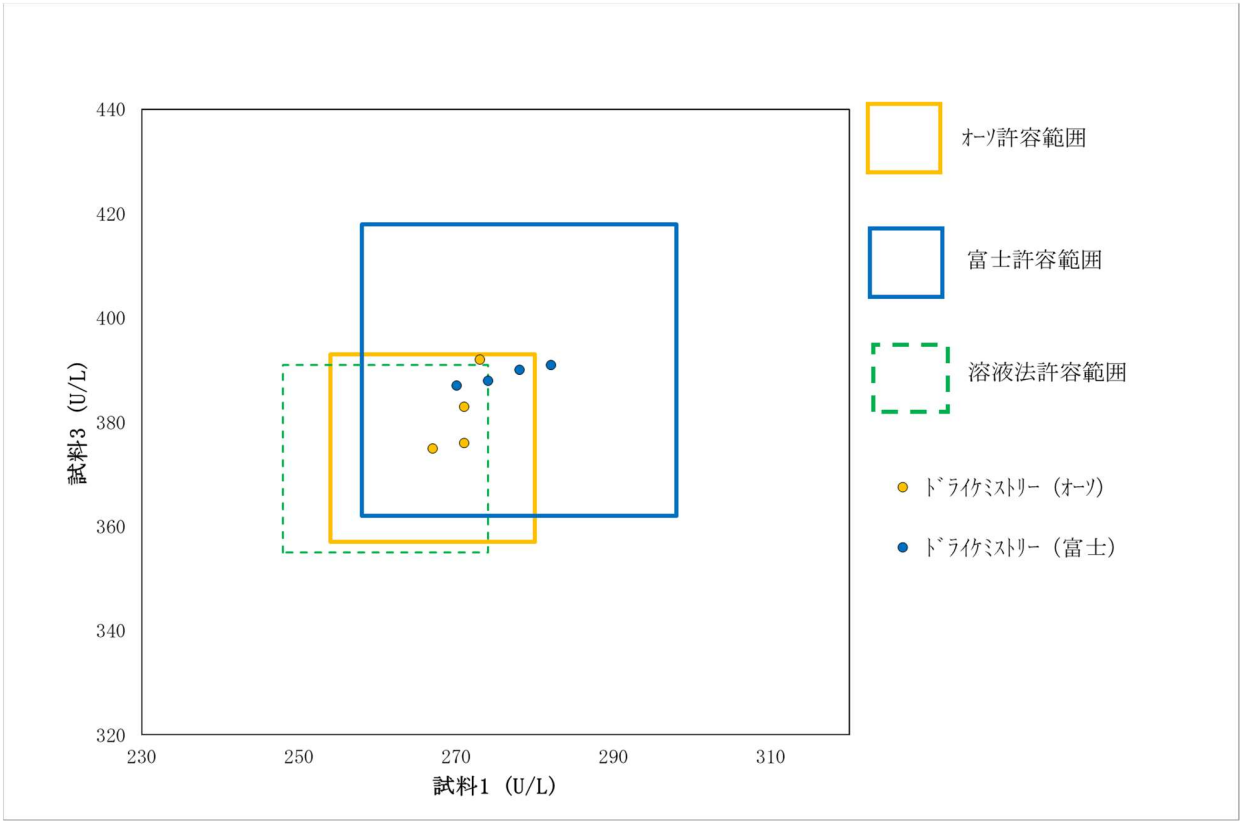


図 3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ChE

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	214	466			○	259	○	371
1004	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	260	○	370
1006	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	259	○	371
1010	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	210	459	210	459	○	262	○	373
1011	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	208	504	208	504	○	260	○	370
1012	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421		365	○	378
1013	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	376
1015	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	264	○	374
1018	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	374
1021	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	261	○	372
1023	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	256	○	365
1024	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	214	466			○	263	○	375
1029	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	271	○	383
1031	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	254	○	365
1033	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	245	495	198	452	○	260	○	372
1034	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	242	495	200	459	○	259	○	370
1035	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	200	500			○	258	○	366
1038	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	376
1039	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	266	○	381
1040	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	375
1046	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	214	466	214	466	○	256	○	366
1050	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	258	○	367
1054	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	185	430	185	430	○	258	○	369
1055	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	240	486	201	421	○	257	○	367
1056	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	268	○	383
1057	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	245	495	198	452	○	263	○	373
1058	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	214	466	214	466	○	268	○	379
1060	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	260	○	370
1062	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	377
1072	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	264	○	377
1073	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	180	415	180	415	○	263	○	375
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	240	486	201	421	○	271	○	376
1077	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	242	495	200	459	○	267	○	384
1088	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	255	○	369
1089	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	371
1090	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	262	○	379
1094	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	259	○	370
1100	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	273	○	392
1102	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	261	○	373
1105	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	245	495	198	452	○	263	○	372
1112	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	214	466	214	466	○	258	○	370
1116	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	242	495	200	459	○	256	○	369
1120	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	251	○	361
1122	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	242	495	200	459	○	263	○	376
1127	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	260	○	372
1128	JSCC法【2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	シスメックス	日本電子	240	486	204	421	○	263	○	370
1130	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	259	○	369
1136	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	265	○	376
1300	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	265	○	374
1301	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	214	466			○	262	○	375
1302	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	266	○	374
1305	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト		240	486	201	421	○	271	○	378
1308	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	262	○	374
1310	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	214	466	214	466	○	257	○	369
1313	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	214	466			○	259	○	370
1315	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	375
1316	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	187	436	187	436	○	256	○	364
1325	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	373
1329	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	374
1330	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	260	○	373
1331	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	274	○	381
1334	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	252	○	367
1337	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	260	○	372
1339	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	380

項目　：　ChE

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1341	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	258	○	367
1342	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	262	○	374
1343	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	264	○	377
1344	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	264	○	376
1346	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	214	466			○	265	○	377
1347	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	240	486	201	421	○	262	○	371
1348	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	255	○	364
1351	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	261	○	372
1352	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	260	○	371
1355	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	204	421	○	259	○	371
1356	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	259	○	367
1357	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	264	○	373
1359	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	374
1360	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	168	470	168	470	○	261	○	372
1362	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	263	○	375
1368	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	261	○	369
1370	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	258	○	369
1371	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト		240	486	201	421	○	268	○	376
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	245	495	198	452	○	282	○	391
1382	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	264	○	378
1385	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	263	○	376
1390	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	260		270
1391	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	185	431	185	431	○	257	○	366
1401	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	積水メディカル	シーメンスHCD	240	486	201	421	○	263	○	375
1402	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	265	○	380
1403	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	240	486	○	260	○	373
1404	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	180	415	180	415	○	263	○	374
1411	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	240	486	201	421	○	261	○	375
1419	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421		245		339
1502	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	379
1505	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬		240	486	201	421	○	258	○	368
1506	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	261	○	373
1509	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	266	○	378
1511	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	375
1512	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	379
1513	JSCC法【2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	260	○	373
1514	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	257	○	365
1515	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	262	○	374
1519	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬		240	486			○	261	○	374
1528	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	258	○	371
1529	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	258	○	371
1530	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	376
1532	JSCC法【2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	266	○	380
1533	JSCC法【5-メチル-2チノイルチオコリン】	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	240	486	201	421	○	268	○	378
1538	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	ニットーボー		240	486	201	421	○	256	○	369
1540	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	269	○	380
1541	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	214	466	214	466	○	266	○	379
1542	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	266	○	378
1550	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	245	495	198	452	○	269	○	385
1554	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	185	431	185	431	○	263	○	373
1558	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	374
1559	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	240	486	201	421	○	274	○	388
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	240	486	201	421	○	270	○	387
1563	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	234	493	200	452	○	256	○	367
1564	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	263	○	376
1575	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	261	○	371
1579	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	370
1901	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	258	○	372
1902	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	262	○	372
1903	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日本電子	242	495	200	459	○	264	○	377
1909	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	214	466			○	260	○	371
1911	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	266	○	377
1916	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	377
1917	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	261	○	373

測定状況・測定データー覧表

項目　：　ChE

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1		No.3	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1926	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	214	466	214	466	○	263	○	379
1928	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	242	495	200	459	○	268	○	381
1930	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	259	○	370
1931	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466			○	261	○	373
1932	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	261	○	373
1934	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬						○	256	○	367
1935	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	245	495	198	452	○	260	○	374
1936	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	214	466	214	466	○	261	○	370
1937	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	380
1939	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	220	460	220	460	○	260	○	372
2002	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	カイノス	日本電子	240	486	201	421	○	264	○	376
2006	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	261	○	371
2008	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	240	486	201	421	○	265	○	378
2010	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	242	495	200	459	○	263	○	378
2011	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	259	○	372
3018	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	261	○	373
3022	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	258	○	365
3048	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	258	○	367
3055	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	240	486	201	421		221		334
3056	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	373
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	245	495	198	452	○	271	○	383
3907	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	214	466	214	466	○	262	○	373
3909	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	258	○	369
3910	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	257	○	370
3911	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466			○	260	○	368
4002	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	370
4038	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	252	○	362
4042	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	168	470	168	470	○	262	○	375
5005	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	260	○	372
5006	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	258	○	369
5010	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	265	○	376
6008	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	263	○	374
6015	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	260	○	372
7002	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	栄研化学	日本電子	240	486	201	421	○	263	○	375
7007	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	260	○	364
7011	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	セロテック		240	486	201	421	○	267	○	376
7025	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	ニットーボー	日本電子	214	466	214	466	○	258	○	368
7902	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	260	○	371
8004	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	265	○	377
8022	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	376
8901	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	214	466	214	466	○	258	○	370
9004	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ					○	261	○	368
9008	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	259	○	370
9012	JSCC法【2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ	168	470			○	264	○	377
9014	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	253	○	366
9023	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	260	○	371
9024	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	261	○	375
9033	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	極東製薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	251	○	357
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	170	420	170	420	○	278	○	390
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	267	○	375
9043	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	240	486	201	421	○	253	○	361
9046	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	168	470	168	470	○	259	○	368
9047	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	シノテスト	ベックマン・コールター					○	263	○	372
9049	JSCC法【2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	シスメックス	日立ハイテクノロジーズ					○	260	○	372
9050	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	積水メディカル	シーメンスHCD	240	486	201	421	○	268	○	380

蛋白分画

長崎大学病院　検査部
臼井　哲也

【参加状況】

1. 参加施設数の推移を表に示す。ここ数年減少傾向であり、前年度調査時と比較して 5 施設の減少であった。

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
施設数	29	27	26	23	18

【測定方法の状況】

1. 測定機器ﾒｰｶｰの推移を示す。

機器ﾒｰｶｰ	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
ﾍﾞｯｸﾏﾝｺｰﾙﾀｰ	9	8	8	5	1
常光	11	9	8	7	4
ﾍﾚﾅ	4	4	4	4	4
ﾌｨﾝｶﾞﾙﾘﾝｸ	5	6	6	7	9

【測定値の状況】

1. 試料 1 について、キャピラリーとその他機器での平均値を表に示す。

	N	ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	9	61.8	3.5	8.5	10.1	16.1
その他	9	63.4	2.6	8.4	9.1	16.5
総平均		62.6	3.1	8.5	9.6	16.3

2. 試料 6 について、キャピラリーとその他機器での平均値を表に示す。

	N	ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	12	56.2	6.6	11.7	11.3	14.3
その他	4	59.0	4.5	11.3	8.3	16.9
総平均		57.6	5.6	11.5	9..8	15.6

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲の上下限について支持体別に表に示す。測定値と同様に、ｾﾚｶ-VSP 膜とｼｰﾒﾙ J、ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP とｷｬﾋﾟﾗﾘｰの基準範囲の状況は近似していた。

基準範囲下限値の状況

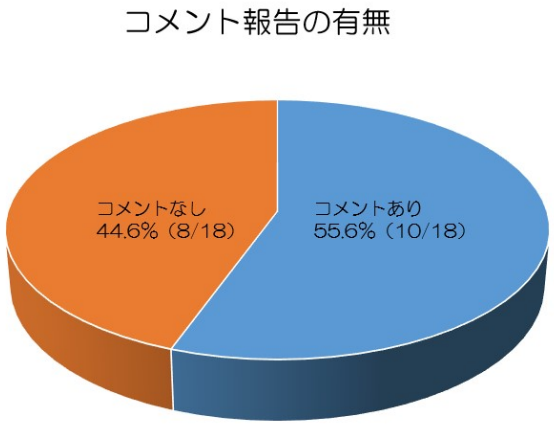
		ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	範囲	44.8～55.8	2.7～2.9	6.2～7.1	4.7～8.5	11.1～12.3
	平均	54.3	2.9	7.0	7.6	11.5
その他	範囲	53.9～60.8	1.7～2.3	4.8～6.3	6.4～9.0	10.2～13.2
	平均	58.1	1.9	5.4	7.5	11.5

基準範囲上限値の状況

		ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	範囲	66.0～66.1	4.3～4.9	10.5～11.8	7.2～14.1	18.8～22.8
	平均	66.1	4.7	11.5	12.6	20.0
その他	範囲	65.4～73.2	2.9～3.3	8.8～10.1	10.4.～14.6	20.1～23.9
	平均	69.7	3.3	9.4	12.2	21.8

【その他】

コメントを付記して結果報告を行っている施設は 10 施設（55.6%）であり、前年より 1 施設減少していた。



測定状況・測定データー覧表

項目 :　ALB(%)
　施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1	No.3
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.2	66			60.7	55.3
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	54.4	66.1			60.8	55.2
1089	全自動法		ベックマン・コールター	62	71			62.2	58.1
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.2	66			62.5	56.4
1301	全自動法		常光					66.3	61.1
1315	全自動法		ヘレナ	59.2	69.7			60.6	57
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			44.8	66.1			61.6	55.6
1505	全自動法		ヘレナ	54.8	65.4			59.9	55.7
1901	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.8	66.1			62.9	57
1902	全自動法		常光	60.8	71.8			68.1	63.8
1909	全自動法		常光	57.9	71.5			65.8	61.4
3022	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.8	66.1			61.7	56
3907	全自動法		常光	60.5	73.2			66.1	61.4
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.8	66.1			61.9	56.2
6008	全自動法		ヘレナ	54.8	65.4			60.8	58
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.8	66.1			61.3	56.3
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			55.8	66.1			62.9	57.5
8004								60.5	54.3

測定状況・測定データー覧表

項目 :　α1-G
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1	No.3
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.5			3.6	6.7
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.7	4.3			3.7	6.5
1089	全自動法		ベックマン・コールター	2	3.2			2.6	4.5
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.5			3.6	6.6
1301	全自動法		常光					2.3	4.3
1315	全自動法		ヘレナ	1.9	2.9			2.4	3.6
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			2.9	4.9			3.6	6.8
1505	全自動法		ヘレナ	2.3	3.8			3.5	6
1901	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.9			3.3	6.3
1902	全自動法		常光	1.7	2.9			2.1	4
1909	全自動法		常光	1.7	3.3			2.1	4
3022	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.9			3.5	7.1
3907	全自動法		常光	1.7	2.9			2.2	4
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			2.9	4.9			3.6	6.7
6008	全自動法		ヘレナ	2.3	3.8			3.5	5
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.9			3.6	6.5
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			2.9	4.9			3.4	6.4
8004								2.4	5.5

測定状況・測定データー覧表

項目 :　α2-G
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1	No.3
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	6.9	10.9			8.7	12.2
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	6.2	10.5			8.6	12.4
1089	全自動法		ベックマン・コールター	5.8	9.6			9.5	11.5
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	6.9	10.9			8.5	12.3
1301	全自動法		常光					8.9	12
1315	全自動法		ヘレナ	6.3	9.6			8.1	10.3
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			7.1	11.8			8.7	12
1505	全自動法		ヘレナ	5	8.9			8.9	12.4
1901	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.1	11.8			8	11.4
1902	全自動法		常光	5.7	9.5			7.2	9.8
1909	全自動法		常光	5.3	10.1			9.3	12.2
3022	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.1	11.8			8.8	11.7
3907	全自動法		常光	5.3	8.8			8.9	11.8
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			7.1	11.8			8.8	12.1
6008	全自動法		ヘレナ	5	8.9			7.8	10.8
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.1	11.8			8.7	12.5
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			7.1	11.8			7.8	8.6
8004								7.4	11

測定状況・測定データー覧表

項目 ： β-G
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1	No.3
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク					10.7	8.6
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	8.5	14.1			10.9	8.7
1089	全自動法		ベックマン・コールター	7	11			8	7.5
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク					9.8	8.9
1301	全自動法		常光					7.7	7.3
1315	全自動法		ヘレナ	7	10.8			9.9	9.6
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			4.7	7.2			10.3	16.6
1505	全自動法		ヘレナ	9	14.6			9.5	8.7
1901	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク					10.5	16.5
1902	全自動法		常光	7.2	11.1			9.5	7.4
1909	全自動法		常光	6.5	11.3			8	7.1
3022	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.9	13.7			10.1	8.8
3907	全自動法		常光	6.4	10.4			8	7.3
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			7.9	13.7			10.2	16.5
6008	全自動法		ヘレナ	9	14.6			10.4	9.3
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.9	13.7			10.5	8.4
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			8.4	13.1			7.5	8.4
8004								10.9	10.4

測定状況・測定データー覧表

項目 :　γ-G
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.1	No.3
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	12.3	22			16.3	17.2
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	12.3	22.8			16	17.2
1089	全自動法		ベックマン・コールター	10.6	21.5			17.7	18.4
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	12.3	22			15.6	15.8
1301	全自動法		常光					14.8	15.3
1315	全自動法		ヘレナ	11.8	21.2			19	19.5
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			11.1	18.8			15.8	9
1505	全自動法		ヘレナ	13.2	23.9			18.2	17.2
1901	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	11.1	18.8			15.3	8.8
1902	全自動法		常光	10.2	20.4			13.1	15
1909	全自動法		常光	10.7	20.1			14.8	15.2
3022	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	11.1	18.8			15.9	16.4
3907	全自動法		常光	11	21.1			14.8	15.5
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			11.1	18.8			15.5	8.5
6008	全自動法		ヘレナ	13.2	23.9			17.5	16.9
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	11.1	18.8			15.9	16.3
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			11.1	18.8			18.4	19.1
8004								18.8	18.8

CRP

久留米大学病院　臨床検査部
井上　賢二

【参加状況】

参加施設 245 施設 (前回 245 施設)

【測定方法の状況】

1．ﾗﾃｯｸｽ比濁法が最も多く 226 施設(92.2%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 15 施設(6.1%)、その他が 2 施設(0.8%)、未記入が 2 施設(0.8%)であった。

表 1．参加施設数および各測定法の年次推移

測定法	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
参加施設数	226	234	248	241	245	245
ﾗﾃｯｸｽ比濁法	93.8%	91.9%	93.5%	93.4%	92.2 %	92.2%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	4.9%	7.3%	6.1%	6.6%	6.1%	6.1%

【測定値の状況】

1．試料 12～試料 14 における 3SD 除去後の全体 CV%は 3.6～4.9%であった。
試料 12～試料 14 における各測定法の平均値および CV%を表 2 に、ﾗﾃｯｸｽ比濁法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 3 に示す。また全体の散布図を図 1 に、各ﾒｰｶｰ別の散布図を図 2 に示す。試料 13、14 において AU ﾘｴｰｼﾞｪﾝﾄ、N-ｱｯｾｲ(いずれもﾆｯﾄｰﾎﾞｰ社)の試薬を使用している施設がやや高めに測定されている。

表 2．各測定法の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 12		試料 13		試料 14	
		平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
ﾗﾃｯｸｽ比濁法	226	1.07	5.8%	3.28	3.6%	5.45	4.2%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	15	1.12	15.1%	3.85	13.3%	6.60	17.7%

表 3．試薬ﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%(n≧5)

試薬名	施設数	試料 12		試料 13		試料 14	
		平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
AU ﾘｴｰｼﾞｪﾝﾄ	10	1.09	1.4%	3.34	1.8%	5.67	1.4%
N-ｱｯｾｲ	49	1.08	3.5%	3.33	3.0%	5.62	2.8%
CRP ﾕﾆｯﾄ 50	5	1.16	9.8%	3.30	5.7%	5.58	4.1%
CRP-ﾗﾃｯｸｽ X2	48	1.03	3.4%	3.29	2.7%	5.50	3.1%
LT ｵｰﾄﾜｺｰ	38	1.08	2.2%	3.27	2.0%	5.43	2.2%
ﾌﾚｯｸｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ	8	1.09	2.1%	3.30	1.8%	5.42	3.5%
ｲｱﾄﾛ	13	1.12	2.7%	3.22	2.0%	5.29	2.8%
ｱｷｭﾗｽｵｰﾄ	16	1.10	4.5%	3.24	1.4%	5.27	3.4%
ｾﾙﾀｯｸｹﾐ	8	0.97	19.1%	3.19	10.9%	5.26	10.0%
ﾅﾉﾋﾟｱ	14	1.09	3.0%	3.20	1.7%	5.24	2.2%

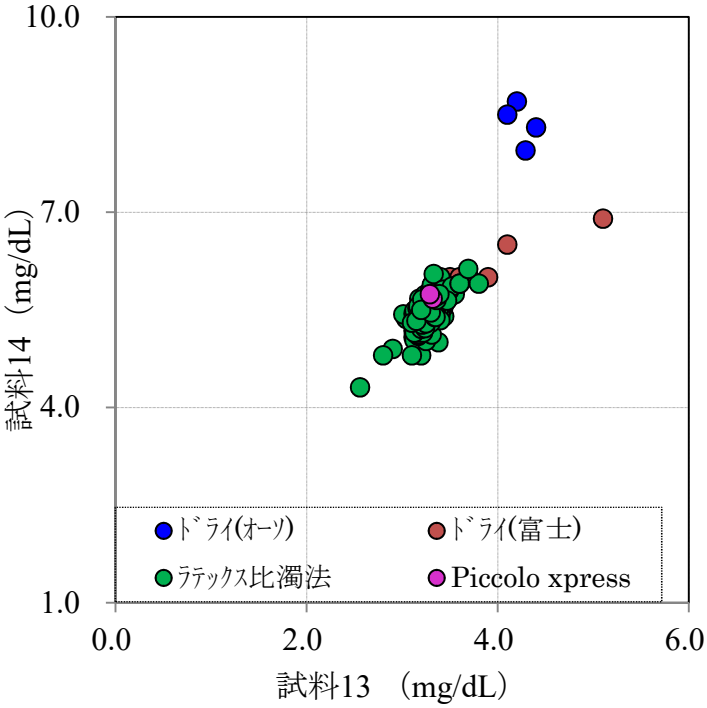


図 1　散布図(全体)

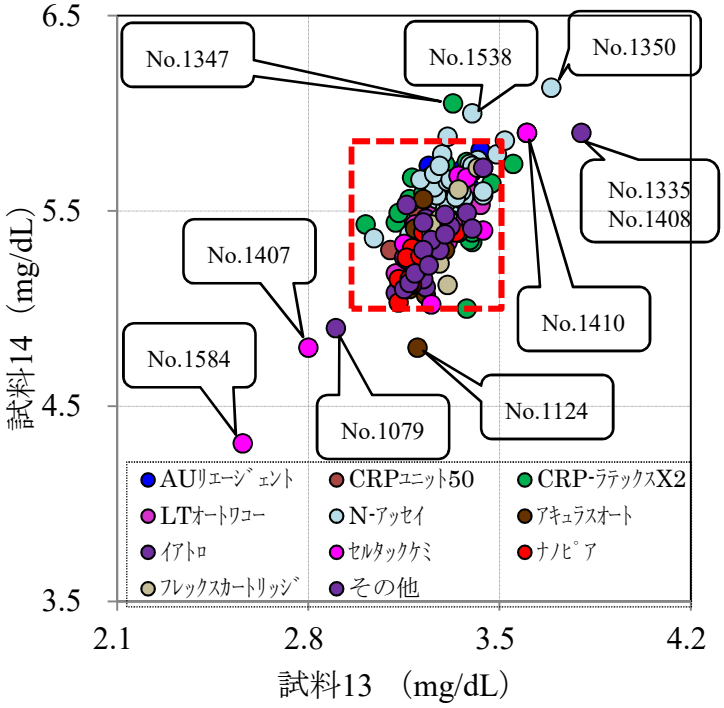


図 2　散布図(試薬ﾒｰｶｰ別)

2．目標値および目標範囲は試料 12：1.03(0.9～1.2) mg/dL、試料 13：3.23(3.0～3.5) mg/dL、試料 14：5.40(5.0～5.8) mg/dL である。

3．ﾗﾃｯｸｽ比濁法を使用している施設の目標範囲達成率を表 4 に示す。
試料 12～試料 14 の全試料が目標範囲内の施設は、226 施設中 210 施設(92.9%)であった。

表 4.　目標範囲達成率(ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法)

	施設数	試料 12	試料 13	試料 14
ﾗﾃｯｸｽ比濁法	226	98.2%	96.0%	93.8%

4．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値および CV%を表 5 に示す。ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽを使用する施設が高めに測定されている。

表 5.　ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 12		試料 13		試料 14	
		平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	11	1.09	15.0%	3.71	14.2%	5.95	7.1%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	4	1.20	15.0%	4.25	3.0%	8.36	3.8%

５．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるﾒｰｶｰ別の参考値および参考範囲を表 6 に、ﾒｰｶｰ参考値による各試料の参考範囲達成率を表 7 に示す。

表 6. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別の参考値および参考範囲(mg/dL)

試薬ﾒｰｶｰ名	試料 12		試料 13		試料 14	
	参考値	参考範囲	参考値	参考範囲	参考値	参考範囲
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	1.0	(0.8～1.2)	3.4	(3.0～3.8)	5.7	(5.1～6.3)
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	1.20	(1.0～1.4)	4.29	(4.0～4.6)	8.30	(7.8～8.8)

表 7. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別の参考範囲達成率

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 12	試料 13	試料 14
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	11	81.8%	72.7%	81.8%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	4	100.0%	100.0%	100.0%

【基準範囲の状況】

１．JCCLS 共用基準範囲である 0～0.14 mg/dL を採用している施設が 118 施設(48.2%)であり、昨年度と比較すると 6 施設増加している。変更が可能な施設で、まだ変更していない施設は早急な変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1002	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30			○	1.09	○	3.23	○	5.24
1004	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ		0.14		0.14	○	0.98	○	3.21	○	5.13
1006	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ		0.14			○	0.97	○	3.40	○	5.39
1010	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)		0.30		0.30	○	1.00	○	3.35	○	5.50
1011	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.13	○	3.41	○	5.75
1012	ラテックス比濁法	関東化学	日本電子		0.14		0.14	○	1.11	○	3.22	○	5.30
1013	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.07	○	3.25	○	5.35
1015	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.10	○	3.31	○	5.56
1018	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.12	○	3.44	○	5.72
1021	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.03	0.00	0.03	○	1.09	○	3.33	○	5.61
1023	ラテックス比濁法	シノテスト	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.06	○	3.24	○	5.39
1024	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.2			○	1.09	○	3.38	○	5.67
1028	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.11	○	3.25	○	5.35
1029	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.23	○	5.46
1031	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	0.14			○	1.05	○	3.26	○	5.49
1032	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	0.3			○	1.10	○	3.26	○	5.41
1033	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.09	○	3.34	○	5.59
1034	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.08	○	3.29	○	5.57
1035	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.30			○	1.04	○	3.25	○	5.54
1038	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	0.98	○	3.39	○	5.35
1039	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.04	○	3.28	○	5.43
1040	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.23	○	5.11
1044	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.5		0.5	○	0.8	○	3.2	○	5.5
1046	ラテックス比濁法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.2	0	0.2	○	1.16	○	3.13	○	5.03
1049	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター		0.30		0.30	○	1.05	○	3.28	○	5.50
1050	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.04	○	3.26	○	5.42
1051	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子		0.30		0.30	○	1.01	○	3.17	○	5.56
1054	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.5		0.5	○	1.09	○	3.38	○	5.61
1055	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.12	○	3.42	○	5.72
1056	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.30	○	5.51
1057	ラテックス比濁法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	0.30	0	0.30	○	1.02	○	3.19	○	5.41
1058	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日本電子	0.0	0.3	0.0	0.3	○	1.13	○	3.16	○	5.53
1059	ラテックス比濁法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		0.30		0.30	○	1.05	○	3.27	○	5.58
1060	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日本電子		0.3			○	1.15	○	3.24	○	5.38
1062	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	1.02	○	3.18	○	5.67
1072	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		0.20		0.20	○	1.10	○	3.19	○	5.18
1073	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2	○	1.09	○	3.30	○	5.59
1074	ラテックス比濁法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		0.30		0.30	○	1.07	○	3.26	○	5.62
1075	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.1	○	4.2	○	8.7
1076	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.30			○	0.9	○	3.4	○	5.6
1077	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.3		0.3	○	1.07	○	3.31	○	5.12
1079	ラテックス比濁法	アークレイ	アークレイ		0.30		0.30	○	1.0		2.9		4.9
1084	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.15	○	3.31	○	5.61
1088	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.30	○	5.46
1089	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.05	○	3.25	○	5.34
1090	ラテックス比濁法		日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.02	○	3.29	○	5.43
1094	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.31	○	5.51
1097	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.30		0.30	○	1.1	○	3.7	○	6.0
1099	その他		セントラル科学貿易		0.75				1.26	○	3.32	○	5.67
1100	ラテックス比濁法	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所フクダ電子					○	1.0	○	3.2	○	5.5
1102	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14			○	1.05		3.55	○	5.74
1105	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.30			○	1.06	○	3.28	○	5.57
1108	ラテックス比濁法	シノテスト	エイアンドティーシノテスト	0.0	0.2	0.0	0.2	○	1.10	○	3.40	○	5.41
1112	ラテックス比濁法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	0.8	0	0.8	○	1.09	○	3.30	○	5.30
1116	ラテックス比濁法	積水メディカル	日本電子	0	0.30	0	0.30	○	1.06	○	3.16	○	5.26
1120	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14			○	1.07	○	3.27	○	5.48
1121	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.04	○	3.27	○	5.4
1122	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	1.09	○	3.34	○	5.68
1123	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.30		0.30	○	1.11	○	3.35	○	5.61
1124	ラテックス比濁法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0	0.2			○	1.2	○	3.2		4.8
1126								○	1.06	○	3.44		6.2
1127	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子		0.30			○	1.09	○	3.36	○	5.60
1128	ラテックス比濁法	積水メディカル	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.16	○	3.34	○	5.39
1129	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.30			○	1.11	○	3.43		5.81

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1130	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.15	○	3.16	○	5.25
1133	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電	0	0.3	0	0.3		0.70	○	3.25	○	5.02
1135	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.30		0.30	○	1.11	○	3.39	○	5.62
1136	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.01	0.14	0.01	0.14	○	1.10	○	3.26	○	5.69
1300	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.07	○	3.30	○	5.54
1301	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.5			○	1.1	○	3.2	○	5.4
1302	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.00	0.14			○	1.08	○	3.30	○	5.61
1305	ラテックス比濁法	ニットーボー		0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.35	○	5.62
1308	ラテックス比濁法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.11	○	3.25	○	5.38
1310	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.50	0.00	0.50	○	1.08	○	3.20	○	5.38
1313	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.20			○	1.06	○	3.26	○	5.48
1315	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.01	○	3.17	○	5.54
1316	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.25	0.00	0.25	○	1.06	○	3.32	○	5.66
1317	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電		0.30		0.30	○	1.15	○	3.35	○	5.68
1325	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	0.99	○	3.22	○	5.38
1329	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.03	○	3.22	○	5.59
1330	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	1.08	○	3.30	○	5.39
1331	ラテックス比濁法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14			○	1.11	○	3.35	○	5.65
1334	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.00	0.14			○	1.10	○	3.40	○	5.70
1335	ラテックス比濁法	シノテスト	エイアンドティーシノテスト		0.3		0.3	○	1.1		3.8		5.9
1336	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.5			○	1.10	○	3.60	○	6.00
1337	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	1.08	○	3.28	○	5.37
1339	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日本電子		0.14		0.14	○	1.11	○	3.12	○	5.08
1341	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子		0.14		0.14	○	0.97	○	3.04	○	5.36
1342	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.50	0.00	0.50	○	1.07	○	3.21	○	5.66
1343	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.19	○	5.18
1344	ラテックス比濁法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.16	○	3.32	○	5.39
1346	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.30			○	1.08	○	3.31	○	5.55
1347	ラテックス比濁法	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.00	0.14			○	1.02	○	3.33		6.05
1348	ラテックス比濁法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.44	○	5.60
1349	ラテックス比濁法	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.35	○	5.39
1350	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子						1.22		3.69		6.13
1351	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.07	○	3.32	○	5.53
1352	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.06	○	3.26	○	5.48
1355	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.01	○	3.27	○	5.47
1356	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.31	○	5.48
1357	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.0	0.3	0.0	0.3	○	1.07	○	3.12	○	5.18
1358	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	0.95	○	3.22	○	5.21
1359	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	1.11	○	3.49	○	5.79
1360	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.30		0.30	○	1.08	○	3.28	○	5.44
1362	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.14		0.14		○	1.07	○	3.34	○	5.39
1367	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.3				1.3		4.1		6.5
1368	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.05	○	3.19	○	5.43
1370	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.42	○	5.73
1371	ラテックス比濁法	シノテスト			0.14		0.14	○	1.17	○	3.22	○	5.13
1373	ラテックス比濁法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.15	○	3.30	○	5.48
1374	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.30		0.30	○	1.1	○	3.5	○	5.7
1375	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.30				1.4		5.1		6.9
1382	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	1.10	○	3.30	○	5.40
1385	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.14	0.00	1.14	○	1.07	○	3.25	○	5.36
1390	ラテックス比濁法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		0.14		0.14	○	1.09	○	3.34	○	5.54
1391	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.50	0.00	0.50	○	1.02	○	3.47	○	5.64
1393	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電		0.3		0.3	○	1.20	○	3.38	○	5.67
1394	ラテックス比濁法	積水メディカル	キヤノンメディカル(東芝)		0.14		0.14	○	1.10	○	3.26	○	5.31
1396	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.05	○	3.28	○	5.23
1400	ラテックス比濁法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	0.14	0	0.14	○	1.11	○	3.23	○	5.07
1401	ラテックス比濁法	積水メディカル	シーメンスHCD	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.05	○	3.22	○	5.39
1402	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.02	○	3.01	○	5.43
1403	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日本電子		0.14		0.14	○	1.15	○	3.16	○	5.15
1404	ラテックス比濁法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		0.3		0.3	○	1.08	○	3.30	○	5.51
1405	ラテックス比濁法	関東化学	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		0.30		0.30	○	1.19	○	3.30	○	5.38
1407	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電	0.00	0.50			○	0.95		2.8		4.8
1408	ラテックス比濁法	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所フクダ電子	0	0.3	0	0.3		1.3		3.6		5.9
1410	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電		0.3		0.3	○	1.1		3.6		5.9

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1411	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.07	○	3.23	○	5.40
1413	ラテックス比濁法	デンカ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0.00	0.14	0.00	0.14	○	0.96	○	3.38	○	5.0
1415	ラテックス比濁法	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所フクダ電子	0	0.3	0	0.3	○	1.2	○	3.3	○	5.7
1418	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.00	○	3.44	○	5.40
1419	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.24	○	5.73
1502	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.10	○	3.29	○	5.79
1505	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬		0.00	0.14			○	1.04	○	3.15	○	5.26
1506	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.10	○	3.40	○	5.73
1509	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.07	○	3.20	○	5.23
1511	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	1.09	○	3.35	○	5.61
1512	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.0	0.14	0.0	0.14	○	1.06	○	3.27	○	5.56
1513	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.06	○	3.23	○	5.37
1514	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	1.05	○	3.27	○	5.43
1515	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	1.09	○	3.30	○	5.46
1518	ラテックス比濁法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0	0.14	0	0.14	○	1.10	○	3.44	○	5.58
1519	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬		0	0.14			○	1.08	○	3.34	○	5.53
1523	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	0	0.28			○	1.4	○	4.4	○	8.3
1525	ラテックス比濁法	シノテスト			0.30			○	0.91	○	3.28	○	5.30
1528	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.11	○	3.42	○	5.76
1529	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2	○	1.07	○	3.26	○	5.43
1530	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.29	○	5.43
1531	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.0	0.5	0.0	0.5	○	1.08	○	3.28	○	5.46
1532	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14			○	1.15	○	3.43	○	5.53
1533	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0.00	0.14			○	1.10	○	3.25	○	5.43
1534	ラテックス比濁法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.00	0.14			○	1.12	○	3.31		5.88
1538	ラテックス比濁法	ニットーボー		0.00	0.14			○	1.1	○	3.4		6.0
1540	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日本電子		0.14		0.14	○	1.19	○	3.22	○	5.32
1541	ラテックス比濁法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.2		0.2	○	1.12	○	3.29	○	5.39
1542	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.12	○	3.23	○	5.40
1543	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.08	○	3.30	○	5.44
1546	ラテックス比濁法	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所フクダ電子	0.3		0.3		○	1.1	○	3.1	○	5.3
1548	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル		0.0	0.14	0.0	0.14	○	1.1	○	3.4	○	5.6
1549	ラテックス比濁法	シノテスト	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	0.30		0.30		○	1.09	○	3.20	○	5.21
1550	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	1.11	○	3.36	○	5.56
1554	ラテックス比濁法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.10	○	3.17	○	5.10
1557	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム		0.5		0.5	○	1.1	○	3.5	○	6.0
1558	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.13	○	5.10
1559	ラテックス比濁法	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所フクダ電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.2	○	3.3	○	5.5
1561	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.1		3.9	○	6.0
1563	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.13	○	3.22	○	5.15
1564	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.10	○	3.36	○	5.67
1565	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.30		0.30	○	1.08	○	3.25	○	5.38
1575	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	1.11	○	3.28	○	5.37
1576	ラテックス比濁法	三和化学	堀場製作所(ローム)、三和化学		0.3		0.3	○	1.0	○	3.1		4.8
1577	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電					○	0.94	○	3.15	○	5.33
1579	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.14		0.14	○	1.08	○	3.27	○	5.48
1582	ラテックス比濁法	ニットーボー	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)		0.3		0.3	○	1.12		3.52		5.86
1583	ラテックス比濁法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	1.11	○	3.25	○	5.33
1584	ラテックス比濁法	日本光電	日本光電						0.72		2.56		4.31
1901	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.09	○	3.30	○	5.74
1902	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.10	○	3.35	○	5.54
1903	ラテックス比濁法	積水メディカル	日本電子		0.30			○	1.07	○	3.17	○	5.15
1909	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30			○	1.06	○	3.20	○	5.38
1911	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.14		0.14		○	1.07	○	3.35	○	5.39
1916	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.10	○	3.33	○	5.43
1917	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.2	0	0.2	○	1.07	○	3.31	○	5.52
1920	ラテックス比濁法	ニットーボー		0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.06	○	3.22	○	5.43
1922	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		0.30		0.30	○	1.09	○	3.18	○	5.12
1923	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		0.30		0.30	○	1.10	○	3.17	○	5.12
1926	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.30	0	0.30	○	1.09	○	3.33	○	5.66
1928	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ		0.03		0.03	○	1.11	○	3.20	○	5.20
1930	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.06	○	3.29	○	5.57
1931	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター		0.30			○	1.05	○	3.32	○	5.56
1932	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子		0.30			○	1.09	○	3.34	○	5.57

測定状況・測定データー覧表

項目　：　CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1934	ラテックス比濁法	デンカ						○	1.06	○	3.36	○	5.65
1935	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.30		0.30	○	1.08	○	3.37	○	5.57
1936	ラテックス比濁法	シノテスト	日本電子	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.01	○	3.22	○	5.56
1937	ラテックス比濁法	積水メディカル	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.08	○	3.18	○	5.31
1939	ラテックス比濁法	シノテスト	日本電子	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.08	○	3.29	○	5.36
2002	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.03	○	3.28	○	5.43
2006	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.14	0.00	0.14	○	0.96	○	3.25	○	5.39
2008	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.31	○	5.34
2010	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	1.04	○	3.28	○	5.73
2011	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター		0.30		0.30	○	1.05	○	3.35	○	5.55
3018	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.00	0.14			○	1.08	○	3.28	○	5.55
3022	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	0.99	○	3.26	○	5.30
3048	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子		0.14		0.14	○	1.07	○	3.24	○	5.67
3055	ラテックス比濁法	栄研化学	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.02	○	3.15	○	5.10
3056	ラテックス比濁法	栄研化学	日本電子	0.0	0.14	0.0	0.14	○	1.01	○	3.17	○	5.13
3060	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス		0.30		0.30	○	1.0	○	4.1	○	8.5
3907	ラテックス比濁法	シノテスト	日本電子		0.30		0.30	○	1.07	○	3.21	○	5.22
3909	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター		0.30		0.30	○	1.07	○	3.32	○	5.62
3910	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.01	0.29	0.01	0.29	○	1.06	○	3.26	○	5.64
3911	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター		0.30			○	1.06	○	3.29	○	5.52
4002	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14			○	1.02	○	3.12	○	5.44
4038	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	1.11	○	3.23	○	5.31
4039	ラテックス比濁法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3	0	0.3	○	1.1	○	3.2	○	5.3
4042	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.07	○	3.40	○	5.34
5003	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.33	○	5.61
5005	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.0	0.14			○	1.08	○	3.31	○	5.65
5006	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子		0.14		0.14	○	1.01	○	3.27	○	5.51
5010	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子	0.0	0.14	0.0	0.14	○	1.0	○	3.2	○	5.4
6008	ラテックス比濁法	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)		0.14			○	1.01	○	3.25	○	5.52
6015	ラテックス比濁法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	0.00	0.30			○	1.12	○	3.44	○	5.72
7002	ラテックス比濁法	ニットーボー	日本電子		0.14		0.14	○	1.03	○	3.17	○	5.38
7007	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.07	○	3.38	○	5.75
7011	ラテックス比濁法	デンカ		0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.01	○	3.25	○	5.37
7025	ラテックス比濁法	栄研化学	日本電子	0.00	0.40	0.00	0.40	○	1.00	○	3.22	○	5.44
7902	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.00	0.30	0.00	0.30	○	1.04	○	3.29	○	5.60
8004	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14			○	1.03	○	3.26	○	5.63
8022	ラテックス比濁法	デンカ	日本電子	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.03	○	3.13	○	5.49
8901	ラテックス比濁法	デンカ	ベックマン・コールター	0.01	0.30	0.01	0.30	○	1.05	○	3.29	○	5.53
9008								○	1.12	○	3.22	○	5.25
9009	ラテックス比濁法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.26		0.26	○	1.13	○	3.38	○	5.49
9012	ラテックス比濁法	デンカ	日立ハイテクノロジーズ		0.3			○	1.05	○	3.32	○	5.58
9014	ラテックス比濁法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	1.11	○	3.39	○	5.74
9023	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	1.05	○	3.25	○	5.29
9024	ラテックス比濁法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ					○	1.15	○	3.24	○	5.22
9033	ラテックス比濁法	積水メディカル	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)					○	1.09	○	3.13	○	5.15
9038	ドライケミストリー　富士フィルム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	0.0	0.5	0.0	0.5	○	1.0	○	3.4	○	5.7
9040	ドライケミストリー　オーソ	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	1.28	○	4.29	○	7.95
9043	ラテックス比濁法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.14			○	1.07	○	3.27	○	5.36
9046	ラテックス比濁法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0	0.18	0	0.18	○	1.05	○	3.32	○	5.42
9047	ラテックス比濁法	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	1.09	○	3.36	○	5.71
9049	ラテックス比濁法	積水メディカル	日立ハイテクノロジーズ					○	1.09	○	3.21	○	5.27
9050	ラテックス比濁法	積水メディカル	シーメンスHCD	0.00	0.14	0.00	0.14	○	1.09	○	3.25	○	5.41
9051	その他		セントラル科学貿易	0	0.75	0	0.75	○	1.13	○	3.29	○	5.74

C3

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

41 施設（前回 41 施設、前々回 41 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 41 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 41 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   全試料とも CV%は概ね収束している。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲
（B_A：目標値±4.3%、目標値設定施設間の 2SD：試料 14±6.6%）

	試料 12 目標範囲：B_A 127～140mg/dL			試料 13 目標範囲：B_A 89～98mg/dL			試料 14 目標範囲：2SD 49～57mg/dL			直線性
	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	
目標値		133.5			93.4			53.3		1.00
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ(2)	2	138.5	---	2	95.5	---	2	54.0	---	0.98
ﾃﾞﾝｶ生研(5)	5	133.0	1.4	5	91.6	2.0	5	53.1	1.7	0.97
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ(27)	27	133.4	2.3	26	92.9	2.4	26	52.1	3.1	1.00
和光純薬(7)	7	133.2	2.5	7	94.2	3.8	7	54.4	3.8	1.01
全体(41)	41	133.6	2.4	40	93.1	2.7	40	52.7	3.5	1.00

2. 全施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、41 施設中 37 施設(90.2%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	試料 12	試料 13	試料 14
全体(41)	92.7% (38)	92.7% (38)	92.7% (38)

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。

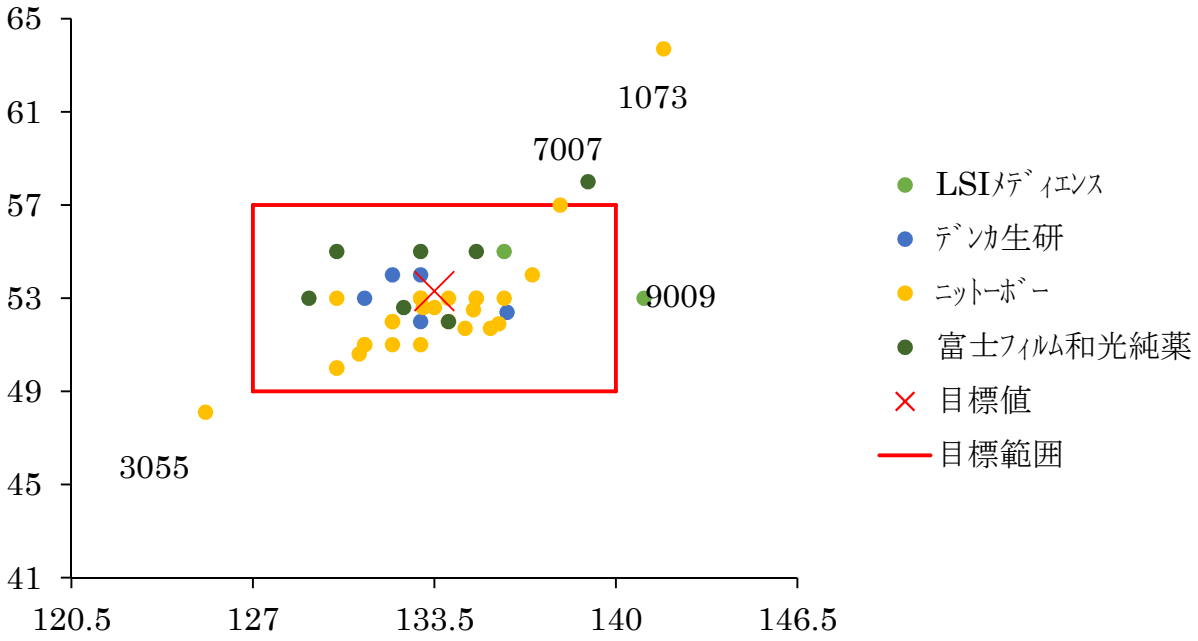


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

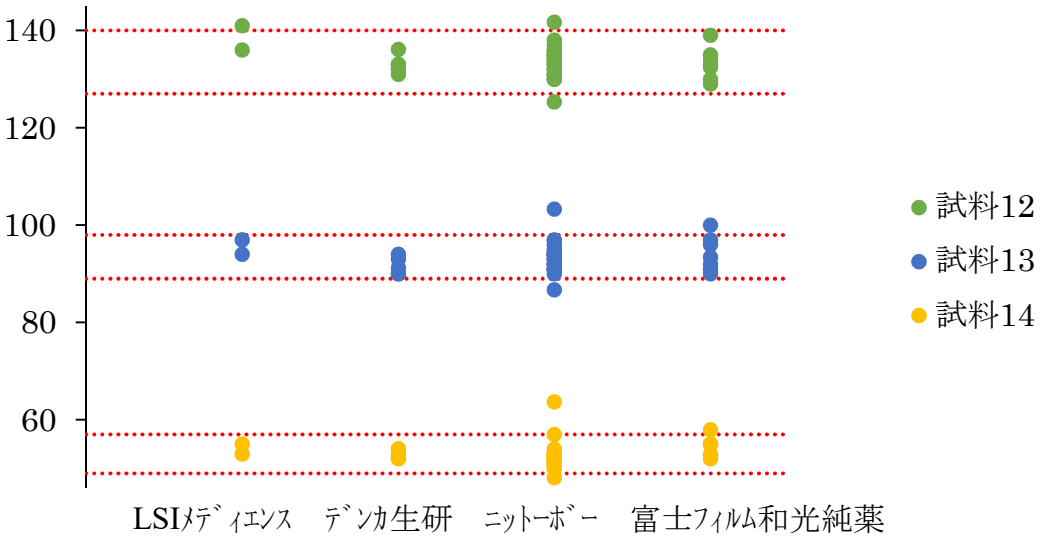


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

1. JCCLS 共用基準範囲の 73～138mg/dL に設定している施設は 30 施設(73.2%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの 86～160mg/dL に設定している施設は 1 施設(2.4%)、旧ﾃﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾘﾝｸﾞ試薬説明書の 65～135mg/dL に設定している施設は 4 施設(9.8%)であった。試薬ﾒｰｶｰを除いたｼｪｱはそれぞれ、82.9%、2.9%、8.6%であった。
2. 昨年から変更があった施設は 2 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更）であった。

【まとめ】

1. 試料 12 はﾌﾟｰﾙ血清原液である。試料 14 は CRP・RF 高濃度ﾌﾟｰﾙ血清を生理食塩水で希釈した試料である。試料 13 は試料 12 と 14 を等量混合した試料である。今回の試料 14 は昨年より生理食塩水の比率が多い。 n 数が少なく一概には言えないが、昨年と比較し生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷが大きい試薬がみられた。その半面、例年と同等の試薬もみられた。しかし、ﾊﾞﾗﾂｷが大きい割に直線性は保たれていた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）
2. 試薬別ではｲｱﾄﾛ IgG（LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ）が極わずかではあるが高値に分布している。
3. 施設番号 1073 は今回の調査において C3、C4、IgG が目標範囲から外れている。標準血清の表示値の確認が必要かもしれない。
4. 図 1 において施設番号を記載した 2 施設は、目標範囲からは外れてはいたが直線性は保たれていた。ただ、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設もみられた。

【その他コメント】

1. 選択間違いや記入漏れを認める。特に検量方法は再度確認をお願いしたい。
2. 今回、試料作製時に不備があり、生理食塩水の割合が多くなった。生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響を回避するためにはﾌﾟｰﾙ血清原液の使用が求められる。しかし、IgG、IgA、IgM で濃度勾配をつける事は困難であり、今後も試料調整は課題としたい。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　C3

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1002	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	65	135			○	136	○	94	○	55
1004	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	133	○	90	○	52
1006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	73	138			○	138	○	96	○	57
1038	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	138	73	138	○	130	○	90	○	55
1039	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	73	138	73	138	○	133	○	93	○	53
1073	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	60.0	125.0	60.0	125.0		141.7		103.3		63.7
1094	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	130	○	91	○	50
1300	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	73	138	73	138	○	135	○	92	○	53
1301	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	135			○	135	○	97	○	55
1302	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	73	138			○	134.9	○	96.8	○	52.5
1315	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	131	○	90	○	53
1329	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	130.8	○	90.8	○	50.6
1341	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	132	○	93	○	52
1368	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	138	73	138	○	129	○	91	○	53
1404	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	65	135	65	135	○	130	○	90	○	50
1411	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	138	73	138	○	134	○	96	○	52
1505	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬		73	138			○	133	○	92	○	55
1513	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	132	○	93	○	54
1901	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	86	160	86	160	○	132	○	93	○	52
1902	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	80	140	80	140	○	131	○	91	○	51
2002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73.0	138.0	73.0	138.0	○	134.6	○	94.2	○	51.7
2008	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	133	○	94	○	54
3022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	135.5	○	93.9	○	51.7
3048	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	135.8	○	94.7	○	51.9
3055	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138		125.3		86.7		48.1
3056	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	134	○	94	○	53
4002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138			○	133.5	○	93.9	○	52.6
5005	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138			○	136	○	95	○	53
5006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	133.1	○	93.9	○	52.6
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	73	138			○	132	○	91	○	51
7002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	133	○	92	○	51
7007	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	138	73	138	○	139		100		58
7011	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー		73	138	73	138	○	135	○	92	○	53
8004	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138			○	137	○	97	○	54
8022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	134	○	94	○	52
9009	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	65	135	65	135		141	○	97	○	53
9012	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0.3	600			○	131	○	91	○	51
9014	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	130	○	92	○	53
9023	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	132.4	○	93.4	○	52.6
9043	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138			○	136.1	○	91.2	○	52.4
9047	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	133	○	94	○	53

C4

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

41 施設（前回 41 施設、前々回 41 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 41 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 41 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%、目標値および目標範囲を表 1 に示した。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲

（B_A：目標値±5.0%、目標値設定施設間の 2SD：試料 14±6.7%）

	試料 12 目標範囲：B_A 27～31mg/dL			試料 13 目標範囲：B_A 19～22mg/dL			試料 14 目標範囲：2SD 11～13mg/dL			直線性
	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	
目標値		29.4			20.8			12.0		1.01
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ(2)	2	31.5	---	2	22.0	---	2	13.5	---	0.95
ﾃﾞﾝｶ生研(5)	5	29.6	1.9	5	20.5	2.8	5	12.4	5.0	0.95
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ(27)	27	28.9	2.4	27	20.5	2.8	26	11.7	3.8	1.02
和光純薬(7)	7	29.3	2.6	7	21.0	4.9	7	12.0	3.8	1.04
全体(41)	40	29.1	2.6	39	20.5	2.7	40	11.9	4.9	1.00

2. 全施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、41 施設中 39 施設(95.1%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	試料 12	試料 13	試料 14
全体(41)	97.6% (40)	95.1% (39)	97.6% (40)

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。

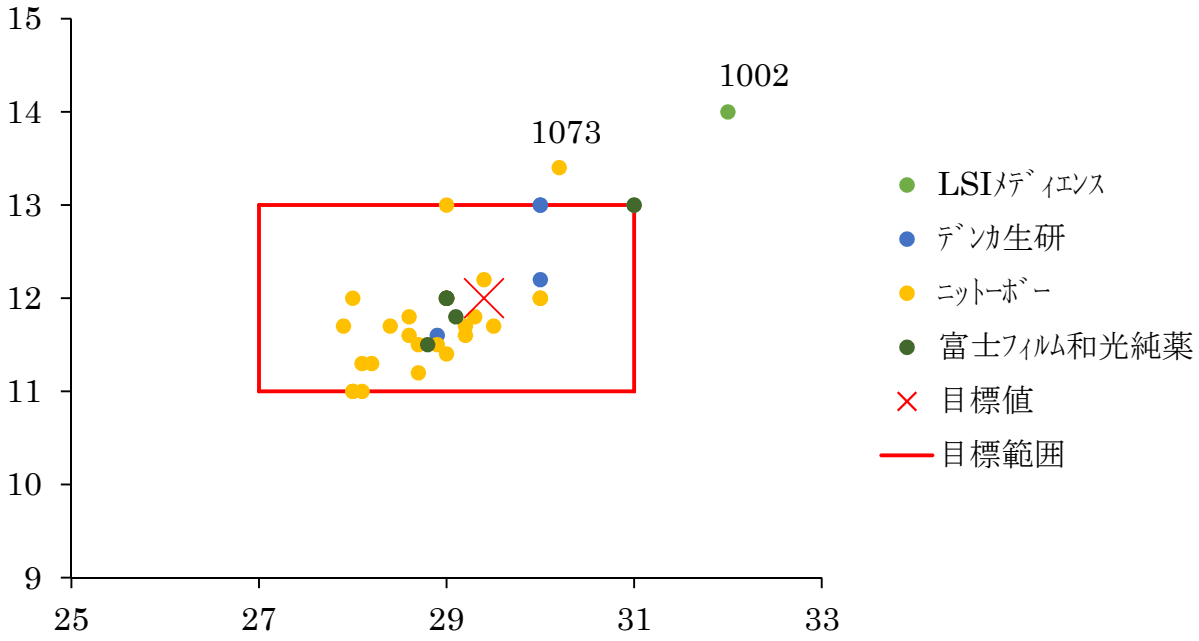


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

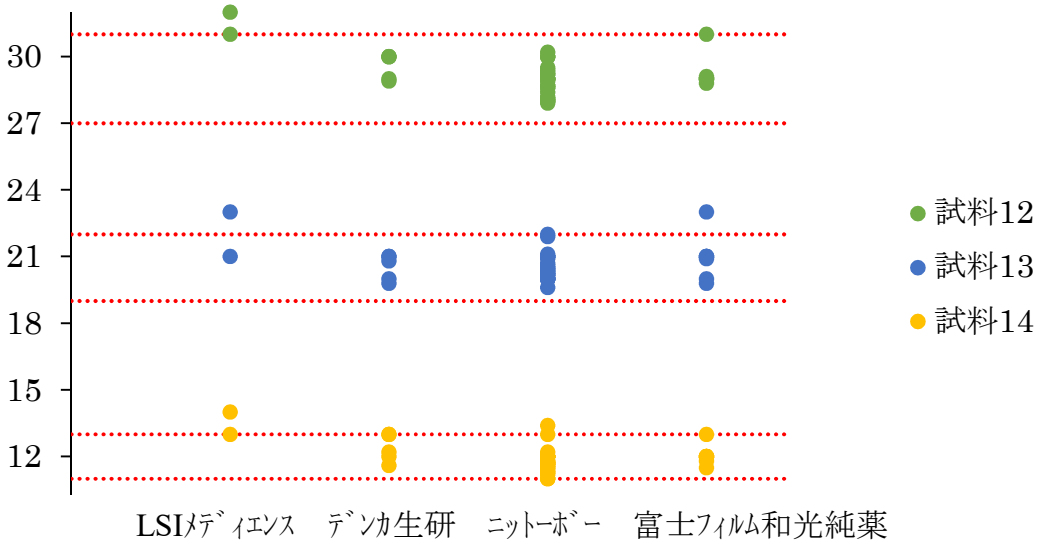


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

1. JCCLS 共用基準範囲の 11～31mg/dL に設定している施設は 31 施設(75.6%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの 17～45mg/dL に設定している施設は 1 施設(2.4%)、旧ﾃﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾘﾝｸﾞ試薬説明書の 13～35mg/dL に設定している施設は 4 施設(9.8%)であった。試薬ﾒｰｶｰを除いたｼｪｱはそれぞれ、85.7%、2.9%、8.6%であった。
2. 昨年から変更があった施設は 2 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更）であった。

【まとめ】

1. 試料 12 はﾌﾟｰﾙ血清原液である。試料 14 は CRP・RF 高濃度ﾌﾟｰﾙ血清を生理食塩水で希釈した試料である。試料 13 は試料 12 と 14 を等量混合した試料である。今回の試料 14 は昨年より生理食塩水の比率が多い。 n 数が少なく一概には言えないが、昨年と比較し生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷが大きい試薬がみられた。その半面、例年と同等の試薬もみられた。しかし、ﾊﾞﾗﾂｷが大きい割に直線性は保たれていた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）
2. 試薬別では例年と同じく、ｲｱﾄﾛ IgG（LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ）が極わずかではあるが高値に分布している。
3. 施設番号 1073 は今回の調査において C3、C4、IgG が目標範囲から外れている。標準血清の表示値の確認が必要かもしれない。
4. 図 1 において施設番号を記載した 2 施設は、目標範囲からは外れてはいたが直線性は保たれていた。ただ、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設もみられた。

【その他コメント】

1. 選択間違いや記入漏れを認める。特に検量方法は再度確認をお願いしたい。
2. 今回、試料作製時に不備があり、生理食塩水の割合が多くなった。生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響を回避するためにはﾌﾟｰﾙ血清原液の使用が求められる。しかし、IgG、IgA、IgM で濃度勾配をつける事は困難であり、今後も試料調整は課題としたい。

項目　：　C4

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1002	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	13	35				32		23		14
1004	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	29	○	20	○	12
1006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	11	31			○	29.4	○	20.4	○	12.2
1038	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	11	31	11	31	○	28.8	○	19.8	○	11.5
1039	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	11	31	11	31	○	29	○	21	○	13
1073	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	16.0	51.0	16.0	51.0	○	30.2	○	21.9		13.4
1094	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	30	○	22	○	12
1300	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	11	31	11	31	○	30	○	21	○	12
1301	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	35			○	29	○	21	○	12
1302	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	11	31			○	27.9	○	20.2	○	11.7
1315	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	30	○	21	○	13
1329	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	28.1	○	19.6	○	11.0
1341	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	28.9	○	20.3	○	11.5
1368	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	11	31	11	31	○	29	○	21	○	12
1404	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	13	35	13	35	○	28.7	○	20.3	○	11.2
1411	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	11	31	11	31	○	31		23	○	13
1505	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬		11	31			○	29	○	20	○	12
1513	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	28.9	○	19.8	○	11.6
1901	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	17	45	17	45	○	28	○	20	○	12
1902	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11.0	34.0	11.0	34.0	○	28.2	○	20.1	○	11.3
2002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11.0	31.0	11.0	31.0	○	29.2	○	20.9	○	11.6
2008	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	30	○	21	○	13
3022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	29.2	○	20.5	○	11.7
3048	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	29.3	○	20.6	○	11.8
3055	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	28.4	○	20.2	○	11.7
3056	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	29	○	20	○	12
4002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31			○	28.6	○	20.7	○	11.8
5005	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31			○	28	○	20	○	11
5006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	29.5	○	21.1	○	11.7
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	11	31			○	30	○	21	○	12
7002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11.0	31.0	11.0	31.0	○	29.0	○	20.4	○	11.4
7007	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	11	31	11	31	○	29	○	21	○	12
7011	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー		11	31	11	31	○	28	○	20	○	11
8004	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31			○	29	○	21	○	12
8022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	29	○	20	○	12
9009	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	13	35	13	35	○	31	○	21	○	13
9012	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	100			○	28.1	○	20.0	○	11.3
9014	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	28.6	○	20.2	○	11.6
9023	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	29.1	○	20.9	○	11.8
9043	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31			○	30	○	20.8	○	12.2
9047	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	28.7	○	20.5	○	11.5

IgG

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

61 施設（前回 62 施設、前々回 62 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 61 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 61 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%、目標値および目標範囲を表 1 に示した。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲

（B_A：目標値±4.2%、目標値設定施設間の 2SD：試料 14±11.3%）

	試料 12 目標範囲：B_A 1229～1337mg/dL			試料 13 目標範囲：B_A 848～924mg/dL			試料 14 目標範囲：2SD 419～527mg/dL			直線性
	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	
目標値		1283.0			885.8			472.9		1.02
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ(5)	5	1310.6	2.3	5	888.4	2.7	5	469.6	3.6	1.00
ﾃﾞﾝｶ生研(6)	6	1275.1	1.3	6	878.5	1.1	6	447.1	8.6	1.04
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ(37)	37	1270.1	2.1	37	877.1	1.9	37	477.7	3.5	1.01
和光純薬(13)	13	1275.5	1.5	13	884.0	1.5	13	479.0	2.5	1.02
全体(61)	60	1273.6	1.9	61	879.6	1.9	59	476.6	3.5	1.01

2. 全施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、61 施設中 55 施設(90.2%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	試料 12	試料 13	試料 14
全体(61)	95.1% (58)	95.1% (58)	96.7% (59)

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。

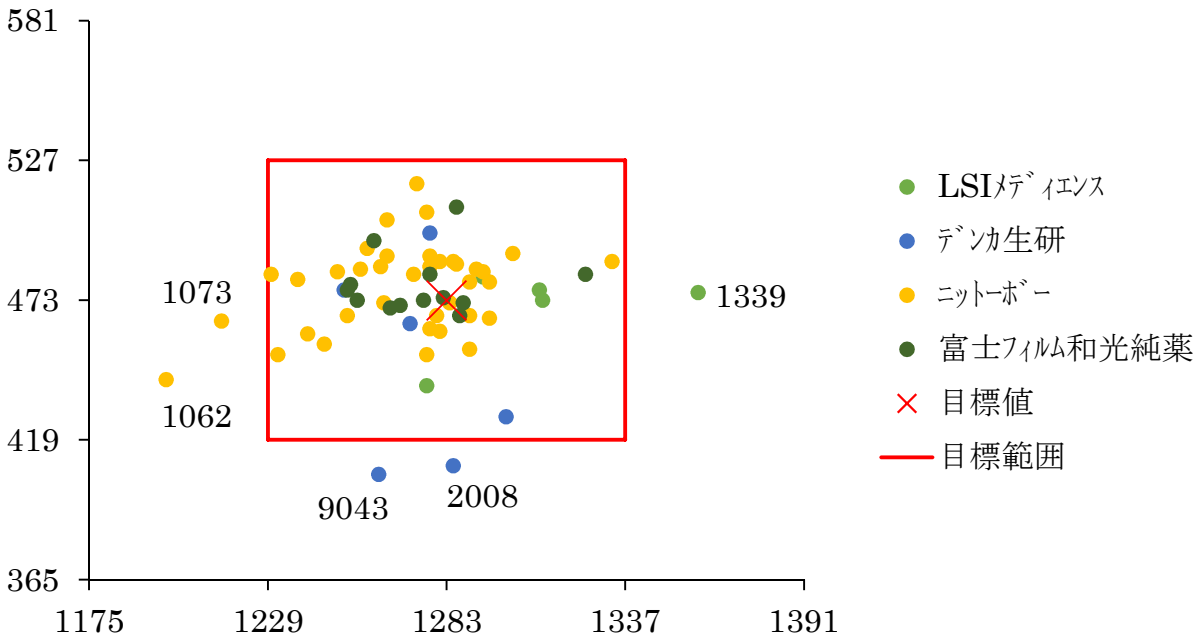


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

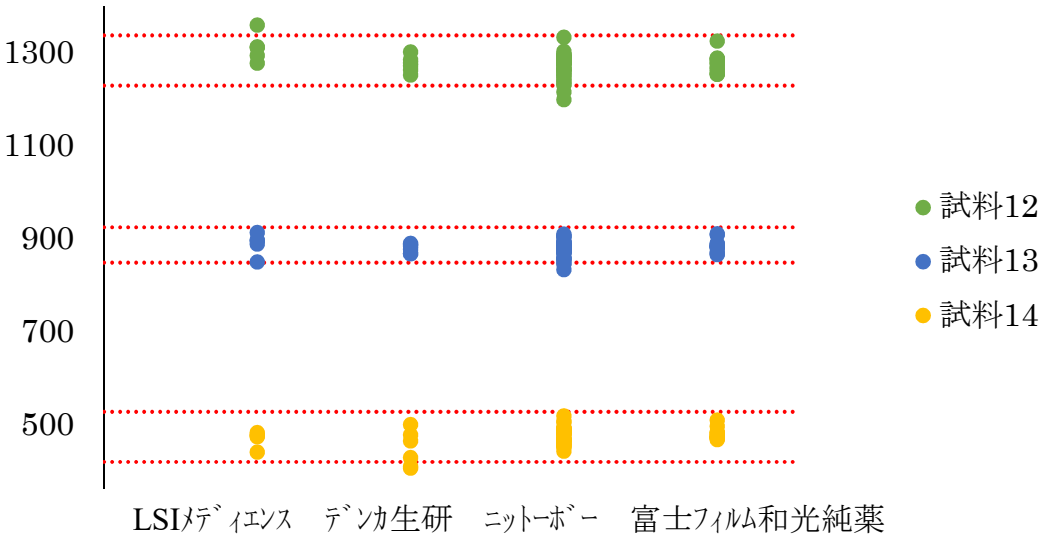


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

1. JCCLS 共用基準範囲の 861～1747mg/dL に設定している施設は 43 施設(70.5%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの 870～1700mg/dL に設定している施設は 13 施設(21.3%)であった。試薬ﾒｰｶｰを除いたｼｪｱはそれぞれ、76.4%、20.0%であった。
2. 昨年から変更があった施設は 1 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更）であった。

【まとめ】

1. 試料 12 はﾌﾟｰﾙ血清原液である。試料 14 は CRP・RF 高濃度ﾌﾟｰﾙ血清を生理食塩水で希釈した試料である。試料 13 は試料 12 と 14 を等量混合した試料である。今回の試料 14 は昨年より生理食塩水の比率が多い。 n 数が少なく一概には言えないが、昨年と比較し生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷが大きい試薬がみられた。その半面、例年と同等の試薬もみられた。しかし、ﾊﾞﾗﾂｷが大きい割に直線性は保たれていた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）
2. ﾃﾞﾝｶ生研の試料 14 において、ﾊﾞﾗﾂｷを認めた。最大値と最小値の差は、試料 12 : 49.0、試料 13：22.0、試料 14：93.3 であった。
3. 施設番号 1073 は今回の調査において C3、C4、IgG が目標範囲から外れている。標準血清の表示値の確認が必要かもしれない。なお、IgG に関しては 3 年連続目標範囲から外れている。
4. 図 1 において施設番号を記載した施設のうち 9043、2008 は目標範囲から外れ、直線性も保たれていなかった。上記 2 施設以外の直線性は保たれていた。

【その他コメント】

1. 選択間違いや記入漏れを認める。特に検量方法は再度確認をお願いしたい。
2. 今回、試料作製時に不備があり、生理食塩水の割合が多くなった。生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響を回避するためにはﾌﾟｰﾙ血清原液の使用が求められる。しかし、IgG、IgA、IgM で濃度勾配をつける事は困難であり、今後も試料調整は課題としたい。

項目　：　IgG

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1002	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	890	1770			○	1277	○	849	○	440
1004	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	1301	○	884	○	428
1006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747			○	1253	○	875	○	467
1010	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	870	1700	870	1700	○	1288	○	888	○	472
1015	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1281	○	872	○	461
1018	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1290	○	872	○	454
1031	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	1287	○	884	○	467
1038	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	1261	○	883	○	496
1039	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	1284	○	881	○	472
1040	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	1230	○	857	○	483
1062	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747		1198.3		832.8	○	442.3
1072	免疫比濁法（専用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700	○	1311	○	895	○	477
1073	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700		1215		847	○	465
1094	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1265	○	889	○	504
1102	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	1238	○	871	○	481
1120	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	1254	○	883	○	479
1300	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747	861	1747	○	1333	○	905	○	488
1301	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	870	1700			○	1286	○	910	○	509
1302	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	861	1747			○	1232		845	○	452
1315	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	1272	○	889	○	464
1316	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	870	1700	870	1700	○	1250	○	875	○	484
1325	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1265	○	873	○	490
1329	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1286	○	881	○	487
1337	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	861	1747	861	1747	○	1253	○	871	○	477
1339	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	861	1747	861	1747		1359	○	913	○	476
1341	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1296	○	880	○	466
1343	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	1252	○	877	○	477
1368	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747	861	1747	○	1266	○	865	○	470
1402	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1264	○	881	○	472
1403	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	861	1747	861	1747	○	1294	○	897	○	482
1404	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	870	1700	870	1700	○	1290	○	890	○	480
1411	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	861	1747	861	1747	○	1276	○	884	○	473
1505	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬		861	1747			○	1278	○	889	○	483
1513	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	1278	○	887	○	499
1529	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700	○	1256	○	867	○	473
1579	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	870	1700	870	1700	○	1325	○	908	○	483
1901	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	870	1700	870	1700	○	1246	○	855	○	456
1902	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	820	1740	820	1740	○	1278	○	868	○	462
1903	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	870	1700			○	1278	○	883	○	486
2002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861.0	1747.0	861.0	1747.0	○	1263.1	○	869.4	○	486.0
2008	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	177	861	1747	○	1285	○	867		409
3022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1296	○	886	○	480
3048	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1278	○	875	○	490
3055	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1259	○	878	○	493
3056	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1303	○	902	○	491
3907	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	870	1700	870	1700	○	1274	○	909	○	518
4002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747			○	1257	○	877	○	485
5005	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747			○	1290	○	883	○	467
5006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1285	○	882	○	488
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	1294	○	891	○	484
7002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1277	○	892	○	507
7007	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	861	1747	861	1747	○	1269	○	880	○	471
7011	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー		861	1747	861	1747	○	1280	○	884	○	467
8004	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747			○	1292	○	905	○	485
8022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	1281	○	892	○	488
9009	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700	○	1312	○	888	○	473
9012	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	870	1700			○	1277	○	856	○	452
9014	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	1241	○	858	○	460
9023	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	1282	○	880	○	474
9043	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747			○	1262.5	○	867		405.7
9047	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	1273	○	881	○	483

IgA

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

60 施設（前回 62 施設、前々回 62 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 60 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 60 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   全試料とも CV%は概ね収束している。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲（B_A：目標値±5.0%）
（B_A：目標値±5.0%、目標値設定施設間の 2SD：試料 14±5.2%）

	試料 12 目標範囲：B_A 247～274mg/dL			試料 13 目標範囲：B_A 177～197mg/dL			試料 14 目標範囲：2SD 109～122mg/dL			直線性
	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	
目標値		260.2			187.2			115.8		0.99
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ(5)	5	256.8	2.3	5	183.2	2.9	5	112.1	3.5	0.96
ﾃﾞﾝｶ生研(6)	6	260.8	2.7	6	188.3	3.3	6	116.5	3.2	1.00
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ(37)	36	260.1	1.8	36	187.4	2.5	36	114.2	2.9	1.00
和光純薬(12)	12	257.6	1.5	12	186.7	1.4	12	114.6	2.8	1.01
全体(60)	59	259.4	1.9	59	187.0	2.5	59	114.3	3.0	1.00

2. 施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、60 施設中 53 施設(88.3%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	試料 12	試料 13	試料 14
全体(60)	98.3% (59)	96.7% (58)	93.3% (56)

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。

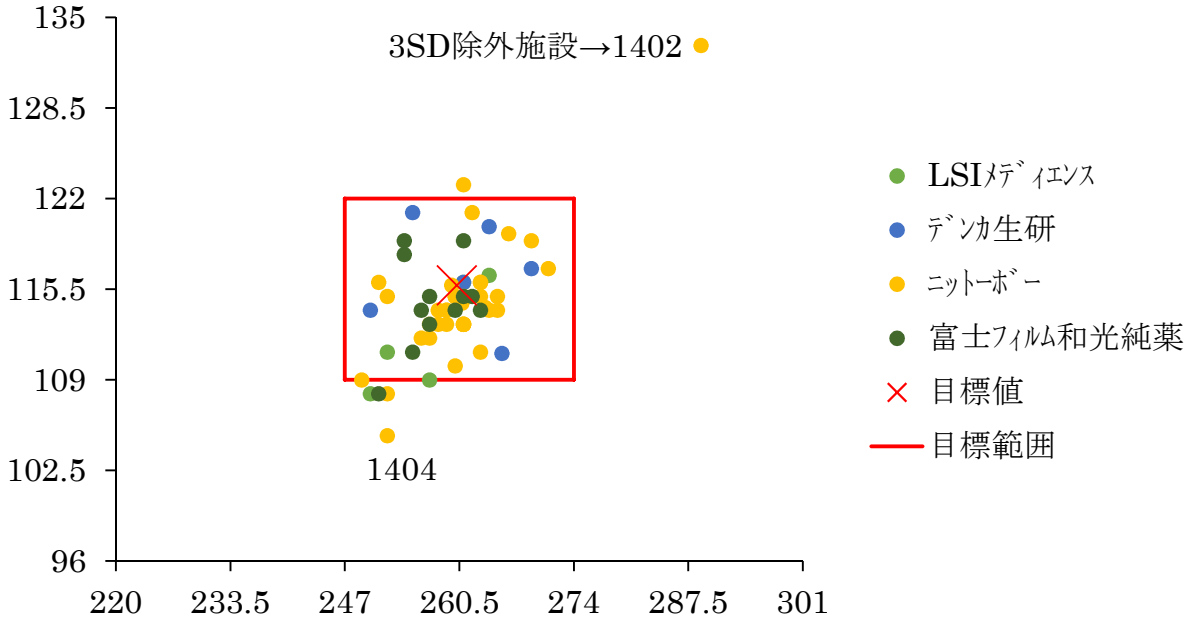


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

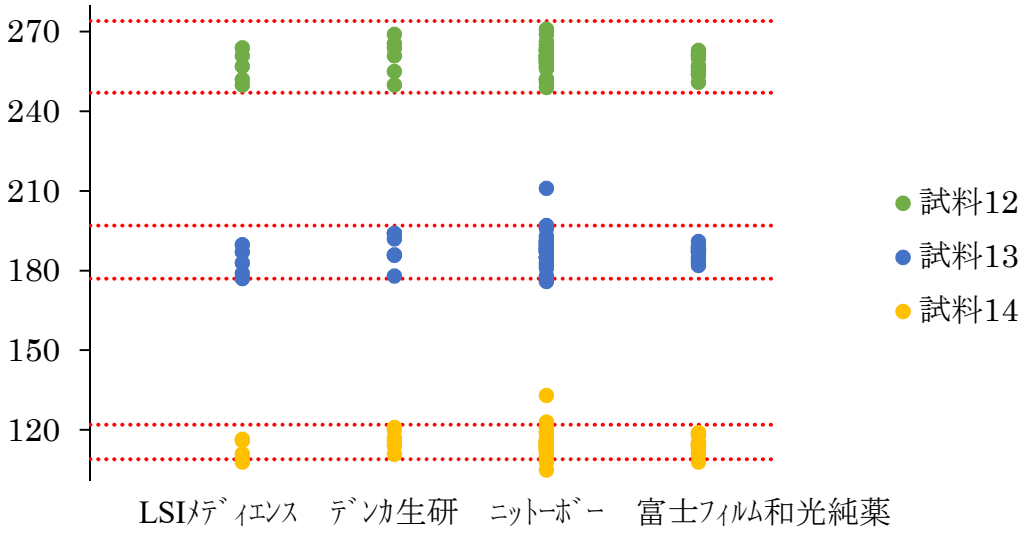


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

1. JCCLS 共用基準範囲の 93～393mg/dL に設定している施設は 43 施設(71.7%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの 110～410mg/dL に設定している施設は 12 施設(20.0%)であった。試薬ﾒｰｶｰを除いたｼｪｱはそれぞれ、77.8%、18.5%であった。
2. 昨年から変更があった施設は 1 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更）であった。

【まとめ】

1. 試料 12 はﾌﾟｰﾙ血清原液である。試料 14 は CRP・RF 高濃度ﾌﾟｰﾙ血清を生理食塩水で希釈した試料である。試料 13 は試料 12 と 14 を等量混合した試料である。今回の試料 14 は昨年より生理食塩水の比率が多い。 n 数が少なく一概には言えないが、昨年と比較し生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷが大きい試薬がみられた。その半面、例年と同等の試薬もみられた。しかし、ﾊﾞﾗﾂｷが大きい割に直線性は保たれていた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）
2. 試薬別では例年と同じく、ｲｱﾄﾛ IgG（LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ）が極わずかではあるが低値に分布している。
3. 図 1 において施設番号を記載した 2 施設は、目標範囲からは外れてはいたが直線性は保たれていた。ただ、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設もみられた。
4. 施設番号 1402 は 2 年連続目標範囲から外れている。

【その他コメント】

1. 選択間違いや記入漏れを認める。特に検量方法は再度確認をお願いしたい。
2. 今回、試料作製時に不備があり、生理食塩水の割合が多くなった。生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響を回避するためにはﾌﾟｰﾙ血清原液の使用が求められる。しかし、IgG、IgA、IgM で濃度勾配をつける事は困難であり、今後も試料調整は課題としたい。

項目　：　IgA

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1002	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	114	408			○	261	○	187	○	116
1004	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	261	○	186	○	116
1006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393			○	262	○	187	○	121
1010	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	110	410	110	410	○	261	○	189	○	115
1015	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	260	○	190	○	115
1018	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	257	○	185	○	112
1031	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	263	○	189	○	114
1038	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	254	○	185	○	119
1039	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	263	○	191	○	116
1040	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	251	○	182	○	116
1062	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	266.3	○	188.5	○	119.5
1072	免疫比濁法（専用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	257	○	183	○	109
1073	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	261	○	190		123
1094	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	264	○	189	○	114
1102	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	263	○	185	○	111
1120	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	255	○	183	○	111
1300	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	93	393	93	393	○	271	○	196	○	117
1301	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	110	410			○	260	○	187	○	114
1302	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	93	393			○	261	○	188	○	113
1315	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	250	○	178	○	114
1316	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	110	410	110	410	○	259	○	188	○	114
1325	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	261	○	189	○	113
1329	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	249	○	181	○	109
1337	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	93	393	93	393	○	257	○	187	○	115
1339	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	93	393	93	393	○	264.0	○	189.8	○	116.5
1341	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	258	○	188	○	114
1343	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	255	○	194	○	121
1368	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	93	393	93	393	○	251	○	182		108
1402	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393		289		211		133
1403	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	93	393	93	393	○	252	○	179	○	111
1404	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	110	410	110	410	○	252	○	177		105
1411	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	93	393	93	393	○	257	○	187	○	113
1505	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬		93	393			○	261	○	188	○	119
1513	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	269	○	192	○	117
1529	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	254	○	184	○	118
1901	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	110	410	110	410	○	261	○	189	○	115
1902	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	90	400	90	400	○	259	○	187	○	113
1903	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	110	410			○	265	○	190	○	115
2002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93.0	393.0	93.0	393.0	○	263.5	○	191.2	○	114.2
2008	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	264	○	194	○	120
3022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	252		176	○	115
3048	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	260.8	○	184.9	○	114.5
3055	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	259.6	○	189.5	○	115.8
3056	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	260	○	188	○	110
3907	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	110	410	110	410	○	256	○	185	○	112
4002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393			○	269	○	197	○	119
5005	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393			○	261	○	187	○	113
5006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	265	○	193	○	114
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	257	○	183	○	113
7002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	261	○	187	○	113
7007	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	93	393	93	393	○	256	○	188	○	114
7011	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー		93	393	93	393	○	252	○	178		108
8004	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393			○	258	○	191	○	113
8022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	263	○	192	○	116
9009	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	250	○	177		108
9012	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	110	410			○	263	○	191	○	115
9014	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	260	○	188	○	115
9023	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	262	○	191	○	115
9043	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393			○	265.5	○	185.8	○	110.9
9047	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	259	○	185	○	114

IgM

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

60 施設（前回 62 施設、前々回 62 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 60 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 60 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%、目標値および目標範囲を表 1 に示した。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲

（B_A：目標値±4.3%、目標値設定施設間の 2SD：試料 13±6.4%、試料 12±7.9%）

	試料 12 目標範囲：B_A 90～101mg/dL			試料 13 目標範囲：2SD 63～73mg/dL			試料 14 目標範囲：2SD 38～45mg/dL			直線性
	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	n	平均値 (mg/dL)	CV (%)	
目標値		95.7			68.3			41.6		0.99
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ(5)	5	96.0	1.5	5	69.0	2.5	5	42.9	2.9	0.98
ﾃﾞﾝｶ生研(6)	6	94.5	2.8	6	68.0	5.8	6	42.5	6.8	0.98
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ(37)	36	94.4	1.8	37	66.7	2.5	37	40.6	3.5	0.97
和光純薬(12)	12	93.8	2.5	12	66.3	2.6	12	41.1	3.7	0.96
全体(60)	59	94.4	2.1	59	66.8	2.7	59	41.0	3.9	0.97

2. 施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、60 施設中 58 施設(96.7%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	試料 12	試料 13	試料 14
全体(60)	98.3% (59)	98.3% (59)	98.3% (59)

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。

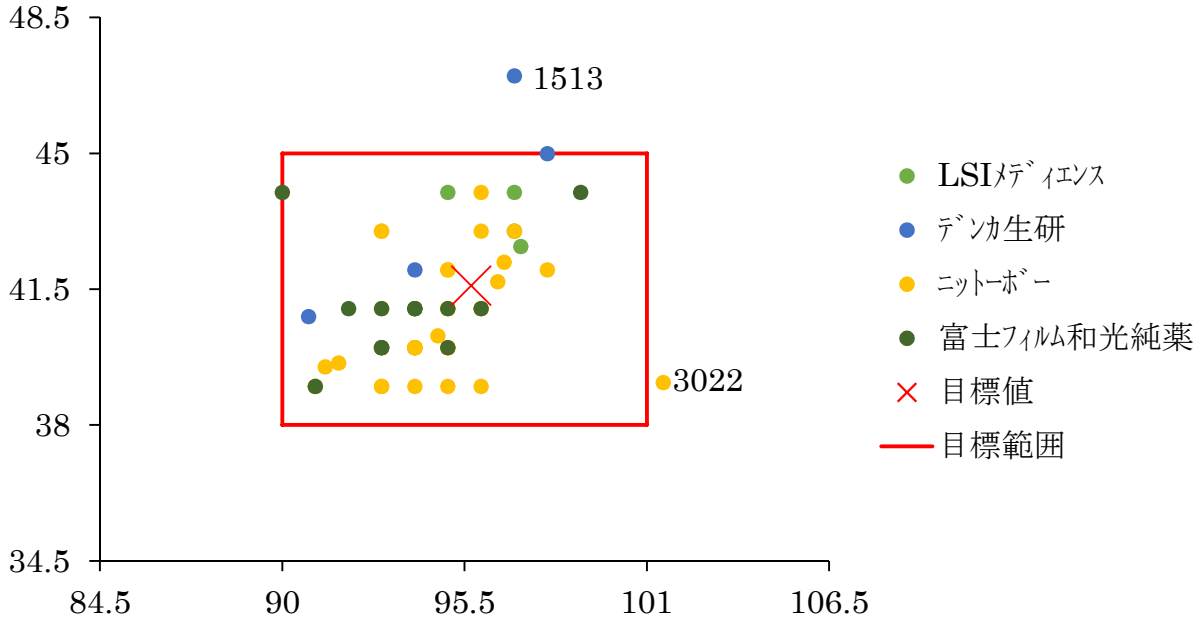
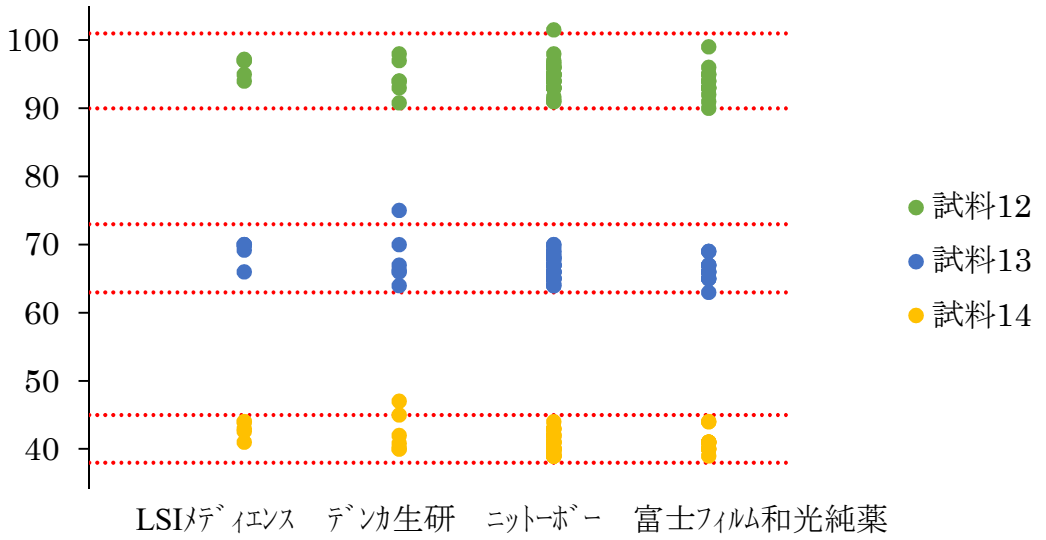


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ



.

図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を男女別に設定している施設が 46 施設(76.7%)、男女同じ基準範囲を設定している施設が 11 施設(18.3%)あった。
2. JCCLS 共用基準範囲の男性 33～183mg/dL、女性 50～269mg/dL に設定している施設は 40 施設(66.7%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの男性 33～190mg / dL、女性 46～260mg/dL に設定している施設は 5 施設(8.3%)であった。試薬ﾒｰｶｰを除いたｼｪｱはそれぞれ、77.8%、11.1%であった。
3. 昨年から変更があった施設は 1 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更）であった。

【まとめ】

1. 試料 12 はﾌﾟｰﾙ血清原液である。試料 14 は CRP・RF 高濃度ﾌﾟｰﾙ血清を生理食塩水で希釈した試料である。試料 13 は試料 12 と 14 を等量混合した試料である。今回の試料 14 は昨年より生理食塩水の比率が多い。 n 数が少なく一概には言えないが、昨年と比較し生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷが大きい試薬がみられた。その半面、例年と同等の試薬もみられた。しかし、ﾊﾞﾗﾂｷが大きい割に直線性は保たれていた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）
2. ﾃﾞﾝｶ生研の試料 13、試料 14 において、ﾊﾞﾗﾂｷを認めた。最大値と最小値の差は、試料 12：5.0、試料 13：11.0、試料 14：7.0 であった。
3. 図 1 において施設番号を記載した施設のうち 1513、3022 は目標範囲から外れ、直線性も保たれていなかった。ただ、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設もみられた。

【その他コメント】

1. 選択間違いや記入漏れを認める。特に検量方法は再度確認をお願いしたい。
2. 今回、試料作製時に不備があり、生理食塩水の割合が多くなった。生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響を回避するためにはﾌﾟｰﾙ血清原液の使用が求められる。しかし、IgG、IgA、IgM で濃度勾配をつける事は困難であり、今後も試料調整は課題としたい。

項目　：　IgM

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12		No.13		No.14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値	
1002	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	37	220			○	97	○	70	○	44
1004	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	98	○	70	○	45
1006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	93	○	68	○	43
1010	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	33	190	46	260	○	93	○	66	○	40
1015	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	96	○	67	○	41
1018	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	91	○	64	○	39
1031	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	94	○	67	○	41
1038	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	93	○	67	○	41
1039	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	33	183	○	96	○	67	○	41
1040	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	97	○	70	○	43
1062	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	91.3	○	64.3	○	39.5
1072	免疫比濁法（専用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	33	190	46	260	○	94	○	66	○	41
1073	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	190	46	260	○	93	○	68	○	43
1094	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	95	○	67	○	42
1102	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	94	○	67	○	40
1120	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	93	○	65	○	40
1300	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	95	○	67	○	40
1301	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	35	220			○	99	○	69	○	44
1302	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	33	183	50	269	○	95	○	68	○	40
1315	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	94	○	67	○	42
1316	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	35	220	35	220	○	94	○	67	○	40
1325	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	96	○	66	○	39
1329	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	94	○	65	○	40
1337	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	33	183	50	269	○	95	○	65	○	40
1339	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	33	183	50	269	○	97.2	○	69.2	○	42.6
1341	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	94	○	65	○	41
1343	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	94	○	66	○	40
1368	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	33	183	○	91	○	63	○	39
1402	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	96	○	67	○	43
1403	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	33	183	50	269	○	95	○	70	○	44
1404	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	35	220	35	220	○	93	○	65	○	39
1411	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	33	183	50	269	○	95	○	67	○	41
1505	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬		33	183			○	94	○	66	○	41
1513	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	97		75		47
1529	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	35	220	35	220	○	90	○	65	○	44
1901	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	190	46	260	○	94	○	66	○	40
1902	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	31	200	52	270	○	93	○	66	○	41
1903	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	190	46	260	○	95	○	67	○	41
2002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33.0	183.0	50.0	269.0	○	91.7	○	65.2	○	39.6
2008	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	93	○	64	○	40
3022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269		101.5	○	68.3	○	39.1
3048	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	94.7	○	67.6	○	40.3
3055	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	96.5	○	68.6	○	41.7
3056	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	94	○	65	○	39
3907	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	190	33	190	○	95	○	70	○	39
4002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	93	○	65	○	39
5005	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	93	○	66	○	40
5006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	96.7	○	69.5	○	42.2
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	96	○	69	○	44
7002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	95	○	66	○	40
7007	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	33	183	50	269	○	92	○	66	○	41
7011	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー		33	183	50	269	○	91	○	64	○	39
8004	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	98	○	69	○	42
8022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	94	○	65	○	40
9009	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	35	220	35	220	○	97	○	70	○	43
9012	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	35	220			○	95	○	68	○	42
9014	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	93	○	66	○	40
9023	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	96	○	69	○	41
9043	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	90.8	○	66.2	○	40.8
9047	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	95	○	66	○	41

リウマトイド因子（RF）

産業医科大学病院　臨床検査・輸血部
比嘉　幸枝

【参加状況】

参加施設 73 施設（前回 76 施設）

【測定法の状況】

1. 参加 73 施設はすべてﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法であった。
2. 参加 73 施設はすべて汎用分析機を使用していた。
3. 検量方法は、WHO 標準品ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀを使用している施設が 69 施設(94.5 %)、その他を使用している施設が 1 施設(1.4 %)、未記入が 3 施設(4.1 %)であった。

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%を表 1 に示した。試料 12、13、14 の CV%は、14.5 %、11.5 %、10.9 %であった。試薬間差がばらつきの原因であり、試薬ごとの CV%は試料 12、13、14 で、2.2～8.8 %、1.9～6.7 %、0.7～4.3 %であった。

表 1. 試薬別 CV%

試薬名	n	平均値(U/mL)			CV%		
		試料 12	試料 13	試料 14	試料 12	試料 13	試料 14
全体	73	17.8	48.2	86.9	14.5	11.5	10.9
N-ｱｯｾｲ LA RF-K ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	25	16.2	45.4	80.8	7.7	3.7	3.3
LZ ﾃｽﾄ‘栄研’RF	17	20.3	49.5	90.1	5.7	4.2	4.3
LT ｵｰﾄﾜｺｰ RF	11	15.2	55.9	100.8	8.2	3.9	2.7
ｲｱﾄﾛ RFII	9	17.0	38.7	72.1	8.8	6.7	3.7
RF-ﾗﾃｯｸｽ X1「生研」	8	21.3	53.8	95.8	2.2	1.9	0.7
ﾗﾝﾋﾟｱ ﾗﾃｯｸｽ RFIII	2	20.5	50.5	89.0	－	－	－
ｵｰﾄ RF・BML	1	22	50	91	－	－	－

2. 試料 12 と 14 の散布図を図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。中・高濃度にて試薬間差がみられた。

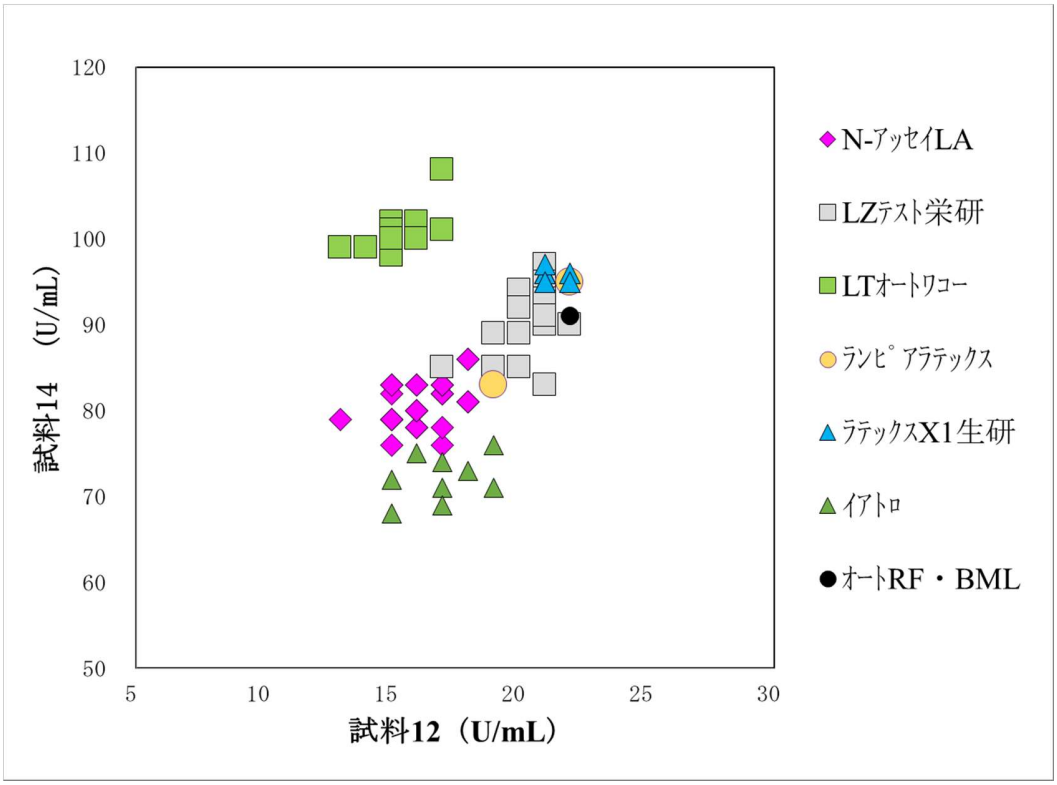


図１．散布図(全体)

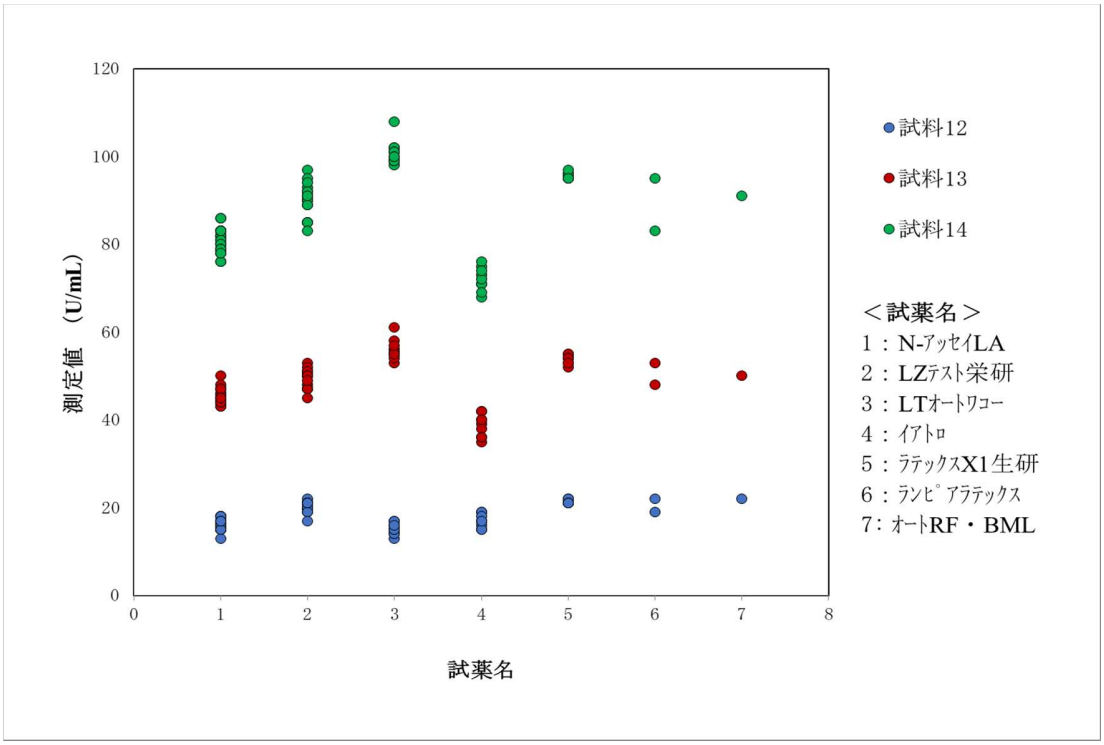


図 2．試薬別測定値の分布

【基準範囲(ｶｯﾄｵﾌ値)の状況】

1. 基準範囲の回答は、68 施設(93.2 %)であった。
2. 基準範囲の使用頻度は、10 U/mL 以下が 2 施設(2.7 %)、14 ～ 15 U/mL 以下が 58 施設(79.5 %)、18 ～ 30 U/mL 以下が 6 施設(8.2 %)であった。15 U/mL 以上が 2 施設(2.7 %)であった。
3. ﾘｳﾏﾄｲﾄﾞ因子標準化のｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ(日本臨床検査標準化協議会認証)に記載されている「ｶｯﾄｵﾌ値 15 U/mL 以下」を用いている施設は 55 施設(80.9 %)であった。ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ記載基準範囲以外を使用している施設においては、施設間の測定値共用を考慮し基準範囲設定の再確認をお願いしたい。施設 No.1411 と 1911 は基準範囲入力欄の再確認をお願いしたい。

【評価について】

1. 本年度より試運用の許容範囲を提示したが、評価は行っていない。
2. 許容範囲は、3 施設以上参加のある試薬について、参加施設の測定値より「平均値±平均値の 10 %」とした。
3. 測定値と許容範囲枠を図 3 と図 4 に示した。

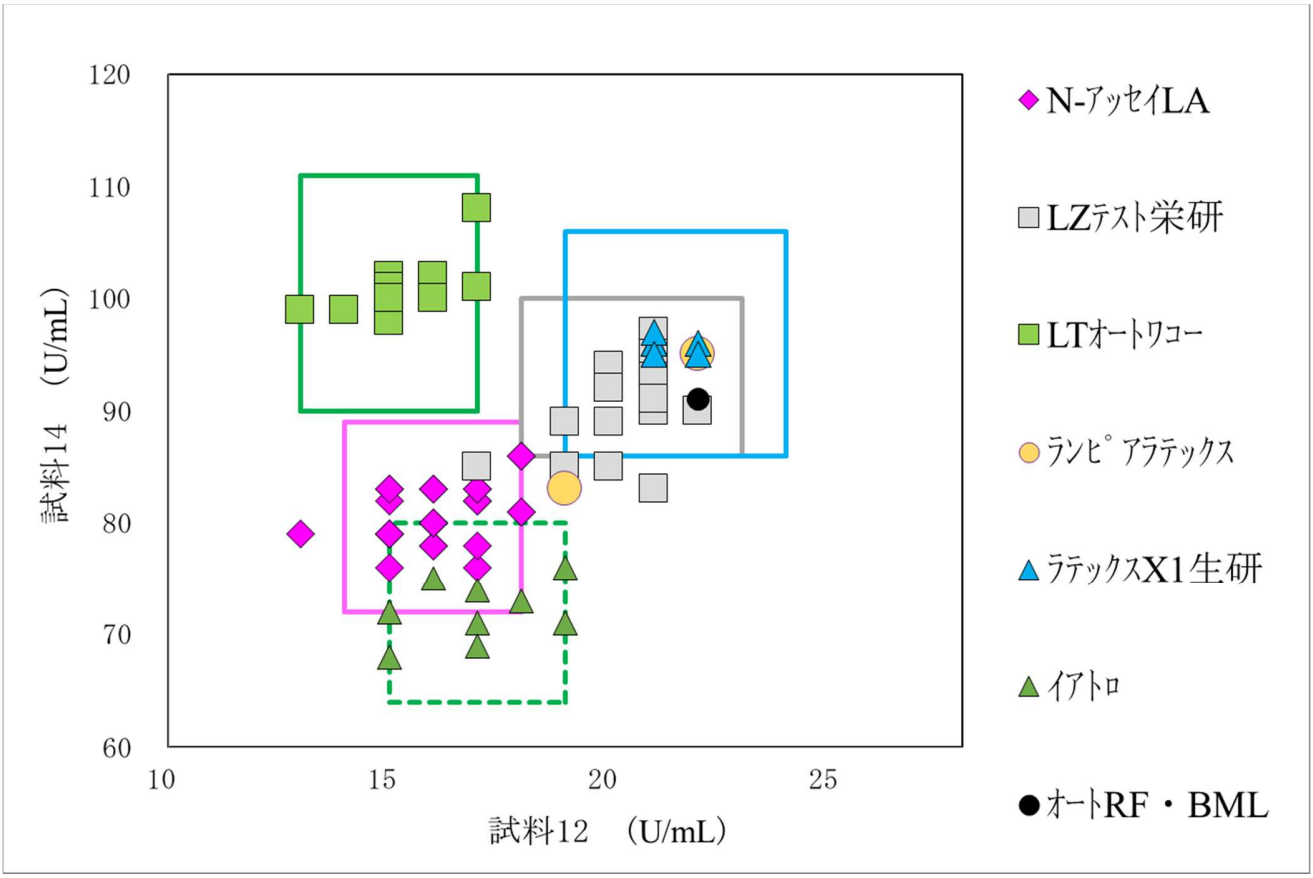


図 3. 散布図と許容範囲（全体）

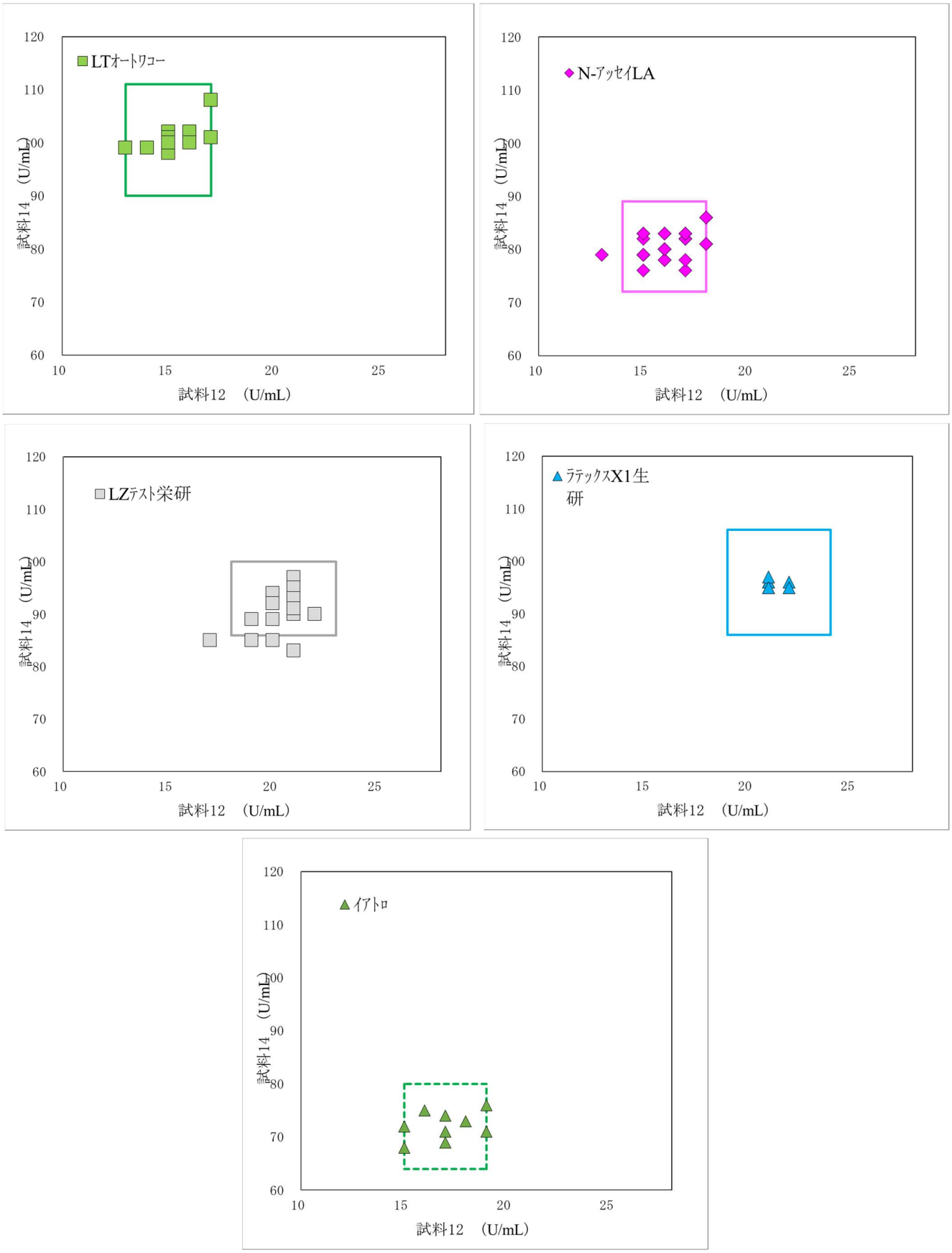


図 4. 散布図と許容範囲（試薬別）

測定状況・測定データー覧表

項目　：　RF

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.12	No.13	No.14
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値	測定値
1002	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15			15	44	83
1004	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス		15		15	21	54	95
1006	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		15			15	35	68
1010	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0	15	0	15	21	53	96
1012	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	18	50	86
1018	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	14	0	14	17	48	82
1031	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	15	0	15	13	53	99
1040	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	16	43	78
1062	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	16	44	83
1094	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	21	50	90
1102	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0	15			16	40	75
1300	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	キヤノンメディカル(東芝)		15		15	20	48	89
1301	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	15			16	58	102
1302	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	3	15			16	47	83
1305	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー		0	15	0	15	13	45	79
1310	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	30.0	0.0	30.0	15	56	102
1313	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	0	15			19	39	71
1315	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子					21	51	97
1316	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	16	46	80
1325	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0.0	15.0	0.0	15.0	17	45	76
1329	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	15	0	15	15	55	98
1337	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	22	50	90
1341	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	15	43	76
1343	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	18	0	18	22	55	96
1357	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	19	42	76
1368	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	18.0	0	18.0	14	55	99
1382	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	18	0	18	17	55	101
1403	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子		15		15	17	38	71
1404	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		15		15	15	46	82
1411	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	15		15		21	53	95
1502	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	14	0	14	15	46	79
1505	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬			15			14	54	99
1509	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	17	44	82
1513	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	15	0	15	21	52	96
1514	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	15	56	101
1529	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	15	55	100
1542	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0.0	15.0	0.0	15.0	18	47	86
1558	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.0	15.0	0.0	15.0	17	61	108
1901	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	17	45	83
1902	その他		日本電子	0	15	0	15	22	50	91
1903	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15			21	51	91
1909	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0	15			20	50	92
1911	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	15				17	36	69
1917	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	15	45	83
1937	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0.0	15.0	0.0	15.0	21	52	93
2002	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0.0	15.0	0.0	15.0	16	45	78
2006	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0.0	15.0	0.0	15.0	21	50	90
2008	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	15	0	15	22	55	95
3022	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	19	47	85
3048	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15.0		15.0	18	47	81
3055	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0.0	15.0	0.0	15.0	20	51	94
3056	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0.0	10.0	0.0	10.0	20	47	85
3907	ラテックス比濁法（汎用機器）	極東製薬	日本電子	0	15	0	15	22	53	95
4002	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子		15			20	50	92
4042	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)	0	18	0	18	21	54	96
5005	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15			16	45	80
5006	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	18	47	81
6008	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0.0	9.9			16	47	80
6015	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0.0	15.0			19	47	89
7002	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15.0		15.0	15	44	79
7007	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	0	15	0	15	18	42	73
7011	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス		0	15	0	15	15	36	72
7025	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	20	0	20	17	45	85
8004	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0.0	14.9			21	50	91
8022	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	15	44	79
9009	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		15		15	17	40	74
9012	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	キヤノンメディカル(東芝)		15			21	54	97
9014	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					17	44	83
9023	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					16	57	100
9033	ラテックス比濁法（汎用機器）	極東製薬	東京臨易メディシス(東京臨易機械,東京臨易メディカルシステム)					19	48	83
9043	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ	ロシュ・ダイアグノスティックス		15			21	53	95
9046	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	21	49	83
9047	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					17	45	78

HbA1c

宮崎大学医学部附属病院
緒方　良一

【参加状況】　表 1 に 5 年間の参加状況を示した。今年は昨年度とほぼ変化はなかった。

表 1　参加状況の推移

年 度	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
参加施設数	187	203	202	198	203

【試料内容】

試料　5：Rh 陽性照射赤血球液・LR「日赤」　試料　8：ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ血(EDTA-2K)

【測定方法の状況】　表2に参加施設の測定方法別の施設数を示す。

表 2測定方法別の施設数

	HPLC 法	酵素法	免疫比濁法	その他
施設数	113	44	42	4
割合(%)	55.6	21.7	20.7	2.0

表3に5年間の採用方法別推移を示す、HPLC法が55.6 %を占めるが、年々、酵素法、免疫比濁法を採用する施設の増加傾向が見られる。

表 3　採用方法別の推移 (%)

年 度	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
HPLC 法	62.0	58.1	56.9	57.6	55.6
酵素法	15.0	16.7	23.8	20.6	21.7
免疫比濁方法	25.0	25.2	19.3	21.8	20.7

表 4 に原理別の測定値平均(%)と変動係数(%)を試料毎に示した。CV(%) が東ソー(HPLC 法)で 5.7～9.5%、日立化成(免疫比濁法)で 13.9～23.9%、富士ﾚﾋﾞｵ(免疫比濁法)で 19.2～25.5%と高値傾向を示したが、いずれの測定法においても測定結果を逆に報告している施設が東ソー(HPLC 法)で、日立化成(免疫比濁法)で 1 施設、富士ﾚﾋﾞｵ(免疫比濁法)で 2 施設あったためであり、それらの施設を除去すると東ソー(HPLC 法)で 1.1～1.3%、日立化成(免疫比濁法)で 1.9%、富士ﾚﾋﾞｵ(免疫比濁法)で 2.2～2.9%と他の測定法と同様、良好な結果であった。図 1 に原理別の散布図を示した。目標範囲内を赤枠で示した。

【測定値の状況】

表 4　試料別平均と変動係数

		No.5		No.8	
		Mean (%)	CV (%)	Mean (%)	CV (%)
	全体 (N=203)	9.22	2.5	5.22	3.0
HPLC 法	ｱｰｸﾚｲ (N=50)	9.32	1.0	5.36	1.2
	東ソー (N=62)	9.12	1.1	5.17	1.3
酵素法	ｱｰｸﾚｲ (N=6)	8.97	1.1	5.20	1.6
	積水 (N=17)	9.23	2.3	5.19	4.0
	日本電子 (N=4)	9.28	4.3	5.28	2.5
	日立化成 (N=17)	9.34	3.9	5.22	5.4
免疫比濁法	ｼｰﾒﾝｽ (N=9)	9.00	3.4	5.23	2.2
	ﾛｼｭ (N=4)	9.25	1.2	5.13	2.5
	日本光電 (N=4)	9.48	4.9	5.05	3.0
	日立化成 (N=8)	9.26	1.9	5.14	1.9
	富士ﾚﾋﾞｵ (N=9)	9.39	2.9	5.09	2.2

東ソー：1 施設、免疫比濁法(日立化成)：1 施設、免疫比濁法(富士ﾚﾋﾞｵ)：2 施設において試料の報告値が逆のため削除

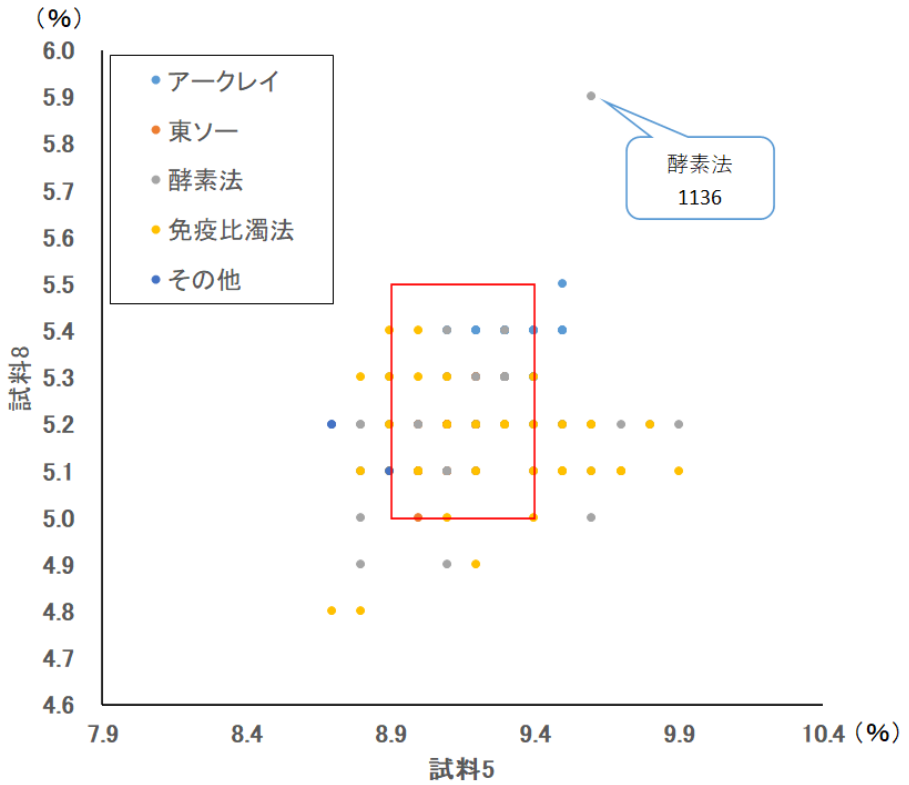


図 1　ツインプロット図

【目標値と許容幅】

表 5 目標値と許容幅・達成率

		No.5	No.8
目標値（%）		9.18	5.21
許容幅（%）		8.98～9.38	5.01～5.41
全体（N=203）		77.3%	94.6%
HPLC 法	ｱｰｸﾚｲ (N=50)	90.0%	100.0%
	東ｿｰ (N=63)	98.4%	98.4%
酵素法	ｱｰｸﾚｲ (N=6)	100.0%	100.0%
	積水 (N=17)	76.5%	82.4%
	日本電子 (N=4)	50.0%	100.0%
	日立化成 (N=17)	23.5%	94.1%
免疫比濁法	ｼｰﾒﾝｽ (N=9)	66.7%	100.0%
	ﾛｼｭ (N=4)	100.0%	75.0%
	日本光電 (N=4)	0.0%	75.0%
	日立化成 (N=9)	77.8%	88.9%
	富士ﾚﾋﾞｵ (N=11)	18.2%	72.7%

各試料の目標値と許容幅・達成率を表 5 に示した。目標値は目標値設定施設の平均を用い、許容幅は±0.2%で算出した。2 試料共に許容幅を超えた施設は全体で 9 施設(4.4%：東ｿｰ 1 施設、酵素法 3 施設、免疫比濁法 6 施設)であった。またどちらか一方が許容幅を超えた施設は 39 施設あり、HPLC 法ではｱｰｸﾚｲ(5 施設 2.5%)であり、HPLC 法に比べ酵素法(17 施設 8.4%)、免疫比濁法(15 施設 7.4%)で許容幅を超えた施設数が多かった。目標値が HPLC 法のみで設定されており、HPLC 法に比べ酵素法、免疫比濁法平均値が若干高値傾向のためと考えられる。

【基準範囲の設定状況】

HbA1c(国際標準値)の基準範囲(4.6～6.2 %)に設定している施設は 81 施設(39.9 %)で、JCCLS 共用基準範囲(4.9～6.0 %)に設定されている施設は 102 施設(50.2%)で JCCLS 共用基準範囲採用施設の増加(9 施設)が見られた。

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.5		No.8	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2			○	9.2	○	5.2
1004	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
1006	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0			○	9.1	○	5.1
1010	HPLC法	アークレイ		4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.3
1011	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	0.0	5.5	0.0	5.5		8.8	○	5.1
1012	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.4
1013	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.2
1015	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0		9.6	○	5.2
1018	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.1
1021	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1023	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.1
1024	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2			○	9.0	○	5.2
1028	酵素法	積水メディカル(第一化学)		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.2
1029	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2	4.6	6.2		8.8		4.9
1031	酵素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	4.9	6.0			○	9.2	○	5.1
1032	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2			○	9.0	○	5.1
1033	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1034	HPLC法	東ソー	エイアンドティー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.1	○	5.1
1035	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.2
1038	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
1039	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.1
1040	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.1
1044	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.4
1046	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1050	酵素法	日本電子	日本電子	4.3	5.8	4.3	5.8	○	9.1	○	5.4
1051	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.2
1054	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.4	6.4	4.4	6.4	○	9.3	○	5.4
1055	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.9	6.0	4.9	6.0	○	8.9	○	5.4
1056	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
1057	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.1
1058	酵素法	アークレイ	日本電子	4.7	6.2	4.7	6.2	○	8.9	○	5.3
1059	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.5	4.6	6.5	○	9.3	○	5.3
1060	酵素法	アークレイ	日本電子	4.6	6.2			○	9.1	○	5.3
1062	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6.0	4.9	6.0		8.8	○	5.2
1072	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.3
1073	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.1
1074	HPLC法	東ソー		4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1075	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
1076	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2			○	9.3	○	5.4
1077	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2		9.5	○	5.4
1088	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.4
1089	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.2
1090	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.4
1091	免疫比濁法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.3
1094	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6.0	4.9	6.0		9.7	○	5.1
1097	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.0
1099	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.3
1100	その他		アボットダイアグノスティクスメディカル (アリーアメディカル)						8.7	○	5.2
1102	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6			○	9.3	○	5.4
1105	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2			○	9.0	○	5.1
1112	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1116	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2		9.5	○	5.2
1120	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0			○	9.2	○	5.2
1122	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.1
1123	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2	4.6	6.2		8.8	○	5.3
1124	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6.0			○	9.1		4.9
1126								○	9.2	○	5.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.5		No.8	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1127	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1128	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1129	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2				8.8		4.8
1130	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.1
1133	その他	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2		8.7	○	5.2
1135	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2		9.7	○	5.1
1136	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6	4.9	6		9.6		5.9
1300	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
1301	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2			○	9.2	○	5.2
1302	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6.0				5.2		8.7
1305	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.4
1308	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
1310	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.4
1313	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）	4.6	6.2			○	9.2	○	5.1
1315	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.1
1316	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.1	○	5.1
1317	免疫比濁法	日本光電	日本光電	4.6	6.2	4.6	6.2		9.7	○	5.1
1325	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1329	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.4
1330	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.1
1331	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.5
1334	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6.0				9.6	○	5.2
1336	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2			○	9.3	○	5.3
1337	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.2
1341	HPLC法	東ソー	東ソー	4.3	5.8	4.3	5.8	○	9.1	○	5.1
1342	HPLC法	東ソー		4.6	6.1	4.6	6.1	○	9.0	○	5.1
1343	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1344	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.4
1346	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2			○	9.1	○	5.2
1347	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6.0			○	9.2		4.9
1348	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1349	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.2
1350	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子					○	9.4	○	5.1
1351	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1352	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ堀場製作所	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.3
1355	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.1
1356	酵素法	日本電子	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1357	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.7	6.2	4.7	6.2	○	9.3	○	5.3
1358	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.1
1359	HPLC法	東ソー		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
1360	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.2
1362	酵素法	アークレイ	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0	○	8.9	○	5.2
1368	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.9	○	5.1
1370	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.0
1371	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.0
1374	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.0	6.0	4.0	6.0		9.8	○	5.2
1382	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.1
1385	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.1
1390	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.4
1391	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.1	○	5.2
1394	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	キヤノンメディカル(東芝)	4.9	6.0	4.9	6.0		9.8		6.3
1396	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.9	6.2	4.9	6.2	○	8.9	○	5.1
1401	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.3
1402	HPLC法	アークレイ		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1403	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.3
1404	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.4
1411	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.5		No.8	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413	免疫比濁法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.3
1415	免疫比濁法	日本光電	日本光電	4.6	6.2	4.6	6.2		9.9	○	5.1
1418	免疫比濁法	日本光電	日本光電	4.9	6.0	4.9	6.0		9.6	○	5.2
1419	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.1
1502	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
1505	HPLC法	アークレイ		4.9	6.0			○	9.3	○	5.2
1506	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
1509	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		4.6	6.2	4.6	6.2		9.8	○	5.2
1511	HPLC法	アークレイ		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1512	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.2
1513	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
1514	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
1515	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ						8.8	○	5.0
1518	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.1
1519	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1523	免疫比濁法	三和化学	サカエ三和化学	4.9	6.0			○	9.3	○	5.1
1528	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.1
1529	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.2	○	5.1
1530	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ	4.9	6.0	4.9	6.0		5.1		9.1
1531	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.4
1532	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
1533	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2			○	8.9	○	5.3
1538	酵素法	積水メディカル(第一化学)		4.9	6.0			○	9.1	○	5.1
1540	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.4
1541	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.1
1542	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.4
1543	HPLC法	東ソー		4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.1
1548	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.7	6.3	4.7	6.3	○	9.2	○	5.3
1549	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.6	6.2	4.6	6.2		8.8	○	5.2
1550	HPLC法	アークレイ		4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.4	○	5.4
1552	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD富士フイルムメディカルフクダ電子	4.6	6.2			○	9.0	○	5.4
1554	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.2
1557	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.3
1558	酵素法	日本電子	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0		9.9	○	5.2
1559	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD富士フイルムメディカルフクダ電子	4.9	6.0	4.9	6.0		8.8	○	5.1
1563	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.3
1564	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6.0	4.9	6.0		9.5	○	5.2
1575	HPLC法	東ソー	東ソー		5.5		5.5	○	9.4	○	5.1
1577	免疫比濁法	日本光電	日本光電						8.7		4.8
1579	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.2
1582	酵素法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス(東京貿易機械,東京貿易メディカルシステム)	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.2
1583	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.1	○	5.1
1901	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2		9.7	○	5.2
1902	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.2
1903	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	4.6	6.2			○	9.3	○	5.3
1909	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）	4.6	6.2				9.6	○	5.1
1911	酵素法	アークレイ	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0	○	8.9	○	5.1
1916	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.0	○	5.3
1917	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）	4.6	6.2	4.6	6.2		9.5	○	5.2
1926	HPLC法	東ソー	東ソー	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.1	○	5.2
1935	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.2
1936	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.3	○	5.3
1937	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.2
2002	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.3
2006	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
2008	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.2
2010	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.0	4.6	6.0	○	9.3	○	5.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.5		No.8	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
2012	その他	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.9	○	5.1
3018	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6.0				9.5	○	5.1
3022	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.1
3048	HPLC法	東ソー		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.0	○	5.1
3055	免疫比濁法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）	4.9	6.0	4.9	6.0		5.4		9.4
3056	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ堀場製作所	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
3907	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2		9.5	○	5.2
3910	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2		9.7	○	5.1
4002	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.2
4038	酵素法	アークレイ	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6			○	8.9	○	5.2
4042	HPLC法	東ソー	東ソー	4.7	6.2	4.7	6.2	○	9.2	○	5.2
5003	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
5005	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0			○	9.3	○	5.4
5006	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
5010	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.4
6008	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ堀場製作所	4.9	6.0			○	9.1	○	5.1
6015	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6.0				9.6	○	5.0
7002	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.3	○	5.3
7007	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.2
7011	HPLC法	アークレイ		4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.4	○	5.3
7025	酵素法	日本電子	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2		8.8	○	5.1
8004	HPLC法	東ソー	東ソー	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.1	○	5.3
8022	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6.0	4.9	6.0	○	9.2	○	5.3
8901	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2		9.6	○	5.1
9004	酵素法	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日本電子					○	9.2	○	5.2
9009	酵素法	アークレイ	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	9.1	○	5.1
9029	HPLC法	東ソー	東ソー栄研化学日本ケミファ堀場製作所					○	9.1	○	5.1
9037	免疫比濁法	富士レビオ	日立ハイテクノロジーズ						5.1		9.1
9040	免疫比濁法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス					○	9.1	○	5.3
9043	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.6	6.2			○	9.1	○	5.2
9047	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター						9.5	○	5.1
9050	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.9	6.0	4.9	6.0	○	8.9	○	5.2

PT、 APTT、Fib

九州大学病院　検査部
渡邉　久美子

【参加状況】

PT　　153 施設(前年度 154 施設)
APTT　141 施設(前年度 141 施設)
Fib　　111 施設(前年度 110 施設)

【試料内容】

試料 31：ｺｱｸﾞﾋﾟｱ用ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀ-N (正常域、凍結乾燥品)
試料 32：ﾃﾞｲﾄﾞｻｲﾄﾛｰﾙﾚﾍﾞﾙ 2(異常域、凍結乾燥品)

【測定値の状況】

PT（秒、%、INR 表示)、APTT、Fib の測定値について 3SD を外れた値を除去後、統計解析を行った。測定試薬別の平均値と SD、CD%を統括表に示した。

[PT]

試料 31、32 の CV%は、秒数表示で各々6.5%、17.9%、活性%表示では各々9.7%、26.0%、INR 表示では各々5.5%、11.6%であった。概ね前年度と比較し大差なかった。

試薬別に分けて解析すると CV%はほぼ 10%以内に収束するが、活性%表示では他の表示方法と比較し CV%が大きかった。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの選択や、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ頻度などを見直すことで改善されると考えられた。

ISI が 1.2 以下の試薬が 82.7%という現状であり、またﾛｰｶﾙ SI 設定施設は、8.0%と非常に少ない。施設間差を是正するには ISI が 1.0 に近い試薬であることが必要不可欠であり、INR 表示することにより標準化が可能であるはずが、同一機器、同一試薬を使用しているｸﾞﾙｰﾌﾟ内でも、ﾒｰｶｰ ISI とﾛｰｶﾙ SI に乖離がみられ、標準化の妨げとなっている状況が確認されている。

ﾒｰｶｰ側にも適正な ISI を添付した試薬添付文書を添付していただき、ﾛｰｶﾙ SI との乖離改善に協力していただけるよう、お願いしたい。

[APTT]

試料 31、32 の CV%は秒数で各々6.4%、12.6%であった。試薬別に分けて集計すると概ね CV%は 5%以下となり良好な結果が得られた。例年通り、活性化剤の違いにより測定値に差がある。現状では、各施設内での内部精度管理の徹底を望む。

[Fib]

試料 31、32 の全体の平均値は、各々285mg/dL、 237mg/dL で、CV%は各々5.4%、7.3%であった。同じ試薬でも測定値に大きな差を認めるものがあり測定機器の違い、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの選択や頻度などによるものが考えられる。見直しをお願いしたい。

[全ての項目について]

同一機器、同一試薬を使用しているｸﾞﾙｰﾌﾟ内でも、極端に測定値に乖離がみられる施設が見受けられる。試薬ごとの統括表にて自施設の値とｸﾞﾙｰﾌﾟ平均値を確認して、対応をお願いしたい。また、一方でメーカー側にも、試薬や ISI 値や標準物質のロット間差や、メーカー間差の是正に更なる協力をお願いしたい。

【PT 総括表】

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	152	12.4	0.8	6.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	103	12.6	0.4	3.2
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	13	10.8	0.3	2.3
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	10	11.7	0.7	6.1
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	3	12.5	0.6	4.7
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	14.5	0.4	3.1
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	12.0	0.5	4.2
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-Liquid	5	12.4	0.1	1.1
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	2	12.3		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	13.5		
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	1	11.3		
	ﾚﾎﾞﾍﾑ PT	1	13.0		
<試料 32・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	153	34.6	6.2	17.9
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	102	37.2	1.6	4.3
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	13	19.1	0.6	3.4
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	10	25.6	0.7	2.8
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	3	39.5	3.1	7.7
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	35.7	2.2	6.1
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	39.4	1.6	4.0
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-Liquid	5	37.5	1.0	2.6
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	2	35.5		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	39.3		
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	1	27.7		
	ﾚﾎﾞﾍﾑ PT	1	36.7		

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・%>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	151	85.9	8.3	9.7
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	102	81.3	3.3	4.0
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	11	99.4	1.6	1.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	9	88.4	4.9	5.5
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	3	99.0	1.7	1.7
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	105.2	14.2	13.5
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	99.0	3.7	3.8
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-Liquid	5	103.6	3.8	3.7
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	2	92.5		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	94.0		
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	1	88.0		
	ﾚﾎﾞﾍﾑ PT	1	81.0		
<試料 32・%>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	151	19.2	5.0	26.0
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	100	17.0	2.1	12.6
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	11	33.4	1.9	5.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	9	21.3	2.5	11.7
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	3	17.7	0.6	3.3
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	22.2	2.2	9.8
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	19.0	1.6	8.6
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-Liquid	5	22.0	1.9	8.5
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	2	15.5		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	20.0		
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	1	22.0		
	ﾚﾎﾞﾍﾑ PT	1	9.0		

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・INR>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	151	1.09	0.06	5.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	102	1.12	0.03	2.4
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	12	0.97	0.04	4.2
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	9	1.09	0.05	4.6
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	3	1.00	0.01	0.6
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	1.02	0.09	8.7
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	1.00	0.03	2.6
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-Liquid	5	0.98	0.02	2.4
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	2	1.03		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	1.04		
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	1	1.06		
	ﾚﾎﾞﾍﾑ PT	1	1.10		
<試料 32・INR>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	153	3.36	0.39	11.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	102	3.55	0.20	5.7
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	12	2.60	0.15	5.8
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	9	3.35	0.23	7.0
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	3	3.34	0.20	6.1
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	2.91	0.24	8.3
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	3.22	0.08	2.6
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-Liquid	5	3.00	0.19	6.2
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	2	2.99		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	4.02		
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	1	2.79		
	ﾚﾎﾞﾍﾑ PT	1	3.18		

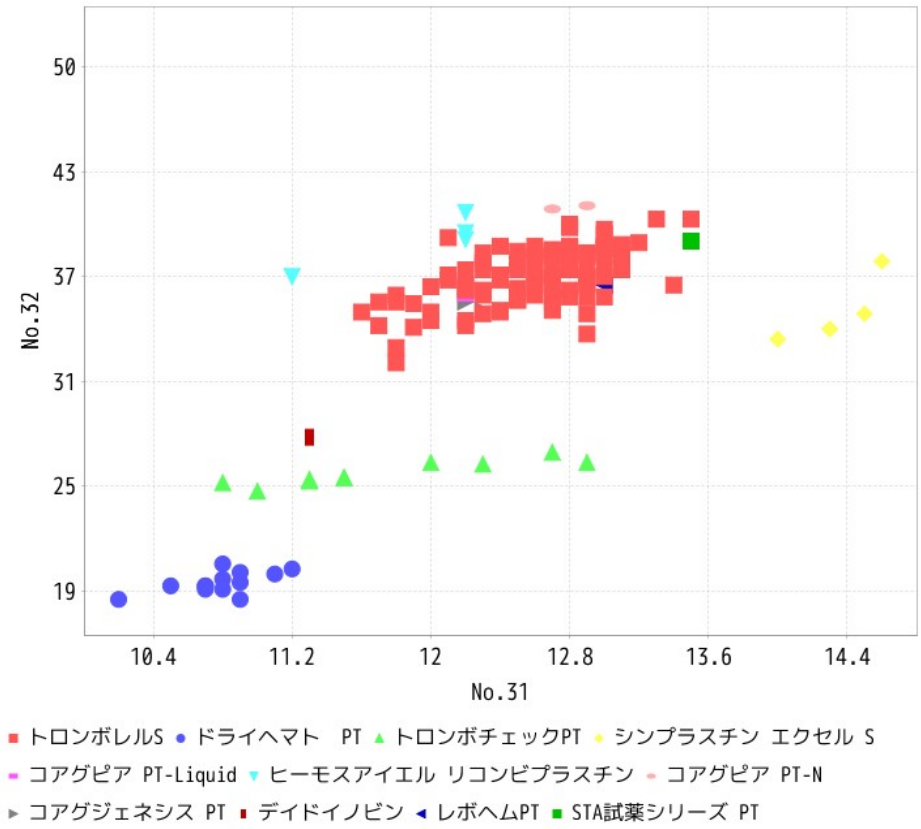
【APTT 総括表】

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	139	28.1	1.8	6.4
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT-SLA	48	26.7	1.1	4.3
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ APTT	22	29.9	1.7	5.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT	20	29.3	0.9	3.2
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ APTT-N	10	28.0	0.6	2.1
	ｱｸﾁﾝ FSL	10	28.3	1.0	3.5
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ APTT	7	28.2	1.0	3.7
	ﾚﾎﾞﾍﾑ APTT-SLA	7	26.0	0.6	2.2
	ﾌﾟﾗﾃﾘﾝ LⅡ	4	33.3	1.2	3.8
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙｼﾝｻｼﾙ APTT	3	29.3	0.4	1.4
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ APPT	2	27.9		
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT(S)	1	27.3		
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ APTT(FS)	1	27.4		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ APTTT	1	32.5		
<試料 32・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	141	45.1	5.7	12.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT-SLA	48	43.8	1.8	4.2
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ APTT	21	51.0	1.8	3.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT	20	49.4	1.5	3.0
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ APTT-N	10	40.9	1.0	2.5
	ｱｸﾁﾝ FSL	10	44.4	2.4	5.4
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ APTT	7	29.5	0.9	3.2
	ﾚﾎﾞﾍﾑ APTT-SLA	7	49.7	2.3	4.7
	ﾌﾟﾗﾃﾘﾝ LⅡ	4	45.7	1.8	4.0
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙｼﾝｻｼﾙ APTT	3	39.9	0.7	1.8
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ APPT	2	46.1		
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT(S)	1	46.7		
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ APTT(FS)	1	47.0		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ APTTT	1	53.5		

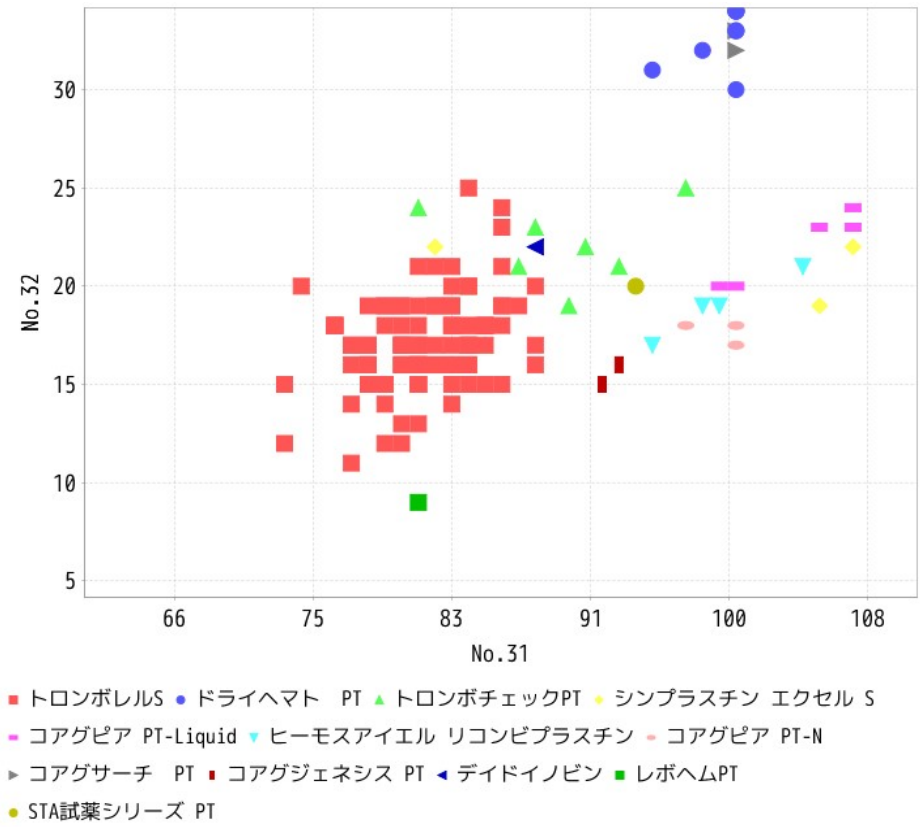
【Fib 総括表】

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・mg/dL>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	109	284.9	15.4	5.4
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ Fib	58	283.9	13.0	4.6
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ Fbg	18	294.2	11.4	3.9
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ・Fib	11	289.1	22.5	7.8
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝ	8	275.6	8.7	3.2
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ Fib	3	265.7	30.4	11.5
	ﾄﾘﾆｸﾛｯﾄﾌｨﾌﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ	3	272.3	16.0	5.9
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT・ﾌｨﾌﾞC(Ⅱ)	1	300		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	1	319		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ Fib	1	305		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ Fbg	1	260		
	STA ﾘｷｯﾄ-Fib	1	290		
<試料 32・mg/dL>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	111	237.3	17.3	7.3
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ Fib	59	231.2	12.3	5.3
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ Fbg	18	258.1	8.8	3.4
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ・Fib	11	239.9	18.4	7.7
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝ	8	232.5	10.7	4.6
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ Fib	3	219.3	22.5	10.2
	ﾄﾘﾆｸﾛｯﾄﾌｨﾌﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ	3	223.3	24.5	11.0
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT・ﾌｨﾌﾞC(Ⅱ)	2	236		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	1	258		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ Fib	1	237		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ Fbg	1	257		
	STA ﾘｷｯﾄ-Fib	1	251		

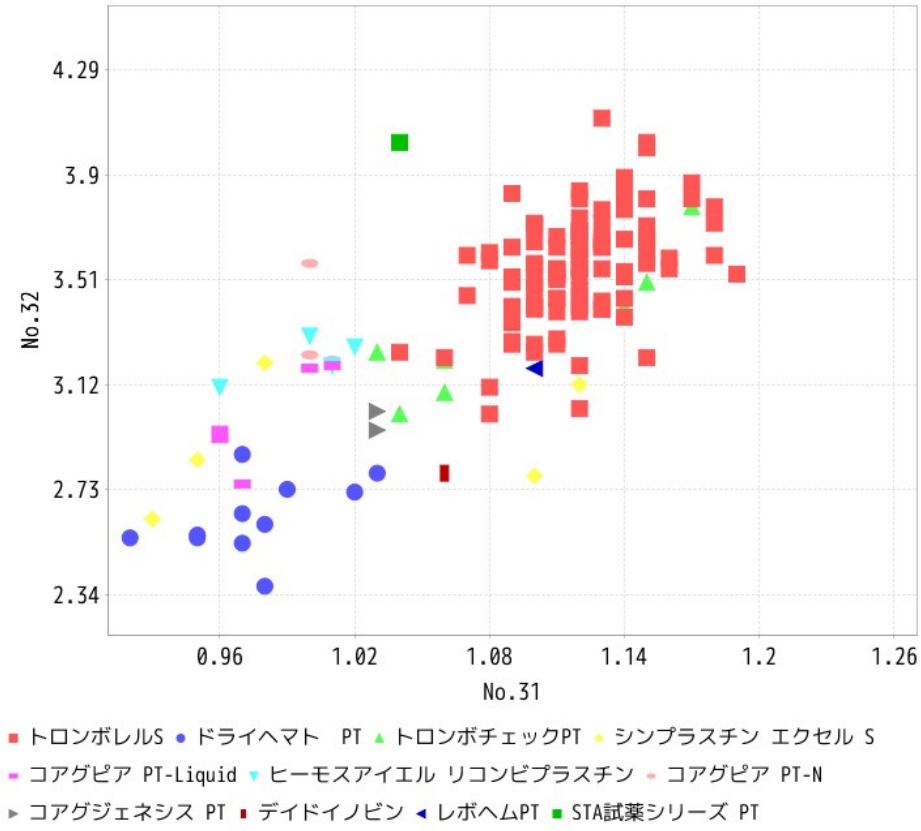
PT　秒


50
43
37
31
25
19
No.32
10.4
11.2
12
12.8
13.6
14.4
No.31
トロンボレルS
ドライヘマト　PT
トロンボチェックPT
シンプラスチン エクセル S
コアグピア PT-Liquid
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
コアグピア PT-N
コアグジェネシス PT
デイドイノビン
レボヘムPT
STA試薬シリーズ PT

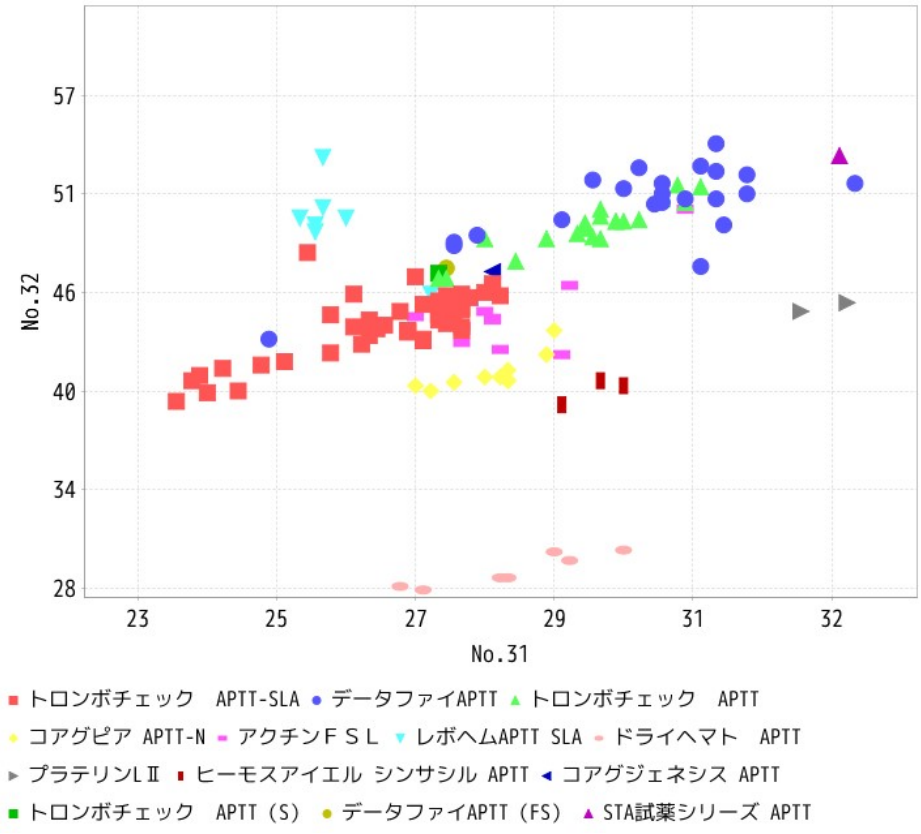
PT　%


30
25
20
15
10
5
No.32
66
75
83
91
100
108
No.31
トロンボレルS
ドライヘマト　PT
トロンボチェックPT
シンプラスチン エクセル S
コアグピア PT-Liquid
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
コアグピア PT-N
コアグサーチ　PT
コアグジェネシス PT
デイドイノビン
レボヘムPT
STA試薬シリーズ PT

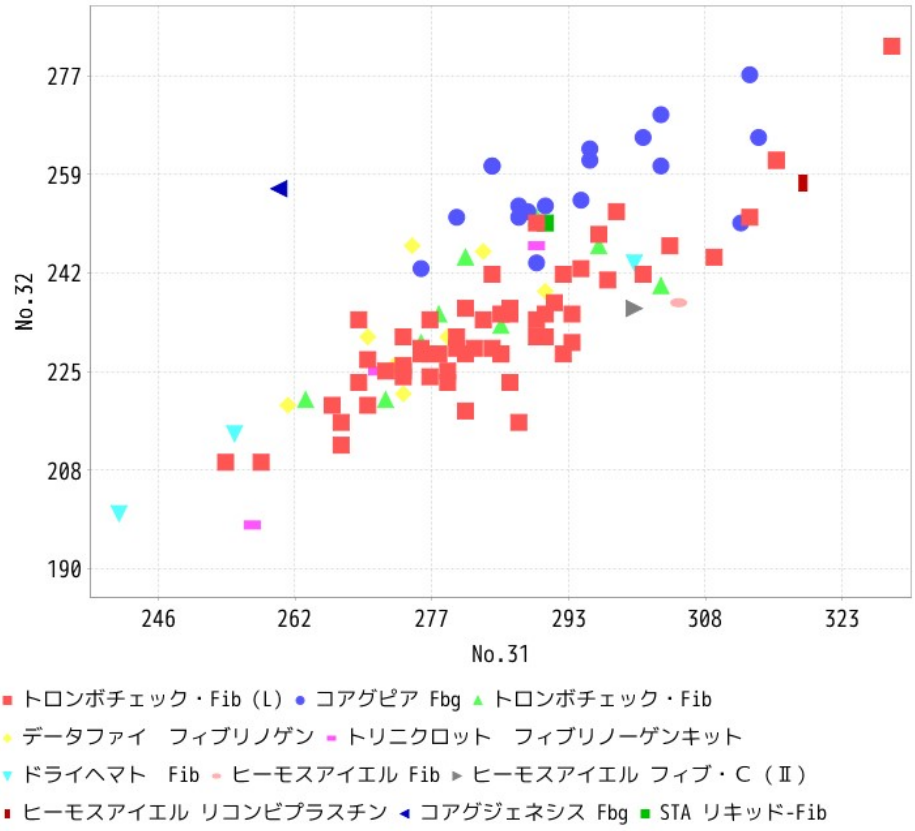
PT　INR


4.29
3.9
3.51
3.12
2.73
2.34
No.32
0.96
1.02
1.08
1.14
1.2
1.26
No.31
トロンボレルS
ドライヘマト　PT
トロンボチェックPT
シンプラスチン エクセル S
コアグピア PT-Liquid
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
コアグピア PT-N
コアグジェネシス PT
デイドイノビン
レボヘムPT
STA試薬シリーズ PT

APPT


57
51
46
40
34
28
No.32
23
25
27
29
31
32
No.31
トロンボチェック　APTT-SLA
データファイAPTT
トロンボチェック　APTT
コアグピア APTT-N
アクチンＦＳＬ
レボヘムAPTT SLA
ドライヘマト　APTT
プラテリンⅠⅡ
ヒーモスアイエル シンサシル APTT
コアグジェネシス APTT
トロンボチェック　APTT（S）
データファイAPTT（FS）
STA試薬シリーズ APTT

Fib　mg/dL


277
259
242
225
208
190
No.32
246
262
277
293
308
323
No.31
トロンボチェック・Fib（L）
コアグピア Fbg
トロンボチェック・Fib
データファイ　フィブリノゲン
トリニクロット　フィブリノーゲンキット
ドライヘマト　Fib
ヒーモスアイエル Fib
ヒーモスアイエル フィブ・C（Ⅱ）
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
コアグジェネシス Fbg
STA リキッド-Fib

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(秒)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	シスメックス						12.8		37.8
1004		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.9		36.0
1006		シスメックス	シスメックス						13.0		37.2
1010		シスメックス	シスメックス						12.9		37.9
1012		アイ・エル・ジャパン	アイ・エル・ジャパン						11.2		37.2
1013		シスメックス	シスメックス						12.1		39.5
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						12.2		39.8
1018		シスメックス	シスメックス						12.3		37.6
1021		シスメックス	シスメックス						12.4		37.0
1023		シスメックス	シスメックス						12.8		40.3
1024		シスメックス	シスメックス						12.5		38.7
1029		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(協和メデックス)						14.6		38.1
1031		積水メディカル(第一化学)							12.5		38.5
1034		シスメックス	シスメックス						12.5		37.6
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.7		41.2
1038		シスメックス	シスメックス						13.1		37.6
1039		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						13.4		36.7
1040		シスメックス	シスメックス						11.3		27.7
1044		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.9		18.1
1046									10.5		19.0
1049		シスメックス	シスメックス						11.9		35.6
1050		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							14.3		34.1
1054									11.5		34.3
1055		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.5		18.9
1058		シスメックス	シスメックス						13.1		37.6
1059		シスメックス	シスメックス						12.8		40.1
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.9		41.4
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						11.8		36.0
1073		シスメックス	シスメックス						13.2		39.2
1075		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						11.1		19.6
1077		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.8		19.3
1088		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.7		18.9
1090		シスメックス	シスメックス						12.0		26.2
1094		シスメックス	シスメックス						12.2		36.4
1102		シスメックス	シスメックス						13		38.9
1120		シスメックス	シスメックス						12.3		36.4
1122		シスメックス	シスメックス						13.1		38.2
1128		シスメックス	シスメックス						12.9		38.5
1129		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.8		18.7
1130		シスメックス	シスメックス						12.4		39.0
1136		シスメックス	シスメックス						13		39
1300		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.8		37.6
1301		シスメックス							12.8		38.0
1302		シスメックス	シスメックス						13.0		40.0
1305		シスメックス							12.3		38.6
1308		シスメックス	シスメックス						12.6		36.7
1310		シスメックス	シスメックス						12.6		36.1
1313		シスメックス	シスメックス						12.6		37.2
1315		アイ・エル・ジャパン							12.2		39.4
1316		シスメックス	シスメックス						12.9		36.7
1325		シスメックス	シスメックス						13		39.0
1329		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.8		36.0
1330		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.9		35.0
1331		シスメックス	シスメックス						11.9		34.2
1334		シスメックス	シスメックス						11.3		25.1
1336		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー						10.7		18.7
1337		シスメックス	シスメックス						12.3		36.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(秒)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1339		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						12.3		35.2
1341		シスメックス	シスメックス						12.7		38.7
1343		シスメックス	シスメックス						13.0		38.4
1344		シスメックス							11.0		24.5
1346		シスメックス	シスメックス						11.8		35.7
1348		シスメックス	シスメックス						11.8		33.0
1350		シスメックス	シスメックス						11.7		34.3
1352		シスメックス	シスメックス						12.2		34.3
1355		シスメックス	シスメックス						12.2		37.6
1356		シスメックス	シスメックス						13.0		36.7
1357		シスメックス	シスメックス						12.9		37.2
1358		シスメックス	シスメックス						12.0		36.6
1359		シスメックス	シスメックス						12.6		37.1
1368		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.7		36.1
1370		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.9		19.1
1378		シスメックス	シスメックス						13.5		40.6
1382		シスメックス	シスメックス						12.5		36.5
1385									11.7		19.6
1390		シスメックス	シスメックス						12		35.1
1391		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.6		38.7
1393		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.8		20.2
1396		シスメックス	エル・エム・エス						12.9		26.2
1401		シスメックス	シスメックス						12.2		36.7
1402		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						13.0		37.7
1403		シスメックス	シスメックス						11.5		25.3
1404		シスメックス	シスメックス						12.7		36.9
1411		シスメックス							13.1		38.5
1502		シスメックス							13.3		40.6
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.5		37.8
1506		シスメックス	シスメックス						12.2		34.6
1509		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.7		26.8
1511		シスメックス	シスメックス						13.0		38.8
1512		シスメックス	シスメックス						12.8		37.6
1513		シスメックス	シスメックス						12.7		35.2
1514		シスメックス	シスメックス						12.9		38.6
1518		シスメックス	シスメックス						11.3		25.2
1519		シスメックス	シスメックス						12.7		37.6
1523		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						11.2		19.9
1528		シスメックス	シスメックス						12.9		38.6
1529		シスメックス	シスメックス						12.6		38.4
1530		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.7		18.9
1531		エイ　アンド　ティー							10.2		18.1
1532		シスメックス	シスメックス						12.3		38.0
1533		シスメックス	シスメックス						11.8		32.1
1540		シスメックス	シスメックス						12.9		37.1
1541		シスメックス	シスメックス						10.8		25.0
1542		シスメックス	シスメックス						12.7		35.7
1543		シスメックス	シスメックス						12.6		38.2
1550		シスメックス	シスメックス						11.7		35.7
1558		シスメックス	シスメックス						12.7		38.4
1563		シスメックス	シスメックス						12.6		38.4
1564		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							14.0		33.5
1575		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						14.5		35.0
1579		シスメックス	シスメックス						12.5		36.0
1901		シスメックス	シスメックス						12.8		36.4
1902		シスメックス	シスメックス						12.7		37.2
1903		シスメックス	シスメックス						12.9		36.9

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(秒)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1909		シスメックス	シスメックス						12.3		35.0
1911		シスメックス	シスメックス						12.5		36.3
1916			シスメックス						12.3		37.0
1917		シスメックス	シスメックス						13.0		39.7
1923		シスメックス	シスメックス						12.7		38.8
1928		シスメックス	シスメックス						12.1		37.3
1930		シスメックス	シスメックス						12.8		39.0
1932		シスメックス	シスメックス						11.8		36.1
1935		シスメックス	シスメックス						12.1		37.0
1936		シスメックス	シスメックス						12.3		36.1
2002		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.5		35.8
2006		シスメックス	シスメックス						12.8		38.9
2008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.7		36.0
2011		シスメックス	シスメックス						12.5		37.9
3022		シスメックス	シスメックス						12.6		37.4
3048		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.2		36.0
3055		シスメックス	シスメックス						12.5		36.2
3056		シスメックス	シスメックス						12.4		35.1
3907		シスメックス	シスメックス						12.4		37.3
4002		積水メディカル(第一化学)							12.4		37.0
4038		シスメックス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						13.1		38.8
4042		シスメックス							13.0		36.0
5003		シスメックス	シスメックス						12.6		39.0
5005		シスメックス	シスメックス						13.1		39.1
5006		シスメックス							12.0		34.6
5010		シスメックス	シスメックス						12.2		36.6
6008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.3		26.1
6015		シスメックス	シスメックス						11.5		25.3
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						12.3		38.0
7007									12.6		40.6
7011		アイ・エル・ジャパン							12.2		41.0
8004		シスメックス	シスメックス						12.9		33.8
8022		シスメックス							12.5		35.8
8901		シスメックス	シスメックス						11.6		35.1
9004		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						15.2		38.0
9009		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						12.2		35.7
9023		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						10.9		19.7
9037		富士レビオ	富士レビオ						13.5		39.3
9049		シスメックス	シスメックス						12.4		35.2

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(%)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	シスメックス						84		20
1004		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						81		16
1006		シスメックス	シスメックス						74		20
1010		シスメックス	シスメックス						78		15
1012		アイ・エル・ジャパン	アイ・エル・ジャパン						104		21
1013		シスメックス	シスメックス						83		18
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						95		17
1018		シスメックス	シスメックス						87		19
1021		シスメックス	シスメックス						84		17
1023		シスメックス	シスメックス						78		17
1024		シスメックス	シスメックス						86		23
1029		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(協和メデックス)						105		19
1031		積水メディカル(第一化学)							100		20
1034		シスメックス	シスメックス						81		16
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						97		18
1038		シスメックス	シスメックス						78		16
1039		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						73		15
1040		シスメックス	シスメックス						88		22
1044			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		36
1046									100		33
1049		シスメックス	シスメックス						86		21
1050		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							82		22
1054									102		25
1055									100		34
1058		シスメックス	シスメックス						83		16
1059		シスメックス	シスメックス						85		18
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						100		17
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						100		18
1073		シスメックス							76		18
1075			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						98		32
1077			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		33
1088			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		34
1090		シスメックス	シスメックス						81		24
1094		シスメックス	シスメックス						88		17
1102		シスメックス	シスメックス						86		15
1120		シスメックス	シスメックス						79		15
1122		シスメックス	シスメックス						77		16
1128		シスメックス	シスメックス						81		16
1129			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		34
1130		シスメックス	シスメックス						80		17
1136		シスメックス	シスメックス						79		18
1300		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						85		17
1301		シスメックス							81		16
1302		シスメックス	シスメックス						85		15
1305		シスメックス							80		19
1308		シスメックス	シスメックス						82		21
1310		シスメックス	シスメックス						84		18
1313		シスメックス	シスメックス						80		16
1315		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						98		19
1316		シスメックス							77		11
1325		シスメックス	シスメックス						81		15
1329		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						80		16
1330		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						80		18
1331		シスメックス	シスメックス						83		15
1334									88		20
1336		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー						100		33
1337		シスメックス	シスメックス						80		13

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(%)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1339		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						93		16
1341		シスメックス	シスメックス						79		12
1343		シスメックス	シスメックス						83		14
1344		シスメックス							84		20
1346		シスメックス	シスメックス						79		19
1348		シスメックス	シスメックス						80		16
1350									89		21
1352		シスメックス	シスメックス						81		21
1355		シスメックス	シスメックス						81		18
1356		シスメックス	シスメックス						81		9
1357		シスメックス	シスメックス						83		18
1358		シスメックス	シスメックス						86		18
1359		シスメックス	シスメックス						83		21
1368		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						84		17
1370			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		33
1378		シスメックス	シスメックス						81		15
1382		シスメックス	シスメックス						80		17
1385									85		32
1390		シスメックス	シスメックス						83		17
1391		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						83		16
1393			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		30
1396		シスメックス	エル・エム・エス						88		23
1401		シスメックス	シスメックス						86		19
1402		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						81		16
1403		シスメックス	シスメックス						91		22
1404			シスメックス						78		14
1411		シスメックス							79		14
1502		シスメックス	シスメックス						84		15
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						105		23
1506		シスメックス	シスメックス						78		16
1509		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						90		19
1511		シスメックス	シスメックス						81		17
1512		シスメックス	シスメックス						85		18
1513		シスメックス	シスメックス						80		12
1514		シスメックス	シスメックス						81		17
1518		シスメックス	シスメックス						85		17
1519		シスメックス	シスメックス						81		19
1523			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						95		31
1528		シスメックス	シスメックス						76		18
1529		シスメックス	シスメックス						88		16
1530			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		34
1531									100		36
1532		シスメックス	シスメックス						81		15
1533		シスメックス	シスメックス						84		25
1540		シスメックス	シスメックス						82		19
1541		シスメックス	シスメックス						97		25
1542		シスメックス	シスメックス						79		15
1543		シスメックス	シスメックス						86		19
1550		シスメックス	シスメックス						84		17
1558		シスメックス	シスメックス						76		18
1563		シスメックス	シスメックス						80		19
1564		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							120		25
1575		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						107		22
1579		シスメックス	シスメックス						76		18
1901		シスメックス	シスメックス						77		17
1902		シスメックス	シスメックス						82		16
1903		シスメックス	シスメックス						83		18

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(%)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1909		シスメックス	シスメックス						80		17
1911		シスメックス	シスメックス						78		19
1916		シスメックス	シスメックス						82		19
1917		シスメックス	シスメックス						76		18
1923		シスメックス	シスメックス						79		19
1928		シスメックス	シスメックス						78		17
1930		シスメックス	シスメックス						80		17
1932		シスメックス	シスメックス						84		20
1935		シスメックス	シスメックス						83		19
1936		シスメックス	シスメックス						83		20
2002		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						84		16
2006		シスメックス	シスメックス						82		16
2008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						78		16
2011		シスメックス	シスメックス						83		19
3022		シスメックス	シスメックス						82		17
3048		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						107		23
3055		シスメックス	シスメックス						73		12
3056		シスメックス	シスメックス						85		18
3907		シスメックス	シスメックス						84		16
4002		積水メディカル(第一化学)							107		24
4038		シスメックス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						77		14
4042		シスメックス							77		17
5003		シスメックス	シスメックス						84		18
5005		シスメックス	シスメックス						81		13
5006		シスメックス							81		16
5010		シスメックス	シスメックス						88		20
6008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						87		21
6015		シスメックス	シスメックス						93		21
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						99		20
7007									98		18
7011		アイ・エル・ジャパン							99		19
8004		シスメックス	シスメックス						86		24
8022		シスメックス							85		18
8901		シスメックス	シスメックス						81		17
9004		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ (協和メデックス)						112		23
9009		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						92		15
9023		エイ　アンド　ティー	エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						100		32
9037		富士レビオ	富士レビオ						94		20
9049		シスメックス	シスメックス						81		15

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(INR)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	シスメックス						1.09		3.35
1004		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.10		3.27
1006		シスメックス	シスメックス						1.16		3.55
1010		シスメックス	シスメックス						1.15		3.65
1012		アイ・エル・ジャパン	アイ・エル・ジャパン						0.96		3.11
1013		シスメックス	シスメックス						1.13		4.11
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						1.02		3.26
1018		シスメックス	シスメックス						1.07		3.60
1021		シスメックス	シスメックス						1.10		3.56
1023		シスメックス	シスメックス						1.17		3.81
1024		シスメックス	シスメックス						1.11		3.55
1029		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(協和メデックス)						0.98		3.20
1031		積水メディカル(第一化学)							1.00		3.18
1034		シスメックス	シスメックス						1.13		3.64
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.01		3.21
1038		シスメックス	シスメックス						1.16		3.59
1039		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.15		3.22
1040		シスメックス	シスメックス						1.06		2.79
1044			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.98		2.37
1046									0.92		2.58
1049		シスメックス	シスメックス						1.11		3.67
1050		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							1.12		3.12
1054									0.96		2.94
1055									0.92		2.55
1058		シスメックス	シスメックス						1.11		3.27
1059		シスメックス	シスメックス						1.08		3.61
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.00		3.57
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.00		3.23
1073		シスメックス	シスメックス						1.19		3.53
1075			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						1.02		2.72
1077			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.97		2.64
1088			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.95		2.56
1090		シスメックス	シスメックス						1.14		3.41
1094		シスメックス	シスメックス						1.09		3.50
1102		シスメックス	シスメックス						1.09		3.52
1120		シスメックス	シスメックス						1.15		3.81
1122		シスメックス	シスメックス						1.17		3.87
1128		シスメックス	シスメックス						1.07		3.45
1129			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.97		2.53
1130		シスメックス	シスメックス						1.15		4.02
1136		シスメックス	シスメックス						1.15		3.60
1300		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.08		3.11
1301		シスメックス							1.13		3.63
1302		シスメックス	シスメックス						1.09		3.63
1305		シスメックス							1.15		4.00
1308		シスメックス	シスメックス						1.13		3.40
1310		シスメックス	シスメックス						1.11		3.39
1313		シスメックス	シスメックス						1.15		3.65
1315		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						1.01		3.19
1316		シスメックス							1.11		3.52
1325		シスメックス	シスメックス						1.13		3.66
1329		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.11		3.29
1330		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.12		3.19
1331		シスメックス	シスメックス						1.14		3.52
1334									1.07		3.22
1336			エイアンドティー						0.87		2.10
1337		シスメックス	シスメックス						1.12		3.45

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(INR)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1339		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						1.03		2.95
1341		シスメックス	シスメックス						1.13		3.72
1343		シスメックス	シスメックス						1.10		3.24
1344		シスメックス							1.15		3.50
1346		シスメックス	シスメックス						1.14		3.88
1348		シスメックス	シスメックス						1.09		3.27
1350									1.07		3.46
1352		シスメックス	シスメックス						1.15		3.57
1355		シスメックス	シスメックス						1.14		3.89
1356		シスメックス	シスメックス						1.10		3.18
1357		シスメックス	シスメックス						1.12		3.55
1358		シスメックス	シスメックス						1.10		3.71
1359		シスメックス	シスメックス						1.13		3.43
1368		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.09		3.36
1370			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.98		2.60
1378		シスメックス	シスメックス						1.12		3.84
1382		シスメックス	シスメックス						1.13		3.63
1385									1.11		2.72
1390		シスメックス	シスメックス						1.09		3.35
1391		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.11		3.63
1393			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.97		2.86
1396		シスメックス	エル・エム・エス						1.17		3.78
1401		シスメックス	シスメックス						1.10		3.65
1402		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.12		3.69
1403		シスメックス	シスメックス						1.06		3.09
1404			シスメックス						1.15		3.67
1411		シスメックス							1.06		3.22
1502		シスメックス	シスメックス						1.10		3.48
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						0.97		2.75
1506		シスメックス	シスメックス						1.14		3.44
1509		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.09		3.41
1511		シスメックス	シスメックス						1.12		3.47
1512		シスメックス	シスメックス						1.10		3.57
1513		シスメックス	シスメックス						1.09		3.36
1514		シスメックス	シスメックス						1.12		3.62
1518		シスメックス	シスメックス						1.10		3.46
1519		シスメックス	シスメックス						1.12		3.67
1523			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						1.03		2.79
1528		シスメックス	シスメックス						1.18		3.78
1529		シスメックス	シスメックス						1.09		3.83
1530			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.95		2.55
1531									0.88		2.38
1532		シスメックス	シスメックス						1.08		3.58
1533		シスメックス	シスメックス						1.12		3.03
1540		シスメックス	シスメックス						1.11		3.44
1541		シスメックス	シスメックス						1.03		3.24
1542		シスメックス	シスメックス						1.14		3.54
1543		シスメックス	シスメックス						1.09		3.41
1550		シスメックス	シスメックス						1.10		3.72
1558		シスメックス	シスメックス						1.14		3.83
1563		シスメックス	シスメックス						1.14		3.77
1564		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							0.93		2.62
1575		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						1.10		2.78
1579		シスメックス	シスメックス						1.11		3.55
1901		シスメックス	シスメックス						1.18		3.60
1902		シスメックス	シスメックス						1.11		3.51
1903		シスメックス	シスメックス						1.12		3.41

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PT(INR)

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1909		シスメックス	シスメックス						1.04		3.24
1911		シスメックス	シスメックス						1.13		3.55
1916		シスメックス	シスメックス						1.10		3.42
1917		シスメックス	シスメックス						1.18		3.72
1923		シスメックス	シスメックス						1.15		3.67
1928		シスメックス	シスメックス						1.14		3.66
1930		シスメックス	シスメックス						1.12		3.55
1932		シスメックス	シスメックス						1.12		3.81
1935		シスメックス	シスメックス						1.12		3.69
1936		シスメックス	シスメックス						1.13		3.65
2002		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.09		3.28
2006		シスメックス	シスメックス						1.12		3.68
2008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.13		3.40
2011		シスメックス	シスメックス						1.12		3.74
3022		シスメックス	シスメックス						1.12		3.6
3048		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						0.96		2.92
3055		シスメックス	シスメックス						1.15		3.71
3056		シスメックス	シスメックス						1.11		3.44
3907		シスメックス	シスメックス						1.12		3.62
4002		積水メディカル(第一化学)							0.96		2.95
4038		シスメックス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						1.12		3.39
4042		シスメックス							1.14		3.37
5003		シスメックス	シスメックス						1.1		3.5
5005		シスメックス	シスメックス						1.1		3.41
5006		シスメックス							1.11		3.53
5010		シスメックス	シスメックス						1.09		3.52
6008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.06		3.21
6015		シスメックス	シスメックス						1.04		3.01
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						1.01		3.19
7007									1.01		3.18
7011		アイ・エル・ジャパン							1.00		3.30
8004		シスメックス	シスメックス						1.08		3.01
8022		シスメックス							1.10		3.40
8901		シスメックス	シスメックス						1.13		3.77
9004		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(協和メデックス)						0.95		2.84
9009		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						1.03		3.02
9023			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						0.99		2.73
9037		富士レビオ	富士レビオ						1.04		4.02
9049		シスメックス	シスメックス						1.12		3.52

測定状況・測定データー覧表

項目　：　APTT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	シスメックス						27.1		42.8
1004		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						27.3		46.4
1006		シスメックス	シスメックス						27.3		44.3
1010		シスメックス	シスメックス						27.6		45.5
1012		アイ・エル・ジャパン	アイ・エル・ジャパン						28.9		39.1
1013		シスメックス	シスメックス						29.3		52.1
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						29.7		40.2
1018		シスメックス	シスメックス						26.5		43.5
1021		シスメックス	シスメックス						29.2		49.6
1023		シスメックス	シスメックス						27.5		48.3
1024		シスメックス	シスメックス						30.2		51.9
1029		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(協和メデックス)						32.0		44.5
1031		積水メディカル(第一化学)							28.1		40.7
1034		シスメックス	シスメックス						27.3		45.1
1035		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						24.2		40.8
1038		シスメックス	シスメックス						25.8		53.4
1039		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						24.1		40.5
1040		シスメックス	シスメックス						27.4		44.3
1046									25.7		28.7
1049		シスメックス	シスメックス						30.4		51.8
1054									29.2		40.2
1058		シスメックス	シスメックス						25.7		49.1
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						28.8		43.4
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						28.2		40.5
1073		シスメックス	シスメックス						27.0		46.5
1075			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						28.8		30.6
1077			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						29.0		30.1
1088			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						26.8		28.6
1090		シスメックス	シスメックス						30.2		51.0
1094		シスメックス	シスメックス						27.3		44.4
1102		シスメックス	シスメックス						27.9		45.6
1120		シスメックス	シスメックス						25.3		41.6
1128		シスメックス	シスメックス						28.9		49.8
1130		シスメックス	シスメックス						27.5		48.5
1136		シスメックス	シスメックス						32.7		51.9
1300		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						28.2		41.1
1301		シスメックス							27.4		44.4
1302		シスメックス	シスメックス						26.1		49.9
1305		シスメックス							30.7		47.1
1308		シスメックス	シスメックス						26.9		43.4
1310		シスメックス	シスメックス						29.6		49.7
1313		シスメックス	シスメックス						27.8		48.9
1315		シスメックス	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						26.3		42.6
1316		シスメックス	シスメックス						30.7		51.7
1325		シスメックス	シスメックス						25.7		49.5
1329		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						23.9		39.3
1330		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						28.7		42.0
1331		シスメックス	シスメックス						30.9		52.6
1334									29.3		48.7
1336			エイアンドティー						30.2		31.7
1337		シスメックス	シスメックス						27.4		43.8
1339		LSIメディエンス	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						28.0		46.8
1341		シスメックス	シスメックス						30.5		50.8
1343		シスメックス	シスメックス						27.6		43.6
1344		シスメックス							29.4		50.0
1346		シスメックス	シスメックス						26.9		43.3
1348		シスメックス	シスメックス						30.2		50.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　APTT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1350		シスメックス	シスメックス						28.9		42.0
1352		シスメックス	シスメックス						30.1		50.7
1355		シスメックス	シスメックス						27.9		48.7
1356		シスメックス	シスメックス						27.2		45.5
1357		シスメックス	シスメックス						27.6		43.6
1358		シスメックス	シスメックス						29.4		48.7
1359		シスメックス	シスメックス						31.3		51.3
1368		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						25.0		41.4
1370			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						27.1		28.4
1378		シスメックス	シスメックス						30.5		50.4
1382		シスメックス	シスメックス						29.9		49.8
1390		シスメックス	シスメックス						30.9		51
1391		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						24.7		39.9
1393			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						28.1		29.1
1401		シスメックス	シスメックス						29.9		52.8
1402		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						24.3		39.8
1403		シスメックス	シスメックス						29.3		48.8
1404		シスメックス	シスメックス						28.0		45.8
1411		シスメックス							25.1		42.9
1502		シスメックス	シスメックス						28.0		46.1
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						27.2		39.9
1506		シスメックス	シスメックス						25.9		44.3
1509		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						28.3		47.4
1511		シスメックス	シスメックス						27.6		44.7
1512		シスメックス	シスメックス						28.1		45.4
1513		シスメックス	シスメックス						27.1		42.9
1514		シスメックス	シスメックス						27.1		44.9
1519		シスメックス	シスメックス						29.7		51.6
1523			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						29.7		30.7
1528		シスメックス	シスメックス						30.9		54.2
1529		シスメックス	シスメックス						27.6		43.4
1532		シスメックス	シスメックス						25.8		50.5
1533		シスメックス	シスメックス						25.6		47.9
1541		シスメックス	シスメックス						26.8		44.5
1542		シスメックス	シスメックス						28.0		44.1
1543		シスメックス	シスメックス						26.4		44.0
1550		シスメックス	シスメックス						28.7		48.7
1558		シスメックス	シスメックス						29.1		49.0
1563		シスメックス	シスメックス						27.5		44.7
1564		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ							34.8		48.4
1575		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						33.8		44.7
1579		シスメックス	シスメックス						26.9		43.4
1901		シスメックス	シスメックス						30.5		51.0
1902		シスメックス	シスメックス						29.7		49.7
1903		シスメックス	シスメックス						27.9		44.5
1909		シスメックス	シスメックス						27.0		44.2
1911		シスメックス	シスメックス						26.2		45.5
1916		シスメックス	シスメックス						31.0		49.5
1917		シスメックス	シスメックス						26.2		43.6
1923		シスメックス	シスメックス						28.0		44.0
1928		シスメックス	シスメックス						28.1		42.3
1930		シスメックス	シスメックス						30.7		52.9
1932		シスメックス	シスメックス						29.4		50.4
1935		シスメックス	シスメックス						29.6		49.7
1936		シスメックス	シスメックス						26.4		43.1
2002		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						24.5		41.2
2006		シスメックス	シスメックス						27.6		44.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　APTT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
2008		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						28.2		40.5
2011		シスメックス	シスメックス						30.2		51.3
3022		シスメックス	シスメックス						25.5		49.9
3048		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						27.3		46.7
3055		シスメックス	シスメックス						27.4		45.4
3056		シスメックス	シスメックス						27.6		42.7
3907		シスメックス	シスメックス						27.5		44.4
4002		積水メディカル(第一化学)							27.0		40.2
4038		シスメックス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						27.4		47.0
4042		シスメックス							25.9		42.1
5003		シスメックス	シスメックス						26.6		43.7
5005		シスメックス	シスメックス						27.7		45.3
5006		積水メディカル(第一化学)							27.5		40.4
5010		シスメックス	シスメックス						29.2		49.3
6008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						27.4		46.4
6015		シスメックス	シスメックス						27.4		44.8
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						27.9		40.7
7007									28.1		39.9
7011		アイ・エル・ジャパン							29.4		40.5
8004		シスメックス	シスメックス						29.0		46.0
8022		シスメックス							27.3		44.0
8901		シスメックス	シスメックス						31.3		52.4
9004		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						32.6		45.0
9009		LSIメディエンス	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						27.7		45.3
9023			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						28.2		29.1
9037		富士レビオ	富士レビオ						32.5		53.5
9049		シスメックス	シスメックス						27.4		44.9

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Fib

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	シスメックス						293		230
1004		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						314		266
1006		シスメックス	シスメックス						286		236
1010		シスメックス	シスメックス						289		231
1012		アイ・エル・ジャパン	アイ・エル・ジャパン						305		237
1015		アイ・エル・ジャパン	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						300		236
1018		シスメックス	シスメックス						304		247
1021		シスメックス	シスメックス						272		225
1023		シスメックス	シスメックス						283		246
1029		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ (協和メデックス)						257		198
1031		積水メディカル(第一化学)							287		254
1034		シスメックス	シスメックス						280		229
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						284		261
1038		シスメックス	シスメックス						254		209
1039		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						284		229
1040		シスメックス	シスメックス						297		241
1049		シスメックス	シスメックス						278		228
1054									284		237
1058		シスメックス	シスメックス						279		225
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						303		270
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						290		254
1073		シスメックス	シスメックス						231		197
1088			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						300		244
1094		シスメックス	シスメックス						274		231
1102		シスメックス	シスメックス						290		235
1120		シスメックス	シスメックス						281		245
1128		シスメックス	シスメックス						270		231
1136		シスメックス	シスメックス						274		221
1300		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						288		253
1301		シスメックス							276		229
1302		シスメックス	シスメックス						277		228
1305		シスメックス							263		220
1308		シスメックス	シスメックス						277		224
1310		シスメックス	シスメックス						296		247
1315		アイ・エル・ジャパン	LSI メディエンス(三菱化学メディエンス)						319		258
1316		シスメックス	シスメックス						266		219
1325		シスメックス	シスメックス						281		218
1329		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						303		261
1330		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						280		252
1331		シスメックス	シスメックス						289		231
1334									253		207
1337		シスメックス	シスメックス						289		251
1341		シスメックス	シスメックス						316		262
1343		シスメックス	シスメックス						277		234
1346		シスメックス	シスメックス						280		231
1348		シスメックス	シスメックス						348		286
1350		シスメックス	シスメックス						273		226
1352		シスメックス	シスメックス						258		209
1356		シスメックス	シスメックス						279		223
1357		シスメックス	シスメックス						267		216
1359		シスメックス	シスメックス						285		235
1368		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						295		264
1370			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						255		214
1382		シスメックス	シスメックス						272		220
1390		シスメックス	シスメックス						301		242
1391		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						284		261
1401		シスメックス	シスメックス						284		242

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Fib

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.31		No.32	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1402		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						276		243
1403		シスメックス	シスメックス						292		242
1404		シスメックス	シスメックス						281		228
1411		シスメックス							274		224
1502		シスメックス	シスメックス						281		236
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						313		277
1506		シスメックス	シスメックス						285		233
1509		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						313		252
1511		シスメックス	シスメックス						282		229
1512		シスメックス	シスメックス						291		237
1513		シスメックス	シスメックス						298		253
1514		シスメックス	シスメックス						274		226
1529		シスメックス	シスメックス						267		212
1532		シスメックス	シスメックス						279		231
1542		シスメックス	シスメックス						285		228
1563		シスメックス	シスメックス						270		227
1564		シスメックス							289		252
1575		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						289		247
1579		シスメックス	シスメックス						296		249
1901		シスメックス	シスメックス						293		235
1902		シスメックス	シスメックス						276		230
1903		シスメックス	シスメックス						285		228
1909		シスメックス	シスメックス						329		282
1911		シスメックス	シスメックス						278		235
1916		シスメックス	シスメックス						275		247
1928		シスメックス	シスメックス						286		223
1932		シスメックス	シスメックス						276		228
1935		シスメックス	シスメックス						286		235
2002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						295		262
2006		シスメックス	シスメックス						274		225
2008		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						294		255
3022		シスメックス	シスメックス						290		231
3048		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						301		266
3055		シスメックス	シスメックス						294		243
3056		シスメックス	シスメックス						283		234
3907		シスメックス	シスメックス						290		239
4002		積水メディカル(第一化学)							312		251
4038		シスメックス	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						316		262
4042		シスメックス							261		219
5005		シスメックス	日本電子						270		219
5006		積水メディカル(第一化学)							289		244
5010		シスメックス	シスメックス						269		234
6008		シスメックス	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						303		240
6015		シスメックス	シスメックス						287		216
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル(エーディア(三光純薬))						287		252
7007									300		265
7011		シスメックス							289		234
8004		シスメックス	シスメックス						292		228
8022		シスメックス							269		223
9004		日立化成ダイアグノスティックス・システムズ	日立化成ダイアグノスティックス・システムズ（協和メデックス）						271		225
9009		LSIメディエンス	LSIメディエンス(三菱化学メディエンス)						260		257
9023			エイアンドティー富士フイルム和光純薬(和光純薬工業)						242		200
9037		富士レビオ	富士レビオ						290		251
9049		シスメックス	シスメックス						309		245

〔尿検査〕

九州大学病院　検査部
川満　紀子

1.尿定性検査の参加施設数と標準化への対応状況

参加施設数は234施設（昨年度　236施設）であった。

尿定性項目の臨床への報告が定性値・半定量値・併記かの回答を表1に示した。

例年と特に変化はなかった。

表 1　尿試験紙　標準化の対応状況

報告方法	半定量値のみ		併記		定性値のみ		不明・未記入	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
尿蛋白	9	3.8	44	18.8	176	75.2	5	2.1
尿糖	9	3.8	43	18.4	176	75.2	6	2.6
尿潜血	7	3.0	26	11.1	195	83.3	6	2.6

2.精度管理調査試料について

試料は、ﾋﾄﾌﾟｰﾙ尿に下記の添加物を加えて作成した。防腐剤を加えず、試料調整後速やかに凍結保存して、参加施設に配布した。

表 2　尿試料組成

基本液：プール尿　　防腐剤添加なし

	添加物と添加量　mg/dL		
試験紙項目	蛋　白	糖	潜血
添加物	ヒトアルブミン	グルコース	ﾋﾄ溶血ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ
試料 9	30	100	0.2
試料 10	100	500	0.7

4.尿定性検査　評価

昨年度と同様に、目標値を評価A、目標値の±1ﾗﾝｸを許容範囲内評価B、それ以外に関して評価Dとし各施設の評価を行った。蛋白・糖については、添加量に一致した報告値を目標値とし、潜血に関しては試料凍結に際してﾍﾟﾙｵｷｼﾀﾞｰｾﾞ活性の低下がみられる影響か添加量より低値傾向がみられるため、目標値を2濃度とする。

目標値と試験紙3項目の項目別目標値と達成率を表3、4に示す。蛋白、糖の標準化の目標値に近い試料9の正解率は77.6 %～99.4 %と良好な結果であった。目視法が機械法に比べて、例年明らかに正解率が低い傾向がある。

表3　尿定性検査 評価値

試験紙項目		評価A	評価B	評価D
蛋白	9	1+	±，2+	左記以外
	10	2+	1+，3+	
糖	9	1+	±，2+	
	10	3+	2+，4+	
潜血	9	1+，2+	±，3+	
	10	2+，3+	1+，4+	

表4　　尿定性検査　評価A（目標値達成率）

項目	測定法	試料 9			試料 10		
		目視法	機械法	合計	目視法	機械法	合計
蛋白	定性値	79.4	99.4	93.9	74.6	93.4	90.0
	半定量値	77.6	98.7	93.6	77.6	90.9	87.7
糖	定性値	79.0	97.0	92.1	87.1	90.4	89.5
	半定量値	89.8	97.4	95.6	87.8	92.9	91.6
潜　血	定性値	96.8	98.2	97.8	100.0	100.0	100.0

3.尿蛋白

尿試験紙のﾒｰｶｰ別集計結果、定性値を表 5,6 に、半定量値の結果を表 7,8 に示す。例年同様に良好な結果ではあるが、目視法は機械法に比べ高値傾向であった。

表 5　蛋白試験紙の集計結果（試料 9）　　目標値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　30mg/dL

	目視法　N=60					機械法　N=167				
表示記号	－	±	1＋	2＋	3+	－	±	1＋	2＋	3＋
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			23	8				61		
シーメンス			4					56	1	
アークレイ								42		
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ			14	1						
富士フィルム和光純薬		3	6					4		
三和化学			2					2		
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ		1								
施設数		4	49	9				166	1	
(%)		6.7	81.7	15.0				99.4	0.6	

表 6　蛋白試験紙の集計結果（試料 10）　　目標値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　100mg/dL

	目視法　N=61					機械法　N=167				
表示記号	±	1＋	2＋	3+	4+	±	1＋	2＋	3＋	4+
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			24	6	1			61		
シーメンス			2	2				48	9	
アークレイ								42		
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ			12	3						
富士フィルム和光純薬			7	2				4		
三和化学				1					2	
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
施設数			46	14	1			156	11	
(%)			75.4	23.0	1.6			93.4	6.6	

表 7　蛋白試験紙の集計結果（試料 9）　　目標値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　30mg/dL

	目視法　N=49					機械法　N=154				
表示記号	0	15	30	100	300	0	15	30	100	300
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			22	5				58		
シーメンス			2					46	1	
アークレイ								41	1	
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ			10	2						
富士フィルム和光純薬		3	2					4		
三和化学			2					2		
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ		1								
施設数		4	38	7				152	2	
(%)		8.2	77.6	14.3				98.7	1.3	

表 8　蛋白試験紙の集計結果（試料 10）　　目標値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　100mg/dL

	目視法　N=49					機械法　N=154				
表示記号	30	100	300	500	1000	30	100	300	500	1000
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学		22	5				58			
シーメンス		1	1				38	9		
アークレイ							39	3		
日立化成ダイアグノスティックス・システムズ		9	3							
富士フィルム和光純薬		4	1				4			
三和化学		1	1					2		
テクノメディカ							1			
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ		1								
施設数		38	11				140	14		
(%)		77.6	22.4				90.9	8.5		

4. 尿糖

尿試験紙のﾒｰｶｰ別集計結果、定性値を表 9,10 に、半定量値の結果を表 11,12 に示す。良好な結果ではあるが、蛋白と同様に目視法は機械法に比べ高値傾向であった。

表 9　糖試験紙の集計結果（試料 9 ）　　グルコース：100mg/dL　　目標値

	目視法　N=60					機械法　N=167				
表示記号	－	±	1＋	2＋	3＋	－	±	1＋	2＋	3＋
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			25	6				61		
シーメンス			5				1	55	1	
アークレイ							1	40	1	
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ		2	13							
富士フィルム和光純薬		2	4	2				4		
三和化学			2				1	1		
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ				1						
施設数		4	49	9			3	162	2	
(%)		6.7	81.7	15.0			1.8	97.0	1.2	

表 10　糖試験紙の集計結果（試料 10）　　グルコース：500mg/dL　　目標値

	目視法　N=62					機械法　N=167				
表示記号	1+	2+	3+	4+	5+	1+	2+	3+	4+	5+
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学		1	29	1			3	58		
シーメンス			4	1			6	48	3	
アークレイ								41	1	
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ		3	12							
富士フィルム和光純薬		1	6	1			2	2		
三和化学			2				1	1		
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
施設数		5	54	3			12	151	4	
(%)		8.1	87.1	4.8			7.2	90.4	2.4	

表 11　糖試験紙の集計結果-半定量値（試料 9 ）　　グルコース：100mg/dL　　目標値

	目視法　N=55					機械法　N=158				
表示濃度 (mg/dL)	0	50	100	250	500	0	50	100	250	500
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			31	2				62		
シーメンス			2					46	1	
アークレイ							2	40		
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ		1	11							
富士フィルム和光純薬		1	4					4		
三和化学			2				1	1		
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ				1						
施設数		2	50	3			3	154	1	
(%)		3.6	90.9	5.5			1.9	97.5	0.6	

表 12　糖試験紙の集計結果-半定量値（試料 10 ）　　グルコース：500mg/dL　　目標値

	目視法　N=49					機械法　N=154				
表示濃度（mg/dL）	100	250	500	1000	2000	100	250	500	1000	2000
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			26	1			2	56		
シーメンス			1	1			2	43	2	
アークレイ							1	40	1	
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ		2	10							
富士フィルム和光純薬		1	4				2	2		
三和化学			2				1	1		
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ				1						
施設数		3	43	3			8	143	3	
（%）		6.1	87.8	6.1			5.2	92.9	1.9	

5.潜血反応

尿試験紙のﾒｰｶｰ別集計結果を表 13、14 に示す。試料の凍結の影響により添加量より低値傾向があるため、2 濃度を正解とした。ﾒｰｶｰによって定性値と半定量値の設定が異なるため、ﾒｰｶｰごとに傾向が異なるものとなった。

表 13　潜血試験紙の集計結果（試料 9）　　ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ：0.2 mg/dL　　目標値

	目視法　N=62					機械法　N=166				
表示記号	－	±	1＋	2＋	3＋	－	±	1＋	2＋	3＋
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			26	5			2	52	7	
シーメンス			1	4				18	38	
アークレイ							1	5	36	
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ			12	3						
富士フィルム和光純薬				6	2				4	
三和化学			1	1					2	
テクノメディカ								1		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
施設数			41	19	2		3	76	87	
（%）			66.1	30.6	3.2		1.8	45.8	52.4	

表 14　潜血試験紙の集計結果（試料 10）　　ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ：0.7 mg/dL　　目標値

	目視法　N=62					機械法　N=166				
表示記号	-	1＋	2＋	3＋	4＋	-	1＋	2＋	3＋	4+
メーカー	施　設　数					施　設　数				
栄研化学			9	22				37	24	
シーメンス				5				10	46	
アークレイ								12	30	
日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ				15						
富士フィルム和光純薬				8					4	
三和化学				2					2	
テクノメディカ									1	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ				1						
施設数			9	53				59	107	
（%）			14.5	85.5				35.5	64.5	

6.尿定量

昨年度と同様に、3SD を 2 回除外し集計を行い、SDI による評価を行った。評価基準を表 15、表 16 に示す。生化学の目標値設定基準に従い、日常使用の表現桁を考慮し、目標下限値は切り下げ、目標上限値は切り上げ、とする。尿蛋白定量は、参加施設は 121 施設であった。定量方法別の集計結果を表 17 に示す。CV は 2.8～5.7%であり、良好な結果であった。

表15：尿定量　評価について

評価		定量項目
評価A	「基準」を満たし、優れている	±2SDI未満
評価C	「基準」を満たしておらず、改善が必要	±2SDI以上,±3SDI未満
評価D	「基準」から大きく逸脱し、早急な改善が必要	±3SDI以上

表16　　尿定量　評価値

		評価D	評価C	評価A	評価C	評価D
尿蛋白定量 (mg/dL)	試料9	～26	27～28	29～37	38～39	40～
	試料10	～97	98～100	101～114	115～117	118～
尿蛋白定量 (mg/dL)	試料9	～95	96～97	98～107	108～109	110～
	試料10	～462	463～471	472～510	511～519	520～

表 17　尿蛋白定量の測定方法別集計

	試料 9				試料 10			
定量方法	N	Mean	SD	CV	N	Mean	SD	CV
全体(3SD除外後)	114	33.1	1.9	5.8	115	107.8	3.0	2.8
用手	5	35.0	2.0	5.7	5	109.2	3.7	3.4
自動分析機(3SD除外後)	106	33.0	1.9	5.7	107	107.7	3.0	2.8
PR法	96	32.9	1.8	5.4	96	108.0	2.5	2.3
PV法	4	31.5	1.7	5.5	4	101.8	3.6	3.5
BC法	4	35.8	1.7	4.8	4	106.0	5.7	5.4
BC法	1	35.0	-	-	1	111.0	-	-

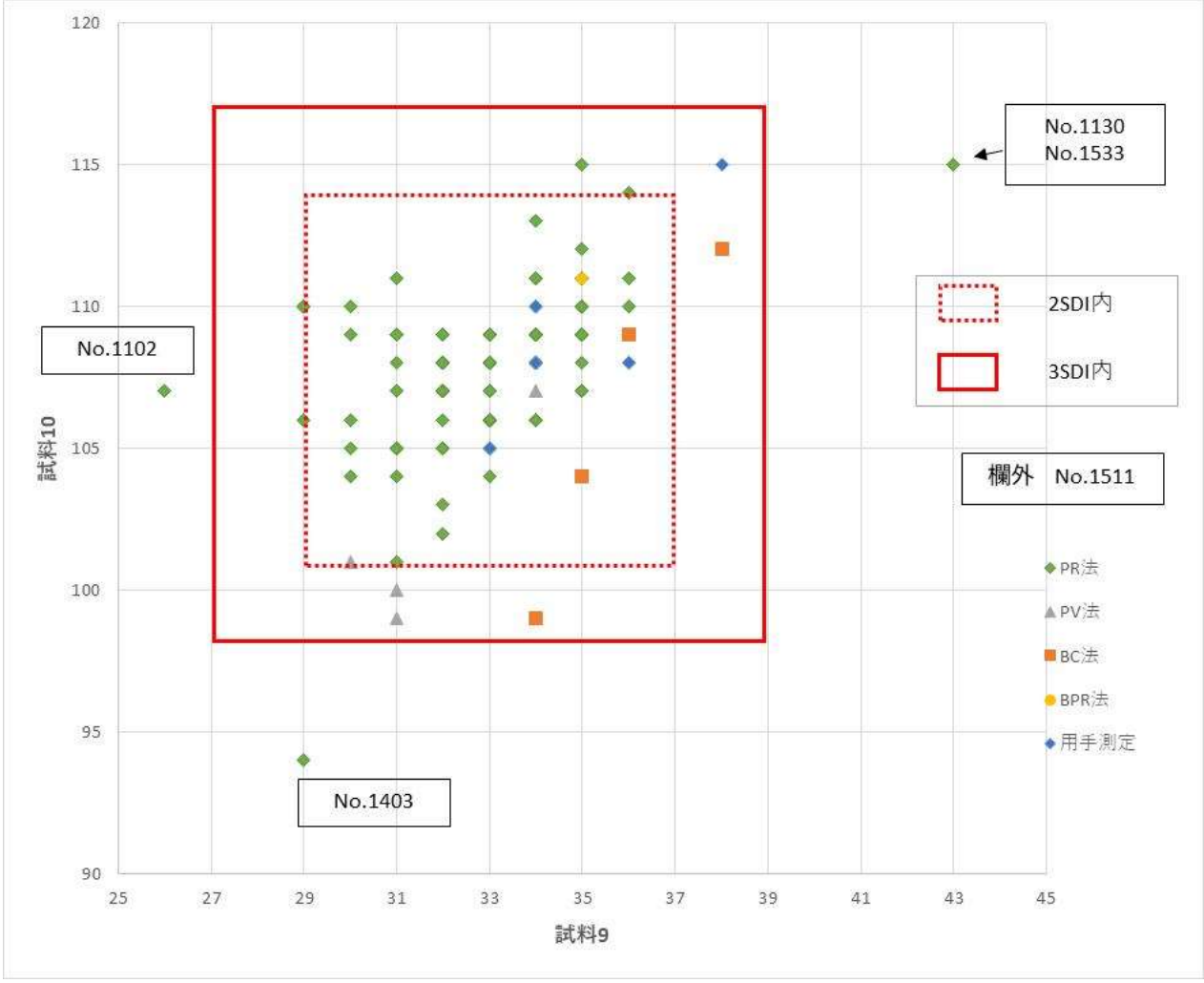


図 1. 尿蛋白定量　ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

尿糖定量の集計結果を表 18 に示す。参加施設は 142 施設であった。3SD を 2 回除外し集計を行い、SDI による評価を行った。CV は 1.9～2.1%であり、良好な結果であった。

表 18　尿糖定量の定量方法別の統計値

	試料 9				試料 10			
	N	Mean	SD	CV	N	Mean	SD	CV
全体(3SD除外後)	132	102.6	2.1	2.1	130	491.0	9.3	1.9
ﾍｷｿｷﾅｰｾﾞ法	95	102.4	2.2	2.1	93	488.8	8.8	1.8
GOD電極法	26	103.5	1.7	1.7	26	499.6	6.1	1.2
ｸﾞﾙｺｰｽ脱水素酵素法	4	101.5	1.0	1.0	4	486.3	6.2	1.3
ｸﾞﾙｺｷﾅｰｾﾞ法	2	101.0	－	－	2	490.0	－	－

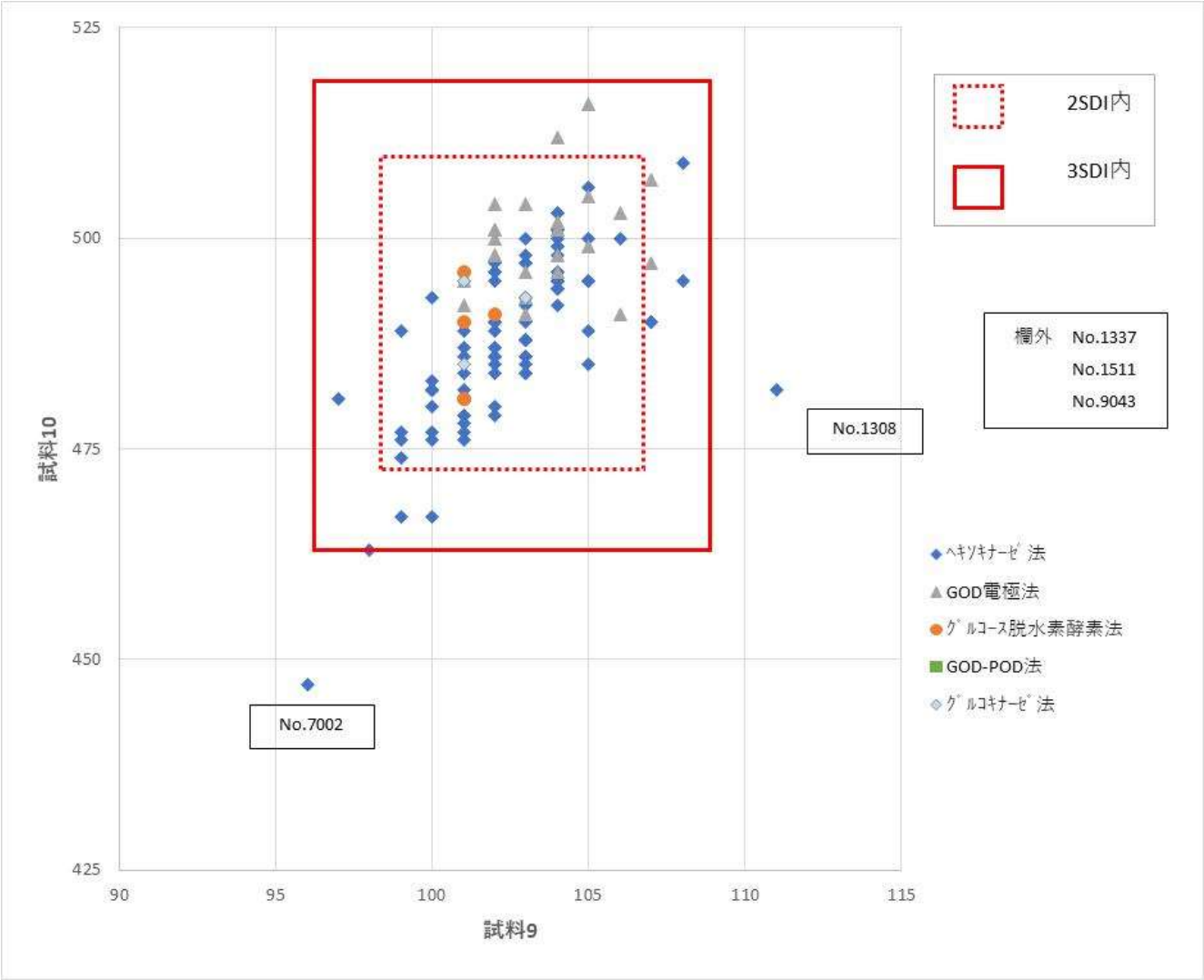


図 2.　尿糖定量　ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

8. 尿沈渣フォトサーベイ

参加施設は、201 施設であり、5 題の正解と解答正解率を表 19 に示す。今年度は 5 題との正解率は 80%を超え良好であった。設問 3 と設問 4 の尿細管上皮細胞、異型細胞では誤解答も多数あったが、細胞の一所見によって判断していることが考えられる。細胞形状や細胞質所見、核所見を観察して鑑別することが重要である。詳細は、ﾌｫﾄｻｰﾍﾞｲ解答を参考にしていただきたい。

表19　尿沈渣フォトサーベイ　解答正解率

設問		選択肢	解答 施設数	解答 %
1	正解	3：　A:非糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球	178	88.6
		4：　A:非糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球	15	7.5
		1：　A:糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球	5	2.5
		2：　A:糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球	3	1.5
2	正解	2：　A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶 B: コレステロール結晶	197	98.0
		4：　A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶 B: リン酸カルシウム結晶	2	1.0
		5：　A: リン酸カルシウム結晶 B: シュウ酸カルシウム結晶	2	1.0
		1：　A: シュウ酸カルシウム結晶 B: リン酸カルシウム結晶	0	0.0
3	正解	1：尿細管上皮細胞	168	83.6
		2：尿路上皮細胞	29	14.4
		5：白血球	2	1.0
		3：扁平上皮細胞	2	1.0
		3：円柱上皮細胞	0	0.0
4	正解	5：異型細胞（扁平上皮癌細胞疑い）	163	81.1
		2：尿細管上皮細胞	22	10.9
		1：尿路上皮細胞	12	6.0
		4：ヒトポリオーマウイルス感染細胞疑い	2	1.0
		3：扁平上皮細胞	2	1.0
5	正解	3：精液成分	199	99.0
		4：ろう様円柱	2	1.0
		1：硝子円柱	0	0.0
		2：顆粒円柱	0	0.0
		5：糞便	0	0.0

9.まとめ

例年同様、分析方法等の未入力、入力ﾐｽがみられた。入力時には十分に注意していただきたい。また施設別報告書を各施設に送付するので、評価 C、D であった施設は乖離の原因を検討し、早急に改善していただきたい。

尿定性検査は、尿蛋白、尿糖、尿潜血とも良好な結果であった。尿蛋白、尿糖の目視法は、高めに判定をしている傾向を認めた。目視の判定基準や判定時間による影響が考えられるため、目視判定の条件について確認する必要があると思われる。

定量値では、蛋白、糖定量どちらも方法間差もほとんどなく、良好な結果であった。

尿沈渣のﾌｫﾄｻｰﾍﾞｲでは、赤血球形態の正解率は良好であった。日頃の検査で目にする機会の少ない沈渣成分に関しては、研修会や尿沈渣検査法 2010 等を用いて鑑別点の確認や目合わせとして、再度確認していただきたい。

2020 年度　尿沈渣　フォトサーベイ

設問 1

写真 A、B は異なる患者尿中に認められた成分です。写真に示す尿中の赤血球形態を判定してください。

A、B：無染色　400 倍

選択肢：1.　A:糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球　　2.　A:糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球

3.　A:非糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球　　4.　A:非糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球

写真 1A

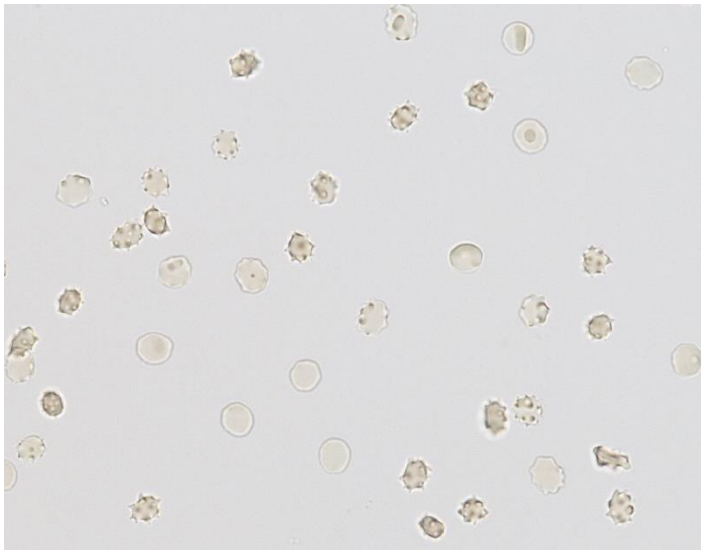
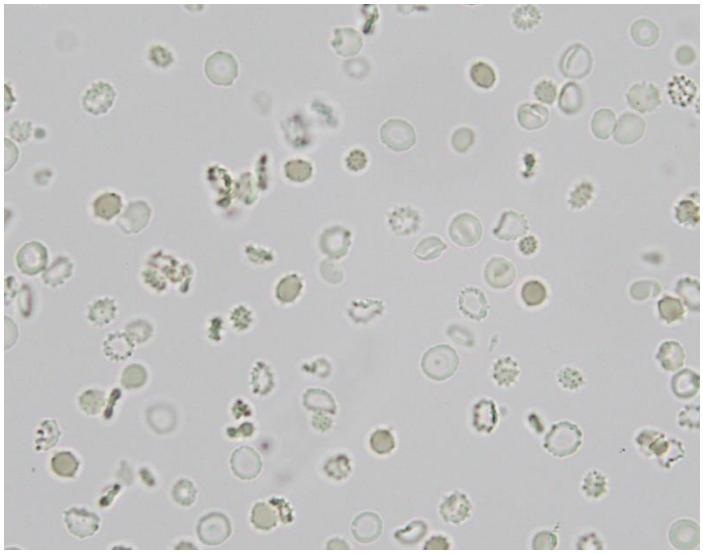


写真 1B



＜正解＞3.　A:非糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球

＜解説＞写真 1A は、金平糖状に辺縁がギザギザした形状である萎縮・円盤状の赤血球、また典型的な円盤状の赤血球がみられ浸透圧による変化であり、どちらも非糸球体型赤血球である。写真 1B は、ヘモグロビン色素を含んだ円盤状赤血球も一部認められるが、ドーナツ状不均一赤血球が多く認められる。ドーナツ状の赤血球内腔（凹み）の辺縁は不均一であり糸球体型赤血球である。以上より、A:非糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球と鑑別できる。

設問 2

写真 A、B は異なる患者尿中に認められた成分です。写真に示す尿中の結晶を判定してください。

A: 無染色　400 倍　pH 7.5　　B: 無染色　400 倍　pH 5.5

選択肢：1.A: シュウ酸カルシウム結晶　B: リン酸カルシウム結晶

2.A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶　B: コレステロール結晶

3.A: シュウ酸カルシウム結晶　B: コレステロール結晶

4.A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶　B: リン酸カルシウム結晶

5.A: リン酸カルシウム結晶　B: シュウ酸カルシウム結晶

写真 2A



写真 2B



＜正解＞2.A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶　B: コレステロール結晶

＜解説＞写真 2A は、無色～淡黄色で封筒状、棒状の結晶である。アルカリ性尿で観察される。背景に多数の細菌を認めることも多い。写真 2B は、無色で歪めた長方形の薄い板状の結晶である。ネフローゼ症候群等で認められる。

設問 3

60 歳代、男性、自然尿

腎臓内科を受診した入院患者に認められた尿です。写真に示す成分を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍　　B: 無染色　400 倍

尿定性検査結果　：　pH 5.5、蛋白(2+)、糖(－)、潜血(1+)

選択肢：1.　尿細管上皮細胞　　2.　尿路上皮細胞　　3.　扁平上皮細胞

4.　円柱上皮細胞　　5.　白血球

写真 3A

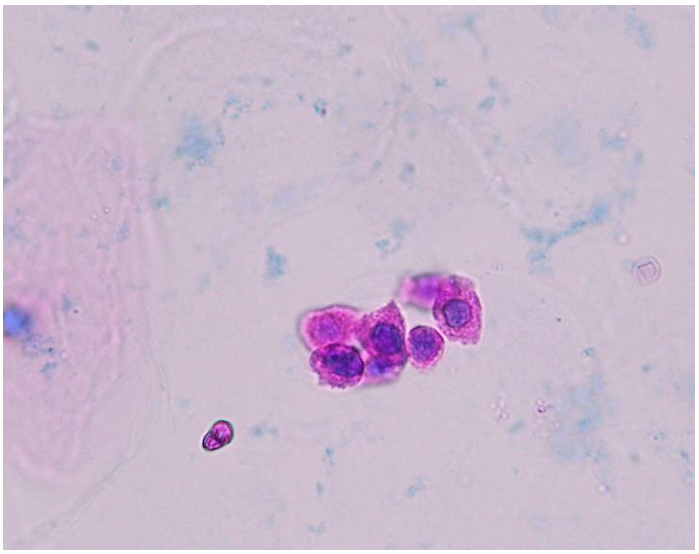
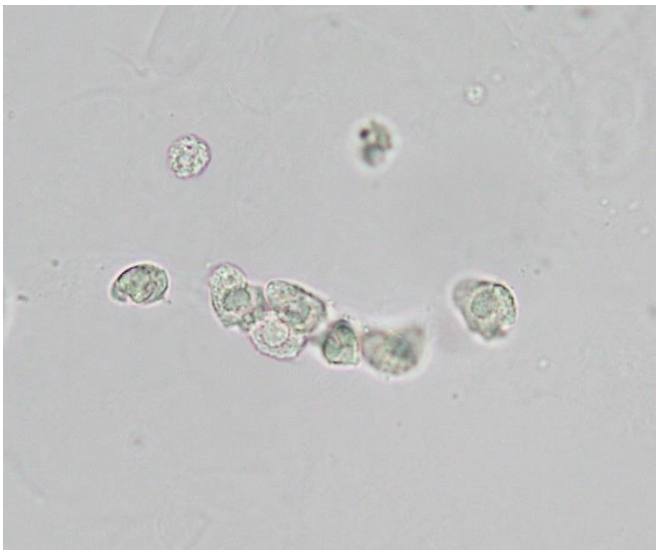


写真 3B



＜正解＞1.　尿細管上皮細胞

＜解説＞写真 3A の S 染色の染色性は良好で赤紫色に染色されている。写真 3B の無染色での色調は黄色調を呈している。細胞質は顆粒状であり辺縁構造は角張り一部凸凹とした鋸歯状で明瞭である。核は濃縮状である。以上より、小型の尿細管上皮細胞と鑑別できる。

設問 4

50 歳代、男性、自然尿

泌尿器科を受診した患者に認められた尿です。写真に示す成分を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍　　B: 無染色　400 倍

尿定性検査結果　：　pH 6.5、蛋白(1+)、糖(－)、潜血(3+)

選択肢：1.　尿細管上皮細胞　　2.　尿路上皮細胞　　3.　扁平上皮細胞

4.　ヒトポリオーマウイルス感染細胞疑い　　5.　異型細胞（扁平上皮癌細胞疑い）

写真 4A

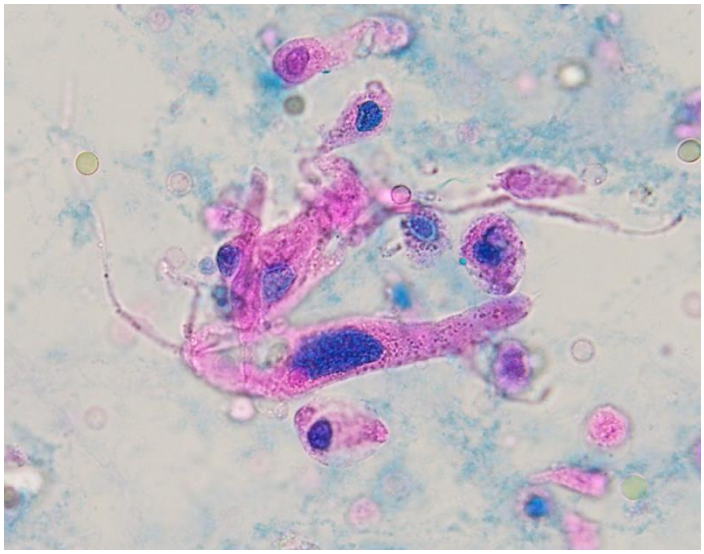
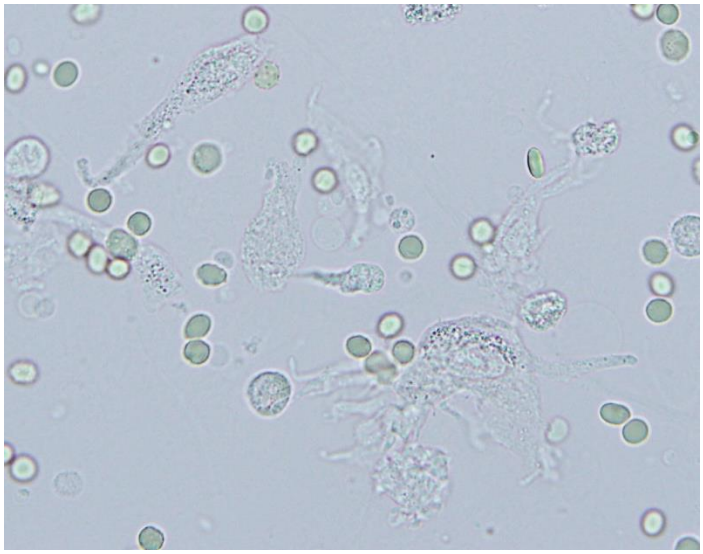


写真 4B



＜正解＞5.　異型細胞（扁平上皮癌細胞疑い）

＜解説＞写真４A の S 染色では細胞質は赤紫色、写真 4B の無染色では灰白色であり、形状は線維状、ヘビ型を呈しており、細胞質には厚みがあり均質状であり、まばらに顆粒（ケラトヒアリン顆粒）を有している。核は大型でありＳ染色ではクロマチン増量が確認でき、悪性を疑う。以上より、異型細胞（扁平上皮癌細胞疑い）と鑑別できる。

設問 5

50 歳代、男性、自然尿

泌尿器科を受診した患者に認められた尿です。写真に示す成分を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍　　B: 無染色　400 倍

尿定性検査結果　：　pH 6.5、蛋白(1+)、糖(－)、潜血(±)

選択肢：1.　硝子円柱　　2.　顆粒円柱　　3.　ろう様円柱

4.　精液成分　　5.　糞便

写真 5A

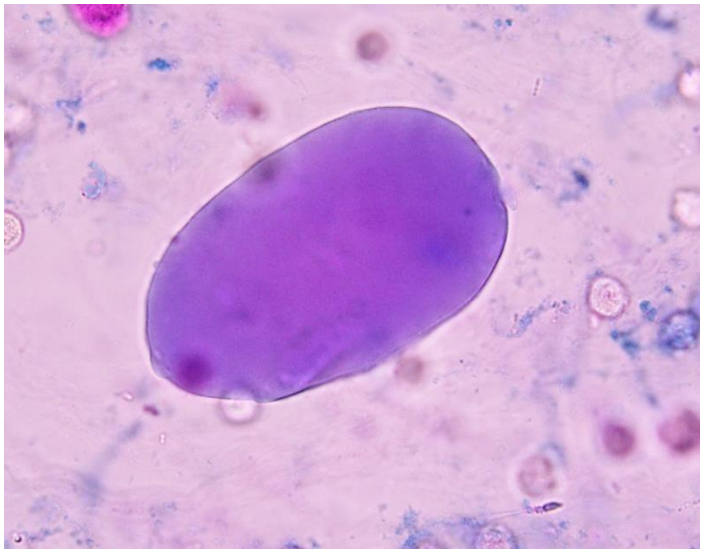
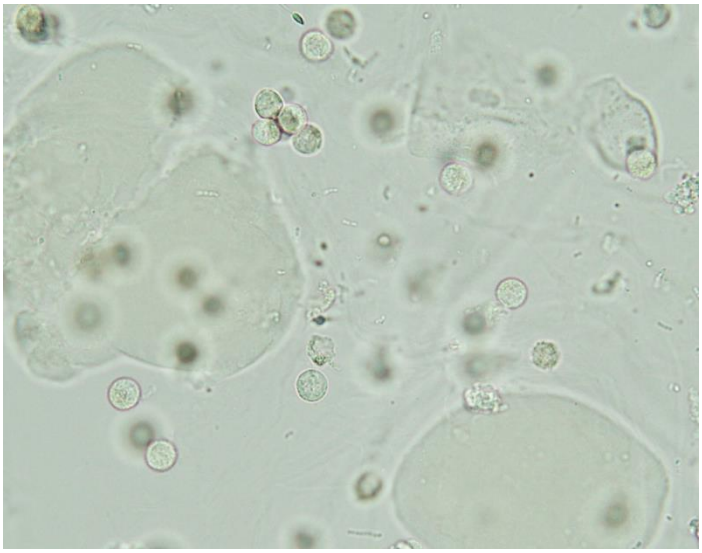


写真 5B



＜正解＞4.　精液成分

＜解説＞写真５Ａの Ｓ 染色では紫色、写真５Ｂの無染色ではやや黄色調である。細長く円柱状、内部が均質無構造であり、ろう様円柱に類似するが、角が丸みを帯びている。背景に精子を認めることも鑑別情報となる。以上より、精液成分と鑑別できる。

【血算】

福岡大学筑紫病院　生 田 幹 博
福 岡 大 学 病 院　木下美佐栄

1）参加施設

242 施設から血算の回答を得た。

2）試料作成と配布

1. 採血用輸血ﾊﾟｯｸに EDTA-3K 水溶液（75mg/mL）10mL を加えた。
2. 検査部職員ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 2 名から血液を採取した。
3. 採取した血液に MAP 液（日赤）添加して試料を 2 種「試料 8. 試料 34」を作成した。
4. 各試料は約 1 mL 分注し、冷蔵の状態で、翌日発送された。

3)血算項目

1. 統計値

集計にあたって測定日が 9 月 5 日以降の施設および測定日未記入施設は除外した。また、PLT に関しては、明らかに入力ミス（桁数間違い）と思われる施設（1310, 1350, 1533）も除外した。その他、シーメンス社自動分析機は測定原理の違いにより、時間経過した生血の測定に影響がみられるため、全体の集計結果からは除外し、シーメンス社のみの結果を集計した。

表-1　血算項目の 3SD 2 回除去後の統計値

試料 8	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
n	217	216	217	219	220	211
Mean	3.97	3.41	10.69	30.64	89.87	172.0
Min	3.60	3.25	10.3	29.1	85.5	156
Max	4.29	3.54	11.1	32.4	95.0	191
SD	0.11	0.05	0.13	0.64	1.75	6.0
CV	2.8	1.6	1.2	2.1	1.9	3.5

試料 34	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
n	217	216	217	219	220	211
Mean	3.53	3.38	10.23	30.03	88.76	136.1
Min	3.20	3.20	9.9	28.3	84.8	120
Max	3.85	3.53	10.6	31.6	93.0	148
SD	0.11	0.05	0.12	0.61	1.48	5.4
CV	3.2	1.6	1.2	2.0	1.7	3.9

2.試料保存状態確認データ

表-2

試料 8	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
9月1日 (火)発送日	4.17	3.42	10.80	30.30	88.60	179.0
9月2日 (水)	4.02	3.45	10.90	30.50	88.50	171.5
9月3日 (木)	4.10	3.42	10.80	30.70	89.75	175.5
9月4日 (金)	4.08	3.40	10.85	30.15	88.80	170.5
9月7日 (月)	4.01	3.41	10.80	29.90	87.80	*163.0
9月8日 (火)	4.12	3.42	10.90	30.05	88.00	*162.0
9月9日 (水)	3.96	3.43	10.80	30.60	89.20	*161.0

*PLT clumps

9/1-9/4 の集計	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
Min	4.02	3.40	10.80	30.15	88.50	170.5
Max	4.17	3.45	10.90	30.70	89.75	179.0
Mean	4.09	3.42	10.84	30.41	88.91	174.1
SD	0.06	0.020	0.05	0.24	0.57	3.90
CV	1.5	0.6	0.4	0.8	0.6	2.2

試料 34	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
9月1日 (火)発送日	3.74	3.39	10.40	29.75	87.75	137.0
9月2日 (水)	3.65	3.40	10.40	29.90	88.10	133.0
9月3日 (木)	3.61	3.39	10.35	29.75	87.80	136.0
9月4日 (金)	3.64	3.36	10.25	29.95	89.15	136.5
9月7日 (月)	3.54	3.35	10.35	30.0	89.55	*134.0
9月8日 (火)	3.26	3.38	10.35	29.8	88.30	*130.5
9月9日 (水)	3.11	3.40	10.40	30.3	89.10	*131.5

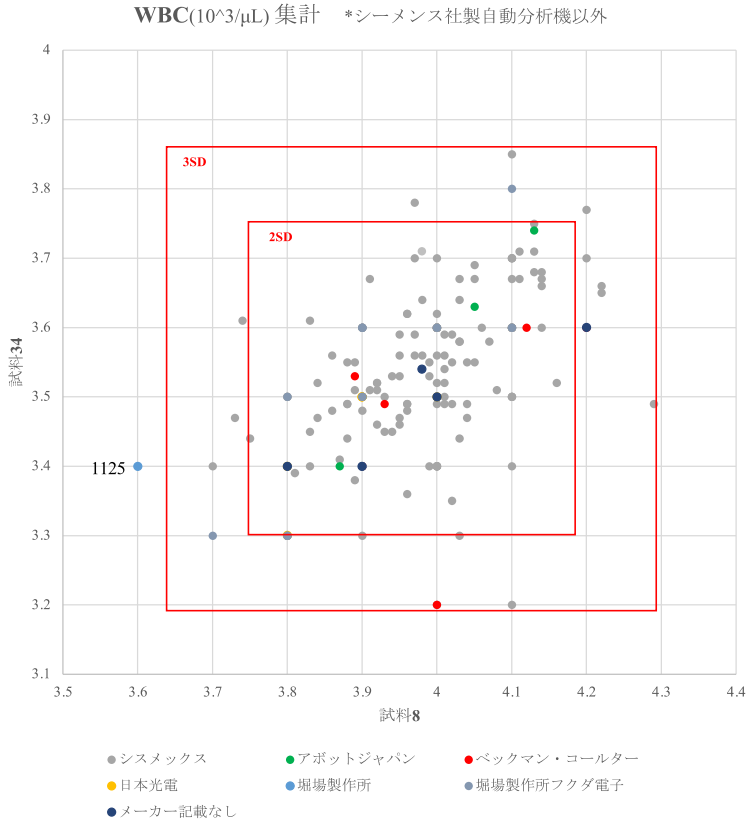
*PLT clumps

9/1-9/4 の集計	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
Min	3.61	3.36	10.25	29.75	87.75	133.0
Max	3.74	3.40	10.40	29.95	89.15	137.0
Mean	3.66	3.38	10.35	29.84	88.20	135.6
SD	0.05	0.02	0.07	0.10	0.65	1.80
CV	1.5	0.5	0.7	0.3	0.7	1.3

9 月 7 日以降測定の試料 8、試料 34 にて PLT 値に「PLT Clumps?」のコメントが出現した。9/5（土）9/6（日）は未測定のため試料測定有効日を 9 月 4 日と設定した。9 月 8 日に測定した施設が 3 施設（1038、1055、1337）、9 月 9 日に測定した施設が 2 施設（1335、1419）、9 月 10 日に測定した施設が 1 施設（1582）、9 月 11 日に測定した施設が 1 施設（1348）、測定日未記入の施設が 4 施設（1124、1126、1552、7011）あった。計 11 施設の結果は信頼性を欠くため集計結果から除外した。

4）まとめ

試料には、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱから採取した新鮮な血液を用いて作製した。試料作製および保存状態確認のため、作製後 9 日後まで測定を行った。測定値が安定していた 9 月 4 日までの測定施設の結果を集計した。測定日遅延による除外施設は 7 施設、測定日未記入による除外施設が 4 施設あり、試料到着後の速やかな測定と測定日の記入をお願いする。PLT に関しては、明らかに入力ミス（桁数間違い）と思われる施設（1310, 1350, 1533）も除外した。また、シーメンス社自動分析機において、採血後時間経過した新鮮血（生血）の WBC は算定解析機能特性により低値に、MCV は高値になるとの報告を受け、シーメンス社のみ別集計を行った。その他 217 施設の WBC は CV2.8 及び 3.2 であり良好な結果であった。赤血球系項目も、試料 8 CV1.2～2.1 試料 34　CV1.2～2.0 で推移しており、ﾃﾞｰﾀの統一化は図られていると考えられた。その他、血小板の CV は 3.5、3.9 であった。今回、試料 8 と試料 34 の濃度が近いこともあり、同じような統計値となったが、概ね良好な結果が得られた。

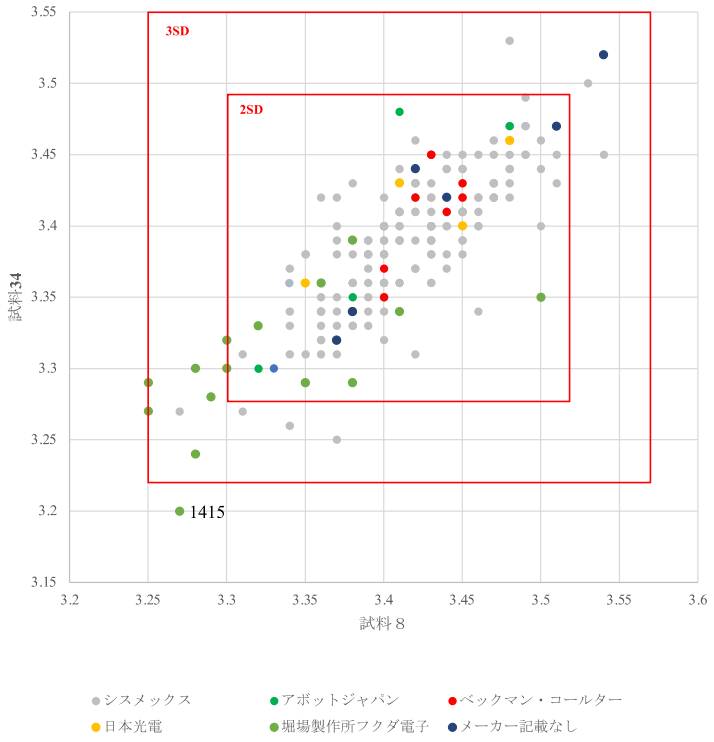


	試料8	試料34
N	217	217
平均	3.97	3.53
SD	0.11	0.11
CV%	2.8	3.2
min	3.6	3.2
max	4.29	3.85

3SD（1回目除外施設）
1031　試料8
1344　試料34
1382　試料8
1385　試料34

3SD（2回目除外施設）
1561　試料34

RBC(10^6/μL)集計　*シーメンス社製自動分析機以外

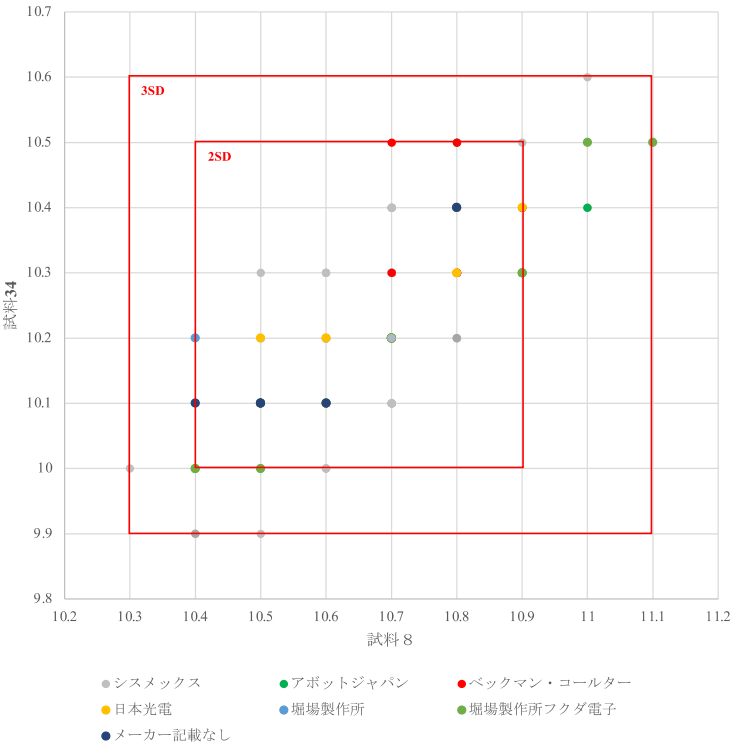


	試料8	試料34
N	216	216
平均	3.41	3.38
SD	0.05	0.05
CV%	1.6	1.6
min	3.25	3.20
max	3.54	3.53

3SD（1回目除外施設）
1125　試料8、試料34
1361　試料8
1390　試料34
4039　試料8

3SD（2回目除外施設）
1135　試料8
1393　試料34

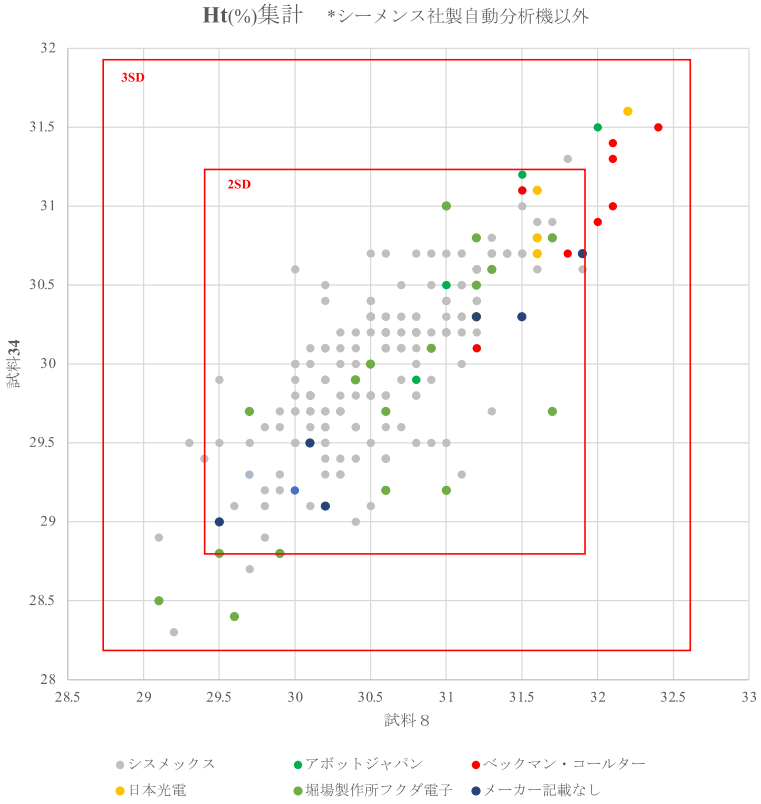
Hb(g/dL)集計　*シーメンス社製自動分析機以外



	試料8	試料34
N	217	217
平均	10.69	10.23
SD	0.13	0.12
CV%	1.2	1.2
min	10.3	9.9
max	11.1	10.6

3SD（1回目除外施設）
1077　試料8
1390　試料34
1396　試料34
4039　試料8

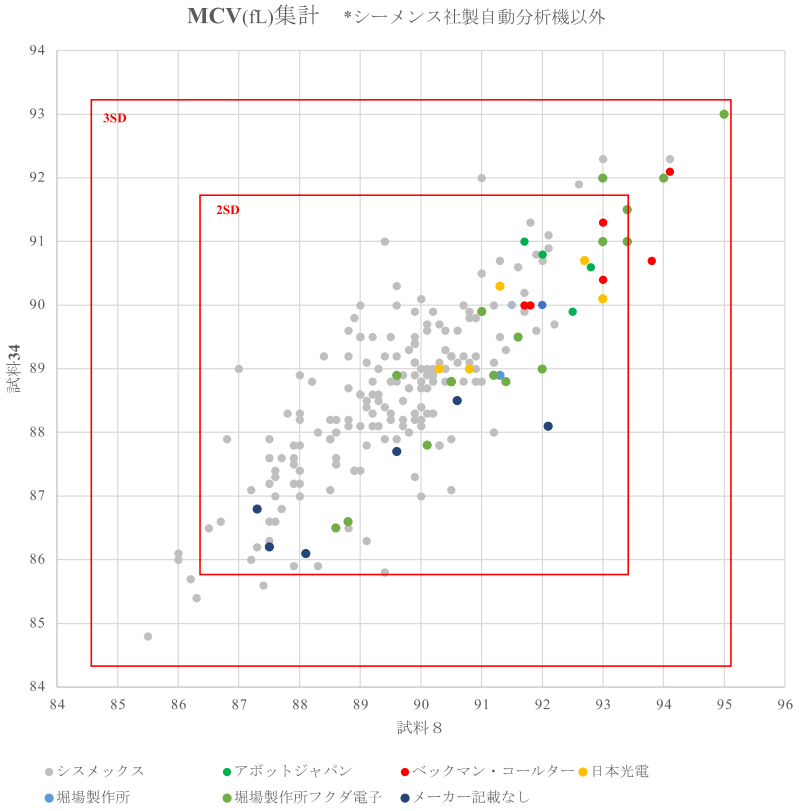
3SD（2回目除外施設）
1123　試料34



	試料8	試料34
N	219	219
平均	30.64	30.03
SD	0.64	0.61
CV%	2.1	2.0
min	29.1	28.3
max	32.4	31.6

3SD（1回目除外施設）
1125　試料8
1390　試料34
1525　試料8,34

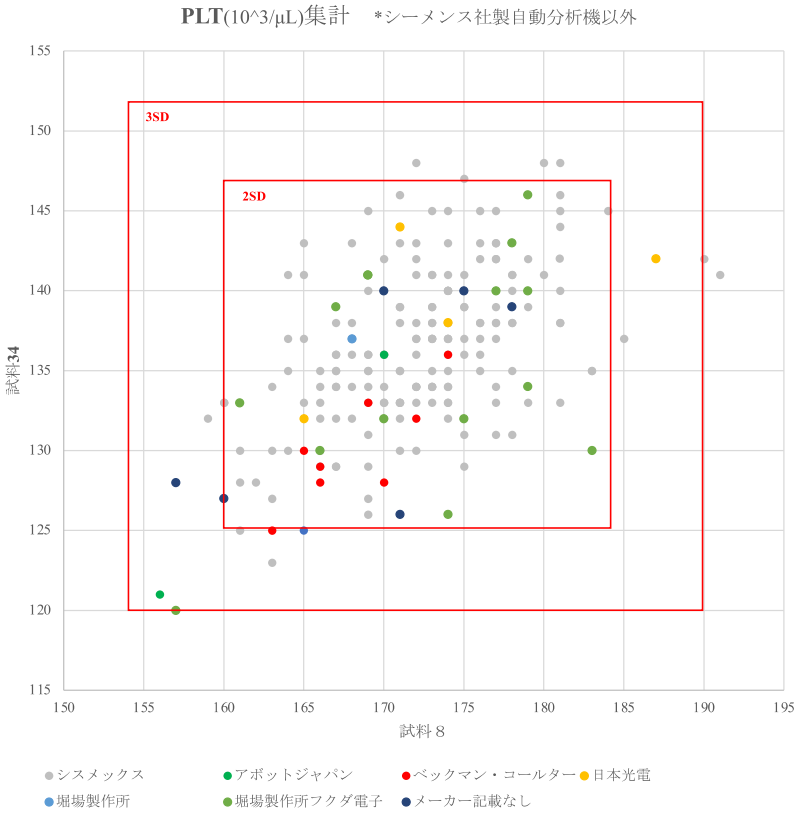
3SD（2回目除外施設）
無し



	試料8	試料34
N	220	220
平均	89.87	88.76
SD	1.75	1.48
CV%	1.9	1.7
min	85.5	84.8
max	95.0	93.0

3SD（1回目除外施設）
1367　試料8,34
1525　試料8,34

3SD（2回目除外施設）
無し



	試料8	試料34
N	211	211
平均	171.98	136.11
SD	5.98	5.35
CV%	3.5	3.9
min	156	120
max	191	148

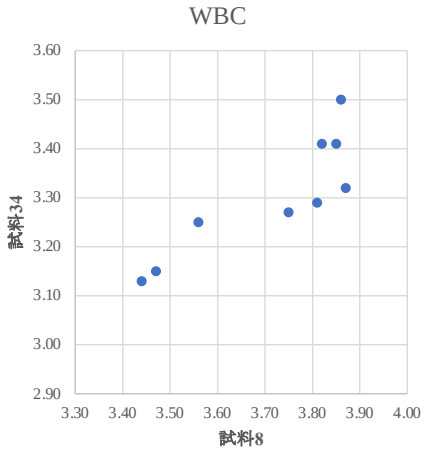
3SD（1回目除外施設）
1120　試料8,34
1916　試料34

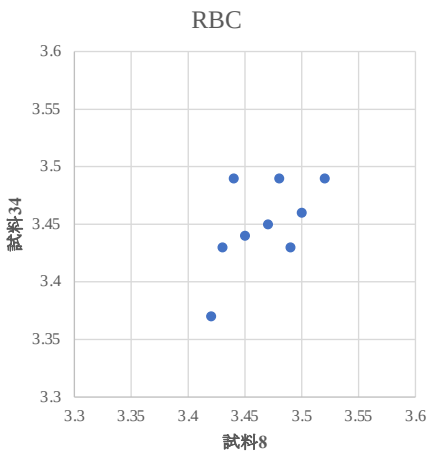
3SD（2回目除外施設）
1072　試料8
1382　試料8,34
1393　試料8,34
1407　試料34
1560　試料34
1581　試料8

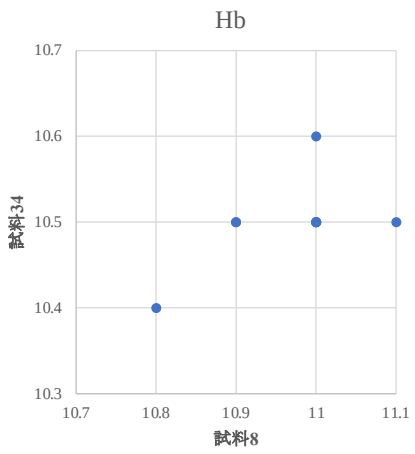
シーメンス社自動分析器測定結果集計（9 施設）

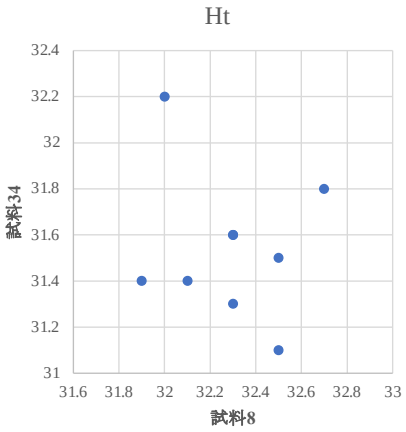
試料 8	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
Mean	3.71	3.467	10.97	32.29	93.07	174.6
Min	3.60	3.42	10.8	31.9	91.6	164
Max	4.29	3.52	11.1	32.7	95.0	194
SD	0.11	0.034	0.09	0.26	0.94	11.5
CV	4.7	1.0	0.8	0.8	1.0	6.6

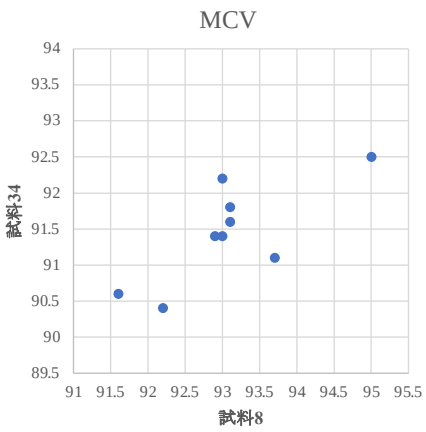
試料 34	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
Mean	3.30	3.450	10.50	31.54	91.44	145.2
Min	3.13	3.37	10.4	31.1	90.4	138
Max	3.50	3.49	10.6	32.2	92.5	155
SD	0.12	0.039	0.05	0.32	0.69	6.2
CV	3.7	1.1	0.5	1.0	0.7	4.3

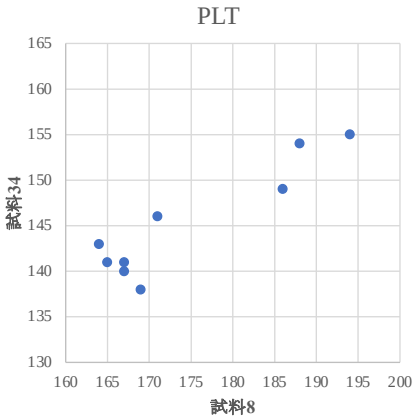

WBC
3.60
3.50
3.40
3.30
3.20
3.10
3.00
2.90
3.30 3.40 3.50 3.60 3.70 3.80 3.90 4.00
試料34
試料8


RBC
3.6
3.55
3.5
3.45
3.4
3.35
3.3
3.3 3.35 3.4 3.45 3.5 3.55 3.6
試料34
試料8


Hb
10.7
10.6
10.5
10.4
10.3
10.7 10.8 10.9 11 11.1
試料34
試料8


Ht
32.4
32.2
32
31.8
31.6
31.4
31.2
31
31.6 31.8 32 32.2 32.4 32.6 32.8 33
試料34
試料8


MCV
94
93.5
93
92.5
92
91.5
91
90.5
90
89.5
91 91.5 92 92.5 93 93.5 94 94.5 95 95.5
試料34
試料8


PLT
165
160
155
150
145
140
135
130
160 165 170 175 180 185 190 195 200
試料34
試料8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　WBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	3.5	7.5	3.5	7.5	○	3.9	○	3.5
1004		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.10	○	3.60
1006		シーメンスHCD	3.3	8.6			○	3.44	○	3.13
1010		シスメックス	3.0	8.7	3.0	8.7	○	4.00	○	3.52
1011		シスメックス	3.2	8.6	3.2	8.6	○	4.0	○	3.6
1012		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.96	○	3.49
1013		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.97	○	3.78
1015		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.96	○	3.36
1018		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.88	○	3.55
1021		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	4.02	○	3.55
1023		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.95	○	3.56
1024		シスメックス	3.5	9.7			○	4.11	○	3.71
1028		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.7	○	3.4
1029		シスメックス	5.0	8.5	5.0	8.5	○	3.95	○	3.53
1031		シスメックス	3.3	8.6				3.2	○	3.5
1032		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.14	○	3.60
1033		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	4.04	○	3.55
1034		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.11	○	3.67
1035		シスメックス	4	8	4	8	○	3.98	○	3.56
1038		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.9		3.1
1039		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	3.75	○	3.44
1040		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.5
1044		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.96	○	3.62
1046		シスメックス	35	84	35	84	○	4.1	○	3.7
1049		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.5
1050		シスメックス	4.0	9.0	4.0	9.0	○	4.13	○	3.75
1051		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.0	○	3.4
1054		シスメックス	4	9	4	9	○	3.9	○	3.6
1055		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.5
1056		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.5
1057		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.97	○	3.59
1058		ベックマン・コールター	3.30	9.00	3.30	9.00	○	3.89	○	3.53
1059		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.89	○	3.55
1060		シスメックス	3.5	9.7			○	4.10	○	3.60
1062		ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.9	○	3.4
1069		シスメックス	3.5	9.9	3.5	9.9	○	3.9	○	3.3
1072		アボットジャパン	4.0	9.0	4.0	9.0	○	4.13	○	3.74
1073		シーメンスHCD	4000	8000	4000	8000	○	3.81	○	3.29
1074		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	4.02	○	3.35
1075		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.5
1076		シスメックス	3.5	9.8			○	3.9	○	3.6
1077		堀場製作所フクダ電子	3.9	9.8	9.5	8.1	○	3.90	○	3.40
1079		シスメックス	3500	9700	3500	9700	○	4.0	○	3.4
1080		日本光電	3.5	9.8	3.5	9.8	○	3.9	○	3.5
1084		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.89	○	3.38

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　WBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.94	○	3.45
1089		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.9	○	3.4
1090		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.84	○	3.52
1091			3.8	9.2	3.6	8.9	○	3.98	○	3.54
1094		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.05	○	3.69
1097		日本光電	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.8	○	3.4
1099		堀場製作所フクダ電子	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.1	○	3.8
1100		堀場製作所フクダ電子					○	3.9	○	3.6
1102		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.92	○	3.52
1104		シスメックス	3.5	9.7			○	4.1	○	3.6
1105		シスメックス	3.5	9.7			○	4.0	○	3.6
1108			3.8	9.2	3.6	8.9	○	3.9	○	3.4
1112		シスメックス	4.0	9.0	4.0	9.0	○	3.9	○	3.5
1120		シスメックス	3.3	8.6			○	3.92	○	3.51
1121		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.92	○	3.46
1122		ベックマン・コールター	3.9	9.8	3.5	9.1	○	3.93	○	3.49
1123		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.73	○	3.47
1124		日本光電	3300	8600			○	3.9	○	3.3
1125		堀場製作所						3.6	○	3.4
1126							○	4.11	○	3.51
1127		シスメックス	3.50	9.70	3.50	9.70	○	4.01	○	3.59
1128		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.20	○	3.77
1129		シスメックス	3.5	9.7			○	3.95	○	3.46
1130		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.13	○	3.68
1133		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.04	○	3.47
1135		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.5
1136		シスメックス	3300	8600	3300	8600	○	4.1	○	3.5
1300		シスメックス	3.3	8.6			○	4.0	○	3.5
1301		シスメックス	3.0	8.9	3.0	8.9	○	4.01	○	3.54
1302		ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.8	○	3.4
1305		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.00	○	3.62
1308		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.83	○	3.45
1310		シスメックス	4500	7000	4500	7000	○	3.96	○	3.62
1313		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	3.94	○	3.53
1315		シーメンスHCD	3.30	8.60	3.30	8.60	○	3.47	○	3.15
1316		シスメックス	34	94	31	88	○	4.14	○	3.68
1317		日本光電	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.8	○	3.3
1325		アボットジャパン	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.87	○	3.40
1326							○	4	○	3.5
1329		ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.12	○	3.60
1330		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.75	○	3.27
1331		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.8	○	3.3
1334		シスメックス	3.3	8.6			○	4.01	○	3.50
1335		シスメックス	3.9	9.7	3.9	9.7	○	3.9	○	3.4
1336		堀場製作所フクダ電子	4000	8000			○	3.9	○	3.5

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　WBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.75	○	3.26
1339		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.2	○	3.7
1341		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.14	○	3.66
1343		シスメックス	3.3	8.6			○	4.0	○	3.6
1344		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.3		3.9
1346		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4	○	3.5
1347		シスメックス	3.3	8.6			○	3.8	○	3.5
1348		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.4
1349		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	4.02	○	3.59
1350		シスメックス					○	4.10	○	3.67
1351		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.03	○	3.67
1352		シスメックス	3.3	8.5	3.3	8.5	○	3.98	○	3.64
1355		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.6	8.6	○	3.85	○	3.41
1356		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.7
1357		シスメックス	3.5	9.0	3.5	9.0	○	4.03	○	3.58
1358		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.93	○	3.45
1359		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.99	○	3.55
1360		シスメックス	3.4	9.4	3.1	8.8	○	4.1	○	3.7
1361		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.8	○	3.4
1362		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.87	○	3.32
1367		シスメックス	3.3	8.6			○	3.9	○	3.5
1368		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.07	○	3.58
1370		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.83	○	3.40
1371		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.8	○	3.4
1373		シスメックス	3.8	9.2	3.8	9.2	○	4.00	○	3.56
1374		堀場製作所フクダ電子	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.8	○	3.3
1375		シスメックス	3.5	9.7			○	4.0	○	3.5
1378		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.9	○	3.5
1382		アボットジャパン	3.3	8.6	3.3	8.6		4.38	○	3.80
1385		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1		4.0
1390		シスメックス	4.5	8.5	4.5	8.5	○	4.03	○	3.30
1391		シスメックス	4	9	4	9	○	4	○	3.6
1393		日本光電	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4	○	3.5
1394		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.6
1396		アボットジャパン	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.05	○	3.63
1400		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.22	○	3.65
1401		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.86	○	3.50
1402		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.05	○	3.67
1403		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.96	○	3.49
1404		シスメックス	3.0	9.0	3.0	9.0	○	4.0	○	3.5
1405		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	4.01	○	3.56
1407		堀場製作所フクダ電子	3500	9900			○	3.9	○	3.6
1408		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	3.99	○	3.40
1410		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	3.74	○	3.61
1411		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.8	○	3.5

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　WBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.6
1415		堀場製作所フクダ電子	3.5	9.8	3.5	9.8	○	3.8	○	3.3
1418		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.6
1419		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.76	○	3.48
1502		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.90	○	3.48
1505		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.6
1506		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.6
1509		シスメックス	4.0	9.0	4.0	9.0	○	3.9	○	3.5
1511		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.4
1512		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.95	○	3.47
1513		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	4.13	○	3.71
1514		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.6
1515		シスメックス					○	3.88	○	3.49
1518		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.9	○	3.6
1519		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.83	○	3.61
1523		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6			○	3.9	○	3.4
1525		堀場製作所フクダ電子	3.5	9.8			○	3.8	○	3.4
1528		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.98	○	3.71
1529		シスメックス	3.50	9.70	3.50	9.70	○	3.91	○	3.67
1530		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.7
1531		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.02	○	3.49
1532		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.05	○	3.55
1533		シスメックス	3.3	8.6			○	4.0	○	3.4
1534		シスメックス	3.3	8.6			○	4.14	○	3.67
1538		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6			○	3.9	○	3.4
1540		シスメックス	3.30	8.60	3.30	8.60	○	4.16	○	3.52
1541		シスメックス	4.0	9.0	4.0	9.0	○	3.87	○	3.41
1542		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.6
1543		シスメックス	3.5	9.2	3.5	9.2	○	4.0	○	3.6
1546		堀場製作所フクダ電子					○	3.7	○	3.3
1548		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.97	○	3.70
1549		シスメックス	3.50	9.80	3.50	9.80	○	3.92	○	3.52
1550		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.81	○	3.39
1552		堀場製作所フクダ電子	3900	9800	3500	9100	○	4.0	○	3.6
1554		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.6
1557		シスメックス	3.90	9.80	3.50	9.10	○	4.03	○	3.58
1558		シスメックス	4	9	4	9	○	4.06	○	3.60
1559		堀場製作所フクダ電子	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.9	○	3.4
1560		堀場製作所フクダ電子	3900	9800	3500	9100	○	3.8	○	3.4
1561		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.97		3.88
1563		シスメックス	3.3	9.0	3.3	9.0	○	4.0	○	3.6
1564		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.86	○	3.56
1565		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.96	○	3.48
1575		シスメックス	3.2	8.5	3.2	8.5	○	3.99	○	3.53
1576		日本光電	4.0	9.0	4.0	9.0	○	3.9	○	3.5

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　WBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子					○	3.8	○	3.5
1578							○	3.8	○	3.4
1579		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.6
1581		堀場製作所フクダ電子	3500	9800	3500	9800	○	3.9	○	3.5
1582		シスメックス	3900	9800	3900	9100	○	3.9	○	3.6
1583		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	3.95	○	3.59
1584		シスメックス	3.9	9.7	3.5	9.1	○	4.0	○	3.2
1901		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.5
1902		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	4.0	○	3.6
1903		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.00	○	3.60
1909		シスメックス	3.5	9.2	3.5	9.2	○	3.9	○	3.6
1911		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.82	○	3.41
1916		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.6
1917		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.0	○	3.5
1920		シスメックス	3.5	9.2	3.5	9.2	○	4.1	○	3.6
1922		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.0	○	3.5
1923		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	4.0	○	3.6
1926		シスメックス	4.0	9.0	4.0	9.0	○	4.0	○	3.5
1928		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	3.9	○	3.5
1930		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.5
1931		シスメックス	3.5	9.8			○	4.1	○	3.4
1932		シスメックス	3.5	9.7			○	4.00	○	3.60
1934		シスメックス					○	4.29	○	3.49
1935		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	4.03	○	3.44
1936		シスメックス	3.5	9.0	3.5	9.0	○	3.8	○	3.3
1937		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.84	○	3.47
1939		シスメックス	3.5	9.0	3.5	9.0	○	4.22	○	3.66
2002		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.03	○	3.64
2006		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.93	○	3.50
2008		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.6
2010		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	3.91	○	3.51
2011		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.4
2012		堀場製作所フクダ電子	3.5	10	3.5	10	○	3.8	○	3.3
3018		シスメックス	3.5	8.0			○	3.9	○	3.5
3022		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.01	○	3.52
3048		ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.9	○	3.4
3055		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.01	○	3.49
3056		シスメックス	3.5	9.0	3.5	9.0	○	3.89	○	3.51
3060		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	3.88	○	3.44
3907		シスメックス	3.5	9.0	3.5	9.0	○	4.0	○	3.6
3909		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.6
3910		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.5
3911		シスメックス	3.5	9.8			○	4.0	○	3.6
4002		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.08	○	3.51
4038							○	4.2	○	3.6

項目　：　WBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	5000	8000	5000	8000	○	3.8	○	3.5
4042		シスメックス	4.5	8.0	4.5	8.0	○	3.86	○	3.48
5003		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.0	○	3.6
5005		シスメックス	3.3	8.6			○	4.00	○	3.49
5006		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.97	○	3.56
5010		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.88	○	3.49
6008		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.5
6015		ベックマン・コールター	3.3	8.6			○	4.2	○	3.6
7002		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.10	○	3.85
7007		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.56	○	3.25
7011		シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	3.7	○	3.4
7025		シスメックス	4.0	8.0	4.0	8.0	○	3.9	○	3.5
7902		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.4
8004		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.04	○	3.49
8022		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	4.1	○	3.2
8901		シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	4.0	○	3.5
9047		ベックマン・コールター					○	4.0	○	3.2

測定状況・測定データー覧表

項目　：　RBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	4.10	5.50	3.60	4.80	○	3.49	○	3.47
1004		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.35	○	3.29
1006		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.37
1010		シスメックス	3.74	5.61	3.72	5.02	○	3.38	○	3.34
1011		シスメックス	4.00	5.39	3.60	4.89	○	3.36	○	3.34
1012		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.41	○	3.40
1013		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.50	○	3.46
1015		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.44
1018		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.44
1021		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.41	○	3.41
1023		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.38
1024		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.38	○	3.38
1028		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.40
1029		シスメックス	4.1	5.3	3.8	4.8	○	3.40	○	3.38
1031		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.47	○	3.43
1032		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.35	○	3.31
1033		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.41	○	3.39
1034		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.45	○	3.41
1035		シスメックス	4.31	5.65	3.78	4.97	○	3.36	○	3.31
1038		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.48
1039		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.38	○	3.39
1040		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.43
1044		シスメックス	4.1	5.3	3.8	4.8	○	3.41	○	3.39
1046			427	570	376	500	○	3.42	○	3.44
1049		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.45	○	3.44
1050		シスメックス	4.71	5.30	3.80	4.80	○	3.41	○	3.36
1051		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.40	○	3.35
1054		シスメックス	4.2	5.7	3.8	4.8	○	3.41	○	3.4
1055		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.40
1056		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.36	○	3.34
1057		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.37	○	3.31
1058		ベックマン・コールター	4.30	5.70	3.80	5.00	○	3.42	○	3.42
1059		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.36	○	3.32
1060		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.46	○	3.42
1062		ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.45
1069		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.41	○	3.44
1072		アボットジャパン	4.10	5.20	3.80	4.80	○	3.32	○	3.30
1073		シーメンスHCD	410	530	380	480	○	3.5	○	3.46
1074		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.31	○	3.31
1075		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.32	○	3.33
1076		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.43	○	3.40
1077		堀場製作所フクダ電子	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.50	○	3.35
1079		シスメックス	438	577	376	516	○	3.42	○	3.41
1080		日本光電	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.45	○	3.40
1084		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.41	○	3.41

測定状況・測定データー覧表

項目　：　RBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.39
1089		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.41
1090		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.42
1091			4.20	5.60	3.75	4.95	○	3.38	○	3.34
1094		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.43
1097		日本光電	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.41	○	3.43
1099		堀場製作所フクダ電子	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.25	○	3.27
1100		堀場製作所フクダ電子					○	3.30	○	3.32
1102		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.39
1104		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.51	○	3.45
1105		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.47	○	3.42
1108			4.2	5.6	3.75	4.95	○	3.37	○	3.32
1112		シスメックス	4	5.5	3.7	5	○	3.35	○	3.29
1120		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.41
1121		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.4	○	3.35
1122		ベックマン・コールター	4.27	5.7	3.76	5.00	○	3.40	○	3.37
1123		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.47	○	3.42
1124		日本光電	386	492	435	555	○	3.48	○	3.35
1125		堀場製作所						3.6		3.62
1126							○	3.43	○	3.43
1127		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.46	○	3.41
1128		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.41	○	3.39
1129		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.38	○	3.29
1130		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.38	○	3.36
1133		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.34	○	3.26
1135		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00		3.58	○	3.47
1136		シスメックス	435	555	386	492	○	3.39	○	3.39
1300		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.36
1301		シスメックス	4.30	5.59	3.80	5.39	○	3.43	○	3.45
1302		ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.41
1305		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.38
1308		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.34	○	3.33
1310		シスメックス	420	550	420	550	○	3.38	○	3.34
1313		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.37
1315		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.52	○	3.49
1316		シスメックス	384	525	345	460	○	3.45	○	3.45
1317		日本光電	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.35	○	3.36
1325		アボットジャパン	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.47
1326							○	3.54	○	3.52
1329		ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.42
1330		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.49
1331		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.49	○	3.49
1334		シスメックス	4.36	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.42
1335		シスメックス	4.20	5.70	4.20	5.70	○	3.33	○	3.30
1336		堀場製作所フクダ電子	410	500	380	480	○	3.25	○	3.29

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　RBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.40
1339		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.33
1341		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.45
1343		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.39
1344		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.40
1346		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.45	○	3.39
1347		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.47	○	3.43
1348		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.46	○	3.42
1349		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.40
1350		シスメックス					○	3.48	○	3.47
1351		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.36
1352		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.39	○	3.36
1355		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.47	○	3.45
1356		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.31	○	3.27
1357		シスメックス	4.5	5.5	3.85	4.65	○	3.36	○	3.34
1358		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.39
1359		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.41
1360		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.4	○	3.4
1361		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92		3.72	○	3.31
1362		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.49	○	3.43
1367		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.53
1368		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.39
1370		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.36
1371		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.27	○	3.27
1373		シスメックス	4.20	5.60	3.70	4.90	○	3.43	○	3.40
1374		堀場製作所フクダ電子	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.28	○	3.24
1375		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.49	○	3.45
1378		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.37	○	3.32
1382		アボットジャパン	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.38	○	3.35
1385		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.46
1390		シスメックス	4.00	5.20	3.80	4.80	○	3.38		3.03
1391		シスメックス	4.2	5.7	3.7	5.1	○	3.46	○	3.34
1393		日本光電	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.57		3.56
1394		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.49	○	3.47
1396		アボットジャパン	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.41	○	3.48
1400		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.42
1401		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.43
1402		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.41	○	3.41
1403		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.38	○	3.36
1404		シスメックス	4.20	5.70	3.70	5.00	○	3.43	○	3.40
1405		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.38	○	3.33
1407		堀場製作所フクダ電子	385	580			○	3.28	○	3.30
1408		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.40
1410		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.44
1411		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.45

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　RBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.33	○	3.30
1415		堀場製作所フクダ電子	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.27		3.20
1418		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.38	○	3.39
1419		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92		3.23	○	3.33
1502		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.36
1505		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.42
1506		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.46	○	3.42
1509		シスメックス	4.27	5.70	3.50	5.00	○	3.40	○	3.36
1511		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.41	○	3.36
1512		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.37
1513		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.44
1514		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.40
1515		シスメックス					○	3.37	○	3.39
1518		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.50	○	3.44
1519		シスメックス	4.4	5.6	3.9	4.9	○	3.40	○	3.35
1523		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.34	○	3.36
1525		堀場製作所フクダ電子	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.38	○	3.34
1528		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.40	○	3.40
1529		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.46	○	3.40
1530		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.25
1531		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.41
1532		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.42
1533		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.51	○	3.43
1534		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.46	○	3.40
1538		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.36	○	3.36
1540		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.34	○	3.34
1541		シスメックス	4.1	5.2	3.8	4.8	○	3.43	○	3.38
1542		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.36	○	3.32
1543		シスメックス	4.2	5.5	3.7	4.9	○	3.5	○	3.4
1546		堀場製作所フクダ電子					○	3.41	○	3.34
1548		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.42	○	3.31
1549		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.35	○	3.38
1550		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.38	○	3.33
1552		堀場製作所フクダ電子	427	570	376	500	○	3.40	○	3.35
1554		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.54	○	3.45
1557		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.39	○	3.34
1558		シスメックス	4	5	3.5	4.5	○	3.48	○	3.44
1559		堀場製作所フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.3	○	3.3
1560		堀場製作所フクダ電子	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.35	○	3.29
1561		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.35	○	3.38
1563		シスメックス	4.3	5.7	3.8	5.0	○	3.42	○	3.39
1564		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.39	○	3.39
1565		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.42	○	3.42
1575		シスメックス	4.00	5.39	3.60	4.89	○	3.40	○	3.35
1576		日本光電	4.1	5.3	3.8	4.8	○	3.48	○	3.46

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　RBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子					○	3.38	○	3.29
1578							○	3.51	○	3.47
1579		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.40
1581		堀場製作所フクダ電子	427	570	376	500	○	3.37	○	3.32
1582		シスメックス	427	570	376	500	○	3.4	○	3.33
1583		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.40	○	3.32
1584		シスメックス	4.2	5.7	3.7	5.1	○	3.47	○	3.43
1901		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.40	○	3.38
1902		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.48	○	3.43
1903		シスメックス	4.27	5.7	3.76	5.0	○	3.34	○	3.31
1909		シスメックス	4.20	5.50	3.70	4.90	○	3.47	○	3.42
1911		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.44
1916		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.39	○	3.35
1917		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.42	○	3.43
1920		シスメックス	4.2	5.5	3.7	4.9	○	3.39	○	3.33
1922		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.37	○	3.35
1923		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.36	○	3.35
1926		シスメックス	4.0	5.5	3.6	5.0	○	3.47	○	3.45
1928		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.44	○	3.37
1930		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.44	○	3.38
1931		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.39	○	3.38
1932		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.42	○	3.41
1934		シスメックス					○	3.43	○	3.42
1935		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.41	○	3.41
1936		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.40	○	3.34
1937		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.39	○	3.38
1939		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.36	○	3.42
2002		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.38	○	3.34
2006		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.49	○	3.45
2008		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.39	○	3.38
2010		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.34	○	3.37
2011		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.38	○	3.43
2012		堀場製作所フクダ電子	3.8	5.8	3.8	5.8	○	3.29	○	3.28
3018		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.46	○	3.45
3022		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.36	○	3.33
3048		ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.45
3055		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.42
3056		シスメックス	4.10	5.60	3.80	5.00	○	3.44	○	3.41
3060		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	3.43	○	3.39
3907		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.40	○	3.40
3909		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.44	○	3.44
3910		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.42	○	3.42
3911		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.42	○	3.43
4002		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.4	○	3.42
4038							○	3.44	○	3.42

測定状況・測定データー覧表

項目　：　RBC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	410	535	380	480		3.6	○	3.4
4042		シスメックス	4.30	5.50	3.80	5.00	○	3.53	○	3.50
5003		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.41
5005		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.41
5006		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.34
5010		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.38
6008		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.43	○	3.38
6015		ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.45	○	3.43
7002		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.44	○	3.40
7007		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.48	○	3.49
7011		シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.57	○	3.51
7025		シスメックス	4.50	5.50	4.00	5.00	○	3.38	○	3.36
7902		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.47	○	3.46
8004		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.39	○	3.37
8022		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	3.37	○	3.32
8901		シスメックス	4.27	5.70	3.76	5.00	○	3.43	○	3.43
9047		ベックマン・コールター					○	3.40	○	3.35

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　Hb

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.5	11.5	14.5	○	10.8	○	10.3
1004	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.5	○	10.1
1006	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.5
1010	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	シスメックス	11.6	18.0	11.1	15.5	○	10.7	○	10.1
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.1	16.3	12.1	14.5	○	10.6	○	10.1
1012	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1013	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.5
1015		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1018		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.3
1023	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1024	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.5	○	10.1
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1029		シスメックス	13.6	16.8	12.0	15.2	○	10.6	○	10.2
1031	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1032	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1033	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.2
1034	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.3
1035	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	17.4	11.3	14.9	○	10.7	○	10.3
1038	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.5	○	10.1
1039	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.3
1040	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1044	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	14	18	12	16	○	10.7	○	10.3
1046		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.4
1049	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1050	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	14.0	18.0	12.0	16.0	○	10.5	○	10.0
1051	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1054	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13	17	12	16	○	10.5	○	10.1
1055	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1056	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1057	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.3
1058	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	ベックマン・コールター	13.5	17.5	11.5	15.0	○	10.7	○	10.3
1059	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.3	○	10.0
1060		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.3
1062	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1069	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.6	○	10.1
1072	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	アボットジャパン	13.0	18.0	12.0	16.0	○	10.9	○	10.4
1073	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	14	18	12	16	○	11.0	○	10.5
1074	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.3
1075	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1076	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.5	○	10.3
1077	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2		11.3	○	10.6
1079	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	11.0	○	10.6
1080	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	日本光電	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.3
1084	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Hb

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1089	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1090	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1091	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		40.0	51.5	34.3	45.2	○	10.6	○	10.1
1094	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1097	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	日本光電	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.6	○	10.2
1099	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.6	○	10.1
1100		堀場製作所フクダ電子					○	10.4	○	10.0
1102	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1104	ｵｷｼﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.8	○	10.4
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.8	○	10.4
1108	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		13.5	17.7	11.5	15.3	○	10.5	○	10.1
1112	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13	17	11	15	○	10.5	○	9.9
1120	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1121	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1122		ベックマン・コールター	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1123	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.3		9.8
1124		日本光電	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.1
1125		堀場製作所					○	10.4	○	10.2
1126							○	10.5	○	10.1
1127		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.6	○	10.1
1128	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1129	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.6	○	10.1
1130	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1133	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.5	○	10.0
1135	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.2
1136	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.5	○	10.1
1300	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1301	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.0	17.9	11.5	15.9	○	10.7	○	10.2
1302	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1305	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1308	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1310	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	12.8	17.6	12.8	17.6	○	10.6	○	10.1
1313	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.3
1315	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.0	○	10.6
1316	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	12.6	16.6	10.1	14.6	○	10.7	○	10.3
1317	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	日本光電	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.5	○	10.2
1325	ｲﾐﾀﾞｿﾞｰﾙ法	アボットジャパン	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.0	○	10.4
1326							○	10.5	○	10.1
1329	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.5
1330	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.5
1331	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.3
1334	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1335	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	18.0	13.5	18.0	○	10.7	○	10.3
1336		堀場製作所フクダ電子	12	18	11	16	○	10.7	○	10.2

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　Hb

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4
1339	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1341	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1343	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.0	○	10.4
1344	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.1
1346	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.5	○	10.2
1347	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1348	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1349		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1350		シスメックス					○	10.6	○	10.2
1351	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1352	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.1
1355	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.0	○	10.5
1356	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.4	○	9.9
1357	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	14.0	18.0	12.0	16.0	○	10.5	○	10.0
1358	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1359	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1360	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	14.0	18.0	12.0	16.0	○	10.7	○	10.2
1361		堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.5	○	10.1
1362	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.1	○	10.5
1367		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.0
1368	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1370	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.4
1371	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.3
1373	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	18	11.8	15.8	○	10.8	○	10.3
1374	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	堀場製作所フクダ電子	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.2
1375	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	11.0	○	10.4
1378		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.2
1382	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	アボットジャパン	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.5
1385	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.3
1390	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	12	18	11	15	○	10.4		9.1
1391	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	18	11	15.5	○	10.7	○	10.1
1393		日本光電	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1394		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1396	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	アボットジャパン	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8		10.7
1400	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.3
1401	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.0	○	10.5
1402	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1403	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1404	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.5	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1405	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.3
1407		堀場製作所フクダ電子	11	16.5			○	10.5	○	10.1
1408	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.3
1410	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1411	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　Hb

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413	４級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法	堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1415	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.4	○	10.0
1418	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1419		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.4	○	10.0
1502		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.3
1505	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.1
1506	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.2
1509	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	12.0	15.2	○	10.6	○	10.0
1511	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1512	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1513	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1514	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.4
1515	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス					○	10.8	○	10.3
1518	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.0
1519	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1523	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4
1525		堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.5	○	10.0
1528	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.4	○	10.1
1529	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.8	○	10.2
1530	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1531	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1532	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.1
1533	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.4
1534	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.5	○	10.2
1538	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1540	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1541	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.0	18.0	12.0	16.0	○	10.7	○	10.2
1542	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1543	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	18.5	11.5	15.5	○	10.7	○	10.1
1546		堀場製作所フクダ電子					○	11.1	○	10.5
1548		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.2
1549	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.1
1550	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.2
1552		堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1554	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
1557	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1558	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13	18	12	16	○	10.8	○	10.3
1559	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4
1560	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	11.0	○	10.5
1561		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.4	○	9.9
1563	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.5	11.5	15.0	○	10.7	○	10.2
1564	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1565	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.6	○	10.1
1575	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.1	16.6	12.1	14.6	○	10.7	○	10.2
1576		日本光電	14	18	12	16	○	10.9	○	10.4

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　Hb

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子					○	10.6	○	10.1
1578							○	10.4	○	10.1
1579	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.3
1581	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	堀場製作所フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.9	○	10.3
1582		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1583	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1584	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.5	18.0	11.0	15.5	○	10.7	○	10.2
1901	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1902	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.6	○	10.1
1903	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.6	○	10.1
1909	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	18.0	11.5	15.5	○	10.6	○	10.1
1911	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	11.0	○	10.5
1916	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.2
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.3
1920	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	18.0	11.5	15.5	○	10.7	○	10.2
1922	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1923	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
1926	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.5	11.5	15.5	○	10.7	○	10.2
1928		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.3
1930	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.3
1931	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.3
1932	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.7	○	10.2
1934	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス					○	10.8	○	10.3
1935	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.8	○	10.3
1936	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.6	○	10.1
1937	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
1939		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.3
2002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.1
2006	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.3
2008	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4
2010		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.6	○	10.1
2011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.2
2012		堀場製作所フクダ電子	11	16.5	11	16.5	○	10.6	○	10.1
3018	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.2	15.2	○	10.9	○	10.4
3022	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
3048	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.5
3055	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
3056	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13	17	11	15	○	10.7	○	10.3
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	10.6	○	10.2
3907	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.3
3909	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.3
3910	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.7	○	10.3
3911	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.4
4002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4
4038							○	10.8	○	10.4

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Hb

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	14	18	12	16		11.2	○	10.4
4042	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.5	12.0	16.0	○	10.7	○	10.3
5003	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.1
5005	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
5006	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.4
5010	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.6	○	10.0
6008	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.4
6015	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.9	○	10.4
7002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.4
7007	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)	シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.4
7011	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	シーメンスHCD	14	18	12	16	○	10.9	○	10.4
7025	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	14.0	18.0	12.0	16.0	○	10.6	○	10.2
7902	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.3
8004	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.7	○	10.2
8022	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	10.8	○	10.3
8901	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)	シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	10.8	○	10.3
9047		ベックマン・コールター					○	10.6	○	10.1

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ht

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	39	52	34	44	○	31.1	○	30.0
1004		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.9	○	29.5
1006		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.5	○	31.1
1010		シスメックス	35.7	51.5	34.0	45.5	○	29.7	○	28.7
1011		シスメックス	38.5	48.9	35.5	43.9	○	30.6	○	29.4
1012		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	30.1
1013		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.3	○	29.7
1015		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.0	○	30.5
1018		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.6
1021		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.0	○	30.2
1023		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.0	○	29.5
1024		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.0	○	30.4
1028		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.1	○	30.2
1029		シスメックス	39	52	35	48	○	30.9	○	30.1
1031		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.5
1032		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.6	○	29.4
1033		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.7	○	30.1
1034		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.9	○	29.9
1035		シスメックス	40.2	51.5	33.6	44.6	○	30.3	○	29.4
1038		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.9	○	31.0
1039		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	30.1
1040		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	29.8
1044		シスメックス	39	52	35	48	○	30.7	○	29.9
1046			39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.5	○	30.3
1049		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.5	○	30.7
1050		シスメックス	39.0	52.0	35.0	48.0	○	30.8	○	29.5
1051		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.5	○	29.5
1054		シスメックス	39	53	34	48	○	30.3	○	29.7
1055		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.0	○	31.1
1056		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	29.5
1057		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.5	○	29.1
1058		ベックマン・コールター	42	53	37	47	○	32.1	○	31.0
1059		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.3	○	29.3
1060		シスメックス	40.6	51.9	34.3	45.2	○	31.6	○	30.6
1062		ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.1	○	31.4
1069		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.7	○	30.3
1072		アボットジャパン	40.0	48.0	34.0	42.0	○	30.8	○	29.9
1073		シーメンスHCD	39	52	35	48	○	32.3	○	31.3
1074		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.0	○	29.5
1075		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.3	○	30.6
1076		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.0	○	29.8
1077		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.7	○	29.7
1079		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.2	○	29.3
1080		日本光電	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.6	○	30.7
1084		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.8	○	29.2

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ht

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.3	○	30.0
1089		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.0	○	30.5
1090		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.4	○	29.9
1091			40.0	51.5	34.3	45.2	○	29.5	○	29.0
1094		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.8	○	30.3
1097		日本光電	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.6	○	31.1
1099		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	29.7	○	29.3
1100		堀場製作所フクダ電子					○	30.5	○	30.0
1102		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.1
1104		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.2	○	29.7
1105		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	29.9	○	29.2
1108			40.0	51.5	34.3	45.2	○	30.2	○	29.1
1112		シスメックス	40	50	35	45	○	29.2	○	28.3
1120		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.0	○	30.4
1121		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.4	○	29.6
1122		ベックマン・コールター	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.8	○	30.7
1123		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.8	○	30.2
1124		日本光電	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.3	○	29.9
1125		堀場製作所						32.9	○	30.4
1126							○	31.2	○	30.8
1127		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.8	○	30.2
1128		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.8	○	30.2
1129		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.3	○	29.7
1130		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	29.9
1133		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	29.9	○	28.8
1135		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.9	○	30.6
1136		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.0	○	29.9
1300		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.2
1301		シスメックス	39	52	34	45	○	31.0	○	30.7
1302		ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.0	○	30.9
1305		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.3	○	30.1
1308		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.4	○	30.7
1310		シスメックス	40.0	47.0	35.0	43.0	○	30.2	○	29.6
1313		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.5	○	30.7
1315		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.3	○	31.6
1316		シスメックス	37.5	49	32	43	○	31.5	○	31
1317		日本光電	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.2	○	30.3
1325		アボットジャパン	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.0	○	31.5
1326							○	31.2	○	30.3
1329		ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.4	○	31.5
1330		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.0	○	32.2
1331		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.4	○	30.7
1334		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.7	○	30.1
1335		シスメックス	40.0	52.0	40.0	52.0	○	30.2	○	29.5
1336		堀場製作所フクダ電子	36	50	35	45	○	30.4	○	29.9

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ht

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.1	○	31.1
1339		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.6
1341		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.6	○	30.9
1343		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.4	○	29.6
1344		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.4	○	29.9
1346		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.4	○	29.4
1347		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.3	○	29.7
1348		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.9	○	30.2
1349		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.8	○	30.2
1350		シスメックス					○	30.5	○	30.3
1351		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	29.8
1352		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.1	○	29.8
1355		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.3	○	31.6
1356		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.8	○	28.9
1357		シスメックス	36.0	52.0	34.0	45.0	○	29.5	○	29.5
1358		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.1	○	29.8
1359		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.3	○	30.7
1360		シスメックス	40.0	52.0	33.5	45.0	○	30.5	○	30.3
1361		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.7	○	29.7
1362		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.5	○	31.5
1367		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.1	○	28.9
1368		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.5	○	30.4
1370		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.8	○	30.0
1371		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.0	○	29.5
1373		シスメックス	39.0	51.0	34.0	45.0	○	30.4	○	29.9
1374		堀場製作所フクダ電子	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.0	○	29.2
1375		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.0	○	29.7
1378		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.0	○	29.7
1382		アボットジャパン	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.0	○	30.5
1385		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.0	○	31.0
1390		シスメックス	38	50	35	45	○	30.9		28
1391		シスメックス	40	52	34	46	○	30.2	○	29.5
1393		日本光電	39.8	51.8	33.4	44.9	○	32.2	○	31.6
1394		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.3	○	30.8
1396		アボットジャパン	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.5	○	31.2
1400		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	30.5
1401		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.9	○	31.4
1402		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.9	○	29.6
1403		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.7	○	29.5
1404		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.4	○	30.0
1405		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.4	○	29.8
1407		堀場製作所フクダ電子	35	50			○	29.1	○	28.5
1408		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.7	○	30.5
1410		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.3	○	30.7
1411		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	30.1

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ht

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.7	○	30.8
1415		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	29.6	○	28.4
1418		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.9	○	30.1
1419		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.7	○	30.7
1502		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.9	○	29.3
1505		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.1	○	30.5
1506		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.4
1509		シスメックス	40.0	54.0	34.0	45.0	○	30.2	○	30.1
1511		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	29.4
1512		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.9	○	30.2
1513		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.5	○	30.7
1514		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	30.3
1515		シスメックス					○	30	○	30
1518		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.4
1519		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	30.2
1523		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.8
1525		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9		28.4		27.3
1528		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.4	○	29.4
1529		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.7	○	30.8
1530		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	29.2
1531		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	30.2
1532		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.1	○	29.8
1533		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.7	○	29.6
1534		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.8	○	29.1
1538		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31	○	31
1540		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.5	○	30.3
1541		シスメックス	40.0	48.0	34.0	42.0	○	31.0	○	30.2
1542		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.9	○	29.7
1543		シスメックス	39	52	35	45	○	31.1	○	30.5
1546		堀場製作所フクダ電子					○	30.6	○	29.7
1548		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	29.4
1549		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	30.1
1550		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	29.6	○	29.1
1552		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.7	○	30.8
1554		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.3	○	29.3
1557		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.8	○	29.8
1558		シスメックス	36	48	34	43	○	30.5	○	29.8
1559		堀場製作所フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.5
1560		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.6	○	29.2
1561		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.8	○	30.7
1563		シスメックス	39.7	52.4	34.8	45.0	○	31.8	○	31.3
1564		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.9	○	30.5
1565		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.5	○	31.1
1575		シスメックス	38.5	48.9	35.5	43.9	○	31.2	○	30.6
1576		日本光電	39	52	35	48	○	31.6	○	30.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ht

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子					○	31.0	○	29.2
1578							○	31.9	○	30.7
1579		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.5	○	30.4
1581		堀場製作所フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	29.9	○	28.8
1582		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	29.6	○	29.4
1583		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.4	○	30.2
1584		シスメックス	40.0	52.0	34.0	46.0	○	30.1	○	29.7
1901		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.0	○	30.0
1902		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	31.1	○	30.7
1903		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	29.7
1909		シスメックス	39.0	52.0	35.0	45.0	○	31.0	○	30.3
1911		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.1	○	31.4
1916		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.5	○	29.8
1917		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.6	○	30.7
1920		シスメックス	39.0	52.0	35.0	45.0	○	30.8	○	29.9
1922		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.4	○	30.1
1923		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.2	○	30.1
1926		シスメックス	40.0	50.0	33.0	45.0	○	30.5	○	30.2
1928		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.0	○	30.2
1930		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.8	○	29.8
1931		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	29.8
1932		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.8	○	30.3
1934		シスメックス					○	30.2	○	30.4
1935		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.6	○	30.3
1936		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	29.1
1937		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.8	○	29.6
1939		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	29.8
2002		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.1	○	30.3
2006		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.1	○	30.3
2008		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	29.9
2010		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	30.0
2011		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.0	○	30.6
2012		堀場製作所フクダ電子	35	50	35	50	○	29.5	○	28.8
3018		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.2	○	29.7
3022		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.4	○	29.0
3048		ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.5	○	31.1
3055		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.8	○	30.1
3056		シスメックス	40	52	34	45	○	30.6	○	30.2
3060		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	30.1	○	29.5
3907		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	29.5	○	29.9
3909		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.1	○	29.8
3910		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.5	○	30.3
3911		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.3	○	30.2
4002		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	29.6
4038							○	30.1	○	29.5

測定状況・測定データー覧表

項目　：　Ht

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	38	50	34	46	○	31.1	○	29.3
4042		シスメックス	40.0	52.0	34.0	46.0	○	30.9	○	30.7
5003		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.5	○	30.0
5005		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.2	○	29.9
5006		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.5	○	29.8
5010		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.3	○	29.8
6008		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	31.2	○	30.6
6015		ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.1	○	31.3
7002		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.7	○	30.2
7007		シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	32.7	○	31.8
7011		シーメンスHCD	39	52	35	48	○	33.0	○	31.5
7025		シスメックス	40.0	50.0	36.0	45.0	○	30.1	○	29.6
7902		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	31.7	○	30.9
8004		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	30.6	○	29.6
8022		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	29.3	○	29.5
8901		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	30.2	○	30.1
9047		ベックマン・コールター					○	31.2	○	30.1

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCV

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	87.0	103.0	87.0	99.0	○	89.1	○	86.3
1004		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.2	○	89.7
1006		シーメンスHCD	83.6	98.2			○	95.0	○	92.5
1010		シスメックス	82.7	101.1	82.7	101.1	○	87.9	○	85.9
1011		シスメックス	86	101	85	99	○	91.2	○	88.0
1012		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.7	○	88.5
1013		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.4	○	85.8
1015		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.1	○	88.7
1018		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.2	○	89.1
1021		シスメックス	83	101	80	101	○	90.9	○	88.8
1023		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.9	○	87.3
1024		シスメックス	83	101	80	101	○	91.7	○	89.9
1028		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.7	○	88.8
1029		シスメックス	85	105	85	105	○	90.9	○	89.0
1031		シスメックス	83.6	98.2			○	89.9	○	88.9
1032		シスメックス	82.7	101.6	79	100.0	○	91.0	○	88.8
1033		シスメックス	83.0	101.0	80.0	101.0	○	90.0	○	88.8
1034		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.6	○	87.9
1035		シスメックス	83	101	83	101	○	90.2	○	88.8
1038		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.7	○	89.1
1039		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.5	○	88.8
1040		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.0	○	87.4
1044		シスメックス	83	93	83	93	○	90.0	○	88.2
1046			80	100	80	100	○	92.1	○	88.1
1049		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.4	○	89.2
1050		シスメックス	89.0	99.0	89.0	99.0	○	90.3	○	87.8
1051		シスメックス	82.7	101.8	79	100	○	89.7	○	88.1
1054		シスメックス	82	100	82	100	○	88.9	○	87.4
1055		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.7	○	91.7
1056		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.9	○	88.3
1057		シスメックス	83	101	80	101	○	90.5	○	87.9
1058		ベックマン・コールター	87	102	87	102	○	93.8	○	90.7
1059		シスメックス	83	101	80	101	○	90.2	○	88.3
1060		シスメックス					○	91.3	○	89.5
1062		ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.4	○	91.0
1069		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	90	○	88.1
1072		アボットジャパン	85.0	100.0	85.0	100.0	○	92.8	○	90.6
1073		シーメンスHCD	83	101	79	99	○	92.2	○	90.4
1074		シスメックス	83	101	80	101	○	90.6	○	89.1
1075		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2	83.6	98.2	○	94.0	○	92.0
1076		シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	87.5	○	87.6
1077		堀場製作所フクダ電子	83	104	80	103	○	90.5	○	88.8
1079		シスメックス	83	101	80	101	○	88.3	○	85.9
1080		日本光電	82.7	101.6	79.0	100.0	○	91.3	○	90.3
1084		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.4	○	85.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCV

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.1	○	88.5
1089		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.9	○	89.4
1090		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.9	○	87.4
1091			85	102	84	102	○	87.3	○	86.8
1094		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.1	○	88.3
1097		日本光電	83	101	80	101	○	92.7	○	90.7
1099		堀場製作所フクダ電子	82.7	101.6	79.0	100.0	○	91.6	○	89.5
1100		堀場製作所フクダ電子					○	92	○	90
1102		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.4	○	88.8
1104		シスメックス	83	101	80	101	○	86.0	○	86.1
1105		シスメックス	83	101	80	101	○	86.3	○	85.4
1108			85.0	102.0	84.0	102.0	○	89.6	○	87.7
1112		シスメックス	83	93	83	93	○	87.2	○	86.0
1120		シスメックス	83.6	98.2			○	90.2	○	89.0
1121		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.4	○	88.4
1122		ベックマン・コールター	82.7	101.6	79.0	100.0	○	93.4	○	91.0
1123		シスメックス	85	105	85	105	○	88.8	○	88.1
1124		日本光電	83.6	98.2			○	89.9	○	89.3
1125		堀場製作所					○	91.3	○	88.9
1126							○	91	○	89.7
1127		シスメックス	83	101	80	101	○	89	○	88.6
1128		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.3	○	89.1
1129		シスメックス	83	101	80	101	○	89.6	○	90.3
1130		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.3	○	89.0
1133		シスメックス	83	102	79	100	○	89.5	○	88.3
1135		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.0	○	88.1
1136		シスメックス	83.6	98.2	86.6	98.2	○	88.5	○	88.2
1300		シスメックス	83.6	98.2			○	91.0	○	89.9
1301		シスメックス	85	103	85	103	○	90.4	○	89.0
1302		ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.0	○	90.4
1305		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.1	○	89.1
1308		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	94.1	○	92.3
1310		シスメックス	83.0	93.0	83.0	93.0	○	89.3	○	88.6
1313		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.1	○	91.1
1315		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.6	○	90.6
1316		シスメックス	86	100	84	100	○	90.8	○	89.9
1317		日本光電	83	101	80	101	○	93.0	○	90.1
1325		アボットジャパン	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.0	○	90.8
1326							○	88.1	○	86.1
1329		ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2	○	94.1	○	92.1
1330		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.0	○	92.2
1331		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.7	○	88.2
1334		シスメックス	83.6	98.2			○	89.2	○	88.1
1335		シスメックス	83	104	83	104	○	90.4	○	89.3
1336		堀場製作所フクダ電子	84	99	84	93	○	93.4	○	91.0

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCV

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.0	○	91.5
1339		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.6	○	91.9
1341		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.9	○	89.6
1343		シスメックス	83.6	98.2			○	88.6	○	87.6
1344		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.4	○	87.9
1346		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88	○	87
1347		シスメックス	83.6	98.2			○	87.6	○	87.0
1348		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.3	○	88.3
1349		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	88.7
1350		シスメックス					○	87.6	○	87.3
1351		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	88.7
1352		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.8	○	88.7
1355		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.1	○	91.6
1356		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	88.4
1357		シスメックス	85.6	96.0	82.0	95.0	○	87.8	○	88.3
1358		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.5	○	87.9
1359		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.7	○	90.0
1360		シスメックス	80.0	100.0	80.0	100.0	○	89.6	○	90
1361		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.0	○	89.9
1362		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.1	○	91.8
1367		シスメックス	83.6	98.2				83.6		81.9
1368		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.9	○	89.8
1370		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	89.3
1371		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.7	○	90.2
1373		シスメックス	84.0	101.0	79.0	101.0	○	88.5	○	87.9
1374		堀場製作所フクダ電子	83	101	80	101	○	91.5	○	90.0
1375		シスメックス	83	101	80	101	○	86	○	86
1378		シスメックス	83	101	80	101	○	89.0	○	89.5
1382		アボットジャパン	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.7	○	91.0
1385		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.6	○	89.6
1390		シスメックス	85	100	85	100	○	91	○	92
1391		シスメックス	82	103	82	103	○	88.0	○	88.3
1393		日本光電	82.7	101.6	79.0	100.0	○	90.3	○	89.0
1394		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.6	○	88.8
1396		アボットジャパン	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.5	○	89.9
1400		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.6	○	89.2
1401		シーメンスHCD	83.6	98.2	93.6	98.2	○	92.9	○	91.4
1402		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.7	○	86.8
1403		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.9	○	87.8
1404		シスメックス	79.0	101.6	79.0	101.6	○	88.6	○	88.2
1405		シスメックス	83	101	80	101	○	89.9	○	89.5
1407		堀場製作所フクダ電子	80	97			○	88.6	○	86.5
1408		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.3	○	89.7
1410		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.7	○	89.2
1411		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.0	○	87.2

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCV

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2	83.6	98.2	○	95	○	93
1415		堀場製作所フクダ電子	82.7	101.6	79.0	100.0	○	90.5	○	88.8
1418		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.4	○	88.8
1419		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2		95.3	○	92.1
1502		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.9	○	87.2
1505		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.4	○	89.2
1506		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.2	○	88.9
1509		シスメックス	80.0	100.0			○	88.8	○	89.6
1511		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.6	○	87.5
1512		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.4	○	89.6
1513		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.5	○	89.2
1514		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.8	○	89.1
1515		シスメックス					○	89.9	○	89.1
1518		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.1	○	88.4
1519		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	90.1
1523		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2			○	93.4	○	91.5
1525		堀場製作所フクダ電子	82.7	101.6	79.0	100.0		84.0		81.8
1528		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	86.5	○	86.5
1529		シスメックス	83	101	80	101	○	91.6	○	90.6
1530		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.8	○	89.8
1531		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	88.6
1532		シスメックス	83.6	98.2	27.5	33.2	○	87.2	○	87.1
1533		シスメックス	83.6	98.2			○	87.5	○	86.3
1534		シスメックス	83.6	98.2			○	86.2	○	85.7
1538		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2			○	93	○	91
1540		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.3	○	90.7
1541		シスメックス	85.0	101.0	84.0	100.0	○	90.4	○	89.3
1542		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.0	○	89.5
1543		シスメックス	85	100	84	98	○	89.9	○	89.4
1546		堀場製作所フクダ電子					○	89.6	○	88.9
1548		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.5	○	88.8
1549		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.9	○	89.1
1550		シスメックス	83	101	80	101	○	87.6	○	87.4
1552		堀場製作所フクダ電子	82.7	101.6	79	100	○	93.1	○	91.9
1554		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	85.5	○	84.8
1557		シスメックス	82.7	11.6	79	100	○	90.9	○	89.2
1558		シスメックス	80	100	80	100	○	87.6	○	86.6
1559		堀場製作所フクダ電子	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93	○	92
1560		堀場製作所フクダ電子	82.7	101.6	79.0	100.0	○	91.2	○	88.9
1561		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.9	○	90.8
1563		シスメックス	85	102	85	102	○	93.0	○	92.3
1564		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.2	○	90.0
1565		シスメックス	83	101	80	101	○	92.1	○	90.9
1575		シスメックス	86	102	86	102	○	91.8	○	91.3
1576		日本光電	83	93	83	93	○	90.8	○	89.0

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCV

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子					○	92	○	89
1578							○	90.6	○	88.5
1579		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.0	○	88.2
1581		堀場製作所フクダ電子	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.8	○	86.6
1582							○	87.2	○	88.3
1583		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.4	○	91.0
1584		シスメックス	83	104	80	103	○	86.7	○	86.6
1901		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.2	○	88.8
1902		シスメックス	83	101	80	101	○	89	○	90
1903		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	90.1	○	89.7
1909		シスメックス	85	100	84	98	○	89.3	○	88.5
1911		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.0	○	91.4
1916		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	89.0
1917		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.5	○	89.5
1920		シスメックス	85	100	84	98	○	90.9	○	89.8
1922		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	90.2	○	89.9
1923		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.9	○	89.9
1926		シスメックス	88	100	88	100	○	87.9	○	87.5
1928		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	90.1	○	89.6
1930		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.5	○	88.2
1931		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.8	○	88.2
1932		シスメックス	83	101	80	101	○	90.1	○	88.9
1934		シスメックス					○	88.0	○	88.9
1935		シスメックス	83	101	80	101	○	89.7	○	88.9
1936		シスメックス	80	101	80	101	○	88.5	○	87.1
1937		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.9	○	87.6
1939		シスメックス	83	103	83	103	○	90	○	87
2002		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.0	○	90.7
2006		シスメックス	83.6	98.2	83.6	93.2	○	89.1	○	87.8
2008		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	88.3
2010		シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.1	○	89.0
2011		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.8	○	89.2
2012		堀場製作所フクダ電子	80	97	80	97	○	90.1	○	87.8
3018		シスメックス	83	101	80	101	○	87.3	○	86.2
3022		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.5	○	87.1
3048		ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.7	○	90.0
3055		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	88.0
3056		シスメックス	84	102	84	102	○	89.0	○	88.6
3060		シスメックス	83	101	80	101	○	87.5	○	87.2
3907		シスメックス	80	101	80	101	○	86.8	○	87.9
3909		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	87.5	○	86.6
3910		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	89.2	○	89.5
3911		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.6	○	88.0
4002		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.8	○	86.5
4038							○	87.5	○	86.2

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCV

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	85	100	85	100	○	88.0	○	87.4
4042		シスメックス	85.0	97.0	85.0	97.0	○	87.5	○	87.9
5003		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.3	○	88.0
5005		シスメックス	83.6	98.2			○	87.7	○	87.6
5006		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.5	○	89.2
5010		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.9	○	88.2
6008		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.0	○	90.5
6015		ベックマン・コールター	83.6	98.2			○	93.0	○	91.3
7002		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	88.8
7007		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.7	○	91.1
7011		シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.6	○	89.8
7025		シスメックス	83.0	102.0	83.0	102.0	○	89.3	○	88.1
7902		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	91.4	○	89.3
8004		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.3	○	87.8
8022		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87	○	89
8901		シスメックス	82.7	101.6	79.0	100.0	○	88.0	○	87.8
9047		ベックマン・コールター					○	91.8	○	90.0

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCH

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	29	35	28	34		30.9		29.7
1004		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.7
1006		シーメンスHCD	27.5	33.2				31.8		31.2
1010		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.7		30.2
1011		シスメックス	28	34	27	33		31.7		30.3
1012		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		30.0
1013		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.1		30.3
1015		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.1		29.7
1018		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.6
1021		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.4		30.2
1023		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		30.2
1024		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.1		29.9
1028		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		30.0
1029		シスメックス	28	35	28	35		31.3		30.1
1031		シスメックス	27.5	33.2				31.1		30.0
1032		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.9		30.8
1033		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.8		30.1
1034		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.3		30.2
1035		シスメックス	27	32	27	32		31.8		31.1
1038		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.2		29.0
1039		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.4
1040		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.1		30.0
1044		シスメックス	27	32	27	32		31.4		30.4
1046			27	32	27	32		31.3		30.2
1049		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.0		29.7
1050		シスメックス	28.0	35.0	28.0	35.0		30.8		29.8
1051		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.5		30.4
1054		シスメックス	28	35	28	35		30.8		29.7
1055		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		30.3
1056		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.5
1057		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.8		31.1
1058		ベックマン・コールター	28	34	28	34		31.4		30.1
1059		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		30.7		30.1
1060		シスメックス						30.9		30.1
1062		ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		30.0
1069		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.1		29.4
1072		アボットジャパン	28.0	33.0	28.0	33.0		33.0		31.6
1073		シーメンスHCD	28.1	34.5	26.3	33.6		31.3		30.5
1074		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		32.3		31.1
1075		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2	27.5	33.2		32.2		30.7
1076		シスメックス	28	34.6	26.3	34.3		30.6		30.3
1077		堀場製作所フクダ電子	28	36	26	35		32.1		31.5
1079		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		32.1		31.1
1080		日本光電	28.1	34.6	26.3	34.3		31.6		30.3
1084		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.5

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCH

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.1
1089		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.6
1090		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		29.8
1091			28	35	27	34		31.4		30.2
1094		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.6		30.0
1097		日本光電	28.2	34.7	26.4	34.3		31.1		29.7
1099		堀場製作所フクダ電子	28.0	34.6	26.3	34.3		32.6		30.9
1100		堀場製作所フクダ電子						31.4		30.0
1102		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31		30.1
1104		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		30.8		30.1
1105		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.1		30.2
1108			28.0	35.0	27.0	34.0		31.2		30.4
1112		シスメックス	27	32	27	32		31.3		30.1
1120		シスメックス	27.5	33.2				31.1		29.9
1121		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		30.4
1122		ベックマン・コールター	28.0	34.6	26.3	34.3		31.5		30.1
1123		シスメックス	28	35	28	35		29.7		28.7
1124		日本光電	27.5	333.2				30.7		30.1
1125		堀場製作所						29		30
1126								30.6		29.3
1127		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		30.6		29.6
1128		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		32.0		30.4
1129		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.4		30.7
1130		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.4
1133		シスメックス	28	34.6	26.3	34.3		31.4		30.7
1135		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		30.3		29.4
1136		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.8
1300		シスメックス	27.5	33.2				30.9		30.4
1301		シスメックス	27	36	27	36		31.2		29.6
1302		ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.2
1305		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.2
1308		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.7
1310		シスメックス	27.0	33.0	27.0	33.0		31.4		30.2
1313		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.6
1315		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.3
1316		シスメックス	27.5	36.8	26.1	35.5		31		29.8
1317		日本光電	28.2	34.7	26.4	34.3		31.4		30.2
1325		アボットジャパン	27.5	33.2	27.5	33.2		31.6		30.0
1326								29.7		28.7
1329		ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2		30.9		30.7
1330		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.1
1331		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.6		29.5
1334		シスメックス	83.6	98.2				31.0		29.9
1335		シスメックス	28.0	36.0	28.0	36.0		32.1		31.1
1336		堀場製作所フクダ電子	30	35	28	33		32.8		31.1

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCH

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.6
1339		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.6
1341		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		29.9
1343		シスメックス	27.5	33.2				31.5		30.5
1344		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		29.7
1346		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		30.4		30.1
1347		シスメックス	27.5	33.2				31.3		30.2
1348		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.6		29.8
1349		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		30.1
1350		シスメックス						30.5		29.4
1351		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		32.1		30.7
1352		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.1
1355		シーメンスHCD	27.5	33.2	37.5	33.2		31.7		30.4
1356		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		30.3
1357		シスメックス	29.0	36.0	28.0	35.0		31.3		29.9
1358		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.1
1359		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.9
1360		シスメックス	28.0	32.0	28.0	32.0		31.5		30.5
1361		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2	27.5	33.2		32.1		30.6
1362		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.6
1367		シスメックス	27.5	33.2				30.5		28.2
1368		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		30.3
1370		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		31.0
1371		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		32.7		31.5
1373		シスメックス	27.8	34.0	27.8	34.0		31.4		30.3
1374		堀場製作所フクダ電子	28.2	34.7	26.4	34.3		32.8		31.4
1375		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.5		30.1
1378		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.8		30.7
1382		アボットジャパン	27.5	33.2	27.5	33.2		32.1		31.2
1385		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.8
1390		シスメックス	27	33	27	33		30.7		29.5
1391		シスメックス	27	35	27	35		31.2		30.2
1393		日本光電	28.0	34.6	26.3	34.3		30.5		28.7
1394		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.8		29.4
1396		アボットジャパン	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.6
1400		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.1
1401		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		32.0		30.8
1402		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		29.9
1403		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.4
1404		シスメックス	26.3	34.6	26.3	34.6		31.2		30.0
1405		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.7		30.9
1407		堀場製作所フクダ電子	26.5	33.5				31.9		30.6
1408		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.3
1410		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		29.9
1411		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.8		29.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCH

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2	27.5	33.2		32.0		30.9
1415		堀場製作所フクダ電子	28.0	34.6	26.3	34.3		31.8		31.3
1418		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2	27.5	33.2		32.2		30.4
1419		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		32.3		30.0
1502		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		30.7
1505		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.7		29.5
1506		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		29.8
1509		シスメックス	27	34				31.2		29.8
1511		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.7
1512		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.3
1513		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.9
1514		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.6
1515		シスメックス						31.9		30.2
1518		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.3		29.1
1519		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		30.4
1523		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2				32.4		31.0
1525		堀場製作所フクダ電子	28.0	34.6	26.3	34.3		31.1		29.9
1528		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.6		29.7
1529		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.2		30.0
1530		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		31.4
1531		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.2
1532		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.7		29.5
1533		シスメックス	27.5	33.2				31.1		30.3
1534		シスメックス	27.5	33.2				30.5		29.9
1538		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2				32		31
1540		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.5
1541		シスメックス	26.0	32.0	26.0	32.0		31.2		30.2
1542		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.7
1543		シスメックス	28	34	28	34		30.8		29.7
1546		堀場製作所フクダ電子						32.7		31.6
1548		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.6		30.8
1549		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.9		29.9
1550		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.7		30.6
1552		堀場製作所フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3		31.6		30.5
1554		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.4		29.9
1557		シスメックス	28	34.6	26.3	34.3		31.6		30.5
1558		シスメックス	28	36	28	36		31.0		29.9
1559		堀場製作所フクダ電子	27.5	33.2	27.5	33.2		32.7		31.1
1560		堀場製作所フクダ電子	28.0	34.6	26.3	34.3		32.7		31.8
1561		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.3
1563		シスメックス	28.0	34.0	28.0	34.0		31.3		30.1
1564		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.1
1565		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		30.9		29.6
1575		シスメックス	28	34	28	34		31.5		30.4
1576		日本光電	27	32	27	32		31.3		30.1

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCH

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子						31.4		30.7
1578								29.6		29.1
1579		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		29.9
1581		堀場製作所フクダ電子	28.0	34.6	26.3	34.3		32.2		31.1
1582								31.4		30.6
1583		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.5		30.7
1584		シスメックス	28.0	36.0	26.0	35.0		30.8		29.7
1901		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.5		30.2
1902		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		30.5		29.4
1903		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.7		30.5
1909		シスメックス	28	34	28	34		30.6		29.6
1911		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		31.9		30.5
1916		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.3		30.4
1917		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.3		30.0
1920		シスメックス	28	34	28	34		31.6		30.6
1922		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.8		30.4
1923		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.8		30.4
1926		シスメックス	29.0	35.0	29.0	35.0		30.8		29.6
1928		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.1		30.6
1930		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.1		30.5
1931		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.9		30.5
1932		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.3		29.9
1934		シスメックス						31.5		30.1
1935		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		32.0		30.2
1936		シスメックス	27.0	34.0	27.0	34.0		31.2		30.2
1937		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.6		30.2
1939		シスメックス	27.0	34.0	27.0	34.0		31.8		30.1
2002		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.7		30.2
2006		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.7		29.6
2008		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.9		30.6
2010		シスメックス	28	34.6	26.3	34.3		31.7		30.0
2011		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.7		29.7
2012		堀場製作所フクダ電子	26.5	33.5	26.5	33.5		32.4		30.9
3018		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		31.4		30.2
3022		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.6
3048		ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2		31.4		30.3
3055		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		29.8
3056		シスメックス	29	35	29	35		31.1		30.2
3060		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3		30.8		30.0
3907		シスメックス	27	34	27	34		31.5		30.3
3909		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.4		29.9
3910		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.2		30.1
3911		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.6		30.3
4002		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		30.4
4038								31.4		30.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCH

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	29	35	29	35		31.8		31.0
4042		シスメックス	28.0	32.0	28.0	32.0		30.4		29.3
5003		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		30.8		29.7
5005		シスメックス	27.5	35.3				31.0		30.0
5006		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.8		31.1
5010		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.5		29.6
6008		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.2		30.8
6015		ベックマン・コールター	27.5	33.2				31.5		30.3
7002		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.1		30.6
7007		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		31.0		29.7
7011		シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2		30.3		29.8
7025		シスメックス	27.0	34.0	27.0	34.0		31.4		30.3
7902		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.1		29.8
8004		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		31.6		30.3
8022		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2		32.0		31.0
8901		シスメックス	28.0	34.6	26.3	34.3		31.5		30.0
9047		ベックマン・コールター						31.2		30.3

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCHC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	33	36	33	36		34.6		34.4
1004		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.0		34.2
1006		シーメンスHCD	31.7	35.3				33.5		33.8
1010		シスメックス	31.6	36.6	31.6	36.6		36.0		35.2
1011		シスメックス	32	35	31	34.5		34.8		34.5
1012		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		33.9
1013		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.8		35.4
1015		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.5		33.4
1018		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.0		33.2
1021		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.5		34.1
1023		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.5		34.6
1024		シスメックス	31.8	36.4	31.32	36.1		33.9		33.2
1028		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.4		33.8
1029		シスメックス	30	36	30	36		34.4		33.8
1031		シスメックス	31.7	35.3				34.6		33.8
1032		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.0		34.7
1033		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.9		33.9
1034		シスメックス	31.8	36.6	30.7	36.6		35.0		34.3
1035		シスメックス	32	36	32	36		35.3		35.0
1038		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		32.9		32.6
1039		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.2
1040		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.1		34.3
1044		シスメックス	32	36	32	36		34.9		34.4
1046			31	36	31	36		34.0		34.3
1049		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.1		33.2
1050		シスメックス	30.0	36.0	30.0	36.0		34.1		33.9
1051		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.1		34.6
1054		シスメックス	31	36	31	36		34.7		34.0
1055		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		33.9		33.1
1056		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.1		34.6
1057		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.1		35.4
1058		ベックマン・コールター	30.2	35.1	30.2	35.1		33.4		33.2
1059		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.0		34.1
1060		シスメックス						33.9		33.7
1062		ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3		33.6		32.9
1069		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.5		33.3
1072		アボットジャパン	31.0	35.0	31.0	35.0		35.5		34.9
1073		シーメンスHCD	31.8	36.4	31.1	36.2		34.0		33.6
1074		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.7		34.9
1075		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.4
1076		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.0		34.6
1077		堀場製作所フクダ電子	31.8	36.4	31.3	36.1		35.5		35.5
1079		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		36.4		36.2
1080		日本光電	31.6	36.6	30.7	36.6		34.1		33.6
1084		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		36.2		35.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCHC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.3		34.0
1089		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.1
1090		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.2		34.1
1091			31	36	31	36		35.9		34.8
1094		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.1		34.0
1097		日本光電	31.8	36.4	31.3	36.1		33.5		32.8
1099		堀場製作所フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6		35.6		34.6
1100		堀場製作所フクダ電子						34.1		33.2
1102		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.9
1104		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.8		35.0
1105		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		36.1		35.4
1108			31.0	36.0	31.0	36.0		34.8		34.7
1112		シスメックス	32	36	32	36		36.0		35.0
1120		シスメックス	31.7	35.3				34.5		33.6
1121		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.9		34.5
1122		ベックマン・コールター	31.6	36.6	30.7	36.6		33.7		33.1
1123		シスメックス	30	36	30	36		33.4		32.6
1124		日本光電	31.7	35.3				34.2		33.8
1125		堀場製作所						31.8		33.7
1126								33.7		32.7
1127		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.4		33.4
1128		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.4		34.1
1129		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35		34
1130		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.4		34.1
1133		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.1		34.7
1135		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.0		33.4
1136		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		33.8
1300		シスメックス	31.7	35.3				34.0		33.8
1301		シスメックス	31	36	31	36		34.5		33.2
1302		ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3		33.6		33.4
1305		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.5		33.9
1308		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		33.8		33.3
1310		シスメックス	32.0	36.0	32.0	36.0		35.1		34.1
1313		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.0		33.6
1315		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.4
1316		シスメックス	31.3	36	29.7	36.2		34.3		33.2
1317		日本光電	31.8	36.4	31.3	36.1		33.8		33.6
1325		アボットジャパン	31.7	35.3	31.7	35.3		34.4		33.0
1326								33.7		33.3
1329		ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3		32.9		33.3
1330		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		32.7
1331		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.4
1334		シスメックス	31.7	35.3				34.6		34.0
1335		シスメックス	31.0	36.0	31.0	36.0		35.5		34.9
1336		堀場製作所フクダ電子	32	36				35.1		34.1

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCHC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		33.6		33.4
1339		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.3
1341		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.5		33.3
1343		シスメックス	31.7	35.3				35.7		35.0
1344		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.9		33.8
1346		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.5		34.7
1347		シスメックス	31.7	35.3				35.7		34.7
1348		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.8
1349		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.7		33.8
1350		シスメックス						34.8		33.7
1351		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.6		34.6
1352		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.2		33.9
1355		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		34.1		33.2
1356		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.9		34.3
1357		シスメックス	29.0	36.0	29.0	36.0		35.6		33.9
1358		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.5		34.2
1359		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.2
1360		シスメックス	31.0	35.0	31.0	35.0		35.1		33.7
1361		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3	31.7	35.3		35.3		34.1
1362		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.3
1367		シスメックス	31.7	35.3				36.5		34.4
1368		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.3		33.8
1370		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.4		34.7
1371		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.7		34.9
1373		シスメックス	31.5	36.0	31.5	36.0		35.5		34.4
1374		堀場製作所フクダ電子	31.8	36.4	31.3	36.1		35.8		34.9
1375		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		36.7		35.0
1378		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.7		34.3
1382		アボットジャパン	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.3
1385		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.2		33.2
1390		シスメックス	31	36	31	36		33.6		32.5
1391		シスメックス	31	36	31	36		35.4		34.2
1393		日本光電	31.6	36.6	30.7	36.6		33.8		32.2
1394		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.7		33.1
1396		アボットジャパン	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		34.0
1400		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.1		33.8
1401		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		34.5		33.5
1402		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.8		34.5
1403		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		36		34.6
1404		シスメックス	30.7	36.0	30.7	36.0		35.2		34.0
1405		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.2		34.6
1407		堀場製作所フクダ電子	31.5	35				36.0		35.4
1408		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.9		33.8
1410		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.5		33.6
1411		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.0

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　MCHC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3	31.7	35.3		33.6		33.0
1415		堀場製作所フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6		35.1		35.2
1418		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3	31.7	35.3		35.3		34.2
1419		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		33.9		32.6
1502		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.5		35.2
1505		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.4		33.1
1506		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.6		33.6
1509		シスメックス	31	36				35.1		33.2
1511		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.8		35.0
1512		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.6		33.8
1513		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.6
1514		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.3
1515		シスメックス						35.5		33.9
1518		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.0		32.9
1519		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		33.8
1523		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3				34.7		33.9
1525		堀場製作所フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6		37.0		36.5
1528		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.4		34.4
1529		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.1		33.1
1530		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.9
1531		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.6		34.1
1532		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.2		33.9
1533		シスメックス	31.7	35.3				35.5		35.1
1534		シスメックス	31.7	35.3				35.4		34.9
1538		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3				34		33
1540		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.8		33.7
1541		シスメックス	32.0	36.0	32.0	36.0		34.5		33.8
1542		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.8		34.3
1543		シスメックス	31	36	31	36		34.3		33.3
1546		堀場製作所フクダ電子						36.4		35.5
1548		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.3		34.7
1549		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.5		33.6
1550		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		36.1		35.1
1552		堀場製作所フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6		33.9		33.2
1554		シスメックス	31.0	38.0	31.0	38.0		35.6		35.2
1557		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.7		34.2
1558		シスメックス	28	35	28	35		35.4		34.6
1559		堀場製作所フクダ電子	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.0
1560		堀場製作所フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6		35.8		35.8
1561		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		33.8		32.2
1563		シスメックス	30.2	35.1	30.2	35.1		33.6		32.6
1564		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.4
1565		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		33.5		32.6
1575		シスメックス	32	36	32	36		34.3		33.3
1576		日本光電	32	36	32	36		34.5		33.8

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCHC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子						34.2		34.5
1578								32.7		32.9
1579		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.5		34.0
1581		堀場製作所フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6		36.3		35.9
1582								36		34.7
1583		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.2		33.8
1584		シスメックス	31.0	36.0	31.0	36.0		35.5		34.3
1901		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.7		34.0
1902		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.1		32.9
1903		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.2		34.0
1909		シスメックス	31	36	31	36		34.3		33.4
1911		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.4
1916		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.8		34.2
1917		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.0		33.6
1920		シスメックス	31	36	31	36		34.7		34.1
1922		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.2		33.9
1923		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.4		33.9
1926		シスメックス	31.0	36.0	31.0	36.0		35.1		33.8
1928		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.5		34.1
1930		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.7		34.6
1931		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.9		34.6
1932		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		34.7		33.7
1934		シスメックス						35.8		33.9
1935		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.6		34.0
1936		シスメックス	31.0	36.0	31.0	36.0		35.2		34.7
1937		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.9		34.5
1939		シスメックス	31.0	36.0	31.0	36.0		35.5		34.6
2002		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.4		33.3
2006		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.4		33.7
2008		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.7		34.7
2010		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.2		33.7
2011		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.7		33.3
2012		堀場製作所フクダ電子	31.5	35	31.5	35		36.0		35.2
3018		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		36		35.1
3022		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.2		35.2
3048		ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		33.7
3055		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.7		33.9
3056		シスメックス	31	36	31	36		35.0		34.1
3060		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1		35.2		34.4
3907		シスメックス	31	36	31	36		36.3		34.4
3909		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.9		34.6
3910		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.1		33.7
3911		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.6		34.4
4002		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.8		35.1
4038								35.9		35.1

測定状況・測定データー覧表

項目　：　MCHC

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	31	36	31	36		36.1		35.4
4042		シスメックス	31.0	35.0	31.0	35.0		34.7		33.4
5003		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.9		33.7
5005		シスメックス	31.7	35.3				35.3		34.2
5006		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.1		34.9
5010		シスメックス	31	36	31	36		35.0		33.6
6008		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.3		34.0
6015		ベックマン・コールター	31.7	35.3				33.9		33.2
7002		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		34.9		34.4
7007		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		33.0		32.6
7011		シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3		32.7		32.8
7025		シスメックス	32.0	36.0	32.0	36.0		35.2		34.4
7902		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		34.1		33.3
8004		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3		35.0		34.5
8022		シスメックス	31.7	35.5	31.7	35.5		36.9		34.9
8901		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6		35.8		34.2
9047		ベックマン・コールター						34.0		33.6

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PLT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1002		シスメックス	150	350	150	350	○	173	○	137
1004		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	134
1006		シーメンスHCD	158	348			○	188	○	154
1010		シスメックス	129	333	129	333	○	178	○	140
1011		シスメックス	145	329	145	329	○	164	○	137
1012		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	141
1013		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	133
1015		シスメックス	158	348	158	348	○	180	○	148
1018		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	137
1021		シスメックス	140	379	140	379	○	174	○	140
1023		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	139
1024		シスメックス	140	379			○	170	○	133
1028		シスメックス	158	348	158	348	○	169	○	129
1029		シスメックス	120	380	120	380	○	176	○	138
1031		シスメックス	158	348			○	177	○	142
1032		シスメックス	131	362	130	369	○	161	○	130
1033		シスメックス	140	379	140	379	○	168	○	137
1034		シスメックス	131	362	130	369	○	174	○	140
1035		シスメックス	120	380	120	380	○	161	○	128
1038		シスメックス	158	348	158	348	○	162	○	127
1039		シスメックス	158	348	158	348	○	163	○	130
1040		シスメックス	158	348	158	348	○	171	○	146
1044		シスメックス	140	380	140	380	○	176	○	137
1046			13	32	13	32	○	178	○	139
1049		シスメックス	13.0	36.9	13.0	36.9	○	169	○	131
1050		シスメックス	130	350	130	350	○	167	○	136
1051		シスメックス	131	362	130	369	○	168	○	138
1054		シスメックス	130	400	130	400	○	172	○	148
1055		シスメックス	158	348	158	348	○	166	○	140
1056		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	139
1057		シスメックス	140	379	140	379	○	171	○	130
1058		ベックマン・コールター	120	350	120	350	○	170	○	128
1059		シスメックス	140	379	140	379	○	167	○	136
1060		シスメックス	140	379			○	169	○	135
1062		ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	174	○	136
1069		シスメックス	131	362	130	369	○	171	○	132
1072		アボットジャパン	130.0	400.0	130.0	400.0		144	○	121
1073		シーメンスHCD	12.5	37.5	12.5	37.5	○	186	○	149
1074		シスメックス	14	37.9	14	37.9	○	160	○	133
1075		堀場製作所フクダ電子	158	348	158	348	○	174	○	126
1076		シスメックス	130	369			○	176	○	136
1077		堀場製作所フクダ電子	13.1	36.2	13.0	36.9	○	175	○	132
1079		シスメックス	14.0	37.9	14.0	37.9	○	190	○	142
1080		日本光電	130	369	130	369	○	174	○	138
1084		シスメックス	158	348	158	348	○	176	○	145

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PLT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1088		シスメックス	158	348	158	348	○	167	○	132
1089		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	141
1090		シスメックス	158	348	158	348	○	184	○	145
1091			130	360	130	360	○	170	○	140
1094		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	134
1097		日本光電	140	379	140	379	○	187	○	142
1099		堀場製作所フクダ電子	130	369	130	369	○	179	○	140
1100		堀場製作所フクダ電子					○	166	○	130
1102		シスメックス	158	348	158	348	○	176	○	143
1104		シスメックス	140	379			○	162	○	128
1105		シスメックス	140	379			○	185	○	137
1108			130	360	130	360	○	171	○	126
1112		シスメックス	120	350	120	350	○	168	○	143
1120		シスメックス	158	348				584		620
1121		シスメックス	158	348	158	348	○	166	○	132
1122		ベックマン・コールター	131	362	130	369	○	163	○	125
1123		シスメックス	140	379	140	379	○	175	○	131
1124		日本光電	15.8	34.8			○	165	○	133
1125		堀場製作所					○	168	○	137
1126							○	181	○	144
1127		シスメックス	140	379	140	379	○	171	○	138
1128		シスメックス	158	348	158	348	○	176	○	142
1129		シスメックス	140	379			○	170	○	132
1130		シスメックス	158	348	158	348	○	165	○	141
1133		シスメックス	130	369	130	369	○	167	○	135
1135		シスメックス	130	369	130	369	○	179	○	133
1136		シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	174	○	137
1300		シスメックス	158	348			○	163	○	134
1301		シスメックス	120	390	120	390	○	166	○	135
1302		ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	166	○	128
1305		シスメックス	158	348	158	348	○	170	○	134
1308		シスメックス	158	348	158	348	○	171	○	139
1310		シスメックス	15.0	40.0	15.0	40.0		17		14
1313		シスメックス	158	348	158	348	○	170	○	136
1315		シーメンスHCD	15.8	34.8	15.8	34.8	○	169	○	138
1316		シスメックス	13	35	13	35	○	169	○	133
1317		日本光電	140	379	140	379	○	171	○	144
1325		アボットジャパン	158	348	158	348	○	170	○	136
1326							○	175	○	140
1329		ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	165	○	130
1330		シーメンスHCD	158	348	158	348	○	171	○	146
1331		シスメックス	158	348	158	348	○	170	○	142
1334		シスメックス	158	348			○	179	○	139
1335		シスメックス	120	340	120	340	○	164		119
1336		堀場製作所フクダ電子	14	34			○	169	○	141

項目　：　PLT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337		シスメックス	158	348	158	348	○	154	○	130
1339		シスメックス	158	348	158	348	○	171	○	143
1341		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	138
1343		シスメックス	158	348			○	171	○	139
1344		シスメックス	158	348	158	348	○	172	○	134
1346		シスメックス	131	362	130	369	○	173	○	134
1347		シスメックス	158	348			○	167	○	129
1348		シスメックス	158	348	158	348	○	172	○	144
1349		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	137
1350		シスメックス						18		14
1351		シスメックス	158	348	158	348	○	172	○	137
1352		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	143
1355		シーメンスHCD	158	348	158	348	○	165	○	141
1356		シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	172	○	134
1357		シスメックス	140	440	140	440	○	169	○	145
1358		シスメックス	158	348	158	348	○	161	○	125
1359		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	133
1360		シスメックス	150	350	150	350	○	181	○	138
1361		堀場製作所フクダ電子	158	348	158	348	○	177	○	140
1362		シーメンスHCD	15.8	34.8	15.8	34.8	○	167	○	141
1367		シスメックス	153	348			○	165	○	133
1368		シスメックス	158	348	158	348	○	178	○	141
1370		シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	177	○	142
1371		シスメックス	158	348	158	348	○	165	○	143
1373		シスメックス	120	380	120	380	○	174	○	137
1374		堀場製作所フクダ電子	140	379	140	379	○	161	○	133
1375		シスメックス	140	379			○	171	○	133
1378		シスメックス	140	379	140	379	○	164	○	130
1382		アボットジャパン	158	348	158	348		139		113
1385		シスメックス	158	348	158	348	○	163	○	123
1390		シスメックス	150	350	150	350	○	174	○	145
1391		シスメックス	100	380	100	380	○	181	○	145
1393		日本光電	130	369	130	369		196		163
1394		シスメックス	158	348	158	348	○	176	○	135
1396		アボットジャパン	158	348	158	348	○	156	○	121
1400		シスメックス	158	348	158	348	○	168	○	136
1401		シーメンスHCD	158	348	158	348	○	164	○	143
1402		シスメックス	158	348	158	348	○	169	○	135
1403		シスメックス	158	348	158	348	○	160	○	133
1404		シスメックス	130	370	130	370	○	172	○	143
1405		シスメックス	140	379	140	379	○	181	○	138
1407		堀場製作所フクダ電子	15	39			○	176		156
1408		シスメックス	158	348	158	348	○	170	○	133
1410		シスメックス	158	348	158	348	○	175	○	136
1411		シスメックス	158	348	158	348	○	175	○	147

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　PLT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1413		堀場製作所フクダ電子	158	348	158	348	○	170	○	132
1415		堀場製作所フクダ電子	130	369	130	369	○	179	○	146
1418		堀場製作所フクダ電子	158	348	158	348	○	178	○	143
1419		シスメックス	158	348	158	348		140	○	120
1502		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	135
1505		シスメックス	158	348	158	348	○	164	○	135
1506		シスメックス	158	348	158	348	○	171	○	133
1509		シスメックス	130	400			○	174	○	133
1511		シスメックス	158	348	158	348	○	172	○	134
1512		シスメックス	158	348	158	348	○	171	○	135
1513		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	132
1514		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	141
1515		シスメックス					○	166	○	134
1518		シスメックス	158	348	158	348		191	○	141
1519		シスメックス	158	348	158	348	○	168	○	134
1523		堀場製作所フクダ電子	158	348			○	165	○	125
1525		堀場製作所フクダ電子	130	369			○	169	○	141
1528		シスメックス	158	348	158	348	○	166	○	133
1529		シスメックス	140	379	140	379	○	169	○	136
1530		シスメックス	158	348	158	348	○	181	○	140
1531		シスメックス	100	400	100	400	○	183	○	135
1532		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	145
1533		シスメックス	15.8	34.8				18		14
1534		シスメックス	158	348			○	178	○	138
1538		堀場製作所フクダ電子	158	348			○	157	○	120
1540		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	131
1541		シスメックス	158	348	158	348	○	178	○	138
1542		シスメックス	158	348	158	348	○	172	○	137
1543		シスメックス	100	400	100	400	○	175	○	139
1546		堀場製作所フクダ電子					○	181	○	142
1548		シスメックス	158	348	158	348	○	183	○	135
1549		シスメックス	130	369	130	369	○	164	○	141
1550		シスメックス	140	379	140	379	○	169	○	127
1552		堀場製作所フクダ電子	131	362	130	369	○	163	○	128
1554		シスメックス	158	348	158	348	○	180	○	141
1557		シスメックス	131	362	130	369	○	181	○	148
1558		シスメックス	100	350	100	350	○	179	○	142
1559		堀場製作所フクダ電子	158	348	158	348	○	179	○	134
1560		堀場製作所フクダ電子	131	362	130	369	○	190		159
1561		シスメックス	158	348	158	348	○	165	○	137
1563		シスメックス	140	340	140	340	○	172	○	138
1564		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	133
1565		シスメックス	140	379	140	379	○	175	○	139
1575		シスメックス	130	349	130	349	○	169	○	134
1576		日本光電	150	350	150	350	○	165	○	132

測定状況・測定データ一覧表

項目　：　PLT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1577		堀場製作所フクダ電子					○	183	○	130
1578							○	160	○	127
1579		シスメックス	158	348	158	348	○	175	○	141
1581		堀場製作所フクダ電子	130	369	130	369		203	○	152
1582		シスメックス	13.1	36.2	13.0	36.9	○	168	○	137
1583		シスメックス	130	369	130	369	○	181	○	146
1584		シスメックス	120	340	120	340	○	178	○	135
1901		シスメックス	130	369	130	369	○	167	○	138
1902		シスメックス	140	379	140	379	○	172	○	141
1903		シスメックス	131	362	130	369	○	172	○	133
1909		シスメックス	100	400	100	400	○	167	○	135
1911		シーメンスHCD	15.8	34.8	15.8	34.8	○	167	○	140
1916		シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	170		295
1917		シスメックス	131	362	130	369	○	175	○	129
1920		シスメックス	100	400	100	400	○	177	○	138
1922		シスメックス	131	362	130	369	○	174	○	134
1923		シスメックス	13.1	36.2	13.0	36.9	○	171	○	133
1926		シスメックス	150	400	150	400	○	177	○	143
1928		シスメックス	131	362	130	369	○	173	○	138
1930		シスメックス	130	369	130	369	○	172	○	130
1931		シスメックス	130	369			○	172	○	136
1932		シスメックス	140	379			○	175	○	137
1934		シスメックス					○	166	○	129
1935		シスメックス	140	379	140	379	○	174	○	136
1936		シスメックス	130	370	130	370	○	181	○	144
1937		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	138
1939		シスメックス	130	350	130	350	○	173	○	137
2002		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	134
2006		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	143
2008		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	135
2010		シスメックス	131	362	130	369	○	176	○	138
2011		シスメックス	130	369	130	369	○	173	○	139
2012		堀場製作所フクダ電子	150	390	150	390	○	167	○	139
3018		シスメックス	140	379			○	169	○	126
3022		シスメックス	158	348	158	348	○	167	○	134
3048		ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	169	○	133
3055		シスメックス	158	348	158	348	○	177	○	145
3056		シスメックス	130	370	130	370	○	172	○	142
3060		シスメックス	140	379	140	379	○	181	○	133
3907		シスメックス	130	370	130	370	○	169	○	136
3909		シスメックス	130	369	130	369	○	167	○	134
3910		シスメックス	130	369	130	369	○	171	○	135
3911		シスメックス	130	369			○	169	○	140
4002		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	140
4038							○	157	○	128

測定状況・測定データー覧表

項目　：　PLT

施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		No.8		No.34	
			下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
4039		シスメックス	14	34	14	34	○	174	○	140
4042		シスメックス	150	400	150	400	○	173	○	138
5003		シスメックス	158	348	158	348	○	178	○	141
5005		シスメックス	158	348			○	167	○	129
5006		シスメックス	158	348	158	348	○	168	○	132
5010		シスメックス	158	348	158	348	○	166	○	130
6008		シスメックス	158	348	158	348	○	173	○	137
6015		ベックマン・コールター	158	348			○	172	○	132
7002		シスメックス	158	348	158	348	○	174	○	134
7007		シーメンスHCD	158	348	158	348	○	194	○	155
7011		シーメンスHCD	158	348	158	348	○	181	○	148
7025		シスメックス	120	350	120	350	○	163	○	127
7902		シスメックス	130	369	130	369	○	174	○	138
8004		シスメックス	158	348	158	348	○	178	○	131
8022		シスメックス	158	348	158	348	○	159	○	132
8901		シスメックス	130	369	130	369	○	170	○	136
9047		ベックマン・コールター					○	166	○	129

［生化学項目］

項　目　別　統　計　表

項目別総括統計表 （基本等計量） 見方

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	HK法	No.1	248	191.5	3.2	1.7	241	191.5	2.5	1.3	184	198	7	2.82%
		No.3	248	87.6	2.8	3.2	241	87.4	1.5	1.7	83	92	7	2.82%
Cr		No.1	249	3	0.1	2.4	247	3	0.1	2.2	2.8	3.1	2	0.80%
		No.3	250	1.1	5.1	457.6	247	0.8	0	4.2	0.7	0.9	3	1.20%
UA		No.1	234	3.7	0.1	3.7	226	3.7	0.1	2.4	3.4	3.9	8	3.42%
		No.3	234	7.1	0.2	2.4	223	7.1	0.1	1.3	6.9	7.4	11	4.70%

全体値

±3SD 外値除去後
統計データ

測定項目

試料番号

測定原理（原理別、ドライケミストリーのみ表示）

精度管理調査
コード表
(生化学)

○ 一般化学項目(蛋白分画を除く)

1	グルコース (Glu)	mg/dL	1 GOD 電極法 2 GDH 法 3 HK 法 4 GOD 法 5 GK 法 6 ドライケミストリー　アークレイ SP 7 ドライケミストリー　アークレイ SD 8 ドライケミストリー　オーソ 9 ドライケミストリー　富士フイルム 10 その他の方法
2	総コレステロール (TC)	mg/dL	1 COD-POD 法 2 CDH-UV 法 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 7 その他の方法
3	ＨＤＬ―コレステロール (HDL-C)	mg/dL	1 直接法(積水メディカル) 2 直接法(その他) 3 選択的抑制法(日立化成 DS) 4 選択消去法(富士フィルム和光純薬) 5 リンタングステン酸・マグネシウム塩沈殿法 6 ドライケミストリー　アークレイ SP 7 ドライケミストリー　アークレイ SD 8 ドライケミストリー　オーソ 9 ドライケミストリー　富士フイルム 10 その他の方法
4	ＬＤＬ―コレステロール (LDL-C)	mg/dL	1 直接法(積水メディカル) 2 直接法(その他) 3 選択的可溶化法(日立化成 DS) 4 選択消去法(富士フィルム和光純薬) 5 その他の方法
5	中性脂肪 (TG)	mg/dL	1 酵素比色法_消去法 2 酵素比色法_未消去法 3 酵素 UV 法_消去法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
6	クレアチニン (Cr)	mg/dL	1 酵素法 2 Jaffe 法 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 7 その他の方法
7	尿酸 (UA)	mg/dL	1 ウリカーゼ POD 法 2 ウリカーゼ UV 法 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法

8	尿素窒素 (UN)	mg/dL	1 アンモニア消去法 2 インドフェノール法 3 アンモニア未消去 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
9	総ビリルビン (TB)	mg/dL	1 酵素法 2 亜硝酸法 3 ジアゾ法 4 バナジン酸法 5 ドライケミストリー　アークレイ SP 6 ドライケミストリー　アークレイ SD 7 ドライケミストリー　オーソ 8 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法
10	直接ビリルビン (DB)	mg/dL	1 酵素法 2 亜硝酸法 3 ジアゾ法 4 バナジン酸法 5 ドライケミストリー　アークレイ SP 6 ドライケミストリー　アークレイ SD 7 ドライケミストリー　オーソ 8 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法
11	無機リン (IP)	mg/dL	1 酵素法 2 モリブデン酸・ＵＶ法 3 モリブデン・ブルー法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
12	鉄 (Fe)	μg/dL	1 Nitroso-PSAP 法 2 フェロジン法 3 Ferene 色素法 4 バソフェナントロリン法 5 ドライケミストリー　アークレイ SP 6 ドライケミストリー　アークレイ SD 7 ドライケミストリー　オーソ 8 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法
13	カルシウム (Ca)	mg/dL (mEq/L の報告データは 2 を乗じて mg/dL に換算して下さい。)	1 クロロホスホナゾⅢ法 2 OCPC 法 3 アルセナゾⅢ法 4 酵素法 5 電極法 6 MXB 法 7 ドライケミストリー　アークレイ SP 8 ドライケミストリー　アークレイ SD 9 ドライケミストリー　オーソ 10 ドライケミストリー　富士フイルム 11 その他の方法

14	ナトリウム (Na)	mmol/L	1 ｲｵﾝ選択電極法　直接法 2 ｲｵﾝ選択電極法　希釈法 3 ドライケミストリー法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法
15	カリウム (K)	mmol/L	1 ｲｵﾝ選択電極法　直接法 2 ｲｵﾝ選択電極法　希釈法 3 ドライケミストリー法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
16	クロール (Cl)	mmol/L	1 ｲｵﾝ選択電極法　直接法 2 ｲｵﾝ選択電極法　希釈法 3 ドライケミストリー法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
17	マグネシウム (Mg)	mg/dL	1 酵素法 2 色素法 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 7 その他の方法
18	アルカリ性フォスファターゼ (ALP)	U/L	1 JSCC 法_EAE 緩衝液 2 IFCC 法_AMP 緩衝液 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法
19	γ-グルタミルトランスフェラーゼ (γGT)	U/L	1 JSCC 法 2 ドライケミストリー　アークレイ SP 3 ドライケミストリー　アークレイ SD 4 ドライケミストリー　オーソ 5 ドライケミストリー　富士フイルム 6 その他の方法
20	アスパラギン酸アミノトランス フェラーゼ (AST)	U/L	1 JSCC 法 2 IFCC 法 3 POP･TOOS 法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法

21	アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT)	U/L	1 JSCC 法 2 IFCC 法 3 POP･TOOS 法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
22	クレアチンキナーゼ (CK)	U/L	1 JSCC 法 2 IFCC 法 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 7 その他の方法
23	アミラーゼ (AMY)	U/L	1 JSCC 法 2 従来法 3 ドライケミストリー　アークレイ SP 4 ドライケミストリー　アークレイ SD 5 ドライケミストリー　オーソ AMYLJ 6 ドライケミストリー　オーソ AMYL 7 ドライケミストリー　富士フイルム 9 その他の方法
		基質	4,6 エチリデン-G7-pNP G7-pNP Gal-G5-pNP G5-CNP ベンジル-G5-pNP G3-CNP Gal-G2-CNP
24	乳酸脱水素酵素 (LD)	U/L	1 JSCC 法 2 GSCC/IFCC 法 3 Wroblewski 法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
25	コリンエステラーゼ (ChE)	U/L	1 JSCC 法_p-ヒドロキシベンゾイルコリン 2 JSCC 法_ベンゾイルチオコリン 3 その他の方法_ブチリルチオコリン 4 JSCC 法_2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン 5 JSCC 法_ブチリルチオコリン 6 従来法_ブチリルチオコリン 7 JSCC 法_5-メチル-2 テノイルチオコリン 8 ドライケミストリー　アークレイ SP 9 ドライケミストリー　アークレイ SD 10 ドライケミストリー　オーソ 11 ドライケミストリー　富士フイルム 12 その他の方法

26　総蛋白 （ TP ）	g/dL	1 ビューレット法 2 ドライケミストリー　アークレイ SP 3 ドライケミストリー　アークレイ SD 4 ドライケミストリー　オーソ 5 ドライケミストリー　富士フイルム 6 その他の方法
27　アルブミン （ Alb ）	g/dL	1 BCP 改良法 2 BCG 法 3 BCP 法 4 ドライケミストリー　アークレイ SP 5 ドライケミストリー　アークレイ SD 6 ドライケミストリー　オーソ 7 ドライケミストリー　富士フイルム 8 その他の方法
31　HbA1c	%(NGSP 値)	1 HPLC 法 2 酵素法 3 免疫比濁法 9 その他の方法

31. HbA1c 調査

検体容器	遠心機の条件	血球層の採取位置	前処理試料の Hb 濃度(HPLC の A0 エリア等含む)の確認の有無
1：NaF 2：EDTA 3：NaF-EDTA 4：ヘパリン 5：その他 （　）	1：（ ）rpm （ ）分 2：（ ）g （ ）分	1：遠心分離後の血球層の下部（採血管の底部から血球 30%くらい) 2：遠心分離後の血球層の中部（採血管底部の血球 30%から 60%くらい) 3：遠心分離後の血球層の上部 4：全血を用い前処理（自動前処理も含む）して測定 5：その他（　　）	1：行っている 2：行っていない

32　CRP	mg/dL	1 ラテックス比濁法 2 免疫比濁法 3 ラテックス比ろう法 4 蛍光免疫法 5 ドライケミストリー　オーソ 6 ドライケミストリー　富士フイルム 7 その他の方法
33　IgG 34　IgA 35　IgM 36　C3 37　C4	mg/dL	1 免疫比濁法（専用機器） 2 免疫比ろう法 3 免疫比濁法（汎用機器） 4 ラテックス比ろう法 9 その他の方法
38　RF	IU/mL	1 ラテックス比濁法（汎用機器） 2 免疫比濁法（汎用機器） 3 ラテックス比ろう法 4 ラテックス比濁法（専用機器） 9 その他の方法

○ 検量方法分類コード表

一般化学 酵素 血漿蛋白	水溶液で粘度調整なし 水溶液で粘度調整あり(ポリエチレングリコールなど) 血清をベース ウシアルブミンをベース ヒトアルブミンをベース 磁気カード その他
HbA1c	メーカー独自標準品 メーカー指定／NGSP 準拠 メーカー指定／日本糖尿病学会(JDS)準拠 メーカー指定以外／NGSP 準拠 その他

※ 相関から求めた係数、系列病院で合わせるための係数を乗じている場合は表示値以外の中から選んでください。

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu		No.1	218	195.8	3.5	1.8%	215	196.0	2.7	1.4%	189	204	3	1.38%
		No.3	218	75.4	1.7	2.3%	213	75.3	1.2	1.6%	73	79	5	2.29%
Cr		No.1	212	3.86	0.08	2.0%	210	3.86	0.07	1.8%	3.67	4.06	2	0.94%
		No.3	212	0.78	0.03	4.1%	207	0.78	0.02	2.9%	0.72	0.84	5	2.36%
UA		No.1	206	3.89	0.09	2.2%	205	3.89	0.08	2.0%	3.7	4.1	1	0.49%
		No.3	206	8.25	0.14	1.7%	202	8.26	0.10	1.3%	8.0	8.5	4	1.94%
UN		No.1	212	48.55	0.92	1.9%	205	48.56	0.69	1.4%	47.0	50.6	7	3.30%
		No.3	212	13.79	0.33	2.4%	207	13.76	0.28	2.0%	13.0	14.6	5	2.36%
IP		No.1	163	3.440	0.069	2.0%	162	3.442	0.064	1.9%	3.26	3.60	1	0.61%
		No.3	163	6.565	0.102	1.6%	161	6.570	0.092	1.4%	6.35	6.80	2	1.23%
Fe		No.1	177	84.1	2.2	2.6%	175	84.2	2.0	2.3%	80	90	2	1.13%
		No.3	177	139.7	3.0	2.2%	175	139.8	2.9	2.0%	132	148	2	1.13%
Ca		No.1	198	7.02	0.15	2.1%	196	7.02	0.13	1.8%	6.7	7.4	2	1.01%
		No.3	198	9.32	0.16	1.7%	196	9.33	0.14	1.6%	9.0	9.7	2	1.01%
Mg		No.1	85	2.52	0.09	3.6%	83	2.52	0.07	2.8%	2.4	2.7	2	2.35%
		No.3	85	4.64	0.13	2.9%	83	4.64	0.11	2.5%	4.4	4.9	2	2.35%
Na		No.1	202	134.0	1.6	1.2%	199	134.2	1.0	0.8%	132	137	3	1.49%
		No.3	202	147.7	1.4	1.0%	199	147.8	1.1	0.8%	145	151	3	1.49%
K		No.1	201	3.76	0.07	1.7%	197	3.76	0.05	1.3%	3.7	3.9	4	1.99%
		No.3	201	5.68	0.06	1.1%	196	5.68	0.05	0.9%	5.6	5.8	5	2.49%
Cl		No.1	198	96.5	1.4	1.4%	193	96.6	1.0	1.1%	94	99	5	2.53%
		No.3	198	109.5	1.0	0.9%	196	109.5	0.9	0.8%	107	112	2	1.01%
TP		No.1	210	5.59	0.10	1.7%	209	5.59	0.08	1.4%	5.4	5.8	1	0.48%
		No.3	210	7.90	0.13	1.6%	208	7.90	0.12	1.5%	7.6	8.2	2	0.95%
ALB		No.1	210	3.46	0.08	2.4%	206	3.46	0.07	2.0%	3.3	3.6	4	1.90%
		No.3	210	4.89	0.11	2.2%	204	4.90	0.09	1.8%	4.7	5.1	6	2.86%
TC		No.1	196	149.0	2.6	1.7%	194	149.1	2.2	1.5%	144	155	2	1.02%
		No.3	196	215.1	3.1	1.4%	194	215.2	2.8	1.3%	208	222	2	1.02%
TG		No.1	204	86.6	2.2	2.5%	198	86.6	1.6	1.9%	82	91	6	2.94%
		No.3	204	124.9	2.9	2.3%	200	125.0	2.4	1.9%	118	132	4	1.96%
ALP		No.1	208	355.0	100.9	28.4%	208	355.0	100.9	28.4%	117	446	0	0.00%
		No.3	208	212.9	61.9	29.1%	208	212.9	61.9	29.1%	73	271	0	0.00%
γ-GT		No.1	210	150.6	2.8	1.9%	205	150.8	2.0	1.3%	147	157	5	2.38%
		No.3	210	40.8	1.3	3.1%	206	40.8	1.1	2.8%	38	44	4	1.90%
ALT		No.1	212	146.5	4.1	2.8%	206	146.9	3.4	2.3%	137	156	6	2.83%
		No.3	212	23.7	1.2	5.0%	206	23.6	1.0	4.1%	21	26	6	2.83%
AST		No.1	212	145.5	15.9	10.9%	207	144.7	2.4	1.7%	137	153	5	2.36%
		No.3	212	26.7	11.6	43.5%	205	25.9	0.9	3.6%	23	30	7	3.30%
CK		No.1	208	452.3	8.8	1.9%	202	452.8	6.4	1.4%	432	470	6	2.88%
		No.3	208	169.3	5.8	3.4%	204	169.2	3.1	1.9%	160	178	4	1.92%
AMY		No.1	204	259.6	10.5	4.0%	199	260.8	3.9	1.5%	251	273	5	2.45%
		No.3	204	89.1	3.7	4.1%	199	89.4	2.0	2.2%	85	94	5	2.45%
LD		No.1	208	383.7	8.2	2.1%	205	383.8	6.6	1.7%	369	403	3	1.44%
		No.3	208	204.5	4.3	2.1%	206	204.5	3.9	1.9%	194	216	2	0.96%
ChE		No.1	175	261.6	9.3	3.6%	171	261.3	3.7	1.4%	251	271	4	2.29%
		No.3	175	371.8	9.8	2.6%	171	372.9	4.6	1.2%	361	385	4	2.29%
CRP		No.12	228	1.074	0.063	5.8%	223	1.076	0.048	4.5%	0.94	1.22	5	2.19%
		No.13	228	3.279	0.117	3.6%	220	3.280	0.083	2.5%	3.04	3.55	8	3.51%
		No.14	228	5.456	0.228	4.2%	223	5.466	0.199	3.6%	4.90	6.05	5	2.19%
IgG		No.12	61	1,275.0	26.4	2.1%	59	1,274.9	22.3	1.8%	1215.0	1333.0	2	3.28%
		No.13	61	879.6	16.4	1.9%	61	879.6	16.4	1.9%	832.8	913.0	0	0.00%
		No.14	61	474.3	20.5	4.3%	59	476.6	16.6	3.5%	428.0	518.0	2	3.28%

項目別総括統計表（単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
IgA		No.12	60	259.9	6.3	2.4%	59	259.4	5.0	1.9%	249	271	1	1.67%
		No.13	60	187.4	5.5	2.9%	59	187.0	4.6	2.5%	176	197	1	1.67%
		No.14	60	114.6	4.2	3.7%	59	114.3	3.5	3.0%	105	123	1	1.67%
IgM		No.12	60	94.5	2.2	2.3%	59	94.4	2.0	2.1%	90	99	1	1.67%
		No.13	60	67.0	2.1	3.1%	59	66.8	1.8	2.7%	63	70	1	1.67%
		No.14	60	41.1	1.7	4.3%	59	41.0	1.6	3.9%	39	45	1	1.67%
C3		No.12	41	133.55	3.16	2.4%	41	133.55	3.16	2.4%	125.3	141.7	0	0.00%
		No.13	41	93.36	2.98	3.2%	40	93.11	2.55	2.7%	86.7	100.0	1	2.44%
		No.14	41	52.96	2.49	4.7%	40	52.69	1.83	3.5%	48.1	58.0	1	2.44%
C4		No.12	41	29.17	0.88	3.0%	40	29.10	0.77	2.6%	27.9	31.0	1	2.44%
		No.13	41	20.66	0.76	3.7%	39	20.54	0.56	2.7%	19.6	22.0	2	4.88%
		No.14	41	11.96	0.66	5.6%	40	11.91	0.59	4.9%	11.0	13.4	1	2.44%
RF		No.12	73	17.8	2.6	14.5%	73	17.8	2.6	14.5%	13	22	0	0.00%
		No.13	73	48.2	5.5	11.5%	73	48.2	5.5	11.5%	35	61	0	0.00%
		No.14	73	86.9	9.5	10.9%	73	86.9	9.5	10.9%	68	108	0	0.00%
WBC		No.8	242	3.960	0.136	3.4%	236	3.969	0.111	2.8%	3.70	4.30	6	2.48%
		No.34	242	3.518	0.132	3.7%	238	3.518	0.121	3.4%	3.15	3.88	4	1.65%
RBC		No.8	242	3.417	0.062	1.8%	238	3.415	0.056	1.6%	3.25	3.58	4	1.65%
		No.34	242	3.387	0.063	1.9%	238	3.388	0.055	1.6%	3.24	3.53	4	1.65%
Hb		No.8	242	10.71	0.15	1.4%	240	10.70	0.14	1.3%	10.3	11.1	2	0.83%
		No.34	242	10.23	0.16	1.5%	239	10.24	0.13	1.3%	9.9	10.6	3	1.24%
Ht		No.8	242	30.74	0.75	2.4%	240	30.74	0.72	2.4%	29.1	32.9	2	0.83%
		No.34	242	30.09	0.71	2.4%	239	30.10	0.66	2.2%	28.3	31.8	3	1.24%
MCV		No.8	242	90.01	1.95	2.2%	240	90.06	1.87	2.1%	85.5	95.3	2	0.83%
		No.34	242	88.86	1.68	1.9%	240	88.92	1.56	1.8%	84.8	93.0	2	0.83%
MCH		No.8	242	31.36	0.56	1.8%	237	31.39	0.50	1.6%	30.2	32.8	5	2.07%
		No.34	242	30.22	0.54	1.8%	241	30.23	0.53	1.7%	28.7	31.8	1	0.41%
MCHC		No.8	242	34.85	0.82	2.3%	241	34.86	0.80	2.3%	32.7	37.0	1	0.41%
		No.34	242	34.02	0.76	2.2%	241	34.01	0.74	2.2%	32.2	36.2	1	0.41%
PLT		No.8	242	171.6	32.6	19.0%	233	172.0	6.5	3.8%	154	194	9	3.72%
		No.34	242	137.7	36.1	26.2%	234	136.4	6.2	4.5%	119	156	8	3.31%
HbA1c		No.8	203	9.14	0.61	6.6%	199	9.22	0.24	2.6%	8.7	9.9	4	1.97%
		No.34	203	5.30	0.56	10.6%	197	5.21	0.13	2.4%	4.8	5.5	6	2.96%
Glu	富士フイルム	No.1	19	187.2	4.9	2.6%	18	186.3	3.1	1.7%	181	192	1	5.3%
		No.3	19	75.8	1.5	2.0%	19	75.8	1.5	2.0%	73	79	0	0.0%
Cr	富士フイルム	No.1	28	3.743	0.111	3.0%	28	3.743	0.111	3.0%	3.48	3.98	0	0.0%
		No.3	28	0.744	0.027	3.7%	28	0.744	0.027	3.7%	0.70	0.80	0	0.0%
UA	富士フイルム	No.1	14	4.15	0.10	2.5%	14	4.15	0.10	2.5%	4.0	4.3	0	0.0%
		No.3	14	8.46	0.21	2.4%	14	8.46	0.21	2.4%	8.1	8.8	0	0.0%
UN	富士フイルム	No.1	27	50.03	0.84	1.7%	27	50.03	0.84	1.7%	48.4	51.7	0	0.0%
		No.3	27	14.48	0.22	1.5%	27	14.48	0.22	1.5%	14.1	15.0	0	0.0%
TB	富士フイルム	No.1	26	3.485	0.164	4.7%	26	3.485	0.164	4.7%	3.10	3.90	0	0.0%
		No.3	26	0.868	0.084	9.6%	26	0.868	0.084	9.6%	0.70	1.10	0	0.0%
DB	富士フイルム	No.1	4	1.930	0.350	18.1%	4	1.930	0.350	18.1%	1.42	2.20	0	0.0%
		No.3	4	0.255	0.064	25.1%	4	0.255	0.064	25.1%	0.20	0.32	0	0.0%
IP	富士フイルム	No.1	2	3.65	0.07	1.9%	2	3.65	0.07	1.9%	3.6	3.7	0	0.0%
		No.3	2	6.80	0.14	2.1%	2	6.80	0.14	2.1%	6.7	6.9	0	0.0%
Ca	富士フイルム	No.1	18	6.49	0.20	3.1%	18	6.49	0.20	3.1%	6.2	6.8	0	0.0%
		No.3	18	9.09	0.32	3.5%	18	9.09	0.32	3.5%	8.6	9.6	0	0.0%
Mg	富士フイルム	No.1	1	2.60	0.00	0.0%	1	2.60	0.00	0.0%	2.6	2.6	0	0.0%
		No.3	1	4.80	0.00	0.0%	1	4.80	0.00	0.0%	4.8	4.8	0	0.0%
Na	富士フイルム	No.1	25	135.5	0.7	0.5%	25	135.5	0.7	0.5%	134	136	0	0.0%
		No.3	25	149.7	0.7	0.5%	25	149.7	0.7	0.5%	148	151	0	0.0%

項目別総括統計表（単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
K	富士フイルム	No.1	25	3.73	0.05	1.2%	25	3.73	0.05	1.2%	3.7	3.8	0	0.0%
		No.3	25	5.81	0.06	1.1%	25	5.81	0.06	1.1%	5.7	5.9	0	0.0%
Cl	富士フイルム	No.1	25	92.6	1.3	1.4%	25	92.6	1.3	1.4%	90	96	0	0.0%
		No.3	25	108.0	1.8	1.6%	25	108.0	1.8	1.6%	104	113	0	0.0%
TP	富士フイルム	No.1	21	5.59	0.13	2.3%	20.00	5.61	0	1.6%	5.4	5.8	1	4.8%
		No.3	21	8.00	0.16	2.0%	21.00	8.00	0	2.0%	7.6	8.2	0	0.0%
ALB	富士フイルム	No.1	16	3.79	0.16	4.1%	16.00	3.79	0	4.1%	3.5	4.0	0	0.0%
		No.3	16	5.14	0.24	4.8%	16.00	5.14	0	4.8%	4.7	5.5	0	0.0%
TC	富士フイルム	No.1	12	141.2	3.8	2.7%	12	141.2	3.8	2.7%	133	147	0	0.0%
		No.3	12	216.0	6.1	2.8%	12	216.0	6.1	2.8%	205	225	0	0.0%
HDL－C	富士フイルム	No.1	8	42.3	1.5	3.5%	8	42.3	1.5	3.5%	40	44	0	0.0%
		No.3	8	63.1	2.1	3.3%	8	63.1	2.1	3.3%	59	65	0	0.0%
TG	富士フイルム	No.1	12	97.2	3.1	3.2%	12	97.2	3.1	3.2%	92	102	0	0.0%
		No.3	12	138.2	4.2	3.0%	12	138.2	4.2	3.0%	132	144	0	0.0%
ALP	富士フイルム	No.1	17	399.3	96.9	24.3%	17	399.3	96.9	24.3%	146	491	0	0.0%
		No.3	17	218.9	52.1	23.8%	17	218.9	52.1	23.8%	83	261	0	0.0%
γ-GT	富士フイルム	No.1	18	165.5	5.8	3.5%	18	165.5	5.8	3.5%	153	174	0	0.0%
		No.3	18	39.1	2.6	6.7%	18	39.1	2.6	6.7%	32	43	0	0.0%
ALT	富士フイルム	No.1	28	142.9	6.6	4.6%	28	142.9	6.6	4.6%	128	156	0	0.0%
		No.3	28	26.7	1.3	4.8%	28	26.7	1.3	4.8%	24	30	0	0.0%
AST	富士フイルム	No.1	28	139.1	5.1	3.7%	28	139.1	5.1	3.7%	126	149	0	0.0%
		No.3	28	27.6	0.9	3.3%	28	27.6	0.9	3.3%	26	29	0	0.0%
CK	富士フイルム	No.1	25	529.7	14.4	2.7%	25	529.7	14.4	2.7%	493	550	0	0.0%
		No.3	25	170.9	4.8	2.8%	25	170.9	4.8	2.8%	159	178	0	0.0%
LD	富士フイルム	No.1	15	403.3	17.2	4.3%	15	403.3	17.2	4.3%	374	437	0	0.0%
		No.3	15	211.2	9.6	4.5%	15	211.2	9.6	4.5%	195	232	0	0.0%
CRP	富士フイルム	No.12	11	1.09	0.16	15.0%	11	1.09	0.16	15.0%	0.8	1.4	0	0.0%
		No.13	11	3.71	0.53	14.2%	11	3.71	0.53	14.2%	3.2	5.1	0	0.0%
		No.14	11	5.95	0.42	7.1%	11	5.95	0.42	7.1%	5.5	6.9	0	0.0%
Glu	アークレイSP	No.1	2	181.5	24.7	13.6%	2	181.5	24.7	13.6%	164	199	0	0.0%
		No.3	2	72.0	7.1	9.8%	2	72.0	7.1	9.8%	67	77	0	0.0%
Cr	アークレイSP	No.1	2	3.90	0.14	3.6%	2	3.90	0.14	3.6%	3.8	4.0	0	0.0%
		No.3	2	0.75	0.07	9.4%	2	0.75	0.07	9.4%	0.7	0.8	0	0.0%
UN	アークレイSP	No.1	2	42.0	2.8	6.7%	2	42.0	2.8	6.7%	40	44	0	0.0%
		No.3	2	13.5	0.7	5.2%	2	13.5	0.7	5.2%	13	14	0	0.0%
TB	アークレイSP	No.1	2	3.90	0.00	0.0%	2	3.90	0.00	0.0%	3.9	3.9	0	0.0%
		No.3	2	0.95	0.07	7.4%	2	0.95	0.07	7.4%	0.9	1.0	0	0.0%
Ca	アークレイSP	No.1	2	7.15	0.92	12.9%	2	7.15	0.92	12.9%	6.5	7.8	0	0.0%
		No.3	2	8.75	0.07	0.8%	2	8.75	0.07	0.8%	8.7	8.8	0	0.0%
TP	アークレイSP	No.1	2	5.50	0.00	0.0%	2	5.50	0.00	0.0%	5.5	5.5	0	0.0%
		No.3	2	7.60	0.42	5.6%	2	7.60	0.42	5.6%	7.3	7.9	0	0.0%
TC	アークレイSP	No.1	1	136.0	0.0	0.0%	1	136.0	0.0	0.0%	136	136	0	0.0%
		No.3	1	203.0	0.0	0.0%	1	203.0	0.0	0.0%	203	203	0	0.0%
γ-GT	アークレイSP	No.1	1	210.0	0.0	0.0%	1	210.0	0.0	0.0%	210	210	0	0.0%
		No.3	1	55.0	0.0	0.0%	1	55.0	0.0	0.0%	55	55	0	0.0%
ALT	アークレイSP	No.1	3	136.7	9.7	7.1%	3	136.7	9.7	7.1%	126	145	0	0.0%
		No.3	3	23.7	5.8	24.4%	3	23.7	5.8	24.4%	17	27	0	0.0%
AST	アークレイSP	No.1	3	130.3	26.0	20.0%	3	130.3	26.0	20.0%	105	157	0	0.0%
		No.3	3	28.0	6.0	21.4%	3	28.0	6.0	21.4%	22	34	0	0.0%
CK	アークレイSP	No.1	2	512.0	5.7	1.1%	2	512.0	5.7	1.1%	508	516	0	0.0%
		No.3	2	133.5	16.3	12.2%	2	133.5	16.3	12.2%	122	145	0	0.0%
LD	アークレイSP	No.1	2	391.0	21.2	5.4%	2	391.0	21.2	5.4%	376	406	0	0.0%
		No.3	2	189.0	1.4	0.7%	2	189.0	1.4	0.7%	188	190	0	0.0%

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	オーソ	No.1	6	193.8	2.3	1.2%	6	193.8	2.3	1.2%	191	196	0	0.0%
		No.3	6	81.2	1.3	1.6%	6	81.2	1.3	1.6%	79	82	0	0.0%
Cr	オーソ	No.1	6	3.705	0.069	1.9%	6	3.705	0.069	1.9%	3.65	3.84	0	0.0%
		No.3	6	0.787	0.012	1.5%	6	0.787	0.012	1.5%	0.78	0.81	0	0.0%
UA	オーソ	No.1	6	3.813	0.071	1.9%	6	3.813	0.071	1.9%	3.70	3.90	0	0.0%
		No.3	6	8.183	0.075	0.9%	6	8.183	0.075	0.9%	8.10	8.30	0	0.0%
UN	オーソ	No.1	6	52.20	0.62	1.2%	6	52.20	0.62	1.2%	51.5	53.1	0	0.0%
		No.3	6	15.05	0.33	2.2%	6	15.05	0.33	2.2%	14.7	15.5	0	0.0%
TB	オーソ	No.1	6	3.88	0.21	5.5%	6	4	0	5.5%	3.50	4.10	0	0.0%
		No.3	6	0.94	0.08	8.5%	6	0.94	0.08	8.5%	0.8	1.0	0	0.0%
DB	オーソ	No.1	2	0.43	0.11	25.0%	2	0.43	0.11	25.0%	0.4	0.5	0	0.0%
		No.3	2	0.00	0.00	0.0%	2	0.00	0.00	0.0%	0.0	0.0	0	0.0%
IP	オーソ	No.1	3	3.72	0.07	1.9%	3	3.72	0.07	1.9%	3.7	3.8	0	0.0%
		No.3	3	7.19	0.10	1.4%	3	7.19	0.10	1.4%	7.1	7.3	0	0.0%
Fe	オーソ	No.1	3	82.0	0.0	0.0%	3	82.0	0.0	0.0%	82	82	0	0.0%
		No.3	3	155.3	3.1	2.0%	3	155.3	3.1	2.0%	152	158	0	0.0%
Ca	オーソ	No.1	5	7.00	0.07	1.0%	5	7.00	0.07	1.0%	6.9	7.1	0	0.0%
		No.3	5	9.44	0.09	1.0%	5	9.44	0.09	1.0%	9.4	9.6	0	0.0%
Mg	オーソ	No.1	1	2.50	0.00	0.0%	1	2.50	0.00	0.0%	2.5	2.5	0	0.0%
		No.3	1	4.50	0.00	0.0%	1	4.50	0.00	0.0%	4.5	4.5	0	0.0%
Na	オーソ	No.1	6	132.5	1.0	0.8%	6	132.5	1.0	0.8%	131	134	0	0.0%
		No.3	6	147.7	1.0	0.7%	6	147.7	1.0	0.7%	146	149	0	0.0%
K	オーソ	No.1	6	3.83	0.05	1.3%	6	3.83	0.05	1.3%	3.8	3.9	0	0.0%
		No.3	6	5.92	0.08	1.3%	6	5.92	0.08	1.3%	5.8	6.0	0	0.0%
Cl	オーソ	No.1	6	96.2	0.4	0.4%	6	96.2	0.4	0.4%	96	97	0	0.0%
		No.3	6	111.2	0.8	0.7%	6	111.2	0.8	0.7%	110	112	0	0.0%
TP	オーソ	No.1	6	5.71	0.13	2.2%	6	5.71	0.13	2.2%	5.6	5.9	0	0.0%
		No.3	6	8.28	0.12	1.60	6	8.28	0.12	1.4%	8.2	8.5	0	0.0%
ALB	オーソ	No.1	5	3.24	0.05	1.5%	5	3.24	0.05	1.5%	3.2	3.3	0	0.0%
		No.3	5	4.88	0.13	2.6%	5	4.88	0.13	2.6%	4.7	5.0	0	0.0%
TC	オーソ	No.1	5	144.0	2.0	1.4%	5	144.0	2.0	1.4%	141	146	0	0.0%
		No.3	5	217.8	3.1	1.4%	5	217.8	3.1	1.4%	213	221	0	0.0%
HDL－C	オーソ	No.1	5	45.0	0.7	1.6%	5	45.0	0.7	1.6%	44	46	0	0.0%
		No.3	5	70.8	1.6	2.3%	5	70.8	1.6	2.3%	68	72	0	0.0%
TG	オーソ	No.1	5	105.8	2.8	2.6%	5	105.8	2.8	2.6%	103	109	0	0.0%
		No.3	5	158.0	5.7	3.6%	5	158.0	5.7	3.6%	152	167	0	0.0%
ALP	オーソ	No.1	6	367.2	9.2	2.5%	6	367.2	9.2	2.5%	353	379	0	0.0%
		No.3	6	231.8	8.7	3.8%	6	231.8	8.7	3.8%	218	242	0	0.0%
γ-GT	オーソ	No.1	6	148.8	5.0	3.4%	6	148.8	5.0	3.4%	143	155	0	0.0%
		No.3	6	36.8	2.1	5.8%	6	36.8	2.1	5.8%	33	39	0	0.0%
ALT	オーソ	No.1	6	160.5	4.2	2.6%	6	160.5	4.2	2.6%	156	167	0	0.0%
		No.3	6	24.0	0.6	2.6%	6	24.0	0.6	2.6%	23	25	0	0.0%
AST	オーソ	No.1	6	152.0	3.6	2.4%	6	152.0	3.6	2.4%	147	157	0	0.0%
		No.3	6	25.3	0.8	3.2%	6	25.3	0.8	3.2%	24	26	0	0.0%
CK	オーソ	No.1	6	461.2	29.9	6.5%	6	461.2	29.9	6.5%	434	519	0	0.0%
		No.3	6	173.5	11.8	6.8%	6	173.5	11.8	6.8%	160	195	0	0.0%
LD	オーソ	No.1	6	367.7	4.6	1.3%	6	367.7	4.6	1.3%	360	372	0	0.0%
		No.3	6	205.8	3.4	1.6%	6	205.8	3.4	1.6%	202	212	0	0.0%
CRP	オーソ	No.12	4	1.195	0.179	15.0%	4	1.195	0.179	15.0%	1.00	1.40	0	0.0%
		No.13	4	4.248	0.128	3.0%	4	4.248	0.128	3.0%	4.10	4.40	0	0.0%
		No.14	4	8.363	0.320	3.8%	4	8.363	0.320	3.8%	7.95	8.70	0	0.0%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	HK法	No.1	175	195.9	3.4	1.8%	173	196.0	2.7	1.4%	189	204	2	1.1%
	HK法	No.3	175	75.5	1.7	2.2%	172	75.5	1.2	1.6%	73	79	3	1.7%
Glu	GOD電極法	No.1	29	196.1	2.2	1.1%	29	196.1	2.2	1.1%	192	201	0	0.0%
	GOD電極法	No.3	29	74.6	1.1	1.5%	29	74.6	1.1	1.5%	73	77	0	0.0%
Glu	GK法	No.1	5	195.4	4.3	2.2%	5	195.4	4.3	2.2%	193	203	0	0.0%
	GK法	No.3	5	74.2	1.3	1.8%	5	74.2	1.3	1.8%	73	76	0	0.0%
Glu	GDH法	No.1	5	190.2	7.5	3.9%	5	190.2	7.5	3.9%	177	195	0	0.0%
	GDH法	No.3	5	74.6	0.5	0.7%	5	74.6	0.5	0.7%	74	75	0	0.0%
Glu		No.1	1	197.0	0.0	0.0%	1	197.0	0.0	0.0%	197	197	0	0.0%
		No.3	1	75.0	0.0	0.0%	1	75.0	0.0	0.0%	75	75	0	0.0%
Cr	酵素法	No.1	209	3.864	0.077	2.0%	207	3.865	0.068	1.8%	3.67	4.06	2	1.0%
	酵素法	No.3	209	0.781	0.025	3.2%	206	0.781	0.023	2.9%	0.72	0.84	3	1.4%
Cr		No.1	3	3.833	0.153	4.0%	3	3.833	0.153	4.0%	3.70	4.00	0	0.0%
		No.3	3	0.667	0.153	22.9%	3	0.667	0.153	22.9%	0.50	0.80	0	0.0%
UA	ウリカーゼPOD法	No.1	3	3.83	0.15	4.0%	3	3.83	0.15	4.0%	3.7	4.0	0	0.0%
	ウリカーゼPOD法	No.3	3	0.67	0.15	22.9%	3	0.67	0.15	22.9%	0.5	0.8	0	0.0%
UA	ウリカーゼUV法	No.1	196	3.88	0.08	2.1%	194	3.88	0.07	1.8%	3.7	4.0	2	1.0%
	ウリカーゼUV法	No.3	196	8.26	0.11	1.4%	195	8.26	0.10	1.3%	8.0	8.5	1	0.5%
UA		No.1	8	4.02	0.07	1.8%	8	4.02	0.07	1.8%	3.9	4.1	0	0.0%
		No.3	8	8.17	0.14	1.7%	8	8.17	0.14	1.7%	7.9	8.3	0	0.0%
UN	アンモニア消去法 ICDH消去法	No.1	2	3.80	0.00	0.0%	2	3.80	0.00	0.0%	3.8	3.8	0	0.0%
	アンモニア消去法 ICDH消去法	No.3	2	7.40	0.28	3.8%	2	7.40	0.28	3.8%	7.2	7.6	0	0.0%
UN	アンモニア消去法 GLDH消去法	No.1	190	48.52	0.77	1.6%	187	48.52	0.62	1.3%	47.0	50.4	3	1.6%
	アンモニア消去法 GLDH消去法	No.3	190	13.74	0.27	2.0%	189	13.73	0.25	1.9%	13.0	14.4	1	0.5%
UN	アンモニア消去法 LED回避法	No.1	19	49.31	1.25	2.5%	19	49.31	1.25	2.5%	47.0	51.1	0	0.0%
	アンモニア消去法 LED回避法	No.3	19	14.24	0.44	3.1%	19	14.24	0.44	3.1%	13.5	15.0	0	0.0%
UN	アンモニア未消去	No.1	3	45.67	1.15	2.5%	3	45.67	1.15	2.5%	45.0	47.0	0	0.0%
	アンモニア未消去	No.3	3	14.33	0.58	4.0%	3	14.33	0.58	4.0%	14.0	15.0	0	0.0%
TB	バナジン酸法	No.1	116	3.792	0.092	2.4%	112	3.790	0.062	1.6%	3.60	3.94	4	3.4%
	バナジン酸法	No.3	116	0.863	0.048	5.6%	115	0.861	0.043	5.0%	0.80	0.95	1	0.9%
TB	酵素法	No.1	90	3.968	0.103	2.6%	88	3.970	0.083	2.1%	3.75	4.13	2	2.2%
	酵素法	No.3	90	1.057	0.941	89.0%	88	0.960	0.050	5.2%	0.86	1.10	2	2.2%
TB		No.1	2	3.950	0.071	1.8%	2	3.950	0.071	1.8%	3.90	4.00	0	0.0%
		No.3	2	1.000	0.000	0.0%	2	1.000	0.000	0.0%	1.00	1.00	0	0.0%
DB	バナジン酸法	No.1	94	1.499	0.087	5.8%	89	1.499	0.053	3.5%	1.40	1.68	5	5.3%
	バナジン酸法	No.3	94	0.338	0.044	12.9%	93	0.340	0.041	12.2%	0.30	0.40	1	1.1%
DB	酵素法	No.1	65	1.376	0.169	12.3%	64	1.368	0.157	11.4%	1.19	1.77	1	1.5%
	酵素法	No.3	65	0.320	0.035	11.1%	65	0.320	0.035	11.1%	0.24	0.40	0	0.0%
IP	酵素法	No.1	134	3.44	0.07	2.0%	133	3.44	0.06	1.9%	3.3	3.6	1	0.7%
	酵素法	No.3	134	6.57	0.10	1.5%	133	6.58	0.09	1.3%	6.4	6.8	1	0.7%
IP	モリブデン・ブルー法	No.1	5	3.50	0.00	0.0%	5	3.50	0.00	0.0%	3.5	3.5	0	0.0%
	モリブデン・ブルー法	No.3	5	6.40	0.00	0.0%	5	6.40	0.00	0.0%	6.4	6.4	0	0.0%
IP	モリブデン酸・UV法	No.1	24	3.45	0.06	1.9%	24	3.45	0.06	1.9%	3.3	3.6	0	0.0%
	モリブデン酸・UV法	No.3	24	6.56	0.12	1.8%	23	6.58	0.09	1.4%	6.5	6.8	1	4.2%
Fe	Nitroso-PSAP法	No.1	148	84.1	2.3	2.7%	146	84.2	2.0	2.4%	80	90	2	1.4%
	Nitroso-PSAP法	No.3	148	139.9	3.1	2.2%	147	139.9	3.0	2.2%	131	148	1	0.7%
Fe	バソフェナントロリン法	No.1	22	83.6	1.5	1.8%	22	83.6	1.5	1.8%	80	87	0	0.0%
	バソフェナントロリン法	No.3	22	138.7	2.5	1.8%	21	138.3	1.7	1.2%	135	141	1	4.5%
Fe	Ferene色素法	No.1	5	84.0	1.9	2.2%	5	84.0	1.9	2.2%	82	86	0	0.0%
	Ferene色素法	No.3	5	140.0	1.9	1.3%	5	140.0	1.9	1.3%	137	142	0	0.0%
Fe	フェロジン法	No.1	2	86.0	1.4	1.6%	2	86.0	1.4	1.6%	85	87	0	0.0%
	フェロジン法	No.3	2	139.5	0.7	0.5%	2	139.5	0.7	0.5%	139	140	0	0.0%
Ca	アルセナゾⅢ法	No.1	90	7.00	0.13	1.8%	89	6.99	0.12	1.7%	6.7	7.3	1	1.1%
	アルセナゾⅢ法	No.3	90	9.32	0.13	1.4%	90	9.32	0.13	1.4%	9.0	9.7	0	0.0%
Ca	クロロホスホナゾⅢ法	No.1	16	7.01	0.12	1.7%	16	7.01	0.12	1.7%	6.8	7.2	0	0.0%
	クロロホスホナゾⅢ法	No.3	16	9.36	0.12	1.3%	16	9.36	0.12	1.3%	9.2	9.6	0	0.0%
Ca	酵素法	No.1	69	7.06	0.16	2.3%	67	7.08	0.10	1.4%	6.9	7.4	2	2.9%
	酵素法	No.3	69	9.33	0.20	2.2%	67	9.35	0.17	1.8%	9.0	9.7	2	2.9%
Ca	MXB法	No.1	10	6.94	0.13	1.8%	10	6.94	0.13	1.8%	6.8	7.2	0	0.0%
	MXB法	No.3	10	9.25	0.10	1.1%	10	9.25	0.10	1.1%	9.1	9.4	0	0.0%
Ca	OCPC法	No.1	10	6.99	0.14	2.0%	10	6.99	0.14	2.0%	6.7	7.2	0	0.0%
	OCPC法	No.3	10	9.31	0.12	1.3%	10	9.31	0.12	1.3%	9.1	9.5	0	0.0%
Ca		No.1	3	7.30	0.20	2.7%	3	7.30	0.20	2.7%	7.1	7.5	0	0.0%
		No.3	3	9.47	0.15	1.6%	3	9.47	0.15	1.6%	9.3	9.6	0	0.0%
Mg	酵素法	No.1	70	2.52	0.09	3.7%	68	2.52	0.07	2.8%	2.4	2.7	2	2.9%
	酵素法	No.3	70	4.64	0.14	3.0%	69	4.63	0.12	2.7%	4.3	4.9	1	1.4%
Mg	色素法	No.1	15	2.53	0.07	2.9%	15	2.53	0.07	2.9%	2.4	2.6	0	0.0%
	色素法	No.3	15	4.64	0.11	2.3%	15	4.64	0.11	2.3%	4.4	4.8	0	0.0%
Na	日立 希釈法	No.1	136	134.1	1.7	1.3%	135	134.3	1.0	0.7%	137	132	1	0.7%
	日立 希釈法	No.3	136	147.8	1.4	1.0%	135	147.8	1.1	0.8%	151	145	1	0.7%
Na	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.1	25	134.1	0.9	0.7%	25	134.1	0.9	0.7%	136	133	0	0.0%
	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.3	25	148.2	0.8	0.5%	25	148.2	0.8	0.5%	150	147	0	0.0%
Na	エイアンドティー 希釈法	No.1	3	134.0	2.0	1.5%	3	134.0	2.0	1.5%	136	132	0	0.0%
	エイアンドティー 希釈法	No.3	3	147.3	2.5	1.7%	3	147.3	2.5	1.7%	150	145	0	0.0%
Na	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.1	9	134.1	0.8	0.6%	9	134.1	0.8	0.6%	135	133	0	0.0%
	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.3	9	146.9	0.8	0.5%	9	146.9	0.8	0.5%	148	146	0	0.0%
Na	ベックマン・コールター 希釈法	No.1	3	133.7	0.6	0.4%	3	133.7	0.6	0.4%	134	133	0	0.0%
	ベックマン・コールター 希釈法	No.3	3	147.3	0.6	0.4%	3	147.3	0.6	0.4%	148	147	0	0.0%
Na	常光 非希釈法	No.1	7	132.9	1.1	0.8%	7	132.9	1.1	0.8%	134	132	0	0.0%
	常光 非希釈法	No.3	7	147.0	1.3	0.9%	7	147.0	1.3	0.9%	149	145	0	0.0%
Na	テクノメディカ 非希釈法	No.1	2	133.0	1.4	1.1%	2	133.0	1.4	1.1%	134	132	0	0.0%
	テクノメディカ 非希釈法	No.3	2	149.0	1.4	0.9%	2	149.0	1.4	0.9%	150	148	0	0.0%
Na	その他	No.1	12	133.0	2.0	1.5%	12	133.0	2.0	1.5%	137	129	0	0.0%
	その他	No.3	12	146.6	1.8	1.2%	12	146.6	1.8	1.2%	148	143	0	0.0%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
K	日立 希釈法	No.1	136	3.76	0.06	1.7%	135	3.76	0.05	1.4%	3.8	3.6	1	0.7%
	日立 希釈法	No.3	136	5.67	0.06	1.0%	135	5.68	0.05	0.9%	5.8	5.5	1	0.7%
K	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.1	25	3.78	0.04	1.2%	25	3.78	0.04	1.2%	3.8	3.7	0	0.0%
	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.3	25	5.70	0.04	0.6%	25	5.70	0.04	0.6%	5.8	5.6	0	0.0%
K	エイアンドティー 希釈法	No.1	2	3.75	0.07	1.9%	2	3.75	0.07	1.9%	3.8	3.7	0	0.0%
	エイアンドティー 希釈法	No.3	2	5.65	0.07	1.3%	2	5.65	0.07	1.3%	5.7	5.6	0	0.0%
K	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.1	9	3.81	0.03	0.9%	9	3.81	0.03	0.9%	3.9	3.8	0	0.0%
	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.3	9	5.67	0.05	0.9%	9	5.67	0.05	0.9%	5.7	5.6	0	0.0%
K	ベックマン・コールター 希釈法	No.1	3	3.77	0.06	1.5%	3	3.77	0.06	1.5%	3.8	3.7	0	0.0%
	ベックマン・コールター 希釈法	No.3	3	5.67	0.06	1.0%	3	5.67	0.06	1.0%	5.7	5.6	0	0.0%
K	常光 非希釈法	No.1	7	3.70	0.00	0.0%	7	3.70	0.00	0.0%	3.7	3.7	0	0.0%
	常光 非希釈法	No.3	7	5.61	0.09	1.6%	7	5.61	0.09	1.6%	5.8	5.5	0	0.0%
K	テクノメディカ 非希釈法	No.1	2	3.70	0.00	0.0%	2	3.70	0.00	0.0%	3.7	3.7	0	0.0%
	テクノメディカ 非希釈法	No.3	2	5.75	0.07	1.2%	2	5.75	0.07	1.2%	5.8	5.7	0	0.0%
K	その他	No.1	12	3.75	0.12	3.1%	12	3.75	0.12	3.1%	4.0	3.5	0	0.0%
	その他	No.3	12	5.68	0.11	1.9%	12	5.68	0.11	1.9%	5.9	5.5	0	0.0%
Cl	日立 希釈法	No.1	137	96.9	1.2	1.3%	136	97.0	0.8	0.8%	99	95	1	0.7%
	日立 希釈法	No.3	137	109.6	1.0	0.9%	136	109.6	0.8	0.8%	112	107	1	0.7%
Cl	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.1	25	95.3	0.7	0.7%	25	95.3	0.7	0.7%	96	94	0	0.0%
	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.3	25	109.4	0.8	0.7%	25	109.4	0.8	0.7%	111	108	0	0.0%
Cl	エイアンドティー 希釈法	No.1	2	97.0	1.4	1.5%	2	97.0	1.4	1.5%	98	96	0	0.0%
	エイアンドティー 希釈法	No.3	2	109.5	0.7	0.6%	2	109.5	0.7	0.6%	110	109	0	0.0%
Cl	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.1	9	96.9	0.6	0.6%	9	96.9	0.6	0.6%	98	96	0	0.0%
	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.3	9	108.3	0.9	0.8%	9	108.3	0.9	0.8%	110	107	0	0.0%
Cl	ベックマン・コールター 希釈法	No.1	3	96.3	0.6	0.6%	3	96.3	0.6	0.6%	97	96	0	0.0%
	ベックマン・コールター 希釈法	No.3	3	109.0	1.0	0.9%	3	109.0	1.0	0.9%	110	108	0	0.0%
Cl	常光 非希釈法	No.1	7	94.0	1.5	1.6%	7	94.0	1.5	1.6%	96	92	0	0.0%
	常光 非希釈法	No.3	7	110.1	1.3	1.2%	7	110.1	1.3	1.2%	112	108	0	0.0%
Cl	テクノメディカ 非希釈法	No.1	2	95.0	0.0	0.0%	2	95.0	0.0	0.0%	95	95	0	0.0%
	テクノメディカ 非希釈法	No.3	2	109.0	0.0	0.0%	2	109.0	0.0	0.0%	109	109	0	0.0%
Cl	その他	No.1	10	95.7	1.2	1.2%	10	95.7	1.2	1.2%	97	93	0	0.0%
	その他	No.3	10	109.5	1.1	1.0%	10	109.5	1.1	1.0%	111	108	0	0.0%
TP	ビューレット法	No.1	207	5.59	0.10	1.7%	206	5.59	0.08	1.4%	5.4	5.8	1	0.5%
	ビューレット法	No.3	207	7.90	0.13	1.6%	205	7.90	0.12	1.5%	7.6	8.2	2	1.0%
TP		No.1	3	5.47	0.12	2.1%	3	5.47	0.12	2.1%	5.4	5.6	0	0.0%
		No.3	3	7.97	0.25	3.2%	3	7.97	0.25	3.2%	7.7	8.2	0	0.0%
Alb	BCP改良法	No.1	164	3.46	0.08	2.2%	162	3.46	0.07	1.9%	3.3	3.6	2	1.2%
	BCP改良法	No.3	164	4.90	0.09	1.9%	162	4.90	0.09	1.8%	4.7	5.1	2	1.2%
Alb	BCG法	No.1	35	3.48	0.08	2.2%	35	3.48	0.08	2.2%	3.3	3.7	0	0.0%
	BCG法	No.3	35	4.87	0.10	2.1%	35	4.87	0.10	2.1%	4.6	5.1	0	0.0%
Alb	BCP法	No.1	8	3.57	0.07	2.0%	8	3.57	0.07	2.0%	3.5	3.7	0	0.0%
	BCP法	No.3	8	4.92	0.10	2.1%	8	4.92	0.10	2.1%	4.8	5.1	0	0.0%
Alb	その他	No.1	3	3.30	0.00	0.0%	3	3.30	0.00	0.0%	3.3	3.3	0	0.0%
	その他	No.3	3	4.43	0.06	1.3%	3	4.43	0.06	1.3%	4.4	4.5	0	0.0%
TC	COD-POD法	No.1	193	149.0	2.6	1.8%	191	149.2	2.2	1.5%	144	155	2	1.0%
	COD-POD法	No.3	193	215.1	3.1	1.5%	191	215.3	2.8	1.3%	208	222	2	1.0%
TC	CDH-UV法	No.1	3	147.7	0.6	0.4%	3	147.7	0.6	0.4%	147	148	0	0.0%
	CDH-UV法	No.3	3	212.7	0.6	0.3%	3	212.7	0.6	0.3%	212	213	0	0.0%
HDL-C	選択的抑制法（日立化成DS）	No.1	95	45.3	1.4	3.1%	91	45.4	0.9	2.1%	43	48	4	4.2%
	選択的抑制法（日立化成DS）	No.3	95	63.3	1.9	3.0%	92	63.3	1.4	2.2%	59	67	3	3.2%
HDL-C	直接法（積水メディカル）	No.1	56	48.5	1.0	2.0%	56	48.5	1.0	2.0%	46	50	0	0.0%
	直接法（積水メディカル）	No.3	56	69.9	1.3	1.9%	56	69.9	1.3	1.9%	67	73	0	0.0%
HDL-C	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	No.1	25	43.2	0.8	1.9%	25	43.2	0.8	1.9%	42	45	0	0.0%
	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	No.3	25	60.5	1.0	1.7%	25	60.5	1.0	1.7%	59	63	0	0.0%
HDL-C	直接法（その他）	No.1	20	46.2	2.5	5.4%	20	46.2	2.5	5.4%	43	52	0	0.0%
	直接法（その他）	No.3	20	66.2	3.9	6.0%	20	66.2	3.9	6.0%	60	73	0	0.0%
LDL-C	選択的可溶化法（日立化成DS）	No.1	91	80.4	2.2	2.8%	88	80.5	1.4	1.7%	78	84	3	3.3%
	選択的可溶化法（日立化成DS）	No.3	91	116.0	2.8	2.4%	89	115.9	1.8	1.6%	113	121	2	2.2%
LDL-C	直接法（積水メディカル）	No.1	55	85.9	1.5	1.7%	55	85.9	1.5	1.7%	82	90	0	0.0%
	直接法（積水メディカル）	No.3	55	124.9	2.1	1.7%	55	124.9	2.1	1.7%	120	130	0	0.0%
LDL-C	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	No.1	24	88.7	2.9	3.3%	23	89.2	1.5	1.7%	85	92	1	4.2%
	選択消去法（富士フイルム和光純薬）	No.3	24	128.3	4.1	3.2%	23	129.0	2.3	1.8%	124	134	1	4.2%
LDL-C	直接法（その他）	No.1	21	87.8	3.7	4.2%	21	87.8	3.7	4.2%	81	93	0	0.0%
	直接法（その他）	No.3	21	128.5	6.8	5.3%	21	128.5	6.8	5.3%	120	138	0	0.0%
TG	酵素比色法【消去法】	No.1	202	86.6	2.2	2.5%	196	86.6	1.6	1.9%	82	91	6	3.0%
	酵素比色法【消去法】	No.3	202	124.9	2.9	2.3%	198	125.0	2.4	2.0%	118	132	4	2.0%
TG	酵素UV法【消去法】	No.1	2	86.5	2.1	2.5%	2	86.5	2.1	2.5%	85	88	0	0.0%
	酵素UV法【消去法】	No.3	2	124.0	1.4	1.1%	2	124.0	1.4	1.1%	123	125	0	0.0%
ALP	JSCC法【EAE緩衝液】	No.1	172	400.8	11.0	2.8%	167	400.9	7.2	1.8%	382	420	5	2.9%
	JSCC法【EAE緩衝液】	No.3	172	241.0	6.8	2.8%	167	240.9	5.2	2.2%	227	257	5	2.9%
ALP	IFCC法【AMP緩衝液】	No.1	34	137.0	3.1	2.3%	34	137.0	3.1	2.3%	131	144	0	0.0%
	IFCC法【AMP緩衝液】	No.3	34	78.8	2.4	3.1%	34	78.8	2.4	3.1%	73	85	0	0.0%
ALP		No.1	2	121.5	6.4	5.2%	2	121.5	6.4	5.2%	117	126	0	0.0%
		No.3	2	76.0	2.8	3.7%	2	76.0	2.8	3.7%	74	78	0	0.0%
γ-GT	JSCC法	No.1	202	150.6	2.4	1.6%	200	150.7	2.0	1.3%	147	156	2	1.0%
	JSCC法	No.3	202	40.8	1.1	2.8%	199	40.7	1.0	2.5%	38	43	3	1.5%
γ-GT		No.1	8	150.4	8.0	5.3%	8	150.4	8.0	5.3%	138	158	0	0.0%
		No.3	8	42.9	2.6	6.0%	8	42.9	2.6	6.0%	39	46	0	0.0%
AST	JSCC法	No.1	209	145.6	16.0	11.0%	204	144.8	2.3	1.6%	139	153	5	2.4%
	JSCC法	No.3	209	26.7	11.7	43.8%	204	25.9	0.9	3.5%	23	28	5	2.4%
AST	その他	No.1	3	140.7	3.5	2.5%	3	140.7	3.5	2.5%	137	144	0	0.0%
	その他	No.3	3	32.7	1.5	4.7%	3	32.7	1.5	4.7%	31	34	0	0.0%
ALT	JSCC法	No.1	209	146.6	4.1	2.8%	204	147.0	3.4	2.3%	137	156	5	2.4%
	JSCC法	No.3	209	23.6	1.1	4.6%	205	23.6	1.0	4.0%	21	26	4	1.9%
ALT	その他	No.1	3	140.7	4.9	3.5%	3	140.7	4.9	3.5%	135	144	0	0.0%
	その他	No.3	3	27.7	2.1	7.5%	3	27.7	2.1	7.5%	26	30	0	0.0%
CK	JSCC法	No.1	205	452.3	8.8	2.0%	199	452.7	6.4	1.4%	432	470	6	2.9%
	JSCC法	No.3	205	169.3	5.8	3.4%	202	169.1	3.2	1.9%	159	178	3	1.5%
CK	IFCC法	No.1	1	459.0	0.0	0.0%	1	459.0	0.0	0.0%	459	459	0	0.0%
	IFCC法	No.3	1	172.0	0.0	0.0%	1	172.0	0.0	0.0%	172	172	0	0.0%
CK	その他	No.1	2	455.5	9.2	2.0%	2	455.5	9.2	2.0%	449	462	0	0.0%
	その他	No.3	2	173.0	5.7	3.3%	2	173.0	5.7	3.3%	169	177	0	0.0%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
AMY	JSCC法【4 6エチリデン-G7-pNP】	No.1	118	261.2	5.7	2.2%	117	261.5	4.4	1.7%	278	251	1	0.8%
	JSCC法【4 6エチリデン-G7-pNP】	No.3	118	90.3	2.2	2.5%	117	90.4	2.1	2.3%	100	86	1	0.8%
AMY	JSCC法【G3-CNP】	No.1	9	258.4	3.0	1.2%	9	258.4	3.0	1.2%	263	255	0	0.0%
	JSCC法【G3-CNP】	No.3	9	89.0	1.9	2.2%	9	89.0	1.9	2.2%	92	86	0	0.0%
AMY	JSCC法【Gal-G2-CNP】	No.1	14	258.6	3.8	1.5%	14	258.6	3.8	1.5%	267	253	0	0.0%
	JSCC法【Gal-G2-CNP】	No.3	14	88.6	1.7	1.9%	14	88.6	1.7	1.9%	92	86	0	0.0%
AMY	JSCC法【Gal-G5-pNP】	No.1	12	260.6	3.4	1.3%	12	260.6	3.4	1.3%	266	255	0	0.0%
	JSCC法【Gal-G5-pNP】	No.3	12	89.1	1.4	1.6%	12	89.1	1.4	1.6%	91	87	0	0.0%
AMY	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	No.1	45	260.6	2.9	1.1%	45	260.6	2.9	1.1%	269	254	0	0.0%
	JSCC法【ベンジル-G5-pNP】	No.3	45	87.9	1.3	1.5%	45	87.9	1.3	1.5%	91	85	0	0.0%
AMY	その他	No.1	3	184.0	6.0	3.3%	3	184.0	6.0	3.3%	190	178	0	0.0%
	その他	No.3	3	65.0	1.7	2.7%	3	65.0	1.7	2.7%	67	64	0	0.0%
AMY	その他【G3-CNP】	No.1	2	260.0	8.5	3.3%	2	260.0	8.5	3.3%	266	254	0	0.0%
	その他【G3-CNP】	No.3	2	87.5	0.7	0.8%	2	87.5	0.7	0.8%	88	87	0	0.0%
AMY	従来法【ベンジル-G5-pNP】	No.1	1	260.0	0.0	0.0%	1	260.0	0.0	0.0%	260	260	0	0.0%
	従来法【ベンジル-G5-pNP】	No.3	1	88.0	0.0	0.0%	1	88.0	0.0	0.0%	88	88	0	0.0%
LD	JSCC法【L→P】	No.1	172	382.4	7.9	2.1%	169	382.5	5.9	1.5%	369	401	3	1.7%
	JSCC法【L→P】	No.3	172	204.5	4.2	2.0%	169	204.5	3.5	1.7%	194	213	3	1.7%
LD	IFCC法【L→P】	No.1	34	389.7	6.9	1.8%	34	389.7	6.9	1.8%	380	405	0	0.0%
	IFCC法【L→P】	No.3	34	204.1	5.3	2.6%	34	204.1	5.3	2.6%	197	216	0	0.0%
LD	その他	No.1	2	393.5	10.6	2.7%	2	393.5	10.6	2.7%	386	401	0	0.0%
	その他	No.3	2	205.0	1.4	0.7%	2	205.0	1.4	0.7%	204	206	0	0.0%
ChE	JSCC法【2 3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	No.1	5	262.6	2.6	1.0%	5	262.6	2.6	1.0%	266	260	0	0.0%
	JSCC法【2 3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】	No.3	5	374.4	4.0	1.1%	5	374.4	4.0	1.1%	380	370	0	0.0%
ChE	JSCC法【5-メチル-2テノイルチオコリン】	No.1	1	378.0	0.0	0.0%	1	378.0	0.0	0.0%	378	378	0	0.0%
	JSCC法【5-メチル-2テノイルチオコリン】	No.3	1	268.0	0.0	0.0%	1	268.0	0.0	0.0%	268	268	0	0.0%
ChE	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	No.1	153	260.6	5.2	2.0%	151	261.0	3.8	1.5%	274	251	2	1.3%
	JSCC法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】	No.3	153	371.1	10.3	2.8%	150	372.2	4.6	1.2%	385	357	3	2.0%
ChE	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	No.1	16	270.8	25.2	9.3%	16	270.8	25.2	9.3%	365	258	0	0.0%
	JSCC法【ベンゾイルチオコリン】	No.3	16	377.3	2.9	0.8%	16	377.3	2.9	0.8%	381	369	0	0.0%
Alb%	ALB%キャピラリー電気泳動法	No.1	9	61.81	0.82	1.3%	9	61.81	0.82	1.3%	62.9	60.7	0	0.0%
	ALB%キャピラリー電気泳動法	No.6	9	56.17	0.76	1.3%	9	56.17	0.76	1.3%	57.5	55.2	0	0.0%
α1-G	α1-Gキャピラリー電気泳動法	No.1	9	3.54	0.12	3.5%	9	3.54	0.12	3.5%	3.7	3.3	0	0.0%
	α1-Gキャピラリー電気泳動法	No.6	9	6.62	0.24	3.6%	9	6.62	0.24	3.6%	7.1	6.3	0	0.0%
α2-G	α2-Gキャピラリー電気泳動法	No.1	9	8.51	0.36	4.3%	9	8.51	0.36	4.3%	8.8	7.8	0	0.0%
	α2-Gキャピラリー電気泳動法	No.6	9	11.69	1.21	10.3%	9	11.69	1.21	10.3%	12.5	8.6	0	0.0%
β-G	β-Gキャピラリー電気泳動法	No.1	9	10.06	1.01	10.1%	9	10.06	1.01	10.1%	10.9	7.5	0	0.0%
	β-Gキャピラリー電気泳動法	No.6	9	11.27	3.95	35.1%	9	11.27	3.95	35.1%	16.6	8.4	0	0.0%
γ-G	γ-Gキャピラリー電気泳動法	No.1	9	16.08	0.92	5.7%	9	16.08	0.92	5.7%	18.4	15.3	0	0.0%
	γ-Gキャピラリー電気泳動法	No.6	9	14.26	4.22	29.6%	9	14.26	4.22	29.6%	19.1	8.5	0	0.0%
PT(秒)	トロンボレルS	No.31	103	12.59	0.41	3.2%	103	12.59	0.41	0.0%	11.6	13.5	0	0.0%
		No.32	103	37.16	1.67	4.5%	102	37.21	1.60	0.0%	33.0	40.6	1	1.0%
PT(秒)	シンプラスチン エクセル S	No.31	5	14.52	0.44	3.1%	5	14.52	0.44	0.0%	14.0	15.2	0	0.0%
		No.32	5	35.74	2.18	6.1%	5	35.74	2.18	0.1%	33.5	38.1	0	0.0%
PT(秒)	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	4	11.95	0.50	4.2%	4	11.95	0.50	0.0%	11.2	12.2	0	0.0%
		No.32	4	39.35	1.59	4.0%	4	39.35	1.59	0.0%	37.2	41.0	0	0.0%
PT(秒)	コアグピア PT-N	No.31	3	12.47	0.59	4.7%	3	12.47	0.59	0.0%	11.8	12.9	0	0.0%
		No.32	3	39.53	3.06	7.7%	3	39.53	3.06	0.1%	36.0	41.4	0	0.0%
PT(秒)	デイドイノビン	No.31	1	11.30	0.00	0.0%	1	11.30	0.00	0.0%	11.3	11.3	0	0.0%
		No.32	1	27.70	0.00	0.0%	1	27.70	0.00	0.0%	27.7	27.7	0	0.0%
PT(秒)	ドライヘマト PT	No.31	13	10.78	0.25	2.3%	13	10.78	0.25	0.0%	10.2	11.2	0	0.0%
		No.32	13	19.08	0.64	3.4%	13	19.08	0.64	0.0%	18.1	20.2	0	0.0%
PT(秒)	トロンボチェックPT	No.31	10	11.73	0.71	6.1%	10	11.73	0.71	0.1%	10.8	12.9	0	0.0%
		No.32	10	25.57	0.71	2.8%	10	25.57	0.71	0.0%	24.5	26.8	0	0.0%
PT(秒)	コアグジェネシス PT	No.31	2	12.25	0.07	0.6%	2	12.25	0.07	0.0%	12.2	12.3	0	0.0%
		No.32	2	35.45	0.35	0.0%	2	35.45	0.35	0.0%	35.2	35.7	0	0.0%
PT(秒)	コアグピア PT-Liquid	No.31	5	12.38	0.13	1.1%	5	12.38	0.13	1.1%	12.2	12.5	0	0.0%
		No.32	5	37.46	0.98	2.6%	5	37.46	0.98	0.0%	36.0	38.5	0	0.0%
PT(秒)	レボヘムPT	No.31	1	13.00	0.00	0.0%	1	13.00	0.00	0.0%	13.0	13.0	0	0.0%
		No.32	1	36.70	0.00	0.0%	1	36.70	0.00	0.0%	36.7	36.7	0	0.0%
PT(秒)	STA試薬シリーズ PT	No.31	1	13.50	0.00	0.0%	1	13.50	0.00	0.0%	13.5	13.5	0	0.0%
		No.32	1	39.30	0.00	0.0%	1	39.30	0.00	0.0%	39.3	39.3	0	0.0%
PT(%)	トロンボレルS	No.31	102	81.3	3.3	0.0%	102	81.3	3.3	0.0%	73	88	0	0.0%
		No.32	102	17.1	2.4	13.8%	100	17.0	2.1	0.1%	11	23	2	2.0%
PT(%)	シンプラスチン エクセル S	No.31	5	105.2	14.2	0.1%	5	105.2	14.2	0.1%	82	120	0	0.0%
		No.32	5	22.2	2.2	0.1%	5	22.2	2.2	0.1%	19	25	0	0.0%
PT(%)	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	4	99.0	3.7	3.8%	4	99.0	3.7	3.8%	95	104	0	0.0%
		No.32	4	19.0	1.6	0.1%	4	19.0	1.6	0.1%	17	21	0	0.0%
PT(%)	コアグピア PT-N	No.31	3	99.0	1.7	0.0%	3	99.0	1.7	0.0%	97	100	0	0.0%
		No.32	3	17.7	0.6	0.0%	3	17.7	0.6	0.0%	17	18	0	0.0%
PT(%)	デイドイノビン	No.31	1	88.0	0.0	0.0%	1	88.0	0.0	0.0%	88	88	0	0.0%
		No.32	1	22.0	0.0	0.0%	1	22.0	0.0	0.0%	22	22	0	0.0%
PT(%)	ドライヘマト PT	No.31	11	99.4	1.6	1.6%	11	99.4	1.6	1.6%	95	100	0	0.0%
		No.32	11	33.4	1.9	0.1%	11	33.4	1.9	0.1%	30	36	0	0.0%
PT(%)	トロンボチェックPT	No.31	9	88.4	4.9	0.1%	9	88.4	4.9	0.1%	81	97	0	0.0%
		No.32	9	21.3	2.5	0.1%	9	21.3	2.5	0.1%	17	25	0	0.0%
PT(%)	コアグジェネシス PT	No.31	2	92.5	0.7	0.8%	2	92.5	0.7	0.8%	92	93	0	0.0%
		No.32	2	15.5	0.7	0.0%	2	15.5	0.7	0.0%	15	16	0	0.0%
PT(%)	コアグピア PT-Liquid	No.31	5	103.6	3.8	0.0%	5	103.6	3.8	0.0%	99	107	0	0.0%
		No.32	5	22.0	1.9	0.1%	5	22.0	1.9	0.1%	20	24	0	0.0%
PT(%)	STA試薬シリーズ PT	No.31	1	94.0	0.0	0.0%	1	94.0	0.0	0.0%	94	94	0	0.0%
		No.32	1	20.0	0.0	0.0%	1	20.0	0.0	0.0%	20	20	0	0.0%
PT(%)	コアグサーチ PT	No.31	2	100.0	0.0	0.0%	2	100.0	0.0	0.0%	100	100	0	0.0%
		No.32	2	32.5	0.7	0.0%	2	32.5	0.7	0.0%	32	33	0	0.0%
PT(%)	レボヘムPT	No.31	1	81.0	0.0	0.0%	1	81.0	0.0	0.0%	81	81	0	0.0%
		No.32	1	9.0	0.0	0.0%	1	9.0	0.0	0.0%	9	9	0	0.0%
PT(INR)	トロンボレルS	No.31	102	1.119	0.027	0.0%	102	1.119	0.027	0.0%	1.04	1.19	0	0.0%
		No.32	102	3.552	0.204	0.1%	102	3.552	0.204	0.1%	3.01	4.11	0	0.0%
PT(INR)	シンプラスチン エクセル S	No.31	5	1.016	0.088	0.1%	5	1.016	0.088	0.1%	0.93	1.12	0	0.0%
		No.32	5	2.912	0.242	0.1%	5	2.912	0.242	0.1%	2.62	3.20	0	0.0%
PT(INR)	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	4	0.998	0.026	0.0%	4	0.998	0.026	0.0%	0.96	1.02	0	0.0%
		No.32	4	3.215	0.083	0.0%	4	3.215	0.083	0.0%	3.11	3.30	0	0.0%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計						3SD	
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
PT(INR)	コアグピア PT-N	No.31	3	1.003	0.006	0.0%	3	1.003	0.006	0.0%	1.00	1.01	0	0.0%
		No.32	3	3.337	0.202	0.1%	3	3.337	0.202	0.1%	3.21	3.57	0	0.0%
PT(INR)	デイドイノピン	No.31	1	1.060	0.000	0.0%	1	1.060	0.000	0.0%	1.06	1.06	0	0.0%
		No.32	1	2.790	0.000	0.0%	1	2.790	0.000	0.0%	2.79	2.79	0	0.0%
PT(INR)	ドライヘマト PT	No.31	12	0.968	0.040	0.0%	12	0.968	0.040	0.0%	0.88	1.03	0	0.0%
		No.32	12	2.607	0.150	0.1%	12	2.607	0.150	0.1%	2.37	2.86	0	0.0%
PT(INR)	トロンボチェックPT	No.31	9	1.093	0.050	0.0%	9	1.093	0.050	0.0%	1.03	1.17	0	0.0%
		No.32	9	3.346	0.235	0.1%	9	3.346	0.235	0.1%	3.01	3.78	0	0.0%
PT(INR)	コアグジェネシス PT	No.31	2	1.030	0.000	0.0%	2	1.030	0.000	0.0%	1.03	1.03	0	0.0%
		No.32	2	2.985	0.049	0.0%	2	2.985	0.049	0.0%	2.95	3.02	0	0.0%
PT(INR)	コアグピア PT-Liquid	No.31	5	0.980	0.023	0.0%	5	0.980	0.023	0.0%	0.96	1.01	0	0.0%
		No.32	5	2.998	0.187	0.1%	5	2.998	0.187	0.1%	2.75	3.19	0	0.0%
PT(INR)	レボヘムPT	No.31	1	1.100	0.000	0.0%	1	1.100	0.000	0.0%	1.10	1.10	0	0.0%
		No.32	1	3.180	0.000	0.0%	1	3.180	0.000	0.0%	3.18	3.18	0	0.0%
PT(INR)	STA試薬シリーズ PT	No.31	1	1.040	0.000	0.0%	1	1.040	0.000	0.0%	1.04	1.04	0	0.0%
		No.32	1	4.020	0.000	0.0%	1	4.020	0.000	0.0%	4.02	4.02	0	0.0%
APTT	トロンボチェック APTT	No.31	20	29.26	0.95	0.0%	20	29.26	0.95	0.0%	27.3	30.7	0	0.0%
		No.32	20	49.38	1.48	0.0%	20	49.38	1.48	0.0%	46.4	51.8	0	0.0%
APTT	トロンボチェック APTT-SLA	No.31	48	26.67	1.15	0.0%	48	26.67	1.15	0.0%	23.9	28.1	0	0.0%
		No.32	48	43.77	1.82	0.0%	48	43.77	1.82	0.0%	39.3	47.9	0	0.0%
APTT	プラテリンLⅡ	No.31	4	33.30	1.25	0.0%	4	33.30	1.25	0.0%	32.0	34.8	0	0.0%
		No.32	4	45.65	1.84	0.0%	4	45.65	1.84	0.0%	44.5	48.4	0	0.0%
APTT	データファイAPTT	No.31	22	29.88	1.67	0.1%	22	29.88	1.67	0.1%	25.1	32.7	0	0.0%
		No.32	22	50.61	2.43	4.8%	21	50.98	1.76	0.0%	47.1	54.2	1	4.5%
APTT	データファイAPTT(FS)	No.31	1	27.40	0.00	0.0%	1	27.40	0.00	0.0%	27.4	27.4	0	0.0%
		No.32	1	47.00	0.00	0.0%	1	47.00	0.00	0.0%	47.0	47.0	0	0.0%
APTT	ヒーモスアイエル シンサシル APTT	No.31	3	29.33	0.40	0.0%	3	29.33	0.40	0.0%	28.9	29.7	0	0.0%
		No.32	3	39.93	0.74	0.0%	3	39.93	0.74	0.0%	39.1	40.5	0	0.0%
APTT	コアグピア APTT-N	No.31	10	27.98	0.59	0.0%	10	27.98	0.59	0.0%	27.0	28.8	0	0.0%
		No.32	10	40.94	1.03	0.0%	10	40.94	1.03	0.0%	39.9	43.4	0	0.0%
APTT	ドライヘマト APTT	No.31	7	28.24	1.03	0.0%	7	28.24	1.03	0.0%	26.8	29.7	0	0.0%
		No.32	7	29.51	0.94	0.0%	7	29.51	0.94	0.0%	28.4	30.7	0	0.0%
APTT	トロンボチェック APTT(S)	No.31	1	27.30	0.00	0.0%	1	27.30	0.00	0.0%	27.3	27.3	0	0.0%
		No.32	1	46.70	0.00	0.0%	1	46.70	0.00	0.0%	46.7	46.7	0	0.0%
APTT	コアグジェネシス APTT	No.31	2	27.85	0.21	0.0%	2	27.85	0.21	0.0%	27.7	28.0	0	0.0%
		No.32	2	46.05	1.06	0.0%	2	46.05	1.06	0.0%	45.3	46.8	0	0.0%
APTT	アクチンFSL	No.31	10	28.26	0.98	0.0%	10	28.26	0.98	0.0%	27.0	30.5	0	0.0%
		No.32	10	44.38	2.42	0.1%	10	44.38	2.42	0.1%	42.0	50.4	0	0.0%
APTT	レボヘムPT	No.31	7	25.97	0.57	0.0%	7	25.97	0.57	0.0%	25.5	27.2	0	0.0%
		No.32	7	49.69	2.33	0.0%	7	49.69	2.33	0.0%	45.5	53.4	0	0.0%
FIB	トロンボチェック・Fib(L)	No.31	60	283.8	15.6	5.5%	58	283.9	13.0	0.0%	254	316	2	3.3%
		No.32	60	232.1	13.8	6.0%	59	231.2	12.3	0.1%	197	262	1	1.7%
FIB	コアグピア Fbg	No.31	18	294.2	11.4	0.0%	18	294.2	11.4	0.0%	276	314	0	0.0%
		No.32	18	258.1	8.8	0.0%	18	258.1	8.8	0.0%	243	277	0	0.0%
FIB	トリニクロット フィブリノーゲンキット	No.31	3	272.3	16.0	0.1%	3	272.3	16.0	0.1%	257	289	0	0.0%
		No.32	3	223.3	24.5	0.1%	3	223.3	24.5	0.1%	198	247	0	0.0%
FIB	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	1	319.0	0.0	0.0%	1	319.0	0.0	0.0%	319	319	0	0.0%
		No.32	1	258.0	0.0	0.0%	1	258.0	0.0	0.0%	258	258	0	0.0%
FIB	ヒーモスアイエル フィブ・C(Ⅱ)	No.31	1	300.0	0.0	0.0%	1	300.0	0.0	0.0%	300	300	0	0.0%
		No.32	1	236.0	0.0	0.0%	1	236.0	0.0	0.0%	236	236	0	0.0%
FIB	ヒーモスアイエル Fib	No.31	1	305.0	0.0	0.0%	1	305.0	0.0	0.0%	305	305	0	0.0%
		No.32	1	237.0	0.0	0.0%	1	237.0	0.0	0.0%	237	237	0	0.0%
FIB	データファイ フィブリノゲン	No.31	8	275.6	8.7	0.0%	8	275.6	8.7	0.0%	261	290	0	0.0%
		No.32	8	232.5	10.7	0.0%	8	232.5	10.7	0.0%	219	247	0	0.0%
FIB	ドライヘマト Fib	No.31	3	265.7	30.4	0.1%	3	265.7	30.4	0.1%	242	300	0	0.0%
		No.32	3	219.3	22.5	0.1%	3	219.3	22.5	0.1%	200	244	0	0.0%
FIB	トロンボチェック・Fib	No.31	11	289.1	22.5	0.1%	11	289.1	22.5	0.1%	263	348	0	0.0%
		No.32	11	239.9	18.4	0.1%	11	239.9	18.4	0.1%	220	286	0	0.0%
FIB	コアグジェネシス Fbg	No.31	1	260.0	0.0	0.0%	1	260.0	0.0	0.0%	260	260	0	0.0%
		No.32	1	257.0	0.0	0.0%	1	257.0	0.0	0.0%	257	257	0	0.0%
FIB	STA リキッド-Fib	No.31	1	290.0	0.0	0.0%	1	290.0	0.0	0.0%	290	290	0	0.0%
		No.32	1	251.0	0.0	0.0%	1	251.0	0.0	0.0%	251	251	0	0.0%

［微生物項目］

項　目　別　解　析

【試料 25】

国立病院機構　佐賀病院
松尾　龍志

【はじめに】

2020 年新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行等がなければ開催する予定であった東京オリンピック・パラリンピック。来年、COVID-19 がワクチンや抗ウイルス薬等により収束すればオリンピック・パラリンピックが開催され、多くの外国人が来日することが予想される。国内だけではあまり遭遇する機会の少ない菌や寄生虫を迅速かつ正確に同定できることを目的とし、2 問の写真問題を用意した。それぞれ解析を行ったので報告する。

【症例 1】

症例は 58 歳男性。意識消失と失禁していた所を家族に発見され救急搬送された。搬送時の体温が 38.8℃の発熱を認めていたため、救急医は血液培養 2 セットを施行した。血液検査の結果は、WBC12600/μl、CRP10.35 mg/dl であった。その後、不明熱の原因精査の為、感染症内科にコンサルトされた。患者の家族に詳細に聴取した所、ミャンマーに渡航歴があり、搬送される 2 日前に、帰国したばかりであった。腸管感染症も視野に入れて便培養が同日追加された。翌日には血液培養が 2 セットとも好気・嫌気ボトルが陽性となったが意識が戻ることはなく死亡退院となった。また、便培養からも血液培養と同じ菌種が検出された。35℃24 時間培養した培地所見、試験管培地及び生化学的性状より、推定される菌名の回答を求めた。

症例 1 で提示した菌は、*Salmonella* Typhi（正式には、*Salmonella enterica* subspecies *enterica* serovar Typhi）である。*Salmonella* Typhi を A 評価とし、それ以外をすべて D 評価とした。参加 73 施設の回答は表 1 に示すように全施設 A 評価であった。

表 1．推定された菌名

同定菌名	回答数
Salmonella **Typhi**	73
合計	73

Salmonella Typhi は、汚染された食品や水を摂取して経口感染するため、感染リスクは衛生環境の改善と共に減少する。菌が小腸に達すると粘膜に侵入し、潜伏期間中にリンパ組織で増殖し、血液中に入り菌血症を引き起こす。腸チフスの原因菌であり、一般のサルモネラ感染症とは区別される。感染症法では、腸管出血性大腸菌感染症・パラチフス・コレラ・細菌性赤痢と共に 3 類感染症に属する。患者、無症状病原体保有者（保菌者）、および死亡者（死亡疑いを含む）を診断した医師は、直ちに保健所への届出が義務付けられている。

培地所見では、乳糖非分解のため BTB 乳糖寒天培地で青色を呈する。SS 寒天培地上では、

硫化水素非産生（または中心部がごくわずかに黒色）、無色透明のスムーズ型コロニーを形成する。一般のサルモネラ（*Salmonella* spp.）も黒色集落を形成するので、それらとの鑑別が必要である。したがって、選択分離培地上の疑わしい集落を試験管培地に釣菌して基本的な生化学的性状を確認しなければならない。

TSI 培地では、斜面がアルカリ性の赤色、高層部が酸性の黄色を示し、ガス産生がみられない。また、硫化水素産生による黒色が斜面と高層部の境界部または穿刺部位にわずかに認められる（図 1）が、認められない場合もある。SIM 培地では、IPA 産生陰性、インドール試験陰性、運動性は陽性となる。VP 半流動培地陰性、シモンズのクエン酸培地陰性、メラー・リジン培地では陽性となり紫色を呈する。一般のサルモネラとは、シモンズのクエン酸培地陽性という点で、パラチフス A 菌とは、リジン脱炭酸陰性という点で鑑別できる。サルモネラ属の 3 菌種に関しては、硫化水素の産生、リジン脱炭酸、シモンズのクエン酸培地が鑑別のポイントになる。（表 2）硫化水素産生菌として、*Salmonella* spp. 以外に *Proteus* spp.・*Citrobacter* spp.・*Edwardsiella* spp. が挙げられる。IPA 産生で *Proteus* spp. を、乳糖分解能で *Citrobacter* spp. を、インドール試験で *Edwardsiella* spp. を鑑別することが可能である。



図 1. TSI 培地所見

表２．サルモネラ属の鑑別法

菌名	硫化水素	リジン	シモンズ
Salmonella spp. （チフス・パラチフス除く）	+	+	+
Salmonella Typhi	+w	+	−
Salmonella ParatyphiA	−	−	−

+w：産生量が弱い

試験管培地による同定検査でサルモネラ属と推定された場合、正確な菌の同定には血清型別検査の追加試験が必須である。血清型は、市販の診断用血清を使用し、O 抗原と H 抗原および Vi 抗原の組み合わせによって多数の血清型が存在し、カウフマン・ホワイトの分類表として整理されている。まずは、Vi 血清・O 血清を用いてスライド凝集反応を行う。詳細に関しては、市販試薬の添付文書を参照していただきたい。

本菌は、O 抗原 9・H 抗原 d・Vi 抗原陽性と判定される。O 抗原は耐熱性抗原であり、1 つの主抗原と 2～3 種類の副抗原をもち、O 血清群として群が決定されている。H 抗原は易熱性の鞭毛抗原であり、O 抗原との組み合わせにより、最終血清型名が決定される。H 抗原には相変異という現象があり、Ⅰ相とⅡ相の間をそれぞれの相で異なる抗原構造をもつ鞭毛を可逆的に変異している。この 2 つの相をもつ場合を複相性、*Salmonella* Typhi のようにⅠ相のみしかもたない場合を単相性と呼ぶ。Vi 抗原は、*Salmonella* Typhi や *Salmonella*

ParatyphiC がもつ易熱性の莢膜型抗原であり、100℃30 分間の加熱で消失する。Vi 抗原を発現している血清型は O 抗原が血清凝集反応で検出できないため、O 抗原の検査の前は加熱を行い、莢膜抗原を除去する必要がある。

生化学的性状が *Salmonella* spp. に一致するが、抗血清とは反応しないことがある。加熱菌でも抗血清と凝集が見られない場合には既知血清型には存在しない新しい型の可能性があるので、専門機関へ検査を依頼するなどの慎重な対応が必要である。また、*Salmonella* spp. では乳糖分解する株や硫化水素を産生しない株、リジン脱炭酸反応陰性の株などが知られている。このように例外的な所見があるため、分離培養・試験管培地・同定キット・同定機器等の結果を総合的に判断して慎重に報告すべきである。

【症例 2】

症例は 20 歳男性のセネガル人。主訴は、血尿と蛋白尿。平成 28 年 10 月から血尿でセネガルの総合病院を受診したが原因不明と言われた。平成 29 年 2 月、語学留学のために来日。同年 3 月に受診した学校の検診で尿異常を指摘されたため、同年 10 月当院の腎臓内科を紹介受診された。採血や尿検査・画像検査等からは原因不明であった。

平成 30 年 1 月に 2 回目の受診をされ、再度、採血や尿検査を実施した。血液検査では好酸球の割合が 24.5%、生化学・免疫検査では IgE が 8759IU/ml で異常値を呈した。

尿定性では、蛋白 2+・潜血 3+・白血球 1+であった。尿沈渣では虫卵と思われるものが多く認められた。尿沈渣の Sternheimer 染色所見より推定される菌名の回答を求めた。

症例 1 で提示した菌は、ビルハルツ住血吸虫卵である。ビルハルツ住血吸虫卵を A 評価とし、それ以外をすべて D 評価とした。参加 73 施設の回答は表 3 に示すように全施設 A 評価であった。

表 3. 推定された菌名

同定菌名	回答数
ビルハルツ住血吸虫卵	73
合計	73

ヒトに寄生する住血吸虫には、日本住血吸虫・マンソン住血吸虫・ビルハルツ住血吸虫・メコン住血吸虫・インターカラーツム住血吸虫の 5 種類に分けられる。いずれも、雌雄抱合した形で静脈内に寄生する。重要なものは前三者であり、今でも亜熱帯・熱帯地方を中心に広く蔓延しており、世界の死因の第 14 位を占めている。

ビルハルツ住血吸虫は、現在、マダガスカル島を含むアフリカ全土（特にナイル川流域）、ポルトガル南部、中近東の 52 ヵ国に広く分布している。骨盤内静脈叢（特に膀胱及び肛門静脈）に寄生する成虫は、主に膀胱壁や尿管壁に産卵するため、虫卵は尿中に排出される。120～170μm長の長紡錘形虫卵は、無色～淡黄褐色で小蓋はなく、後端が尖棘となっている。虫卵はミラシジウムを有し、水中で速やかに孵化・遊出して、中間宿主である巻貝に侵入する。貝内で発育したセルカリアは、ヒトへ経皮感染する。感染後 10～12 週で尿中に虫卵を認めるようになる。

本症に特徴的な症状は血尿である。流行地では、小児に血尿を認めることは日常的にな

っている。感染は水遊びをする小児に多く、虫卵が尿中へ排出される。血尿の程度と頻度は感染の強さに比例する。一般的に、肉眼的血尿は数日程度で止まるが、顕微鏡的血尿は年余にわたって持続する。慢性期での成人では、膀胱や尿管に繊維化による閉塞性変化が認められ、しばしば水腎症や水尿管症を引き起こす。実際、症例患者は血尿の原因が不明で水腎症疑いで次回の受診で腎生検をする予定であった。また、膀胱癌は、成人におけるビルハルツ住血吸虫症の重要な合併症の一つであり、膀胱癌の発生は 30 倍に高まると言われている。他に男性では精巣に病変を生じ、精液に血液が混じることもある。女性では、外陰部・膣・子宮頚部・卵管等に病変を生ずることもある。これらの部位に潰瘍性・瘻孔性・狭窄性病変を伴う場合がある。

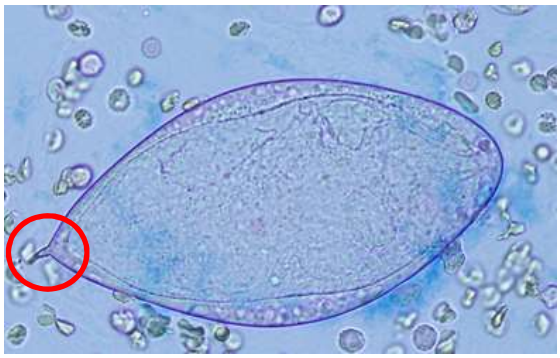


図 2. ビルハルツ住血吸虫卵（丸印が棘）

菌名を推定するにあたり、ポイントとなる所見は、①尿中に検出される②主訴が血尿③好酸球と IgE の割合が高い④国籍はアフリカ等が挙げられる。まず所見③より寄生虫を疑うことが必須である。所見①②④と提示した虫卵の写真で突起（棘）の有無かつ突起（棘）の場所（図 2 の丸印）からビルハルツ住血吸虫卵という回答に辿りつけると考えられる。

ビルハルツ住血吸虫症は、流行地では約 2000 万～3000 万人もの感染者が存在しているが、日本では中間宿主となる淡水貝が存在しないため、ほとんど認めることができない稀な輸入寄生虫疾患である。しかし、流行地への渡航歴・滞在歴等がある場合で、血尿を認めた時には鑑別すべき疾患の一つである。

【試料 26】

産業医科大学病院
川上 洋子

［症例］

60 歳代男性。糖尿病のコントロールで外来フォロー中であった。入院数日前より腰痛を認め、徐々に痛みは増強していた。入院前日より発熱及び体動困難を認め、救急外来を受診した。画像検査の結果、化膿性脊椎炎の診断で入院となった。入院時に血液培養 2 セット採取され、培養から 2 日後、2 セットとも陽性となった。血液培養陽性後、心エコー検査が実施され、僧房弁に疣腫および僧房弁閉鎖不全を認め、感染性心内膜炎と診断された。血液培養陽性液から分離された原因菌の培養・同定検査を行い、菌種名の回答を求めた。試料 27 に用いた菌株は *Granulicatella adiacens* である。

［解析結果］

1. 同定成績

参加 74 施設中、74 施設全てから回答があった。*G. adiacens* と回答したのは 59 施設（79.7%）であった。評価 A とした *Granulicatella* spp. 3 施設（4.1%）と合わせると正解率は 83.8%であった。その他の回答菌名を表 1 に示す。

表 1 回答一覧

回答	施設数	評価
Granulicatella adiacens	59	A
Granulicatella spp.	3	
Abiotrophia spp.	1	B
Streptococcus spp.	3	D
Streptococcus intermedius	2	
Streptococcus anginosus	1	
Staphylococcus spp.	1	
グラム陽性球菌	2	
グラム陽性球菌（連鎖球菌）	2	
total	74	

2. 分離培養

分離培養に用いられた培地一覧を表 2 に示す。血液寒天培地類を使用した施設が 74 施設（100%）、グラム陰性桿菌用培地 25 施設（33.8%）、嫌気性菌用分離培地 31 施設（41.9%）、その他の培地 14 施設（18.9%）であった。分離培養に用いられた培地の種類は 1 種類 16 施設（21.6%）、2 種類 17 施設（23.0%）、3 種類 21 施設（28.4%）、4 種類 13 施設（17.6%）、5 種類 7 施設（9.4%）であった。

表 2 使用培地一覧（n=200）

血液寒天培地類	回答数	グラム陰性桿菌用培地	回答数
血液寒天培地（ヒツジ）	56	ドリガルスキー（BTB）寒天培地	19
血液寒天培地（ウマ）	1	DHL 寒天培地	4
チョコレート寒天培地	46	マッコンキー寒天培地	3
血液寒天培地（ヒツジ）／チョコレート寒天培地	15		
血液寒天培地（ヒツジ）／BTB 培地	5		
total	123	total	26
嫌気性菌用培地	回答数	その他	回答数
ブルセラ HK（RS）	21	増菌培地	5
ABHK 寒天培地、ABHK 寒天 / BBE 寒天	8	ブドウ球菌／MRSA 用選択培地	8
アネロウサギ血寒、アネロウサギ血寒/BBE 培地	1	血液培養用システム シグナル	2
チオグリコレート培地	1	VRE用選択寒天培地	1
アネロ RS 血液寒天培地	1	真菌用培地	1
変法 GAM 寒天培地	1		
total	34	total	17

3. 同定方法

① 自動機器・同定キット

74 施設中、自動機器・同定キットを使用して同定検査を実施したのは 71 施設（95.9%）であった（1 施設：同定方法記載なし、1 施設：発育不良のため同定できず、1 施設：外注検査対応）。使用された自動機器・同定キット一覧を表 3 に示す。自動機器・同定キットを使用した 71 施設中、最も多く使用された自動機器・同定キットは VITEK Ⅱで 24 施設（33.8%）であった。次いで MALDI Biotyper16 施設（22.5%）、RAPID ID 32 STREP が 16 施設（22.5%）であった。質量分析装置を使用した施設は 71 施設中 25 施設（35.2%）であった。

自動機器と同定キットの併用、または複数の同定キットを使用した施設は 11 施設（15.5%）であった。併用した検査方法の詳細を表 4 に示す。

表 3 使用された自動機器・同定キット一覧(複数使用施設あり)

自動機器	施設数	同定キット	施設数
VITEKⅡ	24	RAPID ID 32 STREP	16
MALDI Biotyper	18	API 20 STREP	6
VITEK MS	7	BD BBLCRYSTAL	5
MicroScan Walk-Away	4	フルオカード 「イワキ」ミレリ	1
BD フェニックス	2		
RAISUS	1		

表 4 複数検査方法で同定した 11 施設で使用された自動機器・同定キット一覧

使用機器・キット	施設数
MALDI Biotyper +API 20 STREP	3
MALDI Biotyper +VITEKⅡ	2
VITEKⅡ+RAPID ID 32 STREP	2
BD フェニックス M50+BD BBLCRYSTAL GP	1
BD フェニックス M50+RAPID ID 32 STREP+クリスタル	1
MALDI Biotyper +RAPID ID 32 STREP	1
MicroScan Walk-Away +RAPID ID 32 STREP	1
total	11

② 菌種同定の追加試験

追加試験の内容を表 5 に示す。グラム染色を実施した施設が 10 施設(13.5%)、satellitism test が 9 施設(12.2%)、PYR テスト 7 施設(9.5%)であった。

表 5 菌種同定の追加試験(複数使用施設あり)

性状確認試験	回答数	(%)
グラム染色	10	13.5
satellitism test	9	12.2
PYR テスト	7	9.5
カタラーゼ試験	6	8.1
嫌気培養	2	2.7
プロレックス「イワキ」レンサ球菌	1	1.4
6.5%NaCl 発育	1	1.4

［まとめ］

栄養要求性レンサ球菌（nutritionally variant streptococci：NVS）は現在、*Abiotrophia defectiva*、*Granulicatella adiacens*、*Granulicatella balaenopterae*、*Granulicatella elegans* の 2 属 4 菌種が報告されている。

NVS は培養条件により、グラム染色性が不定で、形態も多形性を示す。今回は全ての施設がグラム陽性球菌と回答し、グラム染色所見は良好であった。しかし、出題で準備した菌株はコロニーからの疑似検体を凍結乾燥したものであったため、臨床材料から本菌を分離した時はグラム染色性とその形態にも注意が必要である。NVS の発育には L-cysteine や pyridoxal hydrochloride が必要であり、血液寒天培地の種類によっては発育しないか、発育が遅く分離が困難である。チョコレート寒天培地やブルセラ HK 寒天培地で炭酸ガス培養や嫌気培養によって良好な発育を認める。今回使用された培地もヒツジ血液寒天培地に加え、チョコレート寒天培地や嫌気性菌用血液寒天培地を多く認めた。

MALDI-TOF MS、同定機器、同定キットでも同定は可能である。NVS を疑う菌株が分離された場合、ブドウ球菌属を用いた Satellitism test 陽性（NVS を疑う菌株を TSA 血液寒天に画線接種しブドウ球菌属を直線状に接種し炭酸ガス培養を行う。1 夜培養後 staphylococcal streak 近傍に増殖が見られることを確認）、アルギニン加水分解試験、馬尿酸加水分解試験、6.5%NaCl での非発育、pyrrolidonylarylamidase（PYR）試験陽性を確認することが重要である。PYR 試験を実施する際は偽陰性を避けるため、PYR スワブに過剰な水分を含ませないように注意する。アルギニン加水分解試験は *G. adiacens* と *G. elegans* の鑑別に重要である。

菌名	Satellitism	PYR	LAP	6.5% NaCl
NVS	+	+	+	Non growth
Enterococcus spp.	−	+	+	Growth
Gemella sanguinis	−	+	+	Non growth
Globicatella sanguinis	−	+	−	Growth

NVS はヒトの口腔内や泌尿生殖器、腸管内の常在菌であり、どの施設でも NVS 感染症に遭遇する可能性がある。感染性心内膜炎や化膿性脊椎炎などの起炎菌として報告されている。特に NVS による感染性心内膜炎は viridans Streptococci や Enterococci 検出例に比べて重篤な経過をたどり、治療の失敗が多く、再発率、死亡率も高いことが報告されている。NVS は PCG 高度耐性かつ多剤耐性を示した症例もあることから、重症感染症における NVS の正確な菌種の同定と CLSI M45-3rd Edition に準拠した薬剤感受性は重要である。

試料 27

熊本大学病院　山本　景一

【はじめに】

Cryptococcus neoformans はクリプトコックス症の原因菌であり、健常者における侵襲性真菌感染症として国内で最も頻度が高い。肺クリプトコックス症が多く、播種性感染症を起こすことがある。特に中枢神経系に播種して、脳髄膜炎を起こすことが多いことが知られている。腎疾患、膠原病、悪性腫瘍、糖尿病やステロイド投与などがクリプトコックス症のリスク因子であり、ヒト免疫不全症候群ウイルス（HIV）感染はクリプトコックス脳髄膜炎のハイリスクとなる。

症例は 40 歳代男性。生来健康。海外渡航歴無し。多発する口腔内びらんおよび左頚部リンパ節腫大を認め、精査目的にて入院となった。入院後の検査にて、HIV 抗体陽性、HIV-RNA 陽性となり、HIV 感染および AIDS の診断となった。入院経過中に意識障害を認め、体動困難となったため、腰椎穿刺施行となった。検査所見は髄液細胞数 10 /μL（単核球：多核球＝90%：10%）、髄液蛋白 116.9 mg/dL、髄液糖 23 mg/dL（血糖 84 mg/dL）であった。

【同定成績】

試料 27 に用いた菌株は患者髄液より分離した *Cryptococcus neoformans* である。

正解答（A）を *Cryptococcus neoformans* とした。*Cryptococcus* sp.を（B）、酵母様真菌を(C)、その他を（D）と判定した。参加 74 施設の回答は *Cryptococcus neoformans* が 64 回答、*Cryptococcus* sp.が 8 回答、*Candida krusei* が 1 回答、酵母様真菌が 1 回答であった（表１）。なお、*Cryptococcus* sp.と回答した 8 施設のうち 2 施設は臨床情報から *Cryptococcus neoformans* を推定するとのコメントがあった。酵母様真菌と回答した施設は質量分析装置にて *Cryptococcus neoformans* が候補菌種であったがスコアが低かったため確定できなかったとのコメントがあった。

表１．回答された菌名

同定菌名	回答数
Cryptococcus neoformans	64
Cryptococcus sp.	8
Candida krusei	1
酵母様真菌	1
合計	74

【分離培養について】

分離培養に用いられた培地の種類は 0〜5 種類であった。使用数は血液寒天培地類の使用が 89 回答と最多であった。次いで真菌用培地の使用が 74 回答であった。その他の使用培地については表 2 に示す。

表 2．使用された培地

使用培地	回答数
血液寒天培地類	
血液寒天培地（ヒツジ）	49
チョコレート寒天培地	34
ヒツジ血液寒天培地／チョコレート寒天培地	3
ヒツジ血液寒天培地／ドリガルスキー寒天培地	3
真菌用	
カンジダ培地	52
サブロー培地	17
ポテトデキストロース培地	4
カンジダ培地／ポテトデキストロース培地	1
腸内細菌用	
BTB培地	20
DHL培地	2
ブドウ球菌用	
マンニット食塩培地	2
嫌気性菌用	
ブルセラHK寒天培地	1
その他	
GAM半流動	3
チオグリコレート培地	2
不明	1

【自動機器】

菌種同定に機器を使用していた施設は 74 施設中、延べ 48 回答であった。自動機器を使用している施設中、質量分析装置を使用しているのは 22 施設(参加施設の 30%)であった。

表 3．使用された自動機器（複数回答あり）

自動機器	回答数
VITEK 2	19
MALDI-biotyper	15
VITEK-MS	7
Phoenix	3
Walk-Away	2
FilmArray	1
その他	1
合計	48

【同定キット】

同定キットの使用については、API20C AUX が 7 回答、ID32C が 5 回答、Rap ID YEST Plus が 3 回答であった(表 4）。同定キットを採用したすべての施設において *C. neoformans* まで菌種同定がなされていた。

表 4．使用された同定キット

同定キット	回答数
API20C AUX	7
ID32C	5
Rap ID YEST Plus	3
合計	15

【追加試験】

菌種同定の追加試験については、墨汁染色が 35 回答と最も多く、グラム染色が 6 回答、ギムザ染色が 1 回答、ウレアーゼ試験が 1 回答であった(表 5）。

表 5．用いられた追加試験（複数回答あり）

追加試験	回答数
墨汁染色	35
グラム染色	6
ギムザ染色	1
ウレアーゼ試験	1
合計	43

【まとめ】

クリプトコックス属は担子菌類に属する酵母様の真菌で、細胞壁の外側に多糖体で構成される厚い莢膜を有するのが特徴である。このため、墨汁染色では菌体の周りが白く抜けて見え、35℃にて 48 時間以上培養するとヒツジ血液寒天培地や真菌用培地上でムコイド状のコロニーを呈する。クリプトコックス症の原因真菌として、*C. neoformans* の他に *C. gattii* があげられる。発生地域としては、*C. neoformans* が世界中に認められるのに対し、*C. gattii* は熱帯や亜熱帯地域、特にオーストラリアやパプアニューギニアなどに限定的に認められていた。しかし、近年、北米において *C. gattii* のアウトブレイクが発生し、発生地域の世界的な拡大傾向が懸念されている。国内においても限定的であるものの *C. gattii* によるクリプトコックス症例が報告されている。*C. neoformans* と *C. gattii* の鑑別には、CGB（L-canavanine glycine bromothymol blue）培地を用いた簡易的同定法、またはリボゾーム RNA 遺伝子の ITS 領域、D1/D2 領域、IGS 領域の塩基配列解析による同定法が用いられる。

HIV 感染患者の脳髄膜炎症例では、発熱や頭痛を認め、嘔気・嘔吐や項部硬直などの髄膜刺激症状、性格変化や意識障害などがみられ、髄液圧の上昇が認められることが多いものの、髄液検査では細胞数の増加、糖の低下や蛋白増加などの典型的な髄膜炎症状が認められない場合も多く、本症例も同様であった。髄液の墨汁染色による菌体確認や培養でクリプトコックスが検出されれば、クリプトコッカス脳髄膜炎の確定診断となる。

今回、典型的な HIV 感染患者に発症したクリプトコッカス脳髄膜炎の検体を試料として選定した。*C. gattii* との鑑別については、HIV 感染患者であることや流行地域への渡航歴もないことから、今回は考慮する必要性はないと考える。菌種同定結果では、参加施設 74 施設中 72 施設（97%）が *C. neoformans* または *Cryptococcus* sp.と回答しており、良好な成績となった。酵母様真菌と回答した 1 施設は、MALDI-biotyper にて測定したが、*C. neoformans* の同定スコアが 1.70 と低かったために菌種確定に至らなかったというケースであった。また、*Candida krusei* と回答した 1 施設は Walk-Away を使用していた。両菌種の生化学性状に共通点は少なく、*C. krusei* は比較的性状陰性反応が多いことから、試料菌株が発育不良の状態で判定したことが誤解答に繋がった可能性が考えられる。

今回、多くの施設が真菌用培地を使用していたことから、患者背景より「HIV 感染患者に発症したクリプトコッカス脳髄膜炎」を推定し、正確な菌種同定に繋げることができたものと考える。また、今回は凍結乾燥試料であったため莢膜の形成が弱かったが、参加施設のうち 35 施設（47%）が墨汁染色を実施していた。臨床検体でははっきりとした莢膜が認められることが多いため、本菌種の推定は更に容易となるだろう。

クリプトコッカス脳髄膜炎は、我が国においても重要な深在性真菌症であり、かつ死亡率の高い感染症である。髄液検体からの菌体検出が診断に直結するため、臨床検査室の役割は大変重要となる。今回、不正解であった施設においては、患者背景から起因菌を推定し、適切な検査方法を選択することが微生物検査の基本であることを念頭に置き、髄液の培養同

定検査プロセスを見直されることを勧める。

【試料 28】

福岡大学病院　臨床検査部
徳重　智絵美

【はじめに】

試料 28（*Escherihia　coli*）の菌株を対象に実施された。
試料 28 について Imipenem、Meropenem、Ceftazidime、Cefmetazole、Cefepime、Ciprofloxacin、Piperacillin-tazobactam の薬剤感受性試験の報告値を解析した。解析基準には Clinical and Laboratory Standards Institute (CLSI) 2020 年版の勧告（M100-S30）およびそれぞれの薬剤感受性試験方法の使用説明書を用いた。

Ⅰ.試験条件

1.　CLSI 規準

CLSI 規準による *E.coli* の薬剤感受性測定条件を以下に示した。

1）微量液体希釈法

培地：Mueller-Hinton broth
接種方法：コロニーから直接釣菌し、McFarland 0.5 濁度に調整
培養：35℃±2℃、通常大気、16～20 時間

2）ディスク拡散法

培地：Mueller-Hinton agar
接種方法：コロニーから直接釣菌し、McFarland 0.5 濁度に調整
培養：35℃±2℃、通常大気、16～18 時間

2.　試験方法の分類

薬剤感受性の方法は、微量液体希釈法とディスク拡散法に分類した。

3. 試料菌株

試料 28 は AmpC 産生の臨床株を用いた。

Ⅱ. 解析

A.施設単位の解析

1. 解析方法[1)]

1）報告値の分類

ディスク拡散法は阻止円直径を報告値として解析した。微量液体希釈法はMIC 値を報告値として解析した。CLSI 30th Edition を表1に示した。薬剤ごとに報告値と CLSI 30th Edition のカテゴリー判定と合致している場合を「適」、報告値と CLSI 30th Edition のカテゴリー判定が合致していない場合を「不適」とした。また、報告値があってもカテゴリー判定が無回答のものは「評価なし」とした。

2）誤差が認められる施設の抽出

CLSI は逸脱率の限度を 20 回に 1 回あるいは 30 回に 3 回以内としている。今回は測定値許容範囲がないため、20 回に 1 回の不適回答頻度を不適回答率基準として採用した。（表 2）

(1)施設ごとの総報告値数と不適報告数、不適回答率を算出した。

(2)二項検定を用い、各施設の不適回答率と不適回答率基準を有意水準 5%で比較した。

(3) 不適回答率基準に比較して有意に大きい不適回答率を示す施設を抽出した。

3）薬剤耐性菌の判別

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）を鑑別できるかを評価した。薬剤耐性菌の評価基準を表 3 に示した。

カルバペネマーゼ産生腸内細菌目細菌（CPE）の鑑別および耐性機構は正解率が 80%を下回ったため評価対象外とした。

4）CLSI の示すブレイクポイントの処方

CLSI（M100-S30）で示されているブレイクポイントと抗菌薬の処方について解析した。

2. 解析結果

1）微量液体希釈法

微量液体希釈法は 70 施設が参加した。微量液体希釈法の報告値を表1のカテゴリー判定と比較した結果、18 施設で Cefepime が不適、3 施設で Meropenem が不適であった。表 2 の評価基準より 15 施設は評価「B」に、3施設は評価「C」とした（表 4）。1 施設は無回答のため「評価なし」とした。他の 51 施設は全ての結果で不適がなかったため評価「A」とした。

2）ディスク拡散法

ディスク拡散法は 10 施設を解析した。ディスク拡散法の報告値を表1のカテゴリー判定と比較した結果、1施設で Cefepime が不適であった。表2の評価基準より同施設は評価「B」とした（表 5）。他の9施設は全ての結果で不適がなかった。

3）薬剤耐性菌

耐性機構の評価を表 6 に示す。

①CRE の鑑別について 74 施設を解析した。感受性結果が CRE に該当し、試料 28 を CRE と判定した施設は 73 施設であり、非 CRE と判定した施設は 1 施設であった。

②CPE の鑑別について、試料 28 はカルバペネマーゼ陰性である。74 施設中57施設が CPE に該当しないと回答し、14 施設が CPE に該当すると回答した。また、カルバペネマーゼ検出試験で modified Carbapenem Inactivation Method（mCIM）法を実施した 54 施設のうち 12 施設が CPE に該当すると回答した。（表 7）

③耐性機構の判別について、耐性機構を回答した 47 施設のうち AmpC 単独が 34 施設、AmpC+その他が 9 施設、ESBL+AmpC、OXA+AmpC、ESBL 単独、KPC 単独がそれぞれ 1 施設であった。

④IPM、MEPM、CAZ、CFPM、CPFX の処方とブレイクポイントを表 8 に示す。74 施設のうち全抗菌薬について正しく処方を回答したのは 6 施設であった。

【まとめ】

感受性の結果から CRE と非 CRE を適切に鑑別できなかった 1 施設は厚生労働省の基準の再確認が必要と思われた。

CPE の鑑別で mCIM を実施し、カルバペネマーゼ陽性とした 14 施設は mCIM の内部精度管理が必要と思われた。

Cefepime は CLSI（M100-S30）において、微量液体希釈法で MIC 値が 4-8μg/mL の場合、カテゴリー判定は「SDD」となるが、3施設が「S」、4施設が「I」、8施設が「R」と判定した。同薬剤で MIC 値が≧16μg/mL の場合、カテゴリー判定は「R」となるが、6 施設が「I」と判定した。また、同薬剤のディスク拡散法は阻止円が≦18mmの場合、カテゴリー判定は「R」となるが、1施設が「S」と判定した。

SDD は CLSI M100-S24 から CFPM のみに設けられた。カテゴリー判定が「I」の表現から「SDD（Susceptible-Dose Dependent）」に変更されており、高用量の投与法では「S」判定となる。臨床側に処方を考慮した感受性結果を報告するのは難しいが、検査室で抗菌薬やブレイクポイントごとの投与方法について知っておく必要はあると思われた。

表1. CLSI 30th Edition

薬剤	阻止円（mm）				MIC値（μg/mL）			
	S	SDD	I	R	S	SDD	I	R
Imipenem	≧23		20-22	≦19	≦1		2	≧4
Meropenem	≧23		20-22	≦19	≦1		2	≧4
Ceftazidime	≧21		18-20	≦17	≦4		8	≧16
Cefmetazole	≧16		13-15	≦12	≦16		32	≧64
Cefepime	≧25	19-24		≦18	≦2	4-8		≧16
Ciprofloxacin	≧26		22-25	≦21	≦0.25		0.5	≧1
Piperacillin-tazobactam	≧21		18-20	≦17	≦16/4		32/4-64/4	≧128/4

表2. 評価基準

薬剤感受性

評価基準	判定
すべての薬剤が「適」	A
７薬剤のうち１薬剤が「不適」	B
６薬剤のうち１薬剤が「不適」	
５薬剤のうち１薬剤が「不適」	
４薬剤のうち１薬剤が「不適」	
７薬剤のうち２薬剤が「不適」	C
７薬剤のうち３薬剤が「不適」	
６薬剤のうち２薬剤が「不適」	
６薬剤のうち３薬剤が「不適」	
５薬剤のうち２薬剤が「不適」	
４薬剤のうち２薬剤が「不適」	
７薬剤のうち４薬剤以上が「不適」	D
６薬剤のうち４薬剤以上が「不適」	
５薬剤のうち３薬剤以上が「不適」	
４薬剤のうち３薬剤以上が「不適」	

表3. 評価基準

薬剤耐性菌

	報告回答	判定
CRE該当・非該当	該当	A
	非該当	D
CPE該当・非該当	評価対象外	
耐性機構	評価対象外	

表4. 微量液体希釈法で不適結果を報告した施設

施設番号	薬剤	報告結果（μg/mL）	カテゴリー	判定	評価
1	CFPM	8	S	不適	B
2	CFPM	8	R	不適	B
3	MEPM	8	I	不適	C
	CFPM	8	R	不適	
4	CFPM	16	I	不適	B
5	CFPM	≦8	S	不適	B
6	MEPM	8	I	不適	C
	CFPM	8	S	不適	
7	CFPM	8	S	不適	B
8	CFPM	16	I	不適	B
9	MEPM	8	I	不適	C
	CFPM	8	R	不適	
10	CFPM	8	R	不適	B
11	CFPM	8	R	不適	B
12	CFPM	8	R	不適	B
13	CFPM	16	I	不適	B
14	CFPM	8	R	不適	B
15	CFPM	16	I	不適	B
16	CFPM	16	I	不適	B
17	CFPM	16	I	不適	B
18	CFPM	8	I	不適	B

表5. ディスク拡散法で不適結果を報告した施設

施設番号	薬剤	報告結果(mm)	ｶﾃｺﾞﾘｰ	判定	評価
19	CFPM	15mm	S	不適	B

表6. 耐性機構の評価

	該当・非該当	施設数	判定
CRE	該当	73	A
	非該当	1	D
	無回答	0	ー
CPE	該当	14	評価対象外
	非該当	57	
	無回答	3	
耐性機構	AmpC	34	評価対象外
	ESBL+AmpC	1	
	OXA+AmpC	1	
	AmpC+その他	9	
	ESBL	1	
	KPC	1	
	その他	8	
	無回答	19	

表7. カルバペネマーゼ検出試験

CPE 該当・非該当	カルバペネマーゼ検出方法	施設数
該当	modified Carbapenem Inactivation Method（mCIM）法	12
	CPE選択培地	2
非該当	modified Carbapenem Inactivation Method（mCIM）法	42
	遺伝子検査	4
	ディスク（SMA）法	2
	イムノクロマトグラフィー法	1
	その他	6
	無回答	2
無回答	無回答	3

表8. ブレイクポイントの処方

試料	抗菌薬	400mgを12時間ごと	500mgを6時間ごと	500mgを12時間ごと	1gを8時間ごと	1gを12時間ごと	2gを8時間ごと	2gを12時間ごと
28	Imipenem		●		●			
	Meropenem				●			
	Ceftazidime				●			
	Cefepime				●	●	●	●
	Ciprofloxacin	●		●				

微生物検査部門　試料25施設 報告値

施設番号	設問No	同定菌名
1002	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1004	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1006	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1010	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1012	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1015	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1018	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1031	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1034	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1035	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1038	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1039	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1040	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1046	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1051	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1054	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1062	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1072	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1073	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1094	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1102	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1300	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1301	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1302	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1313	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1315	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1316	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵

施設番号	設問No	同定菌名
1325	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1329	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1330	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1337	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1343	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1355	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1356	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1357	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1362	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1368	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1391	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1402	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1404	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1505	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1506	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1509	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1511	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1513	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1529	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1532	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1563	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1901	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1902	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1903	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1909	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
1911	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
2002	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵

微生物検査部門　同定試料25施設報告値

施設番号	設問No	同定菌名
2006	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
2008	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
3022	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
3048	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
3055	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
3056	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
3907	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
4002	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
4038	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
4042	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
5005	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
5006	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
6008	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
6015	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
7002	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
7011	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
7902	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
8004	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵
8022	症例1	*Salmonella serovar Typhi*
	症例2	ビルハルツ住血吸虫卵

微生物検査部門　同定試料26施設報告値

施設番号	同定菌名
1002	Streptococcus sp
1004	Granulicatella adiacens
1006	Granulicatella adiacens
1010	Granulicatella adiacens
1012	Granulicatella adiacens
1015	Granulicatella adiacens
1018	Granulicatella adiacens
1031	Granulicatella adiacens
1034	Granulicatella adiacens
1035	Granulicatella adiacens
1038	Granulicatella adiacens
1039	Granulicatella adiacens
1040	グラム陽性球菌(連鎖球菌)
1046	Granulicatella adiacens
1051	Granulicatella adiacens
1054	Granulicatella adiacens
1062	Granulicatella adiacens
1072	Granulicatella sp
1073	Granulicatella adiacens
1094	Granulicatella adiacens
1102	Granulicatella adiacens
1300	Granulicatella adiacens
1301	Streptococcus intermedius
1302	Streptococcus sp
1313	Granulicatella adiacens
1315	Granulicatella adiacens
1316	Granulicatella adiacens
1325	Granulicatella adiacens
1329	Granulicatella adiacens
1330	Staphylococcus sp
1337	Granulicatella adiacens
1343	Granulicatella adiacens
1355	Streptococcus intermedius
1356	Streptococcus anginosus
1357	Granulicatella adiacens
1362	Granulicatella adiacens
1368	Streptococcus sp
1391	Granulicatella adiacens
1402	Granulicatella adiacens
1404	Granulicatella adiacens
1505	Granulicatella adiacens
1506	Granulicatella adiacens
1509	Granulicatella adiacens
1511	Granulicatella sp
1513	Granulicatella adiacens
1529	Granulicatella adiacens
1532	Granulicatella adiacens
1563	Granulicatella adiacens
1901	Granulicatella adiacens
1902	Granulicatella adiacens
1903	Granulicatella adiacens
1909	Granulicatella adiacens
1911	Granulicatella adiacens
2002	Granulicatella adiacens
2006	Granulicatella adiacens
2008	Granulicatella adiacens
3022	Granulicatella adiacens
3048	Abiotrophia sp
3055	Granulicatella adiacens
3056	Granulicatella sp
3907	Granulicatella adiacens
4002	Granulicatella adiacens
4038	グラム陽性球菌(連鎖球菌)
4042	Granulicatella adiacens
5005	Granulicatella adiacens
5006	Granulicatella adiacens
6008	Granulicatella adiacens
6015	グラム陽性球菌
7002	Granulicatella adiacens
7011	Granulicatella adiacens
7902	Granulicatella adiacens
8004	Granulicatella adiacens
8022	グラム陽性球菌
9046	Granulicatella adiacens

微生物検査部門　同定試料27施設報告値

施設番号	同定菌名
1002	Cryptococcus neoformans
1004	Cryptococcus neoformans
1006	Cryptococcus neoformans
1010	Cryptococcus neoformans
1012	Cryptococcus neoformans
1015	Cryptococcus neoformans
1018	Cryptococcus neoformans
1031	Cryptococcus neoformans
1034	Cryptococcus neoformans
1035	Cryptococcus sp
1038	Cryptococcus neoformans
1039	Cryptococcus sp
1040	Cryptococcus neoformans
1046	Cryptococcus sp
1051	Cryptococcus neoformans
1054	Cryptococcus neoformans
1062	Cryptococcus neoformans
1072	Cryptococcus neoformans
1073	Cryptococcus neoformans
1094	Cryptococcus neoformans
1102	Cryptococcus neoformans
1300	酵母様真菌
1301	Cryptococcus neoformans
1302	Cryptococcus sp
1313	Cryptococcus neoformans
1315	Cryptococcus neoformans
1316	Cryptococcus sp
1325	Cryptococcus neoformans
1329	Cryptococcus neoformans
1330	Cryptococcus sp
1337	Cryptococcus neoformans
1343	Cryptococcus neoformans
1355	Cryptococcus neoformans
1356	Candida krusei
1357	Cryptococcus neoformans
1362	Cryptococcus neoformans
1368	Cryptococcus neoformans
1391	Cryptococcus neoformans
1402	Cryptococcus neoformans
1404	Cryptococcus neoformans
1505	Cryptococcus neoformans
1506	Cryptococcus neoformans
1509	Cryptococcus neoformans
1511	Cryptococcus neoformans
1513	Cryptococcus neoformans
1529	Cryptococcus neoformans
1532	Cryptococcus neoformans
1563	Cryptococcus neoformans
1901	Cryptococcus neoformans
1902	Cryptococcus neoformans
1903	Cryptococcus neoformans
1909	Cryptococcus neoformans
1911	Cryptococcus neoformans
2002	Cryptococcus neoformans
2006	Cryptococcus neoformans
2008	Cryptococcus neoformans
3022	Cryptococcus neoformans
3048	Cryptococcus neoformans
3055	Cryptococcus neoformans
3056	Cryptococcus neoformans
3907	Cryptococcus neoformans
4002	Cryptococcus neoformans
4038	Cryptococcus sp
4042	Cryptococcus neoformans
5005	Cryptococcus neoformans
5006	Cryptococcus neoformans
6008	Cryptococcus neoformans
6015	Cryptococcus neoformans
7002	Cryptococcus neoformans
7011	Cryptococcus neoformans
7902	Cryptococcus neoformans
8004	Cryptococcus neoformans
8022	Cryptococcus sp
9046	Cryptococcus neoformans

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1002	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1004	28	1	該当	IPM	12mm	≧16
		2		MEPM	12mm	4
		3		CAZ	0mm(認められない)	≧64
		4		CMZ	0mm(認められない)	≧64
		5		CFPM	18mm	8
		6		CPFX	12mm	≧4
		7		PIPC/TAZ	0mm(認められない)	≧128
1006	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1010	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
1012	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
1015	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1018	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
1031	28	1	該当	IPM		8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1034	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64
1035	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		>64
1038	28	1	該当	IPM		
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1039	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1040	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1046	28	1	該当	IPM	13mm	
		2		MEPM	14mm	
		3		CAZ	0mm(認められない)	
		4		CMZ	0mm(認められない)	
		5		CFPM		
		6		CPFX	0mm(認められない)	
		7		PIPC/TAZ	0mm(認められない)	
1051	28	1	該当	IPM	14mm	
		2		MEPM	13mm	
		3		CAZ	0mm(認められない)	
		4		CMZ	0mm(認められない)	
		5		CFPM		
		6		CPFX	0mm(認められない)	
		7		PIPC/TAZ	14mm	
1054	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1062	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		4
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1072	28	1	該当	IPM		＞2
		2		MEPM		＞2
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		＞16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		＞64
1073	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1094	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
1102	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
1300	28	1	該当	IPM		8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞16
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		＞4/64
1301	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		≧8
		3		CAZ		≧16
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		16
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1302	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64/4

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1313	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		＞16
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		≦8
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64
1315	28	1	該当	IPM		＞2
		2		MEPM		＞2
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64
1316	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
1325	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1329	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞16
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64/4
1330	28	1	非該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		>64
1337	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1343	28	1	該当	IPM		＞2
		2		MEPM		＞2
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		＞16
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1355	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		>4/64
1356	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		>64
1357	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1362	28	1	該当	IPM	15mm	8
		2		MEPM	15mm	4
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1368	28	1	該当	IPM	12mm	
		2		MEPM	14mm	
		3		CAZ	0mm(認められない)	
		4		CMZ	0mm(認められない)	
		5		CFPM		
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		
1391	28	1	該当	IPM		＞16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		
		4		CMZ		＞64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		＞4
		7		PIPC/TAZ		
1402	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞16
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64
1404	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1505	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1506	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>32
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
1509	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		>64
1511	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1513	28	1	該当	IPM		>2
		2		MEPM		>2
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		>64
1529	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		＞16
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64
1532	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧4
1563	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
1901	28	1	該当	IPM		8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		＞64
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64-4
1902	28	1	該当	IPM		≧4
		2		MEPM		≧4
		3		CAZ		≧16
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		16
		6		CPFX	0mm(認められない)	
		7		PIPC/TAZ		≧128
1903	28	1	該当	IPM		＞2
		2		MEPM		＞2
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		≧16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		＞64
1909	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
1911	28	1	該当	IPM	15mm	8
		2		MEPM	15mm	4
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
2002	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞32
		4		CMZ		＞64
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞8
		7		PIPC/TAZ		＞64
2006	28	1	該当	IPM		≧16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		≧64
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		8
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		
2008	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞32
		4		CMZ		＞64
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞8
		7		PIPC/TAZ		＞64/4

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
3022	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>4
		7		PIPC/TAZ		>64
3048	28	1	該当	IPM		＞2
		2		MEPM		＞2
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		16
		6		CPFX	0mm(認められない)	
		7		PIPC/TAZ		＞64
3055	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		>4
		3		CAZ		>8
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64/4
3056	28	1	該当	IPM		≧8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		≧16
		4		CMZ		≧64
		5		CFPM		≧32
		6		CPFX		≧4
		7		PIPC/TAZ		≧128
3907	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
4002	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		
		5		CFPM		16
		6		CPFX		
		7		PIPC/TAZ		
4038	28	1	該当	IPM		＞8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		＞8
		4		CMZ		＞32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		＞2
		7		PIPC/TAZ		＞64
4042	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>128/4

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
5005	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		>16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
5006	28	1	該当	IPM		16
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>64
		4		CMZ		>64
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>64
		7		PIPC/TAZ		>128/4
6008	28	1	該当	IPM		>2.0
		2		MEPM		>2.0
		3		CAZ		>8.0
		4		CMZ		>32.0
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2.0
		7		PIPC/TAZ		>64.0
6015	28	1	該当	IPM	12mm	
		2		MEPM	12mm	
		3		CAZ	0mm(認められない)	
		4		CMZ	0mm(認められない)	
		5		CFPM	15mm	
		6		CPFX	0mm(認められない)	
		7		PIPC/TAZ	13mm	
7002	28	1	該当	IPM		>8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		16
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
7011	28	1	該当	IPM		8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		>32
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64
7902	28	1	該当	IPM		8
		2		MEPM		4
		3		CAZ		>64
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64-4
8004	28	1	該当	IPM		8
		2		MEPM		8
		3		CAZ		>16
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		>2
		7		PIPC/TAZ		>64/4

施設	試料	番号	薬剤耐性菌 CRE該当・非該当	薬剤	薬剤感受性試験	
					ディスク拡散法	微量液体希釈法
					報告値	報告値
8022	28	1	該当	IPM		4
		2		MEPM		4
		3		CAZ		>1
		4		CMZ		>32
		5		CFPM		8
		6		CPFX		>4
		7		PIPC/TAZ		128
9046	28	1	該当	IPM	13mm	16
		2		MEPM	13mm	8
		3		CAZ	0mm(認められない)	>32
		4		CMZ	0mm(認められない)	>64
		5		CFPM	15mm	16
		6		CPFX	0mm(認められない)	>8
		7		PIPC/TAZ	12mm	>128/4

［生理検査］

項　目　別　解　析

生理機能検査部門

社会医療法人長門莫記念会 長門記念病院　濱野　貴磨
産業医科大学病院　早原　千恵

【評価基準について】

報告のあった施設からの回答を集計し、その正答率をもとに以下のとおり評価基準を設定した。

評 価 対 象：評価 A、評価 D

正答率 60%以上　過半数の施設で正解が得られている

参 考 評 価：評価 A、評価 C

正答率 50～60%　過半数の施設で正解が得られているが、設問や選択肢の表現に問題があったことも考えられる

評価対象外：

正答率 50%未満　出題者の意図や設問、あるいは選択肢の表現に問題があったことも考えられる

回答分布

設問 1	**選択肢**	**施設数**
	心房細動	37
	心房粗動	10
	完全房室ブロック	21
	心房頻拍	82
	心室頻拍	0

設問 2	**選択肢**	**施設数**
	心室性期外収縮 2 連発（左室起源）	133
	心室性期外収縮 2 連発（右室起源）	17
	上室性期外収縮	0
	完全右脚ブロック	0
	アーティファクト	0

設問 3	選択肢	施設数
	下壁梗塞	145
	心膜炎	3
	肥大型心筋症	2
	たこつぼ型心筋症	0
	高カリウム血症	0

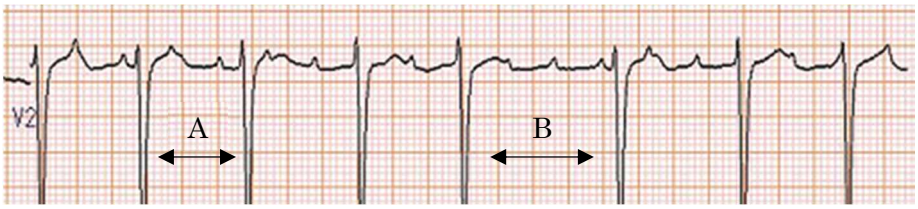
設問 4	選択肢	施設数
	右軸偏位	61
	右室肥大	15
	左室肥大	0
	S 波 up stroke	71
	右脚ブロック	3

設問 5	選択肢	施設数
	左脚ブロック	0
	脚ブロックを伴う上室性頻拍	52
	アーティファクト	0
	変行伝導を伴う上室性期外収縮	2
	心室頻拍	96

設問 1.【不整脈関連】正解：心房頻拍

（参考評価：正答率 54.7%）

88 歳男性。安静時の呼吸苦および倦怠感を認め、うっ血性心不全、誤嚥性肺炎疑いで紹介受診。外来受診時の 12 誘導心電図です。P 波に関しては、ほぼ同じ調律で頻拍していますが、R 波に関しては、A の調幅と、B の調律幅が存在します。PR の連結性からは正常洞調律のような連結性は認められません。胸部誘導では PR 間隔が次第に延長し、R 波が脱落しているように見えます。その結果、少し間隔の空いた B 調律になり、そこからまた、PR 間隔が次第に延長していることが確認できます。以上より、AT + Wenckebach 型房室ブロックと判読できます。本症例のように、Wenckebach 型房室ブロックを認める場合、AT の確定につながるようです。AT の鑑別に迷う場合は、ホルター心電図等で Wenckebach 型房室ブロックを確認することも一つの方法となります。



設問 2.【不整脈関連】正解：心室性期外収縮 2 連発（左室起源）

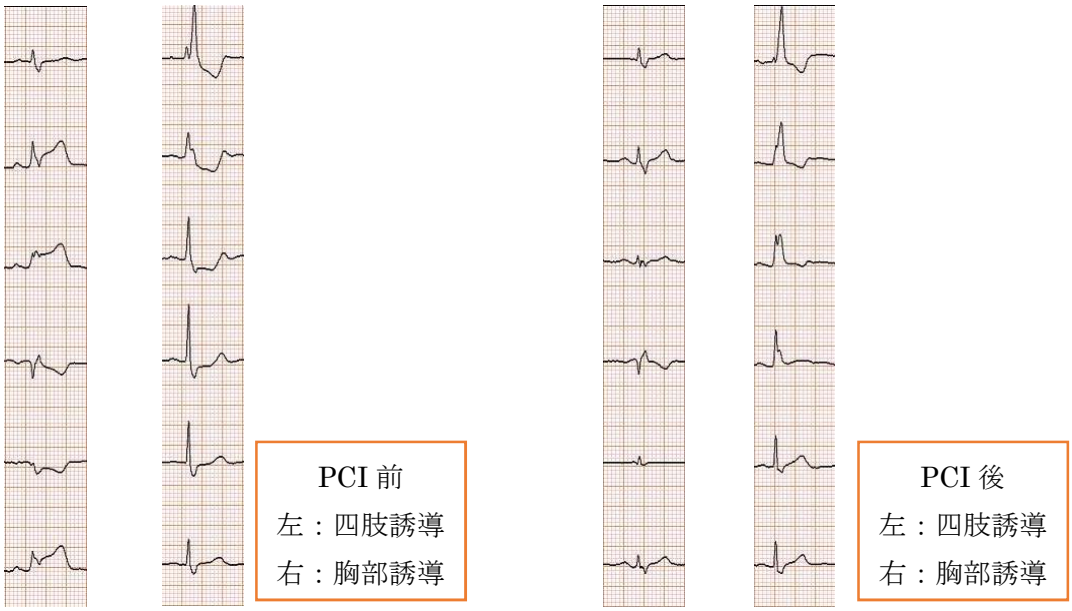
（評価対象：正答率 88.7%）

四肢誘導 4、5 拍目および、胸部誘導 3、4 拍目に P 波を認めず幅の広い wide QRS 波の 2 連発を認めます。これら幅の広い QRS 波（心室性期外収縮）は、V1 誘導で陽性波高が高く陰性 T 波を認めることから右脚ブロック型と推測されます。一般的に心室性期外収縮の起源は左脚ブロック型では右室由来、右脚ブロック型では左室由来とされています。

設問 3.【虚血関連】正解：下壁梗塞

（評価対象：正答率 96.7%）

70 歳男性。早朝起床時より胸部違和感。冷汗を伴う 5 分程度の胸痛を数回繰り返していた。かかりつけ医受診後、当院へ紹介受診した際の 12 誘導心電図です。V1、V2 で RSR'パターンおよび陰性 T 波を認めます。完全右脚ブロックです。Ⅱ、Ⅲ、aVf 誘導で ST 上昇を認め、AMI（下壁梗塞）が疑われたため、CAG 目的で転院となりました。CAG の結果、Seg2 に 99%の高度狭窄を認めました。下壁梗塞の所見を認めた場合は、右室梗塞合併の可能性も考



慮し、必要に応じて追加誘導（右側誘導）での記録を行なうことが大切です。

設問 4.【不整脈関連】正解：右軸偏位

（評価対象外：正答率 40.7%）

15 歳男性。動悸、胸部不快感を自覚。外来において検査を実施したところ、PVC の頻発を認めた。以前、家族内（姉）に Vf による心肺停止のイベントがあります。このイベントを契機に家族内を精査したところ、父親、長女および次女から PKP2 遺伝子変異を検出。本患者も入院時の遺伝子検査で PKP2 遺伝子変異を検出しており、不整脈原性右室心筋症（ARVC）の診断に至っています。ARVC を心電図波形のみで診断することは困難ですが、特徴的な所見としては、脱分極異常（V1～V3 における ε 波：QRS 波形と T 波の間に認められる再現性のある低電位波形）や、加算平均心電図における遅延電位、左脚ブロック型 VT などが挙げられます。ε 波は低振幅のノッチ状波形として確認されるため、心電計のフィルター設定によっては消失することもありますので注意が必要です。

選択肢 4 については、S 波立ち上がり時間の遅延を意味する delayed S 波 upstroke と表現すべきでしたが、S 波 upstroke と表記してしまったため混乱を招いてしまったようです。

設問 5.【不整脈関連】正解：心室頻拍

（評価対象：正答率 64.0%）

心拍数約 120/min の wide QRS 頻拍を認めます。QRS 波形は右脚ブロック型、aVR 誘導で陽性波高が高くなっているのが分かります。通常、aVR 誘導は心臓の興奮ベクトルを遠ざかるように表現しているため、正常伝導時は陰性波形として記録され、速やかに立ち下がる Q 波となります。本症例の aVR 誘導における QRS 波は陽性波形を呈しており、立ち上がりも緩やかとなっているため、心室頻拍（心尖部起源）が疑われます。wide QRS 頻拍をみた場合は P 波の有無や房室解離、心室捕捉、融合収縮などの所見について注意深い観察が必要となります。



九州臨床検査精度管理研究会

〒812-8582　福岡県福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号
九州大学病院 検査部内

E-mail：secretariat@kyushuqc.com
FAX：092(642)5772